ISSN 2185-4130

OUT & SAFE

No. 64

２０１２（平成24年）

全日本大学準硬式野球連盟

OUT & SAFE

No.64 2012

第64回全日本大学準硬式野球選手権大会

RBA

第64回全日本大学準硬式野球選手権大会

平成24年８月26日～　愛 知 県

優　勝　中 央 大 学

準優勝　甲 南 大 学

第64回全日本大学準硬式野球選手権大会

平成24年８月26日～　愛 知 県

開　会　式

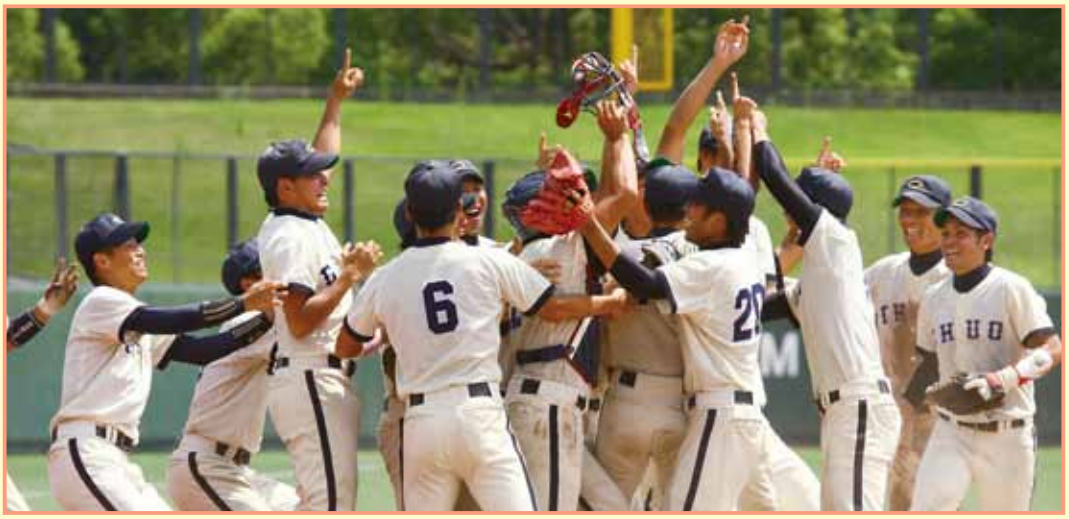
選 手 宣 誓

優勝旗授与

閉　会　式

第64回全日本大学準硬式野球選手権大会

平成24年８月26日～　愛 知 県



清瀬杯第44回全日本大学選抜準硬式野球大会

平成24年8月18日～　石 川 県

優　勝　群馬大学教育学部

準優勝　愛知教育大学

清瀬杯第44回全日本大学選抜準硬式野球大会

平成24年8月18日～　石 川 県

主　将　会　議

開　　会　　式

選　手　宣　誓

清瀬杯第44回全日本大学選抜準硬式野球大会

平成24年8月18日～　石 川 県

第30回全日本大学9ブロック対抗準硬式野球大会

平成24年11月16日～　香 川 県

優　勝　関 東 選 抜

準優勝　東 海 選 抜

第30回全日本大学9ブロック対抗準硬式野球大会

平成24年11月16日～　香 川 県

主　将　会　議

選　手　宣　誓

閉　会　式

目　　次

第64回全日本大学準硬式野球選手権大会 …… 2

清瀬杯第44回全日本大学選抜準硬式野球大会 …… 17

第30回全日本大学９ブロック対抗準硬式野球大会 …… 26

北海道地区平成24年度大会成績 …… 33

東 北 地 区　　〃 …… 39

関 東 地 区　　〃 …… 49

北信越地区　　〃 …… 109

東 海 地 区　　〃 …… 115

関 西 地 区　　〃 …… 129

中 国 地 区　　〃 …… 169

四 国 地 区　　〃 …… 177

九 州 地 区　　〃 …… 183

平成24年度加盟校一覧表 …… 209

学連出身高校野球指導者一覧表 …… 211

全日本大学準硬式野球選手権大会戦績表 …… 213

清瀬杯全日本大学選抜準硬式野球大会戦績表 …… 217

全日本大学９ブロック対抗準硬式野球大会戦績表 …… 220

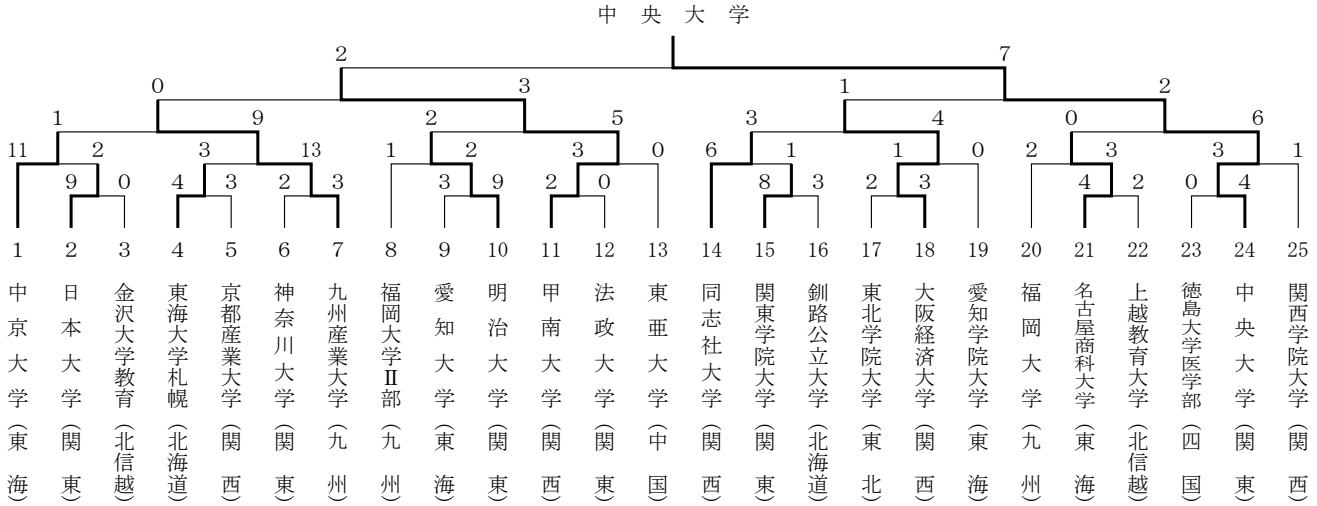
平成24年度役員名簿 …… 222

全日本大学軟式野球協会規約 …… 223

全日本大学準硬式野球連盟規約 …… 225

第64回全日本大学準硬式野球選手権大会

会期：平成24年８月26日㈰～31日㈮
会場：瑞穂公園野球場、熱田神宮公園野球場
半田市民球場、瀬戸市民球場
豊田運動公園野球場



◎８月27日　瑞穂球場

第１試合

金沢大学教育学部　０００００００００｜０
日 本 大 学　１００４１２０１×｜９

（金）宮口－和田
（日）山崎・村上－加藤

金沢大学教育学部		打	安	点	振	球
⑷	山野	4	1	0	0	0
⑵	和田	3	1	0	1	0
⑴	宮口	4	2	0	2	0
⑹	酒井	3	0	0	2	0
代	北野	1	0	0	1	0
⑻	木下	3	0	0	1	0
代	小楠	1	0	0	0	0
⑸	山本	3	0	0	2	0
⑺	吉木	2	0	0	0	1
⑶	磯	2	0	0	1	0
⑼	廣瀬	2	0	0	1	0
代・９	鍛冶	1	0	0	0	0
計		29	4	0	11	1

投手	回	打	安	三	四	責
宮口	8	41	8	5	7	7

日本大学		打	安	点	振	球
⑹	槙原	4	3	1	1	1
⑺	高柳	2	0	0	0	1
代・７	嘉野	1	0	0	1	0
⑻	大崎	4	1	1	0	1
8	片山	0	0	0	0	0
⑼	本木	4	1	3	1	1
9	文	0	0	0	0	0
⑷	鹿田	4	0	0	0	1
⑵	加藤	2	0	0	0	2
⑶	堀野	2	2	0	0	0
代	杉山	1	0	0	0	0
5	東條	0	0	0	0	0
⑸	古田	0	0	1	0	0
代・３	宗像	1	0	0	0	0
⑴	山崎	4	1	1	2	0
1	村上	0	0	0	0	0
計		29	8	7	5	7

投手	回	打	安	三	四	責
山崎	6	22	3	9	1	0
村上	3	10	1	2	0	0

（戦評）日本大学が初回に内野ゴロの間に１点を先制し、４回には山崎、槙原の連続タイムリーなどで４点を追加した。その後もスクイズなどで追加点を重ね試合を優位に進めていった。金沢大学は日本大学の山崎、村上投手のテンポの良いピッチングの間に得点することができなかった。

第２試合

東海大学札幌校　００４０００００００｜４
京都産業大学　０００１２００００００｜３

（札）浜田・千葉・島津・保坂－名取
（京）川口－深井
☆三塁打　保坂（札）、松田（京）

東海大学札幌校		打	安	点	振	球
⑼	谷口	3	1	0	1	0
⑸・６・１	保坂	4	1	0	3	0
⑺	島川	2	0	3	0	0
代	片桐	1	0	0	0	0
5	久保田	0	0	0	0	0
⑻・７	望月	4	0	1	2	0
⑶	沼田	3	2	0	0	1
⑹・８・６	関口	4	1	0	0	0
⑵	名取	4	1	0	0	0
⑴	浜田	2	0	0	0	0
代	七戸	1	0	0	0	0
1	千葉	0	0	0	0	0
代	原	1	0	0	0	0
1	島津	0	0	0	0	0
⑷	唐澤	3	0	0	0	0
計		32	6	4	6	1

投手	回	打	安	三	四	責
浜田	5	21	5	1	0	2
千葉	2	6	2	1	0	0
島津	1	4	1	0	0	0
保坂	1	4	1	1	0	0

京都産業大学	打	安	点	振	球
⑺ 渡 邊	4	2	0	0	0
⑷ 松 田	4	1	1	0	0
⑹ 岡 田	4	1	1	0	0
⑸ 植 木	4	0	0	0	0
⑵ 深 井	4	2	0	1	0
⑶ 藤 村	3	0	0	1	0
代 山 田	0	0	0	0	0
⑼ 江 藤	4	0	0	1	0
⑴ 川 口	4	2	0	0	0
⑻ 増 田	3	1	1	0	0
計	34	9	3	3	0

投手	回	打	安	三	四	責
川 口	9	33	6	7	1	4

（戦評）東海大札幌は３回に１死満塁から保坂の走者一掃のタイムリースリーベースと島川のスクイズで４点を先制した。一方、京都産業大学も、４回に岡田のタイムリーヒットで１点を返し、続く５回にも増田のタイムリーヒットなどで２点を返し１点差まで詰めよったが東海大札幌の継投の前にあと１点が及ばなかった。

第３試合

神奈川大学　０００００２０００｜２
九州産業大学　００００００００３×｜３

（神）阿部－萩原
（九）小田・船水・岩井－八頭司・高坂

神奈川大学	打	安	点	振	球
⑺ 野 並	4	2	0	0	0
⑹・８ 辻	3	0	0	2	2
⑷ 辻 脇	5	0	1	2	0
⑶ 玉 川	3	0	0	1	2
⑼ 鈴 木	2	0	0	0	1
代・６ 宮 国	2	0	0	0	0
⑸ 中 村	4	1	0	1	0
⑵ 萩 原	3	1	0	1	0
⑴ 阿 部	3	0	0	1	0
⑻・９ 島 田	4	2	0	0	0
計	33	6	1	8	5

投手	回	打	安	三	四	責
阿 部	9	33	6	7	4	0

九州産業大学	打	安	点	振	球
⑼ 紫 垣	4	1	0	1	0
⑹ 荻 野	4	1	0	0	0
⑸ 本 田	4	2	0	0	0
⑶ 田 中	2	0	0	1	2
走 有 川	0	0	0	0	0
⑺ 江 頭	3	0	0	1	1
７ 月 宮	0	0	0	0	0
⑹ 村 田	3	1	0	2	1
走・８ 横 山	0	0	0	0	0
⑵ 八頭司	2	0	0	0	0
２ 高 坂	0	0	0	0	0
⑴ 小 田	0	0	0	0	0
代 山 口	1	0	0	1	0
１ 舩 水	1	0	0	0	0
１ 岩 井	0	0	0	0	0
⑷ 尾 形	3	1	0	1	0
計	27	6	0	7	4

投手	回	打	安	三	四	責
小 田	6	31	5	4	5	2
船 水	2	7	1	2	0	0
岩 田	1	3	0	2	0	0

（戦評）神奈川大学が６回に押し出し四球などで２点を先制した。しかし８回に九州産業大学が２アウトながら２、３塁のチャンスをつくり、相手のミスも重なり一挙３点を挙げ逆転した。最後は継投で神奈川大学を抑えた。

◎８月27日　半田球場

第１試合

愛知大学　１００００１００１｜３
明治大学　１０１１１０４１×｜９

（愛）岡田・延岡・池田－野村
（明）赤尾・中村・小出－伊藤
☆二塁打　高岸（愛）、加藤・船木（明）

愛知大学	打	安	点	振	球
22 加 藤	5	2	0	0	0
10 松 田	4	2	0	2	0
8 荒 川	5	2	0	1	0
17 高 岸	2	2	2	0	1
11 恩 田	3	0	0	0	1
23 小 澤	3	0	0	0	0
2 谷 口	3	1	0	0	0
19 岡 田	2	0	0	2	0
9 野 村	3	1	0	0	0
39 安 藤	1	0	0	0	0
33 山 下	1	1	0	0	0
4 川 満	1	0	0	0	0
16 寺 澤	1	0	0	0	0
14 成 田	1	0	0	0	0
21 澤 入	0	0	0	0	1
計	35	11	2	5	3

投手	回	打	安	三	四	責
岡 田	6	26	7	3	0	3
延 岡	1	9	2	0	3	1
池 田	1	5	0	0	2	1

明治大学	打	安	点	振	球
10 長谷部	4	1	0	0	1
12 岡田昌祥	4	1	0	0	0
7 小 町	3	3	1	0	2
6 斎 藤	3	2	2	0	0
22 伊 藤	3	0	0	0	1
37 加 藤	3	1	0	0	0
4 船 木	3	1	1	1	0
14 品 川	3	0	1	1	0
41 赤 尾	2	0	0	1	0
15 馬 場	0	0	0	0	0
9 佐 伯	1	0	0	0	0
16 小 澤	0	0	0	0	1
計	29	9	5	3	5

投手	回	打	安	三	四	責
赤 尾	7	29	8	3	1	2
中 村	1	6	2	0	1	0
小 出	1	5	1	1	1	1

（戦評）まず愛知大が初回に４番高岸の犠牲フライで先制点を奪い、その裏に明治大学も３番小町のタイムリーヒットで同点。４回に明治大学８番品川のスクイズで２点目が入り、５回にも４番斉藤の犠牲フライで３点目を奪った。愛知大学は６回に４番高岸がタイムリーを放ち、明治大学は７回に４番斉藤のタイムリー、そして７番船木の左オーバーの２点タイムリーツーベース等でこの回４点を奪い、９回にも１点を奪った。

第２試合

甲南大学　０００２００００００｜２
法政大学　００００００００００｜０

（甲）森本－土居
（法）大谷・松田－佐藤
☆二塁打　縣（法）

甲南大学	打	安	点	振	球
4 鈴 木	3	0	0	0	1
1 山 川	4	1	0	1	0
39 勝 田	3	1	1	0	0
5 土 居	4	2	1	1	0
15 小 林	4	0	0	0	0
32 石 原	3	0	0	0	0
8 三 原	3	0	0	0	0
10 森 本	3	0	0	0	0
23 下 根	3	0	0	0	0
計	30	4	2	2	1

投手	回	打	安	三	四	責
森 本	9	35	7	2	3	0

法政大学		打	安	点	振	球
8	縣	3	2	0	0	0
10	鈴木	3	1	0	1	0
1	宮川	3	1	0	0	1
23	茨田	3	0	0	0	1
7	阿久津	4	1	0	1	0
6	金子	4	0	0	0	0
12	佐藤	3	0	0	0	1
24	横山	3	1	0	0	0
11	大谷	1	1	0	0	0
15	落合	1	0	0	0	0
9	木村	1	0	0	0	0
計		29	7	0	2	3

投手	回	打	安	三	四	責
大谷	8	28	3	1	1	0
松田	1	4	1	1	0	0

（戦評）４回に４番土居が右前にタイムリーを放ち先制。続く５番小林のショートゴロの間に２点が入った。甲南、法政両チームともに守備力が高く、甲南大学はピンチになりながらも何度も好守でピンチを乗り切り、法政大学もチャンスであと１本がでなかった。甲南大学の森本投手は法政大学を完封するという力投で２－０で甲南大学が法政大学に勝利した。

◎８月27日　豊田運動公園球場

第１試合

上越教育大学　００１０００１００｜２
名古屋商科大学　０２０００２００×｜４

（上）田川・千田－鈴木・山下
（名）一尾－日比野
☆二塁打　中谷（上）、日比野・中川（名）

上越教育大学		打	安	点	振	球
(9)・7	西川	4	0	0	1	0
8	丸山	0	0	0	0	0
(3)	中谷	4	1	1	0	1
(8)・7	山岸	4	0	0	1	0
(6)・4	仲島	4	0	0	0	0
(4)	橋本	3	0	0	0	2
2	山下	1	0	0	0	0
(5)	本床	4	1	0	1	0
(7)	亀井	2	0	0	1	0
9	佐藤	2	0	0	0	0
(1)	田川	1	0	0	0	0
1	千田	2	0	0	0	0
(2)・6	鈴木	3	1	1	0	1
計		34	3	2	4	4

投手	回	打	安	三	四	責
田川	3	15	5	0	1	2
千田	5	24	5	2	6	2

名古屋商科大学		打	安	点	振	球
(9)	山田	5	2	0	0	1
9	和田	0	0	0	0	0
(7)	藤川	5	1	0	0	2
7	剱	0	0	0	0	0
(3)	安井	5	0	1	0	0
(5)	中川	4	2	0	0	1
(8)	竹内	2	0	0	0	0
代	堂上	1	0	0	1	0
8	長谷川	1	1	0	0	0
(6)	森園	4	0	0	0	0
(2)	日比野	4	1	1	1	1
(4)	坂口	4	1	0	0	2
(1)	一尾	4	2	1	0	0
計		39	10	3	2	7

投手	回	打	安	三	四	責
一尾	9	34	3	4	4	2

第２試合

徳島大学　０００００００００｜０
中央大学　００００１０３００×｜４

（徳）福良・鳥山－石谷
（中）笠継・古賀・清水－勝又・鈴木(悠)
☆本塁打　赤嶺（中）
☆二塁打　日笠（徳）、大湾（中）

徳島大学		打	安	点	振	球
(5)	金澤	4	1	0	1	0
(7)	花畑	4	0	0	2	0
(1)8	福良	4	2	0	1	0
(2)	石谷	4	0	0	0	0
(3)	日笠	3	1	0	0	0
(9)	本城	3	0	0	2	0
(8)	上野	2	0	0	0	0
1	鳥山	1	0	0	0	0
(6)	三原	3	0	0	2	0
(4)	松尾	3	0	0	2	0
計		31	4	0	10	0

投手	回	打	安	三	四	責
福良	6	28	8	2	3	4
鳥山	2	7	0	2	1	0

中央大学		打	安	点	振	球
(6)	鈴木(雄)	4	1	0	1	0
(4)	大湾	4	1	0	1	1
4	福鳥	4	0	0	1	0
(3)	萩原	3	0	0	0	0
代	知花	1	0	0	1	0
5	勝山	0	0	0	0	0
(5)・3	高野	4	1	0	0	1
(7)	藤倉	4	2	0	0	0
(8)	赤嶺	4	1	3	0	0
8	武内	0	0	0	0	0
(9)	崎山	1	0	0	1	0
9	児玉	3	1	0	0	1
(2)	勝又	3	0	0	0	1
2	鈴木(悠)	1	0	0	0	0
(1)	笠継	3	1	0	0	0
1	古賀	0	0	0	0	0
1	清水	0	0	0	0	0
計		39	8	3	5	4

投手	回	打	安	三	四	責
笠継	7	24	4	8	0	0
古賀	1	3	0	2	0	0
清水	1	4	0	0	0	0

◎８月27日　瀬戸市民球場

第１試合

関東学院大学　００１０７０００００｜８
釧路公立大学　０３０００００００｜３

（関）丸山－石塚
（釧）菊池・伊藤・白方－佐藤
☆二塁打　阿蘇（関）、釜萢（釧）

関東学院大学		打	安	点	振	球
6	松本	3	1	0	0	2
5	扇	3	0	1	1	1
4	坂田	5	2	1	0	0
3	大塚	5	2	1	1	0
2	石塚	5	1	0	0	0
9	柴田	2	1	1	0	2
7	阿蘇	4	1	3	0	0
1	丸山	4	0	1	1	1
8	熊	3	1	0	0	0
計		34	9	8	3	6

投手	回	打	安	三	四	責
丸山	9	41	12	7	2	3

釧路公立大学		打	安	点	振	球
3	白方	5	0	0	2	0
6	遠藤	5	2	0	0	0
9	山村	5	3	0	0	0
2	佐藤	5	0	0	3	0
5	新里	5	2	0	0	0
7	高橋	3	0	0	0	0
8	山田	1	0	0	1	2
4	釜萢	4	3	2	1	0
1	菊池	1	1	1	0	0
1	伊藤	1	0	0	0	0
代	長瀬	2	1	0	0	0
計		37	12	3	7	2

投手	回	打	安	三	四	責
菊池	4 2/3	25	8	1	4	8
伊藤	1 1/3	7	0	0	2	0
白方	3	12	1	2	0	0

（戦評）釧路公立大学は２回裏、５番新里の安打をきっかけに８番釜萢、９番菊池の連続タイムリーで３点を先制。５回表、関東学院大学は打者一巡の猛攻で一挙７点を挙げ逆転しその後継投で逃げ切った。

第２試合

東北学院大学　０００００１０１０｜２
大阪経済大学　０００３０００００×｜３

（東）高橋（拳）・小畑－管原
（大）田中・生田－柳生
☆二塁打　渡邊・藤田（東）、山本（大）

東北学院大学		打	安	点	振	球
7	今野	2	1	0	0	1
9	渡邉	3	1	0	1	1
8	大沼	3	1	0	0	1
6	筒井	4	1	1	1	0
3	信夫	3	0	1	0	1
5	藤野	4	1	0	1	0
2	水戸	2	0	0	2	0
代	藤田	1	1	0	0	0
代	坂東	1	0	0	0	0
1	高橋(拳)	1	0	0	0	0
1	小畑	3	2	0	0	0
4	高橋(巧)	3	0	0	1	1
	計	30	8	2	6	5

投手	回	打	安	三	四	責
高橋(拳)	4	22	5	2	6	3
小畑	4	17	2	2	3	0

大阪経済大学		打	安	点	振	球
6	太田	3	1	0	2	2
9	福井	2	0	1	0	2
3	山本	4	1	2	0	0
2	柳生	3	0	0	1	1
8	沖	4	0	0	3	0
7	原	4	1	0	0	0
1	田中	1	0	0	0	3
4	上田	2	1	0	0	1
5	小山	2	1	0	0	0
代	浅野	2	1	0	0	0
	計	27	6	3	6	9

投手	回	打	安	三	四	責
田中	6	23	5	5	4	1
生田	3	13	3	1	1	1

（戦評）大阪経済大学は４回裏、７番田中の四球を足がかりに安打を絡め、２番福井のスクイズ、３番山本の２塁打で３点を先制。投げては田中、生田の継投で東北学院大学を２点に抑え逃げ切った。

◎８月28日　半田球場

第１試合

中京大学　００１０４２０１３｜11
日本大学　１１０００００００｜２

（中）間瀬－大石
（日）江崎・岡島・山崎－加藤
☆本塁打　加藤（日）
☆二塁打　間瀬・鈴木祥２（中）
大崎（日）

中京大学		打	安	点	振	球
(8)	蔭山	5	2	1	0	2
(6)	鈴木(仁)	5	0	0	1	1
(3)	野路	5	4	2	1	0
(7)	鈴木(祥)	5	3	4	0	0
走・7	吉川	0	0	0	0	0
(9)	横島	5	1	2	2	0
走・9	浅野	0	0	0	0	0
(5)	大角	5	3	1	1	0
(2)	大石	5	1	0	0	0
(1)	間瀬	5	2	0	0	0
	計	40	16	10	5	3

投手	回	打	安	三	四	責
間瀬	9	30	4	5	0	2

日本大学		打	安	点	振	球
(6)	槙原	4	1	0	2	0
(7)	高柳	4	1	0	2	0
(8)	大崎	4	1	1	0	0
(9)	本木	3	0	0	0	0
(4)	鹿田	3	0	0	0	0
(2)	加藤	3	1	1	0	0
(3)	堀野	2	0	0	0	0
1	岡島	0	0	0	0	0
1	山崎	1	0	0	0	0
(5)	古田	2	0	0	1	0
走	杉山	1	0	0	0	0
5	秋元	0	0	0	0	0
(1)	江崎	1	0	0	0	0
走・3	宗像	2	0	0	1	0
	計	30	4	2	6	0

投手	回	打	安	三	四	責
江崎	5	24	8	4	2	5
岡島	2/3	4	2	0	1	2
山崎	3 1/3	17	8	2	0	4

（戦評）初回に日本大学３番大崎のタイムリーツーベースで先制し、２回には６番加藤がホームランを放ったが、３回に３番野路がタイムリーを放ち、５回には４番鈴木が右オーバーの３点タイムリー、６回にも鈴木がタイムリーを放ち、８回、９回と中京大学は得点を重ね、11－２で中京大学が勝利した。

第２試合

九州産業大学　００００４０５４｜13
東海大学札幌　０１０２０００００｜３

（８回コールド）

（九）平野・岩井・奥田－高坂・八頭司
（東）投手浜田・千葉・保坂－名取
☆三塁打　本田（九）
☆二塁打　高坂・田中・横山・本田（九）
沼田（東）

九州産業大学		打	安	点	振	球
(8)	紫垣	6	3	2	0	0
(6)	荻野	5	1	0	0	1
(5)	本田	5	4	2	0	0
(3)	田中	5	1	1	0	1
(7)	江頭	3	0	0	1	1
7	月宮	2	1	1	0	0
(8)	林田	3	1	0	0	0
8	横山	2	1	1	1	0
(2)	高坂	5	1	0	0	1
2	八頭司	0	0	0	0	0
(1)	平野	1	1	0	1	0
PH	山口	1	0	0	0	1
PR	有川	0	0	0	0	0
1	岩井	3	1	0	0	1
1	奥田	0	0	0	0	0
(4)	尾形	5	1	0	0	1
	計	46	16	7	3	7

投手	回	打	安	三	四	責
平野	4	21	5	3	4	2
岩井	3	12	2	5	1	0
奥田	1	3	1	1	0	0

東海大学札幌		打	安	点	振	球
(9)	谷口	4	0	0	1	2
(5)・1	保坂	4	0	0	2	0
(8)・7	望月	4	1	0	1	1
(2)	名取	4	2	0	0	0
PR・2	水谷	4	1	0	1	0
(3)	沼田	2	1	0	1	1
(6)	関口	3	1	0	1	1
PH・6	片桐	1	0	0	0	0
(7)	島川	2	1	1	0	0
PH	兜	1	0	0	0	0
8	本間	1	0	0	1	0
(4)	唐澤	4	2	1	1	0
(1)	浜田	3	0	0	1	1
1	千葉	0	0	0	0	0
5	久保田	1	0	0	0	0
	計	38	9	2	10	6

投手	回	打	安	三	四	責
浜田	6 1/3	33	11	1	3	8
千葉	1	7	3	0	1	2
保坂	2/3	6	1	1	3	1

（戦評）先制は東海大学札幌。２回裏、７番島川の右前ヒットにより先制し、４回にも２点を挙げた。しかし５回の表、九州産業大学は２死２塁から、１番紫垣、２番荻野、３番本田、４番田中の４連打で一挙４得点を挙げ逆転する。勢いにのった九州産業大学打線

は、７回、８回にも打者一巡の猛攻でそれぞれ５得点、４得点を追加し、13－３の８回コールドで東海大学札幌を下した。

◎８月28日　瀬戸市民球場
第１試合

福岡大学Ⅱ部	０００００００１００	１
明 治 大 学	０００１００００１×	２

（福）重－三瀬
（明）酒井・小出・赤尾－伊藤

福岡大学Ⅱ部		打	安	点	振	球
⑷	美　口	5	1	0	0	2
⑸	小　島	5	0	0	1	1
⑵	三　瀬	4	2	1	0	0
⑼	腰	4	0	0	0	2
⑶	山　崎	4	0	0	2	0
⑻	田　尻	4	0	0	1	1
⑴	重	4	0	0	1	0
⑺	水　上	4	1	0	1	0
⑹	堀　本	4	0	0	0	1
計		38	4	1	6	7

投手	回	打	安	三	四	責
重	8 2/3	40	6	4	8	2

明治大学		打	安	点	振	球
⑹	長谷部	5	1	0	1	2
⑼	岡田(昌)	5	2	0	0	0
⑺	小　澤	5	1	0	0	1
⑶	齋　藤	5	1	1	1	2
⑵	伊　藤	4	0	0	1	1
⑻	加　藤	4	0	0	1	0
⑸	舟　木	4	1	1	0	0
⑷	品　川	4	0	0	0	2
⑴	酒　井	1	0	0	0	0
代	滝　沢	1	0	0	0	0
⑴	小　出	2	0	0	0	0
計		40	6	2	4	8

投手	回	打	安	三	四	責
酒　井	4	20	2	4	4	0
小　出	3	12	1	1	1	1
赤　尾	2	6	0	0	1	0

（戦評）４回に明治大学は、５番佐藤が出塁し、７番舟木のセカンドへの強襲タイムリーで先制点を挙げた。福岡大学Ⅱ部は７回に３番三瀬のタイムリーによって同点とするが、９回明治大学は４番斉藤のタイムリーでサヨナラ勝ちした。

第２試合

東 亜 大 学	０００００００００	０
甲 南 大 学	０００００００３×	３

（東）幸地－中野
（甲）佐藤・森林－土居
☆二塁打　小林（甲）

東亜大学		打	安	点	振	球
⑺	濱　田	4	0	0	1	0
⑸	上川路	4	0	0	0	0
⑹	末　廣	4	0	0	0	0
⑼	松　本	4	2	0	1	0
⑷	米　永	4	0	0	0	0
⑶	前　田	3	0	0	0	1
⑴	幸　地	3	1	0	0	0
⑵	中　野	3	0	0	0	1
⑻	西　村	3	1	0	0	0
計		32	4	0	2	2

投手	回	打	安	三	四	責
幸　地	8	35	8	9	4	3

甲南大学		打	安	点	振	球
⑻	鈴　木	4	0	0	1	1
⑷	山　川	4	1	0	1	0
⑹	勝　田	4	0	0	1	0
⑵	土　居	4	2	0	1	0
⑶	小　林	4	2	2	0	1
⑸	石　原	4	0	0	0	1
⑺	三　原	4	2	1	0	1
⑴	佐　藤	2	0	0	2	0
⑼	下　根	3	1	0	1	0
代	川　本	1	0	0	1	0
⑴	森　本	1	0	0	1	0
計		35	8	3	9	4

投手	回	打	安	三	四	責
佐　藤	7	25	3	1	0	0
森　林	2	7	1	1	1	0

（戦評）甲南大学は８回。２番山川、３番勝田が出塁し、５番小林の二塁打、７番三原のタイムリーで３点を挙げ、８回まで続いた均衡を崩した。東亜大学は粘りを見せるも、甲南大学ピッチャー佐藤・森林を最後まで打ち崩すことができなかった。

◎８月28日　熱田球場
第１試合

関東学院大学	０００００００１００	１
同 志 社 大 学	１０１００１２１×	６

（関）内藤・丸山－石塚
（同）大山－牧
☆本塁打　土田（同）
☆二塁打　森・金光（同）

関東学院大学		打	安	点	振	球
⑹	松　本	4	0	0	1	0
⑸	扇	4	1	1	0	1
⑷	坂　田	4	0	0	2	1
⑶	大　塚	4	1	0	0	0
⑵	石　塚	4	0	0	2	0
⑼	柴　田	3	1	0	1	0
代	平　田	1	0	0	1	0
⑺	阿　蘇	3	1	0	2	0
代	矢　崎	1	0	0	0	0
⑴	内　藤	3	0	0	1	1
1	丸　山	0	0	0	0	0
代	市　川	1	0	0	1	0
⑻	熊	3	2	0	0	0
計		35	6	1	11	3

投手	回	打	安	三	四	責
内　藤	7	36	13	2	4	5
丸　山	1	5	2	2	0	1

同志社大学		打	安	点	振	球
⑹	森	5	2	1	1	1
⑸	末　澤	5	1	0	1	0
⑷	金　光	5	3	2	1	0
⑶	土　田	5	2	1	1	1
⑺	川　上	5	3	0	0	1
⑼	松　田	4	1	1	0	0
⑻	京	4	1	0	0	0
⑵	牧	4	2	0	0	1
⑴	大　山	4	0	0	0	0
計		41	15	5	4	4

投手	回	打	安	三	四	責
大　山	9	35	6	11	3	1

（戦評）スタンドからの一体感あふれる応援を背に、終始同志社大学のペースで試合が進む。初回に金光のタイムリーで先制すると、３回には４番土田がライトポール際へのホームラン。６回には２番末澤のセンターオーバーの一打。７回にも２点を追加し、８回に金光がダメ押しのタイムリーで６点を奪った。対する関東学院大学は、同志社大学の投手大山のテンポ良い投球に、内野安打による１点に抑えられ、反撃することができなかった。

第２試合

愛知学院大学　０００００００００｜０
大阪経済大学　０００１０００００×｜１

（愛）小松－竹村
（大）生田－柳生
☆二塁打　竹村（愛）

愛知学院大学		打	安	点	振	球
⑼	間　渕	4	0	0	1	2
⑻	新　海	3	0	0	0	1
PH	山　崎	1	0	0	0	0
8	藤　沢	0	0	0	0	0
⑷	新　美	4	1	0	0	1
⑶	中　嶋	4	0	0	2	0
⑺	浦　川	4	1	0	0	1
PR	平　林	0	0	0	0	0
⑸	尾　関	3	0	0	0	0
PH	外　山	1	0	0	1	0
⑹	上　原	3	0	0	2	0
PH	小　浜	1	0	0	1	0
⑵	竹　村	3	1	0	0	0
⑴	小　松	3	1	0	1	0
	計	34	4	0	8	5

投手	回	打	安	三	四	責
小　松	8	28	1	1	1	1

大阪経済大学		打	安	点	振	球
⑹	太　田	4	0	0	0	1
⑼	福　井	3	0	0	1	0
⑸	山　本	3	0	0	0	0
⑵	柳　生	3	1	1	0	0
⑶	大　本	2	0	0	0	0
3	小　川	1	0	0	0	0
⑻	沖	3	0	0	0	0
⑺	原	3	0	0	0	0
⑴	生　田	3	0	0	0	0
⑷	上　田	3	0	0	0	0
	計	28	1	1	1	1

投手	回	打	安	三	四	責
生　田	9	34	4	8	5	0

（戦評）両投手の好投が光る接戦となった。素晴らしい立ち上がりを見せた愛知学院大学の先発投手、小松に対し、大阪経済大学は４回、４番柳生が鮮やかにレフト線へタイムリーを放ち１点を先制する。そして、結局これが決勝点となった。愛知学院大学は再三チャンスを作ったものの、大阪経済大学の生田の前にホームを踏むことはできなかった。愛知学院大学の走塁に生じた一瞬の隙を、大阪経済大学の守備陣は見逃さなかった。

◎８月28日　瑞穂球場

第１試合

名古屋商科大学　０２０００１０００｜３
福 岡 大 学　０００００００２００｜２

（商）中岡－日比野
（福）西依・平野－矢野・笠井
☆二塁打　仲間（福）

名古屋商科大学		打	安	点	振	球
⑹	森　園	5	1	1	0	0
⑺	藤　川	5	0	0	1	1
⑶	安　井	4	0	0	0	0
⑸	中　川	4	1	0	2	1
⑼	竹　内	3	0	0	0	0
代	山　本	1	0	0	0	1
4	金　子	0	0	0	0	0
⑻	長谷川	4	1	0	0	0
⑵	日比野	4	2	0	1	1
⑷	坂　口	3	0	1	0	0
代	杉　原	1	0	0	1	0
9	剱	0	0	0	0	0
⑴	中　岡	4	1	1	0	0
	計	38	6	3	5	4

投手	回	打	安	三	四	責
中　岡	9	37	8	4	1	2

福岡大学		打	安	点	振	球
⑹	西　田	5	1	2	1	1
⑸	高　井	4	1	0	0	0
⑼	西	4	1	0	0	0
⑶	仲　間	4	1	0	0	0
⑻	千　葉	4	0	0	0	0
⑺	岩　田	3	0	0	0	0
7	日　高	0	0	0	0	0
代・7	花　宮	1	0	0	1	0
⑵	矢　野	2	1	0	0	0
代	吉　木	1	1	0	0	0
2	笠　井	1	0	0	0	0
⑴	西　依	2	0	0	0	0
1	平　野	1	1	0	0	0
代	大　澤	1	0	0	1	0
⑷	奈　良	4	1	0	1	0
	計	37	8	2	4	1

投手	回	打	安	三	四	責
西　依	6	27	6	2	2	2
平　野	3	11	0	3	2	0

（戦評）名古屋商科大学は２回に中岡のタイムリーなどで２点を先制し、その後犠牲フライで１点を追加しリードを３点に広げた。一方、福岡大学も７回に２アウトから連打で満塁のチャンスをつくり西田のタイムリーヒットで２点を返し１点差まで詰めよったが、中岡の前にあと１本がでなかった。

◎８月28日　瑞穂球場

第２試合

関西学院大学　１００００００００｜１
中 央 大 学　０００００００３０×｜３

（西）妙見－斉藤
（央）小河原・清水－福澤
☆二塁打　山崎（西）

関西学院大学		打	安	点	振	球
⑻	長　井	5	3	0	0	0
⑷	深　堀	5	2	0	0	0
⑺	高　島	4	0	0	0	0
⑹	山　崎	4	3	1	0	0
⑶	津　田	3	0	0	2	0
代	大　隈	1	0	0	0	0
3	小　平	0	0	0	0	0
⑵	斉　藤	3	1	0	2	1
⑼	中　西	3	0	0	2	0
代・9	弘　中	1	0	0	0	0
⑴	妙　見	3	0	0	1	0
代	谷　口	1	0	0	0	0
⑸	金　田	4	0	0	0	0
	計	37	9	1	7	1

投手	回	打	安	三	四	責
妙　見	8	34	7	5	4	3

中央大学		打	安	点	振	球
⑹	鈴木(雄)	2	1	1	1	0
⑼	児　玉	3	1	0	1	1
⑻	赤　嶺	2	0	0	1	0
代	新　田	1	0	0	1	0
8	武　内	0	0	0	0	1
⑸・3	高　野	4	1	0	0	0
⑺	藤　倉	3	0	0	0	0
7	崎　山	1	0	0	1	0
⑶	萩　原	2	1	0	0	1
走・5	勝　山	1	0	0	0	0
⑵	福　澤	3	1	0	0	1
⑴	小河原	2	0	0	0	0
代	伊　藤	0	0	0	0	0
1	清　水	0	0	0	0	0
⑷	大　湾	2	2	1	0	0
	計	26	7	2	5	4

投手	回	打	安	三	四	責
小河原	7	30	6	7	1	1
清　水	2	8	3	0	0	0

（戦評）初回に関西学院大学が山崎のスクイズで先制。その後６回まで息詰まる投手戦が続いたが、７回に中央大学がスクイズや犠牲フライなどで一挙３点をとり逆転勝利を収めた。

◎８月29日　熱田球場
第１試合

中京大学	００１０００００００	１
九州産業大学	２００４３０００×	９

（中）間瀬・渡辺・片岡－大石・黒島
（九）平倉－高坂
☆本塁打　本田・田中（九）
☆二塁打　林田・柴垣・高坂（九）

中京大学		打	安	点	振	球
（八）	蔭山	4	1	0	0	0
打	吉川	1	0	0	0	0
（六）	鈴木(仁)	2	0	0	0	1
打	長嶺	1	0	0	0	0
走六	森	1	0	0	1	0
（三）	野路	3	1	1	1	0
（七）	鈴木(祥)	4	1	0	1	0
（九）	横島	2	0	0	0	0
二	黒島	2	0	0	0	0
（五）	宮澤	3	1	0	0	0
打	竹内	1	1	0	0	0
（四）	大角	3	0	0	2	0
（二）	大石	2	0	0	1	0
一	渡辺	0	0	0	0	0
一	片岡	2	1	0	1	0
（一）	間瀬	1	1	0	0	0
九	浅野	1	0	0	0	0
打九	山城	2	1	0	1	0
計		35	8	1	8	1

投手	回	打	安	三	四	責
間瀬	３ 2/3	18	5	4	0	5
浅野	１ 1/3	8	4	1	0	2
山城	３	10	0	1	1	0

九州産業大学		打	安	点	振	球
（九）	柴垣	4	1	2	0	0
（六）	荻野	4	0	0	0	0
（五）	本田	4	2	2	0	0
（三）	田中	4	1	2	0	0
（七）	林田	3	1	0	1	0
走七	月宮	1	0	0	0	0
（八）	横山	3	1	0	1	0
（二）	高坂	4	2	1	1	0
（一）	平倉	4	0	0	2	0
（四）	尾形	4	1	2	1	0
計		35	9	9	6	0

投手	回	打	安	三	四	責
平倉	９	37	8	7	1	1

（戦評）九州産業大学が、打力で中京大学を圧倒した。初回３番本田のツーランを皮切りに、４回には４本のヒットを集めて４点を追加。５回には４番田中がレフトへのツーランを放ち、大量９得点をあげて試合を決めた。中京大学は１点を返すにとどまり、最終回に二死満塁のチャンスを作って粘ったものの、及ばなかった。

◎８月29日　熱田球場
第２試合

明治大学	２００００００００	２
甲南大学	２００００１１０１×	５

（明）中村・小出・赤尾－伊藤
（甲）森本・佐藤－土居
☆二塁打　山川３・下根（甲）

明治大学		打	安	点	振	球
（六）	長谷部	3	0	0	0	1
（七）	岡田	3	0	0	1	1
（九）	小町	4	2	0	0	0
（三）	齋藤	3	0	0	1	1
走	露木	0	0	0	0	0
三	馬場	0	0	0	0	0
（二）	伊藤	3	1	1	1	0
（八）	加藤	3	0	0	2	1
（五）	船木	3	0	0	0	1
（四）	品川	3	0	0	1	0
打	小澤	0	0	0	0	1
（一）	中村	2	1	0	0	0
一	小出	0	0	0	0	0
一	赤尾	1	0	0	1	0
打	佐伯	1	1	0	0	0
計		29	5	1	7	6

投手	回	打	安	三	四	責
中村	４ 1/3	19	7	1	3	3
小出	０ 2/3	3	0	0	1	0
赤尾	３	13	6	0	0	2

甲南大学		打	安	点	振	球
（八）	鈴木	3	0	0	1	1
（四）	山川	5	4	2	0	0
（六）	勝田	3	0	1	0	1
（二）	土居	3	3	2	0	1
（三）	小林	4	2	0	0	0
（七）	三原	4	1	0	0	0
（五）	石原	3	0	0	0	1
（一）	森本	3	0	0	0	0
一	佐藤	1	0	0	0	0
（九）	下根	4	3	0	0	0
計		33	13	5	1	4

投手	回	打	安	三	四	責
森本	５	15	3	3	5	2
佐藤	４	13	2	4	2	0

（戦評）両チーム相手投手の立ち上がりを攻め、それぞれ２点ずつを取りあった後は、テンポの良い試合展開となる。その中で甲南大学は５回、６回、８回と着実に得点を重ねていった。好投していた甲南大学先発の森本は、５回の走塁の際に足を負傷。それでも二番手としてマウンドに上がった佐藤が終盤をしっかり締めた。明治大学は２回以降、なかなか好機を作れなかった。

◎８月29日　瑞穂球場
第１試合

同志社大学	００００００００３０	３
大阪経済大学	０００２００１００1x	４

（同）福留・坂田・今井・大山－牧・松本
（大）生田・田中－柳生
☆三塁打　柳生（同）、上田（同）
☆二塁打　西垣（同）

同志社大学		打	安	点	振	球
⑸	末澤	5	1	0	0	1
⑹	森	5	1	0	1	0
⑷	金光	5	1	0	2	1
⑶	土田	5	1	0	0	0
⑺	川上	5	2	0	0	0
⑼	松田	4	2	0	1	0
（走）	萩澤	0	0	0	0	0
⑼	鈴木	0	0	0	0	0
⑻	京	4	0	0	0	1
⑵	牧	3	0	0	0	0
（打）	村山	1	0	0	1	0
⑵	松本	0	0	0	0	0
⑴	福留	1	0	0	0	0
（打）	前田	1	0	0	0	1
（走）	河原崎	0	0	0	0	0
⑴	坂田	0	0	0	0	0
（打）	小倉	1	0	0	0	0
⑴	今井	0	0	0	0	0
（打）	西垣	1	1	3	0	0
（走）	藤井	0	0	0	0	0
⑴	大山	0	0	0	0	0
計		41	9	3	5	4

投手	回	打	安	三	四	責
福留	４	18	4	1	0	2
坂田	２	8	2	1	0	0
今井	２	9	2	3	0	1
大山	２	8	2	0	1	1

大阪経済大学		打	安	点	振	球
⑹	太田	5	0	0	1	0
⑼	小川	5	0	0	0	1
⑶	小川					
⑶	山本	4	1	0	2	0
⑼	福井	1	1	0	0	0
⑵	柳生	5	2	1	1	0
⑺	原	4	0	0	0	0
⑻	沖	4	2	2	1	0
⑸	小山	4	1	0	0	0
⑴	生田	3	0	0	0	0
（打）	若井	1	0	0	0	0
⑴	田中	0	0	0	0	0
⑷	上田	4	4	1	0	0
計		40	11	4	5	1

投手	回	打	安	三	四	責
生田	９	38	7	5	2	3
田中	１	4	2	0	0	0

（戦評）序盤は両チームとも走者を出すが、得点を与えないまずまずの立ち上がりを見せる。試合が動いたのは４回裏、大阪経済大学が３、４番の連打と犠打で１死２、３塁の

チャンスを作ると６番沖の中前適時打で先制し、７回裏にも１点を追加し、３対０とする。しかし９回表、同志社大学は先頭の４番土田が、左安打を放つと後続が繋ぎ２死満塁で、代打西垣が値千金の左中間二塁打を放ち、試合を振り出しにもどす。しかし10回裏、大阪経済大学は上田の安打を足掛かりに１死満塁のチャンスをつくり、４番柳生の遊犠邪飛でサヨナラを決め、勝利を収めた。

◎８月29日　瑞穂球場
第２試合

中央大学	１０００３００１１	６
名古屋商科大学	０００００００００	０

（中）古賀・笠継・清水－鈴木悠・勝又
（名）一尾・中岡－日比野
☆三塁打　崎山（中）
☆二塁打　勝又（中）

中央大学	打	安	点	振	球
⑹　鈴木(雄)	5	1	1	0	0
⑼　児玉	5	1	0	0	0
⑻　武内	5	1	0	1	0
⑸　高野	5	1	0	0	1
⑶　荻原	4	0	0	0	1
(打)　知花	1	0	0	0	1
(走)･⑸　勝山	0	0	0	0	0
⑺　赤嶺	4	1	1	0	2
(打)･⑺　崎山	1	1	1	0	0
⑵　鈴木(悠)	2	0	0	0	0
⑵　勝又	3	1	3	0	0
⑴　古賀	1	0	0	0	0
(打)　山野	1	0	0	0	1
(走)　伊藤	0	0	0	0	0
⑴　笠継	1	0	0	1	0
(打)　柴田	1	1	0	0	0
⑴　清水	0	0	0	0	0
⑷　大湾	4	1	0	1	0
計	43	9	6	3	6

投手	回	打	安	三	四	責
古賀	3	14	2	3	3	0
笠継	4	13	2	3	0	0
清水	2	6	0	2	0	0

名古屋商科大学	打	安	点	振	球
⑶　安井	4	0	0	0	1
⑺　藤川	4	1	0	1	0
⑷　森園	4	0	0	3	1
⑸　中川	4	0	0	1	0
⑻　長谷川	4	0	0	0	1
⑷　坂口	4	0	0	1	0
⑵　日比野	4	1	0	1	0
⑼　竹内	2	0	0	2	0
(打)　金子	1	1	0	0	0
⑼　剱	0	0	0	0	0
⑴　一尾	1	1	0	0	0
(打)　山本	1	0	0	0	0
⑴　中岡	1	0	0	0	0
計	34	4	0	9	3

投手	回	打	安	三	四	責
一尾	5	25	5	3	6	4
中岡	4	17	3	0	1	1

（戦評）初回中央大は、ヒットや相手のエラーをからめて２死満塁のチャンスを作り、６番赤嶺が四球を選び１点を先制する。その裏名商大もヒットや死球などで満塁のチャンスを作るが、ここは、中央大が守りきりピンチをしのいだ。そのまま試合の主導権を握った中央大は、５回に３点８、９回に１点を追加し名商大の追撃から逃げ切り、６対０で勝利を収めた。

◎８月30日　瑞穂球場
第１試合

甲南大学	３０００００００００	３
九州産業大学	０００００００００００	０

（甲）佐藤－土居
（九）小田・岩井－高坂
☆二塁打　月宮（九）

甲南大学	打	安	点	振	球
8　鈴木	4	2	0	1	0
4　山川	4	0	0	1	1
6　勝田	3	0	0	0	0
2　土居	4	1	1	0	0
3　小林	4	2	0	0	0
7　三原	4	1	0	1	0
5　石原	2	0	0	1	2
1　佐藤	4	0	0	3	0
9　下根	3	0	0	2	1
計	32	6	1	9	4

投手	回	打	安	三	四	責
佐藤	9	35	7	4	1	0

九州産業大学	打	安	点	振	球
9　柴垣	4	3	0	0	0
6　萩野	2	0	0	0	0
5　本田	4	1	0	0	0
3　田中	3	0	0	0	0
7　林田	2	1	0	0	0
走　月宮	2	2	0	0	0
8　横山	4	0	0	0	0
2　高坂	4	0	0	1	0
1　小田	0	0	0	0	0
打　山口	1	0	0	1	0
1　岩井	2	0	0	1	0
打　江頭	1	0	0	0	0
4　尾形	2	0	0	0	1
計	31	7	0	3	1

投手	回	打	安	三	四	責
小田	2	13	3	1	3	2
岩井	7	25	3	8	1	0

（戦評）甲南大学が初回に４番土居のレフト前タイムリーで先制し、ヒットとエラー絡みで２点を追加し、３点を先制した。投げては先発の佐藤がテンポのよい投球で９回を投げ切って完封した。明日、初優勝へ向けて昨年の覇者中央大学へ挑む。

◎８月30日　瑞穂球場
第２試合

中央大学	０００００２０００	２
大阪経済大学	０１０００００００	１

（中）小河原・笠継－福澤・勝又
（大）田中・生田－柳生
☆三塁打　児玉（中）
☆二塁打　太田・沖（大）

中央大学	打	安	点	振	球
6　鈴木	3	0	0	1	2
6　勝山	0	0	0	0	0
9　児玉	5	1	2	0	0
8　武内	3	1	0	0	0
PH　山野	1	0	0	0	0
8　崎山	0	0	0	0	1
5　高野	3	1	0	0	1
3　萩原	3	1	0	0	1
7　赤嶺	4	1	0	0	0
PH　知花	1	0	0	0	0
7　藤倉	0	0	0	0	0
2　福澤	3	0	0	0	0
2　勝又	1	0	0	0	0
1　小河原	0	0	0	0	1
PH　柴田	1	1	0	0	0
1　笠継	1	1	0	0	0
4　大湾	2	0	0	0	1
計	31	7	2	1	7

投手	回	打	安	三	四	責
小河原	5	21	4	5	1	1
笠継	4	15	2	4	0	0

大阪経済大学	打	安	点	振	球
6　太田	4	2	0	0	0
9　福井	3	0	0	0	0
3　山本	4	0	0	2	0
3　小川	0	0	0	0	0
7　西山	0	0	0	0	0
2　柳生	4	1	0	1	0
7・3　原	3	0	0	2	0
8　沖	4	1	0	1	0
5　小山	4	1	0	0	0
1　田中	1	0	0	0	1
PH　浅野	1	0	0	0	0
1　生田	0	0	0	0	0
PH　大本	1	0	0	1	0
4　上田	3	1	1	1	0
計	32	6	1	8	1

投手	回	打	安	三	四	責
田中	7	34	6	1	3	2
生田	2	9	1	1	2	0

（戦評）大阪経済大学が２回に９番上田の犠牲フライで１点先制するも、６回に中央大学の２番児玉が２点タイムリー・スリーベースで逆転した。投げては、小河原、笠継の継投で逃げ切り、二連覇へ王手を掛けた。

◎８月31日　瑞穂球場

第１試合

甲南大学	０００００００２０	２
中央大学	０２０１０３１０×	７

（甲）森本・佐藤－土居

（中）清水・小河原－勝又

☆三塁打　高野・大湾（中）

☆二塁打　大湾（中）

甲南大学	打	安	点	振	球
８　鈴木	3	1	0	0	1
４　山川	4	2	0	0	0
６　勝田	4	1	0	1	0
２　土居	4	0	0	0	0
３　小林	3	0	1	0	0
７　三原	4	0	0	1	0
５　石原	4	0	0	0	0
１　森本	2	0	0	1	0
打　川本	1	0	0	0	0
１　佐藤	0	0	0	0	0
９　下根	3	2	0	1	1
打　大路	1	0	0	0	0
計	33	6	1	4	2

投手	回	打	安	三	四	責
森本	6	30	7	3	3	3
佐藤	2	9	2	0	0	1

中央大学	打	安	点	振	球
６　鈴木(雄)	3	1	0	0	2
９　児玉	4	1	0	1	0
７　藤倉	3	0	0	1	0
打・８　武内	2	0	0	1	0
５　高野	4	2	0	0	0
３　萩原	2	1	1	0	0
８・７　赤嶺	4	0	0	0	0
２　勝又	4	2	2	0	0
１　清水	2	1	0	0	1
１　小河原	0	0	0	0	0
４　大湾	4	2	2	0	0
計	32	10	5	3	3

投手	回	打	安	三	四	責
清水	7 0/3	29	4	4	1	2
小河原	1 3/3	8	1	0	1	0

（戦評）２回裏・中央大学の７番勝又のツーランスクイズで２点を先制。その後４回裏に大湾、鈴木、児玉の三連打で１点を追加し、６回裏に９番大湾の長打などで３点を追加し、７回にも萩原の犠牲フライで１点を追加した。投げては清水、小河原の継投で甲南大学を２点に抑え、２年連続の日本一に輝いた。

第64回全日本大学準硬式野球選手権大会を終えて

中央大学準硬式野球部

監督　池田　浩二

第64回全日本大学準硬式野球大会の開催にあたり、全日本大学準硬式野球連盟ならびに担当主幹地区でありました東海地区大学準硬式野球連盟の関係者の皆様による多大なるご支援のもと、実り多き大会が運営され、盛会のもと終了いたしましたこと心より感謝と御礼申し上げます。

我が中央大学は、学生野球の原点である「文武両道」という言葉の意味を深く理解することとともに、多くの関係者の皆様に対して「感謝の気持ち」を忘れず、多くの皆様からの御意見に対して率直に耳を傾けるよう日々指導しております。

このたびは運良く中央大学が２年連続10度目の優勝を達成することが出来ましたのも、私達が所属する東都大学リーグの中において日々激戦を繰り返してきた経験があればこそ、全国大会という大舞台においても臆することなく普段の力を十二分に発揮出来た結果だと思っております。

選手達は１年間を通じて練習・オープン戦・リーグ戦の場において、お互いが話し合い全日本優勝するためには、「今、何をしなければならないのか？」と言う事を考え行動に移せた忍耐力がありました。そして、何事にも諦めず納得いくまで考え続ける大切さも学びました。

2013年の３連覇に向けて、まずは、今まで以上に準硬式野球連盟に所属する全ての大学の模範となれるようあらゆる面において目で観える形で成長しなければならないと思います。また、何事に対しても最後まで諦めない精神・何事にも対しても挑む精神・多くの方々と交わることを最重要課題として研鑽を積み重ねることこそ３連覇も夢ではないと確信いたしております。

最後に、この準硬式野球連盟の活動が未来永劫続く限り、私達中央大学は、清瀬三郎先生をはじめとする多くの先人の方々が築いていただいた「アマチュアイズムの精神」と言うすばらしい伝統を受け継ぎ、真の知識と教養に裏付けされた発想力、精神力、突破力を持ち、世界照準で明るい未来を切り開いていく選手を育て、社会に送り出すことこそ、この準硬式野球界の担う役割の一つでなければならないと確信しております。さらには準硬式野球界から社会に羽ばたく選手に、「準硬式をプレーして良かった！」という誇りと使命感を持って社会の一員として立派に活躍して頂くために、準硬式野球が社会的に高く評価されるとなるよう、より一層全力を尽くして参ります。

今後ともなお一層の御理解御協力を賜れれば幸いに存じます。

第64回全日本大学準硬式野球選手権大会を終えて

中央大学準硬式野球部

主将　鈴木　雄也

第64回全日本大学準硬式野球選手権大会の開催にあたり、ご尽力されました大会関係者の皆様に心より御礼申し上げます。

私たち中央大学は、野球だけに限らず日常生活など全てにおいて「日本一」を目指しています。学業とスポーツを両立し、文武両道を実践することこそ学生スポーツの基本だと認識しております。

昨年、全日本大会で優勝し、今大会ではマークが厳しくなり、接戦になることを予想していました。そうしたプレッシャーが掛かる場面で如何に結果を出し、勝利することが出来るかが今大会のポイントになっていたと思います。「勝つために何をしなければならないのか」、「今、やらなければならないことは何なのか」ということを、部員一人一人が常に考え日々練習に取り組んだ結果が二連覇に繋がったのだと思います。また、練習だけでなく日々の自己の身体のケアや食生活にまで気を使い、万全の状態を常に作ることも心がけました。特に今大会は名古屋で開催されたということで、厳しい暑さの中での連戦になりました。試合以外の時間をいかに過ごし、試合に集中出来るようにするかが重要であったため、宿舎での生活にもより一層気を使いました。

日本一という一つの目標は達成しましたが、私たちはまだまだ満足しておりません。『誰からも応援して戴ける中央大学準硬式野球部』という伝統を後輩たちに引き継いでいくことが、代々部員達が成し遂げるべき責任だと考えております。当たり前のことを当たり前にする、そしてその先にある、三連覇・四連覇を達成出来るように、これからも日々精進していきたいと思います。

私たちが元気に練習や試合に専念できるのも、多くの関係者の方々の多大なるご支援があるからこそであります。「感謝する」と口で言うのは簡単です。如何に行動に表すかが一番重要だと思います。私たち学生に出来ることは全力プレーをお見せし、ひたむきに野球に打ち込むことしかありません。これからも感謝の気持ちを忘れず、全力を尽くしていきます。

第64回全日本選手権大会を主管して
－試合をするのも運営するのも学生が中心－

東海地区連盟会長　鈴木　眞雄

東海地区連盟が、第64回の全日本選手権大会を主管させていただき、順調に大会を終えることができましたことを、参加していただいた選手・マネージャー・役員の皆様、そして、大会の円滑な運営に、多大なご支援をいただきました多くの方々に、主管地区を代表して、心からお礼を申し上げます。

今年の夏の大会の運営に際して、まず、東海地区の一部リーグの大学の主務・女子マネージャーが中心となった「プロジェクトチーム」を組織化し、「試合をするのも、運営するのも主役は、学生である」との方針で、松岡理事長を中心に準備を進めてきました。なかでも、就活があるにも拘らず、３年生の主務・女子マネージャーは、４年生の大会が終わるまで、運営に関わることを快く全員が承知してくれたこと、さらには２年生への引き継ぎにも協力してくれたことを目の当たりにできたことは、学生の教育に関わるものとして、嬉しい限りで、若者に期待することは年長者の役目だと実感しました。

この大会では、パンフレットの内容に、出場大学の部員の写真とチームの紹介と抱負、さらには、運営の中心である学生委員の氏名と決意表明を新たに載せました。これは、これまでの準硬式野球は、どちらかといえば、世間から「ちやほやされることの少ない」野球で、amateur精神に則った地味な活動であったからでもあり、また、連盟の活動がボランティア精神に支えられているために限界はあるのは如何ともしがたいことでありましょう。ここで逆に、地味であったことの良さを、「学生自身が胸をはって、大会のパンフレットを、出身高校、所属大学、就活のPRの資料として、配れること」を期して、この全国大会に関わったすべての学生諸君の顔が見えるパンフレットに挑んだのであります。学生による学生のための準硬式野球であるので、広報活動の主体も学生であることになればとの想いからの企図をしたのであります。

このパンフレットは幸いなことに「品切れとなりました。

期間中の白熱した試合をしていただいた、各大学のチームの皆さんの活躍はとても印象的でありました。この感動を決勝戦まで多くの学生に見てほしいとの想いから、地域の学生にも観戦を要請しました。

また、ゲームの結果を新聞に掲載してもらうことと併せて、全日本の連盟が自前で運営している「すこるぼ」と、この「アウト＆セーフ」がISSNの認証を受け、国会図書館に所蔵さていることの認知度を少しでも上げることが、地道なボランティアの運営による準硬式野球に関わった学生にプラスになるのではとの想いを強めた次第であります。

全国大会を運営して

東海地区大学準硬式野球連盟学生委員長
愛知学院大学　主務　武藤　啓介

まず初めに、全国大会が無事終わったことにホッとしています。東海地区は学生が中心となり運営をしています。まさに学生が、学生による、学生のための野球です。今回の全国大会も昨年の十一月からプロジェクトチームを立ち上げ、全国大会の運営に向けて話し合いを重ねてきました。主将会議や開会式の内容も一から考え試行錯誤しました。開会式のリハーサルの時は、暑い中、一部から四部の主務、副主務、マネージャーが集まり、何回も失敗を繰り返し、考え、時に言い合いになりマネージャを泣かしてしまう時もありました。そんないろんなことがあり、今回の開会式にたどり着きました。自分たちの手で作り、考えだした開会式がいざ本番を迎え始まった時にはうれしさと満足感でいっぱいでした。また、全国大会に出場しない大学の主務やマネージャーも力を合わせて運営してくれたことに私は感謝をしています。全国大会に出場しなくても一生懸命試合のサポートを行ってくれた人たちがいたからこそ今回の全国大会は成功したのだと思います。私は学生委員長になりたくさんの事を学ぶことができました。感謝の気持ち、あきらめない気持ち、責任感、仲間の大切さ、これから社会人になる私たちにとって一番大切なことを学ばせてもらいました。今回、東海地区で出会った仲間は最高の仲間です。閉会式が終わった後に関東地区のマネージャーに「東海地区はみんなが仲良しだね」。と言われました。私は、その言葉が何よりもうれしかったです。また、後輩の主務からは、「来年も今年のような東海地区にしたい」。と言われたときには涙がでそうでした。みんなが力を合わせて一つになったからこそそんな言葉が心に染みました。今回の全国大会の運営が東海地区でよかったなと実感しました。野球の試合では東海地区の出場校は決勝に進むことはできませんでしたが、連盟としては優勝したと思っています。こんな思い出を私たちに残してくれた、東海地区の理事、鈴木会長はじめ、松岡理事長には感謝をしています。ありがとうございました。また全国大会に携わった学生委員には感謝をしています。決勝戦にあれだけの人が集まったのもすごくうれしかったです。私はこの経験を誇りに思い、これから社会に出るときに今回の経験を最大限に生かしていきたいと思います。ありがとうございました。

参加者名簿

中 京 大 学

氏　名	学年	学部	高　校
猪俣　公宏	部長		
中野　　将	監督		
村崎　優吉	4	体　育	中京大中京　コーチ
鈴木　陵太	3	体　育	中京大中京　コーチ
吉田　佳織	4	現代社会	聖霊　マネージャー
森山　稜大	4	体　育	秦野　スコアラー
片岡　大輔	4	体　育	富士宮西
渡辺　翔平	4	体　育	富士宮西
間瀬　翼	3	体　育	成章
小久保俊弥	2	ｽﾎﾟｰﾂ科	成章
大石　新悟	4	体　育	静岡
黒島　侑也	4	体　育	沖縄尚学
坂口　将也	2	現代社会	掛川西
野路　祐司	4	体　育	福井商業
森　　啓介	4	体　育	天白
大角　健斗	3	現代社会	掛川西
鈴木　仁偲	3	現代社会	豊明
福井　健治	3	体　育	中京
増谷　大輔	3	体　育	福井商業
松下　祐樹	3	体　育	静岡
宮澤　拓巳	3	体　育	中京大中京
吉崎　寿哉	1	ｽﾎﾟｰﾂ科	中京大中京
鈴木　祥生	4	体　育	静岡
竹内　良佑	4	体　育	中京大中京
山城　善斉	4	体　育	八重山
吉川　裕之	4	現代社会	興譲館
浅野　泰樹	3	体　育	静岡商業
蔭山　和哉	3	体　育	福井商業
大石　悠貴	1	ｽﾎﾟｰﾂ科	静岡
横島　　剛	3	体　育	掛川西
長嶺　敬太	2	ｽﾎﾟｰﾂ科	八重山

日 本 大 学

氏　名	学年	学部	高　校
草間　　貞	部長		
米崎　　寛	監督		
羽川　亮司	コーチ		
杉山　智広	コーチ		
武蔵　大樹	4	生物資源科	マネージャー
増田　遥菜	4	商	スコアラー
佐々木慧介	4	文　理	日本大学豊山
江崎　創太	4	経　済	日本大学第三
村山　明弘	4	文　理	白樺学園
山崎　佑樹	3	文　理	藤代
山本　大輔	3	生物資源科	佐野日大
岡島　和毅	2	経　済	掛川西
加藤　大地	3	経　済	浜名
今駒　城太	2	法	掛川西
武蔵　大樹	4	生物資源科	甲府工業
堀野玲於奈	4	経　済	岡山理大附
古田　卓馬	3	法	掛川西
宗像　祐太	3	文　理	日本大学東北
槙原　崇志	3	文　理	日本大学鶴ヶ丘
秋本　慎也	3	文　理	明桜
鹿田浩太郎	2	文　理	長崎日本大学
東條　勝成	2	文　理	茂原
斎藤　康介	1	経　済	静岡商業

本木	康裕	4	商	霞ヶ浦
嘉野	崇史	4	商	星稜
吉川	直樹	4	文　理	春日部東
高柳	和季	4	経　済	掛川西
杉山	周平	4	経　済	桐光学園
片山	龍賢	3	経　済	静岡
大崎	敦	3	文　理	土浦湖北
文	翔太	3	商	日本大学第二

金沢大学教育学部

氏　名	学年	学部	高　校
山本　博男	部長・監督		
小竹　里奈	2	学校教育	富山　マネージャー
桑原　奈緒	2	学校教育	金沢泉丘　スコアラー
宮口　了	2	学校教育	大野
大久保翔太	2	学校教育	富山
和田　征己	2	法	大野
亀田　晋平	1	地域創造	大聖寺
酒井　拓士	3	学校教育	金沢泉丘
小楠　陽平	2	自然ｼｽﾃﾑ	浜松南
山本　祐大	2	学校教育	桜井
山野　晃	2	学校教育	高岡西
北野　達也	1	地域創造	輪島
藤森　拓也	1	地域創造	長野
磯　淳太郎	1	地域創造	旭川北
井出　大貴	1	学校教育	富士宮西
佐藤　翔平	1	地域創造	啓成
岩瀬　明久	2	学校教育	小牧南
鍛冶　信介	2	学校教育	小松
河西　徹	2	学校教育	高岡
吉木　寿充	2	学校教育	飯田
徳田　凌	1	学校教育	福岡
廣瀬　晃大	1	地域創造	大野
木下　雅史	1	学校教育	小松
森田　基晃	1	学校教育	八日市

東海大学札幌校

氏　名	学年	学部	高　校
木原　稔	部長		
平沼　大幸	4	国際文化	東海大四　監督
平沼　直道	4	国際文化	東海大三　コーチ
加藤　孝弘	3	国際文化	東海大四　コーチ
中村　彩乃	4	国際文化	札幌東陵　マネージャー
田村　悠果	1	国際文化	札幌創成　スコアラー
千葉　智之	3	国際文化	正則学園
島津　唯一	3	国際文化	函館工業
浜田　和弥	2	国際文化	東海大四
正立　渉人	2	生物理工	稚内
池田　龍	1	国際文化	東海大四
水谷　大地	3	国際文化	北照
名取　宏晃	3	国際文化	東海大三
高橋　功典	1	国際文化	東海大四
保坂　凌	4	国際文化	東海大甲府
七戸　桂馬	4	国際文化	札幌北斗
唐澤　央樹	3	国際文化	東海大三
本間　泰士	3	国際文化	東海大三
宇野　壮	3	国際文化	北照
沼田　泰輝	3	国際文化	北星学園付属
原　尚輝	2	国際文化	旭川実業
岸川　颯馬	2	国際文化	東海大四
大松澤泰聖	1	生物理工	東北学院榴ヶ岡
久保田雄飛	1	国際文化	旭川実業
谷口　千尋	4	国際文化	東海大四
望月　学	4	国際文化	東海大甲府
片桐綱一郎	4	国際文化	東海大三
関口　大輝	3	国際文化	千葉明徳
島川　岳	1	国際文化	東海大四
兜　駿輝	1	国際文化	東海大四

京都産業大学

氏　名	学年	学部	高　校
吉野　秋二	部長		
佐奈喜将基	4	経　済	英明　部長
竹越　雄大	4	経　済	桜ノ宮　コーチ
前田　奨貴	3	経　営	京都すばる　コーチ
光山　直子	4	経　営	鳥羽　マネージャー
西尾　渓	3	文　化	星稜　スコアラー
伊藤　航	4	法	宇治山田
川口　拓輝	3	経　済	新見
小濱正太郎	1	法	東山
柴田ギデオン	4	法	京都産業大学付属
濱田　雄大	4	法	宇治山田
深井　陽平	3	理	乙訓
山浦　衛	1	経　済	伊奈学園総合
植木　雄大	4	経　済	東福岡
岡田　和久	4	外国語	峰山
中西　博昭	4	法	徳島城東
山田　隆太	4	経　営	大谷
萩原　康介	3	経　済	岡崎西
藤村　宗範	3	経　済	福井
松田　悠陽	3	経　営	東山
内田　裕也	2	経　営	鳥羽
中田　共哉	2	経　営	桂
波多野晋也	4	経　営	京都外大西
渡邊　智也	4	法	笠岡商業
石川　敦啓	3	経　営	浜松西
篠原　佑介	3	経　済	渋谷
橋本　監	3	経　済	飯田風越
増田　景介	3	経　済	履正社
山本　航己	3	経　済	育英
江藤　俊輔	2	経　済	西城陽
藤部　慎也	2	法	北条

神 奈 川 大 学

氏　名	学年	学部	高　校
上沼　克徳	部長		
鈴木　和夫	監督		
飯田　三代	コーチ		
田縁　勝将	3	経　済	海星　コーチ
大塚　夏希	3	人間科	下妻第二　ﾏﾈｰｼﾞｬｰ
尾田　春香	4	人間科	座間　スコアラー
外川　修人	4	人間科	日本大学第一
原　邑綺	3	法	静岡北
阿部　直晃	3	工	深沢
浅野　宏人	3	法	伊勢崎
川島　荘矢	3	経　済	甲府商業
森住　勇祐	1	工	座間
萩原　陽平	4	人間科	東大和南
吉川　直樹	4	人間科	新津
渡辺　陽	1	経　済	座間
辻　航平	4	人間科	焼津中央
辻脇　慧	4	人間科	横浜商大
玉川　裕介	4	経　済	東京実業
馬場謙太郎	3	人間科	伊志田
瀬水　峻	3	経　済	長岡向陵
柴田　駿介	3	人間科	朋優学院
丸山　大斗	2	外国語	足利清風
中村　正太	2	経　済	湘南工科大学附属
宮国　弥也	2	経　済	興南
島田　俊毅	4	人間科	駒場学園
門脇　俊	4	外国語	仙台育英
長部　宏貴	4	人間科	伊東
野並　真人	3	経　済	横浜
鈴木　隼人	3	人間科	横浜商業
國分　秀作	3	人間科	東北学院榴ヶ岡
池田　勝斗	3	法	横浜商業

九州産業大学

氏　名	学年	学部	高　校
秋山　優	部長		
奥村　浩正	監督		
森山　彰太	4	工	華陵　コーチ
本田壮一郎	4	商	九州学院　コーチ
大野　杏奈	3	商	啓知　マネージャー
鬼東　実花	3	商	日南学園　ｽｺｱﾗｰ
船水　賢志	4	経　済	日章学園
小田　隆介	4	経　済	清峰
平野　太聖	3	経　営	日向学院
平倉　伸太	2	経　済	佐世保実業
岩井　竜次	2	経　済	壱岐商業
野口　竜次	1	経　済	鎮西学院
奥田　智大	1	経　営	宇佐
髙坂　幸靖	3	経　済	波佐見
八頭司　快	3	経　営	博多工業
中田　一誠	2	商	福大大濠
荻野　将大	4	工	博多工業
山口　賢人	4	商	福翔
田中　奨馬	4	経　済	龍谷
尾形　直哉	3	経　済	龍谷
本田　健人	3	経　済	東福岡
河島　大樹	3	経　済	下関商業
松本　健作	3	商	長崎海星
河村　隆太	2	経　済	南陽工業
紫垣　雅也	4	経　営	九州学院
荒木　亨介	3	商	柏陵
江頭　将司	3	経　済	佐賀北
月宮　史敬	3	経　済	大分南
横山　雄二	2	経　済	延岡学園
林田　憲典	1	経　済	長崎日大
有川麿査史	1	商	佐賀北

福岡大学Ⅱ部

氏　名	学年	学部	高　校
石坂　元一	部長		
松田　雄太	コーチ		
川田　美咲	マネージャー		
奥　成地	4	商	北九州市立
久保田星児	3	商	佐賀商業
重　克秀	3	商	糸島
内布慎太郎	3	商	唐津西
松下　陽祐	2	商	佐賀北
三瀬　弘行	4	商	北九州市立
山崎　健生	3	理	新宮

島飼　諒	4	商	中村三陽
河野　綾二	4	商	竹田
南　貴之	3	商	川棚
堀本　竜司	3	理	柏陵
福本　康佑	3	商	長崎明誠
馬本　正太	2	商	北九州市立
美口　拓哉	2	商	宇美商
小島　啓太	1	商	北九州市立
荒田　直也	1	経　営	北九州市立
小牧　貴裕	3	人　文	小倉東
腰　拓郎	3	商	北九州市立
田尻　悠樹	3	商	北九州市立
阿座上　貴	3	商	小倉東
小森　俊直	3	理	戸畑
水上　卓也	2	商	福工大城東

愛 知 大 学

氏　名	学年	学部	高　校
松岡　弘記			中京大学　部長
松岡　弘記			中京大学　監督
鮎川　健太	4	経　営	大垣日大　コーチ
原田ひかる	4	法	豊田　マネージャー
加藤すみれ	3	経　営	吉城　スコアラー
日沖　俊二	4	経　営	東邦
浦　應久里	4	法	東邦
辻岡紘太郎	4	経　営	福井商業
河合　悠真	4	法	成章
池田　浩士	2	経　営	東邦
平通　義晃	1	経　営	大垣日大
岡田　雄樹	1	法	享栄
野村　冬稀	4	法	愛知啓成
古屋　賢	1	法	享栄
小野　雄太	4	現代中国	東邦
松田　直久	4	経　営	福井商業
成田　圭亮	4	経　営	愛知
寺澤　亨	4	経　営	東邦
安藤　圭祐	4	経　営	常葉菊川
谷口　雄士	3	経　営	東邦
桂木　貴将	3	経　営	福井商業
川満　裕太	3	経　営	東邦
小澤賢之助	2	経　営	東邦
犬飼　将登	2	経　営	桑名西
加藤　健祐	1	法	中京
荒川　涼太	4	経　営	福井商業
山下　浩平	4	法	大府
澤入　康平	3	経　営	静岡商業
恩田　英臣	2	経　営	県立岐阜商業
高岸　弘卓	2	経　営	静岡商業

明 治 大 学

氏　名	学年	学部	高　校
大友　純	部長		
大竹　宏幸	監督		
清水　堅司	コーチ		
今村　直伸	コーチ		
秋山　早紀	4	国際日本	麗澤　マネージャー
長島　彩乃	4	経　営	島田商業　スコアラー
中村　健太	4	政治経済	
薄隅　祥	4	政治経済	明治大学付属中野八王子
吉野　聡奏	4	経　営	千葉経済大学付属
酒井　一輝	3	商	明治大学付属明治
小出　啓介	3	経　営	明治大学付属中野八王子
赤尾　裕希	2	文	錦城
小堺　航	4	法	錦城
伊藤晋太郎	3	経　営	千葉経済大学付属
滝沢　周平	3	法	明治大学付属明治
斎藤　俊	4	文	静岡
長谷川　光	4	農	広陵
山田晃一郎	4	商	長崎海星
品川　直樹	4	法	上宮
馬場　浩平	4	政治経済	滝川
三浦　周	3	商	掛川西
船木　翼	3	農	広陵
露木　拓郎	3	経　営	静岡
豊田　貴光	2	経　営	広陵
小町　知秀	4	経　営	明治大学付属中野八王子
佐伯　正寿	4	商	明治大学付属中野八王子
岡田　昌祥	4	法	常葉学園菊川
小澤　真吾	4	商	掛川西
岡田　将昴	3	農	明治大学付属明治
加藤　直紀	2	商	明治大学付属中野八王子
橋本　健史	2	商	明治大学付属中野八王子
風岡　厚志	2	理　工	川和
吉田　由宇	1	法	日本文理
山田裕太郎	3	政治経済	明治大学付属中野八王子
實田慎太郎	1	経　営	東北

甲 南 大 学

氏　名	学年	学部	高　校
西村　順二	部長		
山下　昌起	監督		
王子　喜章	コーチ		
岸野　雄太	コーチ		
白石　陽菜	4	経　済	県立芦屋　マネージャー
松下　ルミ	4	文	親和女子　スコアラー
森本　知樹	4	法	田辺
佐藤弘一郎	4	文	須磨友が丘
宮脇　健二	3	知能情報	東海大仰星
阪本　寛	3	経　営	甲南
土居　保輝	3	経　営	高松商業
小林　弘昌	2	経　営	岡山東商業
勝田　祥平	4	経　営	東福岡
里村　駿祐	4	経　営	和泉
森　健太	4	文	夢野台
関口　岳	4	法	県立芦屋
川本　猛仁	3	文	伊川谷北
大路　健登	3	経　済	英数学館
山川　雄大	2	経　済	神港学園
三原　郷史	2	経　済	市立尼崎
石原　輝樹	2	法	県立芦屋
本郷　和希	2	経　済	西宮今津
川嶋　航	1	経　済	三田学園
芝好　凌	1	経　済	甲南
安丸　晃司	4	法	山田
福井　勇	4	知能情報	神戸甲北
岡田　康佑	3	経　営	県立西宮
鈴木　彰博	3	経　営	甲南
木下　直樹	2	経　済	西宮今津
下根　佑弥	2	経　済	県立芦屋
中島　悠太	2	経　済	六甲アイランド

法 政 大 学

氏　名	学年	学部	高　校
坂本　勝	部長		
本間　隆洋	監督		
丸山　竜二	コーチ		
若林　葉子	4	ｽﾎﾟｰﾂ健康	東葛飾　マネージャー
青井　知子	2	社　会	岡山朝日　スコアラー
大谷　亘輝	3	ｽﾎﾟｰﾂ健康	塔南
安本　剛史	2	ｽﾎﾟｰﾂ健康	日立第一
松田　知行	2	経　済	日本文理
蓮岡　航平	2	経　営	玉野光南
根津　祐一	3	社　会	法政大学第二
山路　脩平	2	経　済	静岡
佐藤　裕太	1	経　済	藤代
佐野　健太	1	社　会	静岡
金子　明信	4	社　会	静岡商業
阿久津航太	4	社　会	水戸商業
鈴木　捷平	4	社　会	成田
舟木　大河	3	社　会	星稜
坂元　頌	3	社　会	報徳学園
茨田　桂太	3	ｽﾎﾟｰﾂ健康	法政大学第二
脇坂晃一郎	2	社　会	如水館
落合　大泰	2	法	静岡
天海　貴裕	2	社　会	小山西
橘　廉	1	社　会	花巻東
木村　直弘	4	経　済	法政
宮川　拓実	3	経　済	千葉経済大学附属
宇賀神勇人	3	経　済	作新学院
縣　悠太	3	社　会	掛川西
豊瀬　有剛	3	社　会	法政大学第二
横山　翔	3	ｽﾎﾟｰﾂ健康	法政
杉本　篤史	2	社　会	静岡

東 亜 大 学

氏　名	学年	学部	高　校
古満　伊里	部長		
中野　瞳	2	医療工学	福山明王台　マネージャー
衛藤友衣菜	4	人間科学	大分雄城台　スコアラー
幸地　貴弥	3	人間科学	読谷
三ヶ島尚亮	2	人間科学	大川樟風
銅城　敬大	1	医療工学	柳ヶ浦
中野　浩平	4	人間科学	飯塚
上川路悠佑	2	人間科学	鹿児島工業
小坂　駿介	4	人間科学	大江
前田慶士郎	4	医療工学	鹿児島城西
米永　勇貴	4	医療工学	尚志館
末廣　翔三	3	人間科学	中津商業
田村　拓也	3	人間科学	東鷹
池上　雄亮	3	人間科学	青豊
西　悠道	2	人間科学	大川樟風
丸塚　寛明	2	人間科学	西田川
江藤　雅彦	2	人間科学	東海大学附属第五
伊藤　裕大	2	人間科学	東鷹
濱田　大志	4	人間科学	尚志館
西村　厚志	4	人間科学	如水館
松本　行正	3	人間科学	浜松商業
奥山　利彦	3	人間科学	中央学院
坂口　隆大	2	人間科学	鹿児島工業
加茂川　篤	2	人間科学	広島観音
穴井　宏哉	2	人間科学	日田

同志社大学

氏名	学年	学部	高校
龍城　正明	部長		
植田　孝久	監督		
垂水　　健	コーチ		
下井田匡史	コーチ		
松原三可子	4	生命医科	一宮　マネージャー
鈴村　有紗	4	文	同志社国際　スコアラー
大山　修司	4	ｽﾎﾟｰﾂ健康科学	船橋東
今井　　甫	3	商	彦根東
川添　良平	3	経　済	東福岡
福留　達努	2	社　会	大阪市立
牧　　紘平	3	社　会	東山
西垣　宏輔	2	経　済	春日丘
松本　憲信	1	ｽﾎﾟｰﾂ健康科学	光星学院
金光　潤也	4	商	華陵
土田　大輔	4	社　会	彦根東
西岡　勇太	4	法	豊中
村山元一郎	4	文	桐蔭学園
行武　晧平	4	文化情報	東福岡
藤井　文典	3	法	川越
中黒　　峻	3	経　済	金沢桜丘
末澤　拓也	2	ｽﾎﾟｰﾂ健康科学	加古川西
森　　貴弘	1	商	北海
川上　拓磨	4	ｽﾎﾟｰﾂ健康科学	同志社
京　　卓弥	4	商	浪速
荻澤　将徳	4	経　済	星稜
小倉健一郎	4	経　済	八日市
松田　湧人	2	商	岐阜中京
鈴木　翔介	2	政　策	清教
坂田　雄太	4	経　済	長野
河原崎章弘	4	商	同志社香里
前田雄一朗	4	ｽﾎﾟｰﾂ健康科学	桐朋

関東学院大学

氏名	学年	学部	高校
富岡幸一郎	部長		
成瀬　承司	監督		
佐野　　充	コーチ		
吉田　朋央	コーチ		
羽太　雪乃	4	文	橘学苑　マネージャー
鈴木　伸江	3	文	関東学院六浦　スコアラー
内藤　陽介	4	文	横須賀学院
丸山　友佑	4	経　済	静岡商業
凌　　大樹	4	工	武相
髙橋　卓也	3	文	横浜桜陽
杉山　幸司	2	経　済	掛川西
渡邉　浩平	2	経　済	富士宮西
本間　理泰	2	経　済	日本文理
小島　脩平	2	文	横浜桜陽
石塚　裕之	2	文	横浜隼人
市川　拓弥	2	経　済	逗葉
坂田　優大	4	文	武相
矢﨑　亮佑	4	文	横浜商業
松本　弘輝	4	経　済	花巻東
杉崎　康大	4	経　済	藤沢西
大塚　尊司	3	文	専修大学北上
神尾　一輝	3	工	前橋育英
安部川勇哉	2	文	深沢
平田　俊輔	2	文	大阪産業大学付属
扇　　惇平	1	文	瓊浦
熊　　佑樹	4	工	瓊浦
川村　悠人	4	文	日体荏原
阿蘇　貴大	3	経　済	関東学院六浦
荒井　拓海	3	経　済	前橋育英
柴田恭史郎	3	工	瓊浦
山上　拓斗	1	文	橘学苑

釧路公立大学

氏名	学年	学部	高校
萩原　　充	部長		
平野　明香	3	経　済	本荘　マネージャー
三橋　あい	2	経　済	釧路江南　スコアラー
山村　拓夢	3	経　済	札幌東陵
白方　　徹	3	経　済	兵庫舞子
菊池　祐輔	2	経　済	金ヶ崎
伊藤　優真	1	経　済	宮古
佐藤　照智	3	経　済	田村
古川　義紀	2	経　済	六戸
遠藤　光紘	3	経　済	天童
新里　宜樹	3	経　済	久慈
中村　浩樹	3	経　済	福岡
加地壮一郎	3	経　済	中津
大内　雄貴	2	経　済	新得
木村　裕介	2	経　済	札幌新川
釜萢　　陸	1	経　済	磯辺
長瀬　章吾	3	経　済	八戸南
髙橋　壱成	2	経　済	高田
山田　佳晃	2	経　済	久慈
林　　諒	1	経　済	甲府西

東北学院大学

氏名	学年	学部	高校
三條　秀夫	部長		
伏見　善成	監督		
大内　涼太	4	経　営	東北学院榴ケ岡　コーチ
中野　裕太	3	経　済	東北学院榴ケ岡　コーチ
遠藤　　遥	2	経　済	常盤木学園　マネージャー
小山　祥英	2	法	東北学院榴ケ岡　スコアラー
熊谷　良太	4	教　養	築館
髙橋　拳嗣	3	法	利府
前田　　陣	2	経　済	大崎中央
小畑　貴寛	2	経　済	利府
佐藤　弘和	2	教　養	弘前南
水戸優太郎	3	教　養	東北学院榴ケ岡
菅原奨太郎	2	経　営	仙台商業
渡辺　雅也	1	経　済	仙台商業
筒井　大介	4	法	利府
藤野　　智	4	経　済	一関第一
大宮　佑太	3	経　営	仙台商業
高橋　　巧	3	経　営	大河原商業
野坂　俊輔	3	法	東北学院榴ケ岡
藤田　　潤	3	経　済	一関第一
信夫　弘至	2	教　養	東北学院
遠藤　準也	2	法	東北学院榴ケ岡
本間　直樹	1	経　営	仙台
大沼　直登	4	経　営	仙台商業
今野　雅裕	4	経　済	利府
坂東　俊章	4	経　済	東北学院榴ケ岡
小野　優哉	3	法	角田
渡邊　尚道	3	経　済	利府
三浦　信也	3	法	名取北
村上　優太	2	経　済	聖光学院
大友　周平	1	経　済	仙台商業

大阪経済大学

氏名	学年	学部	高校
山田　文明	部長		
稲田　敏修	監督		
西口　直樹	コーチ		
小西　紀行	コーチ		
吉里　彩香	3	人間科	千里青雲　マネージャー
中谷　智子	3	経営情報	東百舌鳥　スコアラー
西山　一平	4	人間科	向陽
土居　亮太	4	経　営	桜塚
生田　岳暉	3	経営Ⅱ	京都すばる
田中　大毅	1	経　営	北嵯峨
柳生　純平	4	経　済	済美
小山　陽平	4	経　営	山城
太田　　俊	4	経　済	神港学園
上田　陽亮	3	経営情報	高田商業
池澤光太郎	3	人間科	浪速
佐々木麗二	3	経　済	北陽
大本健太郎	2	人間科	西城陽
武智翔太郎	2	人間科	大阪学芸
小林　祐介	2	経　済	倉敷
三宅　　駿	2	人間科	倉敷商業
山本　貴紀	1	人間科	加古川北
物部　翔磨	1	経　営	岡山東商業
沖　　勇佑	4	経営情報	敦賀気比
原　　明大	3	経　営	岡山東商業
小川　和也	3	経　済	上宮
福井　直之	2	経　済	奈良大附属
脇本　晃汰	2	経　済	神戸甲北
菱本賢次郎	4	経　済	高石
加藤　　淳	2	経　済	旭野
岩井　宏平	2	経　営	京都八幡
浅野　　慎	1	経　済	上宮

愛知学院大学

氏名	学年	学部	高校
片山　和男	部長		
伊藤　孝真	監督		
浦野　剛照	4	商	愛知啓成　コーチ
武藤　啓介	4	経　営	東邦　コーチ
安達　咲輝	4	商	檜山北　マネージャー
寺田　彩乃	3	総合政策	東邦　スコアラー
平石　大輝	4	法	豊田大谷
前田　将志	4	経　営	愛産大三河
佐々木紳吾	4	総合政策	三重
團野　貴大	3	経　営	福井商業
小松　亮平	3	商	静岡商業
竹村亮太朗	4	経　営	寒川
平林　一浩	3	商	県立岐阜商業
中嶋　亮太	4	経　営	岐阜城北
新美　　徹	3	心身科学	大府
上原　弘誉	3	商	聖隷
外山　裕友	3	心身科学	聖隷
臼井　康将	2	法	愛知
尾関　駿介	2	経　営	県立岐阜商業
杉浦　大輝	1	経　営	愛知啓成
近藤　智之	4	法	豊田大谷
藤沢　彰英	4	心身科学	三重

山崎	琢馬	4	心身科学	静岡
間渕	真吾	4	経　営	磐田南
吉田	典充	4	総合政策	愛知啓成
小浜	瞭	3	心身科学	掛川西
浦川	晃史	3	商	愛産大三河
伊東	宗志	2	経　営	愛産大三河
新海	剛志	2	商	寒川
田保	智也	3	商	福井商業
藤吉	正大	2	商	岐阜城北

福 岡 大 学

氏　名	学年	学部	高　校
藤田　隆	部長		
横山　武雄	監督		
中川　堅太	4	法	千原台　コーチ
西　昭徹	3	経　済	白石　コーチ
手島　翠	4	人　文	福岡中央　マネージャー
沖中　友香	3	スポーツ科	岩国　スコアラー
森田　謙輔	4	商	佐賀北
山長　恵輔	3	スポーツ科	下松
平野　雄己	3	商	鳥栖
西依　俊哉	2	経　済	鳥栖
倉田　爽平	2	法	田川
矢野　雄也	4	商	大分豊府
笠井　亮佑	3	法	華陵
辰野　裕康	2	スポーツ科	松山東
奈良　将	4	法	大分
秦　佑介	4	商	大分豊府
仲間　俊貴	3	人　文	宮古
竹本　雄人	3	スポーツ科	武蔵台
高井　航平	3	法	長崎西
吉木　太郎	2	商	佐賀北
河野　雄	1	商	大分豊府
西田　侑矢	1	経　済	佐賀北
千葉　祐一	4	経　済	日生学園第二
大澤　貴紀	4	商	鳥栖
花宮　誉	4	商	大分雄城台
西　勇治	3	スポーツ科	東福岡
岩田　尚樹	2	法	九州学院
日高洋次郎	2	経　済	興南
大久保賢太郎	2	人　文	龍谷
西　直樹	1	人　文	光陵
水落　光哉	2	工	筑紫中央

名古屋商科大学

氏　名	学年	学部	高　校
阿部　元昭	部長		
三村　優易	監督		
下田　有基	コーチ		
千種　敦彦	コーチ		
深谷　英之	3	経　営	東邦　マネージャー
五十嵐彩花	2	商	須坂商業　スコアラー
中西　勇翔	4	経　営	静岡商業
高橋　盾貴	3	経　済	北陸
一尾　知廣	3	経　営	白子
立野　洸生	1	経　営	新湊
日比野純也	4	経　営	東邦
杉原　佑輔	3	経　営	成章
堂上　裕晃	4	経　済	亨栄
山本　郁実	3	経　営	浜松商業
中川　直人	3	経　営	静岡商業
森園　隼人	3	経　営	成章
土井　大夢	3	商	半田商業
安井　俊貴	3	経　営	成章
森　裕晃	2	経　営	三重海星
金子　徳真	2	経　営	土岐商業
坂口　裕輝	2	経　営	成章
佐藤真之介	1	経　営	浜松商業
大羽　悠史	4	経　済	桜丘
長谷川雄三	3	経　営	静岡商業
藤川　絢矢	3	経　営	聖和学園
剱　貴史	3	経　営	成章
竹内　瑞貴	1	経　済	成章
山田真太朗	1	経　営	成章
中岡　昌洋	3	経　営	三原
和田　貴勤	4	経　営	静岡商業
神谷　奨太	2	経　営	愛産大三河

上越教育大学

氏　名	学年	学部	高　校
中川　仁	部長		
保科　志穂	2	学校教育	鶴岡北　マネージャー
星野　茅咲	2	学校教育	鹿沼　スコアラー
中野　大輝	4	学校教育	高田北城
谷口　一之	4	学校教育	石橋
千田　雄貴	3	学校教育	高田北城
小嶋　友規	4	学校教育	渋川
鈴木聡一郎	2	学校教育	沼津東
遠藤　直哉	4	学校教育	七尾
田中　優賢	4	学校教育	国際情報
加藤　諒太	4	学校教育	糸魚川
仲島　健太	3	学校教育	七尾
中谷　佑司	3	学校教育	小松明峰
本庄　隆之	2	学校教育	羽咋
田川　雄貴	2	学校教育	羽水
大谷航太郎	2	学校教育	須坂
橋本　天哉	1	学校教育	羽水
仙波　英紀	4	学校教育	会津
西川　武秀	3	学校教育	武生東
山岸　大起	3	学校教育	金沢桜丘
亀井　順平	2	学校教育	羽咋
佐藤　康平	2	学校教育	川越
丸山　晃平	1	学校教育	高田北城
山下　諒	1	学校教育	高田北城

徳島大学医学部

氏　名	学年	学部	高　校
島田　光生	部長		
矢野　勇大	監督		
青田　真季	3	医	姫路西　マネージャー
松本　友里	3	医	多摩　スコアラー
川真田　純	5	医	徳島市立
神保　祐介	4	医	小石川
福良　亮介	3	医	徳島市立
鳥山　貴裕	2	医	岡山白陵
中川　慎也	1	医	伊丹北
石谷　祐記	4	医	徳島文理
武田　貴志	4	医	高松
金澤　慶祐	3	薬	徳島市立
松尾　将	3	医	唐津東
吉田　朋広	3	医	徳島城北
土井　拓矢	2	医	滝川第二
中野　勇希	2	医	徳島文理
日笠　雄太	2	医	長田
三原　光平	2	医	福岡
上野　義豊	5	医	金蘭千里
黒田　一駿	4	医	徳島文理
佐藤　裕一	4	医	徳島城北
花畑　佑輔	2	医	三田学園
本城　勇樹	2	医	鳥取西
宮高　紘輔	2	医	徳島文理
秋本　雄祐	1	医	徳島城ノ内
河合　燦	1	医	金沢大学附属

中 央 大 学

氏　名	学年	学部	高　校
柳川　重規	部長		
池田　浩二	監督		
池田　走	コーチ		
小泉　友哉	コーチ		
若菜　祐大	3	経　済	呉商業　マネージャー
稲葉　昌彦	4	商	呉商業　スコアラー
古賀　達彦	4	商	清峰
小澤　聖輝	4	商	報徳学園
笠継　泰成	3	商	佐賀商業
清水　彰仁	3	商	甲府商業
小河原謙哉	2	文	甲府南
勝又　駿	3	文	掛川西
鈴木　悠介	3	経　済	水戸商業
松嶋　真樹	2	経　済	高岡商業
福澤　開	2	商	甲府商業
伊藤　啓太	4	経　済	愛知
柴田　紘希	4	経　済	明秀日立
鈴木　雄也	4	総合政策	安房
知花　寿人	4	商	八重山商工
新田　大	4	商	報徳学園
大湾　圭人	2	商	興南
勝山　大輝	2	経　済	前橋商業
萩原　大貴	2	法	浦和学院
山野　建	4	総合政策	華陵
赤嶺　廉	3	商	作陽
高野　桂	3	商	前橋商業
崎山　優貴	3	商	八重山商工
藤倉　一平	3	総合政策	報徳学園
児玉健一郎	2	商	県立岐阜商業
武内　一馬	1	商	報徳学園
福島　慎平	1	総合政策	日川

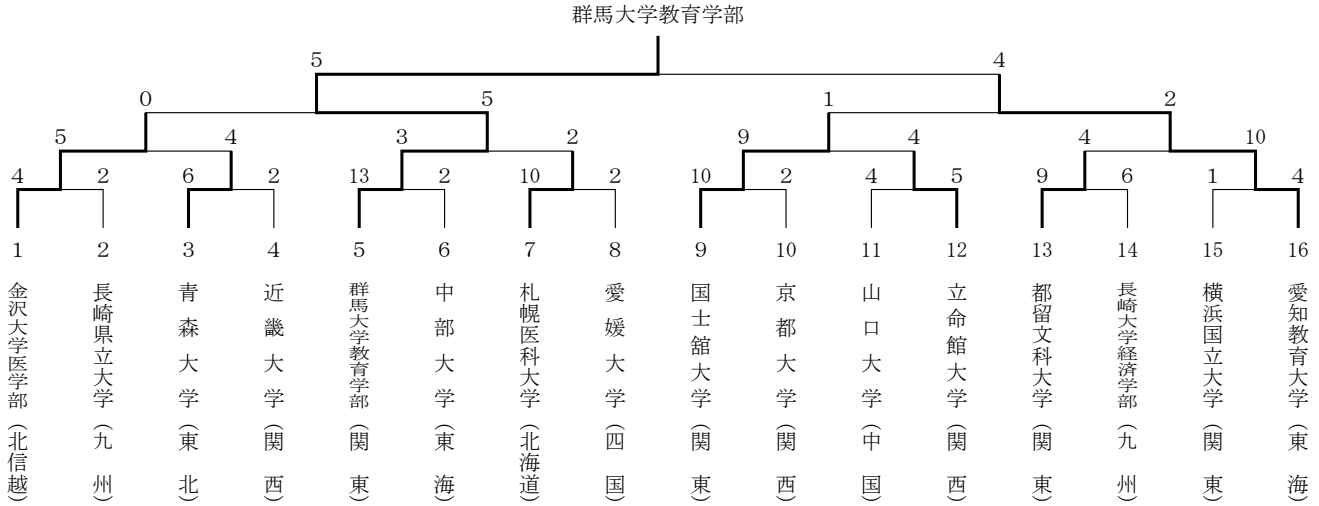
関西学院大学

氏　名	学年	学部	高　校
安井　宏	部長		
辻本　宏	監督		
田中　健太	4	経　済	報徳学園　コーチ
松田紘士郎	4	経　済	名古屋　コーチ
伊木美愛香	4	商	啓明　マネージャー
田中史緒里	4	文	洲本　スコアラー
妙見　憲彦	4	経　済	横浜商科大学
吉山　佳佑	4	総合政策	池田
大西　悟史	3	商	関西学院
有　真志	2	人間福祉	三田学園
斉藤　雄太	3	経　済	報徳学園
柴田　一輝	3	経　済	関西学院
長谷川貴大	2	商	福井商業

山﨑　大輝	4	社	静岡
深堀　正隆	4	商	長崎西
堀口　祐貴	4	商	清教学園
森川　雄登	4	法	三田学園
三輪幸太郎	3	法	東北学院
小平　　聖	3	文	桜塚
金田　泰樹	3	経　済	広陵
津田　圭祐	3	経　済	関西学院
殿坂　厚志	3	経　済	西条
松岡　純平	3	法	浪速
長井　一真	4	法	三木
中西　一成	4	法	橋本
髙島　耕介	4	商	清教学園
弘中　規介	4	文	時習館
真谷宗一郎	3	商	佐賀西
谷口　周平	2	経　済	福知山成美
大隈　勇人	2	人間福祉	小倉
江澤　正裕	3	理　工	報徳学園

清瀬杯第44回全日本大学選抜準硬式野球大会

会期：平成24年８月18日㈰～22日㈮
会場：石川県立野球場、金沢市民野球場



◎８月19日　石川県立野球場
第１試合

金沢大学医学部	0000001100000000	2 | 4
長崎県立大学	2000000000000000	0 | 2

（金）坂口・川上－相川
（長）山口・楠本－水田
☆二塁打　吉江（金）、谷口大悟２（長）

金沢大学医学部	打	安	点	振	球
⑻ 浅山	7	0	0	1	1
⑼ 上谷	7	2	1	1	0
⑸ 小川	7	1	0	0	0
⑵ 相川	6	2	0	1	0
⑶ 服部	6	2	1	1	1
⑹ 堀	6	0	0	3	0
⑴ 坂口	4	0	0	2	0
1 河瀬	1	0	0	0	0
1 川上	2	0	0	1	0
⑷ 吉江	4	1	0	0	3
⑺ 有藤	4	1	0	0	0
計	54	9	2	10	5

投手	回	打	安	三	四	責
坂口	11	39	4	5	2	1
川上	6	24	5	0	1	0

長崎県立大学	打	安	点	振	球
⑸ 本種	6	1	0	0	0
⑹ 川畑	6	0	0	2	0
⑷ 谷口大吾	7	3	1	0	0
⑶ 前田	6	1	0	1	0
⑼ 友松	6	0	0	0	1
⑺ 岡田	3	1	0	1	0
7 宮崎	3	1	0	0	1
⑵ 水田	6	0	0	1	1
⑴ 山口	3	0	0	0	0
1 楠本	3	1	0	0	0
⑻ 中嶋	3	0	0	0	0
8 谷口	1	1	0	0	0
8 濱田	1	0	0	0	0
⑺ 泊	2	0	0	0	0
3 安達	1	0	0	0	0
計	57	8	1	5	3

投手	回	打	安	三	四	責
山口	8	30	5	5	1	2
楠本	9	32	4	5	4	0

（戦評）長崎県立大が２点を先制するも金沢大学医学部が追いつき延長15回まで投手戦が続きサスペンデッドゲームとなる。翌日、17回に金沢大学医学部が勝ち越し勝利を収めた。

◎８月19日　石川県立野球場
第２試合

近畿大学	１００００００１０	２
青森大学	００３０００３０×	６

（近）中嶋・中川・白川・徳山－堀口・上岡
（青）泉谷・藤沢－川村
☆二塁打　佐藤康２（青）

近畿大学	打	安	点	振	球
⑻・９ 中島	5	2	0	2	0
⑹ 武内	1	0	0	0	2
6 山下	2	0	0	1	0
⑷ 藪内	3	1	0	0	0
4 川端	1	0	0	0	0
⑵ 堀口	3	1	0	0	0
2 上岡	1	0	0	1	0
⑼ 小見山	1	0	0	0	1
8 柳生	1	0	0	1	0
8 青田	1	0	0	1	0
⑶ 島藤	1	0	0	0	1
3 木田	1	0	0	1	1
⑸ 金田	4	1	0	2	0
⑺ 西畑	2	0	0	1	0
7 小松	2	0	0	1	0
⑴ 中嶋	1	0	0	0	0
1 中川	1	0	0	1	0
H 井上	2	1	0	0	0
1 白川	0	0	0	0	0
1 徳山	0	0	0	0	0
H 梶原	1	0	0	0	0
計	34	6	0	12	5

投手	回	打	安	三	四	責
中嶋	2 0/3	12	6	0	0	3
中川	5	20	4	2	2	3
白川	2/3	4	0	0	0	0
徳山	1/3	1	0	0	0	0

青森大学	打	安	点	振	球
⑻ 阿部	5	2	0	0	0
⑷・6 横谷	4	2	3	0	0
⑼ 佐藤康	4	3	2	0	0
⑺・3 渋谷	4	0	0	1	0
4 鈴木	0	0	0	0	0
⑶・4・3 小野寺	3	0	1	0	0
⑴ 泉谷	3	0	0	1	0
H 工藤	1	0	0	0	0
R 佐藤	0	0	0	0	0
1 藤沢	0	0	0	0	0
⑸ 樋口	4	2	0	1	0
⑹ 石川	1	0	0	0	1
6 渡辺	0	0	0	0	1
7 渡邊	1	0	0	0	0
⑵ 川村	3	1	0	0	0
計	33	10	6	3	2

投手	回	打	安	三	四	責
泉谷	8	32	6	10	3	2
藤沢	1	6	0	2	1	0

（戦評）近畿大学は先制し、４人の投手を継投するも、豪打の青森大学が打力を発揮し逆転した。

◎８月19日　石川県立野球場
第３試合

群馬大学教育学部	３４０１００１０４	13
中部大学	０００００００１１	２

（群）茂木－中野
（中）橋本・大久保・長谷川－鈴木
☆三塁打　吉田（群）
☆二塁打　丸橋・茂木（群）

群馬大学教育学部	打	安	点	振	球
田代	5	1	1	1	0
木口	1	0	0	0	1
深澤	5	2	3	0	1
小島	1	0	0	0	0
渋澤	5	1	0	0	0
小林	4	0	0	0	0
丸橋	1	1	0	0	0
関口	5	1	1	0	1
山下	5	0	0	0	2
茂木	5	1	2	0	0
中野	5	3	3	0	0
吉田	4	1	1	0	1
伊藤	1	0	0	0	0
松田	0	0	0	0	0
計	47	11	11	1	6

投手	回	打	安	三	四	責
茂木	9	38	11	4	3	1

中部大学	打	安	点	振	球
墨谷	5	3	1	0	0
中村	5	1	0	0	1
河合	5	2	1	0	0
金田	3	0	0	1	0
森本	0	0	0	0	0
小野	1	0	0	1	0
三上	4	0	0	0	0
高橋	3	0	0	1	0
小松	1	0	0	0	0
山崎	0	0	0	0	0
鈴木	4	3	0	0	0
橋本	1	0	0	1	0
大久保	0	0	0	0	0
長谷川	1	0	0	0	1
中田	1	0	0	0	0
大塚	0	0	0	0	0
高橋	1	1	0	0	0
計	35	10	2	4	2

投手	回	打	安	三	四	責
橋本	2	14	6	0	1	1
大久保	2	11	1	0	2	0
長谷川	2	6	0	1	0	0
中田	2 1/3	14	5	0	2	4
大塚	2/3	3	0	0	1	0

（戦評）序盤から群馬大学教育学部が打力を発揮し、有利に試合を進めた。群馬大学教育学部の投手茂木の好投あって圧勝を収めた。

◎８月19日　石川県立野球場
第４試合

愛媛大学	１１００００００００	２
札幌医科大学	４２００２２００×	10

（愛）安倍・和気坂・下久保－田上
（札）戸田－藤野
☆三塁打　鈴木２・市川（札）
☆二塁打　田上（愛）、藤野（札）

愛媛大学	打	安	点	振	球
6 益原	1	0	0	0	0
6 隅田	3	2	0	0	1
8 有澤	3	2	1	0	0
打 小原	1	0	0	0	0
8 尾崎	1	0	0	0	0
9 吉田	5	0	0	1	0
2 田上	5	2	1	0	0
3 中田	4	2	0	1	1
7 伊藤	4	2	0	1	1
1 安倍	2	0	0	0	0
1 和気坂	2	1	0	0	0
1 下久保	0	0	0	0	0
打 梶山	1	0	0	0	0
4 岡崎	3	0	0	0	1
5 武川	1	0	0	1	1
打 藤村	0	0	0	0	1
5 戸村	0	0	0	0	0
計	36	11	2	4	6

投手	回	打	安	三	四	責
安倍	2	15	8	1	0	6
和気坂	5	23	9	1	0	3
下久保	1	3	0	0	1	0

札幌医科大学	打	安	点	振	球
9・8 市川	5	4	1	0	0
4 山本	5	2	0	0	0
6 銭谷	5	1	0	0	0
3 鈴木	4	3	4	0	1
7 福士	4	1	2	1	0
5 濱岡	4	1	1	0	0
2 藤野	4	3	1	0	0
1 戸田	2	1	0	0	0
8 舘林	3	1	1	1	0
9 桐澤	1	0	0	0	0
計	37	17	10	2	1

投手	回	打	安	三	四	責
戸田	9	43	11	4	6	2

（戦評）序盤の打撃戦を制した札幌医科大学が優勢に試合を進めて中盤にも追加点をとり、愛媛大学を引き離し大勝した。

◎８月19日　金沢市民球場
第１試合

国士舘大学	００１２００４１２	10
京都大学	２００００００００	２

（国）小熊・鈴木・柳内－清水
（京）水野・井戸・加藤－井浦
☆三塁打　田畑・多々見・宮井・吉田（国）
☆二塁打　石野・清水（国）、高木（京）

国士舘大学	打	安	点	振	球
6 田畑	4	2	0	1	1
4 野村	3	1	2	1	0
4 水垣	0	0	0	0	0
7 窪田	2	1	1	0	2
5 多々見	5	1	1	1	0
3 宮井	5	2	0	1	1
8 石野	4	2	3	0	0
2 清水	4	2	1	1	0
1 小熊	3	0	0	0	0
鈴木(翔)	1	1	0	0	0
永田	0	0	0	0	0
1 鈴木(龍)	0	0	0	0	0
増田	1	0	0	0	0
1 柳内	0	0	0	0	0
9 山岡	3	0	1	0	0
9 吉田	1	1	1	0	0
計	36	13	10	5	4

投手	回	打	安	三	四	責
小熊	7	27	7	5	1	2
鈴木龍	1	4	1	1	0	0
柳内	1	3	0	2	0	0

京都大学		打	安	点	振	球
4	村松	4	1	0	0	0
7	高木	4	2	0	0	0
6	末永	4	1	0	0	0
3	高下	4	1	1	3	0
5	野崎	4	3	1	0	0
8	鈴木	4	0	0	0	0
2	井浦	1	0	0	2	1
	芹澤	1	0	0	1	0
9	小島	4	0	0	0	0
1	水野	2	0	0	1	0
	水沼	1	0	0	0	0
1	井戸	0	0	0	0	0
1	加藤	0	0	0	0	0
	小玉	1	0	0	1	0
計		34	8	2	8	1

投手	回	打	安	三	四	責
水野	7	34	8	5	2	7
井戸	1	6	1	0	2	1
加藤	1	6	3	1	0	2

（戦評）京都大学が先制し、国士舘大学が追いつき勝ち越し、接戦のまま終盤に入る。終盤では国士舘大学が圧倒的な打力を発揮し、駄目押しの追加点を加え勝利を収めた。

◎８月19日　金沢市民球場
第２試合

山口大学　０１１００００１１００｜４
立命館大学　０００１０１００２１｜５
（山）近政－横田
（立）堺・古賀・小平－内山・福井
☆二塁打　古川（山）

山口大学		打	安	点	振	球
7	大串	5	3	0	1	0
8	平田	1	1	1	0	2
9	古川	5	1	1	0	0
6	宇都宮	5	1	2	2	0
2	横田	5	0	0	1	0
3	岩切	5	2	0	1	0
5	加治	5	2	0	0	0
1	近政	5	0	0	1	0
4	後	2	1	0	0	1
4	池上	1	0	0	0	1
計		39	11	4	6	4

投手	回	打	安	三	四	責
近政	10	46	9	1	7	5

立命館大学		打	安	点	振	球
9	若松	2	1	0	0	2
4	森	2	1	0	0	0
	古賀(圭)	1	1	2	0	0
5	大角	0	0	0	0	0
5	清水	3	1	0	0	0
	望月	1	0	0	0	0
5	木津	0	0	0	0	0
	帆苅	1	0	0	0	0
6	中田	0	0	0	0	0
8	倉尾	1	0	1	0	0
7	氏家	3	0	1	0	1
3	柴田	5	0	0	0	0
2	内山	3	1	0	1	0
2	福井	2	2	1	0	0
1	堺	1	0	0	0	0
1	古賀(真)	0	0	0	0	0
	岩田	1	1	0	0	0
	堀井	0	0	0	0	0
1	小平	0	0	0	0	0
6	山下	3	1	0	0	0
4	佐藤	1	0	0	0	0
計		30	9	5	1	3

投手	回	打	安	三	四	責
堺	6 1/3	28	7	3	2	3
古賀	2 2/3	15	5	1	2	1
小平	1	3	0	3	0	0

（戦評）山口大学が先制し追加点を取るも、立命館大学が追いつき互いに譲らず接戦が展開される。延長に入り、10回の裏には立命館大学がサヨナラ勝ちを収めた。

◎８月19日　金沢市民球場
第３試合

長崎大学経済学部　００１００００５｜６
都留文科大学　０１１００２４１｜９
（長）山下・長森－飯盛
（都）包原・平野－青木
☆二塁打　福田・黒崎（長）
中込・渡辺貴（都）

長崎大学経済学部		打	安	点	振	球
8	伊東	3	0	0	0	0
(9)	岩浦	0	0	0	0	1
(9)	目久美	0	0	0	0	1
4	黒崎	5	1	2	0	0
7・(1)	長森	3	1	0	0	2
5・(5)・(3)	池田	4	1	0	0	1
3・(7)・(3)	大嶋	5	3	1	1	0
9・(8)	福田	5	1	0	0	0
1	山下	2	1	0	0	0
(5)・(6)	安河内	3	1	0	0	0
6	高瀬	2	0	0	0	0
	前田	1	0	0	0	0
7	平川	2	1	2	0	0
2	飯盛	3	1	1	0	1
計		38	11	6	1	6

投手	回	打	安	三	四	責
山下	5	20	2	1	3	1
長森	3	19	7	2	3	5

都留文科大学		打	安	点	振	球
4	渡辺(真)	5	1	0	0	0
2	青木	4	2	0	0	0
8	岡田	3	1	1	0	2
3	中込	4	1	1	0	0
7	熊瀬	3	2	3	0	1
5	渡辺貴	3	0	2	0	1
9	山田	2	0	1	1	0
9	小林	0	0	0	0	1
1	包原	3	0	0	2	0
1	平野	1	0	0	0	0
6	小林(拓)	3	1	1	0	1
計		31	8	9	3	6

投手	回	打	安	三	四	責
包原	7	29	3	1	3	1
平野	2	15	6	0	3	5

（戦評）都留文科大学が先制し、長崎大学経済学部も追いすがり中盤までは接戦が展開されるが、終盤には点を取り合い長崎大学経済学部が勝利を収めた。

◎８月19日　金沢市民球場
第４試合

愛知教育大学　０００００００１０００３｜４
横浜国立大学　１００００００００００１｜１
（愛）繁竹・岩瀬－田中
（横）針金－安藤
☆三塁打　野原（愛）、江波（横）
☆二塁打　谷口・樽谷（愛）
谷口・針金（横）

愛知教育大学		打	安	点	振	球
7	谷口	5	2	0	0	0
8	樽谷	5	2	0	0	0
6	渡辺	5	3	0	0	0
3	野原	4	1	3	0	1
3	山田	0	0	0	0	0
2	田中	4	1	1	0	0
5	原田	5	0	0	2	0
9	高砂	4	0	0	0	0
1	繁竹	2	0	0	0	0
	藤田	1	0	0	0	0
1	岩瀬	1	0	0	0	0
4	長田	4	0	0	0	0
計		40	9	4	2	1

投手	回	打	安	三	四	責
繁竹	7	28	2	2	2	1
岩瀬	4	13	1	0	2	0

横浜国立大学		打	安	点	振	球
4	菅沼	4	1	0	0	0
6	斉所	4	2	0	0	1
3	谷口	5	1	0	0	0
7	江波	4	1	1	0	1
9	渡辺	5	0	0	0	0
8	富田	3	1	0	0	1
2	安藤	3	0	0	0	1
1	針金	2	1	0	0	0
5	新庄	4	0	0	0	0
計		34	7	1	0	4

投手	回	打	安	三	四	責
針金	11	42	9	2	1	4

（戦評）１－１ままLow Score延長に突入し、延長11回の表に３点とり、勝ち越すとそのまま裏の反撃を抑え勝利を収めた。一回戦屈指の好ゲームとなった。

◎８月20日　石川県立野球場
第１試合

国士舘大学　２００２３１１００｜９
立命館大学　０１０００００２１｜４

（国）小熊・鈴木・横山－清水
（立）小田健・小田祥・小平・古賀・酒井－内山・福井
☆三塁打　宮井(国)、内山(立)
☆二塁打　野村・窪田２・多々見２(国)

国士舘大学	打	安	点	振	球
田畑	5	2	0	0	0
野村	4	1	0	1	0
水垣	1	0	0	0	0
窪田	5	3	2	0	1
多々見	5	2	2	0	1
宮井	4	1	1	0	0
鈴木	0	0	0	0	0
荒川	1	0	0	0	0
横山	0	0	0	0	0
石野	5	0	0	1	2
清水	5	1	2	1	0
小熊	3	1	0	0	0
鈴木(翔)	1	1	1	0	0
池田	4	0	0	0	0
吉田	0	0	0	0	0
計	43	12	8	3	4

投手	回	打	安	三	四	責
小熊	6	21	3	5	0	1
鈴木	2	10	6	0	0	2
横山	1	5	1	0	1	1

立命館大学	打	安	点	振	球
若松	4	1	1	0	0
森	2	0	0	1	0
佐藤	2	1	1	1	0
清水	4	1	0	1	0
倉尾	4	1	0	0	0
氏家	4	1	0	1	1
福井	0	0	0	0	0
紫田	4	2	0	0	0
内山	4	1	0	0	0
小田(健)	2	0	1	1	0
小田(祥)	0	0	0	0	0
小平	0	0	0	0	0
古賀	0	0	0	0	0
望月	1	1	0	0	0
堀井	0	0	0	0	0
酒井	0	0	0	0	0
古賀	1	0	1	0	0
山下	2	0	0	0	0
大角	1	1	0	0	0
岩田	1	0	0	0	0
計	36	10	4	5	1

投手	回	打	安	三	四	責
小田(健)	4 1/3	21	6	1	1	6
小田(祥)	0 1/3	4	2	0	1	1
小平	1 2/3	8	2	1	2	2
古賀	1 2/3	7	2	1	0	0
酒井	1	3	0	0	0	0

（戦評）国士舘大学が序盤から打力で圧倒する結果となった。立命館大学も後半の追い上げを見せ、食い下がるも及ばず敗退なった。

◎８月20日　石川県立野球場
第２試合

愛知教育大学　００２１３００１３｜10
都留文科大学　１２００１００００｜４

（愛）水野・繁竹・岩瀬－田中
（都）三船・平野－青木
☆本塁打　野原（愛）
☆二塁打　田中・野原（愛）、熊瀬（都）

愛知教育大学	打	安	点	振	球
7 谷口	6	1	0	0	2
8 樽谷	6	2	1	0	0
6 渡辺	6	3	2	1	0
3 野原	5	2	3	0	1
渡辺	0	0	0	0	0
山田	1	0	0	0	0
2 田中	5	2	1	0	0
5 原田	5	1	0	1	1
9 高砂	5	2	1	0	1
1 水野	1	0	0	0	0
繁竹	2	0	0	1	0
福間	1	0	0	0	0
岩瀬	1	0	0	0	0
4 長田	5	2	1	0	0
計	49	15	9	3	5

投手	回	打	安	三	四	責
水野	2	12	5	0	0	3
繁竹	4	16	3	2	2	1
岩瀬	2	10	1	2	0	0

都留文科大学	打	安	点	振	球
渡辺	5	2	1	0	0
青木	5	1	1	0	0
岡田	4	2	0	0	1
中込	4	0	1	0	0
熊瀬	4	2	1	0	0
渡辺	4	0	0	0	0
山田	3	0	0	1	1
小林	1	0	0	1	0
荷見	0	0	0	0	0
三船	2	1	0	0	0
平野	2	1	0	1	0
小林	4	0	0	1	0
計	38	9	4	4	2

投手	回	打	安	三	四	責
三船	5	29	8	3	6	6
平野	4	20	6	0	1	4

（戦評）都留文科大学が先制するも、中盤で愛知教育大学がひっくり返し、さらに終盤にだめ押しとなる追加点を加え勝利を収めた。

◎８月20日　金沢市民球場
第１試合

群馬大学教育学部　１１００１０００００｜３
札幌医科大学　００２０００００００｜２

（群）土山－中野
（札）銭谷－藤野
☆三塁打　舘林（札）

群馬大学教育学部	打	安	点	振	球
7 田代	3	1	0	1	2
4 深澤	3	1	0	0	0
9 渋澤	2	1	0	0	3
3 小林	2	0	0	0	2
8 関口	5	1	2	2	0
5 山下	4	0	0	0	0
1 土山	1	0	0	0	0
2 中野	3	1	0	1	0
6 吉田	4	1	1	2	0
計	27	6	3	6	7

投手	回	打	安	三	四	責
土山	9	37	8	3	2	2

札幌医科大学	打	安	点	振	球
9・⑻ 市川	5	1	1	0	0
6 玉田	4	2	0	0	0
1 銭谷	4	0	0	0	0
3 鈴木	3	2	1	0	1
7 福士	3	0	0	0	1
5 濱岡	4	0	0	0	0
2 藤野	3	0	0	1	0
大嶋	1	0	0	0	0
4 山本	4	2	0	0	0
8 舘林	2	1	0	1	0
9 桐澤	2	0	0	1	0
計	35	8	2	3	2

投手	回	打	安	三	四	責
銭谷	9	41	6	6	10	3

（戦評）群馬大学教育学部が先制し追加点を重ね有利に試合を展開していくも、札幌医科大学が追いつき互いに譲らず接戦が展開される。その後、群馬大学教育学部が勝ち越すとそのまま勝利を収めた。

◎８月20日　金沢市民球場
第２試合

青森大学	００１０１１００１	４
金沢大学医学部	１１００３０００×	５

（青）樋口・藤沢－川村
（金）坂口・橋本－相川
☆二塁打　小野寺（青）、服部（金）

青森大学		打	安	点	振	球
8	阿部	5	2	0	1	0
6	横谷	5	3	1	0	0
9	佐藤(康)	5	3	1	0	0
7	渋谷	5	2	0	0	0
4	小野寺	4	3	1	0	1
3	渡辺(瑞)	2	2	0	0	0
	佐藤(匠)	0	0	0	0	0
3	渡辺(圭)	0	0	1	0	0
	稲田	1	0	0	0	0
1	樋口	3	1	0	0	0
1	藤沢	0	0	0	0	1
5	石川	4	2	0	0	0
2	川村	3	0	0	0	0
	計	37	18	4	1	2

投手	回	打	安	三	四	責
樋口	5	25	7	5	2	5
藤沢	3	10	1	1	0	0

金沢大学医学部		打	安	点	振	球
9	上谷	2	0	0	0	2
8	浅山	3	0	0	0	0
5	小川	4	3	1	0	0
2	相川	4	1	1	1	0
3	服部	3	1	2	2	0
7	有藤	4	1	0	0	0
1	坂口	3	1	0	1	0
1	橋本	1	0	0	1	0
4	吉江	3	0	0	0	0
6	堀	3	1	1	0	0
	計	30	8	5	5	2

投手	回	打	安	三	四	責
坂口	5 1/3	26	13	1	1	3
橋本	3 2/3	17	5	2	1	1

（戦評）前日からのサスペンデッドゲームとなった一回戦を制した金沢大学医学部が勢いにのって先制し、継投を駆使し豪打の青森大学を振り切り初の４強入りを果たす。

◎８月21日　石川県立野球場
第１試合

群馬大学教育学部	０２２１００００００	５
金沢大学医学部	００００００００００	０

（群）茂木・大竹－中野
（金）川上・坂口・橋本・小川－相川
☆三塁打　関口（群）
☆二塁打　田代・山下・茂木（群）

群馬大学教育学部		打	安	点	振	球
⑴	田代	5	2	1	0	0
⑵	吉田	5	1	0	0	0
⑶	渋墨	4	0	0	0	0
⑷	小林	4	0	0	1	0
⑸	関口	4	1	1	1	0
⑹	山下	4	3	1	0	0
⑺	茂木	3	1	1	2	0
7	大竹	1	0	1	0	0
⑻	中野	4	2	0	0	0
⑼	小島	4	0	1	1	0
	計	38	10	6	5	0

投手	回	打	安	三	四	責
茂木	5	19	2	1	2	0
大竹	4	15	4	5	0	0

金沢大学医学部		打	安	点	振	球
⑴	上谷	4	1	0	1	0
⑵	浅山	4	0	0	2	0
⑶	小川	4	2	0	0	1
⑷	相川	4	1	0	0	1
⑸	服部	4	0	0	1	0
⑹	有藤	4	0	0	0	0
⑺	川上	1	0	0	0	0
7	坂口	1	0	0	0	0
7	橋本	1	1	0	0	0
7	河瀬	1	0	0	0	0
⑻	吉江	3	0	0	1	0
⑼	堀	3	0	0	1	0
	計	34	5	0	6	2

投手	回	打	安	三	四	責
川上	3	16	6	3	0	2
坂口	3	12	3	2	0	1
橋本	2	7	1	0	0	0
小川	1	3	0	0	0	0

（戦評）群馬大学教育学部が終始投打に圧倒する結果となった。茂木から大竹の継投で金沢大学医学部をシャットアウトした。金沢大学医学部は３人の投手を用いるも惜敗した。

◎８月21日　石川県立野球場
第２試合

国士舘大学	０００００００１００	１
愛知教育大学	０００２００００×	２

（国）芦田・鈴木(龍)・小熊－清水
（愛）岩瀬・繁竹－田中
☆本塁打　野原（愛）
☆二塁打　野原（愛）、宮井（国）

国士舘大学		打	安	点	振	球
⑥･4･6	田畑	4	1	0	1	0
④･9･4	野村	4	1	0	1	0
⑦	窪田	3	1	0	0	1
⑤	多々見	4	0	0	0	0
③	宮井	4	2	1	0	0
⑧	石野	4	0	0	0	0
②	清水	3	0	0	0	0
①	芦田	1	0	0	0	0
H	益田	1	0	0	0	0
1	鈴木(龍)	0	0	0	0	0
H	鈴木(翔)	0	0	0	0	1
1	小熊	0	0	0	0	0
⑨	吉田	1	0	0	0	0
6	池田	0	0	0	0	1
9	山岡	1	0	0	0	0
	計	30	5	1	2	3

投手	回	打	安	三	四	責
芦田	4	16	5	3	0	2
鈴木(龍)	2	8	2	2	0	0
小熊	2	10	3	2	0	0

愛知教育大学		打	安	点	振	球
⑦	谷口	4	1	0	0	0
⑧	樽谷	4	0	0	2	0
⑥	渡辺(拓)	4	2	0	1	0
③	野原	3	2	2	1	0
H	渡辺(尚)	1	1	0	0	0
3	山田	0	0	0	0	0
②	田中	4	3	0	0	0
⑤	原田	4	0	0	1	0
⑨	高砂	4	0	0	1	0
①	岩瀬	2	1	0	1	0
1	繁竹	1	0	0	0	0
④	長田	3	0	0	0	0
	計	34	10	2	7	0

投手	回	打	安	三	四	責
岩瀬	6 2/3	26	5	0	3	1
繁竹	2 1/3	7	0	2	0	0

（戦評）試合を通して緊迫したLow scoreのゲームとなった。愛知教育大学が先制し、国士舘大学が追い上げを見せるも愛知教育大学が競り勝って、決勝進出を決めた。

◎８月22日　石川県立野球場

第１試合

群馬大学教育学部	０００２１１００００１	５
愛知教育大学	０００００２００２００	４

（群）土山・茂木(良)－中野

（愛）水野・繁竹・岩瀬－田中

☆三塁打　吉田(群馬)

☆二塁打　山下・小林（群）

樽谷・田中（愛）

群馬大学教育学部		打	安	点	振	球
17	田　代	5	2	0	2	1
4	深　澤	5	2	1	0	1
42	渋　澤	6	3	0	0	0
39	小林(竜)	6	1	1	0	0
11	関　口	5	1	0	1	1
17	山　下	5	3	0	0	1
19	土　山	2	1	0	0	0
12	中　野	5	1	1	0	0
8	吉　田	5	1	0	0	0
21	茂木(良)	3	0	0	0	0
	計	47	15	3	3	4

投　手	回	打	安	三	四	責
土　山	3	9	0	1	1	0
茂木(良)	8	33	7	5	2	4

愛知教育大学		打	安	点	振	球
10	谷　口	4	2	0	1	1
22	樽　谷	5	1	2	0	0
6	渡辺(拓)	5	1	0	1	0
7	野　原	4	1	0	0	0
9	田　中	3	1	2	0	2
24	原　田	5	0	0	0	0
3	高　砂	4	0	0	1	0
17	水　野	1	0	0	0	0
4	長　田	4	0	0	2	0
	渡辺(尚)	0	0	0	0	0
	山　田	1	0	0	0	0
31	繁　竹	1	1	0	0	0
	福　間	1	0	0	1	0
	岩　瀬	1	0	0	0	0
	計	39	7	4	6	3

投　手	回	打	安	三	四	責
水　野	4	18	4	1	2	1
繁　竹	4	20	8	2	1	2
岩　瀬	3	13	3	0	1	0

（戦評）群馬大学教育学部が先制し、追加点を加え有利に試合を進めていき、９回の裏に至る。優勝まであと一歩と迫るも、土壇場に愛知教育大学が追いつき延長に入る。延長11回の表に群馬大学教育学部が勝ち越すとそのまま勝利収め優勝を決めた。決勝戦に相応しい劇的な好ゲームとなった。

清瀬杯第44回全日本大学選抜準硬式野球大会を振り返って

北信越地区大学準硬式野球連盟

理事長　牧田　忠良

今大会は本来ならば仙台で開催される予定でありましたが、東日本大震災の影響を受け、金沢で東北地区、北信越地区の合同主管として開催されました。

東北地区からは天江会長、澁谷理事長他役員数名、学生委員数名の派遣を受け大会に臨みました。

開会式では東北地区から派遣された学生も先導に加わる等して、合同主管という過去に前例のない大会を成功に導く役割を果たしてくれました。

今大会は、初日の第１試合が延長15回同点で翌日の断続試合に突入する等、熱戦が繰り広げられました。

開会式の入場行進では全チームが甲乙付け難い、過去に例のない素晴らしい行進を行ってくれました。

又、裏方として大会記念Ｔシャツ・パンフレット・うちわのデザイン、プラカード作り、金沢市民野球場の選手名の看板書き等を担当してくれた金沢市立美術工芸大学の準硬式野球部員の活躍等、学生の力が結集した大会となりました。

この様に、選手、学生実行委員、及び運営をサポートしてくれた学生（延べ300名）が一丸となって取り組んだ結果が大成功に繋がったと考えております。

北信越地区では今後も学生の力がステップアップするよう、努力を続けていきたいと思っております。

最後になりましたが、各地区の皆様方のご活躍をご祈念申し上げます。

清瀬杯第44回全日本大学選抜準硬式野球大会を振り返って

群馬大学教育学部

主将　中島　雅貴

清瀬杯第44回全日本大学選抜準硬式野球大会で私達群馬大学教育学部準硬式野球部が優勝という最高の形で終わることができとても嬉しく思います。

大会を振り返ると、簡単に勝つことができた試合は一つもなく、一試合一試合大変苦戦しました。また、今回の清瀬杯では学校の実習関係で途中からでないと参加できないない部員や、逆に途中で抜けなくてはならない部員などもいて、部員全員で戦うことができない試合もありましたが、そういった状況の中でもみんなでいない部員の役割を補ってベストに近い状態で常に戦うことができ、本当にいいチームに成長できたと感じました。私自身も諸事情があり、決勝戦に参加することができず、優勝の瞬間に参加できなくてとても残念でしたが、優勝の報告を受けた際には、それよりも嬉しい気持ちでいっぱいになるとともに、最高の後輩、仲間だと感じました。このように大会期間中、色々ありましたが、チーム全員が揺らぐことなく優勝という目標に向かって日々の練習や試合に臨むことができたからこそ優勝することができたのだと感じています。

また、この清瀬杯で優勝することができるまでにもたくさんの苦難がありました。北関東のリーグ戦では高崎経済大学に一回も勝つことができず、北関東リーグを２位で通過という事になりました。そして、全日本予選会では二次トーナメントから出場し、一回戦で敗退し、目標としていた全日本大学準硬式野球選手権大会の方には出場することができず、大変悔しい思いをするとともに、敗者復活戦で勝たなければ、清瀬杯の方にも出場できないというところまで追い込まれました。今までの群馬大学教育学部は私が入部してからは全日本、惜しくも清瀬杯出場という形でこんなにも追い込まれることがなく、今年は本当にギリギリの状況で何とか清瀬杯に出場というレベルでした。しかし、このような経験をしたからこそ、気持ちを切り替えて、新たに清瀬杯では優勝するという目標を立て、今まで以上に部員全員で意見を交換し合い、切磋琢磨し高め合うことができたのでこのような結果を残すことにつながったのだと思います。

最後に、このような結果が残せたのは自分たちが一生懸命努力してきただけでなく、両親、OB、OG、大学、連盟などの多くの方々の支援、サポートがあったからこそだと思います。なので、感謝の気持ちを忘れずこれからも努力していきたいと思います。そして、これからも今回の結果に満足することなく、今回以上の結果を残せるようしっかりやっていきたいと思います。

参加者名簿

金沢大学医学部

氏名	学年	学部	高校
吉崎　智一	部長		
上出　智也	監督		
院南　結香	2	保　健	四日市　マネージャー
山口　真実	2	保　健	富山中部　スコアラー
小川　拓真	3	保　健	金沢桜ヶ丘
川上　昌大	3	保　健	高田
橋本　　暁	2	医	金沢泉丘
坂口　健吾	2	保　健	上田
相川　裕彦	2	医	富山
武藤　健人	2	保　健	関
河瀬　　信	3	医	大阪星光学院
南川　靖太	3	医	金大付属
川瀬翔太朗	3	医	富山中部
江口　裕也	3	医	富山中部
堀　健太郎	3	保　健	長岡
服部　正明	2	保　健	高田
堂前　謙介	2	医	金大付属
吉江　　巧	1	保　健	南砺福野
清水　悠仁	1	医	高志
鈴木　徳孝	1	医	佐倉
竹本　直起	1	医	高岡
神田　　怜	4	医	仙台第二
高山　慶太	4	医	金沢泉丘
上谷　祥紘	3	保　健	飯田
土定　靖典	3	医	小松
林　　大輝	3	医	金大付属
浅山　章大	2	保　健	長浜北
有藤　賢明	2	医	宮崎北
遠藤　壮馬	1	保　健	旭川北

長崎県立大学

氏名	学年	学部	高校
小形　健介	部長		
竹形　圭悟	監督		
古賀　　駿		経　済	長崎商業　コーチ
西尾麻衣子	4	経　済	諫早　マネージャー
平泉美貴子	4	経　済	札幌手稲　スコアラー
山口　由矩	4	経　済	都城西
楠本　拓也	3	経　済	佐世保南
古賀　拓也	2	経　済	口加
林　　真生	1	経　済	矢上
松尾　昂輝	1	経　済	長崎商業
佐々木康弘	4	経　済	五島海洋
熊脇　賢人	3	経　済	海星
水田　皓介	1	経　済	今治北
安達　明広	1	経　済	日田
前田　賢祐	4	経　済	国見
谷口　大悟	4	経　済	宮崎商業
川畑　祐樹	3	経　済	宮崎商業
本田　雄大	3	経　済	壱岐
谷口　孝介	3	経　済	波佐見
本種　一喜	2	経　済	宮崎商業
梶原　章央	2	経　済	春日
伊藤　匠平	2	経　済	島原
松本　拓也	1	経　済	西陵
五貫　健一	1	経　済	西陵
濱田　啓太	4	経　済	大分東明
中嶋　悠貴	4	経　済	鳥取西
岡田　大輝	4	経　済	津山東
宮崎　康介	2	経　済	長崎商業
友松　晃佑	2	経　済	中津北
泊　　敬祐	2	経　済	戸畑

青森大学

氏名	学年	学部	高校
沼田　　郷	部長		駒澤大学大学院
桜井　直喜	監督		青森大学
棟方　翔太	コーチ		鶴田
淡路　李樹	4	社　会	二ツ井
泉谷　優斗	3	経　営	青森北今別
樋口　貴宏	3	社　会	福岡浄法寺
藤沢　隼汰	2	社　会	五所川原農林
菅野　　塁	1	社　会	高田
工藤　勇人	1	経　営	青森山田
稲田　　勝	3	経　営	青森山田
川村　栄貴	2	経　営	能代商業
中山　秀策	2	経　営	青森山田
戸子台克之	4	経　営	北照
小野寺真司	4	社　会	仙台育英学園
佐藤　　匠	4	経　営	青森山田
高橋　征秀	3	経　営	盛岡商業
渡辺　瑞樹	3	経　営	青森山田
横谷　英隆	2	社　会	大湊
石川　大湖	2	社　会	青森山田
鈴木　英祐	1	経　営	大湊
阿部　大樹	4	経　営	青森山田
渋谷　隆広	3	経　営	青森山田
渡邉　　圭	3	経　営	上山明新館
佐藤　康平	2	経　営	大湊
工藤　涼太	1	社　会	弘前実業

近畿大学

氏名	学年	学部	高校
島　　吉伸	部長		神戸大学
杉本　照信	監督		近畿大学
前田　行彦	コーチ		近畿大学
加藤　美奈	4	経　営	東海大付属仰星　マネージャー
野田亜由美	4	経　済	樟蔭　スコアラー
中川　翔太	4	経　営	登美ヶ岡
中嶋　悠貴	4	経　済	大阪青陵
白川　大貴	3	法	姫路南
梶原　悠平	3	経　営	京都すばる
湯本　崇人	2	法	奈良大学付属
上岡　健太	4	経　営	近畿大学付属
堀口　拓矢	2	経済	上宮
井上　大輔	2	法	鳴門
木田　智也	4	経　営	報徳学園
穂積　祐多	4	経　営	金光大阪
山下　義揮	4	経　営	近畿大学付属
柳生　直也	4	経　済	近畿大学付属
川端　貫司	3	経　営	東海大付属仰星
鳥藤　智浩	3	経　営	近大新宮
西原　直希	3	経　済	近畿大学付属
中山　直輝	3	経　済	神戸西
藪内　伸明	3	経　営	初芝立命館
武内　昭憲	3	総合社会	豊浦
中島慎一郎	4	経　済	近畿大学付属
青田　考司	3	経　営	近大新宮
小松　俊介	3	法	六甲アイランド
小見山雄介	3	経　営	桜塚
徳山　裕晃	3	経　営	関大北陽
西畑　貴史	3	法	鈴蘭台

群馬大学教育学部

氏名	学年	学部	高校
上條　　隆	監督		
野口　麻衣	マネージャー		
松島　梨奈	3	医	前橋南　スコアラー
荒川　和之	4	工	伊勢崎
小林　　量	4	教　育	沼田
中島　雅貴	4	教　育	足利
吉井　大祐	4	社会情報	前橋東
伊藤　純也	3	教　育	群馬中央
小島　隆明	3	社会情報	県立福島
小林　竜成	3	教　育	太田
関口　典亮	3	教　育	太田
田代　優大	3	社会情報	前橋商業
土山　修平	3	教　育	宇都宮
深澤　大介	3	教　育	桐生
松田　　仁	3	教　育	高崎
茂木　良太	3	教　育	高崎経済大学附属
新井　　亮	1	教　育	高崎
大竹　侑希	1	医	高崎
茂木　秀倫	1	教　育	渋川
櫻井　慎也	1	教　育	高崎
藤生　健寛	1	教　育	太田
中野　健太	2	教　育	前橋
茂木　考倫	2	工	渋川
吉田　卓矢	2	教　育	太田
山下　耕平	2	教　育	高崎
丸橋　弘弥	2	教　育	太田
木口　泰隆	2	教　育	太田
渋沢　雅貴	2	医	高崎

中部大学

氏名	学年	学部	高校
石川　徳久	部長		
原科奈那子	マネージャー		
鈴木　成実	マネージャー		
大塚　龍一	3	工	浜松工業
大久保宏柄	3	経営情報	中部大第一
橋本　和樹	3	工	浜松工業
長谷川隼大	1	生命健康	春日丘
中田　和弥	1	生命健康	PL学園
鈴木　智晴	3	人　文	岡崎西
高橋　　佑	2	生命健康	大垣東
須沢　達紀	1	人　文	桜井
墨谷　祥太	3	国際関係	金沢
金田　茂晃	3	工	豊橋工業
代田　貴博	3	工	伊那弥生ヶ丘
和田　隼輝	2	現代教育	春日丘
森本　洋司	2	経営情報	提供可児
中村　有希	2	工	春日丘
波多野純基	2	工	春日丘
中根　　領	2	工	東郷
小松　道和	1	経営情報	関商工
小野　裕司	1	経営情報	春日丘
春井　智行	1	現代教育	広陵
長尾布弥也	1	工	至学館

河合	義之	3	工	岐阜総合学園
三上	祥生	4	経営情報	岡崎西
山崎	隼大	2	経営情報	至学館
高橋	直也	2	経営情報	栄徳
高木	省吾	1	経営情報	岐阜総合学園

札幌医科大学

氏名	学年	学部	高校
松本 博志	部長		
竹林 庸夫	監督		
菅原 芙美	1	看護	札幌北 マネージャー
三浦 千夏	1	看護	北嶺 スコアラー
沼口 亮介	6	医学部	札幌南
戸田皓二郎	3	医学部	北嶺
上林 健斗	3	看護	札幌第一
銭谷 俊毅	2	医学部	小樽潮凌
房川 祐頼	6	医学部	札幌西
藤野 紘貴	4	医学部	函館ラ・サール
大嶋 崇史	2	医学部	北嶺
山本 寛之	4	医学部	北見北斗
濱岡 航大	4	医学部	札幌北
市川 智士	4	理学療法	士別翔雲
玉田 智晃	3	医学部	都立国立
鈴木 綜馬	3	医学部	札幌南
佐藤 寿充	2	医学部	仙台第二
永田 淳	6	医学部	渋谷幕張
福士龍之介	6	医学部	青森
中橋 尚也	5	医学部	帯広柏葉
板橋 尚秀	5	医学部	宮城泉
桐澤 崇宏	4	医学部	札幌東
鈴木 琢士	3	医学部	室蘭栄
舘林 大介	3	理学療法	室蘭栄
保坂 雪野	1	医学部	札幌東
進藤 悠真	1	医学部	北嶺

愛媛大学

氏名	学年	学部	高校
進藤 慎	4	工学	川西北陵 監督
武田 美鶴	3	農学	高知追手前 マネージャー
川中 智加	2	法文	松山中央 スコアラー
下久保裕貴	3	工学	呉宮原
安倍 義規	2	教育	松山東
和氣坂直也	2	理学部	宇和島南
河崎 侑	1	法文学	賀茂
田上 寛幸	4	工学	府中
梶山 直樹	3	教育	広
藤村 昇平	2	教育	観音寺第一
中田 雅弘	3	工学	尾道北
益原 拓士	3	農学部	西条農業
岡崎 勇太	3	工学	祇園北
武川 翔平	3	教育	呉三津田
小原明日人	3	工学	海田
岡 知宏	2	理学部	勝山
森 陽	2	工学	暁
國司 英臣	2	工学	弘学館
隅田 和樹	1		呉宮原
戸高涼太郎	1	工学	宮崎西
上本 友洋	3	教育	広島新庄
吉田 大祐	3	教育	倉吉東
茅野 泰雄	3	工学	忠海
伊藤 寛幸	2	工学	広
山内 俊哉	2	理学	須知
井上 吉郎	2	法文学	松山北
有澤 雅音	1	農学	高知農業
水崎 聖士	1	農学	祇園北
横川 凌	2	理学	三原
池庄司 慎	1	工学	福山明王山
胡子 浩輝	3	工学	尾道北
深堀 景應	1	法文経	鎌倉

国士舘大学

氏名	学年	学部	高校
角田 直也	部長		
田中 重陽	監督		
平塚 和也			
畑嶋 一翔			
島 朗馬	4	体育	高崎商業 マネージャー
森田 潤基	4	文学	木更津総合 スコアラー
横山 公一	4	体育	浦和学院
小熊陽太郎	3	体育	常総学院
芦田 大介	3	体育	総合工科
柳内 翼	3	体育	常総学院
鈴木龍之介	2	体育	国士舘
佐藤 雅人	3	体育	国士舘
清水 耕平	2	体育	常総学院
田端 翔吾	4	体育	前橋商業
多々見克輝	4	体育	金沢
大澤 一貴	4	体育	国士舘
池田 昴平	3	体育	浦和実業
水垣 昭人	3	体育	常総学院
矢沢 凌	3	体育	国士舘
宮井 翔	3	体育	日本大学第三
鈴木 翔平	2	21世紀アジア	常総学院
野村 悠	2	体育	日本大学第三
永田 智大	2	体育	聖望学園
山岡 将士	4	体育	木更津総合
窪田 匠宗	4	体育	市立柏
石野 貴大	4	体育	金沢
増田 純也	3	体育	浦和学院
吉田 明弘	2	体育	静岡商業
荒川 健人	2	21世紀アジア	本庄第一
澤崎 竜基	2	体育	常総学園菊川
小岩井和貴	1		木更津総合
薗田 祐輔	3	体育	前橋商業
小笠 挙	2	体育	利根商業
高橋 佑典	3	21世紀アジア	市立柏
小川 悟朗	1	体育	常総学院
山口 昴良	4	体育	桐生第一

京都大学

氏名	学年	学部	高校
永尾 雅哉	京都大学	部長	
小野 哲	京都大学	監督	
成田論一郎	京都大学	コーチ	
亀井 栄一	西日本工業大学	コーチ	
小林美菜子	4	薬学部	京都教育大学付属 マネージャー
村上 理紗	4	法学部	堀川 スコアラー
加藤 雄大	4	総合人間学部	城北埼玉
水野 雄貴	4	農学部	豊田西
岡田 征剛	3	工学部	洛南
橋本 洋輔	3	農学部	西京
井戸 彬文	2	工学部	京都教育大学付属
井浦 淑仁	4	工学部	東海
三野 拓也	4	文学部	洛星
増野 駿太	3	法学部	西大和学園
植原 雅裕	2	医学部	姫路西
高下 真伸	4	農学部	広島学院
小玉 高大	4	経済学部	大阪星光学院
芹澤 康浩	4	総合人間学部	沼津東
村松 航太	4	経済学部	基町
歌野 辰楠	3	工学部	宇土
末永 健人	3	農学部	奈良
冨永 真裕	3	工学部	筑紫丘
野崎 佑馬	3	医学部	長田
川原 啓司	2	農学部	福岡
西岡 敬史	2	理学部	洛星
水沼 亮介	2	経済学部	金沢泉丘
小島 太郎	4	工学部	明和
鈴木 肇	4	工学部	滝
高木 雄貴	4	工学部	筑紫丘
河野 隼	3	経済学部	大手前
中西 祐太	3	工学部	奈良

山口大学

氏名	学年	学部	高校
伊藤 真一	部長		
石井 菫	2	理	浮羽究真館 マネージャー
下川床 愛	2	農	鶴丸 スコアラー
近政 大暉	3	経済	三次
久野 順平	3	経済	広島国泰寺
西山 成哲	3	理	南陽
沖田 椋	2	理	祇園北
安藤 優樹	1	工	倉吉西
半田 湧一	1	工	九州産業大学付属九州産業
横田 智之	3	経済	浜田商業
野村 駿介	1	理	厚狭
池上 勝英	3	理	白石
岩切 祐哉	3	工	宮崎北
後 圭祐	3	工	高森
宇都宮 仁	3	工	春日
吉原 幸平	3	工	箕面
加治 稔規	2	理	八幡
水谷 圭吾	2	農	山口
川畑 雅揮	1	工	鶴丸
堂原 雄平	1	理	小林
平田 遼介	3	教育	広島国泰寺
古川 幹基	3	工	小城
山田 宏輝	3	工	京都
菅原阿久里	3	工	洛北
大串 勇貴	2	理	戸畑
福成 聖也	2	農	春日
千原 健斗	2	理	華陵
小石 祐大	1	工	大分西
松井 知之	1	工	成章
河相 拓也	1	工	廿日市

立命館大学

氏名	学年	学部	高校
芝田 勝利	監督		
原 陽一	部長		
笠岡 温史	4	法学	立命館 コーチ
西川 勇士	4	産業社会	立命館 コーチ
坂本 直子	4	産業社会	清教学園 マネージャー

佐藤	茜	4	産業社会	立命館慶祥	スコアラー
清水	勝貴	4	政策科学	立命館宇治	
畑谷	大志	2	産業社会	立命館慶祥	
氏家	大輔	4	文　学	報徳学園	
帆苅	翔	4	産業社会	新潟明訓	
北倉	久義	3	経　営	八重山商工	
伊崎	祐介	4	産業社会	高田	
倉尾	尚志	4	法　学	天理	
佐々木朋毅		4	国際関係	立命館	
小田祥太郎		4	政策科学	立命館慶祥	
若松	亮輔	4	産業社会	比叡山	
古賀	真之	2	産業社会	池田	
内山	直哉	3	法　学	掛川西	
小平	凌	2	経　営	明石商業	
小田	健史	2	産業社会	福井商業	
堺	浩貴	2	政策科学	立命館宇治	
内藤	貴也	4	法　学	掛川西	
福井	貴之	3	ｽﾎﾟｰﾂ健康	高津	
木津	雄貴	3	産業社会	立命館宇治	
松本	慎平	2	経　営	加古川西	
堀井	大輝	2	文　学	明石	
岩田	篤樹	4	産業社会	愛工大名電	
大平	航輔	2	ｽﾎﾟｰﾂ健康	横浜栄	
古賀	圭祐	4	産業社会	城南	
柴田	篤人	2	文　学	愛工大名電	
佐藤	隼斗	4	法　学	立命館慶祥	
望月	教史	3	産業社会	愛工大名電	
森	飛鳥	3	産業社会	立命館宇治	
中田	駿吾	3	ｽﾎﾟｰﾂ健康	立命館	
山下	公輔	3	文　学	福岡大大濠	
大角	元輝	1	法　学	福井商業	

都留文科大学

氏　名	学年	学部	高校
中益　陽子	部長		
森崎　日菜	3	文　学	豊川　マネージャー
満田菜都美	3	文　学	大津　スコアラー
熊瀬　功督	3	文　学	総社南
包原　智史	3	文　学	春日井
三船　雄平	3	文　学	秋田南
平野　卓	2	文　学	会津
青木　崇	3	文　学	水戸桜ノ牧
岩崎　久司	1	文　学	関根学園
小林　拓	3	文　学	屋代
小林　聡史	3	文　学	丸岡
渡辺　貴大	3	文　学	日川
渡辺　真幸	3	文　学	佐原
中込　涼	2	文　学	甲府昭和
竹折　耕介	1	文　学	大町
山本　光洵	1	文　学	日川
北村　琢磨	1	文　学	日高
武田　岳	1	文　学	竜ヶ崎第一
山田　洋輔	3	文　学	佐伯鶴城
小林　祐太	3	文　学	北陸
岡田　大志	3	文　学	賀茂
荷見　佳祐	2	文　学	太田第一
北　康諒	2	文　学	大聖寺
上矢　元気	1	文　学	日川

長崎大学経済学部

氏　名	学年	学部	高校
仲井　幹也	部長		
小原　幸恵	3	経　済	創成館　マネージャー
山崎　眞紀	3	経　済	串良商業　スコアラー
山下　大樹	3	経　済	武雄
堺　政章	2	経　済	香住丘
長森　大樹	2	経　済	白石
池田　紘希	3	経　済	長崎商業
飯森　幸治	2	経　済	佐世保北
安河内健人	4	経　済	香住丘
高瀬　颯太	3	経　済	長崎北
尾崎　俊亮	3	経　済	新宮
黒崎滉一郎	2	経　済	川棚
加藤　光	2	経　済	鹿本
大嶋　将人	2	経　済	鹿島
前田　大貴	2	経　済	佐世保西
古賀　史剛	2	経　済	明善
平川　睦	4	経　済	福岡大大濠
伊東　和優	4	経　済	修猷館
福田　大樹	3	経　済	鹿島
大坪　岬大	3	経　済	武雄
樗木　勇也	3	経　済	諫早
綾部　智	3	経　済	島原翔南
岩浦　良生	3	経　済	宮崎大宮
野本　修平	3	経　済	京都
八田　浩志	3	経　済	鹿島
目久美大樹	2	経　済	玉名
亀井　真吾	2	経　済	猶興館

横浜国立大学

氏　名	学年	学部	高校
中村　博之	部長		
永山　叡	監督		
栗木　学	コーチ		
中村　紗代	3	教育人間科	福島　マネージャー
田嶋　紗保	3	教育人間科	山手学院　スコアラー
石野　純平	3	教育人間科	星野
江波　直樹	3	工	山手学院
針金　亮斗	2	理　工	秋田
馬場　信次	3	経　営	豊橋東
安藤　陽介	2	経　営	明石西
小池　良太	3	工	安積
谷口　周平	3	工	東北学院
山口　敦史	3	工	下関西
岸　和紀	3	工	木更津
馬場　俊之	3	工	開智
菅沼　雅徳	3	工	上田
新庄　恭大	2	教育人間科	山口
齊所　賢祐	2	経　済	濟々黌
関　飛翼	2	教育人間科	桜丘
池田　洋	3	教育人間科	桐生
富田信一郎	3	工	静岡
山浦　大地	3	工	世田谷学園
柳田　紘	2	教育人間科	神戸
渡辺　君庸	2	教育人間科	安積
説田　彬宏	2	経　済	ﾊﾟﾛｽﾊﾞｰﾃﾞｽﾍﾟﾆﾝｼｭﾗ
原田　悟志	2	教育人間科	時習館
河野銀次郎	1	理　工	青稜
宮崎　怜	2	理　工	伊那北

愛知教育大学

氏　名	学年	学部	高校
菅沼　教生	部長		
森下　理美	3	分子生命	春日井南　マネージャー
岩村　麻美	3	社　会	五条　スコアラー
岩瀬　大星	3	体　育	西尾
水野　浩志	3	体　育	向陽
繁竹　洋輔	1	体　育	清水東
田中　惇也	3	数　学	若狭
藤田悠太郎	1	体　育	姫路西
手塚　大智	1	社　会	一宮西
稲垣　琢磨	4	体　育	向陽
松林　寛樹	3	体　育	春日井
渡辺　拓磨	3	体　育	豊田西
児玉　和優	3	社　会	向陽
山田　貴之	2	数　学	新川
長田　拓馬	2	体　育	桜台
安藤　太優	2	理　科	愛教大付属
原田　英治	2	体　育	西春
渡邉　尚佳	1	体　育	桜台
高砂　飛鳥	3	体　育	向陽
野原　佳希	3	体　育	大垣東
谷口　賢吾	3	体　育	豊田西
間野　翔太	3	体　育	向陽
福間　正希	2	体　育	向陽
山崎　雄介	2	数　学	愛教大付属
樽谷　哲幸	1	体　育	成章

第30回
全日本大学９ブロック対抗準硬式野球大会

会　期：平成24年11月16日㈮〜19日㈰
会　場：レグザムスタジアム(香川県営第一野球場)
　　　　県営第二野球場、志度球場
主　管：関東地区大学準硬式野球連盟

【予選リーグ】

Ａリーグ：レグザムスタジアム（香川県営第一野球場）

	北信越	関　西	関　東	勝　敗	勝点	得点	失点	順位
北信越		１−４	０−８	０勝２敗	0	1	12	3
関　西	４−１		３−２	２勝０敗	6	7	3	1
関　東	８−０	２−３		１勝１敗	3	10	3	2

Ｂリーグ：香川県営第二野球場

	中　国	東　北	東　海	勝　敗	勝点	得点	失点	順位
中　国		５−14	２−４	０勝２敗	0	7	18	3
東　北	14−５		０−４	１勝１敗	3	14	9	2
東　海	４−２	４−０		２勝０敗	6	8	2	1

Ｂリーグ：香川県営第二野球場

	九　州	四　国	北海道	勝　敗	勝点	得点	失点	順位
九　州		４−３	３−２	２勝０敗	6	7	5	1
四　国	３−４		３−０	１勝１敗	3	6	4	2
北海道	２−３	０−３		０勝２敗	0	2	6	3

【決勝トーナメント】※ワイルドカード制導入

関西選抜（Ａリーグ１位）　0
東海選抜（Ｂリーグ１位）　1
　　　　　　　　　　　　　　2
九州選抜（Ｃリーグ１位）　3
関東選抜（ワイルドカード）　13
　　　　　　　　　　　　　　4

優勝　関 東 選 抜
（２年連続12度目）

◎11月17日　香川県営第１球場
予選Ａリーグ
第１試合

北信越選抜　０００００００１ ｜ １
関 西 選 抜　０００２００１１× ｜ ４

（北）五十嵐・原田・森・足羽−高崎
（関）生田・森本・小田・川口−土居
☆二塁打　小長谷（北）、上田・長尾（関）

北信越選抜		打	安	点	振	球
⑹	戸　栗	4	2	0	0	0
⑷	多保田	2	0	0	1	1
⑻	小長谷	3	1	0	1	0
PH	宮　口	1	0	0	0	0
⑺	早　川	3	0	0	0	0
PH	佐　藤	1	1	0	0	0
PR・７	石　田	0	0	0	0	0
⑸	山　本	2	0	0	1	0
PH・５	小　川	2	1	0	1	0
⑵	高　崎	3	0	0	1	0
２	渡　辺	1	1	0	0	0
⑶	八　島	4	2	1	2	0
(DH)	池	4	0	0	3	0
⑼	玉　舘	4	0	0	2	0
⑴	五十嵐	0	0	0	0	0
１	原　田	0	0	0	0	0
１	森	0	0	0	0	0
１	足　羽	0	0	0	0	0
計		34	8	1	12	1

投　手	回	打	安	三	四	責
五十嵐	3	12	3	1	1	0
原　田	2	13	3	1	5	2
森	2	9	2	2	2	1
足　羽	2	4	2	0	0	1

関東選抜		打	安	点	振	球
⑺	松　田	4	1	0	0	1
⑷	山　川	3	1	0	1	0
PH・４	上　田	2	2	0	0	0
⑸	川　嶋	3	0	0	0	0
PH・５	末　澤	1	0	0	0	0
⑵	土　居	2	1	0	1	2
PR	増　田	0	0	0	0	0
２	福　井	0	0	0	0	0
⑶	柴　田	3	1	0	0	0
(DH)	小　林	0	0	0	0	4
⑼	長　尾	3	1	0	0	0
PH・９	柳　生	1	0	0	0	0
⑹	山　下	3	0	0	1	1
PH・６	森	1	1	0	0	0
⑻	下　根	3	1	0	1	0
PH・８	堀	1	0	0	0	0
⑴	生　田	0	0	0	0	0
１	森　本	0	0	0	0	0
１	小　田	0	0	0	0	0
１	川　口	0	0	0	0	0
計		30	9	0	4	8

投　手	回	打	安	三	四	責
生　田	4	14	2	4	0	0
森　本	3	13	2	5	1	0
小　田	1	3	0	2	0	0
川　口	1	7	4	1	0	1

（戦評）四回裏、関西長尾の適時二塁打で均衡が破れた。七回、八回にも一点ずつ獲得した関西が試合を制した。北信越も最終回に猛打を見せるものの一点止まりだった。

◎11月17日　香川県営第２球場
予選Ｂリーグ
第１試合

東北選抜　３００４０７｜14
中国選抜　００２１２０｜５

（東）渡辺・高崎・佐藤・高橋－鈴木・菊池
（中）田中・岩崎・丸尾・普喜－花岡
☆本塁打　信夫（東）、田中（中）
☆三塁打　村上（祐）、村上（優）（東）
☆二塁打　濱田・高垣・田中（中）

東北選抜		打	安	点	振	球
⑻	渡　邊	2	1	0	0	2
⑹	村上祐	3	2	4	0	1
⑺	工　藤	4	2	2	0	0
⑸	高　橋	3	2	1	1	1
⑶	信　夫	4	2	3	0	0
DH	村上優	4	1	3	3	0
⑼	三　浦	4	2	0	1	0
⑵	鈴　木	2	1	0	1	0
2	菊　地	2	0	0	1	0
⑷	高　橋	2	1	1	0	1
	計	30	14	14	7	5

投手	回	打	安	三	四	責
渡　辺	2	9	2	1	1	0
高　崎	2	11	4	1	1	3
佐　藤	1/3	4	1	0	3	2
高　橋	1 1/3	7	1	4	1	0

中国選抜		打	安	点	振	球
⑺	濱　田	4	2	0	2	0
⑷	田　中	3	2	2	0	0
⑶	河　野	4	1	0	1	0
⑹	櫻　井	2	0	0	1	2
DH	永　井	2	0	0	1	1
⑼	高　垣	2	2	1	0	1
⑷	末　廣	0	0	1	0	2
⑵	花　岡	3	0	1	1	0
⑻	中　山	2	1	0	0	0
8	坂　口	1	0	0	1	0
	計	23	10	5	7	6

投手	回	打	安	三	四	責
田　中	4	21	9	6	1	7
岩　崎	1 1/3	7	2	2	2	2
丸　尾		5	3	0	2	4
普　喜	2/3	2	0	0	0	0

（戦評）打撃戦となったが、東北の打力が勝った。両チームともに本塁打や長打が出たが、東北は６回にビッグイニングをものにした。中国投手陣は、あとひとつ踏ん張りきれなかった。

◎11月17日　さぬき市営志度球場
予選Ｃリーグ
第１試合

九州選抜　０００００２０２｜４
四国選抜　１０００２００｜３

（九）森脇・岩井・速水－高坂・八頭司
（四）藤田－岡田
☆二塁打　高坂（九）、金澤（四）

九州選抜		打	安	点	振	球
DH	渡　部	2	1	0	0	2
⑹	河　島	2	1	0	0	1
⑸	本　田	3	1	1	0	1
⑸	高　井	0	0	0	0	0
⑶	仲　間	4	1	1	1	0
⑼	末　松	3	0	0	2	0
打・⑶	尾　形	1	0	0	0	0
⑻	西	3	1	0	1	0
⑷	美　口	2	0	0	0	0
⑷	島　崎	0	0	0	0	0
⑵	高　坂	3	1	0	0	0
⑵	八頭司	0	0	0	0	0
⑺	吉　松	3	1	0	1	0
	計	26	7	2	5	4

投手	回	打	安	三	四	責
森　脇	4	20	6	4	1	1
岩　井	2	9	4	1	1	2
速　水	1	3	0	1	0	0

四国選抜		打	安	点	振	球
⑻	幸　良	4	3	0	0	0
⑺	山　田	2	0	0	0	1
⑼	福　良	4	1	0	1	1
⑶	金　澤	4	2	2	0	0
DH	矢　田	3	1	1	1	0
打・DH	中　矢	1	0	0	1	0
⑵	岡　田	4	1	0	1	0
⑷	河　上	3	0	0	2	0
⑸	芝	2	0	0	1	0
打・⑻	須　本	1	1	0	0	0
⑻	宮　城	0	0	0	0	0
⑹	大　城	3	1	0	0	0
	計	31	10	3	7	2

投手	回	打	安	三	四	責
藤　田	7	33	7	5	4	3

（戦評）両チームともに、投手陣がよく投げたが、四国選抜が先制するも、そのリードを守りきれなかった。

◎11月18日　香川県営第１球場
予選Ａリーグ
第２試合

北信越選抜　０００００００００｜０
関東選抜　０３０００２３０×｜８

（北）足羽・宮口・佐藤・小川・早川－和田
（関）利田・片柳・河合－平下・植田
☆本塁打　文字（関）
☆二塁打　文字（関）

北信越選抜		打	安	点	振	球
⑷	石　田	4	1	0	0	0
⑻	酒　井	4	0	0	0	0
⑼	原　田	3	0	0	0	0
9	森	1	0	0	1	0
(DH)	渡　辺	2	0	0	1	0
H	山　本	0	0	0	0	1
H	小長谷	1	0	0	0	0
⑸	五十嵐	4	0	0	2	0
⑹・3	新　井	4	0	0	2	0
⑶・6	小　塚	1	1	0	0	2
⑺	春　日	2	0	0	0	1
⑵	和　田	3	0	0	1	0
	計	31	2	0	7	4

投手	回	打	安	三	四	責
足　羽	1	3	0	3	1	0
宮　口	2	11	2	2	2	3
佐　藤	3	11	1	2	3	2
小　川	1	7	2	0	1	2
早　川	1	4	0	0	0	0

関東選抜		打	安	点	振	球
⑻	鈴　木	3	0	0	2	1
⑸	鈴木(雄)	4	0	2	1	0
⑺	文　字	4	3	1	0	0
(DH)	秋　本	1	0	0	0	2
代走	白　石	0	0	0	0	1
⑶	玉　川	3	0	0	2	0
⑹	宮　国	1	0	2	1	1
6	岡　部	0	0	0	1	1
⑼	窪　田	2	0	0	1	1
H・9	岡　田	1	0	0	0	0
⑵	平　下	1	1	0	0	2
2	上　田	1	0	0	0	0
⑷	小　賀	3	1	3	0	0
	計	24	5	10	8	9

投手	回	打	安	三	四	責
利　田	4	13	1	3	1	0
片　柳	3	14	1	2	3	0
河　合	2	6	0	2	0	0

（戦評）終始関東が圧倒した。小賀のタイムリーや文字のホームランなどで総計八点を奪った関東は投げては三人の投手リレーで北信越打線をわずか二安打に抑えた。

第３試合

関西選抜　１０００００１００１｜３
関東選抜　０００１００００１０｜２

（関）堺・金田・小田・白川－福井（貴）
（関）大谷・山崎・阿部・河合－会原・植田
☆三塁打　松田（関）、岡田（関）
☆二塁打　上田・川嶋２（関西）

関西選抜	打	安	点	振	球
⑹・４　上田	3	1	0	0	2
⑷　山川	4	0	0	1	0
6　山下	1	0	0	0	0
⑶　柴田	4	1	0	1	0
(DH)　土居	2	0	0	0	1
打・DH　小林	1	0	0	1	0
⑸　川嶋	4	2	0	0	0
⑼　長尾	3	0	0	1	0
9　堀	0	0	0	0	1
走・８　下根	0	0	0	0	0
⑺　松田	3	1	1	0	1
⑵　福井	3	1	0	0	1
⑻　増田	4	0	0	1	0
9　柳生	0	0	0	0	0
計	32	6	1	5	6

投手	回	打	安	三	四	責
堺	4	16	4	2	0	1
金田	1	4	1	1	0	0
小田	2	7	1	0	0	0
白川	2	8	2	0	0	0

関東選抜	打	安	点	振	球
⑻　白石	4	2	0	1	0
⑹　槙原	4	0	0	0	0
⑺　高野	4	0	0	1	0
⑶　斉藤	4	2	1	0	0
走　平下	0	0	0	0	0
3　玉川	0	0	0	0	0
(DH)　文字	3	0	0	0	0
打・DH　鈴木雅	1	0	0	0	0
⑸　多々見	4	2	1	0	0
⑵　会原	1	0	0	0	0
打　秋本	1	0	0	0	0
2　上田	2	0	0	0	0
⑼　岡田	4	2	0	0	0
⑷　鈴木(捷)	3	0	0	1	0
計	35	8	2	3	0

投手	回	打	安	三	四	責
大谷	4	17	3	1	1	0
山崎	1	5	1	1	1	0
阿部	3	10	1	3	0	1
川口	1	6	0	0	4	1

（戦評）両チームともピッチャーの好投が光り、全体的に講習に高レベルな試合だった。

◎11月18日　香川県営第２球場
予選Ｂリーグ
第２試合

東海選抜　１０００１０２｜４
中国選抜　０１１００００｜２

（東）岡田・團野・間瀬（翼）－平林・横島
（中）三ヶ島－上川路
☆三塁打　蔭山（東）
☆二塁打　櫻井（中）、安井（東）

全東海選抜	打	安	点	振	球
DH　新海	4	2	0	0	0
⑷　大角	3	2	0	0	0
⑼　安井	4	1	0	0	0
⑻　蔭山	2	1	1	0	2
⑸　宮澤	3	1	1	1	1
⑶　増谷	2	0	0	0	1
打　杉原	0	0	0	0	1
⑶　間瀬	0	0	0	0	0
⑺　高岸	1	0	0	0	1
打　藤川	1	0	0	0	0
⑺　浅野	1	0	0	0	0
⑵　平林	2	0	0	1	0
打・⑵　横島	1	0	0	0	0
打・⑵　山中	1	1	1	0	0
⑹　森園	2	1	0	0	0
打・⑹　中川	1	0	0	0	0
打　川上	1	0	0	0	0
計	29	9	3	2	6

投手	回	打	安	三	四	責
岡田	3	15	3	1	2	2
團野	2	10	1	2	3	0
間瀬	2	7	0	1	1	0

全中国選抜	打	安	点	振	球
⑺　濱田	3	1	0	0	1
⑺　福原	0	0	0	0	0
⑷　田中	4	0	0	1	0
⑶　河野	3	1	0	1	0
⑹　櫻井	3	1	0	0	1
DH　永井	3	0	0	2	1
⑼　松本	1	0	0	0	1
⑸　末廣	3	0	0	0	0
⑵　土川路	3	0	0	1	0
⑻　中山	1	0	0	0	1
打・⑻　高垣	1	0	0	0	0
⑻　黒田	0	0	0	0	0
計	25	3	0	5	5

投手	回	打	安	三	四	責
三ヶ島	7	37	10	2	6	4

（戦評）双方とも、均衡した試合展開だったが、三ヶ島投手が、最終回に踏ん張りきれなかった。

第３試合

東海選抜　０１００１２０００｜４
東北選抜　０００００００００｜０

（東海）中岡・中田・小松・高橋－平林・山中・杉原
（東北）前田・緑川・中坂－水戸
☆三塁打　安井（東海）
☆二塁打　横島（東海）

東海選抜	打	安	点	振	球
(DH)　新美	3	0	0	0	0
打・DH　加藤	2	0	0	1	0
⑷　大角	5	2	1	0	0
⑸　宮澤	5	0	0	1	0
⑻　蔭山	4	1	0	0	0
打・８　藤川	1	0	0	0	0
⑼　横島	5	1	0	0	0
⑺　浅野	2	0	0	0	0
打　中川	1	0	0	1	0
7　高岸	1	1	0	0	0
⑶　間瀬	2	0	1	0	1
走　森園	0	0	0	0	0
3　安井	2	1	1	0	0
⑵　平林	2	1	0	0	0
打　増谷	1	1	0	0	0
2　山中	1	1	0	1	0
⑹　川上	4	0	0	3	0
計	41	9	3	7	1

投手	回	打	安	三	四	責
中岡	5	19	4	8	0	0
中田	1	3	0	0	1	0
小松	2	7	0	3	1	0
高橋	1	3	0	0	0	0

東北選抜	打	安	点	振	球
⑻・９　東海林	4	0	0	3	0
⑹　本間	2	0	0	0	0
打・６　村上	2	0	0	1	1
⑺　小畑	3	1	0	0	0
7　工藤	1	0	0	0	0
⑶　高橋	4	0	0	1	0
⑸　藤田	4	1	0	1	0
⑼　小野	2	0	0	2	0
打・８　渡邊	1	0	0	0	1
(DH)　菊地	2	1	0	0	0
打・DH　三浦	0	0	0	0	0
打・DH　信夫	1	0	0	1	0
⑵　水戸	3	1	0	0	0
⑷　野坂	2	0	0	1	0
打　村上	1	0	0	1	0
計	32	4	0	11	2

投手	回	打	安	三	四	責
前田	2	8	1	0	0	0
緑川	2	7	0	1	0	0
中坂	2	13	6	4	1	3
渡辺	3	13	2	2	0	0

（戦評）東海がチャンスの場面をしっかりとものにした。東海の投手陣は無失点リレーで好投を続けた。東北は好投手陣を打ち崩すことができなかった。

◎11月18日　さぬき市営志度球場
予選Ｃリーグ
第２試合

北海道選抜	０	０	０	０	０	０	０	０	０	０
四国選抜	０	１	０	０	０	０	１	１	×	３

（北）浜田・中銭－水谷・名取
（四）藤田・畦地・山内・水崎－高橋・岡田・井上
☆本塁打　中野（四国）

北海道選抜		打	安	点	振	球
(DH)	沼田	3	0	0	2	1
⑻	関口	2	0	0	1	0
打	吉村	1	0	0	1	0
9	兜	1	0	0	0	0
⑹	佐々木	4	1	0	0	0
⑶・4	名取	3	0	0	0	0
⑺	本間	3	0	0	1	0
⑼・8	山田	3	0	0	1	0
⑷	相良	2	0	0	0	0
打	渡辺	1	0	0	0	0
5	宇野	0	0	0	0	0
⑵	水谷	2	0	0	2	0
3	原	1	0	0	0	0
⑷	唐澤	3	0	0	0	0
⑴	浜田	0	0	0	0	0
1	中銭	0	0	0	0	0
計		29	1	0	8	1

投手	回	打	安	三	四	責
浜田	5	21	6	5	0	0
中銭	3	14	4	3	0	2

四国選抜		打	安	点	振	球
⑻	幸良	4	2	0	1	0
⑷	宮城	4	3	0	1	0
⑼	福良	4	0	1	1	0
⑶	金澤	4	0	0	2	0
(DH)	矢田	2	0	0	1	0
打・DH	河上	1	0	0	0	0
打	須本	1	0	0	0	0
⑺	山田	2	2	0	0	0
打・7	中野	1	1	1	0	0
⑷	中矢	2	1	0	0	0
打	澤田	1	1	0	0	0
4	松尾	1	0	0	1	0
⑵	高橋	2	1	0	0	0
2	岡田	2	0	0	2	0
2	井上	0	0	0	0	0
⑹	大城	3	2	1	0	0
6	隅田	0	0	0	0	0
⑴	藤田	0	0	0	0	0
1	畦地	0	0	0	0	0
1	山内	0	0	0	0	0
1	水崎	0	0	0	0	0
計		34	13	3	9	0

投手	回	打	安	三	四	責
藤田	5	17	0	6	1	0
畦地	1	3	0	2	0	0
山内	2	7	1	0	0	0
水崎	1	3	0	0	0	0

（戦評）二回に大城の一打で先制した四国はこの試合わずか一安打に抑える投手リレーを見せた。北海道の先発中浜も五回まで一点に抑えるものの六回から登板した中銭が七回、八回に一点ずつ入れられ四国が完勝した。

第３試合

北海道選抜	０	０	０	０	０	２	０	０	０	２
九州選抜	０	０	０	０	２	０	０	１	×	３

（北）齋藤・菊池・中銭－蜂谷
（九）平野－笠井・高坂
☆二塁打　高坂（九州）

北海道選抜		打	安	点	振	球
⑹	佐々木	4	1	0	0	0
⑻	関口	4	1	0	0	0
(DH)	沼田	1	0	0	0	1
打・DH	伊勢	2	0	2	0	0
⑶	名取	1	0	0	0	1
打・3	原	2	0	0	1	0
⑺	本間	1	0	0	1	1
打・7	菅沼	1	0	0	1	0
4	吉田	0	0	0	0	0
打	三雲	0	0	0	0	1
走	水谷	0	0	0	0	0
⑼	山田	3	0	0	2	0
9	渡辺	1	0	0	0	0
⑸	宇野	2	0	0	0	0
打	寺西	1	0	0	0	1
5	相良	0	0	0	0	0
⑵	蜂谷	3	0	0	1	0
⑷	唐澤	2	0	0	0	0
打・7	高橋	1	0	0	0	0
計		29	2	2	6	5

投手	回	打	安	三	四	責
齋藤	4	18	3	2	3	0
菊池	3 2/3	19	6	1	0	3
中銭	1/3	2	0	0	1	0

九州選抜		打	安	点	振	球
⑺	吉松	4	1	0	1	1
⑹	西田	2	0	0	1	1
6	河島	0	0	0	0	1
(DH)	渡部	4	1	1	0	1
⑶	仲間	4	2	0	0	0
⑻	山路	3	1	1	1	0
8	西	1	0	0	0	0
⑼	島崎	4	3	0	0	0
⑷	大津留	3	1	0	0	0
4	尾形	0	0	0	0	0
⑵	笠井	3	0	0	0	0
打	八頭司	1	1	1	0	0
⑵	高坂	0	0	0	0	0
⑸	高井	3	1	0	0	0
打・5	本田	1	1	0	0	0
計						

投手	回	打	安	三	四	責
平野	9	33	2	7	5	2

（戦評）１点を争うゲームとなった。両チームともランナーは出すが、得点につながらない状況が続いた。九州選抜は少ないチャンスから５回に２点を先制。一方の北海道選抜は、直後の６回に相手のミスに乗じて同点に追いつくという緊迫した展開となった。九州選抜のバントを絡めた攻撃で８回に１点をもぎ取り、これが決勝点となった。北海道選抜は九州選抜先発の平野を打ち崩すことができず２安打と抑え込まれた。

◎11月19日　香川県営第１球場
準決勝
第１試合

関西選抜	０	０	０	０	０	０	０	０	０	０
東海選抜	０	０	０	０	０	１	０	０	×	１

（関）生田・金田・森本－土居
（東）中岡・岡田・間瀬（翼）－平林

関西選抜		打	安	点	振	球
⑹	上田	5	4	0	1	0
⑷	山川	4	0	0	1	0
⑶	柴田	4	0	0	1	0
⑵	土居	2	0	0	0	2
⑸	川嶋	4	2	0	0	0
(DH)	小林	3	0	0	0	0
走・DH	増田	0	0	0	0	1
⑼	長尾	4	1	0	0	0
⑺	松田	3	0	0	2	0
打	柳生	1	0	0	0	0
⑻	下根	3	1	0	0	0
打	末澤	1	0	0	0	0
計		29				

投手	回	打	安	三	四	責
生田	4	14	4	3	0	0
金田	2	8	2	4	0	1
森本	2	6	0	2	0	0

東海選抜		打	安	点	振	球
(DH)	新美	4	1	0	0	0
⑷	大角	3	1	0	0	0
⑶	安井	3	1	1	0	0
⑻	蔭山	3	1	0	1	0
⑸	宮澤	3	1	0	0	0
⑼	横島	3	0	0	2	0
⑺	高岸	2	0	0	2	0
7	浅野	1	0	0	1	0
⑵	平林	3	0	0	1	0
⑹	川上	2	1	0	1	0
打	増谷	1	0	0	1	0
6	森園	0	0	0	0	0
計		28	6	1	9	0

投手	回	打	安	三	四	責
中岡	6 1/3	27	7	3	1	0
岡田	2/3	2	0	1	0	0
間瀬(翼)	2	8	0	1	2	0

（戦評）両チーム合わせて失点１、四死球３、長打なしととても見ごたえのある投手戦だった。全関西の投手交代を逃さずに勝ち取った１点を守り切った全東海が決勝進出を果たした。

◎11月19日　香川県営第２球場
準決勝
第２試合

関東選抜	１１０２５０４	13
九州選抜	０２００１００	３

（関）大谷・河合・片柳－会原
（九）西依・笠井－高坂・速水
☆三塁打　槙原（関）
☆二塁打　仲間（九）

関東選抜		打	安	点	振	球
⑻	白石	6	3	2	0	0
⑼	岡田	3	3	0	0	2
⑷	多々見	5	3	5	0	0
⑶	斉藤	3	2	0	0	2
⑺	高野	1	0	1	0	2
7	窪田	1	1	0	0	0
(DH)	文字	2	0	1	0	0
DH	岡部	3	1	0	0	0
⑵	会原	4	2	2	0	1
⑹・4	槙原	4	2	1	1	0
⑷	鈴木(捷)	3	1	1	1	0
H・6	鈴木(雄)	1	0	0	1	1
計		36	18	13	3	8

投手	回	打	安	三	四	責
大谷	4	16	6	1	2	2
河合	2	10	3	0	1	1
片柳	1	3	0	1	0	0

九州選抜		打	安	点	振	球
(DH)	渡部	4	1	0	0	0
⑹	河野	1	0	1	0	1
6	西田	1	0	0	0	0
⑷	本田	3	1	0	1	0
⑶	仲間	3	1	0	0	0
⑻	西	3	2	0	0	0
⑼	島崎	1	0	0	0	0
打	林田	1	0	0	0	0
9	未松	0	0	0	0	0
⑷	尾形	1	0	0	0	2
⑵	高坂	1	1	2	0	0
2	笹井	2	0	0	0	0
⑺	吉松	2	1	0	1	0
計		23	7	3	2	3

投手	回	打	安	三	四	責
西依	4 1/3	29	11	2	4	9
速水	2 2/3	17	7	2	3	4

（戦評）先攻の関東は幸先良く一点先制すると二回にも一点を入れてリードする。一方、九州も二回裏に同点に追いつくが四回に二点差をつけられると五回、七回に関東打線が爆発し七回コールドで関東が圧勝した。

◎11月19日　香川県営第１球場
決勝
第３試合

関東選抜	１０００００２００１	４
東海選抜	０００００１０１０	２

（関）利田・山崎・阿部－植田・会原
（東）間瀬(翼)・岡田・小松・高橋・中田・中岡－平林
☆三塁打　白石（関）
☆二塁打　多々見（関）

関東選抜		打	安	点	振	球
⑻	白石	4	2	0	0	1
⑼	岡田	4	1	0	0	0
⑸	多々見	4	1	0	0	0
⑶	斉藤	4	1	2	0	1
(DH)	文字	3	0	0	1	0
打・DH	平下	1	1	0	0	0
⑺	鈴木(隼)	2	0	0	2	0
打・DH	玉川	1	0	0	0	0
7	窪田	1	0	1	0	0
⑵	植田	4	0	0	0	0
2	会原	0	0	0	0	0
⑷	槙原	2	0	0	0	0
打・DH	宮国	1	0	0	0	0
4	鈴木(捷)	0	0	0	0	0
⑹	鈴木(雄)	3	0	0	1	0
計		34	6	3	4	2

投手	回	打	安	三	四	責
利田	4	14	1	1	1	0
山崎	3	13	3	0	1	1
阿部	2	9	1	1	2	1

東海選抜		打	安	点	振	球
DH	新美	4	2	0	0	0
⑷	大角	4	1	0	0	1
⑼・3	安井	4	1	0	0	0
⑻	蔭山	4	1	1	0	1
⑸	宮澤	4	0	1	0	0
⑶	増谷	3	0	0	0	1
打	杉原	1	0	0	1	0
9	浅野	0	0	0	0	0
⑵	平林	3	0	0	0	1
打	中川	1	0	0	0	0
⑹	森園	3	1	0	0	0
打		1	0	0	0	0
⑺	藤川	2	0	0	1	0
7	横島	2	0	0	0	0
計		36	6	2	1	4

投手	回	打	安	三	四	責
間瀬	5	17	2	4	0	1
岡田	1/3	4	2	0	1	2
小松	1 2/3	4	0	0	0	0
高橋	1	3	0	0	0	0
中田	1/3	3	1	0	1	1
中岡	2/3	2	0	0	0	0

（戦評）初回関東選抜１番白石の三塁打。その後パスボールで関東選抜１点先制。２回からは両チーム投手の好投により無得点が続く。中盤６回の表、関東選抜３番多々見の二塁打に続き４番斉藤のタイムリーヒットで関東選抜２点追加。東海選抜は６回に４番蔭山、８回に５番宮澤のタイムリーで２点を入れたが反撃及ばず試合終了。投打に輝きを見せた関東選抜が優勝を決めた。

第30回全日本大学９ブロック対抗準硬式野球大会を主管して

四国地区大学準硬式野球連盟
理事長　丸吉　　章

第30回９ブロック大会の主管。４年前の第60回選手権大会に続く主管である。私は、現役のとき、第20回の選手権大会、第１回の選抜大会に出場しています。節目の大会に縁があります。

大会の準備は２年前から始めました。球場の確保・香川県、高松市、さぬき市の担当課、教育委員会、報道関係（朝日新聞、四国新聞）へ協賛願い、香川県軟式野球連盟審判部へ審判依頼。ホテル・旅館の手配、役員、選手のバス・タクシー輸送の手配、開会式を盛り上げてくれるブラスバンドの手配、資金支援をお願いする高松コンベンション・ビューロー等多方面へ「24年11月に９ブロック大会を開催するのでよろしく」で、お願いをして回りました。香川県は、高校野球・軟式野球・四国ILリーグ等があり、まとまって球場押さえること困難です。特に、高校野球の各種大会が11月に入って行われているので、球場を押さえること大変困難と思っていましたが、香川県高野連の上杉理事長が好意的に、全国大会を優先的に考え、譲って頂きました。

24年５月には、大会パンフレットの作成および記念品の購入について業者にお願いをし、６月四国地区理事会で「全日本の交付金・広告代だけでは大会運営資金に不足を生ずる」。加盟９チームで資金を集めることとして、パンフレットへの協賛広告をお願いしました。また、４大学医学部のOB、地元企業の皆様にも支援をお願いし、目標を超える資金の確保が出来ました。９月に入りパンフレットの校正、ホテル・旅館への手配確認をすると伴に、香川大学生を中心に開会式の予行練習、球場スコアボードへの操作・アナウンス等の練習をして大会に臨みました。

開会式は大会の華、これで大会の50%は済む。で気合をいれました。ブラスバンドには、特に元気な行進曲を。球場については、16時開始で薄暗いので、11月の使用無理なところ、ナイター照明をお願いしました。香川県知事・高松市長様には、30回の節目の大会であり、直接祝辞をお願いしたいで担当課に話をしていました。そんな訳で、お二人のスピーチが実現しました。ある理事様より、「知事・市長様、お二人より直接祝辞を頂くのは、大会を通じ始めてでは。超ウルトラＣです。」と言われ大変感激しました。９チームの行進、学生副委員長清水君を先頭に、目印の旗の間を最後まで真っ直ぐ歩くことが出来

ました。すばらしい開会式が出来たと思っています。

試合は、第１日曇天のなか始まり、第１試合途中から雨になり、第２試合は中止。３会場各２試合を翌日に順延しました。あと２日間は快晴の野球日和となりました。本年からワイルドカードを採用しました。３グループの１位とワイルドカード(全関東)による決勝トーナメントを行い、決勝は全東海とワイルドカードの全関東の戦いとなり、接戦の末、全関東が優勝。ワイルドカード採用の効果をすぐに出すことが出来嬉しく思っています。全日本役員の方々と地元学生委員の協力、香川県軟式野球連盟審判部の雨中の献身的なジャッジもありスムーズな大会運営ができました。

来年は、九州連盟主管での大会になりますが、運営担当となる学生諸君より熱心な大会準備についての取材を受けました。来年もワイルドカードを採用するとのことで、今後とも９ブロック間の熱闘と親睦を図り、盛り上がりのある大会にして欲しいと思っています。

９ブロック大会に優勝して

オール関東選抜チーム　主将
法政大学　鈴木　捷平

前回大会も優勝していて、今年も優勝しなくてはいけないという関東の主将としてプレッシャーを感じていましたので、日本一になれたことは素直に嬉しいです。やはり、代表選手ということで個々の能力は高いものがありました。しかし、いくら個々に能力があってもチームがバラバラでは勝てないので、チームの雰囲気、まとまりというものを意識して学年関係なく、多くの選手とコミュニケーションをとるようにし、アップでは全体アップを取り入れチームのまとまりを第一に考えました。日に日にみんなの仲が良くなり、他の代表チームよりもまとまり、素晴らしいチームになったと思います。もっとこの仲間と野球がやりたかったです。監督、コーチ、団長、主務、チームのみんなに感謝します。ありがとうございました。

参加者名簿

全北海道選抜

氏名	学年	大学	出身校
児玉　正輝	監督	北海道大学	
林　和範		札幌大学	コーチ
田村　悠果	1	東海大学札幌	札幌創成高　マネージャー
中村　彩乃	3	東海大学札幌	札幌東陵高　スコアラー
中銭　峻	3	北星学園大学	札幌光星高
齋藤　敢	3	北海学園大学	札幌創成高
菊池　裕輔	2	釧路公立大学	金ヶ崎高
浜田　和弥	2	東海大学札幌	東海大四高
水谷　大地	3	東海大学札幌	北照高
蜂谷　由朗	1	北海学園大学	北海道栄高
宇野　壮	3	東海大学札幌	北照高
伊勢　将哉	3	札幌大学	白樺学園高
唐澤　央樹	3	東海大学札幌	東海大三高
佐々木　駿	3	北星学園大学	札幌光星高
寺西　拓也	3	北海道大学	金沢二水高
相良　裕也	3	北星学園大学	札幌国際情報高
名取　宏晃	3	東海大学札幌	東海大三高
原　尚輝	2	東海大学札幌	旭川実業高
吉田　朋央	2	札幌大学	伊達緑丘高
三雲　康平	1	札幌大学	千歳高
沼田　泰輝	3	東海大学札幌	北星大学付属高
吉村　勇	3	北海道大学	光陵高
本間　泰士	3	東海大学札幌	東海大三高
渡辺　建	2	札幌大学	釧路商業高
高橋　壱成	2	釧路公立大学	高田高
関口　大輝	2	東海大学札幌	千葉明徳高
山田　佳晃	2	釧路公立大学	久慈高
菅沼　俊甫	2	北海道大学	時習館高
兜　駿輝	1	東海大学札幌	東海大四高

全東北選抜

氏名	学年	大学	出身校
天江　皓一	団長		
伏見　善成	監督		
大内　涼太	4	東北学院大学	東北学院榴ケ岡高　コーチ
大宮　祐太	3	東北学院大学	仙台商業高　コーチ
中野　裕太	3	東北学院大学	東北学院榴ケ岡高　マネージャー
遠藤　遥		東北学院大学	常盤木学園高　スコアラー
渡辺　俊幸	3	富士大学	水沢工業高
髙橋　拳嗣	3	東北学院大学	利府高
前田　陣	2	東北学院大学	大崎中央高
小畑　貴寛	2	東北学院大学	利府高
中坂　陣平	1	富士大学	専修大学北上高
緑川　英将	1	福島大学	磐城桜ヶ丘高
佐藤　涼平	1	富士大学	寒河江工業高
高崎　翔太	1	仙台大学	登米高
水戸優太郎	3	東北学院大学	東北学院榴ケ岡高
鈴木　翔太	3	仙台大学	多賀城高
菊池　秀佳	3	富士大学	遠野緑峰高
菅原奨太郎	2	東北学院大学	仙台商業高
高橋　巧	3	東北学院大学	大河原商業高
村上　祐輔	3	富士大学	大館鳳鳴高
藤田　潤	3	東北学院大学	一関学院高
野坂　俊輔	3	東北学院大学	東北学院榴ケ岡高
高橋　友	2	富士大学	花巻東高
工藤　晃司	2	福島大学	久慈高
信夫　弘至	2	東北学院大学	東北学院高
本間　直樹	1	東北学院大学	仙台高
三浦　信也	3	東北学院大学	名取北高
小野　優哉	3	東北学院大学	角田高
渡邊　尚道	3	東北学院大学	利府高
東海林隼人	2	福島大学	秋田南高
村上　優太	2	東北学院大学	聖光学院高

全関東選抜

氏名	学年	大学	出身校
中畑　稔	団長		
米崎　寛	監督	日本大学	
太田顕一郎	共栄大学	コーチ	
福田　泰之	4	立教大学	市立浦和高　マネージャー
杉山　幸司	2	関東学院大学	掛川西高　スコアラー
大谷　亘輝	3	法政大学	塔南高
河合　亮太	2	早稲田大学	茗渓学園高
山崎　佑樹	3	日本大学	藤代高
阿部　直晃	3	神奈川大学	深沢高
片柳　啓太	3	帝京大宇都宮	青藍泰斗高
利田　清彦	4	創価大学	高岡南高
会原　和政	4	立教大学	小山台高
植田　博貴	2	専修大学	広陵高
平下　貴視	4	防衛大学	日南高
齋藤　俊	4	明治大学	静岡高
秋本　和敏	2	國學院大学	日大二高
玉川　裕介	4	神奈川大学	東京実業高
鈴木　捷平	4	法政大学	成田高
鈴木　雄也	4	中央大学	安房高
多々見克輝	4	国士舘大学	金沢高
岡部　泰三	3	東京大学	広島大学付属高
槙原　崇志	3	日本大学	日大鶴ヶ丘高
小貫　慧太	1	中央大学	大館鳳鳴高
宮国　弥也	2	神奈川大学	沖縄興南高
岡田　昌祥	4	明治大学	常葉学園菊川高
白石　大智	4	早稲田大学	八幡浜高
文字　真生	3	立教大学	立教新座高
窪田　匠宗	4	国士舘大学	市立柏高
高野　桂	3	中央大学	前橋商業高
鈴木　隼人	3	神奈川大学	横浜商業高

全北信越選抜

氏名	学年	大学	出身校
牧田　忠良	団長	日本大学	
神田　怜	4	金沢大学	仙台第二高　監督
高田　正道	4	金沢星稜大学	高浜高　コーチ
近藤　真貴	3	金沢大学	三国高　コーチ
大島奈津美	4	金沢星稜大学	啓新高　マネージャー
柴田　莉穂	3	金沢大学	時習館高　スコアラー
足羽　僚	3	信州大学	倉吉東高
五十嵐孝哉	2	金沢大学	鶴岡南高
佐藤　文彬	2	金沢大学	鶴岡南高
原田　樹幸	3	福井大学	高槻高
宮口　了	2	金沢大学	大野高
森　秀樹	3	新潟大学	新潟明訓高
和田　征己	2	金沢大学	大野高
高崎　大将	2	新潟大学	富山高
新井　雄貴	4	信州大学	伊那弥生ヶ丘高
五十嵐康平	3	金沢星稜大学	雄山高
石田　幸蒔	2	新潟大学	高田高
小川　拓真	3	金沢大学	金沢桜丘高
小塚　尚士	2	信州大学	高蔵寺高

多保田一真	1	金沢大学	小松高
戸栗　君行	3	金沢大学	甲府西高
八島　慶宜	2	金沢工業大学	伏木高
山本　祐大	2	金沢大学	桜井高
小長谷太朗	3	信州大学	加悦谷高
春日　友樹	2	信州大学	伊那北高
酒井　拓士	3	金沢大学	金沢泉丘高
田中　翔也	2	金沢星稜大学	大野高
玉舘　知也	1	金沢大学	帯広三条高
早川　人希	3	金沢大学	刈谷高
池　一恭	1	金沢大学	金沢桜丘高
渡辺　啓介	3	信州大学	屋代高

全東海選抜

鈴木　眞雄　団長
三村　優易　監督　名古屋商科大学
樋口　義博　名城大学　コーチ
田代　大介　愛知大学　コーチ
谷口　雄士　愛知大学　東邦高　マネージャー
寺田　彩乃　愛知学院大学　東邦高　スコアラー

高橋　盾貴	3	名古屋商科大学	北陸高
團野　貴大	3	愛知学院大学	福井商業高
小松　亮平	3	愛知学院大学	静岡商業高
間瀬　翼	3	中京大学	成章高
中岡　昌洋	3	名古屋商科大学	三原高
中田　和弥	1	中部大学	ＰＬ学園高
岡田　雄樹	1	愛知大学	享栄高
平林　一浩	3	愛知学院大学	県立岐阜商業高
杉原　佑輔	3	名古屋商科大学	成章高
山中雄一郎	2	名城大学	豊田西高
新美　徹	3	愛知学院大学	大府高
増谷　大輔	3	中京大学	福井商業高
大角　健人	3	中京大学	掛川西高
宮澤　拓巳	3	中京大学	中京大中京高
森園　隼人	3	名古屋商科大学	成章高
中川　直人	3	名古屋商科大学	静岡商業高
安井　俊貴	3	名古屋商科大学	成章高
川上雄太郎	2	名城大学	都城西高
加藤　健祐	1	愛知大学	中京高
藤川　絢矢	3	名古屋商科大学	聖和学園高
浅野　泰樹	3	中京大学	静岡商業高
蔭山　和哉	3	中京大学	福井商業高
横島　剛	3	中京大学	掛川西高
高岸　弘卓	2	愛知大学	静岡商業高
恩田　英臣	2	愛知大学	県立岐阜商業高
間瀬　隼平	2	名古屋大学	豊田西高

全関西選抜

氏　名	学年	大　学	出身校
芝田　勝利	団長	立命館大学	
芳田　茂樹	監督	大手前大学	
王子　喜章	甲南大学	コーチ	
川端　浩一	龍谷大学	コーチ	
茅野あずさ	2	甲南大学　追手門学院高　マネージャー	
向山早衣子	2	甲南大学　笠田高　スコアラー	
生田　岳暉	3	大阪経済大学	京都すばる高
川口　拓輝	3	京都産業大学	新見高
森本　文也	3	関西大学	東山高
金田　淳史	3	関西大学	洲本高
白川　大貴	3	近畿大学	姫路南高
川添　良平	3	同志社大学	東福岡高
小田　健史	2	立命館大学	福井商業高
堺　浩貴	2	立命館大学	立命館宇治高
福井　貴之	3	立命館大学	高津高
土居　保輝	3	甲南大学	高松商業高
片山　康宏	3	京都学園大学	城陽高
川嶋　拓	3	関西大学	三田学園高
山下　公輔	3	立命館大学	福岡大学附属大濠高
上田　陽亮	3	大阪経済大学	高田商業高
柴田　篤人	2	立命館大学	愛知工業大学名電高
山川　雄大	2	甲南大学	神港学園神港高
小林　弘昌	2	甲南大学	岡山東商業高
末澤　拓也	2	同志社大学	加古川西高
森　貴弘	1	同志社大学	北海高
堀　翼沙	3	滋賀大学	草津東高
長尾　豊史	3	大手前大学	九州国際大学付属高
増田　景介	3	京都産業大学	履正社高
下根　佑弥	2	甲南大学	県芦屋高
松田　湧人	2	同志社大学	中京高
柳生　純平	4	大阪経済大学	済美高

全中国選抜

氏　名	学年	大　学	出身校
馬場　明	団長		
榊原　康史	監督		
藤井　弘輝	4	広島修道大学	江津高　コーチ
瀬崎　歩美	4	岡山大学	天草高　マネージャー
衛藤友衣菜	4	東亜大学	大分雄城台高　スコアラー
田中　賢二	4	広島修道大学	大田高
三ヶ島尚亮	2	東亜大学	大川樟風高
丸尾　元気	2	下関市立大学	津山東高
普喜　拓志	2	広島修道大学	高森高
岩崎　将也	1	岡山大学	姫路高
花岡　宏輝	3	広島修道大学	沼田高
中川　圭介	2	下関市立大学	光陵高
上川路悠佑	2	東亜大学	鹿児島工業高
田中　翼	4	岡山大学	倉敷古城池高
櫻井　亮介	4	岡山大学	龍野高
永井　英明	4	下関市立大学	下関中等教育高
河野　義貴	3	下関市立大学	下関工業高
末廣　翔三	3	東亜大学	中津商業高
石原　広崇	3	岡山大学	倉敷古城池高
中川　兼一	2	広島修道大学	三原高
三田　勇嗣	2	下関市立大学	宇部商業高
濱田　大志	4	東亜大学	尚志館高
黒田　知樹	4	岡山大学	姫路東高
中山　博文	4	岡山大学	姫路西高
松本　行正	3	東亜大学	浜松商業高
奥山　利彦	3	東亜大学	中央学院高
福原　康起	3	広島修道大学	広島国泰寺高
高垣　和征	3	広島修道大学	観音高
坂口　隆大	2	東亜大学	鹿児島工業高
宇都宮佑亮	3	岡山大学	八幡浜高

全四国選抜

氏　名	学年	大　学	出身校
丸吉　章	団長	香川大学	
渡部　聖志	監督	香川大学	
漆原慎太郎	4	徳島文理大学	三本松高　コーチ
高橋　俊介	4	松山大学	三原高　コーチ
伊井　仁美	3	徳島文理大学	八鹿高　マネージャー
小森　史織	2	愛媛大学	勝山高　スコアラー
畦地　剛司	3	四国学院大学	高知東高
福良　亮介	3	徳島大学医学部	徳島市立高
山内　弘樹	3	香川大学	大阪学芸高
幸良　倫	2	徳島文理大学	興南高
鳥山　貴裕	2	徳島大学医学部	岡山白陵高
藤田　智貴	2	高知大学医学部	洛星高
水崎　聖士	1	愛媛大学	祇園北高
高橋隆之介	3	四国学院大学	高松南高
岡田　拓門	2	香川大学	浜田高
井上　悠	2	愛媛大学医学部	姫路西高
松尾　将	3	徳島大学医学部	唐津東高
金澤　慶祐	3	徳島大学医学部	徳島市立高
大城　斉也	2	徳島文理大学	興南高
中矢　圭吾	2	松山大学	松山北高
藤村　昇平	2	愛媛大学	観音寺第一高
河上　浩三	2	香川大学	総社南高
隅田　和樹	1	愛媛大学	呉宮原高
森本　暢	4	高知大学医学部	土佐高
矢田　俊介	3	香川大学医学部	丸亀高
山田翔一朗	3	松山大学	英明高
須本賢太朗	3	香川大学	八幡南高
中野　良哉	2	徳島文理大学	富岡西高
澤田　貴虎	2	愛媛大学医学部	大洲高
宮城　陽平	2	徳島文理大学	浦添高
芝　佑平	4	高知大学医学部	追手前高

全九州選抜

氏　名	学年	大　学	出身校
横山　武雄	団長	福岡大学	
奥村　浩正	監督	九州産業大学	日本体育大学
一ノ瀬大一	九州産業大学	九州産業大学　コーチ	
丸谷　雄太	4	福岡教育大学	玉野光南高　コーチ
菅　千春	3	西南学院大学	佐伯鶴城高　マネージャー
森　瑞季	3	福岡工業大学	別府鶴見ヶ丘高　スコアラー
平野　雄己	3	福岡大学	鳥栖高
森脇　健太	3	九州大学	岩国高
西依　俊哉	2	福岡大学	鳥栖高
速水　康輔	2	東海大九州	東海大付属第三高
平倉　伸太	2	九州産業大学	佐世保実業高
岩井　竜次	2	九州産業大学	壱岐商業高
田代　貴裕	1	久留米大学	久留米高
笠井　亮佑	3	福岡大学	華陵高
八頭司　快	3	九州産業大学	博多工業高
高坂　幸靖	3	九州産業大学	波佐見高
仲間　俊貴	3	福岡大学	宮古高
尾形　直哉	3	九州産業大学	龍谷高
河島　大樹	3	九州産業大学	下関商業高
高井　航平	3	福岡大学	長崎西高
本田　健人	3	九州産業大学	東福岡高
渡部　友博	3	九州大学	出雲高
大津留拓己	2	西南学院大学	春日高
美口　拓哉	2	福岡大学二部	宇美商業高
西田　侑矢	1	福岡大学	佐賀北高
西　勇治	3	福岡大学	東福岡高
末松　幹雄	3	西南学院大学	小郡高
島崎　悠太	2	久留米大学	佐賀商業高
山路　敏展	2	久留米大学	藤蔭高
林田　憲典	1	九州産業大学	長崎日大高
吉松　謙太	1	久留米大学	西京高

平成24年度
北海道地区大会成績

春季一部リーグ選手権大会

○６月13日～６月18日
○札幌市麻生球場

◎６月13日（麻生球場）
北　大　１０１０１００００｜３
札　大　０００００１１１０｜２
（北）柳瀬－西瀧・竹松
（札）広田－安藤
☆三塁打　渡辺（札）
☆二塁打　前川（北）
札医大　０００００４０１０｜５
東海大　１１３３０００００×｜８
（札）銭谷・戸田－房川
（東）浜田・鹿内－名取
☆二塁打　銭谷（札）、保坂・関口（東）
学園大　０００００００２０｜２
釧公大　０１００１０００１×｜３×
（学）須田・齋藤－渡辺・蜂谷
（釧）菊池・伊藤－佐藤
☆二塁打　山田・山村（釧）

◎６月14日（麻生球場）
札　大　１００００１１０１｜４
学園大　０００００００１０｜１
（札）澤－安藤
（学）齋藤・堀田－蜂谷
☆二塁打　木村２（札）
東海大　１００００１００００｜２
釧公大　００００２００１×｜３
（東）正立・浜田－名取
（釧）山村・伊藤－佐藤
☆二塁打　谷口（東）、遠藤（釧）
北　大　００００００００３｜３
札医大　１００００００００｜１
（北）榎本－竹松
（札）沼口－房川
☆本塁打　渡辺（北）
☆三塁打　永田（札）
☆二塁打　吉村（北）

◎６月15日（麻生球場）
学園大　００１０１００００｜２
東海大　０１０２００００×｜３
（学）池畑・須田－蜂谷
（東）浜田－名取・水谷
☆本塁打　名取（東）
☆二塁打　保坂（東）
札　大　００００００００００｜０
札大医　１０１０２１００×｜５
（札）斉藤・広田－安藤
（医）銭谷－房川
☆三塁打　中橋・鈴木（医）
☆二塁打　中橋（医）
北　大　００００００００２｜２
釧公大　００３００１００×｜４
（北）忠井・松本・坂田－竹松・松本
（釧）菊池－佐藤
☆二塁打　中村（釧）

◎６月16日（麻生球場）
北　大　００００１００００｜１
東海大　１００００１００×｜２
（北）柳瀬・榎本－竹松
（東）浜田－水谷
☆三塁打　渡辺（北）
札　大　００００００１００｜１
釧公大　００００００１２１×｜４
（札）澤－安藤
（釧）山村・伊藤－佐藤
☆二塁打　中村（釧）
学園大　００１１００００００｜２
札医大　０１０００１０１×｜３
（学）斉藤・須田－蜂谷
（札）戸田・沼口－房川
☆二塁打　鈴木（札）

◎６月17日（麻生球場）
札医大　００１０５｜６
釧公大　４１０００｜５
（雨天コールドゲーム）
（札）銭谷－房川
（釧）菊池・白方－佐藤
☆二塁打　福士（札）、中村・山村（釧）

◎６月18日（麻生球場）
北　大　００００００００｜０
学園大　００００１０００｜１
（８回コールド）
（北）榎本・忠井－西瀧・竹松
（学）須田・斉藤－渡辺・蜂谷
☆二塁打　佐々木（学）
札　大　００００４１００１｜６
東海大　１０２０００００１　４
（札）広田・澤－安藤
（東）正立・島津・千葉・鹿内－名取・水谷
☆二塁打　新居・斉藤（札）
唐澤・久保田・関口・望月（東）

優　勝　釧路公立大学　４勝１敗
準優勝　東海大学札幌　３勝２敗
第三位　札幌医科大学　３勝２敗
第四位　北海道大学　２勝３敗
第五位　札幌大学　２勝３敗
第六位　北海学園大学　１勝４敗
順位は大会実施要項による

《最優秀選手賞》　菊池　裕輔（釧公立大学）
《優 秀 選 手 賞》　浜田　和弥（東海大学札幌）
銭谷　俊毅（札幌医科大学）
《打　撃　賞》　鈴木　綜馬（札幌医科大学）
打率　0.600
（20打数12安打）
《ベストナイン》
投　手　浜田　和弥（東海大学札幌）
捕　手　房川　祐頼（札幌医科大学）
一塁手　鈴木　綜馬（札幌医科大学）
二塁手　遠藤　光紘（釧路公立大学）
三塁手　新里　宣樹（釧路公立大学）
遊撃手　保坂　　凌（東海大学札幌）
外野手　望月　　学（東海大学札幌）
永田　　淳（札幌医科大学）
山村　拓夢（釧路公立大学）

	北　大	札医大	釧公大	学園大	札　台	東海大	勝点	総失点	総得点
北海道大学		○	●	●	○	●	6	10	9
札幌医科大学	●		○	○	○	●	9	18	20
釧路公立大学	○	●		○	○	○	12	13	19
北海学園大学	○	●	●		●	●	3	13	8
札幌大学	●	●	●	○		○	6	17	13
東海大学札幌	○	○	●	○	●		9	17	19

※２、３位及び４、５位は大会規程による

春季二部リーグ選手権大会

○６月12日～６月16日
○野幌総合運動公園硬式野球場

◎６月12日

北大医　００５０２０００１｜８
酪農大　０１００４０２００｜７
（北）石津・石橋－藤井
（酪）岡川－中瀬・友部
☆二塁打　沼口・津坂２（北）

函教大　２０００１００２０｜５
北星大　０００００００００｜０
（函）坂井－橘
（星）冨樫・木島－都

札学院　０００１００１００｜２
釧教大　１１１００１００×｜４
（札）尾山－池田
（釧）山崎・小林－鈴木
☆三塁打　岩崎（釧）
☆二塁打　高橋徳（釧）

◎６月13日

酪農大　３００００００３００｜６
釧教大　０２００００２００｜４
（酪）石田－友部
（釧）高野・小林－鈴木

北星大　００２０００００１｜３
札学院　００００００００２｜２
（北）中銭－都
（札）川崎－池田
☆二塁打　嶋谷（北）、阿部（札）

函教大　１０３１２００７｜14
北大医　１００１０００１｜３
（８回コールド）
（函）銭谷－橘
（北）沼口・石橋－藤井
☆三塁打　千葉（函）、高畠（北）
☆二塁打　橘２・竹花（函）
沼口・石津（北）

◎６月14日

釧教大　０１２０００００００｜３
北星大　０００００００００１｜１
（釧）山崎・高野・小林－鈴木
（北）大澤・匂坂・木島・冨樫－谷中
☆三塁打　高橋（釧）
☆二塁打　本田（釧）

函教大　００００４０２０３｜９
酪農大　００１００００００｜１
（８回コールド）
（函）千葉・銭谷－橘
（酪）岡川・中澤－友部
☆三塁打　三國（函）
☆二塁打　奥村・井上・木内（函）
千坂（酪）

札学院　２２００４１０００｜９
北大医　２３０２０１３４×｜15
（札）尾山・山本－山本・池田
（北）石津・石橋－藤井
☆三塁打　阿部（札）、沼口２（北）
☆二塁打　阿部・山本（札）
津坂・石橋（北）

◎６月15日

北星大　００２０１１１００｜５
北大医　００００１２５０×｜８
（星）中銭、富永、木島－都
（医）沼口－藤井
☆三塁打　嶋谷・菅原・都（星）
石津（医）
☆二塁打　菅原２（星）、石橋（医）

札学院　２０１００１０００｜４
酪農大　２０００００００１０｜３
（札）荻野－池田
（酪）石田－友部
☆三塁打　石田（酪）
☆二塁打　瀬川（札）
中道・山中・関根（酪）

函教大　２２０１００００００｜５
釧教大　２０００２００００００｜４
（函）坂井－橘
（釧）山崎・高野・小林－鈴木
☆二塁打　三國・大里・奥村（函）

◎６月16日

函教大　１０１２０２０１０｜７
札学院　００１００１０１０｜３
（函）銭谷、坂井－橘
（札）川崎、山本－池田
☆三塁打　三國（函）佐橋（札）
☆二塁打　竹花、銭谷（函）

釧教大　００２１１０００１｜５
北大医　１０００００１００１｜３
（釧）山本、山崎、小林－鈴木
（北）石津、石橋－藤井、城崎
☆三塁打　岩崎（釧）

酪農大　００００１０１１｜３
北星大　０３０１００１５×｜10
（８回コールド）
（酪）岡川－友部
（北）冨樫、大澤・木島－星野・都
☆三塁打　星野（北）
☆二塁打　関根・友部（酪）
星野・冨樫・田中（釧）

優　勝	北海道教育大学函館校	５勝
準優勝	北海道教育大学釧路校	３勝２敗
第三位	北海道大学医学部	３勝２敗
第四位	北星学園大学	２勝３敗
第五位	札幌学院大学	１勝４敗
第六位	酪農学園大学	１勝４敗

順位は大会実施要項による

《最優秀選手賞》　坂井　拓也（道教育大函館校）
《優 秀 選 手 賞》　山崎　裕尊（道教育大釧路校）
銭谷　　実（道教育大函館校）
《打　撃　賞》　沼口　京介（北海道大学医学部）
打率　0.650
（20打数13安打・１本塁打）

	函教大	釧教大	北大医	北星大	学院大	酪農大	勝　点	総失点	総得点
道教育大函館校		○	○	○	○	○	15	11	40
道教育大釧路校	●		○	○	○	●	9	17	20
北 大 医 学 部	●	●		○	○	○	9	40	37
北星学園大学	●	●	●		○	○	6	21	19
札幌学院大学	●	●	●	●		○	3	32	20
酪農学園大学	●	○	●	●	●		3	35	20

※２、３、５、６位は、大会規程による

春季三部リーグ選手権大会

○６月１日～６月５日
○北広島市緑葉公園野球場

予選リーグ
◎６月１日
北大歯　０００００００｜０
札教大　４１２０００×｜７
（７回コールド）
（北）宗山・梅津－表
（札）玉谷・柳川－山崎
☆二塁打　玉谷・鎌倉（札）
室工大　０００００００｜０
旭医大　０１１４１３x｜10（６回コールド）
（室）竹森－鈴木
（旭）前川－八部
☆本塁打　別所（旭）
☆三塁打　奥原（旭）
☆二塁打　林・竜川（旭）

◎６月２日
室工大　０００１１００２０００｜４
札教大　０００２０１１０００１x｜５
（10回サヨナラ）
（室）塩田－鈴木
（札）大塚－山崎
☆二塁打　高橋・山崎・佐藤（札）
樽商大　０００００００１００｜１
医療大　０００００１００００００｜１
（引き分け）
（樽）本塚－高橋
（医）片山－小野寺

◎６月３日
北大歯　１００００００｜１
室工大　５１４００１x｜11（６回コールド）
（北）梅津・宗山－表
（室）中村・竹森－石黒
☆三塁打　本間（室）
☆二塁打　本間（室）
医療大　１０１０００００｜２
薬科大　０１５００５x｜11（６回コールド）
（医）片山－小野寺
（薬）斉藤－高野
☆二塁打　千田・高野・斉藤・佐藤（薬）
札教大　００００００｜０
旭医大　５００１４x｜10（５回コールド）
（札）金吉・品田－田村
（旭）前川－八部
☆三塁打　瀧澤（旭）
☆二塁打　前川（旭）

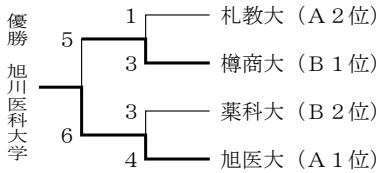
◎６月４日
北大歯　０００００００４０｜４
旭医大　３０１０２００４×｜10
（北）梅津－表
（旭）佐藤・木田・市原－竹吉
☆二塁打　梅津・藤谷（北）、別所（旭）
樽商大　１０００１７０｜９
薬科大　００００１００｜１
（７回コールド）
（樽）石澤－三浦
（薬）山田・大聖－大聖・山田
☆二塁打　斉藤（樽）

決勝トーナメント
◎６月５日
準決勝第一試合
薬科大　００２０００００１｜３
旭医大　１１０００００１１x｜４
（薬）多間－高野
（旭）前川－八部
☆二塁打　千田（薬）
準決勝第二試合
樽商大　０００００１０２０｜３
札教大　０００１００００００｜１
（樽）本塚－高橋
（札）玉谷・柳川－山崎
☆二塁打　山崎（札）
決勝戦
樽商大　００３１１００００　５
旭医大　００００１００５×｜６
（樽）渡部・本塚－高橋
（旭）佐藤・木田－竹吉
☆二塁打　斉藤（樽）、斉藤・瀧澤（旭）

優　勝　旭川医科大学
準優勝　小樽商科大学
第三位　北海道教育大学札幌校
　　北海道薬科大学

《最優秀選手賞》　前川　浩毅（旭川医科大学）
《優 秀 選 手 賞》　本塚　直也（小樽商科大学）
　　瀧澤　嘉孝（旭川医科大学）
《打　撃　賞》　別所　瞭一（道教育大学札幌校）
　　打率0.588
　　（17打数10安打・１本塁打）

決勝トーナメント結果



Ａグループ	室工大	旭医大	札教大	北大歯	勝点	総失点	総得点	順位
室工大		０－10●	４－５●	11－１○	3	16	15	3
旭医大	10－０○		10－０○	10－４○	9	4	30	1
札教大	５－４○	０－11●		７－０○	6	14	12	2
北大歯	１－11●	４－10●	０－７●		0	28	5	4

Ｂグループ	樽商大	医療大	薬科大	勝点	総失点	総得点	順位
樽商大		１－１△	９－１○	4	2	10	1
医療大	１－１△		２－11×	1	12	3	3
薬科大	１－９●	11－２○		3	11	12	2

平成24年度入れ替え戦

○６月30日～７月１日
○北広島緑葉球場

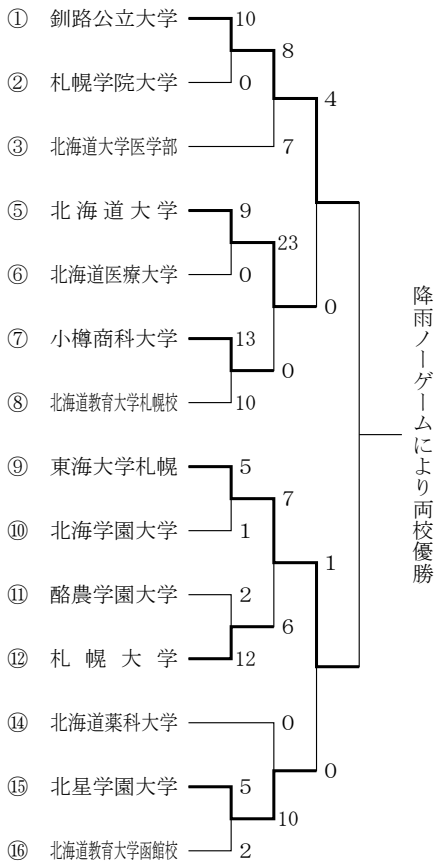
◎６月30日
函教大　０００００００２１０１｜４
北学園　０００１０２００００｜３
（延長10回）
（函）坂井－橘
（北）斉藤・堀田・池畑－蜂谷
☆二塁打　坂井・奥村（函）、小泉（北）
酪農大　０００００００００｜０
旭医大　００１３０１１０×｜６
（酪）石田－友部
（旭）前川－八部
函教大　００００００００｜０
北学園　０００２０２３x｜７
（７回コールド）
（函）銭谷－橘
（北）須田－渡辺
☆三塁打　鷲見（北）
☆二塁打　渡辺（北）

◎７月１日
酪農大　０００００１００００｜１
旭医大　００２００００２×｜４
（酪）岡川－友部
（旭）佐藤・前川－竹吉・八部
☆二塁打　別所（旭）
函教大　００００００００｜０
北学園　０００００３４×｜７
（７回コールド）
（函）坂井－橘
（北）斉藤・堀田－蜂谷・渡辺
☆二塁打　佐々木（北）

《結果》北海学園大は２勝１敗で一部残留、旭川医科大は２勝で二部昇格。

平成24年度北海道地区
大学準硬式野球秋季大会

○９月７日～９月９日
○野幌総合運動公園硬式野球場
野幌総合運動公園軟式野球場
北広島市緑葉公園野球場



１日目

◎９月７日　野幌総合運動公園硬式野球場

札幌学院大学	００００００	０
釧路公立大学	３２１４×	10

（５回コールド）

（札）荻野・川崎－池田
（釧）菊池－古川
☆三塁打　玉澤（釧）

北海道医療大学	００００００００	０
北海道大学	０７０００２×	９

（７回コールド）

（医）川代・内沢－菅原
（北）榎本・福島・坂田－松元

◎９月７日　野幌総合運動公園軟式野球場

小樽商科大学	８０２２００１００	13
北海道教育大学札幌校	２３０１０２０２０	10

（樽）渡部－平野
（札）大塚－寺下
☆三塁打　駒場・三浦（樽）
蟹谷・高橋・大塚２（札）
☆二塁打　三國（樽）、大塚（札）

北海学園大学	０００１００００００	１
東海大学札幌	０２０１００１１×	５

（学）斉藤・堀田・須田・中村－蜂谷
（東）浜田－名取・水谷
☆二塁打　名取（東）

◎９月７日　北広島市緑葉公園野球場

酪農学園大学	００２００	２
札幌大学	２１３６×	12

（５回コールド）

（酪）安藤－友部
（札）斉藤－大野
☆三塁打　伊勢・河野（札）
☆二塁打　山中・友部（酪）
渡辺・中村（札）

北海道教育大学函館校	００００００１０１０	２
北星学園大学	００１１０１２０×	５

（函）奥村・銭谷－橘
（学）中銭－田村
☆三塁打　橘（函）
☆二塁打　敬礼（函）、中銭（学）

二日目

◎９月８日　野幌総合運動公園軟式野球場

北海道大学医学部	１０２１０００２１	７
釧路公立大学	１００１０２０３1x	8x

（医）沼口・石橋－藤井
（釧）伊藤・菊池－古川
☆三塁打　玉澤（釧）
☆二塁打　石津・前田（医）

小樽商科大学	００００００	０
北海道大学	４０１７2x	23

（５回コールド）

（樽）三國・梅野・三國－平野
（北）松本－秋元・藤田
☆三塁打　坂田・寺西（北）
☆二塁打　艸場・柳川（北）

◎９月８日　野幌総合運動公園硬式野球場

東海大学札幌	０００００３２２００	７
札幌大学	２００１００００１２	６

（東）正立・島津・千葉－名取
（札）中川・斉藤・樋渡－大野
☆三塁打　沼田・原・兜（東）、若木（札）
☆二塁打　本間・原（東）

北海道薬科大学	００００００００	０
北星学園大学	２００２５1x	10x

（６回コールド）

（薬）多間－高野
（学）冨樫－田村
☆本塁打　冨樫（学）
☆二塁打　田中、山崎（学）

◎９月８日　野幌総合運動公園硬式野球場
準決勝

北海道大学	００００００００００	０
釧路公立大学	００００３００１×	４

（北）榎本、福島－松元
（釧）菊池－古川
☆二塁打　八木澤・釜萢（釧）

◎９月８日　野幌総合運動公園軟式野球場
準決勝

東海大学札幌	００００１００００	１
北星学園大学	００００００００００	０

（東）浜田－名取・水谷
（北）中銭・木島－田村
☆二塁打　山崎（北）

三日目　決勝
雨天中止のため両校優勝

【優　勝】 釧路公立大学、東海大学札幌
（両校優勝）
【第３位】 北海道大学、北星学園大学

【個人賞】
最優秀選手賞：菊池　裕輔（釧路公立大学）
優秀選手賞：浜田　和弥（東海大学札幌）
優秀選手賞：中銭　　峻（北星学園大学）
打撃賞：玉澤　優作（釧路公立大学）
11打数５安打
打率４割５分５厘　打点８

平成24年度
東北地区大会成績

春季リーグ戦　仙台リーグ

◎４月14日(土)　東北学院笠神野球場
仙 台 大 学　１０２０００００００｜３
富 士 大 学　０００２００００００｜２
（仙）川崎－西内・矢吹
（富）渡辺－後藤
☆本塁打　渡辺（富）
☆三塁打　岩本（仙）
☆二塁打　西内（仙）
東北学院大学　０００００００００｜０
福 島 大 学　１００００１００×｜２
（学）熊谷－水戸
（福）工藤－橋本
☆三塁打　今野（学）
東北薬科大学　００００００｜０
東 北 大 学　６０１１２｜１
（５回コールド）
（薬）佐藤・小潟－小潟・佐々木
（東）木田－大貫
☆三塁打　久保（東）
☆二塁打　平塚（薬）、木田（東）

◎４月15日(日)　東北学院笠神野球場
富 士 大 学　００３０００２０３｜８
仙 台 大 学　１００１００００００｜２
（富）藤原・渡辺－後藤
（仙）芳賀・佐藤・関根－鈴木
☆三塁打　小原（富）、根本（仙）
☆二塁打　村上・高橋２
福 島 大 学　００００００｜０
東北学院大学　４７０９×｜20
（５回コールド）
（福）三浦・谷地－橋本
（学）前田－菅原
☆本塁打　信夫（学）
☆三塁打　今野・前田（学）
☆二塁打　東海林（福）
渡邊・筒井・高橋（学）
東 北 大 学　１０２１１１０００｜６
東北薬科大学　１２０１０１０００｜５
（東）山崎・木田－大貫
（薬）佐々木－米村
☆三塁打　大貫（東）
☆二塁打　加藤・久保・大貫（東）
佐々木・高橋・米村（薬）

◎４月16日(月)　東北学院笠神野球場
富 士 大 学　２０１０１２２｜８
仙 台 大 学　００１００００｜１
（７回コールド）
（富）藤原・渡辺－後藤
（仙）川崎・佐藤－鈴木
☆三塁打　村上２（富）
☆二塁打　田中（富）、関根（仙）

◎４月21日(土)　東北学院笠神野球場
東北学院大学　０１２０５０５００｜13
仙 台 大 学　００１０００００００｜１
（学）熊谷・高橋拳－水戸・菅原
（仙）水谷・佐藤純－鈴木
☆三塁打　筒井・藤野・高橋巧（学）
☆二塁打　大沼２・今野・水戸（学）
東 北 大 学　２０１１０００｜４
福 島 大 学　２０１４３２×｜12
（７回コールド）
（東）木田・山崎・青木－大貫
（福）工藤－橋本
☆三塁打　久保２（東）
三浦２・東海林（福）
☆二塁打　吉井・木村（東）
三浦・由良（福）
東北薬科大学　０００２０００｜２
富 士 大 学　０４１０００４｜９
（７回コールド）
（薬）横山・太田－米村・佐々木直
（富）和田・佐藤－菊池
☆二塁打　小原（富）

◎４月22日(日)　クリネックススタジアム宮城
仙 台 大 学　２１１０１００００｜５
東北学院大学　０１０３１０００１｜６
（仙）川崎－鈴木
（学）小畑・前田－菅原
☆本塁打　前田（学）
☆三塁打　鈴木（仙）
☆二塁打　水谷・関（仙）
福 島 大 学　１０３０００００３｜７
東 北 大 学　０００００２１１２｜６
（福）工藤－橋本
（東）永久・木田－大貫
☆本塁打　加藤（東）
☆三塁打　村上・工藤（福）
☆二塁打　橋本・坂本（福）
望月・吉井・河野（東）
富 士 大 学　３４２３０｜12
東北薬科大学　００００１｜１
（５回コールド）
（富）藤原・築場・和田・佐藤－後藤・伊藤
（薬）佐々木－米村・小潟
☆三塁打　小原・村上・渡辺（富）
☆二塁打　大場（富）

◎４月28日(土)　東北学院笠神野球場
東 北 大 学　００００００｜０
東北学院大学　７０７０×｜14
（５回コールド）
（東）永久・山崎－大貫
（学）熊谷－水戸
☆三塁打　大沼・信夫（学）
☆二塁打　筒井・熊谷（学）
仙 台 大 学　２０００１２２｜７
東北薬科大学　００００００００｜０
（７回コールド）
（仙）川崎－鈴木
（薬）米村・柏倉－小潟
☆二塁打　山本・鈴木・渡辺（仙）
佐々木（薬）
福 島 大 学　１００００００００｜１
富 士 大 学　１００２０００００×｜３
（福）工藤弘－小池
（富）渡辺－後藤
☆二塁打　村上（富）

◎４月29日(日)　東北学院笠神野球場
東北学院大学　１４０００００００｜５
東 北 大 学　２０１０００００００｜３
（学）小畑・前田－菅原・水戸
（東）木田－大貫
☆本塁打　高橋巧（学）
☆二塁打　大沼・小畑（学）
吉井・鈴木（東）
東北薬科大学　１０１０１００｜３
仙 台 大 学　１０３０５０１｜10
（７回コールド）
（薬）横山・佐々木－小潟
（仙）芳賀・佐藤純－鈴木翔
☆本塁打　渡辺（仙）
☆二塁打　鈴木慎２・岩本（仙）
佐々木（薬）
富 士 大 学　０２０００２００２｜６
福 島 大 学　００００００００００｜０
（富）藤原・佐々木・築場－後藤
（福）工藤－小池
☆本塁打　高橋（富）
☆三塁打　後藤（富）
☆二塁打　伊藤（富）

◎５月５日(土)　東北学院笠神野球場
東北薬科大学　００００００｜０
東北学院大学　１２０６１｜10
（５回コールド）
（薬）佐々木－米村
（学）小畑・佐藤・熊谷－水戸
☆本塁打　坂東（学）
☆三塁打　筒井（学）
☆二塁打　筒井（学）
東 北 大 学　００００００００００｜０
富 士 大 学　００００２１０４｜７
（８回コールド）
（東）木田－大貫
（富）渡辺－後藤裕
☆本塁打　後藤裕（富）
☆二塁打　伊藤・田中・大場・後藤裕（富）
吉井（東）
仙 台 大 学　１３０００10｜14
福 島 大 学　２００００１｜３
（６回コールド）
（仙）川崎－鈴木
（福）工藤－橋本
☆三塁打　藤本・根本・安部・鈴木郁（仙）
☆二塁打　藤本（仙）
三浦・小池・由良（福）

◎五月六日(日)　東北学院笠神野球場
東北学院大学　６０００３８｜17
東北薬科大学　１００００００｜１
（６回コールド）
（学）高橋拳・佐藤・前田－水戸・菅原
（薬）佐藤・柏倉－米村
☆三塁打　大沼・信夫・菅原（学）
☆二塁打　信夫（学）米村（薬科）
富 士 大 学　１１０３００１｜６
東 北 大 学　１１００００２１｜５
（雷雨のため７回コールド）
（富）築場・藤原－渡邉・後藤裕
（東）山崎－河野
☆三塁打　伊藤裕（富）、永久・久保（東）
☆二塁打　久保・吉井（東）

・福島大対仙台大雨の為５月26日㈯順延

◎５月12日㈯　東北学院笠神野球場

仙 台 大 学　０４０２１２７｜16
東 北 大 学　１０００４００｜５
（７回コールド）

（仙）川崎－鈴木翔
（東）木田－大貫
☆本塁打　藤本（仙）
☆三塁打　岩本・佐藤宏（仙）
☆二塁打　久保（東）

東北薬科大学　３００５０００｜８
福 島 大 学　０４３１３２２｜15
（７回コールド）

（薬）米村・佐藤・佐々木－小潟
（福）斉藤・工藤－橋本
☆本塁打　小潟（薬）
☆二塁打　平塚・小潟・高橋（薬）
橋本・小池（福）

東北学院大学　４００４０００｜８
富 士 大 学　００００００１｜１
（７回コールド）

（学）熊谷－水戸
（富）渡辺俊・築場－後藤・渡辺翔
☆三塁打　今野（学）
☆二塁打　大沼・水戸（学）、高橋（富）

◎５月13日㈰東北学院笠神野球場

東 北 大 学　０４００４３２｜13
仙 台 大 学　７０４２３２2x｜20
（７回コールド）

（東）山崎・永久－大貫
（仙）佐藤純・関根－西内
☆本塁打　永久（東）、岩本（仙）
☆三塁打　望月（東）、佐藤宏（仙）
☆二塁打　山崎（東）
鈴木慎・渡辺・千葉（仙）

福 島 大 学　３０１０３３２６｜18
東北薬科大学　００１１０２２０｜６
（８回コールド）

（福）三浦－橋本
（薬）佐々木－小潟
☆本塁打　東海林・坂本（福）
☆三塁打　工藤・小池・坂本（福）
☆二塁打　橋本・小池（福）

富 士 大 学　００００００１００１｜２
東北学院大学　００１００００００００｜１
（延長10回）

（富）藤原・築場－後藤
（学）高橋拳・前田－水戸・菅原
☆三塁打　小原（富）
☆二塁打　伊藤・村上裕（富）、信夫（学）

◎５月19日㈯　東北学院笠神野球場

・雨で順延戦

福 島 大 学　００２００１０００｜３
仙 台 大 学　０００２００００００｜２
（福）工藤（滉）－橋本
（仙）川崎・関根・佐藤・小野・高橋－鈴木
☆三塁打　鈴木・千葉（仙）
☆二塁打　山本（仙）

・第３戦

福 島 大 学　００１００１００４０００｜６
東北学院大学　１０１３０００１０００1x｜７
（12回サヨナラ）

（福）工藤（弘）－橋本
（学）熊谷・高橋(拳)・前田・小幡－水戸・菅原
☆本塁打　工藤（滉）（福）
☆三塁打　筒井・高橋（功）（学）
☆二塁打　橋本・東海林２（福）
大沼・高橋(功)２・信夫(学)・米村（薬）

◎５月26日㈯　東北学院笠神野球場

・第３戦

富 士 大 学　１０００００００１０｜２
東北学院大学　０００００２０２００×｜４
（富）藤原、築場－後藤
（学）前田、高橋（拳）－水戸
☆本塁打　水戸（学）、高橋（富）
☆二塁打　信夫（学）

・第３戦

仙 台 大 学　０１３１０３０００１｜９
福 島 大 学　０２００４１１００２2x｜10
（延長10回サヨナラ）

（仙）佐藤、高坂－鈴木
（福）工藤－小池
☆本塁打　西内(仙)
☆三塁打　山本（仙）、村上（福）
☆二塁打　安部・鈴木（仙）
村上・小西（福）

◇仙台リーグ最終成績

優勝　東北学院大学（２年ぶり53回目）

① 東北学院大学　10勝２敗（勝ち点５）
② 富士大学　９勝３敗（勝ち点４）
③ 福島大学　７勝５敗（勝ち点３）
④ 仙台大学　６勝６敗（勝ち点２）
⑤ 東北大学　２勝８敗（勝ち点１）
⑥東北薬科大　10敗（勝ち点０）

◇個人成績

最高殊勲選手賞　大沼　直登（東北学院大学）
最優秀投手賞　熊谷　良太（東北学院大学）
敢　闘　賞　大場　崇史（富士大学）
首 位 打 者　久保　直之（東北大学）
打率0.548

ベストナイン賞

投　手：工藤　滉司（福島大学）
捕　手：鈴木　翔太（仙台大学）
一塁手：信夫　弘至（東北学院大学）
二塁手：高橋　　功（東北学院大学
三塁手：高橋　　友（富士大学）
遊撃手：久保　直之（東北大学）
外野手：大沼　直登（東北学院大）
小原　史也（東北学院大学）
東海林隼人（福島大学）

大学名	富士大	学院大	東北大	福島大	薬科大	仙台大	勝　敗	勝点	順位
富士大		●１－８ ○２－１ ●２－４	○７－０ ○６－５	○３－１ ○６－０	○９－２ ○12－１	●２－３ ○８－２ ○８－１	９勝３敗	４	２位
学院大	○８－１ ●１－２ ○４－２		○14－０ ○５－３	●０－２ ○20－０ ○７－６	○10－０ ○17－１	○13－１ ○６－５	10勝２敗	５	１位
東北大	●０－７ ●５－６	●０－14 ●３－５		●12－４ ●６－７	○10－０ ○６－５	●５－16 ●13－20	２勝８敗	１	５位
福島大	●１－３ ●０－６	○２－０ ●０－20 ●５－６	○12－４ ○７－６		○15－８ ○18－６	●３－14 ○３－２ ○10－９	７勝５敗	３	３位
薬科大	●２－９ ●１－12	●０－10 ●１－17	●０－10 ●５－６	●８－15 ●６－18		●０－７ ●３－10	０勝10敗	０	６位
仙台大	○３－２ ●２－８ ●１－８	●13－１ ●５－６	○16－５ ○20－13	○14－３ ●２－２ ●９－10	○７－０ ○10－３		６勝６敗	２	４位

春季リーグ戦　東北リーグ一部

◎４月14日　涌谷スタジアム
東北医　０２００３００４４｜13
東工大　１０３１１００００｜８
（医）荒川－加藤
（東）若生・佐藤－千葉
☆三塁打　織内・加藤（医）、千葉（東）
☆二塁打　小林（医）、鈴木（東）
学院工　１２０００１０００｜４
福島医　０２０００００７×｜９
（学）齊藤・佐々木・吉田－鈴木
（福）兼子・町野・大貫－高橋
☆本塁打　高橋（福）
☆三塁打　小崎（学）、大貫（福）
☆二塁打　遠藤・加茂・佐藤（福）

◎４月15日　涌谷スタジアム
東工大　３２００１１０１０｜８
東北医　１０００００１００２｜２
（東）本野・佐藤－平
（医）竹澤・藤澤・荒川－加藤
☆三塁打　鈴木・片桐（東）、佐藤（医）
☆二塁打　若生・福田（東）
板垣・織内（医）
福島医　０６０２００３｜11
学院工　５００３８０２｜18
（７回コールド）
（福）佐藤・町野・大貫－高橋・吉田
（学）鈴木・西村－友常
☆三塁打　加茂・佐藤（福）
西村・加藤（学）
☆二塁打　和田（福）、佐藤（学）

◎４月28日　ふれあいの森野球場
学院工　０００００２０００｜２
青森大　０００００００００｜０
（学）野添・吉田－鈴木
（青）泉谷－川村
☆二塁打　加藤（学）

◎４月28日　福島県立医科大学グラウンド
東北医　０１４０１０１０２２｜11
福島医　０００１６１００１０｜９
（医）荒川・藤澤－加藤・大村・荒川
（福）兼子・蛭田－高橋
☆本塁打　佐藤・郷（医）
高橋・佐藤（福）
☆二塁打　大村・郷・織内・藤澤（医）

◎４月29日　ふれあいの森野球場
青森大　０００００１１１５１｜９
学院工　０２０００００００１｜３
（青）工藤・藤澤・泉谷－川村
（学）斎藤・鈴木・伊藤・野添－友常
☆本塁打　阿部（青）
☆二塁打　佐藤・渡邊・横谷（青）
斉藤・野添（学）

◎４月29日　福島県立医科大学グラウンド
福島医　２００５００５０４｜16
東北医　２００４１０００３｜10
（福）佐藤・兼子－高橋
（医）藤澤・荒川・竹澤－高橋・斉藤
☆本塁打　郷・織内（医）
☆二塁打　板垣（医）

◎５月５日　仙台市民球場
東工大　０２１０００００１｜４
福島医　２１０００４００×｜７
（東）早坂・佐藤－平
（福）兼子・町野－高橋
☆三塁打　新妻（福）
☆二塁打　松本・高橋・千葉（東）
加茂・高橋（福）
東北医　１００１１０２００｜５
青森大　２０４００１００×｜７
（医）荒川－齊藤
（青）泉谷－川村
☆本塁打　渡辺（青）
☆三塁打　佐藤（医）
☆二塁打　戸子台・小野寺・阿部（青）

◎５月６日　仙台市民球場
青森大　００２００１１２０｜６
東北医　００１０００００３｜４
（青）工藤・泉谷－川村・中山
（医）荒川・藤澤－齊藤・荒川
☆三塁打　阿部・横谷（青）
☆二塁打　阿部・川村（青）
福島医　２０１０００００２０｜５
東工大　０１０１０２００×｜４
（福）佐藤・兼子－高橋
（東）本野・佐藤－平
☆二塁打　鈴木（東）

◎５月12日　南郷球場
東北医　１１１００６１１１３｜15
学院工　０１２０００３６０２｜14
（東）荒川・藤澤・大村－加藤
（学）伊藤・後藤・小泉・野添－鈴木
☆本塁打　齋藤（学）
☆二塁打　郷・織内（医）、鈴木（学）
東工大　００２１００００００｜３
青森大　２０００１４１０×｜８
（東）佐藤・早坂・渡邊－若生・平
（青）工藤・藤沢・淡路－川村
☆二塁打　佐藤（青）

◎５月13日　南郷球場
青森大　１１６０２０３｜13
東工大　０００２００２｜４
（７回コールド）
（青）泉谷・菅野・淡路－川村・佐藤
（東）本野・早坂－平
☆三塁打　渡邊（青）
☆二塁打　小野寺・高橋・泉谷・鈴木（青）

学院工　０２０１００００００｜３
東北医　０００００２０００｜２
（学）齋藤・鈴木・野添・吉田－友常
（青）荒川－加藤
☆三塁打　友常（学）
☆二塁打　鈴木（学）、佐藤・板垣（医）

◎５月19日　玉松台スポーツガーデン
福島医　００１０００００００｜１
青森大　１００１１０２０×｜５
（福）兼子－桐花
（青）泉谷－川村
☆二塁打　小野寺・泉谷・川村（青）
学院工　０１０００００２０｜３
東工大　０００１１００００｜２
（学）市村・佐藤・吉田－友常
（東）佐藤・渡邊－平
☆二塁打　佐藤・鈴木（学）、高橋（東）

◎５月20日　玉松台スポーツガーデン
東工大　０１０００１２０１｜５
学院工　１００７０１００×｜９
（東）渡辺・早坂－平
（福）西村・野添・吉田－小泉・友常
☆三塁打　滝口（東）、佐々木（学）
☆二塁打　高橋・立花（東）、佐藤（学）
青森大　０１００２００００４｜７
福島医　１００２０００００００｜３
（青）藤澤・工藤－川村・稲田
（福）兼子－高橋

○表彰選手
最優秀選手　小野寺真司（青森大）
最優秀投手　泉谷　優斗（青森大）
敢　闘　賞　高橋　正樹（福島医）
首 位 打 者　鈴木　　駿（学院工）

○ベストナイン
投　手　泉谷　優斗（青森大）
捕　手　川村　栄貴（青森大）
一塁手　蛭田　俊（福島医）
二塁手　郷　愛太（東北医）
三塁手　西村　敬太（学院工）
遊撃手　鈴木　駿（学院工）
外野手　阿部　大樹（青森大）
外野手　高橋　健吾（東工大）
外野手　齋藤　健祐（学院工）

	青 森 大	福島医科	東北工大	学院大工	東北大医	勝　敗	得失率	順位
青 森 大		○５－１ ○７－３	○８－３ ○13－４	●０－２ ○９－３	○７－５ ○６－４	７勝１敗	0.875	１位
福島医科	●５－１ ●３－７		○７－４ ○５－４	○９－４ ●11－18	●９－11 ○16－10	４勝４敗	0.4	３位
東北工大	●３－８ ●４－13	●４－７ ●４－５		●２－３ ●５－９	●８－13 ○８－２	１勝７敗	0.125	５位
学院大工	○２－０ ●３－９	●４－９ ○18－11	○３－２ ○９－５		●14-15 ○３－２	５勝３敗	0.625	２位
東北大医	●５－７ ●４－６	○11－９ ●10－16	○13－８ ●２－８	○15－14 ●２－３		３勝５敗	0.375	５位

春季リーグ戦　東北リーグ二部

◎４月14日　涌谷球場
岩手大　００１１１３３０５｜14
文化大　０３００１０００×｜４
（岩）小野寺・大宮－宮田・横山
（文）屋比久－横山
☆三塁打　後藤（岩）
☆二塁打　高橋（岩）、遠藤（文）

◎４月15日　涌谷球場
文化大　１１１１１１１１１｜９
岩手大　０００００００００｜０
（岩）福田・小野寺－宮田
（文）佐藤－横山
☆二塁打　横山（文）、大石（岩）
※岩手大登録外選手出場のため没収試合

◎４月28日　ふれあいの森公園球場
岩手大　０２０１０３２００００００｜８
山大医　０００１００１３３００１｜９
（岩）小野寺・若宮・福田－宮田
（山）白川・大関－日置
☆三塁打　深川（岩）、天野（山）
☆二塁打　小野寺・高橋（岩）
桜井・大関（山）

◎４月29日　ふれあいの森公園球場
山大医　００００１０｜１
岩手大　０３４６×｜13（５回コールド）
（山）照井・白川－日置
（岩）小野寺－宮田
☆二塁打　深川・佐々木・小野寺×２（岩）

◎５月５日　仙台市民球場
文化大　３００１０１２２２｜11
山大医　３３３０２０００１｜12
（文）屋比久・佐藤・大宮－横山
（山）白川・大関－日置
☆本塁打　佐々木（文）
☆三塁打　佐藤（文）
☆二塁打　佐々木（文）、新井（山）

◎５月12日　南郷球場
山大医　０１３００１０２５｜12
文化大　４２０１１２０１０｜11
（山）佐藤・大関・白川－日置
（文）屋比久・佐藤・三舟－遠藤・横山
☆三塁打　新井（山）
☆二塁打　桜井･佐藤･古川･大関×２(山)
太田×２（文）

春季リーグ戦　入れ替え戦

◎６月16日　南郷球場
山大医　１０１１６００１０１｜11
東工大　２１４０００００３２｜12
（山）佐藤・大関－高崎・日置
（東）佐藤・早坂・本野－平
☆二塁打　新井×２・大関（山）
松本・齋藤（東）
東工大　００００５００１１０｜７
山大医　００００１０３２０１１｜８
（東）本野・若生・佐藤－平
（山）白川・照井－高崎
☆三塁打　松本（東）
☆二塁打　千葉×２・平・齋藤（東）
須田･新井×２･高崎･倉根(山)

◎６月17日　南郷球場
東工大　１０００４０１００５｜11
山大医　１１２００２００００｜６
（東）佐藤・早坂－平
（山）大関・照井－高崎
☆二塁打　松本・高崎・片桐×２・荒井
×２（東）

第64回全日本大学準硬式野球選手権大会出場を懸けた決勝戦

◎６月２日　東北学院笠神野球場
東北学院大学　３０００００００１０｜４
青森大学　２０００００１００｜３
（学）高橋拳－水戸
（青）泉谷－川村
☆三塁打　信夫（学）
☆二塁打　渋谷（青）、信夫（学）

◎６月３日　東北学院笠神野球場
青森大学　００３０００００００｜３
東北学院大学　１０１０００１３０｜６
（青）藤沢・泉谷－川村
（学）前田・小畑－水戸
☆二塁打　戸子台・佐藤（青）

優勝　東北学院大学（２勝）【第64回選手権大会出場】

清瀬杯44回全日本大学選抜準硬式野球大会出場を懸けたトーナメント決勝戦

◎６月９日　東北学院笠神野球場
福島大学　０３０００００２０１｜６
青森大学　０００１０１０１４｜７
（福）工藤－橋本
（青）藤沢・泉谷－川村
☆三塁打　工藤（福）
☆二塁打　工藤・東海林・坂本（福）
横谷・佐藤・渡辺圭（青）
富士大学　４００１２２３００｜12
東北学院工学部　０１０４０００２０｜７
（富）渡辺・築場・藤原－後藤
（工）佐々木俊・野添・吉田－友常
☆本塁打　後藤・伊藤（富）
☆三塁打　大場（富）西村（工）
☆二塁打　伊藤・菊池（富）

◎６月11日　東北学院笠神野球場
青森大学　００４２４００｜10
富士大学　２０００００１０｜３
（７回コールド）
（青）泉谷－川村
（富）渡辺・築場・藤原－後藤

優勝　青森大学【清瀬杯第44回大会出場】

	山大医学	東北文化	岩手大	勝　敗	得失率	順位
山大医学		○12－11 ○12－11	○９－８ ●１－13	３勝１敗	0.75	１位
東北文化	●11－12 ●11－12		●14－４ ○９－０	１勝３敗	0.25	３位
岩手大	●８－９ ○13－１	○14－４ ●０－９		２勝２敗	0.5	２位

秋季リーグ戦　仙台リーグ

◎９月８日　東北学院笠神野球場

富士大学　０００１００１０２｜４
仙台大学　０００００００００２｜２
（富）渡辺－菊池・中坂
（仙）高崎・千葉－鈴木(翔)・土肥・小岩
☆三塁打　渡辺（富）
☆二塁打　伊藤・村上・山内（富）

東北大学　０１０００００｜１
福島大学　４２０００５｜11
（６回コールド）
（東）山崎・山本－今井
（福）工藤－小池
☆三塁打　工藤（福島）
☆二塁打　小野寺・工藤・東海林（福）

東北学院大学　５２４４０｜15
東北薬科大学　００００００｜０
（５回コールド）
（学）前田－水戸
（薬）内谷・柏倉・佐々木－佐々木・米村
☆本塁打　信夫（学）
☆二塁打　佐々木（薬科）

◎九月九日　東北学院笠神野球場

東北大学　００１０００２００｜３
東北学院大学　２００１１０００×｜４
（東）山本－今井
（学）高橋（拳）－水戸
☆二塁打　藤田（学）

富士大学　５６３３５｜22
東北薬科大学　００００００｜０
（５回コールド）
（富）佐藤・和田－菊池
（薬）佐藤・柏倉－米村
☆三塁打　照井・鈴木・菊池（富）
☆二塁打　伊藤・村上・佐藤・畠山（富）

福島大学　０００００２２１０１｜６
仙台大学　００１１００００００｜２
（福）工藤－小池
（仙）芳賀・高崎－鈴木（翔）
☆三塁打　東海林（福）
☆二塁打　小野寺（福）

◎９月15日　東北学院笠神野球場

東北薬科大学　００００１２｜３
東北大学　３２２３３｜13
（５回コールド）
（薬）横山、太田－小野
（東）山本、山崎－今井
☆三塁打　吉井（東）
☆二塁打　佐藤（薬）
山本・永久・吉井・木村・今井（東）

仙台大学　００１０００２００１０｜４
東北学院大学　００００１００２０１１｜５
（仙）高崎・下屋－鈴木（翔）
（学）前田・高橋(拳)・小畑－菅原・水戸
☆本塁打　小畑（学）
☆二塁打　藤田・高橋（巧）・小野（学）

富士大学　４３０００２０００｜９
福島大学　２１０００００００｜３
（富）中坂・和田－菊池・室・中坂
（福）工藤・緑川－小池
☆本塁打　高橋（富）
☆三塁打　菅原（福）
☆二塁打　菊池・室・中坂（富）

◎９月16日　東北学院笠神野球場

仙台大学　２１１２１１４｜30
東北薬科大学　１００１０｜２
（５回コールド）
（仙）芳賀、佐藤・増尾－鈴木
（薬）内谷、柏倉・太田－牟田・柏倉
☆本塁打　西内（仙）
☆三塁打　小林・千葉（仙）、樋口（薬）

富士大学　２０２３１００１０｜９
東北大学　０００２２００３０｜７
（富）渡辺・築場・和田－中坂
（東）永久・山本－今井
☆三塁打　小原・佐藤（富）
☆二塁打　伊藤・山内（富）
永久・木村２（東）

東北学院大学　００１０１０２００｜４
福島大学　００３００４００×｜７
（学）高橋（拳）・小畑－水戸・菅原
（福）緑川・工藤－小池
☆二塁打　渡辺（学）菅原（福島）

◎９月22日　東北学院笠神野球場

東北大学　２１１０１３１｜９
仙台大学　００００００００｜０
（７回コールド）
（東）　山本－今井
（仙）高野・芳賀・下屋・増尾－鈴木(翔)
☆本塁打　吉井（東）
☆二塁打　今井２・鈴木（東）

東北薬科大学　０００２１１０００｜４
福島大学　０１１０００００００｜２
（薬）三橋－片岡
（福）工藤・緑川－小池
☆本塁打　小野寺・東海林（福島）
☆二塁打　三橋２（薬）
菅原・小野寺（福）

富士大学　０２００１００００　３
東北学院大学　０２００３００００　４
（富）中坂・渡辺－菊池・中坂
（学）前田・高橋（拳）・小畑－水戸・菅原
☆二塁打　本間（学）

◇仙台リーグ戦成績

① 富士大学　４勝１敗
② 福島大学　４勝１敗（勝ち点４）
③ 東北学院大学　４勝１敗
④ 東北大学　２勝３敗
⑤ 仙台大学　１勝４敗
⑥ 東北薬科大学　５敗
（１位、２位、３位、順位は得失点差による）

◇個人成績

最高殊勲選手賞　村上　祐輔（富士大）
最優秀投手賞　渡邊　翔太（富士大）
敢闘賞　小池　純平（福島大）
首位打者　小野寺駿平（福島大）
打率４割７分９厘

ベストナイン賞
投手：緑川　英将（福島大）
捕手：鈴木　翔太（仙台大）
一塁手：小野寺駿平（福島大）
二塁手：鈴木　優太（東北大）
三塁手：菅原　直人（福島大）
遊撃手：三浦　孝平（福島大）
外野手：山内　健（富士大）
伊藤　裕貴（富士大）
永久　淳一（東北大）

秋季リーグ戦　東北リーグ一部

◎９月８日　玉松台球場

学院工　０００００１０｜１
青森大　０１７０００×｜８
（学）越後・小池・吉田－木村・杉山
（青）泉谷－川村
☆二塁打　佐藤（学）
樋口・石川・鈴木（青）

東北医　１３１１１０４００｜11
東工大　０４０１００２１０｜８
（医）荒川－加藤
（東）佐藤－千葉
☆本塁打　小林（医）
☆三塁打　滝口・高橋（東）
☆二塁打　那波・荒川（医）

◎９月15日　涌谷スタジアム

学院工　０６０５００１｜12
東工大　０００２０００｜２
（７回コールド）
（学）阿部・吉田－杉山・木村
（東）佐藤・本野－平
☆本塁打　佐藤（学）
☆三塁打　越後（学）、田中（東）
☆二塁打　佐藤（学）

福島医　０１０２００１｜４
青森大　２１０４２１２｜11
（７回コールド）
（福）大貫－高橋
（青）泉谷・菅野・藤沢・樋口－佐藤
☆二塁打　町野・高橋（福）

◎９月16日　涌谷スタジアム

東北医　１００００１｜２
福島医　１００２９｜12（５回コールド）
（医）田崎・藤澤・荒川－加藤
（福）桐花－吉田
☆二塁打　高橋・佐藤（福）

東工大　００００００００｜０
青森大　０１２２１２×｜８
（７回コールド）
（東）本野・佐藤－平
（青）樋口・泉谷－佐藤・川村
☆本塁打　石川（青）
☆二塁打　佐藤・渋谷・石川・川村（青）

◎９月22日　南郷球場

東北医　０００２１１０３１｜８
学院工　０３０００００３０｜６
（医）荒川・田崎－加藤
（学）小池－木村
☆三塁打　力山（医）、高橋（学）
☆二塁打　力山・齋藤・加藤・荒川・田崎・良元（医）、佐藤（学）

東工大　３００２０１０００００２｜８
福島医　１０００２１２００００００｜６
（東）本野・渡邊・佐藤－千葉
（福）大貫・佐藤・町野－吉田・高橋
☆三塁打　齋藤・山田（東）
☆二塁打　立花・千葉（東）
大貫・高橋（福）

◎９月23日　南郷球場

学院工　０００３００２００｜５
福島医　５０００１２００×｜８
（工）吉田・渡邊－杉山
（福）大貫－吉田
☆三塁打　高橋（福）
☆二塁打　吉田（学）、竹中（福）

東北医　００４００００｜４
青森大　３３０１３１×｜11
（医）田崎・藤澤・荒川－加藤
（青）泉谷・樋口－佐藤
☆本塁打　佐藤（青）
☆三塁打　齋藤（医）
☆二塁打　渋谷（青）

○表彰選手
最優秀選手　泉谷　優斗（青森大学）
最優秀投手　泉谷　優斗（青森大学）
敢　闘　賞　佐藤　駿充（東北学院大学工学部）
佐藤　潤（東北工業大学）
首位打者　渋谷　隆広（青森大学）

○ベストナイン
投　手　泉谷　優斗（青森大学）
捕　手　佐藤　康平（青森大学）
一塁手　渡辺　瑞希（青森大学）
二塁手　那波　大輔（東北大学医学部）
三塁手　樋口　貴宏（青森大学）
遊撃手　石川　大胡（青森大学）
外野手　横谷　英隆（青森大学）
外野手　渋谷　隆広（青森大学）
外野手　新妻　健（福島県立医科大学）

秋季リーグ戦　東北リーグ二部

◎９月15日　涌谷スタジアム

山大医　１１３２０２０｜９
文化大　００００２００｜２
（山）大関－高崎
（文）大宮－高橋
☆二塁打　大関（山）、高橋（文）

◎９月16日　涌谷スタジアム

山大医　０１０００１００２｜４
岩手大　３０２０００３０×｜８
（山）白川・大関－高崎
（岩）加藤－渡部
☆二塁打　高崎（山）、渡部・加藤（岩）

◎９月22日　南郷球場

岩手大　００１０００００２｜３
文化大　１０００００１０００｜２
（岩）鈴木－渡部
（文）屋比久－横山
☆二塁打　田嶋・杉本（岩）、遠藤（文）

１部リーグ	青森大学	東北学院大学工学部	福島県立医科大学	東北大学医学部	東北工業大学	勝敗/得失点	順位
青森大学		８－１ ○	11－４ ○	11－４ ○	８－０ ○	４勝０敗 29	1
東北学院大学工学部	１－８ ●		５－８ ●	６－８ ●	12－２ ○	１勝３敗 －２	4
福島県立医科大学	４－11 ●	８－５ ○		12－２ ○	６－８ ●	２勝２敗 4	2
東北大学医学部	４－11 ●	８－６ ○	２－12 ●		11－８ ○	２勝２敗 －12	3
東北工業大学	０－８ ●	２－12 ●	８－６ ○	８－11 ●		１勝３敗 －18	5

２部リーグ	山形大学医学部	岩手大学	東北文化大学	勝敗/得失点	順位
山形大学医学部		２－８ ●	９－２ ○	１勝１敗 1	2
岩手大学	８－２ ○		３－２ ○	２勝０敗 7	1
東北文化大学	２－９ ●	２－３ ●		０勝２敗 －８	3

秋季リーグ戦　入れ替え戦

◎10月13日　東北学院大学笠神球場

東工大　３２１５２｜13
岩手大　００００２０｜２（５回コールド）

（東）渡邊－千葉
（岩）加藤・田嶋－渡部
☆二塁打　北谷・若生・立花・片桐（東）

岩手大　４０００００２０２３｜11
東工大　３００２０１２１０｜９

（岩）鈴木－渡部
（東）本野・佐藤・渡邊－千葉
☆三塁打　壽（岩）、今野（東）
☆二塁打　渡部・加藤・藤原（岩）
今野・片桐・伊藤（東）

◎10月14日　東北学院大学笠神球場

東工大　００１００００｜１
岩手大　００１００６１｜８
（７回コールド）

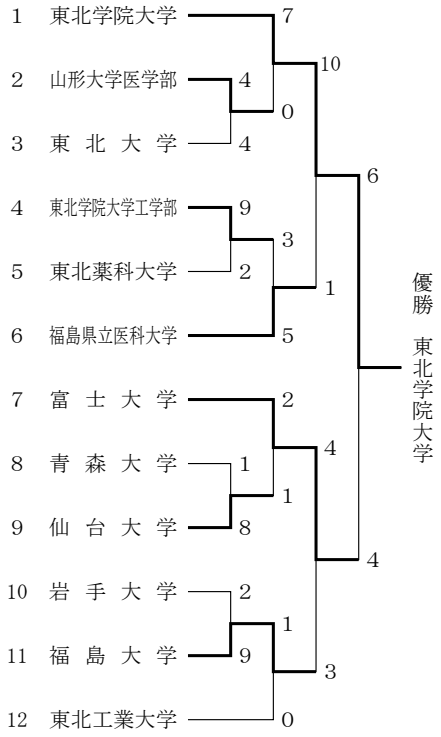
（東）渡邊・佐藤－平
（岩）加藤－渡部
☆二塁打　滝口（東）
田嶋×２・渡部（岩）

入れ替え戦を終えて

岩手大学

１試合目は２－13という結果でしたが、諦めることなく２試合目、３試合目を戦うことが出来ました。１部昇格に驕ることなく、冬場の練習にしっかり取り組み、来年のリーグ戦でも良い試合が出来るようにしていきたいと思います。

関口杯平成24年度東北地区 大学準硬式野球トーナメント大会



◎９月29日(土)

◇一回戦　笠神野球

青森大学　０００１０００｜１
仙台大学　４０２０１０１｜８
（７回コールド）

（青森）樋口・泉谷－佐藤・川村
（仙台）高崎－鈴木
☆三塁打　安部（仙台）
☆二塁打　佐藤（青森）西内・矢吹

岩手大学　００００２００００｜２
福島大学　００００４１００４｜９
（８回コールド）

（岩手）田嶋・鈴木－渡部
（福島）緑川－小池
☆三塁打　東海林・小池（福島）
☆二塁打　工藤・小野寺（福島）

◇一回戦　仙台市民球場

東北大学　００００３００１００｜４
山大医学　００００２０２００００｜４
（山大医学部延長10回抽選勝）

学院工学　００００００００　９
東北薬科　００００００００　２
（８回コールド）

◎９月30日

◇二回戦　笠神野球場

学院工学　００２１００００００｜３
福県医大　１０００３００１×｜５

（学院工）阿部・吉田－木村
（福島医）大貫・佐藤・町野－吉田
☆二塁打　吉田・石垣（学院工）
蛭田・高橋・町野（福島医科）

山大医学　００００００００｜０
学院大学　２０３００２×｜７
（７回コールド）

（山形）大関－高崎
（学院）高橋（拳）・前田－水戸・菅原
☆二塁打　貝塚（山形）
高橋（巧）・本間（学院）

◇二回戦　仙台市民球場

東北工大　００００００００００｜０
福島大学　０１０００００００×｜１

（工大）渡辺－千葉
（福島）緑川・工藤
☆三塁打　小野寺（福）

富士大学　００００００１００００１｜２
仙台大学　００００００００１００｜１
（延長10回）

（富士）佐藤・和田・中坂－菊池
（仙台）高崎－鈴木
☆二塁打　菊池（富）

◎十月六日　笠神野球場

◇準決勝

学院大学　０２０８０００｜10
福県医大　００１００００｜１
（７回コールド）

（学院）前田・佐藤・小畑－菅原・近藤・水戸
（福島）大貫・佐藤・町野－吉田
☆二塁打　渡邉(尚)・信夫・藤田（学院）
蛭田（福島）

富士大学　０００００００１０３｜４
福島大学　１００２００００００｜３

（富士）渡辺・和田－中坂
（福島）緑川－小池
☆二塁打　高橋（富）、安藤（福島）

◎十月七日　笠神野球場

◇決勝

学院大学　２００１０１０２０｜６
富士大学　０００２２００００００｜４

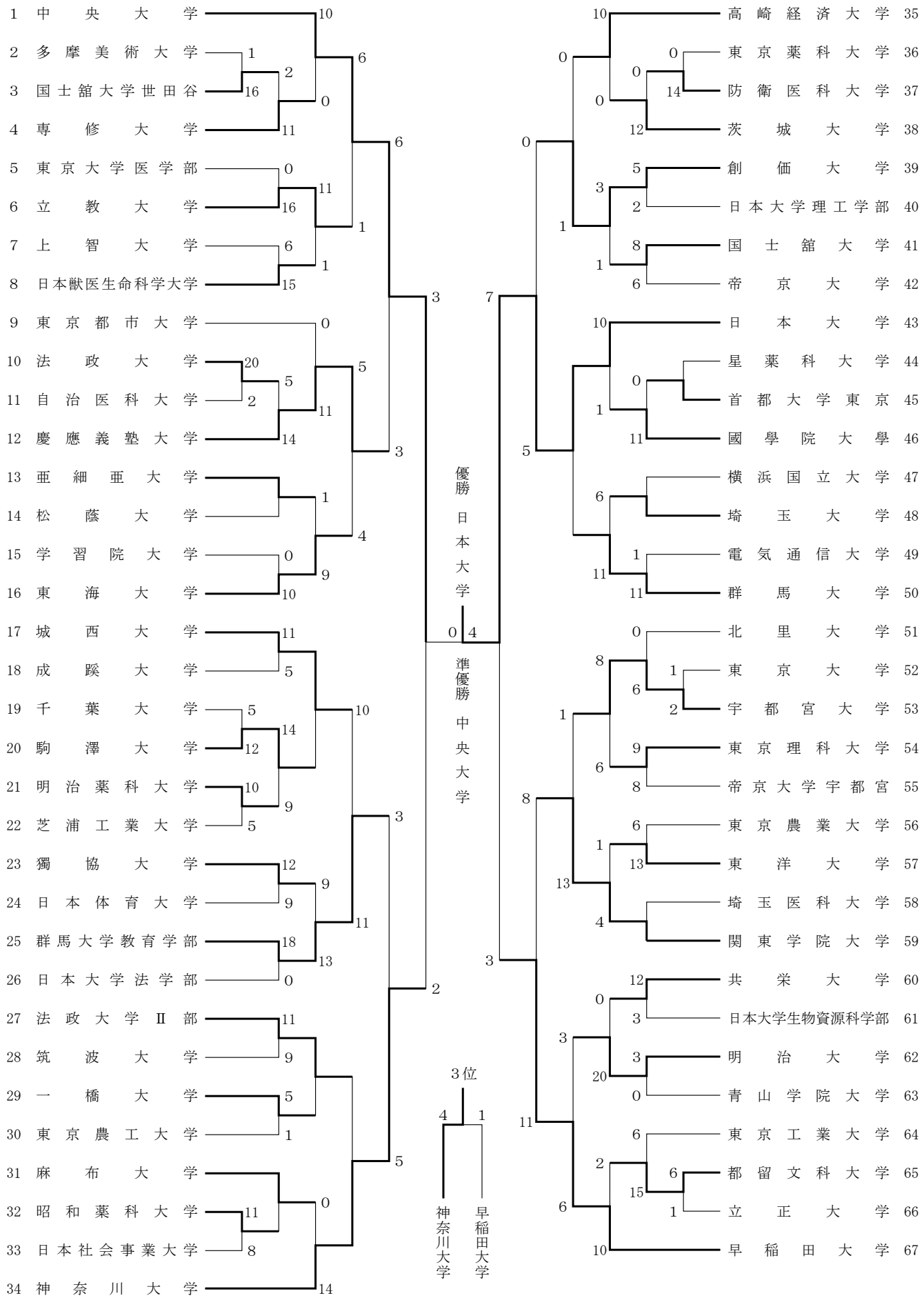
（学院）高橋（拳）・前田－水戸・菅原
（富士）佐藤・和田・渡邉－中坂
☆本塁打　高橋（富）
☆三塁打　村上（富）
☆二塁打　藤田・村上２・菅原（学）

優勝　東北学院大学

平成24年度
関東地区大会成績

第54回関東地区大学準硬式野球選手権大会

平成24年３月25日～４月５日



第54回関東地区大学準硬式野球選手権大会

◎３月25日　首都大学東京野球場
第１試合
日本社会事業大学　０１００１００２４｜８
昭和薬科大学　０２１０７０１０×｜11
（日）木村・馬場－馬場・木村
（昭）高橋克・小黒・大澤・関口－高橋透
☆三塁打　高橋透・大澤（昭）
☆二塁打　飯田２・但野・渡辺・木村（日）
高橋克・土井・高橋透（昭）
（戦評）両チーム合計で23本のヒットが出た乱打戦は、５回にビックイニングを作り７点を取った昭和薬科大学が制しました。日本社会事業大学は、終盤に６点取るなど粘りを見せましたが、昭和薬科大学の４投手の継投を打ち崩すことはできませんでした。

第２試合
明治薬科大学　００３５００００２｜10
芝浦工業大学　０００００２１２０｜５
（明）野口・田口－政木
（芝）古川・西本－杉岡
☆三塁打　吉田（明）、隅田２（芝）
☆二塁打　政木（明）
（戦評）序盤から大量得点をした明治薬科大学が、中盤以降伊庭裏工業大学の攻撃をしのぎこの試合を制しました。芝浦工業大学は、隅田選手が３塁打２本を打つなど粘りを見せましたが、序盤の大量失点が響き、明治薬科大学の継投にかわされ逆転することはできませんでした。

◎３月25日　荒牧球場
第１試合
群馬大学教育学部　１１０１３６６｜18
日本大学法学部　０００００００｜０
（群）茂木－中野
（日）吉田（直）・小田・近藤－吉川
☆三塁打　茂木・中野（群）
☆二塁打　深澤・中野（群）

第２試合
電気通信大学　００１００００００｜１
群馬大学　５１００１１２１x｜11
（電）城・竹村－仲田
（郡）大野・吉原－懸
☆三塁打　本多（佑）（電）
☆二塁打　田本２（電）
清水・萩原２・矢嶋・大野・江田（群）

◎３月25日球場　法政大学多摩グラウンド
第１試合
多摩美術大学　００１００｜１
国士舘大学世田谷　10００２４x｜16
（多）田崎－平野
（国）藤澤－笈川
☆三塁打　蔵野・井上（国）
☆二塁打　原・嶋田（国）、田代（多）
（戦評）国士舘大学世田谷は、初回、制球に苦しむ相手投手につけこみ、長根のタイムリーなどで加点し、10点を先制する。投げては藤澤が相手打線を３安打に抑える好投で５回コールド勝ちを収めた。

第２試合
法政大学　５０２０５１７｜20
自治医科大学　０００００１０１｜２
（法）安本－根津
（自）勝又－草野－佐藤－坂田
☆本塁打　阿久津（法）
☆三塁打　横山×２・阿久津（法）
☆二塁打　落合・阿久津（法）
（戦評）法政は初回、宮川のヒットを足がかりに落合のスリーベースや阿久津の本塁打で５点を先制する。自治医科は５回に投手の暴投で一点を返すも、着実に加点した法政が７回コールド勝ち。

第３試合
都留文科大学　０１２２１００００｜６
立正大学　００００００００１０｜１
（都）包原－渡辺
（立）山田－植村－笠原－岩舘
☆三塁打　岡田×２（都）
☆二塁打　山田（都）
川島・岩舘・植村（立）
（戦評）都留文科は、四球で出したランナーを山田のタイムリーで本塁に帰し、１点を先制する。３回にも岡田のスリーベースで２点を上げ、着実に加点する。投げては包原が要所を抑えるピッチングで、勝利に貢献した。

◎３月26日　千葉大グラウンド
第１試合
千葉大学　０００００３０１０１｜５
駒沢大学　０４１０３４００×｜12
（千）山口・山下・林－金井
（駒）岸野・吉田・原口・塚越－片柳
☆三塁打　林２（千）、笠井（駒）
☆二塁打　岩間・石田（千）、高木（駒）
（戦評）この試合は両校で合計22安打の乱打戦となった。駒澤大学が５点リードした５回、千葉大学が４連打などで３点を返したが、その後の駒沢大学の猛攻を受け再び大差をつけられる形となった。

第２試合
日本大学生物資源科学部　２００００１０００００｜３
共栄大学　００３３１２０３×｜12
（日）橋爪－鈴木
（共）永島・小川－鈴木
☆本塁打　鈴木（共）
☆二塁打　鈴木２・永島・小川・星・山口（共）
（戦評）初回、日大生物資源科学部が無死満塁のチャンスから２点を先制。しかしそこから共栄大学は３番鈴木の本塁打を含む５安打４打点などの活躍で着実に得点し、最終的に20安打の猛攻で圧倒した。

◎３月26日　中央大学球場
第１試合
上智大学　１２０２０００１｜６
日本獣医生命科学大学　１３０２６２０１x｜15
（上）吉井－山田
（日）村上（奨）－菅野
☆三塁打　吉井（上）、牧（日）
☆二塁打　大森・森山・山田（上）
奥山・橋田２・村上貴（日）

◎３月26日　中央大学グラウンド
第１試合
防衛医科大学　３０２０１５３｜14
東京薬科大学　００００００００｜０
（防）桑田・鈴木－平山
（東）鈴木・大谷・清水－清水・鎌田
☆三塁打　奥野（防）
☆二塁打　平山２・脇田・津田（防）
（戦評）防衛医科大学が14安打14得点で快勝した。投げては桑田、鈴木が完封リレー。東京薬科大学は４回にチャンスを作ったものの、あと１本がでなかった。

◎３月26日　早稲田大学東伏見球場
第１試合
立教大学　５００４２５｜16
東京大学医学部　００００００｜０
（立）高田・杉山－西野・佐野
（東）宮脇－神田
☆三塁打　安随・大津留・福田（立）
☆二塁打　佐野・茅野（立）

第２試合
東京大学　０１０００００００｜１
宇都宮大学　００００１１０００×｜２
（東）岡部－細谷
（宇）磯－宇賀神
☆二塁打　中屋敷（宇）

第３試合
青山学院大学　００００００００００｜０
明治大学　１００００００２０×｜３
（青）根本・細山・武藤－杉江
（明）薄隅・中村－伊藤
☆二塁打　舟木・成田・加藤（明）

◎３月26日　法政大学多摩グラウンド
第１試合
慶應義塾大学　００１３２０００８｜14
法政大学　０１００１１０２０｜５
（慶）増田－小西
（法）大谷－根津・山路
☆本塁打　坂元（法）
☆二塁打　深澤・金田・郡司（慶）
宮川（法）
（戦評）５回まで４点のリードを奪った慶應は、試合を優位に進める。試合が動いたのは８回、好投の慶應先発増田が坂元、阿久津に連続ヒットを浴び、失策も絡んで２失点を喫する。１点差に詰め寄られた慶應は、９回、片山のヒットや敵失に乗じて８点を奪うことに成功し、試合を決めた。

第２試合
日本大学理工学部　０００００１０００１｜２
創 価 大 学　２０２００００１０×｜５
（日）田口－山口
（創）川口－神野
☆三塁打　高橋・三成・神野（創）
☆二塁打　沼田（創）
（戦評）創価は１回、先頭の和田がヒットで出塁すると、高橋のタイムリースリーベースで先制、その後も１点を追加し、２得点を上げた。対する日大理工は、５回に山口のタイムリーで１点を返す。その後、創価先発川口から９回、１点を返すも万事休す。

第３試合
東京農業大学　００１００５０００｜６
東 洋 大 学　２００４６０１０×｜13
（農）藤巻・石飛－中里
（洋）仙波・久本－山岸
☆三塁打　金子・鈴木（洋）、田中（農）
☆二塁打　坂中・稲・鈴木（洋）
岡田（農）
（戦評）東洋は５回までに11点のリードを奪い、試合を優位に進める。対する東京農業は、６回に田中、鈴木のタイムリーなどで５点を返す。だが、東洋の継投策が成功し、その後は無得点で、東洋が勝利した。

◎３月26日　荒牧球場
第１試合
東京理科大学　０１１１３００３０｜９
帝京大学宇都宮　１０４０００３００｜８
（東）鈴木・前田－塙
（帝）片柳－岡田
☆本塁打　渡部２（東）
☆三塁打　舟根（東）
☆二塁打　舟根・相模（東）
鈴木・岡田・片柳・佐藤・
渡辺（帝）

◎３月26日　首都大学東京球場
第１試合
獨 協 大 学　００６０００００３３｜12
日本体育大学　１３１００２２００｜９
（獨）半藤・三ヶ島－小野寺・竹澤
（日）小池－細川
☆二塁打　岩本・竹澤・半澤・中野・小
野寺（獨）、福田・細川（日）
（戦評）獨協大学は３回に打者一巡で一挙６点を取り逆転しました。４回以降は日本体育大学小池投手に抑えられていましたが、８回、９回に３点ずつを取り試合を決めました。日本体育大学は、小刻みに点取りましたが、最後は力尽きてしまいました。

第２試合
筑 波 大 学　０１４０３０１００｜９
法政大学Ⅱ部　４０００１２３１×｜11
（筑）山本・有村－青山
（法）増井・丹野－中山
☆三塁打　村田（筑）
☆二塁打　青山・中原（筑）、北田（法）
（戦評）初回に４点を先制した法政大学Ⅱ部が序盤は試合を優位に進め、一時は逆転されるも５回以降小刻みに得点を重ね、この試合を勝つことができました。筑波大学は、３回に逆転するなど法政大学Ⅱ部に離されることなくくらいついていきましたが、終盤に点を取ることができませんでした。

第３試合
東京農工大学　１００００｜１
一 橋 大 学　２０２１０｜５
（農）富田－佐藤
（一）国方－林
☆三塁打　瀬戸山（東）
（戦評）一橋大学は初回に先制点を取られますが、その裏にすぐ逆転に成功しました。その後も小刻みに得点を重ね、国方投手も２回以降はヒット１本に抑えました。東京農工大学は、初回こそ１点を取りましたが、その後は、相手投手を打ち崩すことはできませんでした。
なお、この試合は日没のため５回裏でサスペンデッドとなり、翌27日に中央大学野球場で続きが行われました。

◎３月26日　昭島球場
第１試合
帝 京 大 学　３３０００００００｜６
国士舘大学　０１０１００１５×｜８
（帝）樗木・大園・小池－日吉・大畑
（国）柳内・小熊－為我井・清水
☆本塁打　鈴木（国）
☆三塁打　清水・長澤（帝）、清水（国）
☆二塁打　酒井（帝）、多々見･窪田（国）
（戦評）国士舘大学は、１、２回で６点取られ序盤から大量リードされましたが、８回に代打鈴木選手の３点本塁打が出るなど打者一巡の攻撃をし、この回５点を奪い逆転しました。帝京大学は、序盤こそ６点の大量リードしていましたが、３投手が踏ん張ることができませんでした。

第２試合
学 習 院 大 学　００００００００｜０
東 海 大 学　０４１００４１x｜10
（学）窪田－阿部
（東）吉田圭・津田－常泉
☆三塁打　佐藤・古川（東）
☆二塁打　古口（学）
阿部・河口・瀬藤（東）
（戦評）東海大学は、ヒット12本を集め10点を取りました。２回に４点を取り、その後は完全な東海大学のペースとなった試合でした。学習院大学は、ヒットが４本出ましたが、東海大学吉田圭投手、津田投手の前に後が続かず、得点することができませんでした。

第３試合
城 西 大 学　０１１２２００１４｜11
成 蹊 大 学　１０２１００００１０｜５
（城）丸井・久保田－相原
（成）大塚・今村－谷津田
☆本塁打　仙坂（城）
☆三塁打　中島・仙坂（城）、黒川（成）
☆二塁打　中島、廣橋、小高２（城）
（戦評）城西大学は、一番打者仙坂が２点本塁打を含む長打２本打ち勝利に貢献しました。２回に同点にし、その後は効果的に得点していきました。成蹊大学は、４回終了時まで五分五分の試合をしていましたが、その後は２投手が城西大学攻撃陣に踏ん張ることができませんでした。

◎３月27日　上柚木公園野球場
第１試合
明治薬科大学　０１３２００００３０｜９
駒 沢 大 学　５５１００００３×｜14
（明）正木－吉田
（駒）原口・塚越・吉田・河野－片柳
☆三塁打　高木（駒）
☆二塁打　佐久間２（明）、向･片柳（駒）
（戦評）駒沢大学が初回と２回で７安打の猛攻を見せ、大きくリードする。しかし明治薬科大学も相手のミスに付け込み、一時２点差まで追い上げるが、８回に連打を浴び突き放された形となった。

第２試合
首都大学東京　００００００００｜０
國 學 院 大 學　２４１３０１×｜11
（首）安藤・山本－仲吉
（國）竹中・竹内－佐藤翔・根岸
（戦評）國學院大学が相手のエラーに付け込み、単打を重ねて圧勝した。投げては竹中、竹内両投手が７回を３安打無失点の好リレーで抑え、規定により７回コールドで勝利を収めた。

◎３月27日　中井球場
第１試合
東 洋 大 学　０００００００１００｜１
関東学院大学　０２０１０００１×｜４
（東）安部－山岸
（関）丸山－石塚
☆本塁打　石塚（関）
☆三塁打　坂田（関）

第２試合
国士舘大学　０００００００００１｜１
創 価 大 学　２００１０００００×｜３
（国）芦田・鈴木（龍）・小熊－清水
（創）利田－神野
☆二塁打　神野（創）

第３試合
都留文科大学　５６４００００｜15
東京工業大学　０１２０００３｜６
（都）平野－渡辺（貴）
（東）徳井・山中－横山
☆三塁打　横山（東）
☆二塁打　熊瀬（都）、横山（東）

◎３月27日　中央大学グラウンド
第１試合
北 里 大 学　０００００００００｜０
宇都宮大学　００１００００５×｜６
（北）竹内－宇賀神
（宇）渡辺・草柳・石井毅－石井毅・志村
☆二塁打　小林（宇）
（戦評）宇都宮大学が８回に５点をとり快勝した。投げては、竹内が北里大学打線を３安打に抑え完封。北里大学はチャンスを作れなかった。

◎３月27日　法政大学多摩グラウンド
第１試合
埼 玉 大 学　００１００３００２｜６
群 馬 大 学　００４０５０２０×｜11
（埼）三浦・加藤－後藤
（群）清水－縣
☆本塁打　清水（群）
☆二塁打　矢嶋・清水（群）
（戦評）埼玉大が１点を先制した直後の３回裏、群馬大は敵失で出たランナーを足がかりにヒット、四球を集中させ、４点を奪い逆転する。５回にも５点を奪い、試合を決めた。

◎３月27日　荒牧球場
第１試合
獨 協 大 学　２２００５００００｜９
群馬大学教育大学　２１１１３３２０×｜13
（獨）石関・半澤・三ケ島－竹澤
（群）茂木（孝）・茂木（良）－中野
☆本塁打　緒方（獨）、深澤・山下（群）
☆三塁打　関口２（群）
☆二塁打　岩本・半澤・中野（獨）
田代２（群）

◎３月27日球場　昭島市民球場
第１試合
国士舘世田谷　００１１００００｜２
専 修 大 学　５００２１１１1x｜11
（国）小野木－黒川－笈川
（専）高橋－板谷－一ノ瀬－杉浦
☆三塁打　嶋田（国）、船木（専）
☆二塁打　篠原・山岡（専）
（戦評）専修は初回、先頭の牧がヒットで出塁すると、杉浦のタイムリーなどで５点を先制する。専修先発高橋は、危なげのないピッチングで、５回を２失点にまとめる。国士舘世田谷は専修投手陣に３安打に抑えられ、コールド負けを喫した。

第２試合
茨 城 大 学　４０２０２１３１｜13
防衛医科大学　００００００００×｜０
（茨）榎戸・篠原・高野－川又
（防）桑田・鈴木・平山－佐藤
☆本塁打　川田（茨）
☆三塁打　明賀（茨）
☆二塁打　川田×２・篠原・川又（茨）
桑村（防）
（戦評）茨城大は、初回、明賀のタイムリーなどで４点を先制する。３回にも２点を加えた茨城大は優位に試合を進め、７回コールド勝ち。

◎３月27日　中央大学野球場
第１試合
東京農工大学　１００００００００｜１
一 橋 大 学　２０２１００００×｜５
（農）富田－佐藤
（一）国方、壁谷－林、伊藤
☆二塁打　国方（一）
（戦評）前日３月26日に行われた試合の継続試合となった試合は両チームとも点を取ることがなく引き締まった試合となりました。結果、前日に５点取った一橋大学が試合に勝つことができました。

◎３月28日　球場昭島市民球場
第１試合
麻 布 大 学　００００００００｜０
神奈川大学　７０１２０４×｜14
（麻）鈴木－守屋
（神）阿部・田縁－萩原
☆三塁打　辻３・宮国（神）
☆二塁打　達山（麻）
宮国・川島・辻・國分（神）
（戦評）神奈川大学が麻布大・鈴木投手の立ち上がりを攻め、１回裏に打者一巡の猛攻で一挙７点を得た。その後も着実に得点し、大差をつけた。投げては神奈川大学の阿部投手が５回までに８個の三振を奪う好投を見せ、規定により７回コールドで勝利した。

第２試合
茨 城 大 学　００００００００｜０
高崎経済大学　５１００００４×｜10
（茨）高野－川又
（高）三富・橋本－大畠
☆二塁打山田・佐藤・赤井（高）
（戦評）１回裏に高崎経済大学が相手投手の立ち上がりを攻め、５点を挙げた。６回にも単打を集め、相手エラーも絡み３得点を得た。また途中からリリーフした橋本投手が好リリーフを見せ、完封リレーで規定により７回コールドで勝利を収めた。

第３試合
國學院大学　００００００１０００｜１
日 本 大 学　１０１４１００３×｜10
（國）中村・越田－根岸
（日）山崎・岡島－加藤
☆本塁打　鹿田（日）
☆二塁打　根岸・秋本・塩見（國）
鹿田・古田（日）
（戦評）４回裏、日本大学が２番鹿田の本塁打などで４点を追加する。國學院大学も６回に３番塩見のタイムリーで１点を返すが、８回裏に日本大学の４番本木が２死満塁からタイムリーヒットを放ち追加点を挙げる。日本大学の攻撃陣が國學院大学を圧倒する形になった。

◎３月28日　中井球場
第１試合
共栄大学００００００｜０
明治大学９２８１×｜20
（共）永島・小川－鈴木
（明）酒井・中村－伊藤
☆本塁打　岡田昌（明）
☆二塁打　成田・豊田・品川（明）

第２試合
東京理科大学　００４０１０１００｜６
宇 都 宮 大 学　０００１３２２０×｜８
（東）前田・鈴木・横井－塙
（宇）磯－宇賀神
☆二塁打　戸田・渡辺・塙（東）
原田・中屋敷２（宇）

◎３月28日　早稲田大学東伏見球場
第１試合
上 智 大 学　００１００００００｜１
立 教 大 学　０７０３００１｜11
（上）牧・菅野－石田
（立）田原・小林・杉山－西野
☆二塁打　大竹（上）
大津留・会原・茅野・福田（立）

第２試合
都留文科大学　００００００２０００｜２
早 稲 田 大 学　４０００５０１０×｜10
（都）三船・包原－渡辺
（早）石田・福田・山本－矢野
☆本塁打　石川（早）
☆三塁打　南（早）
☆二塁打　南・駒田（早）

第３試合
東京都市大学　００００００００｜０
慶應義塾大学　１０５００５×｜11
（都）五十嵐・秋元－深澤
（慶）郡司－小西
☆本塁打　金田（慶）

◎３月28日　上柚木公園野球場
第１試合
専 修 大 学　００００００００｜０
中 央 大 学　０２０００５3x｜10
（専）高橋－杉浦
（中）清水－鈴木悠・勝又
☆三塁打　藤倉・赤嶺（中）
☆二塁打　柴田・藤倉（中）
（戦評）２回裏２死後、中前で柴田が出塁した。その後、藤倉のタイムリースリーベースなどで２点を先制した。６回には崎山、柴田、勝山のタイムリーで５点を奪い試合を決めた。対する専修打線は、中央先発清水に１安打に封じ込まれ、コールド負けを喫した。

第２試合
亜細亜大学　０００００１００００　１
東海大学　００００１３３０２×　９
（亜）田中良－入江－石野
（東）横沢－常泉
☆本塁打　河口（東）
☆三塁打　金網（亜）、阿部（東）
☆二塁打　宮崎（東）
（戦評）４回裏、東海は河口の本塁打で先制する。亜細亜は５回表に四球で出したランナーを金網のタイムリースリーベースで本塁に帰還させ同点に追いつく。対する東海は５回と６回にヒットを集中させ、３点ずつ奪うことに成功し、試合を優位に進めた。東海先発横沢は、危なげのない投球で完投勝ち。

◎３月30日　浦和市民球場
第１試合
中央大学　０００１０２０３０　６
立教大学　０００００００００１　１
（中）小河原･笠継･古賀－鈴木（悠）･勝又
（立）田原・杉山－佐野
☆本塁打　赤嶺・福澤（中）、文字（立）

第２試合
城西大学　００１００５０３１　10
群馬大学教育学部　２００２０５００２×　11
（城）丸井・富田・久保田－相原
（群）土山－茂木
☆二塁打中島（城）、深澤・茂木2（群）

第３試合
創価大学　０００１００００００　１
高崎経済大学　０００００００００　０
（創）川口－神野
（高）横手－大畠
☆三塁打　遠藤（創）
☆二塁打　遠藤（創）

◎３月30日球場　早大東伏見グラウンド
第１試合
東海大学　１１００２００００　４
慶應義塾大学　０３００００００１１　５
（東）入江・横沢・牛島－常泉・小野瀬
（慶）森・増田－小西
☆本塁打　宮崎・河口（東）
☆二塁打　郡司（慶）
（戦評）本塁打攻勢で１点のリードを保っていた東海は８回裏、ワイルドピッチで同点に追いつかれてしまう。慶應は９回表、先頭の平本が左前で出塁する。稲山が犠打で送った後、２番松本の打席で、相手投手がワイルドピッチ。３塁走者が生還し、サヨナラ勝ちを収めた。

第２試合
宇都宮大学　１０００００００　１
関東学院大学　８００１４０×　13
（宇）石井・鈴木－宇賀神
（関）渡邉・小島・本間－石塚
☆三塁打　坂田・大塚（関）
☆二塁打　中屋敷（宇）
松本×２・熊×２（関）
（戦評）１点を先制された関東学院は１回裏、敵失にタイムリーなどを絡め、８点を奪い逆転に成功する。その後、関東学院投手陣は打たせて取るピッチングで宇都宮打線を封じ込め、７回コールド勝ち。

第３試合
早稲田大学　１０４０００００１　６
明治大学　０１１０００１００　３
（早）石田－矢野
（明）薄隅－伊藤
☆本塁打　渡部・北嶋（早）
☆二塁打　栗田（早）、佐伯（明）

◎３月31日　上柚木公園野球場
第１試合
中央大学　０５０００００００１　６
慶應義塾大学　０００００００００３　３
（中）清水－鈴木悠
（慶）増田－小西
☆三塁打　赤嶺（中）、片山（慶）
☆二塁打　柴田×３・勝山・藤倉（中）
金田（慶）
（戦評）雨が降りしきる中行われた一戦。試合が動いたのは２回表の中央の攻撃。児玉のタイムリーや勝山、柴田、山野の三連打で５点を先制する。その後、慶應先発増田は持ち直し、中央先発清水との投げ合いになる。９回裏に慶應は、満塁から押し出しやタイムリーで３点を返すも序盤の失点が響き、敗北を喫した。

◎４月１日　上柚木球場
第１試合
関東学院大学　０１０１３０１２０　８
早稲田大学　０１３０３４００×　11
（関）丸山、小島－石塚
（早）河合－矢野
☆三塁打　柴田（関）、栗田・渡部（早）
☆二塁打　大塚（関）、石川・南（早）
（戦評）早稲田大学は、５回、６回に７点を取り、この乱打戦は制しました。河合投手は８点を取られながら踏ん張り完投し勝利に貢献しました。関東学院大学は、終盤に３点を取るなど意地を見せ接戦に持ち込みましたが、先発投手が大量点を取られてしまいました。

第２試合
日本大学　１００２０００１１　５
創価大学　０００００００００　０
（日）山崎・保母－加藤
（創）川口・利田－神野
☆二塁打　高柳（日）
（戦評）日本大学は、初回に先制すると、その後は効率よく点を取っていきました。投げては山崎投手、保母投手の継投で９回を１安打に抑えました。創価大学は、５回からリリーフした利田投手が一時は試合の流れを引き戻しましたが、最後まで相手投手を打ち崩すことはできませんでした。

◎４月２日　上柚木公園球場
第１試合
群馬大学教育学部　０００００００３０　３
神奈川大学　０４０１０００００×　５
（群）茂木（良）－中野
（神）阿部－萩原
☆三塁打　辻（神）、松田・山下（群）
☆二塁打　辻脇、宮国、中村（神）
山下（群）
（戦評）神奈川大学が２回に４点をとり試合を決めた。群馬大学教育学部は８回に３点をとったが反撃は及ばなかった。

◎４月４日上柚木公園球場
第１試合
神奈川大学　０００００１１００　２
中央大学　１１０００００１×　３
（神）阿部－萩原
（中）小笠原－鈴木（悠）
☆本塁打　柴田（中）
☆三塁打　柴田（中）
☆二塁打　高野・萩原・鈴木（悠）（中）
辻・中村（神）
（戦評）中央大学が８回柴田の本塁打で競り勝った。投げては小笠原が２失点完投。神奈川大学はあと一歩及ばなかった。

第２試合
早稲田大学　００２１００００００　３
日本大学　０３２０２０００×　７
（早）石田・河合－矢野・市堰
（日）江崎・村上－加藤
☆二塁打　加藤（日）
（戦評）日本大学が序盤で試合を決めた。東條・加藤が共に３打点の活躍。早稲田大学は５失策に泣いた。

◎４月５日上柚木公園球場
３位決定戦
神奈川大学　３００１００００００　４
早稲田大学　０００００００１００　１
（神）阿部－萩原
（早）石田・河合－市堰・矢野
☆本塁打　鈴木（神）
☆二塁打　鈴木・辻（神）、石川２（早）
（戦評）神奈川大学が早稲田大学を下し、３位を決めた。１回に相手のエラーと５番中村の適時打で先制し、４回には１番鈴木の本塁打が飛び出し試合を決定づけた。早稲田大学は好投手・阿部を打ち崩すことができなかった。

決勝戦
中央大学　００００００００００　０
日本大学　１０３００００００×　４
（中）清水・小笠原－鈴木（悠）・勝又
（日）山崎－加藤
☆二塁打　槙原･大崎２（日）、山野（中）
（戦評）日本大学が中央大学を４－０で下し優勝を決めた。３回満塁から６番大崎に走者一掃の適時二塁打が飛び出し中央大学を突き放した。投げては山崎が中央大学打線を散発３安打に抑え完封した。

第54回関東選手権大会を終えて

日本大学　主将　佐々木慧介

優勝した瞬間は、今までの野球人生で一番の達成感を味わいました。この瞬間を何回もイメージしていましたし、現実に優勝できると思ってやって来ました。年明けのミーティングでチームの目標を「大学日本一」に定め、まずは全日本選手権の出場権を得るために関東選手権で優勝することが必須でした。この頃から関東大会を意識し始めて、皆の意識が変わってきていたと感じました。冬場の地道なトレーニングを繰り返し行い、技術力より基礎体力を付ける事にしました。また技術練習よりも反復した基本的な練習を多く行い、体を作りました。一日あたりの練習量はあまり取ることができませんが、それでも毎日皆で頑張ってきた証拠が優勝するまで怪我なくまで戦って来ることができた証拠です。練習ももちろんですが、野球に対する考え、野球IDの向上を求めました。多くの高校から集まっているのですからその様々な知識を利用しない手はありません。効果のありそうなものも無さそうなことも積極的に取り組みプレーに幅が出来るようになり、臨機応変に試合の中で対応できるようになりました。練習中だけではなく、寮での生活でも緊張感を持って生活し、野球に集中できる環境が整っていたと感じました。新年明けてから続けてきたことがうまく繋がり、やってきた事は間違いでは無かったというのを実感する事が優勝したことによって出来ました。ただまだ目標の大学日本一にはまだ達していないので更なる向上を求めて8月に向けてやっていきます。また、優勝したことによって本学には見えないプレッシャーがあります。関東代表として恥ずかしく無いよう、自覚を持って臨みたいと思っております。

全日本大会予選会

１次トーナメント

◎６月10日　早大東伏見グラウンド

Ａブロック

法政大学	１００１０００１００４	７
関東学院大学	０００００２０１００００	３

（法）大谷・安本－佐藤

（関）内藤・丸山・小島－石塚

☆二塁打　宮川・茨田（法）、阿蘇（関）

（戦評）１回表、法政大学は４番茨田の内野ゴロの間に１点を先制する。その後さらに１点を追加するが、５回、裏関東学院大学は９番熊のタイムリーで１点を返すと、相手のエラーで同点に追いつく。その後お互いに１点ずつを追加し、同点のまま延長戦に突入するが、11回表に法政大学の３番杉本、５番阿久津がタイムリーを放ち一挙４点を追加。３時間を超える熱戦に終止符を打った。

◎６月10日　上柚木公園野球場

Ｂブロック

中央大学	０００００１１１１１	５
創価大学	０００００００００	０

（中）小河原・安本－福澤・鈴木悠

（創）近藤・星・佐野－神野

☆二塁打　小貫・崎山（中）、和田（創）

（戦評）中央大学の投手陣が創価打線を０点に抑えた。中盤以降、加点した中央大学が勝利した。

Ｃブロック

神奈川大学	０００００１１００３	５
高崎経済大学	０００００２０１００	３

（神）阿部・原－吉川

（高）島－大島

☆三塁打　島（高）

☆二塁打　吉川・辻脇（神）

（戦評）序盤、両エースの投げ合いで、4回まで両軍ともに無得点。試合が動いたのは５回。神奈川は阿部のタイムリーで１点、高崎経済は、島のタイムリーと捕逸により２点を奪った。同点に追いつかれた高崎経済は７回裏、伊藤のタイムリーで勝ち越しに成功する。神奈川は土壇場の９回表、野並、玉川のタイムリーで逆転に成功した。９回裏を原が締めて逆転勝ちを収めた。

２次トーナメント

２次－１回戦　Ａブロック

◎６月16日　法政多摩グラウンド

国士館大学	１１００００３００	５
関東学院大学	３３１００００００×	７

（国）芦田・鈴木龍・小熊－清水

（関）内藤－石塚

☆本塁打　石塚（関）、石野（国）

☆二塁打　田畑・宮井（国）

松本・阿蘇（関）

（戦評）１回表に国士館大学３番の田畑がタイムリーを放ち１点を先制。しかし１回裏、関東学院大学５番の石塚の本塁打などで３点を取り逆転。その後も関東学院大学は少しずつ得点を加えリードを広げる。７回表に国士館大学は３番田畑、４番宮井、５番水垣の連続タイムリーで３点を返すが、関東学院が逃げ切り、勝利を収めた。

◎６月16日　八王子市民球場

都留文科大学	０１０００００００１	２
高崎経済大学	０００００００００１０	１

（都）包原－青木

（高）橋本・横手－大畠

☆二塁打　小林拓（都）

２次－１回戦　Ｂブロック

◎６月16日　八王子市民球場

横浜国立大学	３１００１１００５	11
創価大学	２０００２０１２０	７

（横）針金・江波－安藤

（創）近藤・佐野・星－神野

☆本塁打　菅沼（横）、澤田（創）

☆二塁打　江波（横）、和田、乙井（創）

（戦評）初回から両軍ともに先頭打者本塁打が出るなど、点の取り合いとなった。８回裏に乙井のタイムリーで２点を奪った創価が試合を決めたかと思われた。９回表の横浜国立の攻撃は２死後、五連続四死球や江波のタイムリーで５点を奪い、逆転に成功。９回裏の創価の攻撃は無得点に終わり、横浜国立の逆転勝ち。

群馬大学教育学部	０２００００２００	４
明治大学	３０２１００００×	６

（群）茂木(良)－中野

（明）赤尾・酒井－伊藤

☆二塁打　小町・斉藤・伊藤(明)

２次－Ａブロック決定戦

◎６月17日　八王子市民球場

関東学院大学	０２００００００５	７
都留文科大学	０００００２１１０１	５

（関）丸山・内藤・本間・小島－石塚

（都）平野・三船・包原－青木

☆三塁打　中込（都）

☆二塁打　阿蘇（関）

（戦評）関東学院大学は２回に先制しますが、その後は点が取れず、逆に都留文科大学に逆転されてしまいました。９回１アウトから四球を皮切りに７番阿蘇選手の走者一掃の２塁打が出るなどして５点を取り逆転しました。最後は２アウト満塁とされてしまいましたが、最後の打者を見逃し三振に打ち取りこの試合を制しました。都留文科大学は、あと２アウトで全日本大会出場のところから逆転され、勝利することができませんでした。

２次－Ｂブロック決定戦

横浜国立大学	０００００２０００	２
明治大学	５００１１２００×	９

（国）江波、針金－安藤

（明）酒井、中村－伊藤

☆本塁打　加藤(明)

☆二塁打　江波（国）、品川・小町(明)

（戦評）明治大学は、初回から打者一巡し５

点を取りました。その後も、７番加藤選手の本塁打が出るなど効果的に９点を取りました。また、投げては２投手の継投で２失点に抑え、勝利に貢献しました。横浜国立大学は、初回に５点を取られてしまい、その後も明治大学の攻撃を封じることはできませんでした。

敗者復活戦

Ａブロック敗者復活戦
◎６月17日　上柚木球場

高崎経済大学	０００２００００００００	２
国士舘大学	０００００１１００００１	３

（高）島・横手－大畠
（国）小熊・鈴木(龍)・柳内－清水
☆三塁打(高)西尾
☆二塁打(国)小岩井

Ｂブロック敗者復活戦
◎６月17日　八王子市民球場

群馬大学教育学部	３２００１５１００	12
創 価 大 学	０００００６００	６

（群）投手茂木・土山捕手中野
（創）投手善利・近藤・星捕手神野・井上
☆本塁打　吉田（群）、高山（創）
☆三塁打　田代、渋澤（群）
☆二塁打　山下、関口（群）、和田(創)
（戦評）群馬大学教育学部が12点をとり快勝した。６回には９番吉田に三点本塁打が飛び出した。創価大学は７回に５番高山の三点本塁打などで６点をあげたが反撃及ばなかった。

第34回関東地区大学・社会人準硬式野球王座決定戦

会期　平成24年11月３日・４日・10日
球場　明治安田生命八王子グラウンド
関東学院大学釜利谷球場
東京海上日動多摩総合グラウンド

◎11月３日　明治安田生命八王子グラウンド
第１試合

みずほフィナンシャル	０１０１１１０１０	４
中 央 大 学	１６０１００２４×	14

（み）加藤・忠本・石川－田中
（中）古賀・小沢・清水－勝又・鈴木悠
☆本塁打　柴田・赤嶺（中）
☆三塁打　高野（中）
☆二塁打　松本（み）、新田･鈴木悠（中）
（戦評）中央大学が投打に圧勝した。同点で迎えた二回裏、先頭の柴田のソロホームランで加点すると、児玉のスクイズ等で着実に得点を重ねた。8回には萩原、鈴木悠、松嶋のタイムリーで四点を挙げ、八回コールド勝ちを収めた。

第２試合

群馬大教育学部	０００００００００	０
法 政 大 学	２００１２０００×	５

（群）茂木（考）・新井・大竹－中野
（法）大谷・安本・松田－佐藤
☆本塁打　阿久津（法）
（戦評）一回裏、法政大学は、縣の右安打を足がかりに大塚、舟木のタイムリーで二点をあげた。四回裏には再び縣のタイムリーで一点、五回裏には阿久津のホームランも飛び出し、二点を獲得した。一方、群馬大教育学部は法大投手陣の前に散発四安打で完封負けを喫した。

◎11月３日　関東学院大学釜利谷球場
第１試合

東京海上日動火災保険	２００００００００２	４
神 奈 川 大 学	０２０００４００×	６

（東）堀・川本・會田－荒畑
（神）阿部・原・阿部－渡辺
☆二塁打　宮国、田中（神）
（戦評）東京海上日動火災保険株式会社は、神奈川大学先発の阿部投手の立ち上がりを責め４番の菅原選手のタイムリーヒットで２点を先制しました。神奈川大学は2回に２本のタイムリーヒットで同点としました。６回神奈川大学は相手の３四球やエラーに漬け込み４点を取りました。東京海上日動火災保険株式会社は２回以降立ち直った阿部投手の前に得点を奪えずにいましたが、９回に代わった原投手から３連打で２点を奪いましたが、その後再び阿部投手に代わり阿部投手に抑えられてしまいました。

第２試合

三井住友海上火災保険	１０００３０１００	５
都留文科大学	００１０００００００	１

（三）包原・平野－青木
（都）井上・金子・池田－船井
☆二塁打　戸塚・土居・松野２（三井）
（戦評）三井住友海上火災保険株式会社は初回に２本の２塁打で先制し、５回、７回にもヒットを重ねて得点していきました。都留文科大学は３回に１点を取りましたが、その後は三井住友海上火災保険の３投手の継投にかわされてしまい得点を奪うことができませんでした。

◎11月４日　東京海上日動多摩総合グラウンド
第１試合

三井住友海上火災保険	００１１１００１０	４
法 政 大 学	０１０１２１２０×	７

（三）田中・金子・池田－船井
（法）大谷・松田－佐藤
☆本塁打　土居・船井（三）
☆二塁打　西山（三）、大塚２・橘（法）
（戦評）一点ビハインドで迎えた５回裏の法政大学の攻撃。四球や失策でランナーを出し、宮川のタイムリーなどで二点をとり逆転に成功する。その後も着実に得点した法政大学が接戦を制した。

第２試合

神 奈 川 大 学	００００００００１	１
中 央 大 学	０１０００１００×	２

（神）阿部－渡辺
（中）笠継・古賀・小河原－福澤
☆二塁打　伊藤・児玉（中）
（戦評）２回裏に児玉の適時打で一点を先制した中央大学は、６回裏にも再び児玉の適時打で追加点を奪う。対する神奈川大学は９回に宮国のタイムリーで一点をとったが、後続が倒れ中央大学が決勝に進出した。

◎11月10日　東京海上日動多摩総合グラウンド
第１試合

法 政 大 学	００００００００００	０
中 央 大 学	０１１００１００×	３

（法）大谷・松田－佐藤
（中）小河原・清水・笠継－福澤
☆二塁打　赤嶺（中）
（戦評）試合が動いたの二回裏の中大の攻撃。先頭の高野が右前打で出塁すると、失策や押し出し四球でホームへ生還し、一点を先制する。三回裏にも赤嶺の二塁打を足がかりに犠牲フライで一点を追加した。一方の法大は中大投手陣の前に散発三安打に抑え込まれ、完封負け。中央大学が優勝した。

関東地区準硬式野球連盟
オーストラリア遠征

①11/27　第一戦

ｸｲｰﾝｽﾞﾗﾝﾄﾞ州選抜	０００００３００１０	４
関東学連選抜	０００００２００１０	３

（戦評）先発石田が好投し４回を零封する間、乱調気味のQLD先発WYATTからチャンスを掴むも拙攻もあり先取点奪えず。５回表登板の大谷が死球から２連続三塁打ヒットと集中打を浴び３点の先行を許した。その裏、一死満塁に高野の犠牲フライ、敵失で２点を奪う。８回登板した利田は６三振を奪う快投を見せたが立ちあがり２安打をうたれたあとバッテリーエラーが続いて１点を取られた。その裏、WARNER投手からヒットで出塁した川島が、鈴木雄也の中前打で還り、１点差まで追い上げたが、最終回は直前まで大リーグ所属だったERASUMUS投手に力で抑え込まれた。投手陣は16三振を奪うなどレベルの高い投球を披露できたが、攻撃陣は相手投手の多彩な変化球と拙攻にチャンスを生かせなかった。最後まで緊迫した好ゲームであった。

②11/28　第二戦

関東学連選抜	０００１２１０００	４
ｸｲｰﾝｽﾞﾗﾝﾄﾞ州選抜	００２０００００２０	４

（戦評）３回裏先発大谷に内野安打と四球でチャンスを掴んだQLDは五番巨漢BARRIEが右翼越えの２点二塁打で先制。４回表四番高野は中堅越えの三塁打を放ち送球が暴投となる間に帰還して１点を返す。さらに５回表、槙原・高野の連続タイムリーで２点を奪い逆転に成功した。続いて６回の先頭鹿田が右翼線二塁打を放ち、追加点を奪う。しかし、QLDは８回代わった笠継を攻め安打四球の走者をバンドで進めレフト前タイムリーで同点にした。その後の一二塁のピンチはセカンド内野安打で突入する走者と激突しながらも逆転を防いだ捕手勝又のプレーが光った。９回のピンチもリリーフ山崎が三振を奪い、引き分けに持ち込んだ。

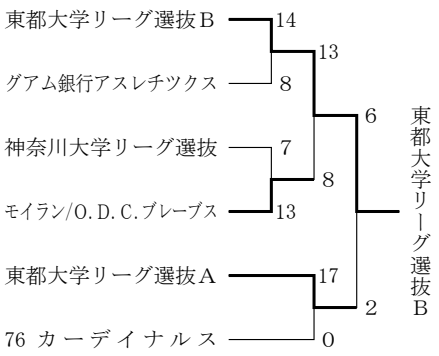
③11/29　第三戦

ｸｲｰﾝｽﾞﾗﾝﾄﾞ州選抜	０００００００００	０
関東学連選抜	０１０２４１００×	８

（戦評）勝利を獲得するため全員登板で背水の陣の投手陣は４安打９奪三振と期待に応えて、完封リレー。打線もこれに応えて鈴木主将が２回左中間を深々と破る三塁打を放ち萩原の犠牲フライで先制すると、４回にはまた鈴木主将の２ランスクイズが成功。５回は岡田昌祥を先頭に鹿田・高野・阿久津が集中打を浴びせて４点を奪い、６回にはダメ押しをして最終戦を勝利で飾った。

第19回フレンドシップジュンコー
ベースボールトーナメント

会期：2012年12月１日・２日
会場：レオパレスリゾート野球場



◎12月１日

東　都　Ｂ	７０４０００１２	14
グアム銀行	２００００００４２	８

モイランズ	２３０００２６	13
神　奈　川	１１１０１１２	７

東　都　Ａ	０４１１１７３	17
76ｶｰｼﾞﾅﾙｽ	００００００００	０

◎12月２日

（準決勝）

東　都　Ｂ	２０５１０５	13
モイランズ	１００３１３	８

（決勝）

東　都　Ａ	０００００２００００	２
東　都　Ｂ	０１２１１１００×	６

グアム大会を終えて

東都選抜Ｂチーム
青山学院大学主務　香坂　祐治

大会の初戦は12月１日。この日の試合相手はグアム銀行アスレチツクスだ。外国人のスイングの速さや身体能力の高さに驚かされながらも、なんとか勝つことができた。しかし、小田辺監督には試合後、私たちの気の緩みを指摘されてしまった。グアムでの試合という事もあり、どこか観光気分になっていたのだろう。あの時喝を入れられたからこそ、皆の気が引き締まったと思っている。その証拠として、一旦宿舎に帰った選手達が自主練習として、素振りや外のゲージで打撃練習を始めたのだ。各チームの主力級の選手達の意識の高さや野球に対する取り組み方に驚かされた出来事であった。

大会２日目は日程の都合上、ダブルヘッダーとなった。１試合目はモイラン/ODCブレーブスが相手だった。昨日のアスレチツクスとは比べ物にならないくらい統率されており、少しの油断も許されなかった。前の試合の反省があったので終始集中して全力で戦った結果、勝利し、決勝戦での東都Ａチームと戦う権利を得ることができた。あと一つ勝てば目標としていた優勝が手に届くということもあって、かなりの緊張感が漂っていた。その中で選手達はダブルヘッターといふことを忘れさせるようなハツラツとしたプレーを披露してくれた。

試合は我々Ｂチームの投打が見事に噛み合い、６－２で勝利すること出来た。個人的には人生初めての優勝であり、それをこの選抜メンバーと共になしえた事が嬉しかった。最後に普通では経験できない機会を与えてくれた大会役員の方々連盟理事の方々、小田辺監督に感謝したいと思います。

東京六大学リーグ東北遠征

◎８月13日　仙台市民球場
第１試合
東京六大学選抜　０００２１０４００｜７
東北リーグ選抜　０００００００００｜０
（六）吉田(陵)・向江・吉條－松下(和)・小西
（北）泉谷・佐藤(潤)・町野・藤沢・樋口－川村・加藤・平
☆二塁打　松下(和)（六）
（戦評）四回表、六大選抜は山村の四球を足がかりに、安隨の犠飛、松下(和)の適時二塁打で２点を先制する。５回にも奥山のタイムリーで加点した六大選抜は、吉田（陵）、向江、吉條の完封リレーで勝利を飾った。

第2試合
東北学院大学　１０００００１１１０｜４
東京六大学選抜　２２０２０３０１×｜10
（北）小畑・高橋(挙)・熊谷・前田－水戸
（六）河合・岩崎・種谷－小西・奥山・松下(和)
☆三塁打　土屋（六）
☆二塁打　土屋（六）、今野（北）
（戦評）１点を先制された六大選抜は、一回裏、山村に適時打で逆転に成功する。二回には敵失と適時打で２点を追加する。六大選抜、先発河合は、味方の失策で点を失うものの、力強い投球で６回２失点にまとめた。その後も追加点をあげた六大選抜は継投で逃げ切った。

土井良監督（立教）
「今回の東京六大学選抜チームは、復興の途上にある東北の準硬式野球の仲間を六大学らしいプレーで応援するために結成された。練習らしい練習もなく迎えた試合だったが、選手全員が六大学の名に恥じないプレーを見せ、同じグラウンドに立つ仲間を、勇気づけられたように思う。」

安隨主将（立教）
「普段とは違く角度からチームを見ることができ、多くのことを学べる貴重な体験となりました。各大学から選ばれた優れた選手達で試合をしていく中で技術的なことはもちろん、どんな考え方で野球に取り組んでいくかを学習できました。この遠征で学んだことを生かし、準硬式野球を引っ張っていきたいと思います。」

東京六大学　春季リーグ戦

◎４月７日　大田スタジアム
第１試合
東京大学　０００１１００００｜２
早稲田大学　０２００６００４×｜12
（東）田邊・小林英－小林凌・細谷
（早）河合・村山－松下
☆二塁打　岡部（東）
（戦評）東京は４回までは１－２と接戦を演じていたが、５回に一挙６点を取られ、早稲田に敗れた。

第２試合
立教大学　１１０１１００００４｜８
慶應義塾大学　００２０００００１｜３
（立）田原－佐野
（慶）増田－小西・小田
☆三塁打　佐野・会原（立）
☆二塁打　増田（慶）
（戦評）立教が足を使った積極的な攻撃で序盤にリードを奪う。一時は慶應義塾が追いつくも、立教の長打による得点で再び立教が試合をリードする。慶應義塾はチャンスを作るもあと一本が出ず、最終回にエラーなどで崩れた。

◎４月８日早大東伏見Ｇ
第１試合
慶應義塾大学　１３００７２０１０｜14
立教大学　０００００１０００｜１
（慶）郡司・須賀・森・小西－小西
（立）高田・小林・冨岡・山下・種谷－佐野・西野・佐野
☆二塁打　八田・郡司（慶）
小林・大津留（立）
（戦評）一回表慶應義塾は２アウト３塁からエラーで１点先制。２回表２アウト１、２塁からセンター前ヒットで１点。キャッチャーがバックホームを後逸する間に１点。更にワイルドピッチで１点。計３点を追加。５回表エラー、タイムリーなどで７点追加。６回表１アウトからライト前タイムリーなどで７点追加。６回裏、立教は２アウト１、３塁からライト前ヒットで１点。８回表、慶應義塾はエラーで１点追加。そのまま試合終了で14対１で慶應義塾の勝利。

第２試合
早稲田大学　２４１３０８１１｜23
東京大学　００００４０１２０｜７
（早）山本・村山・福田太・石田－松下・矢野
（東）岡部・小林英－小林凌・細谷
☆本塁打　南・渡部（早）
☆三塁打　南（早）、岡部（東）
☆二塁打　白石・石川・南・嘉悦・駒田(早)
宮田(東)
（戦評）１回表早稲田が４番南のタイムリーなどで２点を先制。その後も早稲田は追加点をあげていく。反撃したい東京はタイムリーなどで４点を返す。しかし、更に早稲田は追加点をあげ23－７で早稲田が勝利し勝ち点を得た。

◎４月９日早大東伏見Ｇ
第１試合
立教大学　０００００００３１０｜４
慶應義塾大学　０００００００１０１０｜２
（立）田原－佐野
（慶）増田・郡司－小西・小田
☆本塁打　会原・文字（立）、金田（慶）
☆二塁打　大津留（立）、平本（慶）
（戦評）一勝一敗で迎えた第三戦。５回まで田原、増田の両投手が無失点で抑える。試合がうごいたのは６回。慶應義塾金田が本塁打を放ち１点を先制。その直後立教は会原の本塁打で同点とする。さらに大津留のタイムリーで勝ち越しに成功。その後も文字の本塁打などにより追加点をあげ、立教が慶應義塾を振り切り勝ち点１をあげた。

◎４月15日法大多摩Ｇ
第１試合
明治大学　０５０６４０２｜17
東京大学　０００１０００｜１
（明）薄隅・小出－伊藤
（東）田邊－小林凌
☆三塁打　佐伯（明）、岡部(東)
☆二塁打　加藤・伊藤・成田・豊田（明）
（戦評）豊富なタレントを擁する明治が、投打にわたり東京を圧倒した。東京は主将武部のタイムリーで一矢報いたが、反撃も届かず明治が先勝した。

第２試合
法政大学　２０２００１１００｜６
立教大学　０００００００００｜０
（法）大谷－佐藤
（立）田原・冨岡－佐野
☆三塁打　宮川・佐藤（法）
（戦評）１回法政はランナー１、２塁として４番茨田のセンター前ヒット、更にセンター後逸の間に１塁ランナーも帰り２－０。法政はその後も３、６、７回とタイムリーヒットで得点を重ねる。法政先発大谷の前に立教は打者陣を押さえ込まれ得点を奪えず、法政が６－０の完封勝ちをおさえた。

◎４月16日　法政多摩Ｇ
第１試合
立教大学　０００００４００００｜４
法政大学　６４１０２００１×｜14
（立）小林・高田・海野・冨岡－西野
（法）松田・吉田・蓮岡・安本－佐藤
☆本塁打　横山（法）
☆三塁打　鈴木（法）
☆二塁打　宮川・茨田・豊瀬（法）
佐野（立）
（戦評）法政先勝で迎えた第二戦。法政は昨日の勢いそのままに序盤から大量リードを奪う。反撃したい立教は文字、福田のタイムリーで４点をあげるが、反撃はそこまで。14対４で法政が勝利し、勝ち点をあげた。

第２試合
東 京 大 学　００１１００００００｜２
明 治 大 学　１１００２１００×｜５
（東）岡部－小林
（明）酒井・岩崎－伊藤
☆本塁打　加藤（明）
☆三塁打　村田（東）
☆二塁打　長谷部、岡田将昂（明）
（戦評）序盤明治の打線が繋がり２点を先制するも、３、４回に東京が１点ずつ取り同点に追いつく。しかし５回裏２アウトから明治が２点追加。６回にも１点を追加する。その後互いにチャンスを作るもあと一本が出ず５対２で明治が勝利した。

◎４月21日　府中市民球場
第１試合
明 治 大 学　１２５０５０１００｜14
早 稲 田 大 学　００２０２００００｜４
（明）薄隅・酒井・小出・中村－伊藤
（早）石田・福田太・山本・村山－矢野・松下
☆三塁打　南（早）
（戦評）４番に起用された齋藤が得点源となり、制球の定まらない早稲田の投手陣から12安打14得点と効率良く得点し、早稲田に勝利した。早稲田も10本の安打を放つも、明治の猛攻に耐えられなかった。

第２試合
法 政 大 学　０００００００３｜３
慶應義塾大学　００００１００００×｜１
（法）大谷・松田－佐藤
（慶）増田－小西
（戦評）慶應義塾は４回２死３塁の場面で９番増田のセンター前ヒットで先制、１－０。慶應義塾増田に抑えられていた法政は９回２死から代打宇賀神がヒットで出塁、その後増田の制球が突如乱れ、３連続死球で同点とし、続く４番茨田のレフト前２点タイムリーで逆転。その裏、法政の松田がランナーを出すものの無失点に抑えゲームセット、３－１で法政が勝利をおさめた。

◎４月22日　早大東伏見Ｇ
第１試合
慶應義塾大学　１０００００００２１｜４
法 政 大 学　０１０１０００１００｜３
（慶）郡司・森・増田－小西・小田
（法）安本・吉田－佐藤
☆三塁打　濱崎・小田（慶）
（戦評）法政の先勝で迎えた第２戦。法政先発安本は８回まで１失点と好投を続けたが、１－３で迎えた９回に慶應義塾打線に捕まってしまう。３－３の同点となり、試合は延長へ。10回に安本の後を受けた吉田も、四死球をきっかけに１失点。これが決勝点となった。慶應義塾、意地の逆転勝ちで、３戦目へと望みを繋いだ。

第２試合
早稲田大学　１０３１６１０００｜12
明 治 大 学　０００００２００３１｜６
（早）河合・村山・山本－松下
（明）小出・酒井・赤尾・岩崎－伊藤
☆本塁打　渡部（早）
☆二塁打　嘉悦・石川・上野(早)
（戦評）早稲田は不安定な明治投手陣から渡部の本塁打を含む13安打を放ち12得点する。一方明治も、終盤食い下がるも６点止まり。第一戦とは全く逆の展開となり、早稲田は３戦目に繋いだ。

◎４月24日　法大多摩Ｇ
第１試合
明 治 大 学　０００００００００｜０
早 稲 田 大 学　０２００３０４０×｜９
（明）薄隅・岩崎・小出－伊藤
（早）石田－松下
☆三塁打　石川（早）
☆二塁打　南(早)
（戦評）早稲田のエース石田が好投を見せる中、２回、５番石川のヒットを皮切りに早稲田が２点先制。その後連打や相手のエラーを絡め、早稲田が終始ペースを握り、０－８で勝利した。明治は１安打、８四死球、４失策と攻守に課題が残った。

第２試合
法 政 大 学　０１０００００００｜１
慶應義塾大学　００００２００００×｜２
（法）大谷－佐藤
（慶）郡司・増田－小田
（戦評）２回、慶應義塾バッテリーのミスで２塁ランナーが一気にホームを突いて法政が先制。慶應義塾はその裏、満塁のチャンス得点ならず。しかし４回、慶應義塾は４本のヒットを集中させ２点を奪う。法政は最終回の１死一、二塁のチャンスもダブルプレー。慶應義塾が２対１で勝利した。

◎４月28日　早大東伏見Ｇ
第１試合
立 教 大 学　０００１００００１０｜２
早 稲 田 大 学　２０１２０２００×｜７
（立）田原・高田－佐野
（早）石田－松下
☆二塁打　石川・渡部(早)
（戦評）早稲田は１回２アウトランナー１、３塁で５番石川の２点タイムリーツーベースで先制、２－０。さらに３回ランナーを３塁に置き６番駒田のライトへのタイムリーヒットで１点追加３－０。立教は４回ランナー１、２塁の場面で７番大津留のセンター前ヒットで１点を返す。しかし早稲田がその後も相手のエラーやタイムリーなどで追加点を挙げ、早稲田が勝利した。

第２試合　法大多摩Ｇ
東 京 大 学　１０１０００００｜２
慶應義塾大学　９１３０１４×｜18
（東）田邊－小林凌
（慶）増田・中場－小田
☆本塁打　金田（慶）
☆三塁打　濱崎、山本（慶）
☆二塁打　濱崎２・金田・岩澤・小田（慶）
岡部（東）
（戦評）１回表東京が２アウトからタイムリーヒットで先制。しかしその裏慶應義塾は一挙９点を取り試合の主導権を握る。東京は３回に１点を返すも、その後は慶應義塾が投打に圧倒。７回コールド18対２で慶應義塾が勝利した。

◎４月29日　早大東伏見Ｇ
第１試合
慶應義塾大学　０１００２２２１１｜９
東 京 大 学　０１０００００１０｜２
（慶）森・郡司・八田・中場－小田
（東）岡部・小林英－小林凌
☆本塁打　隈元・郡司（慶）、岡部（東）
☆二塁打　松本（慶）、村田・小林凌（東）
（戦評）１点を先制された東京は２回、４番岡部が東伏見の左中間一番深いところへアーチをかけ、同点とする。しかし、慶應義塾は５回から本塁打２本を絡め着実に加点。東京も８回に村田のタイムリーで維持を見せるが、慶應義塾の小刻みな継投に阻まれた。

第２試合
早稲田大学　１０００２００４０｜７
立 教 大 学　１０２０００００１｜５
（早）河合－矢野
（立）冨岡・小林・田原－会原
☆三塁打　大津留（立）
☆二塁打　会原（立）
（戦評）５回までは両投手が踏ん張り３－３の同点。８回に四球と失策が絡み立教が４失点。最終回に立教が１点を返すも及ばず、７－５で早稲田が勝利した。

◎５月５日明大第一球場
第１試合
東 京 大 学　００００００００｜０
法 政 大 学　１０１０２４３4x｜15
（東）岡部・小林英－小林凌
（法）大谷－佐藤
☆本塁打大谷（法）
☆三塁打　縣・阿久津・鈴木（法）
☆二塁打　鈴木（法）
（戦評）法政は東京先発岡部を捉え５回までに４得点と順調に点を重ねる。一方東京は法政大谷の前に打線は沈黙。また６回には大谷に満塁本塁打が飛び出し一気に差を広げる。その後も東京の守備が乱れ、東京は今季初の零封負けを喫することとなった。

第２試合
立教大学　３２００００２００｜７
明治大学　０００１００００２｜３
（立）田原－会原
（明）薄隅・中村・小出・赤尾－伊藤
☆三塁打　茅野・会原（立）
☆二塁打　文字（立）、齋藤（明）
（戦評）初回、会原の右前適時打で先制、続く福田も左前に適時打を放ち、この回一挙３点を先制する。続く２回も茅野、文字の連続タイムリーで加点し、試合の主導権を握る。明治は４回、エラーの間に１点を返すも、後続を断ち切られ流れを引き寄せることができず。立教先発の田原は９回を１人で投げ切り立教の快勝を演出した。

◎５月６日　法大多摩G
第１試合
明治大学　０００００２１０１０｜４
立教大学　０００００１２０２×｜５
（明）赤尾・小出－伊藤・滝沢
（立）冨岡・小林－会原
☆本塁打　安随（立）
☆三塁打　安随・大津留（立）、豊田（明）
☆二塁打　文字（立）
（戦評）明治が中盤６安打を集め、３点を先制。対する立教も６、７回に５安打の攻撃で同点とするが、８回に明治が１点をとり突き放す。しかし最終回、立教が１死２塁から大津留の３塁打で同点。さらに１死満塁からのサードゴロを明治船木がホームに悪送球。劇的な形で立教が勝ち点をあげた。

第２試合
法政大学　１２１５３２０１０｜15
東京大学　００１０００００００｜１
（法）松田・蓮岡・安本・吉田－佐藤
（東）田邊・小林英－小林凌
☆三塁打　松田・茨田（法）
☆二塁打　佐藤・宮川・豊瀬・阿久津（法）
（戦評）前日のコールド勝ちで勢いに乗る法政は、初回から東京先発田辺を打ち崩し６回までに毎回得点で14点を奪う。東京も１点を奪いコールド、零封は防いだものの、法政になすすべなく２連敗を喫した。

◎５月12日　法大多摩G
第１試合
法政大学　００１０００２００｜３
早稲田大学　０００００００００｜０
（法）大谷－佐藤
（早）河合－松下
☆二塁打　橘（法）
（戦評）南のエラーで３回に法政が先制。その裏に１アウト満塁で南に打順が回るも投ゴロ併殺で早稲田は流れを引き寄せられなかった。その後試合は膠着するが、７回に法政は２点を追加し、早稲田を突き放した。

第２試合
明治大学　０００１０００００１｜２
慶應義塾大学　００００００１０００｜１
（明）赤尾－伊藤
（慶）増田－小田
☆三塁打　船木（明）
☆二塁打　加藤・斎藤（明）
（戦評）慶應義塾増田、明治赤尾の両先発投手が立ち上がりから好投を続け、試合は１対１で延長戦に。迎えた10回表、明治は２アウトから船木のタイムリーヒットで１点を追加し勝ち越すと、赤尾がその裏１アウト２塁のピンチをしのぎ切り、明治が先勝した。

◎５月13日　早大東伏見G
第１試合
慶應義塾大学　００２０００００１０｜３
明治大学　１０１４００３４×｜13
（慶）郡司・中場－小田
（明）酒井・中村－伊藤
☆二塁打　岡田昌・小澤（明）、濱崎（慶）
（戦評）明治が先勝して迎えた第２戦。昨日の勢いをそのままに、15安打13得点と慶應義塾に大勝した。一方慶應義塾は５安打と打線が奮わなかった。２連勝で明治が勝ち点をあげた。

第２試合
早稲田大学　３０１０００００００｜４
法政大学　０２００１００２×｜５
（早）神谷・向江－松下
（法）松田・安本・大谷－佐藤
☆本塁打　阿久津（法）
（戦評）早稲田は７回まで４－３でリードしていたが、法政は８回裏に阿久津の２ランHRで逆転に成功し、試合を決めた。

◎５月19日　法大多摩G
第１試合
明治大学　２００００００２４｜８
法政大学　０００１０２２１１｜７
（明）赤尾・小出・酒井・中村－伊藤
（法）大谷・安本－佐藤
☆本塁打茨田（法）
☆三塁打岡田昌（明）
☆二塁打茨田、豊瀬、阿久津（法）
（戦評）明治はここまで防御率０点台の大谷から先制点をあ挙げる。一方法政は、茨田の本塁打を含む終盤毎回得点で一時明治を逆転する。しかし、明治は９回一挙４点を奪い法政から逃げ切り先勝した。
第２試合
東京大学　０００００２０１００｜３
立教大学　０００００２００２×｜４
（東）岡部－小林凌
（立）田原・高田・加藤章－会原
☆三塁打　茅野（立）
☆二塁打　会原（立）
（戦評）５回表、東京が２点を先制。対する立教は６回、代打構成が的中し同点にする。７回表にも１点追加した東京だったが、勝利が見えかけた９回１アウトから立教が３連打を見せ、サヨナラ勝ちを収めた。

◎５月20日　法大多摩G
第１試合
立教大学　３２０５０２００３｜15
東京大学　０００００５００００｜５
（立）冨岡・小林－会原
（東）田邊・小林英－小林凌
☆三塁打　原田・茅野・安随・会原（立）
宮田（東）
☆二塁打　加藤・文字（立）
（戦評）序盤に立教が８本の安打を集める猛攻、東京投手陣の８つの四球も重なり10点を先制。しかし、東京が５回裏、４連打で５点を返す。終盤にも東京は好機を作るもあと一本が出ず。追加点を挙げた立教が15対５で勝ち点を得た。

第２試合
法政大学　００００２０１００１｜４
明治大学　００００００３０００２×｜５
（法）安本・蓮岡・吉田－佐藤
（明）酒井・赤尾－伊藤
☆本塁打　宮川（法）
☆三塁打　酒井・岡田昌（明）、縣（法）
☆二塁打　小町（明）、鈴木・木村（法）
（戦評）５回、法政は連続適時打で２点を奪う。明治は６回、小町の適時二塁打などで逆転。法政は７回、縣が適時打で追いつく。延長10回表、法政はが宮川の本塁打で１点勝ち越すが10回裏、斎藤の適時打で同点。さらに満塁となって、舟木がタイムリーを放ち明治がサヨナラ勝ち。

◎５月26日　早大東伏見G
第１試合
慶應義塾大学　０００００００００１｜１
早稲田大学　０００００００００００｜０
（慶）増田－小田
（早）河合－松下
☆三塁打　駒田（早）
☆二塁打　梅川（慶）、渡部（早）
（戦評）慶應義塾先発の増田、早稲田の河合は８回まで互いに譲らず、０－０で９回を迎える。９回、慶應義塾の代打片山がタイムリーを放ち試合を決めた。

◎５月27日　早大東伏見G
第１試合
早稲田大学　２０００１００００００｜３
慶應義塾大学　００００００４０×｜４
（早）向江・宗村－矢野
（慶）郡司・増田－小西
☆本塁打　片山（慶）
☆三塁打　渡部（早）
☆二塁打　清水（慶）、渡部（早）
（戦評）慶應義塾先勝で迎えた第２戦。試合は序盤から動く。１回表早稲田は３連打で２点を先制し、その後も１点を追加する。反撃をしたい慶應義塾は６回まで早稲田先発向江におさえこまれていたが、７回裏代打片山のツーランホームランを皮切りに４点を入れ逆転に成功する。その後は慶應義塾投手陣が早稲田の反撃を封じ、４対３で慶應義塾が勝利し勝ち点をあげた。

◎５月30日　府中市民球場
＊優勝決定戦
第１試合
法 政 大 学　０００００００４｜４
明 治 大 学　０１０００００００｜１
（法）大谷・安本・松田－佐藤
（明）赤尾・酒井－伊藤
☆二塁打　品川（明）
（戦評）法政は２回に先制点を取られるも粘り強い守りで１点に抑えていた。一方、明治は８回まで法政を０点に抑えていたが力尽き、四球、連打で４点を失う。最終回、法政は明治を３人で抑え４−１で優勝を決めた。

最優秀選手　鈴木　捷平　法政大学
最優秀投手賞　大谷　亘輝　法政大学
４勝２敗　防御率1.76
勝率.667
首位打者　渡部　翔大　早稲田大学
0.543
◎ベストナイン
投　手　大谷　亘輝　法政大学
４勝２敗　防御率1.76　勝率.667
捕　手　会原　和政　立教大学　59.8
一塁手　齋藤　　俊　明治大学　52.3
二塁手　鈴木　捷平　法政大学　34.7
三塁手　阿久津航太　法政大学　48.8
遊撃手　岡部　泰三　東京大学　48
外野手　岡田　昌祥　明治大学　57.3
宮川　拓実　法政大学　51
白石　大智　早稲田大学　53.7

春季リーグ戦に優勝して

法政大学　主将　鈴木　捷平

法政大学準硬式野球部主将を務めております、鈴木捷平と申します。

昨年は春季リーグ戦５位、秋季リーグ戦３位と結果を残すことができませんでした。

昨年のチームはなぜ勝てなかったのか。と考えたところ当時のチームは、個々の選手の力はあったのですが、意志統一がされておらず、チームがバラバラといった状態でした。野球はチームスポーツです。どんなに１人ひとりの選手の力があってもチームが１つにならないと勝つことができません。そこで私達はチームスローガン「和」を掲げ、まとまりを大事に日々の練習、日々の生活に取り組みました。高校時に強豪校でプレーし、甲子園にも出場している選手が多くいる私たちの部活では、意志統一をすることに苦労しました。私は、会話・コミュニケーションが重要と考え、練習以外でも時間を共有し、昨年よりも選手間ミーティングを増やし、お互いが本音を言い合える環境を作りました。その結果、チームワークが良くなり、信頼関係も生まれたように感じます。

私はチームの勝利のために、選手には厳しいことも多々言って、選手は辛い思いをしたこともあったと思います。また、なかなかチームが良い状態にならず私自身悩んだこともありました。しかし、そんな時に他の４年生が協力してくれ、支えてくれました。下級生も4年生の言うことに全力でついてきてくれ、今回このような優勝という結果に繋がったと、部員全員に感謝しております。そして、一番忘れてはいけないのは女子マネージャーです。雑務的仕事が多いなか、寒い日も暑い日も毎日私たち選手と一緒にグランドに出て、選手が野球をしやすい環境にしてくれます。女子マネージャーの存在が当たり前の様になっていますが、本当に感謝しております。ありがとう！

私たちの目標は日本一です。リーグ戦優勝に満足せず、仲間と協力してこれからも更にチームを強化することに努力していきます。

順位	大学名	法　政	明　治	慶應義塾	早稲田	立　教	東　京	勝	負	分	勝点	勝率
優勝	法　　政		●●☆	○●●	○○	○○	○○	7	4	0	3	0.636
２位	明　　治	○○★		○○	○●●	●●	○○	7	4	0	3	0.636
３位	慶應義塾	●○○	●●		○○	●○●	○○	7	5	0	3	0.583
４位	早 稲 田	●●	●○○	●●		○○	○○	6	5	0	3	0.545
５位	立　　教	●●	○○	○●○	●●		○○	6	5	0	3	0.545
６位	東　　京	●●	●●	●●	●●	●●		0	10	0	0	0

東京六大学　秋季リーグ戦

◎９月１日　早稲田東伏見グラウンド
第１試合
立 教 大 学　０００００００４０｜４
慶應義塾大学　０００１０００１×｜２
（立）冨岡・谷・加藤章・田原－佐野
（慶）増田・三浦－小田
☆二塁打　会原（立）、増田（慶）
（戦評）慶應義塾が４回にワイルドピッチで先制。対する立教は８回にヒットを集め、慶應義塾の守備の乱れもあり、一挙４点を挙げる。慶應義塾も８回に意地を見せ、１点を返すも立教の継投の前に打線が抑えられる。４対２で立教が初戦をとった。

第２試合
東 京 大 学　０１０００２０｜３
早 稲 田 大 学　５３７００２１｜18
（東）田邊・森田－小林凌
（早）河合・沼座－市堰・松下
☆本塁打　石川（早）
☆三塁打　白石・松下（早）
☆二塁打　南・市堰・上野・河合・児玉・嘉悦（早）、松高・宮田（東）
（戦評）早稲田は序盤に15点を挙げ、大量リードを奪う。反撃したい東京は松高のタイムリーなどで１点を返す。５回終了後大雨のため試合が一時中断となった。試合再開後、東京が２点を返すがその後早稲田が３点を挙げ、18対３のコールドで早稲田が勝利した。

◎９月２日　早稲田東伏見グラウンド
第１試合
早 稲 田 大 学　２０００００３００３｜８
東 京 大 学　０００００００００１｜１
（早）石田－市堰
（東）小林英・吉條－小林凌
☆三塁打　上野（早）
☆二塁打　嘉悦、石田（早）、岡部（東）
（戦評）早稲田は１回、タイムリーヒットと犠飛で２点を先制。さらに６回、９回にもそれぞれ３点ずつを追加し、東京を突き放す。東京は９回に１点を返すも反撃はそこまで。雨天中断を挟みながらも攻撃の手を緩めなかった早稲田が勝ち点を挙げた。

◎９月３日　早稲田大学東伏見グラウンド
第１試合
慶應義塾大学　００１１１１０００｜４
立 教 大 学　０００１００００００｜１
（慶）郡司・中場－小西
（立）田原・谷・小林－佐野
☆本塁打　佐野（立）
☆三塁打　金田（慶）
☆二塁打　八田・金田・郡司（慶）
（戦評）３回、慶應義塾は１点を先制して均衡を破ると、その後も小刻みに点を加えていく。先発郡司は低めを丁寧に突く投球で、立教打線を８回１失点に抑える好投を見せ、第３戦に望みを繋いだ。

◎９月４日　法政大学多摩グラウンド
第１試合
立教大学　０００１１００００｜２
慶應義塾大学　１０６０４００２×｜13
（立）冨岡・小林・谷・加藤章・高田－佐野
（慶）郡司・増田－小西
☆本塁打　金田（慶）
☆三塁打　濱崎・渋田（慶）
☆二塁打　平本２・清水・金田（慶）
吉田・会原・神岡（立）
（戦評）慶應義塾は３回、金田の満塁弾などで一挙６点を奪い試合の主導権を握ると、昨日から２試合連投となった先発郡司、リリーフした増田が要所を締める投球で立教打線を抑えこみ、慶應義塾が勝ち点を挙げた。

◎９月８日　大田スタジアム
第１試合
東京大学　２０００００００｜２
法政大学　００００００２０1x｜３
（東）吉條－小林凌
（法）松田・大谷－佐藤
☆本塁打　横山（法）
（戦評）初回、東京が相手のエラーから先制、二点を挙げる。対する法政も中盤、打線がつながり二点を返し同点。試合はその後均衡状態が続くが、最終回、法政横山のホームランで見事サヨナラ勝ち。初戦を法政が取った。

第２試合
立教大学　０００１１００００｜２
明治大学　００１０００２０×｜３
（立）田原－奥山
（明）赤尾－伊藤
☆二塁打　佐野（立）
（戦評）立教田原、明治赤尾の投げ合いとなったこの試合。７回明治は好投の田原から２点を奪い逆転すると、その後は赤尾が立教打線を抑えこみ、明治が接戦を制した。

◎９月９日　法政大学多摩グラウンド球場
第１試合
明治大学　０１１００１０１０｜４
立教大学　２０５０１００５×｜13
（明）酒井・中村・菊池・小出－伊藤
（立）冨岡・小林・谷－会原
☆本塁打　成田（明）
☆二塁打　岡田・小澤（明）
西野・文字（立）
（戦評）一回裏　立教は二死から二本の安打を放ち二点先制。三回裏にも立教は安打・エラーを含み、無死満塁として、二つの死四球で二点勝ち越し。更に一死満塁からスクイズ・安打で三点追加。八回にも立教は一死二三塁で主将原田の安打から二点追加。さらに文字のタイムリーなどで計５点。13対4で立教が勝利した。

第２試合
法政大学　５０４０１００２０｜12
東京大学　０００１００００２０｜３
（法）安本・蓮岡・遠藤－佐藤
（東）小林英・森田・田邊－小林凌・細谷
☆本塁打　落合（法）
☆三塁打　落合・大塚（法）
☆二塁打　宮川・佐藤・安本・鈴木（法）
宮田（東）
（戦評）昨日のサヨナラ勝ちの勢いそのままに 法政が初回に宮川のタイムリーなどで５点を挙げ、 その後も加点していく。 反撃したい東京は終盤に２点返すも反撃はそこまで。 法政が２連勝し、勝ち点１を挙げた。

◎９月11日　明治大学府中第一球場
第１試合
立教大学　０００１００００００｜１
明治大学　００００１０００３×｜４
（立）田原・谷－会原
（明）赤尾－伊藤
☆本塁打　成田（明）
（戦評）立教は４回、文字のタイムリーで先制するも、明治はその裏成田の本塁打ですぐさま追いつく。先発田原は好投を続けていたが、８回に明治打線に捕まりこの回３失点。対する明治先発赤尾は、立教打線を散発５安打、無四球に抑え１失点完投。明治が勝ち点を挙げた。

◎９月15日　府中市民球場
第１試合
早稲田大学　００２０００４００｜６
法政大学　１１２００１０００｜５
（早）石田－市堰
（法）大谷・安本－佐藤
☆本塁打大塚、茨田（法）
☆二塁打　嘉悦２（早）
大谷・阿久津・茨田・宮川（法）
（戦評）序盤法政が大塚の本塁打などで二点先制。対する早稲田も三回に二点を返す。法政は今度は茨田の本塁打などで三点を挙げ、早稲田を突き放す。 しかし早稲田は七回、嘉悦のタイムリーツーベースなどで一挙に四点を挙げ試合を決めた。 六対五で早稲田が大接戦を制した。

第２試合
慶應義塾大学　０００００００００｜０
明治大学　００２０００００１×｜３
（慶）増田－小田
（明）赤尾－伊藤
☆二塁打　澁田・金田（慶）
（戦評）慶應義塾増田、明治赤尾の息詰まる投手戦となった。 三回に明治が伊藤・船木の連続タイムリーで二点を先制。 慶應義塾は赤尾の前にチャンスを作れず完封負け。明治が初戦を制した。

◎９月16日　早稲田東伏見グラウンド
第１試合
明治大学　１０１０００００００｜２
慶應義塾大学　１１０００１００００×｜３
（明）薄隅・菊池－伊藤
（慶）郡司－小西
☆二塁打　平本（慶）
（戦評）明治が成田の犠飛で先制したが、慶應義塾もすぐ追いつき同点。 両投手が踏ん張り同点のまま６回まで接戦が続く。 ６回裏に慶應義塾がヒットで勝ち越し、そのまま慶應義塾が接戦を制した。

第２試合　法政多摩G
法政大学　０００００３００３｜６
早稲田大学　１０３０００００１０｜５
（法）松田・安本・大谷－佐藤
（早）河合－松下
☆本塁打　佐藤（法）、北嶋（早）
☆三塁打　落合・縣（法）
☆二塁打　茨田・阿久津・佐藤（法）
白石（早）
（戦評）１回早稲田が１点を先制すると、３回にもタイムリーヒットなどで３点追加。対する法政も６回に３点を返す。 その後、８回早稲田が北嶋の本塁打で１点追加するも、９回法政が７番橘・８番佐藤の連続犠飛で逆転に成功。６対５で法政が勝利した。

◎９月17日　早稲田東伏見グラウンド
第１試合
早稲田大学　００１０００００１０｜２
法政大学　１００００５００×｜６
（早）石田・向江・沼座－市堰・松下
（法）大谷・安本－佐藤
☆本塁打　宮川・佐藤・大谷（法）
石川（早）
☆二塁打　鈴木（法）、白石・市堰（早）
（戦評）一勝一敗で迎えた第三戦。法政は初回に宮川のホームランで１点を先制。早稲田もすぐさま石川のタイムリーで同点とする。試合が再び動いたのは６回。法政が佐藤、大谷のホームランで５点を挙げ試合を決定づけた。 法政が勝利し勝ち点を挙げた。

第２試合
慶應義塾大学　４０００００１１０２｜８
明治大学　０１０００１００１｜３
（慶）増田－小西
（明）赤尾・菊池・小出－伊藤
☆本塁打　小澤（明）
☆二塁打　金田・深澤・濱崎（慶）
小町（明）
（戦評）慶應義塾が初回に金田のタイムリーなどで４点をあげた。追う明治は、６回に代打小澤が本塁打を放つものの、中盤以降も慶應義塾に追加点を許してしまい反撃は及ばなかった。慶應義塾の増田は被安打12ながらも要所を抑えるピッチングで勝利をもたらした。

◎９月22日　法政大学多摩グラウンド
第１試合
立教大学　０１０００１０００｜２
法政大学　４０００３２１１×｜11
（立）田原・冨岡・小林－会原
（法）大谷・蓮岡－佐藤
☆三塁打　茨田（法）、神岡（立）
☆二塁打　宮川（法）、会原（立）
（戦評）法政は初回、タイムリーに相手のミスが重なり4点を追加すると、 中盤以降も小刻みに追加点を加え立教を突き放した。 先発の大谷はテンポ良くコーナーをつくピッチングを披露。 立教は要所でのミスが目立ち、チャンスであと一本が出なかった。

第２試合
東京大学　０００００１００１０｜２
明治大学　１０００１０２０×｜４
（東）岡部－小林凌
（明）赤尾・菊池・小出－滝沢
☆三塁打　岡田（明）
☆二塁打　成田（明）
岡部・細谷・武井（東）
（戦評）明治は初回、ヒットとエラーで先制。５回、東京は連打で同点とするも、その裏明治はすぐさま１点を勝ち越す。互いに１点ずつ追加し迎えた最終回、明治は三番手小出がきっちり抑え、試合終了。接戦を物にし、明治が先勝した。

◎９月24日　上柚木公園球場
第１試合
明治大学　０００００１０１００｜２
東京大学　０００１０００２×｜３
（明）酒井・中村・小出－滝沢・吉田
（東）吉條－小林凌
☆二塁打　三浦・品川（明）
（戦評）四回東京が押し出しで一点を先制。対する明治は五回、七回と小刻みに得点を重ね逆転。このまま試合終了と思われたが、ドラマは八回に待っていた。東京はヒットと相手のエラーで一挙二点を挙げる。九回も先発の吉條が明治を抑え、３対２で歴史的勝利を収めた。

第２試合
法政大学　０００００００００｜０
立教大学　５０２００４１０×｜12
（法）松田・蓮岡・金子－佐藤
（立）田原・谷・小林－会原・奥山
☆三塁打　大津留（立）
☆二塁打　田原、神岡（立）、大塚（法）
（戦評）立教が法政を１４安打１２得点で圧倒した。投げては田原－谷―小林の完封リレーで法政打線を散発６安打に抑え１勝１敗のタイに持ち込んだ。

◎９月25日　法政大学多摩グラウンド
第１試合
立教大学　０００００００００２｜２
法政大学　００００２１００×｜３
（立）加藤章・谷・田原－会原
（法）大谷－佐藤
☆二塁打　大谷（法）、大津留２（立）
（戦評）１勝１敗で迎えた第３戦。法政は大谷のタイムリーなどで３点を先制する。反撃したい立教は８回まで法政大谷に無失点に抑えられる。ところが、９回大津留のタイムリーツーベースで２点を返す。反撃ムードとなったが、反撃はここまで。法政が勝ち点をあげた。

◎９月25日　明治大学府中第一球場
第１試合
東京大学　０００１０００００００００｜１
明治大学　０１０００００００００１x｜２
（東）岡部－小林凌
（明）赤尾－伊藤
☆二塁打　斎藤（明）、岡部（東）
（戦評）東京・岡部、明治・赤尾、両先発による投げ合いは緊迫した投手戦となった。両者１点ずつを取り合い、試合は延長戦へ。迎えた13回裏、明治は１死満塁とチャンスを作ると、成田の一打でサヨナラ勝ち。苦しみながらも大接戦を制した明治が勝ち点を手にした。

◎９月29日　法政大学多摩グラウンド
第１試合
東京大学　００００１００００｜１
慶應義塾大学　３０００６２２３｜16
（東）岡部・田邊・小林英－小林凌
（慶）増田・中場－小西
☆本塁打　岡部（東）
☆三塁打　浦２・小杉（慶）
☆二塁打　浦２・武田（慶）
（戦評）慶應義塾は初回、浦の三塁打などで３点を先制。対する東京は岡部の本塁打で１点を返すも、慶應義塾は５回に６四球が絡んで６点を追加。試合をほぼ決めるとその後も得点を重ね、８回代打武田の２点タイムリーでコールド勝ちを収めた。

◎９月29日　早稲田大学東伏見グラウンド
第１試合
立教大学　００００００１００｜１
早稲田大学　００００００２１１×｜４
（立）田原・加藤章・谷－会原
（早）石田・向江－市堰・松下
☆二塁打　市堰・駒田（早）
神岡・大津留（立）
（戦評）立教・田原、早稲田・石田の両先発の投手戦となったこのゲーム。 ５回まで０が並ぶが、６回裏早稲田３番上野のタイムリーヒットで均衡を破ると、さらにこの回１点追加、２－０。立教は７回表、佐野のタイムリーヒットで１点を返すが反撃もここまで。 早稲田がその後も点差を離し、４－１で早稲田が勝利した。

◎９月30日　早稲田大学東伏見グラウンド
第１試合
早稲田大学　１２００００１００｜４
立教大学　００００００００１｜１
（早）河合－市堰
（立）冨岡・小林・谷・加藤章－佐野
☆三塁打　南・駒田（早）
☆二塁打　上野２・嘉悦（早）
（戦評）早稲田は上野の３打数３安打２打点の活躍で、先行逃げ切りで勝利をおさめた。立教は９回に１点を返したが及ばなかった。

第２試合
慶應義塾大学　２００９００００１｜12
東京大学　０００００２０００１｜３
（慶）郡司・三浦・森・中場－小西
（東）吉條・田邊－小林凌
☆本塁打　郡司（慶）、田邊・岡部（東）
☆三塁打　金田（慶）
☆二塁打　浦（慶）
（戦評）慶應義塾先勝で迎えた第二戦。この日も初回に慶應義塾が相手のミスなどにつけこみ、２点を先制する。４回にも郡司のホームランなどで９点を挙げる。反撃したい東京は、田邊・岡部のホームランで３点を返すも反撃はそこまで。慶應義塾が２連勝で勝ち点を挙げた。

◎10月６日　法政大学多摩グラウンド
第１試合
慶應義塾大学　００１０００００１１｜３
法政大学　１０００００１０００２x｜４
（慶）増田－小西
（法）大谷－佐藤
☆本塁打　茨田（法）
☆二塁打　大塚・茨田（法）
清水・平本（慶）
（戦評）初回、法政が死球で出たランナーを犠打、テキサスヒットで返し１点先制。慶應義塾も３回にヒットで１点を返し同点とする。７回に法政がソロホームランで１点勝ち越し、試合を決めたかと思われたが、慶應義塾が９回・10回表に１点ずつ追加。慶應義塾の逆転劇が濃色の中、10回裏二死から法政が２得点、法政の逆転サヨナラ勝ちとなった。

◎10月６日　早稲田大学東伏見グラウンド
第１試合
早稲田大学　０１１０１０００３｜６
明治大学　００００００００００｜０
（早）石田・沼座－市堰
（明）赤尾・小出・中村－滝沢
☆二塁打　嘉悦・上野（早）
（戦評）早稲田は石田、沼座のリレーで明治を完封。打線は嘉悦の猛打賞もあり効率よく点を積み重ね、勝ち星をあげた。明治はチャンスを作るものの、最後まで得点をあげることができなかった。

◎10月９日　明治大学府中第一球場
第１試合
明 治 大 学　０１００００００００｜１
早稲田大学　００００１２００×｜３
（明）赤尾・菊池－滝沢
（早）河合－市堰
☆本塁打　市堰（早）
☆三塁打　斎藤（明）
☆二塁打　渡部・白石・駒田・嘉悦（早）
（戦評）早稲田が先勝で迎えた第二戦。この日は明治が内野ゴロの間に１点を先制する。４回まで赤尾に抑えこまれていた早稲田打線は、５回に渡部のタイムリー内野安打で追いつき、 続く６回には市堰のソロホームランで逆転に成功する。 このリードを先発河合が守り、早稲田が勝利し、勝ち点を挙げた。

第２試合
法 政 大 学　００２００００１０｜３
慶應義塾大学　０００１１００００｜２
（法）大谷・安本－佐藤
（慶）郡司・増田－小西
☆二塁打　金子２（法）
（戦評）序盤法政が二点を先制。追う慶應義塾もスクイズなどでノーヒットで二点を返す。 両チームとも継投で相手打線を抑え、試合は膠着状態で終盤を迎える。 終盤、法政は慶應義塾のエラーから貴重な１点を挙げ、その１点を守り切り、法政が勝ち点を得た。

◎10月13日　法政大学多摩グラウンド
第１試合
早稲田大学　１００００２０１｜４
慶應義塾大学　１００００００１０｜２
（早）石田－市堰
（慶）増田・中場－小西
☆二塁打石川（早）
（戦評）１対１の同点で迎えた７回、早稲田は満塁のチャンスで、今季怪我でスタメンを外れていたキャプテン石川２点タイムリーツーベースを放ち均衡を破った。早稲田の３つのエラーをしたが、慶應義塾は相手の隙に付け入ることができず、８回に代打深澤のタイムリーで１点を返すものの反撃はそこまで。早稲田が逆転で勝利した。

第２試合
東 京 大 学　２００１１０１００｜５
立 教 大 学　４０００１０２２×｜９
（東）岡部・田邊－小林凌
（立）田原・加藤章・谷－佐野
☆本塁打　神岡（立）
☆三塁打　会原（立）
☆二塁打　松高２（東）
（戦評）東京は初回２点を先制するも、その裏立教は神岡のホームランなどで４点を奪い逆転。 その後、点を取り合って５対５で迎えた７回裏、立教は四番文字のタイムリーで勝ち越し試合を決めた。 東京は一度は追いつく粘りを見せたものの、あと一本が出なかった。

◎10月14日　早稲田大学東伏見グラウンド
第１試合
立 教 大 学　２０００２００２０｜６
東 京 大 学　０００１１００００｜２
（立）小林・谷・冨岡－佐野・会原
（東）吉條－小林凌
☆三塁打　文字（立）
（戦評）立教は東京先発の吉條から、足を絡めた鮮やかな攻撃で、初回に２点を先制する。東京打線も相手のワイルドピッチやタイムリーで得点し、中盤は 試合は拮抗する。しかし地力で勝る立教が前日に続き、終盤にその力をみせ東京を振り切り、ゲームセット。両校の秋季リーグ戦は幕を閉じた。

第２試合
慶應義塾大学　２００００１００００｜３
早稲田大学　０００１０１０００｜２
（慶）郡司－小西
（早）河合・向江・沼座－市堰
☆二塁打　小西・金田（慶）
（戦評）初回、慶應義塾が早稲田のエラーで二点を先制。対する早稲田は三回、犠牲フライから一点を返す。しかし五回早稲田はまたしてもエラーから一点を失う。六回早稲田は白石のタイムリーで一点を返す。その後、早稲田は慶應義塾先発の郡司に要所を締められ、３対２で慶應義塾が勝利した。

◎10月15日　早稲田大学東伏見グラウンド
第１試合
早稲田大学　０００００００００｜０
慶應義塾大学　０００００００１１x｜１
（早）石田－市堰
（慶）増田－小西
☆二塁打金田（慶）
（戦評）早稲田の石田・慶應義塾の増田の好投で試合は０－０のまま９回へ。慶應義塾は２アウトながらもランナーを３塁におき、好投を続けた増田に代わって代打・郡司がライト前へサヨナラヒットを放ち試合を決めた。

◎10月20日　法政大学多摩グラウンド
第１試合
明 治 大 学　０００１１０１３０｜６
法 政 大 学　２５１７０００３×｜18
（明）赤尾・酒井・小出・中村－滝沢
（法）大谷－佐藤
☆本塁打　橘（法）
☆三塁打　茨田（法）
☆二塁打　鈴木･大塚２（法）、小出（明）
（戦評）法政は初回、橘の先頭打者本塁打をはじめ、敵失なども重なり２点を先制する。続く２回も鈴木・大塚の長打などで５点を追加し、試合の主導権を握る。法政の勢いは止まらず、４回までに15点を奪う猛攻を見せる。法政・先発の大谷は６失点と奮わなかったが、９回を投げ切り今季７勝目を飾った。明治は大谷の四球などから少しずつ反撃を見せるが、打線が繋がらなかった。

◎10月21日　法政大学多摩グラウンド
第１試合
法 政 大 学　４０１０７０１１０｜14
明 治 大 学　００２０００００２１｜５
（法）松田・安本－佐藤
（明）中村・赤尾・小出－滝沢・伊藤
☆本塁打　茨田（法）
☆二塁打　宮川・木村・佐藤（法）
船木・三浦・橋本（明）
（戦評）法政は初回、いきなり４点を先制。その後も得点を追加し明治を突き放す。明治は終盤反撃を見せるも逆転には至らず。法政は18安打14得点の猛攻で、最終戦を大勝で終えた。明治は自責点はわずか６だったが、要所でのエラーが大量失点に響いた。

最優秀選手　大谷　亘輝　法政大学
最優秀投手賞　大谷　亘輝　法政大学
７勝１敗　防御率2.62
勝率.875
首位打者　大塚　　直　法政大学
打率0.424

◎ベストナイン
投手　大谷　亘輝　法政大学　７勝１敗
防御率2.62　勝率.875
捕手　佐藤　裕太　法政大学　45.4
一塁手　茨田　桂太　法政大学　51.3
二塁手　鈴木　捷平　法政大学　37.1
三塁手　金田　太郎　慶應義塾大学　52.1
遊撃手　神岡　悠起　立教大学　45.2
外野手　大塚　　直　法政大学　52.9
宮川　拓実　法政大学　45.6
白石　大智　早稲田大学　45.5

順位	大学名	法　政	慶應義塾	早稲田	明　治	立　教	東　京	勝	負	分	勝点	勝率
優勝	法　政		○○	●○○	○○	○●○	○○	10	2	0	5	0.833
２位	慶應義塾	●●		●○○	●○○	●○○	○○	8	5	0	4	0.615
３位	早稲田	○●●	○●●		○○	○○	○○	8	4	0	3	0.666
４位	明　治	●●	○●●	●●		○●○	○●○	5	8	0	2	0.384
５位	立　教	●○●	○●●	●●	●○●		○○	5	8	0	1	0.384
６位	東　京	●●	●●	●●	●○●	●●		1	10	0	0	0.09

秋季リーグ戦に優勝して

法政大学　鈴木　捷平

平成24年度東京六大学準硬式野球秋季リーグ戦を優勝出来たことは非常に嬉しく思います。私はチーム事情により、３年秋から主将を任されました。初めは上手くいかないことばかりで、なかなかチームがまとまらず悩んだ時もありました。そんな時に協力し、支えてくれたのが周りの仲間です。同級生にもキツイことを言いましたが、それを素直に受け止めてくれました。このように、他の４年生の大きな協力があったからこそ春秋連覇出来たと思っています。また、４年生についてきてくれた下級生に感謝します。私はこれで学生野球引退となりますが、今までこうして野球を続けてこられたのも、多くの人の支えがあったからです。家族、監督、コーチ、マネージャー等、私に関わって下さった全ての方々に感謝の気持ちでいっぱいです。本当にありがとうございました。来年度からの法政大学準硬式野球部に期待します。

東都大学　春季リーグ戦

１部リーグ

◎４月７日　上柚木公園野球場

第１試合

中央大学	０００００２０２４１	９
國學院大学	１００００００００	１

（中）古賀・小河原－勝又・福澤

（國）越田・栗秋－根岸

☆本塁打　山野（中）

☆三塁打　赤嶺・児玉（中）、塩見（國）

☆二塁打　秋本（國）

（戦評）國學院大学が先制するが、中央大学は２回以降得点を与えず、中盤勝ち越し中央大学が勝利した。

第２試合

日本大学	０００２０００２３	７
東海大学	３０００１０００１	５

（日）岡島・村上－加藤

（東）牛島・吉田・村上・横沢－常泉

☆本塁打本木（日）、宮崎（東）

☆二塁打　鹿田・高柳・加藤（日）

河口・田村・宮崎・佐々木（東）

（戦評）最終回に本木の逆転ホームランにより、日本大学が勝利した。

◎４月８日　上柚木球場野球場

第１試合

東海大学	０００００００２０	２
日本大学	６１１０２００２×	12

（東）津田・入江－加藤（太）

（日）山崎・有馬・山本・村上－加藤・今駒

☆本塁打　杉山（日）

☆二塁打　加藤（大）（東）

（戦評）日本大学は、初回からリズムを掴み得点を上げ勝利した。

第２試合

國學院大学	０００１００００１	２
中央大学	０００００００１２	３

（國）中村・竹内－佐藤翔

（中）笠継・清水－勝又・鈴木悠

☆二塁打　秋本（國）、山野・高野（中）

（戦評）最終回に代打山野のサヨナラ逆転ツーベースで中央大学が勝利した。

◎４月13日　上柚木公園野球場

第１試合

専修大学	１００００２１００００	４
東海大学	０１０００００００	１

（専）高橋－杉浦

（東）吉田・入江・牛島－小野瀬・常泉

☆本塁打　篠原（専）

☆二塁打　河口・小野瀬（東）

（戦評）５回、篠原のツーランホームランが決勝点になり専修大学が勝利した。

◎４月13日　八王子市民球場

第２試合

国士舘大学	４０１２１００００	８
國學院大学	０００００００００	０

（国）小熊・内野－清水

（國）越田・竹中－根岸

☆三塁打　田畑（国）

☆二塁打　柏田（國）

（戦評）国士舘大学が小熊、内野の投手リレーで國學院大学を無失点に抑え勝利した。

◎４月21日　八王子市民球場

第１試合

中央大学	０１０２００２００	５
国士舘大学	０００００００１００	１

（中）小河原・清水－鈴木悠・勝又

（国）小熊－清水

☆本塁打　高野（中）

☆三塁打　小池、児玉（中）、石野（国）

☆二塁打　大湾（中央大学）

（戦評）４回、大湾の二点タイムリーが決勝点になり、中央大学が勝利した。

第２試合

日本大学	０００００００１０００２	３
専修大学	００１０００００００００	１

（日）山崎－加藤

（専）高橋・渡辺－杉浦

☆二塁打　宗像（日）、牧（専）

（戦評）延長12回、本木、宗像のタイムリーのより日本大学が勝利した。

◎４月22日　八王子市民球場

第１試合

専修大学	０００１０００００００００	１
日本大学	０００００１０００００００１	２

（専）渡辺・一ノ瀬－杉浦

（日）江崎・岡島－加藤

☆三塁打　杉山（日本大学）

☆二塁打　山岡・接田・船木（専）

嘉野・片山（日）

（戦評）延長14回、専修大学接田の悪送球により、日本大学が勝利した。

◎４月28日　八王子市民球場

第１試合

中央大学	１００１００００００	２
東海大学	０００００００００	０

（中）古賀－鈴木悠

（東）牛島・入江－常泉

☆二塁打　福澤（中）、阿部（東）

（戦評）中央大学古賀が東海大学を無失点に抑え勝利した。

第２試合

日本大学	２４０２００１００	９
國學院大学	０００００００００	０

（日）山崎・有馬・江崎－加藤・今駒

（國）森本・竹内・竹中－根岸

☆二塁打　槙原・鹿田・二瓶（日）

秋本（國）

（戦評）日本大学は、山崎、有馬、江崎の継投で國學院大学を無失点に抑え勝利した。

◎４月29日　上柚木公園野球場
第１試合
國學院大学　００００１１０００｜２
日本大学　００１００００１６×｜８
（國）越田・栗秋・福山－佐藤翔
（日）岡島・村上－加藤
☆本塁打　川田（國）
二瓶・本木・加藤（日）
（戦評）日本大学は、８回に相手のミスを突いて逆転し勝利した。

第２試合
東海大学　０００００１００００｜１
中央大学　０１２００００００×｜３
（東）吉田－小野瀬・常泉
（中）笠継・清水－勝又
☆二塁打　宮崎（東）、藤倉・山野（中）
（戦評）中央大学は、東海大学を１失点に抑え、前半に得点し勝利した。

◎４月30日　上柚木公園野球場
第１試合
國學院大学　００２００００００｜２
国士舘大学　０２０００１００×｜３
（國）中村－佐藤翔
（国）芦田・鈴木龍－清水
☆二塁打　黒田・塩見（國學院大学）
（戦評）５回までお互い２点を取り均衡していたが、国士舘大学が６回に１点追加して勝利した。

第２試合
東海大学　００２０２００００｜４
専修大学　１００００００００｜１
（東）牛島・村上－常泉・小野瀬
（専）高橋・渡辺－杉浦
☆二塁打　河口・宮崎・渡辺（東）
堂園（専）
（戦評）専修大学は、初回に先制するが２回以降追加点が取れずに、東海大学が３回５回と計４点を取り勝利した。

◎５月４日　八王子市民球場
第１試合
東海大学　３０３０４００００｜10
国士舘大学　０４０００００４｜８
（東）牛島・津田・入江・村上・吉田－常泉・小野瀬
（国）芦田・鈴木龍－清水
☆本塁打　古川（東）
☆三塁打　河口（東）
☆二塁打　窪田（国）
（戦評）打撃戦になり、国士舘大学が追い上げるも、東海大学が勝利した。

◎５月５日　八王子市民球場
第１試合
中央大学　００００００００００｜０
日本大学　１６０００００００×｜７
（中）古賀・小河原・笠継－鈴木悠・福澤
（日）山崎・村上－加藤
（戦評）日本大学山崎が中央大学をヒット３本に抑え勝利した。

第２試合
専修大学　１０１００１００３｜６
國學院大学　０００００１２１００｜４
（専）高橋・一ノ瀬－杉浦
（國）中村・竹中－佐藤翔
☆三塁打　岩越・池田（専）、黒田（國）
☆二塁打　佐藤・植田・岩越（専）
秋本・福本（國）
（戦評）國學院大学は８回までリードしていたが、最終回に３点を許し、専修大学が逆転で勝利した。

第３試合
国士舘大学　００００００００２０｜２
東海大学　０１００１１００×｜３
（国）柳内・鈴木龍－清水
（東）吉田・牛島－常泉
☆三塁打　鈴木（東）
（戦評）東海大学は吉田、牛島と継投し２点に抑え、攻撃は３点取り勝利した。

◎５月６日上柚木公園野球場
第１試合
日本大学　００００００００００｜０
中央大学　０００１０１２０×｜４
（日）山崎・村上－加藤・今駒
（中）小河原－福澤
☆二塁打　児玉、小貫（中）
（戦評）中央大学小河原は、日本大学を無失点に抑え、攻撃側も効率よく得点して勝利した。

第２試合
専修大学　００００００００００｜０
東海大学　０００１００４０×｜５
（専）渡辺・一ノ瀬・高橋－杉浦
（東）牛島－常泉
☆二塁打　宮崎・井出・佐藤（東）
（戦評）東海大学牛島は、専修大学を無失点に抑え、攻撃側も代打佐藤のツーベースを機に得点して勝利した。

◎５月12日　八王子市民球場
第１試合
中央大学　１００００００００｜１
専修大学　００００００００００｜０
（中）小河原－福澤
（専）高橋－杉浦
（戦評）中央大学は、初回に藤倉がタイムリーを上げ、小河原は１点を守りきった。

第２試合
国士舘大学　０５０００００３００｜８
日本大学　０２１０００００００｜３
（国）小熊・鈴木龍－清水
（日）山崎－加藤
☆三塁打　多々見（国）
☆二塁打　荒川・多々見（国）
（戦評）国士舘大学が２回、７回と効率よく得点を上げ勝利した。

第３試合
東海大学　０１１００７０１２｜12
國學院大学　０００００００００１｜１
（東）吉田・津田－常泉・小野瀬
（國）越田・竹内－佐藤翔
☆本塁打　宮崎・寺島（東）
☆三塁打　河口（東）
☆二塁打　渡辺・古川・阿部（東）
（戦評）東海大学の打線が爆発して大量得点で勝利した。

◎５月13日　八王子市民球場
第１試合
日本大学　００００００００１０｜１
国士舘大学　１０１００００００×｜２
（日）江崎－加藤
（国）芦田・小熊－清水
☆二塁打大崎（日）、池田（国）
（戦評）国士舘大学は、初回、３回と得点を上げ、８回に１点返されるが逃げ切り勝利した。

第２試合
國學院大学　００００００００００｜０
東海大学　００１０３１３１×｜９
（國）中村・栗秋・竹中・竹内－佐藤翔
（東）牛島－常泉
☆二塁打　内野（國）
宮崎・古川・加藤尚・阿部（東）
（戦評）東海大学牛島は、國學院大学を無失点に抑え勝利した。

第３試合
専修大学　１１００００００００１｜３
中央大学　００２０００００００２｜４
（専）高橋・渡辺－杉浦
（中）古賀・保坂－稲葉・勝又
☆三塁打　堂園（専）
（戦評）延長10回松嶋のサヨナラタイムリーで中央大学が勝利した。

◎５月19日　八王子市民球場球場
第１試合
国士舘大学　００１２１０２５０｜11
専修大学　００００１００００１｜２
（国）芦田・鈴木龍－佐藤・清水
（専）高橋・板谷・一ノ瀬－杉浦
☆本塁打　多々見（国）、杉浦（専）
☆三塁打　多々見（国）、牧（専）
☆二塁打　大澤・窪田・水垣（国）
牧（専）
（戦評）国士舘大学は常にチャンスを作り得点に繋げ勝利した。

◎５月20日　八王子市民球場球場
第１試合
専修大学　０００２００１００｜３
国士舘大学　００１０００４２×｜７
（専）渡辺・高橋－杉浦
（国）柳内・鈴木龍・小熊－清水
☆二塁打雨宮（専）、鈴木翔・池田（国）
（戦評）国士舘大学は７回８回とビックイニングを作り勝利した。

第２試合
中央大学　１０００００００００｜１
日本大学　００００００４０×｜４
（中）小河原・清水・笠継－福澤・勝又・鈴木悠
（日）江崎・山崎－加藤
☆二塁打　新田・赤嶺（中）
（戦評）日本大学は、江崎、山崎と継投し、打撃側は７回に集中的に得点し勝利した。

◎５月24日　八王子市民球場球場
第１試合
國學院大学　０００２００００１０｜３
専修大学　３３１００００１×｜８
（國）越田・中村・竹中－佐藤翔
（専）高橋・渡辺－杉浦
☆本塁打　篠原（専修大学）
☆二塁打　黒田・秋本・福山（國）
佐藤・篠原（専）
（戦評）専修大学は、初回から篠原の本塁打を機に得点を上げ勝利した。

◎６月２日八王子市民球場球場
第１試合
國學院大学　０００１３１２００｜７
亜細亜大学　００１０３０１００｜５
（國）竹内・竹中－根岸・佐藤翔
（亜）山賀・設楽・佐藤－石野
☆二塁打　小林・内野（國）
（戦評）入れ替え戦初戦。５回まで互角の試合をするが、國學院大学が後半突き放し勝利した。

◎６月３日上柚木公園野球場球場
第１試合
亜細亜大学　０００１００００００｜１
國學院大学　０１２００００００×｜３
（亜）佐藤・設楽・田中良－石野
（國）栗秋－根岸・佐藤翔
☆二塁打　斧木（國）
（戦評）入れ替え戦２戦目。國學院大学は前半からペースを掴み勝利した。國學院大学１部残留。
◎ベストナイン
投　手　山崎　佑樹　日本大３年　４勝２敗
捕　手　清水　耕平　国士舘大２年
打率0.323　打点１　失策０　33
一塁手　秋本　和敏　國學院大２年
打率0.306　打点３　失策１　33
二塁手　野村　　悠　国士舘大２年
打率0.290　打点６　失策１　34
三塁手　多々見克輝　国士舘大４年
打率0.342　打点６　失策２　38
遊撃手　小貫　慧太　中央大１年
打率0.286　打点３　失策２　30
外野手　河口　弘舜　東海大４年
打率0.382　打点９　失策０　47
外野手　窪田　匠宗　国士舘大４年
打率0.361　打点９　失策１　44
外野手　高野　　桂　中央大３年
打率0.355　打点５　失策２　39
指名打者　植田　博貴　専修大２年
打率0.380　打点２　失策－　40

最優秀選手賞　鈴木　雄也（中央大４年）
最優秀投手賞　山崎　佑樹（日本大３年）
４勝２敗
首位打者賞　河口　弘舜（東海大４年）
打率0.382

春季リーグ戦を終えて

春季リーグ学生委員長
日本大学　武蔵　大樹

１位、中央大学　　９勝２敗
２位、日本大学　　８勝３敗
３位、国士舘大学　６勝４敗
４位、東海大学　　６勝５敗
５位、専修大学　　３勝８敗
６位、國學院大学　０勝10敗

2012年春季リーグ戦は、中央大学の５季連続54回目の優勝で幕を閉じました。

今回、春季リーグ戦の委員長を務めさせて頂き、東都リーグ一部のレベルの高さを改めて感じました。中央大学、日本大学は、全日本大学準硬式野球選手権大会の出場権を手に入れ、国士舘大学は、清瀬杯全日本大学選抜準硬式野球大会の出場権を手に入れました。

今後は技術の向上は勿論のこと、人間としても成長し、東都リーグ一部の看板を背負っている責任感を持ち、連盟関係者、球場関係者の方々への感謝の気持ちを忘れること無く、素晴らしい連盟にして行きたいと思います。

	中　大	国士大	日　大	専　大	東海大	國學大	試合	勝	負	分	勝率	勝点	得失点	順位
中央大学		○○	●○●	○○	○○	○○	11	9	2	0	.818	4	16	1
国士舘大学	●●		○○	○○	●●	○○	10	6	4	0	.600	3	19	3
日本大学	○●○	●●		○○	○○	○○	11	8	3	0	.727	4	31	2
専修大学	●●	●●	●●		○●●	○○	11	3	8	0	.273	1	－16	5
東海大学	●●	○○	●●	●○○		○○	11	6	5	0	.545	3	11	4
國學院大学	●●	●●	●●	●●	●●		10	0	10	0	.000	0	－61	6

２部リーグ

◎４月５日　新座市民総合運動公園球場
第１試合
独協大学　０４１０１０３０１０００｜10
亜細亜大学　００１１３００２３０００｜10
（独）半藤・三ヶ島－小野寺
（亜）山賀・会田・石野－石野・会田
☆本塁打　緒方（独）、石野（亜）
☆三塁打　岩本（独）
☆二塁打　緒方・半澤・宮田（独）
舟越・菊池・石野・小林（亜）
（戦評）延長戦までもつれこむ、緊迫した試合だった。

第２試合
駒澤大学　３００３００３０５｜14
東洋大学　０００００１００００｜１
（駒）岸野－片柳
（東）仙波・阿部・木村・里山－山岸
☆本塁打　高木（駒）
☆三塁打　向（駒）
☆二塁打　向・高木（駒）、糸賀（東）
（戦評）一方的な試合展開になったが、両チームとも集中して試合に臨んでいた。

◎４月６日　上柚木公園野球場
第１試合
東洋大学　０００１０１０００｜２
駒澤大学　０１１０２３００×｜７
（東）阿部・久本－山岸
（駒）原口－片柳
☆三塁打　笠井（駒）
☆二塁打　鈴木（東）、向・片柳（駒）
（戦評）中盤に試合展開が動く、良い試合だった。

第２試合
亜細亜大学　１２４０１２０００｜10
独協大学　０２１０６００００｜９
（亜）山賀・田中－石野
（独）石関－小野寺
☆三塁打　森田（亜）
☆二塁打　森田・辻（亜）
中野・小野寺（独）
（戦評）点の取り合いに亜細亜が制した。

◎４月10日　瀬谷本郷公園野球場
第１試合
亜細亜大学　０００００２１０００｜３
東洋大学　０１０００１００２×｜４
（亜）田中－石野
（東）久本－山岸
☆二塁打　金子・藤原（東）
（戦評）東洋が粘って、逆転した。

第２試合
日本体育大学　３０００００００１１｜５
青山学院大学　０００００１００００｜１
（日）小池・黒澤－細川
（青）根本・上園－杉江
☆三塁打　宮岡（日）
☆二塁打　酒井・郷原（日）
松島・高橋慶（青）
（戦評）日体が試合の流れを掴んだ展開だった。

◎４月17日　新座市民野球場
第１試合
東洋大学　０１４３００００００｜８
独協大学　２００００００００００｜２
（東）久本・仙波－山岸
（独）半藤・石関－小野寺・竹澤
☆本塁打　鈴木（東）
☆三塁打　島（東）
☆二塁打　鈴木・糸賀（東）
（戦評）東洋が打撃力で押し切った。

◎４月18日　新座市民野球場
第１試合
日本体育大学　００１１１３１０１０｜８
亜細亜大学　２０２２０００２０１x｜９
（日）小池・黒澤・榎本－細川
（亜）佐藤・田中－石野
☆三塁打　葛西（日）
☆二塁打　宮岡・酒井・村田（日）
石野・小林（亜）
（戦評）乱打戦を亜細亜が制した。

第２試合
独協大学　４００００００００００１｜５
東洋大学　１００００２０００１００｜４
（独）半澤－竹澤
（東）木村・阿部－山岸
☆本塁打　中野（亜）
☆二塁打　高野（東）
（戦評）９回に東洋が追いついたが、10回に独協が勝ち越した。

◎４月20日　瀬谷本郷公園野球場
第１試合
青山学院大学　００３３１２０１０｜10
日本体育大学　０２１０００００１０｜４
（青）武藤・細山－杉江・小原
（日）佐藤・黒澤－細川
☆本塁打　伊藤（青）
☆三塁打　米山（青）、宮岡（日）
☆二塁打　伊藤（青）、葛西（日）
（戦評）乱打戦を青山が制した。

第２試合
東洋大学　０００００１０１０｜２
亜細亜大学　１０１００００２×｜４
（東）阿部－小泉
（亜）田中－石野
（戦評）ロースコアの良い試合だった。

◎４月24日　新座市民野球場
第１試合
青山学院大学　００００００１０００１｜２
東洋大学　１０００００００００００｜１
（青）細山・武藤－杉江
（東）久本－山岸
☆二塁打　杉江・竜崎・糸賀（東）
酒井（東）
（戦評）痺れるような投手戦だった。

第２試合
駒澤大学　００２０００００１｜３
独協大学　００１１１００３×｜６
（駒）岸野・吉田・坂東－片柳
（独）半澤－竹澤
☆本塁打　竹澤（独）
☆二塁打　藤本耕（駒）、緒方（独）
（戦評）独協が効率よく点をあげた。

◎４月25日　新座市民野球場
第１試合
独協大学　００３２１１３００｜10
駒澤大学　２０１１００００００｜４
（独）三ヶ島－竹澤
（駒）原口・坂東・塚越・岸野・河野・片柳・向－片柳・鹿島
☆三塁打　清水（独）
☆二塁打　光野・岩本・竹澤（独）
植松・向・片柳（駒）
（戦評）独協の攻撃における集中力が目立った。

第２試合
東洋大学　０００１００００３０｜４
青山学院大学　１０３１００００×｜５
（東）阿部・木村－山岸・小泉
（青）根本・荻島・細山－杉江
☆本塁打　鈴木（東）
☆三塁打　杉江（青）
☆二塁打　酒井・相沢・大森（青）
（戦評）接戦を青山が制した。

◎４月29日　八王子市民野球場
第１試合
亜細亜大学　０００３１０００２｜６
駒澤大学　００００００００００｜０
（亜）田中良－石野
（駒）岸野－片柳
☆本塁打　石野（亜）
☆二塁打　金綱・森田・小川・辻（亜）
片柳（駒）
（戦評）見事な完封劇だった。

第２試合
日本体育大学　００６０００００００｜６
東洋大学　８０１１０７１０×｜18
（日）榎本貴・黒澤－葛西・細川
（東）久本・木村－小泉・山岸
☆三塁打　島（東）
☆二塁打　酒井・稲・鈴木・高野（東）
（戦評）東洋の打線が爆発した。

第３試合
青山学院大学　００００１００００｜１
独協大学　４０２０００００×｜６
（青）根本・上園－杉江・小原
（独）半藤－竹澤
☆二塁打　金子（青）
志村・緒方・清水（独）
（戦評）独協が青山の打線を完全に封じていた。

◎４月30日　八王子市民野球場
第１試合
東洋大学　１００００００３０２｜６
日本体育大学　００１０２０１００｜４
（東）久本・木村－小泉
（日）柏倉・黒澤－細川
☆二塁打　仙波・島（東）
宮岡・葛西（日）
（戦評）両チームとも良い得点の取り方をしていた。

第２試合
独協大学　００００００５００４｜９
青山学院大学　００００１００００００｜１
（独）半藤・三ヶ島－竹澤
（青）武藤・細山－杉江
☆三塁打　中野・清水（独）
☆二塁打　竹澤・緒方（独）、伊藤（青）
（戦評）投手戦を独協が崩した。

第３試合
駒澤大学　０１００００００２０｜３
亜細亜大学　０１００３１００×｜５
（駒）向・原口－片柳・鹿島
（亜）設楽・佐藤・田中良－石野
☆三塁打　石野（亜）
☆二塁打　鹿島・畑山（駒）
菊池・石野（亜）
（戦評）亜細亜大学が粘り勝った。

◎５月８日　瀬谷本郷公園野球場
第１試合
日本体育大学　２００１２００００３｜８
青山学院大学　１０３１００００００｜５
（日）榎本貴－細川
（青）細川－小原
☆三塁打　竜崎・荻島（青）
☆二塁打　田中伸（日）、杉江（青）
（戦評）日体が相手のエラーにつけこんだ。

第２試合
亜細亜大学　０１０００２０００｜３
東洋大学　００００００００００｜０
（亜）設楽－石野
（東）木村・仙波－小泉・山岸
☆二塁打　羽持・金澤（亜）、糸賀（東）
（戦評）亜細亜の見事な完封劇だった。

◎５月10日　瀬谷本郷公園野球場
第１試合
亜細亜大学　０００００００１０｜１
日本体育大学　０００１０２０１×｜４
（亜）田中－石野
（日）柏倉・黒澤－細川
☆三塁打　酒井・細川（日）
☆二塁打　金綱・石野（亜）、宮岡（日）
（戦評）天気が悪い中、いい試合ができた。

◎５月13日　上柚木公園野球場
第１試合
駒澤大学　００１０５０１００｜７
青山学院大学　１０１０２００００｜４
（駒）岸野・高橋・原口－鹿島
（青）武藤・細山－杉江
☆二塁打　松島・竜崎（青）
（戦評）駒澤大学が大量得点を生かし試合に勝利した。

第２試合
日本体育大学　００１００２０００｜３
独協大学　１０００００００００｜１
（日）田中研・佐藤直・黒澤－細川
（独）半藤・石関－竹澤・小野寺
☆三塁打　村田（日）
☆二塁打　宮岡（日）、後藤（独）
（戦評）日体が少ないチャンスを生かした。

◎５月14日　独協大学越谷球場
第１試合
亜細亜大学　００２１１１１００｜６
独協大学　００００００００００｜０
（亜）設楽－石野
（独）半澤・三ヶ島－竹澤
☆二塁打　金澤（亜）
（戦評）亜細亜大学の見事な完封劇だった。

第２試合
駒澤大学　０００１００００５｜６
日体大学　５２０００３００×｜10
（駒）吉田・坂東・高橋・原口－鹿島
（日）柏倉・佐藤直－細川
☆本塁打　村田（日）
☆三塁打　鶴見・郷原（日）
☆二塁打　鹿島・藤本耕・道場（駒）
細川（日）
（戦評）乱打戦を日体が制した。

◎５月16日　独協大学越谷球場
第１試合
亜細亜大学　１０１０００００３｜５
青山学院大学　０２０００００１０３×｜６
（亜）設楽・佐藤・田中－石野
（青）根本・細山－杉江
☆二塁打　金澤（亜）、小原（青）
（戦評）接戦を青山が制した。

◎５月19日　八王子市民野球場
第１試合
独協大学　００１０２０１００｜４
日体大学　００００００００３０｜３
（独）三ヶ島－小野寺
（日）佐藤、黒澤、柏倉－細川
☆本塁打　緒方（独）
☆二塁打　小野寺（独）、宮岡（日）
（戦評）接戦の良い試合だった。

第２試合
青山学院大学　０２３００１００１｜７
駒澤大学　００２０１０５２×｜10
（青）根本、細山－杉江
（駒）岸野、坂東、原口－鹿島
☆本塁打　高木（駒）
☆三塁打　伊藤（青）、笠井・道場（駒）
☆二塁打　藤本聖（駒）
（戦評）逆転満塁本塁打で駒澤大学が試合を決めた。

◎５月20日　独協大学越谷球場
第１試合
東洋大学　０１０３００００００｜４
独協大学　００１０００００００｜１
（東）久本・木村－山岸
（独）半澤・石関－小野寺・竹澤
☆二塁打　酒井・山岸（東）
（戦評）東洋が良いタイミングで点を取れていた。

◎５月21日　独協大学越谷球場
第１試合
日本体育大学　０１２０１００１０｜５
駒澤大学　１０００２００００｜３
（日）柏倉・黒澤・石垣－細川
（駒）高橋・川口・原口－鹿島
☆本塁打　向（駒）
☆三塁打　福田（日）、笠井（駒）
（戦評）緊張感のあるロースコアな試合だった。

第２試合
青山学院大学　０１００２００００｜３
亜細亜大学　００００００１１００｜２
（青）武藤－杉江
（亜）田中－石野
☆三塁打　羽持（亜）
☆二塁打　杉江・松島（青）
（戦評）接戦を青山学院が制した。

◎５月23日　新座市民野球場
第１試合
亜細亜大学　０３０１０５０００｜９
日本体育大学　０３１５００１０×｜10
（亜）設楽・佐藤・田中－石野
（日）佐藤・黒澤－細川
☆本塁打　宮岡（日）
☆三塁打　宮岡（日）
☆二塁打　羽持・金綱・石野（亜）
酒井・鶴見（日）
（戦評）乱打戦を日体が制した。

◎５月24日　新座市民野球場
第１試合
日本体育大学　２０００００００１｜３
独協大学　００２１０１００×｜４
（日）柏倉・小池－細川
（独）石関・半藤・三ヶ島－光野
☆三塁打　酒井（日）、宮田（独）
☆二塁打　光野（独）
（戦評）優勝に関わる大事な試合で、日体が勝ち点を逃した。

◎５月26日　青山学院大学町田球場
第１試合
亜細亜大学　０００００００１１｜１
青山学院大学　００００００２００×｜２
（亜）設楽、田中－石野
（青）根本、武藤－杉江
☆二塁打　竜崎（青）
（戦評）最後の試合、接戦を制したのは青山学院大学であった。

最優秀選手賞　田中　良季（亜細亜大４年）
最優秀投手賞　久本　明憲（東洋大２年）
４勝１敗
首位打者賞　羽持　響平（亜細亜大４年）
打率0.523

	亜　大	駒　大	日体大	青学大	東洋大	獨協大	試合	勝	負	分	勝率	勝点	得失点	順位
亜細亜大学		○○	○●●	○●●	●○○	△○○	14	8	5	1	.615	3	16	1
駒澤大学	●●		●●	○○	○○	●●	10	4	6	0	.400	2	2	6
日本体育大学	●○○	○○		○●○	●●	○●●	13	7	6	0	.538	3	－3	3
青山学院大学	●○○	●●	●○●		○○	●●	12	5	7	0	.417	2	－21	5
東洋大学	○●●	●●	○○	●●		○●○	12	5	7	0	.417	2	－2	4
獨協大学	△●●	○○	●○○	○○	●○●		13	7	5	1	.583	3	8	2

春季リーグ戦を終えて

青山学院大学　主務　植田駿一郎

２部リーグの当番校として、春季リーグ戦の運営に携わることで多くのことを学ぶことができました。当番校を任された当初は、自分にできるのかという不安がありましたが、周りの仲間、マネージャー、連盟の方の協力もあり、無事にリーグ戦を終えることができました。運営に協力してくださった方には、本当に感謝しています。

私が運営をしてきた中で１番強く感じたことは、主体性を持って野球をすることの大切さです。特に２部リーグでは監督やコーチはいないので、選手たち自身で考えて行動する必要があります。適当にやろうと思えば適当にできるし、また注意をしてくれる人もいません。そういった環境の中、自分たちで目標を立て、決まりを作り、自分たちの判断で最適な環境を作っていく必要があります。その中でも特に、問題になっていたマナーの問題を改善することができたことは非常に良かったと思います。リーグ戦が始まる前の会議で、人として守るべきマナーを守り、気持ちよく野球をしようという話をしてリーグ戦に臨むことで、今までのシーズンの中でも１番良かったと思えるような雰囲気でリーグ戦を進めることができました。

３部リーグ

◎４月10日　飯能市民球場

第１試合

千葉大学	０００００００１００	１
帝京大学	２０００１０３２×	８

（千）山下・長位－金井

（帝）樗木・小池－日吉

（戦評）帝京大学の樗木－小池の好投。

第２試合

立正大学	１１０００１００３	６
法政大学Ⅱ部	０２００２０１００	５

（立）笠原－中山

（法）増井－堀越

☆二塁打　山田・菅原・長沢・上村（立）
横山・今津・目黒（法）

（戦評）法Ⅱのエラーからの立正大の逆転勝ち。

◎４月13日　東松山球場

第１試合

千葉大学	３０１００２１００	７
法政大学Ⅱ部	０００００３１００２	６

（千）山下・山口－金井

（法）丹野・小岡－中山

☆二塁打　今津（法）

（戦評）両チームのつなぐ打線が光った。

第２試合

立正大学	０００００１０１００	２
筑波大学	１０３０００００×	４

（立）山田・笠原・和田・関口－堀越

（筑）有村・山本－青山

☆三塁打　筑波・山本２

☆二塁打　立正・山田

（戦評）筑波大、山本の投打にわたる素晴らしい活躍。

◎４月17日　東松山球場

第１試合

城西大学	１００００１０００	２
法政大学Ⅱ部	００００５２００１×	８

（城）丸井・冨田・中村－相原

（法）増井・丹野－中山

☆二塁打　高井（城）

（戦評）法政Ⅱの増井・丹野の好投。

第２試合

千葉大学	００２５０００４０	11
筑波大学	００００１３０２０	６

（千）長位・山口－金井

（筑）有村・木村・杉浦－青山

☆本塁打　木村（筑）

☆二塁打　中原・石田・天野（筑）

（戦評）筑波大、木村の投打にわたる素晴らしい活躍。

◎４月18日　東松山球場

第１試合

城西大学	００００００５５００	10
帝京大学	００１００００００１	２

（城）丸井・冨田・中村－相原

（帝）樗木・小池－日吉

☆本塁打　日吉（帝）

（戦評）丸井－冨田－中村の素晴らしい活躍。

第２試合

筑波大学	０２０００００００２	４
法政大学Ⅱ部	５２１０１１００×	10

（筑）大山・青山・山本－青山・梶野・青山

（法）丹野－中山

☆本塁打　清水（筑）

☆三塁打　今津（法）

☆二塁打　松田（筑）
今津２・岡村２・小岡（法）

（戦評）法Ⅱ丹野の好投。

◎４月20日　野田市総合公園球場

第１試合

立正大学	０００００００００	０
城西大学	３０１００１２３×	10

（立）笠原・関口－堀越

（城）久保田－相原・関根

☆二塁打　相原（城）

（戦評）城西大、久保田の完封。

第２試合

筑波大学	２００１２２１０１	９
帝京大学	００００００００３０	３

（筑）木村・杉浦－青山

（帝）大薗・小池－大畑

☆本塁打　筑波・山本

☆二塁打　山本・村田（筑）、藤原（帝）

（戦評）筑波大、山本の長打力の光った試合。

◎４月24日　飯能市民球場

第１試合

千葉大学	１０２０２００００	５
立正大学	２０３０００００×	８

（千）山下・長位－金井

（立）和田・笠原－山田

☆本塁打　天野（千）、岩舘・長沢（立）

☆二塁打　千葉・石田

（戦評）両チーム長打の目っ立た打撃戦。

第２試合

法政大学Ⅱ部	１００００００３０	４
筑波大学	００００１１０００	２

（法）丹野－中山

（筑）木村・有村・山本－青山

☆三塁打　村田（筑）

（戦評）法政Ⅱの丹野の好投。

◎４月25日　野田市総合公園球場

第１試合

帝京大学	１５０２０００１０	９
千葉大学	００３０００００００	３

（帝）樗木・小池－日吉・吉田

（千）長位・山口－屋比久・金井

☆三塁打　清水（帝）

（戦評）帝京大、樗木－小池の好投。

第２試合
法政大学Ⅱ部　０００００２１０１｜４
立 正 大 学　０００００００１０｜１
（法）増井－中山
（立）関口・千代田・上村－堀越
☆二塁打　北田（法）、山田（立）
（戦評）法政Ⅱ、増井の好投。

◎５月１日　東松山球場
第１試合
法政大学Ⅱ部　３１１０００００００｜５
千 葉 大 学　２１１０００００００｜４
（法）小岡・増井－中山
（千）山口－金井
☆三塁打　目黒（法）、平松（千）
☆二塁打　石田（千）
（戦評）法政Ⅱ、目黒の好打と小岡、増井の好投。

◎５月７日　東松山球場
第１試合
城 西 大 学　１００１０２３４０｜11
立 正 大 学　３４０００１０１０｜９
（城）丸井・中村・久保田－相原
（立）山田・上村・中村－堀越
☆本塁打　高井（城）
☆三塁打　仙坂（城）
☆二塁打　仙坂（城）、岩舘（立）
（戦評）城西大、仙坂の好打。

第２試合
帝 京 大 学　２００００１３００｜６
筑 波 大 学　１００００００３０｜４
（帝）樗木－大畑
（筑）山本・杉浦－青山
☆二塁打　大畑・浅野（帝）、中原（筑）
（戦評）帝京大、樗木の好投。

◎５月11日　東松山球場
第１試合
城 西 大 学　０００２１００００｜３
千 葉 大 学　０１００１００００｜２
（城）中村－相原
（千）長位・山口－金井
☆本塁打　天野（千）
☆二塁打　仙坂（城）
（戦評）城西大、中村の好投。

第２試合
帝 京 大 学　００１０００００１｜２
法政大学Ⅱ部　００００２０００１x｜３
（帝）樗木・大薗－大畑
（法）増井・丹野－中山・大石
☆本塁打　清水（帝）
☆三塁打　木村（法）
☆二塁打　勝冶（法）
（戦評）法政Ⅱ、増井の好投と帝京大、清水の本塁打。

◎５月14日　東松山球場
第１試合
筑 波 大 学　４００００００００｜４
城 西 大 学　４０００１０００×｜５
（筑）杉浦－青山
（城）久保田－相原
☆本塁打　江口・黒沢（筑）
☆三塁打　高井（城）
☆二塁打　粗谷（城）
（戦評）筑波大、江口・黒沢の本塁打もかなわず。

第２試合
帝 京 大 学　２１００４８０４５｜24
立 正 大 学　０００００００３１｜４
（帝）樗木・片山・大園・大森－大畑・日吉
（立）堀越・川島・笠原・大池・浅香－山田
☆本塁打　酒井（帝）
（戦評）帝京大の猛打。

◎５月16日　東松山球場
第１試合
城 西 大 学　１１００４０３１０｜10
筑 波 大 学　２１２００２３０１x｜11
（城）丸井・中村・久保田－相原
（筑）山本・青山－青山・梶野
☆三塁打　村田（筑）
☆二塁打　仙坂・相原（城）
山本・青山（筑）
（戦評）両チーム豪打が光った試合。城西大一歩及ばす。

第２試合
立 正 大 学　０００１００１００｜２
帝 京 大 学　１１２２００００×｜６
（立）笠原・関口－堀越
（帝）樗木・片山・大薗・小池－大畑・日吉
☆三塁打　酒井・長沢（帝）
☆二塁打　岩舘（立）
（戦評）帝京大、樗木・片山・大薗・小池の好リレー。

◎５月18日　東松山球場
第１試合
千 葉 大 学　０１０００００００｜１
城 西 大 学　５００００１０１０×｜６
（千）山口－金井
（城）久保田－相原
☆本塁打　粗谷（城）
☆二塁打　金井（千）
（戦評）城西大、粗谷の本塁打と久保田の好投。

第２試合
法政大学Ⅱ部　０１１０００００１｜３
帝 京 大 学　０００２００００００｜２
（法）増井・丹野－大石
（帝）小池－大畑
☆二塁打　瀧澤（帝）
（戦評）法政Ⅱ、増井、丹野の好投。

◎５月22日　東松山球場
第１試合
法政大学Ⅱ部　０００００１０００｜１
城 西 大 学　２００２７３００×｜14
（法）増井・丹野－大石
（城）久保田・中村－相原・関根
☆本塁打　相原（城）
☆三塁打　小岡（法）、小高・高井（城）
☆二塁打　岡村（法）、粗谷（城）
（戦評）法政Ⅱ、丹野力尽きる。

◎５月26日　千葉大学Ｇ
第１試合
帝 京 大 学　００００００００００｜０
城 西 大 学　５００００００００×｜５
（帝）樗木・大薗・小池－大畑
（城）久保田・丸井－相原・関根
☆三塁打　岸波（城）
（戦評）城西大、久保田・丸井の完封リレー。

第２試合
立 正 大 学　００２３００００００｜５
千 葉 大 学　２１００３０１０×｜７
（立）上村・笠原－長沢
（千）林・山口－屋比久
☆三塁打　千葉・岩間（千）
☆二塁打　立正・山田（立）
（戦評）千葉大、石田・岩間の活躍。

◎５月29日　東松山球場
第１試合
筑 波 大 学　１００００１１１１｜５
立 正 大 学　００１０００１００｜２
（筑）有村・山本－青山
（立）山田－堀越
☆三塁打　清水・松田（筑）
☆二塁打　川島（立）
（戦評）筑波大、有村－山本の好投。

	帝京大	法大Ⅱ	筑波大	城西大	立正大	千葉大	試合	勝	負	分	勝率	得失点	順位
帝 京 大 学		●●	●○	●●	○○	○○	10	5	5	0	.500	18	3
法政大学Ⅱ部	○○		○○	○●	●○	●○	10	7	3	0	.700	5	2
筑 波 大 学	○●	●●		●○	○○	●○	10	5	5	0	.500	－1	4
城 西 大 学	○○	●○	○●		○○	○○	10	8	2	0	.800	38	1
立 正 大 学	●●	○●	●●	●●		○●	10	2	8	0	.200	-42	6
千 葉 大 学	●●	○●	○●	●●	●○		10	3	7	0	.300	-18	5

◎６月３日千葉大学Ｇ球場
第１試合
筑波大学　２３１２０１１１０｜11
千葉大学　２０００００４１０１｜８
（筑）杉浦・加瀬－梶野
（千）碓井・山口－屋比久
☆三塁打　中原・松井・鈴木（筑）
☆二塁打　沼田（筑）
山口２・山下・中村（千）
（戦評）千葉大、山口の活躍もかなわず。

最優秀選手賞　岸波　秀和（城西大３年）
最優秀投手賞　久保田涼介（城西大４年）
５勝１敗
首位打者賞　今津　健太（法政大Ⅱ部４年）
山本　　鑑（筑波大３年）
打率0.385

リーグ戦を終えて

３部委員　法政大学Ⅱ部　増井　正之

今回の３部春季リーグ戦は、２部リーグから帝京大学が降格、４部リーグから千葉大学が昇格してくるという形となり所属大学が大きく変わってスタートしました。

３部リーグは毎年、混戦することが多いのですが、前半戦は例年以上の混戦模様で、どこが優勝してもおかしくない状況でした。その中で、後半戦で城西大学・法政大学Ⅱ部・帝京大学が抜けだし、三つ巴の争いとなりました。最優秀投手賞を受賞した城西大学の久保田投手の活躍もあり、最終的には城西大学が８勝２敗で優勝しましたが、最後まで優勝が分からない面白いリーグ戦だったと思います。

今回のリーグ戦で２部リーグにいた帝京大学が降格してきたことは３部リーグにおおきな良い影響を与えました。相手シートノック中にベンチで待機すること、試合前のアップ、ダウンの徹底は３部に所属する大学にとって良い見本になったと思います。他にも今まで３部リーグでは審判はジャージで行っていましたが、次の秋季リーグからは1部・２部と同様に審判の制服（スーツ）着用が検討されるなど大きな変化がありました。

今回、私が委員を務めさせて頂いた、2012年度春季リーグ戦が３部リーグがこれからよりよい方向に転換していくきっかけとなること願って、私の「リーグ戦を終えて」とさせて頂きます。数々のご協力有難う御座いました。

４部リーグ

◎４月８日　東京農工大グラウンド球場
第１試合
一橋大学　０３０２１１０００｜７
学習院大学　１０１０００００１２｜５
（一）国方・黒田－林
（学）窪田・大友－阿部
☆三塁打　和田（一）
☆二塁打　林・国方（一）
姉川２・堀川・生塩（学）
（戦評）一橋は６回までに７点をあげ、終盤の学習院の追い上げを投手陣が踏ん張り勝利した。

第２試合
東京農業大学　１０１００１３０３｜９
上智大学　０００００７０００｜７
（農）森田・藤巻－小松崎
（上）村上（貴）－菅野（聡）
☆三塁打　丹羽・福崎（農）
☆二塁打　田中・福崎・小松崎（農）
牧・奥山・村上（上）
（戦評）農業は小刻みに得点し、３点のリードを奪う。上智は６回に一挙７点をあげ一時は逆転するも農業が終盤に再逆転した。

第３試合
東京農工大学　０００００１００００｜１
成蹊大学　２００００００００×｜２
（農）富田・吾郷－佐藤
（成）大塚－谷津田
☆本塁打　谷津田（成）
☆三塁打　佐藤（農）
（戦評）成蹊は初回４番谷津田の２ランで先制。先発大塚が１失点完投の好投を見せ農工に勝利した。

◎４月21日　東京農工大学グランド球場
第１試合
成蹊大学　２０４００００｜６
学習院大学　３０３１２０４×｜13
（成）熊本・石水－谷津田
（学）大友－阿部
☆本塁打　堀川（学）
☆三塁打　姉川（学）
☆二塁打　中村２・松隈・今村（成）
片山２・堀川・姉川・石川・
権藤２（学）
（戦評）学習院は先発大友が序盤に６点を失うも、堀川の本塁打をはじめ打線が爆発。４回以降は大友も立ち直り７回コールドで勝利。

第２試合
一橋大学　０００３２０１０１｜７
上智大学　０００００００３０｜３
（一）国方－林
（上）村上（貴）・牧－菅野（聡）
☆二塁打　大形・森・国方・林（一）
河野・橋田（上）
（戦評）一橋は中盤に得点を重ねた。先発国方は８回に３点を失うも、９回３失点で完投勝利。

第3試合
東京農業大学　０００００００１００｜１
東京農工大学　０００１１０３１×｜６
（農業）森田・西山－小松崎・中里
（農工）富田・吾郷－佐藤
☆三塁打　市石・富田（農工）
☆二塁打　丹羽（農業）
土屋・杉本（農工）
（戦評）農工は富田・吾郷のリレーで農業打線をわずか１点に抑え、打線も終盤に得点を重ね勝利した。

◎４月22日　東京農工大学グラウンド球場
第１試合
一橋大学　１００００４２００｜７
成蹊大学　４００００００１０｜５
（一）黒田・岸・大形－林
（成）大塚－谷津田
☆本塁打　岡田・北川（一）
☆二塁打　山下（一）、松隈（成）
（戦評）一橋は初回に岡田の本塁打で先制。その裏に逆転されるも６回に北川の満塁本塁打で再逆転すると、その後も２点追加し逃げ切った。

第２試合
東京農工大学　０１２３００１１０｜８
上智大学　５１０００００００２｜８
（農）富田・吾郷－佐藤
（上）村上(奨)・牧・村上(貴)－菅野(聡)
☆本塁打　河野（上）
☆三塁打　橋田・菅野（上）
☆二塁打　星（農）、牧（上）
（戦評）初回上智は橋田・菅野・河野の３連続タイムリーで５点先制。一方農工は得点を積み重ね逆転に成功。しかし９回上智に２点を追いつかれ引き分けで終わった。

第３試合
東京農業大学　００１１１００１｜４
学習院大学　６１０００１０３×｜11
（農）藤巻－小松崎
（学）窪田－阿部
☆本塁打　石川・堀川（学）
☆三塁打　姉川（学）
☆二塁打　吉田２（学）
（戦評）学習院は農業の立ち上がりを攻め６点を先制。その後も小刻みに得点し、８回コールドで勝利した。

◎４月28日　東京農工大学グラウンド球場
第１試合
東京農工大学　０００００１００００｜１
学習院大学　００２１００００×｜３
（農）吾郷・熊坂－佐藤
（学）大友－阿部
☆二塁打　星（農）、姉川・石川（学）
（戦評）学習院は３回に２点先制し、４回にも１点を追加。先発大友は農工打線を１点に抑える好投で完投勝利した。

第２試合
一 橋 大 学　１０００００１０００｜２
東京農業大学　０００００００００｜０
（一）国方－林
（農）森田・牛山－中里
☆二塁打　林・国方（一）、田中（農）
（戦評）農業は先発森田、リリーフの牛山が好投を見せるも、一橋先発の国方がそれを上回るピッチングを見せ、完封勝利した。

第３試合
成 蹊 大 学　０００００００｜０
上 智 大 学　０４００２２×｜８
（成）大塚－熊本
（上）村上（貴）－菅野(聡)
☆二塁打中村・土橋（成）、奥山（上）
（戦評）上智は順調に得点を重ねた。村上(貴)は７回を０点に抑え、コールド勝ちした。

◎４月29日　東京農工大学グラウンド球場
第１試合
上 智 大 学　０００００３０００｜３
学習院大学　０００００１０００｜１
（上）牧－菅野（聡）
（学）窪田－阿部
☆二塁打　古口（学）
（戦評）４回までお互い無得点だったが、５回に上智が３点先制。牧は５回に１点を失うもその後も好投し上智が勝利。

第２試合
東京農業大学　３００００００２００｜５
成 蹊 大 学　０００００１２２０｜５
（農）石飛・井上・牛山・藤巻－奈良井
（成）大塚－谷津田
☆二塁打　田中２・藤巻・今（農）
高部・土橋（成）
（戦評）序盤は農業リードで試合が進むも、成蹊が中盤から終盤にかけ得点を重ね引き分けに終わった。

第３試合
東京農工大学　００００００００２｜２
一 橋 大 学　０１００００００００｜１
（農）富田・高橋・熊坂－佐藤
（一）黒田－林
☆二塁打　角谷・林（一）
（戦評）農工は２回に先制を許すも、投手陣が踏ん張りその後は抑えた。打線が９回に逆転し勝利を収めた。

◎４月30日　学習院大学グラウンド球場
第１試合
上 智 大 学　０３０１０３０００｜７
東京農業大学　０００１０２０００｜３
（上）菅野（賢）・村上（貴）－菅野（聡）
（農）森田－中里
☆本塁打　河野（上）
☆三塁打　川崎（上）
☆二塁打　村上（貴）・橋田・林原
（戦評）上智は河野のホームランで先制し、その後も得点を重ね、勝利した。上智先発菅野（賢）は見事な好投だった。

第２試合
一 橋 大 学　０００２００００００｜２
学習院大学　００１２０００５×｜８
（一）国方・大形・黒田－林
（学）大友－阿部
☆三塁打　国方（一）、姉川（学）
☆二塁打　堀川（学）
（戦評）序盤は拮抗した展開となったが、学習院は８回に打線が爆発し勝利した。学習院先発の大友は９回２失点と好投した。

第３試合
東京農工大学　５６４０１｜16
成 蹊 大 学　１００００｜１
（農）吾郷－佐藤
（成）石水・今村・熊本－谷津田
☆本塁打　富田（農）
☆三塁打　星・吾郷（農）
☆二塁打　市石・若崎・土屋（農）
中村（成）
（戦評）初回から農工の打線が大爆発し、16－１の５回コールドで勝利した。

◎５月６日　学習院大学グラウンド球場
第１試合
学習院大学　０１３１００００３｜８
成 蹊 大 学　１１００００３１０｜６
（学）大友・窪田－阿部
（成）大塚－谷津田
☆本塁打　石川（学）
☆二塁打　戸田（成）
（戦評）学習院はリリーフ窪田の誤算で８回に１点を失うも、９回古口のヒットを皮切りに連打で得点し、勝利した。

第２試合
上 智 大 学　０００２０００｜２
一 橋 大 学　２０１００１5×｜９
（上）菅野（賢）村上（貴）－菅野（聡）
（一）国方－林
（戦評）一橋大学は７回、四球を挟み５連打で５点を奪い７回コールド勝ちを収めた。

第３試合
東京農工大学　１００００００１｜２
東京農業大学　５０００００04×｜９
（農工）富田・吾郷・佐藤－照屋
（農業）森田－小松崎
☆三塁打　市石（農工）
☆二塁打　小松崎・植竹・田中（農業）
（戦評）初回農工は５点を奪われるが、その後ピッチャーが立ち直り、７回まで無失点で切り抜けたが、８回４点を奪われてしまい、コールド負けとなってしまった。

◎５月13日東京農工大学球場
第１試合
東京農業大学　００００００１００｜１
学習院大学　２００１１０２2×｜８
（農）森田・石飛・牛山－奈良井・中里
（学）大友－阿部
☆二塁打　古口・堀川（学）
（戦評）学習院先発大友が８回１失点と力投し、それに応えるかのように打線が奮起し、学習院がコールド勝ちをした。

第２試合
東京農工大学　１００１１００００｜３
上 智 大 学　００３００００１×｜４
（農）吾郷－佐藤
（上）村上（貴）－菅野（聡）
☆二塁打　市石（農）
（戦評）上智は３回打線がつながり、３点を奪う。同点で迎えた８回上智が１点を奪い勝利した。

第３試合
一橋大学　２００１１１｜14
成蹊大学　００００００｜０
（一）国方－林
（成）大塚・末吉・石水－谷津田
☆二塁打　仲里・北川・長谷川（一）
熊本（成）
（戦評）一橋大学先発国方は５回まで無安打の投球を見せた。成蹊大学は５回に熊本が意地の２塁打を打つも、４回の大量失点がひびき、コールド負けとなった。

◎５月20日　東京農工大学グラウンド球場
第１試合
東京農工大学　１００００００００｜１
一 橋 大 学　０１２０１０００×｜４
（農）吾郷－照屋
（一）国方－林
☆二塁打　熊坂・土屋・照屋（農）
林（一）
（戦評）一橋先発の国方は２本の長打で先制許したが、その後は完璧に立ち直り９回１失点の完投勝利。農工は中盤でのミスが響いた。

第２試合
上 智 大 学　１００００００１２｜４
学習院大学　００００００００１１｜２
（上）牧・村上（貴）－菅野（聡）
（学）大友－阿部
☆二塁打奥山（上）、堀川（学）
（戦評）７回まで１－０と緊迫した投手戦となるが終盤に連打で３点を加えた上智が勝利。学習院はあと１本が遠かった。

第３試合
成 蹊 大 学　００４００１０００｜５
東京農業大学　００００００１００２｜３
（成）大塚－谷津田
（農）藤巻－奈良井
☆二塁打　熊本・土橋（成）
岡田・西山（農）
（戦評）序盤に４点を加えるなど試合を優位に進めた成蹊が勝利。農業は終盤に追撃するも成蹊の大塚が要所を抑え振り切った。

◎５月27日　学習院大学グラウンド球場
第１試合
上智大学　１４０１０１０｜７
成蹊大学　０００００００｜０
（上）村上（貴）－菅野（聡）
（成）大塚－谷津田
☆本塁打　河野（上）
☆二塁打　奥山・大竹・林原（上）
松隈（成）
（戦評）打撃では４番河野の本塁打を含む４本の長打、守備では先発村上（貴）の好投により上智大学が７回コールドで勝利。

第２試合
一橋大学　０２１０００００１２｜６
東京農業大学　１０１００３０００｜５
（一）国方－林
（農）森田・牛山・石飛－小松崎・中里
☆二塁打　長谷川２（一）、今・田中（農）
（戦評）白熱したシーソーゲームの末、最終回に長谷川の２点タイムリーで逆転に成功した一橋が優勝を決めた。

第３試合
学習院大学　０００００３０２０｜５
東京農工大学　０００００００１２｜３
（学）窪田・大友－阿部
（農）吾郷・土屋・照屋－佐藤
☆三塁打　石川２（学）
☆二塁打　片山（学）
（戦評）序盤、両先発投手の投げ合いだったが、中盤５点を加えた学習院が農工の追撃を振り切り勝利した。

最優秀選手賞　林　　孝樹（一橋大４年）
最優秀投手賞　国方　勇太（一橋大４年）
７勝０敗
首位打者賞　姉川　由輝（学習院大２年）
打率0.488

平成24年度春季リーグ戦を終えて

学習院大学　古口　　哲

春季リーグ戦を終え、リーグ運営はここまで大変なのかと感じました。天候不良により試合が中止になり、グラウンドの確保など苦労することが多々ありました。また試合に出場しつつリーグ運営を問題なくこなしていかなければならなかったため、とても大変でした。しかし、何事もなく春季リーグ戦を終えられたのは、女子マネージャー、部員、各大学の主務が積極的に協力してくれたおかげだと思います。

一橋大学が８勝２敗で優勝した春季リーグ戦であったが、終盤までどこの大学にも優勝のチャンスがあるとても力が拮抗した戦いとなりました。このような拮抗したリーグ戦になったのは、一橋大学の国方、学習院大学の大友、東京農工大学の吾郷をはじめ、レベルの高い投手が多かったためだと思います。入れ替え戦では、一橋大学が勝利し、３部昇格を決めました。ここ３シーズン連続で４部から３部へと昇格しているため、３部と４部の差があまりないように感じます。

最後に、大きな問題もなく、春季リーグ戦を運営できたのも、グラウンドを提供してくれた東京農工大学をはじめ、多くの方々の力添えがあったからです。ありがとうございました。

	成蹊大	上智大	一橋大	学習大	東農大	農工大	試合	勝	負	分	勝率	得失点	順位
成蹊大学		●●	●●	●●	△○	○●	10	2	7	1	.222	−52	5
上智大学	○○		●●	○○	●○	△○	10	6	3	1	.667	11	3
一橋大学	○○	○○		○●	○○	●○	10	8	2	0	.800	28	1
学習院大学	○○	●●	●○		○○	○○	10	7	3	0	.700	28	2
東京農業大学	△●	○●	●●	●●		●○	10	2	7	1	.222	−19	6
東京農工大学	●○	△●	○●	●●	○●		10	3	6	1	.333	4	4

５部リーグ

◎４月15日　首都大学東京球場
第１試合
首都大学東京　０４０００００１００｜５
明治薬科大学　０００１０１１１０１｜４
（首）山本・安藤－仲吉
（明）野口－政木
☆三塁打　吉田（明）
☆二塁打　北島・越前（明）
（戦評）首都大が２回にヒット・エラー等を絡めて４点を先制する。対する明薬大は４回・６回に１点ずつ返していく。しかし７回に１点とって突き放した首都大は９回に代わった安藤が１点差に詰め寄られるも勝利した。

第２試合
健康科学大学　４１００１０００６｜17
日本獣医生命科学大学　２００１１０１１１｜７
（健）宮本－大澤
（日）藤永・吉井－山田
☆本塁打　関（健）
☆三塁打　関・大澤（健）
☆二塁打　石原・小林（健）
野口・大森３・今田（日）
（戦評）健科大は初回、４番大澤の適時打などで９点を先制する。その後11－６で迎えた９回表、大澤に適時三塁打が飛び出すなどこの回一挙６点を奪い、終わってみれば17安打17得点の猛攻で大勝した。

◎４月22日　電気通信大学球場
第１試合
電気通信大学　２０００００００１０｜３
東京理科大学　０２１０４２３０×｜12
（電）城・竹村－仲田
（理）横井・鈴木・前田－塙
☆本塁打　渡辺（理）
☆二塁打　山元・小金山（電）
戸田２・大朋（理）
（戦評）初回電通大は竹村・山元の連続適時打で２点を先制する。しかし理科大は２回に追いつくとその後６回の渡辺の本塁打打つなど、終わってみれば12安打12得点の猛攻で圧倒した。

◎４月29日　首都大学東京球場
第１試合
東京理科大学　０４１３０８３００｜19
日本獣医生命科学大学　０００００００００｜０
（理）鈴木・前田－塙
（日）吉井・森山－山田
☆三塁打　前田２・渡辺・舟根・相模（理）
☆二塁打　戸田・前田・渡辺・大朋・中村・塙（理）
（戦評）理科大は２回に４点を先制すると、その後25安打19得点の猛攻で日獣大を圧倒した。投げては先発の鈴木が６回を２安打に封じる等で完封。

第２試合
首都大学東京　３００２１２０００｜８
健康科学大学　１０００２０１３０｜７
（首）山本－仲吉
（健）尾澤・三石・宮本－佐藤
☆本塁打　仲吉（首）
☆三塁打　関（健）
☆二塁打　関・佐藤（健）
（戦評）首都大が初回に仲吉の本塁打で３点を先制すると、４・５・６回にも追加点を上げる。対する健科大は７回に１点返して迎えた８回についに１点差まで詰め寄ったがここまで。首都大が勝利した。

第３試合
電気通信大学　０００００００２｜２
明治薬科大学　０１０３０００×｜４
（電）城・竹村－仲田
（明）野口－政木
☆二塁打　山元（電）、釜澤（明）
（戦評）明薬大は２回に先制すると４回にも追加点をあげる。８回まで３安打に封じられていた電通大は９回に２点返すも及ばず。

◎５月６日首都大学東京球場
第１試合
東京理科大学　００１２００００３｜６
明治薬科大学　０２０００００１４×｜７
（理）鈴木・前田－塙
（明）野口－政木
☆二塁打大朋（理）、北島・牧野（明）
（戦評）明薬大が２点を先制するが３回に１点返して迎えた４回理科大が逆転に成功する。７回に同点に追いついた明薬大は８回に安打１本で４点を奪い突き放す。９回に理科大は３点返すも及ばず。

第２試合
電気通信大学　００３５０２１０１｜12
健康科学大学　１１００２０００３｜７
（電）竹村・仲田－仲田・竹村
（健）尾澤・三石－佐藤
☆二塁打　山元・仲田２・青木（電）
五味（健）
（戦評）初回健科大が先制点を上げると２回にも追加点をあげる。しかし３回電通大が逆転に成功する。さらに４回にも５点を奪った電通大は９回に代わった仲田が３点を取られるも勝利。

◎５月20日　首都大学東京球場
第１試合
電気通信大学　２１０１０００２０｜６
首都大学東京　０００１００００２｜３
（電）竹村－仲田
（首）山本・安藤－仲吉
☆二塁打　本多・小金山（電）
（戦評）電通大が初回２点を先制するとコンスタントに追加点をあげていく。対する首都大は打線が沈黙。３安打で敗戦。

第２試合
東京理科大学　００１００１０００｜２
健康科学大学　０００１０１００１×｜３
（理）前田・鈴木－塙
（健）三石・宮本－古清水
☆二塁打相模（理）、笠井（健）
（戦評）健科大がサヨナラ勝ち。２対２で迎えた９回裏、１死１、３塁から１番の関がスクイズで試合を決めた。理科大は犠打を内野安打にしてしまったのが痛かった。

第３試合
明治薬科大学　４２３６３６００２｜26
日本獣医生命科学大学　０００００００２｜２
（明）野口・政木－政木・吉田
（日）吉井・森崎－野口
☆三塁打　桑山・北島２（明）、吉井（日）
☆二塁打　野口２（明）
（戦評）明薬大が24安打26得点で大勝。日獣大は９回に３安打で２点を奪うも及ばず。

◎５月27日　首都大学東京球場
第１試合
日本獣医生命科学大学　１０００３０２００｜６
電気通信大学　３４２５１１０３×｜19
（日）森崎・山田・森山－山田・森山・山田
（電）城－田村
☆二塁打　森山（日）
山元・本多・石井（電）
（戦評）初回日獣大が先制するが、その裏電通大がすぐさま逆転に成功する。そこから21安打19得点の猛攻を見せた電通大が日獣大を圧倒。これにより日獣大の最下位が決定した。

第２試合
健康科学大学　３００１００００００｜４
明治薬科大学　６０１０１０１０×｜９
（健）尾澤・宮本－大澤
（明）野口－政木
☆三塁打　関（健）
☆二塁打　築田（健）、桑山（明）
（戦評）初回健科大が３点を先制するが、その裏先発の三石が１死しか取れずに６失点で降板。なんとか逆転したい健科大だが、４回に１点を奪うのが精一杯。これにより明治薬科大学の優勝が決定した。

第３試合
首都大学東京　０１００００００１０｜２
東京理科大学　００００１０１３×｜５
（首）安藤・山本－仲吉
（理）前田－塙
☆二塁打　小出（首）、戸田・前田（理）
（戦評）首都大が１点先制するが理科大は７回に逆転に成功すると８回に前田の適時二塁打・鈴木のスクイズで３点を勝ち越し理科大が勝利した。これにより、２位理科大・３位電通大・４位首都大・５位健科大が決定した。

最優秀選手賞　政木　俊憲（明治薬大４年）
最優秀投手賞　野口　泰秀（明治薬大３年）
４勝１敗
首位打者賞　山元光大良（電通大４年）
打率0.667

春季リーグ戦を終えて

東京理科大学　鈴木健太朗

私は今季初めて当番校としてリーグを運営するという大役を務めさせて頂きました。雨で一部の試合が流れてしまったこともありましたが、各校主務の方々や理事の方のお力添えもあり無事にリーグ戦を終了することができました。至らないところもありましたが快く協力していただき各大学には感謝しています。有難う御座いました。

今年の春も５部は力の差があまりなく、締まった試合が非常に多かったのが印象的でした。最終日の試合が始まる時点で可能性としてプレーオフに進出する大学が５チームになることも考えられました。東京理科大学の一選手としてはプレーオフに進出し、優勝をしたかった反面、当番校としては日程の空きもなかったため、無事に終わってホッとしているという複雑な心境です。５部は球場ではなく主に大学のグラウンドを使わせて頂いているのですが、雨で流れてしまったときも各校主務の方の迅速な対応のおかげでグラウンドを確保することができました。入れ替え戦につきましては、５部優勝校の明治薬科大学が４部の東京農業大学に勝ち４部昇格を決め、また、５部最下位となった日本獣医生命科学大学は不戦敗により６部降格が決まりました。日程の一部変更もありましたが無事に終えることができました。

	健康大	明薬大	東理大	電通大	首都大	日獣大	試合	勝	負	分	勝率	得失点	順位
健康科学大学		●	○	●	●	○	5	2	3	0	.400	0	5
明治薬科大学	○		○	○	●	○	5	4	1	0	.800	31	1
東京理科大学	●	●		○	○	○	5	3	2	0	.600	29	2
電気通信大学	○	●	●		○	○	5	3	2	0	.600	10	3
首都大学東京	○	○	●	●		○	5	3	2	0	.600	5	4
日獣生科大学	●	●	●	●	●		5	0	5	0	.000	−75	6

当番校は非常に大変な仕事でしたが、それよりも非常に良い経験をすることができました。当番校という立場を経験してみて、今まで私たちが当たり前のように行なってきたリーグ戦の裏側を知り、当たり前のことではなく様々な方々の協力のもと時間をかけて作り上げられているのだということを肌で感じることができました。ここで得た経験を今後社会に出た時に生かせていければと思います。

最後になりましたが、この春季リーグ戦では理事長をはじめその他の理事の方々、日本大学の武蔵委員長、他の学生委員ならびに各大学主務の皆様のお力により無事に終えることができました。この場を借りてお礼を申し上げます。有難うございました。

６部リーグ

◎４月22日　東京工業大学グラウンド球場
第１試合

東京薬科大学　０００００１２００１｜４
東京工業大学　００００００１５１×｜７

（東薬）薦田－清水
（東工）山中－横山
☆本塁打　坂上２（東薬）、横山（東工）
☆三塁打　矢川・横山・井野元（東工）
☆二塁打　清水２・鎌田・玉置（東薬）
後藤（東工）

（戦評）６部の春季リーグは、自由学園の棄権のため、東京薬科大学と東京工業大学の一騎打ちとなった。第一戦は、両チーム計19安打が飛び出す乱打戦であったが、東京工業大学が相手のミスにつけこみ、逆転勝ちを収めた。先手をとったのは、東薬大であった。５回に坂上の本塁打、６回には、３長短打で、３点を先行した。しかし、６回から東工大も反撃を開始する。横山の本塁打で１点を返し、７回は、相手のミスと２本の三塁打で一挙５点を奪い、逆転した。東京薬科大学は、９回に坂上の、この日２本目となる本塁打で点差を縮めるも、及ばなかった。

◎５月６日　東京工業大学グラウンド球場
第１試合

東京薬科大学　０００１００００００｜１
東京工業大学　１０００２０００００×｜３

（東薬）池田・清水－清水・鎌田
（東工）山中・矢川－横山

（戦評）第二戦は、第一戦とは反対に、ロースコア展開の試合となった。相手からもらったチャンスをものにした東工大が制し、６部優勝を決めた。初回、エラー絡みで１点を奪った東工大は、一時は同点にされるも、５回にパスボールで２点勝ち越した。東薬大は、４回に鎌田のタイムリーで追いつくも、６回から救援した東工大矢川に抑えこまれてしまった。両チーム計13個の四死球が出ており、点数の割には、緊迫した試合とはならなかった。

最優秀選手賞　杉山　祐介（東京工大４年）
最優秀投手賞　山中　雄介（東京工大２年）
２勝０敗
首位打者賞　横山　大悟（東京工大３年）
打率0.667

	東薬大	東工大	試合	勝	負	分	勝率	得失点	順位
東京薬科大学		●●	2	0	2	0	.000	－4	2
東京工業大学	○○		2	2	0	0	1.000	4	1

春季リーグ戦を終えて

東京工業大学　主務　岩崎　　耀

今年の６部の春季リーグ戦は、自由学園が人数不足による棄権ということで、東京薬科大学との一騎打ちという異例の事態となりました。さらには、５部６部の入れ替え戦も、日本獣医生命科学大学の棄権というかたちになってしまい、このリーグ戦を運営するにあたっては、残念という思いでいっぱいでした。

しかし、私たちは、今回のリーグ戦で６部優勝を飾り、入れ替え戦を不戦勝というかたちながら勝利し、昨年の春季リーグ戦以来、１年ぶりの５部復帰が決まり、大変嬉しいリーグ戦となりました。チームは、昨年の秋季リーグ戦以降、主将を中心に５部昇格の目標に向かって、一致団結しました。また、ＯＢ会からの支援もあり、大会前には、校外のグラウンドを借りさせていただき、密度の濃い練習ができ、その成果がでたのだと思います。

最後になりますが、今回のリーグ戦を運営し、自分にとって、本当に素晴らしい経験をさせていただいたと感じておりますし、連盟の方々や、各校のみなさんのおかげで、円滑にリーグ戦を運営することができ、深くお礼を申し上げます。ありがとうございました。

東都大学　秋季リーグ戦

１部リーグ

◎９月３日　国士舘大学野球場
第１試合
国士舘大学　０００００１００００　１
専修大学　００００１１００×　２
（国）小熊－薗田
（専）髙橋（陽）－植田（博）
☆本塁打　吉田（専）
☆二塁打　吉田（国）

◎９月５日　国士舘大学野球場
第１試合
専修大学　０１０３０２００３　９
国士舘大学　２０２１３００００　８
（専）渡邉・髙橋（陽）－植田（博）
（国）芦田・鈴木（龍）・小熊－薗田
☆三塁打　永田（国）
☆二塁打　富田・植田（博）（専）
宮井（国）

◎９月９日　上柚木球場
第１試合
中央大学　１００００００１０　２
國學院大學　００００００００００　０
（中）笠継・清水－勝又
（國）越田・椎名・井出－佐藤（翔）
第２試合
日本大学　０００００１００１０　２
専修大学　００００１１００１×　３
（日）保母・有馬－加藤
（専）髙橋（陽）－植田（博）
☆二塁打　牧（専）

◎９月10日　上柚木球場
第１試合
専修大学　２００００００１３　６
日本大学　００００１５２０×　８
（専）渡邉・髙橋（陽）・栗山－植田（博）
（日）山崎・山本・岡島－今駒・加藤
☆二塁打　吉田（専）、大崎・今駒（日）
第２試合
國學院大學　００００００００００　０
中央大学　０１５０１００１×　８
（國）中村・古越－根岸
（中）小河原・古賀－福澤・鈴木（悠）
☆三塁打　武内（中）
☆二塁打　佐藤（駿）（國）、武内２（中）

◎９月14日　上柚木球場
第１試合
中央大学　０００１１００００１　３
専修大学　００００１００００００　１
（中）笠継・小河原－勝又・鈴木（悠）・福澤
（専）髙橋（陽）－植田（博）
☆二塁打　萩原・武内・勝又・福澤（中）
第２試合
日本大学　００００００１１００　２
国士舘大学　００００００００３　３
（日）山崎－今駒
（国）小熊－清水
☆本塁打　今駒（国）
☆二塁打　永田（国）

◎９月18日　上柚木球場
第１試合
国士舘大学　００００００１０００　１
日本大学　１００００００００１×　２
（国）芦田・鈴木（龍）－清水
（日）山崎・有馬－今駒・加藤
☆二塁打　宮井（国）、加藤（日）
第２試合
専修大学　１００００００２０　３
中央大学　００００００００００　０
（専）髙橋（陽）－植田（博）
（中）小河原・清水－勝又・福澤
☆二塁打　椎谷（専）、高野（中）

◎９月21日　上柚木球場
第１試合
中央大学　２０１００００００　３
国士舘大学　００００００００００　０
（中）笠継・古賀－福澤・鈴木（悠）
（国）小熊・柳内－清水
☆二塁打　高野（中）
第２試合
日本大学　００５００２００２　９
國學院大學　００００００１００　１
（日）岡島・上甲・山本－加藤・今駒
（國）栗秋・古越・竹中－佐藤（翔）
☆二塁打　加藤・鹿田・宗像（日）

◎９月28日　上柚木球場
第１試合
中央大学　００００００１０１　２
日本大学　００００００１００　１
（中）笠継・小河原－福澤・勝又
（日）山崎－今駒
☆三塁打　児玉（中）、大崎（日）
☆二塁打　武内（中）
第２試合
専修大学　２０２００２０２０　８
國學院大學　０１１０００００１０　３
（専）髙橋（陽）・浅木－植田（博）・髙橋（寛）
（國）中村・栗秋・椎名－佐藤（翔）・福山
☆三塁打　亀谷（國）
☆二塁打　板谷・山岡・河口２・岩越（専）
亀谷（國）

◎９月30日　上柚木球場
第１試合
國學院大學　０１１０００００２　４
専修大学　０３０１０００００１×　５
（國）越田・中村－佐藤（翔）
（専）渡邉－植田（博）
☆二塁打　雨宮（専）、小林（國）
第２試合
日本大学　０００００２０００　２
中央大学　１００００２００×　３
（日）岡島・山本・有馬－今駒
（中）清水・笠継－勝又
☆二塁打　大崎（日）

◎10月４日　上柚木球場
第１試合
中央大学　０００４１００００３　８
専修大学　１１００００００００　２
（中）笠継・小河原－福澤
（専）髙橋（陽）・渡邉－植田（博）
☆三塁打　児玉・小貫（中）
☆二塁打　知花（中）
第２試合
日本大学　０１２３００００００　６
国士舘大学　００５０３０１０×　９
（日）山崎・岡島－今駒
（国）小熊・柳内・鈴木（龍）－佐藤・薗田
☆本塁打　宮井（国）
☆三塁打　片山（日）
☆二塁打　槙原・竹林（日）

◎10月８日　八王子市民球場
第１試合
國學院大學　０００１００００００　１
日本大学　００１２１０１１×　６
（國）中村・井出－佐藤（翔）
（日）保母・柳内・有馬－今駒
☆三塁打　東條・竹林２（日）
☆二塁打　槙原（日）
第２試合
国士舘大学　００００１３０００　４
中央大学　２０１０１０００１×　５
（国）小熊・柳内・鈴木（龍）－佐藤・清水
（中）小河原・古賀－福澤
☆三塁打　宮井（国）、鈴木（雄）（中）
☆二塁打　増田・清水（国）、赤嶺（中）

◎10月９日　国士舘大学野球場球場
第１試合
国士舘大学　３００１１００１１　７
國學院大學　０１０００１０１０　３
（国）芦田・鈴木（龍）－佐藤・薗田
（國）越田・栗秋・竹中－佐藤（翔）
☆三塁打　宮井（国）
☆二塁打　荒川・野村・宮井・吉田（国）
川田（國）

◎10月10日　国士舘大学野球場球場
第１試合
國學院大學　０００００００００｜０
国士舘大学　００００４０１５１×｜11
（國）中村・椎名－根岸
（国）西山－佐藤・薗田
☆本塁打　増田（国）

◎10月11日　上柚木球場
第１試合
日本大学　３００００００００｜３
専修大学　０１００００００１０｜２
（日）保母・有馬－加藤
（専）髙橋（陽）－植田（博）
☆三塁打　槙原（日）
☆二塁打　加藤・鹿田（日）、渥美（専）

最優秀選手　鈴木　雄也　中央大学
最優秀投手賞　笠継　泰成　中央大学
５勝０敗
首位打者　宮井　翔　国士舘大学
打率.485

◎ベストナイン
投手　笠継　泰成　中央大学　５勝０敗
捕手　植田　博貴　専修大学
打率.316　打点４　失策３
一塁手　宮井　翔　国士舘大学
打率.485　打点８　失策４
二塁手　該当者なし
三塁手　高野　桂　中央大学
打率.300　打点８　失策０
遊撃手　槙原　崇志　日本大学
打率.323　打点４　失策０
外野手　亀谷　侑　國學院大學
打率.458　打点２　失策０
増田　純也　国士舘大学
打率.391　打点８　失策０
大崎　敦　日本大学
打率.371　打点４　失策１
指名打者　荒川　健人　国士舘大学
打率.344　打点６

秋季リーグ戦の運営を終えて

専修大学　主務　雨宮　岬

この一年間は選手兼主務としてチームに携わり、自身の最後のシーズンとなる秋季リーグ戦において学生委員長を担当することになりました。リーグ戦の運営を終えて、今現在は無事日程を消化できたことに安心していますが、運営を始めた当初は不安でいっぱいでした。

学生委員長を経験し感じたことは、思っていた以上にリーグ戦の運営が大変だということです。球場の確保と日程の調整、審判員の派遣、各大学との連携等の仕事をリーグ戦が円滑に進むよう心がけ行わなければなりません。私は自分の大学が試合のときにはベンチにも入っていたのでその点でも苦労しましたが、１部の各大学の主務の方には迷惑をおかけしながら、リーグ戦の運営に協力していただき感謝しています。また、リーグ戦を通じて、浅田会長をはじめ長島理事長、連盟の方々の支えがありリーグ戦が成り立っていると強く感じました。多くの支えがあり、私たちは大好きな野球をすることができていると改めて思いました。この感謝の気持ちを常に忘れずに全力でプレーをすることが東都大学準硬式野球連盟に対する恩返しだと思います。

今年度の春季リーグ戦では連盟規約に違反し、不祥事を起こした大学もありましたが、このようなことはあってはならないものです。年々東都大学準硬式野球のレベルが上がり観戦者も増えてきているなかで、まだまだ野次や茶髪、ユニフォームの着こなし等改善すべき点はあると思います。そのような点を改善するために学生役員の役割は大きいと思いますので、よりよい環境を今後も作っていくために、学生自身がしっかりとした自覚をもち、質の高いリーグ戦の運営を目指してほしいと思います。

最後になりましたが、今回学生委員長という貴重な経験をさせていただいた、浅田会長をはじめ連盟の方々、運営のサポートをしていただいた学生役員、リーグ戦関係者の方々に心より感謝申し上げます。ありがとうございました。

順位	大学名	中央	専修	日本	国士舘	國學院	勝	負	分	勝点	勝率
優勝	中央		○●○	○○	○○	○○	8	1	0	4	0.889
２位	専修	●○●		○●●	○○	○○	6	4	0	2	0.600
３位	日本	●●	●○○		●○●	○○	5	5	0	2	0.500
４位	国士舘	●●	●●	○●○		○○	4	5	0	2	0.444
５位	國學院	●●	●●	●●	●●		0	8	0	0	0.000

２部リーグ

◎９月３日　庄和球場
第１試合
日本体育大学　００３０２００００｜５
東洋大学　００１０００２００｜３
（日）小池－細川
（東）久本・阿部・仙波－山本・山岸
☆二塁打　田中伸（日）
（戦評）日本体育大学、小池投手の132球完投勝利。

第２試合
亜細亜大学　０００００００００｜０
駒澤大学　００１２００００×｜３
（亜）田中－会田
（駒）岸野－片柳
☆三塁打　片柳（駒）
☆二塁打　向井・藤本耕（駒）
（戦評）駒澤大学、守っては先発の岸野投手が４安打完封の好投で白星。打っては10安打を放ち快勝

◎９月６日新座球場
第１試合
獨協大学　０００２５００１０｜８
青山学院大学　０１１１１００００｜４
（獨）半藤・知念－竹澤
（青）細山・武藤・荻島－杉江
☆二塁打　光野・中野２・小野田（獨）
橋本（青）
（戦評）3回途中からの登板の知念の好投が光り獨協大学勝利。打撃では9安打8得点と効率の良い攻めを見せる

第２試合
東洋大学　０００００１００００｜１
駒澤大学　００１０２００５×｜８
（東）仙波・木村－山岸
（駒）高橋・坂東－片柳
☆二塁打　深沢（東）、笠井・秋元（駒）
（戦評）高橋、坂東の完璧な継投で東洋打線を４安打に封じ込める。

◎９月７日　新座球場
第１試合
駒澤大学　０００００２０００６｜８
東洋大学　０１０００１０３０｜５
（駒）岸野・坂東・吉田・塚越・川口－片柳
（東）阿部・木村・仙波－山岸
☆二塁打　藤本誠・魚野・片柳・秋元（駒）
尾崎・渡辺・金子・糸賀（東）
（戦評）駒澤大学がけっぷちの９回に４本の長打を集めるなど打者10人の猛攻で逆転勝利

第２試合
青山学院大学　００２０００００００｜２
獨協大学　２００００００５０×｜７
（青）上園・荻島－杉江
（獨）三ヶ島－竹澤
☆本塁打　中野（獨）
☆三塁打　福島（獨）
☆二塁打　川瀬（青）、緒方（獨）
（戦評）三ヶ島、９安打許すも粘りのピッチングで２失点に抑え完投勝利

◎９月10日　獨協大学球場
第１試合
日本体育大学　０００００２００００｜２
青山学院大学　１００１０４０３×｜９
（日）柏倉・黒澤－細川
（青）根本－杉江
☆三塁打　宮岡（日）
☆二塁打　橋本・小室（青）
（戦評）青学根本、日体打線を５安打に封じ込め完投勝利

第２試合
獨協大学　０００３００００１｜４
東洋大学　００１００２１０１x｜５
（獨）木村・知念－小野寺
（東）久本・仙波－山岸
☆二塁打　稲（東）
（戦評）東洋大学土壇場で追いつかれるもその直後相手のミスに漬け込みサヨナラで勝利を収める

◎９月11日　獨協大学球場
第１試合
東洋大学　０００００００００｜０
獨協大学　００００１００２０×｜３
（東）阿部・木村－山岸
（獨）三ヶ島－竹澤
☆二塁打　渡辺（東）
光野・半澤・中野（獨）
（戦評）三ヶ島、７安打許すも要所を締めるピッチングで完封勝利

第２試合
青山学院大学　００４２００２００｜８
日本体育大学　０００１００１０１｜３
（青）上園－杉江
（日）佐藤直・小池・柏倉－細川
☆三塁打　榎本（日）
☆二塁打　川瀬２・竜崎（青）
（戦評）青山学院、２戦連続の大量得点で２連勝。

◎９月14日　新座球場
第１試合
亜細亜大学　０００２０１０３０｜６
東洋大学　０００００００００｜０
（亜）田中良－石野
（東）久本・仙波－山岸・山本
☆三塁打　森田（亜）
☆二塁打　石野（亜）
尾崎・山岸・石本（東）
（戦評）田中の素晴らしいピッチングで亜細亜大学完封勝利

第２試合
日本体育大学　０００００１００００｜１
駒澤大学　１００１１２００×｜５
（日）黒澤－細川
（駒）坂東－片柳
☆三塁打　植松（駒）
☆二塁打　原田（日）
向２・川口・藤本耕（駒）
（戦評）坂東安定のピッチングで８奪三振完投勝利

◎９月15日　獨協大学球場
第１試合
駒澤大学　５０４０００００１０｜10
日本体育大学　２０３０００３００｜８
（駒）高橋・吉田・岸野－片柳
（日）小池・柏倉－細川
☆三塁打　笠井・片柳・藤本耕（駒）
細川・宮岡・佐藤凌（日）
☆二塁打　魚野・秋元（駒）、葛西（日）
（戦評）駒澤大学藤本耕の４安打をはじめとした16安打の猛攻で打撃戦を制す

第２試合
東洋大学　２００００００１００００｜３
亜細亜大学　１１００００００１００００｜３
（東）阿部・木村・仙波－山岸
（亜）山賀・田中良－石野
☆二塁打　稲（東）、森田（亜）
（戦評）延長戦、両チームともに好機を作るも決め手を欠きドロー

◎９月18日　庄和球場
第１試合
亜細亜大学　００３３１０３０２｜12
日本体育大学　０１００２１００１｜５
（亜）設楽・田中良－石野
（日）黒澤・柏倉－細川
☆本塁打　石野（亜）
☆三塁打　村田（日）
☆二塁打　羽持・新谷（亜）
細川・村田・原田２（日）
（戦評）14安打猛攻で亜細亜大学の快勝

第２試合
獨協大学　０００００００００｜０
駒澤大学　００００００２０×｜２
（獨）三ヶ島－竹澤
（駒）坂東－片柳
☆二塁打　笠井・藤本耕（駒）
（戦評）坂東の素晴らしいピッチングで駒澤大学完封勝利

◎９月27日　庄和球場
第１試合
亜細亜大学　００２１００００１｜４
獨協大学　００１１０１１０１x｜５
（亜）田中良－石野
（獨）三ヶ島－竹澤
☆二塁打　金綱（亜）
岩本・光野・緒方（獨）
（戦評）獨協大学13安打放つも決め手を欠き辛勝

第２試合
青山学院大学　００００００００００｜０
駒澤大学　００００１０００×｜１
（青）根本・武蔵－杉江
（駒）坂東－片柳
（戦評）坂東、被安打１の素晴らしいピッチングで完封勝利

◎９月28日　庄和球場
第１試合
駒澤大学　０１１０６００００｜８
青山学院大学　１２００２００２０｜７
（駒）岸野・高橋・坂東・吉田・川口－片柳
（青）上園・細山・武藤－杉江
☆本塁打　小室（青）
☆三塁打　橋本・倉田（青）
☆二塁打　駒澤・笠井・藤本誠・佐藤（駒）
（戦評）前日とは全く違ったゲーム展開になるも10安打放ち駒澤が打ち勝つ。

第２試合
獨協大学　０００００００１００｜１
亜細亜大学　１０００１０７４×｜13
（獨）木村・知念・岩本－竹澤
（亜）山賀・設楽－石野
☆三塁打　羽持・森田（亜）
☆二塁打　石野（亜）
（戦評）山賀の素晴らしいピッチングと繋ぐ打線で亜細亜大学快勝

◎10月１日　庄和球場
第１試合
獨協大学　０２０００１２００１｜６
駒澤大学　０００２０３０００２x｜７
（駒）三ヶ島－竹澤
（駒）坂東・吉田・川口－片柳
☆本塁打　笠井・片柳（駒）
☆三塁打　福島・半澤（駒）
☆二塁打　向井２・藤本誠（駒）
（戦評）獨協大学、前回完全に抑え込まれた坂東を攻略しなんとか勝利

第２試合
東洋大学　０００００００００｜０
青山学院大学　００３０００００×｜３
（東）阿部－山岸
（青）根本－杉江
☆二塁打　家入・尾崎（東）
（戦評）根本の見事なピッチングで青学完封勝利

◎10月２日　青山学院大学球場
第１試合
青山学院大学　４００３０００１０｜８
東洋大学　２０１０１０００００｜４
（青）上園・細山－杉江
（東）仙波・久本・木村－山岸
☆本塁打　横関・川瀬（青）
稲・糸賀（東）
☆二塁打　東洋・菅沼（東）
（戦評）青山学院大学2本の本塁打を含む13安打放ち快勝

◎10月５日　獨協大学球場
第１試合
東洋大学　２００１２０１００｜６
日本体育大学　０２０００００００１｜３
（東）阿部－山岸
（日）黒澤・佐藤直・榎本－細川
☆本塁打　稲（東）、酒井（日）
☆三塁打　糸賀（東）、日体・福田（日）
☆二塁打　東洋・糸賀（東）

（戦評）東洋大学、４・５番の二人で５打点叩き出し試合を決める。

第２試合
亜細亜大学　０００００１１０１｜３
青山学院大学　０００００００００｜０
（亜）田中良・山賀・設楽－石野
（青）細山－杉江
☆二塁打　石野・船越・新谷（亜）
（戦評）亜細亜大学ランナー出すも要所を締め、見事な完封リレーで勝利

◎10月６日　獨協大学球場
第１試合
獨協大学　１０２０００００００｜３
東洋大学　００００２３１２０×｜８
（獨）三ヶ島・木村－竹澤・小野寺
（東）阿部・仙波－山岸
☆三塁打　半澤（獨）、稲（東）
☆二塁打　光野（獨）
糸賀２・田制・高野（東）
（戦評）東洋大学、前回完封された三ヶ島を見事攻略し快勝

第２試合
日本体育大学　１００００００００｜１
亜細亜大学　０１００３０００×｜４
（日）小池・佐藤直－細川
（亜）設楽・山賀－石野
☆三塁打　石野（亜）
（戦評）亜細亜大学、相手のミスの付け込み手堅く勝利

◎10月９日　庄和球場
第１試合
亜細亜大学　０１００１００００｜２
東洋大学　００００００００１０｜１
（亜）田中良－石野
（東）阿部－山岸
☆二塁打　羽持（亜）
（戦評）亜細亜大学田中投手、東洋打線を２安打に封じ込める素晴らしいピッチングで勝利

第２試合
獨協大学　４０１００００００｜５
日本体育大学　００００００３０２1x｜６
（獨）木村・石関・知念－小野寺・光野
（日）榎本－細川
☆三塁打　福島（獨）
☆二塁打　中野・緒方・半澤（獨）
細川（日）
（戦評）獨協大学、後半日体の勢いを止められず痛いサヨナラ負け

◎10月10日　獨協大学球場
第１試合
青山学院大学　００００２１０００｜３
亜細亜大学　００００３２２１０×｜８
（青）金子・相沢・安藤・倉田・松島・川瀬・上園－香坂
（亜）山賀・設楽・田中良－石野
☆本塁打　竜崎（青）
☆二塁打　羽持・石野（亜）

第２試合
日本体育大学　００２７２２０００｜13
獨協大学　０１１００５５００｜12
（日）柏倉・田中研・石山・佐藤直・榎本－細山
（獨）三ヶ島・半藤・知念－
☆三塁打　村田・宮岡（日）
中野・小野田（獨）
☆二塁打　日体・葛西・細川・酒井（日）
半澤（獨）
（戦評）日本体育大学、長打５本を含む16安打で打撃戦を制す

◎10月13日　獨協大学球場
第１試合
駒澤大学　０００００３０００１｜４
亜細亜大学　００１００００００｜１
（駒）岸野・坂東－片柳
（亜）田中良・設楽－石野
☆三塁打　笠井（駒）
☆二塁打　笠井（駒）、金綱（亜）
（戦評）岸野・坂東の完璧なリレーで亜細亜打線を４安打に封じ込める。

◎10月16日　越谷市民球場
第１試合
亜細亜大学　１０１００１２００｜５
獨協大学　１００００００００２｜３
（亜）上石・渡辺・設楽・会田・山賀・田中良－石野・棚谷・会田
（獨）木村・三ヶ島－小野寺・竹澤
（戦評）亜細亜大学、細かい継投で相手打線を引き寄せず勝利

◎10月18日　越谷市民球場
第１試合
獨協大学　２５２３１７１２４｜27
駒澤大学　２００００１００４５｜12
（獨）半藤・三ヶ島・石関・半澤－光野・竹澤
（駒）黒川・河野・吉田・片柳－美松
☆本塁打　笠井（駒）
☆三塁打　中野・小野田２（獨）
☆二塁打　岩本・半澤・竹澤・中野（獨）
坂東・藤本誠・植松（駒）
（戦評）獨協大学、細かい継投にも動じることなく21安打を放ち快勝

◎10月19日　獨協大学球場
第１試合
日本体育大学　０５０１００００００｜６
東洋大学　０４００１１０００1x｜７
（日）榎本－細川
（東）阿部・仙波－山岸
☆三塁打　石本（東）
☆二塁打　葛西・細川（日）、山岸（東）
（戦評）粘り強さを見せた東洋大学、15安打を放ちサヨナラ勝ちをおさめる
◎10月31日　越谷市民球場
第２試合
日本体育大学　００３００１０００｜４
筑波大学　１１０００００２1x｜５
（日）榎本・柏倉・黒沢－細川
（筑）木村－青山
☆本塁打　筑波・村田（筑）
☆三塁打　福田（日）
☆二塁打　郷原（日）、木村、青山（筑）
（戦評）日体投手陣、貴重な場面制球定まらずサヨナラ負けで初戦を落とす

◎11月１日　獨協大学球場
第１試合
筑波大学　２０００００００１０｜３
日本体育大学　０００１００００００｜１
（筑）田中・木村－青山
（日）渡辺・佐藤直－細川
☆三塁打　松田（筑）
☆二塁打　山本（筑）、細川（日）
（戦評）相手ピッチャーの立ち上がりを攻め２点を先制した筑波がなんとか逃げ切り辛勝

	亜　大	獨協大	日体大	東洋大	青学大	駒　大	試合	勝	負	分	勝率	勝点	得失点	順位
亜細亜大学		●○○	○○	○△○	○○	●●	12	8	3	1	.727	4	+35	2
獨協大学	○●●		●●	●○●	○○	●○○	13	6	7	0	.462	2	+5	3
日本体育大学	●●	○○		○●●	●●	●●	11	3	8	0	.273	1	−30	6
東洋大学	●△●	○●○	●○○		●●	●●	13	4	8	1	.333	2	−19	5
青山学院大学	●●	●●	○○	○○		●●	10	4	6	0	.400	2	−1	4
駒澤大学	○○	○●●	○○	○○	○○		11	9	2	0	.818	4	+10	1

３部リーグ

◎９月３日　東松山球場
第１試合
一 橋 大 学　０００００００２０１｜３
城 西 大 学　５０１０１１４０×｜12
（一）都築－根本
（城）丸井・久保田・中村－相原
☆本塁打　廣瀬（城）
☆三塁打　岸波・廣瀬（城）
☆二塁打　小高（城）、長谷川･原口（一）
（戦評）初回に城西大学の廣瀬がホームランを打ち、そのリードを保ったまま試合を決めました。

第２試合
千 葉 大 学　１０１０００００００｜２
法政大学二部　０３０００００００×｜３
（千）長位－金井
（法）増井・丹野－中山
☆二塁打　北田（法）
（戦評）２回の裏に法政大学の北田が貯まったランナーを返し逆転。リードを守ったまま勝利した。

◎９月４日　東松山球場
第１試合
筑 波 大 学　００５１００２００｜８
帝 京 大 学　０１００３１０００｜５
（筑）田中・木村－青山
（帝）大薗・小池－日吉
☆三塁打　安田（帝）
☆二塁打　種谷（帝）、木村（筑）
（戦評）３回に筑波大学の打線がつないで５点。そのリードを保ち、勝利した。

◎９月４日東松山球場
第２試合
法政大学二部　０００００００２００｜２
城 西 大 学　０００００００００｜０
（法）増井－中山・大石
（城）久保田・中村－相原
（戦評）法政大学二部の増井が城西大学打線を５安打に抑え、２点リードを守り勝利。

◎９月６日　東松山球場
第１試合
帝 京 大 学　１００００００００３｜４
法政大学二部　０００００２０００｜２
（帝）大薗－日吉・吉田
（法）丹野－中山
☆三塁打　安田（帝）
☆二塁打　酒井（帝）、勝治（法）
（戦評）９回に帝京大学の打線がつながり３点を取り逆転。それを守り切り勝利。

第２試合
一 橋 大 学　０００００３１０４０｜８
千 葉 大 学　０００００００１０｜１
（一）工藤－根本
（千）香取、山口、山下－金井
☆二塁打　一橋－鹿嶋、森
（戦評）一橋大学の工藤が千葉大学打線を３安打に抑え、勝利した。

◎９月７日　東松山球場
第１試合
千 葉 大 学　０１０４００００００｜４
城 西 大 学　０５０００４０５×｜14
（千）長位・山口－金井
（城）中村・久保田－相原・井上
☆二塁打　金山・岸波（城）
（戦評）この試合では城西大学が16安打で14得点。そのリードを保ち勝利した。

第２試合
一 橋 大 学　１００００００００｜１
筑 波 大 学　１６３３４００１×｜18
（一）都築・岸・長谷川－根本
（筑）加瀬・唐澤・杉浦－青山・川崎
☆三塁打　中原・磨伊（筑）
☆二塁打　木村×３・村田×２（筑）
根本（一）
（戦評）筑波大学が２、３、４、５回に打者一巡の攻撃などで合計16安打。リードを保ち勝利。

◎９月11日　東松山球場
第１試合
帝 京 大 学　０００００３００６｜９
城 西 大 学　０１４０００１００｜６
（帝）小池・紺野・大薗－日吉
（城）久保田・中村・丸井－相原
☆三塁打　安田（帝）
☆二塁打　松田・今栄・吉田（帝）
仙坂・相原（城）
（戦評）帝京大学が９回に打者一巡の攻撃で６得点。そのリードを保ち勝利した。

◎９月11日　東松山球場
第２試合
筑 波 大 学　２４１０００００００｜７
法政大学二部　０００００００１１１｜３
（筑）田中・唐沢・杉浦－青山
（法）丹野・増井－中山
☆三塁打　中原（筑）
☆二塁打　篠田・木村（筑）
岡村・中村（法）
（戦評）２回に筑波大学が５安打を含む攻撃で４点を取り、そのリードの保ったまま勝利した。

◎９月12日　東松山球場
第１試合
一 橋 大 学　０００００１１００｜２
帝 京 大 学　００１０２１０１×｜５
（一）工藤－根本
（帝）紺野－日吉
☆本塁打　今栄（帝）
（戦評）帝京大学の紺野が一橋大学打線を５安打に抑え、リードを保ち勝利した。

第２試合
法政大学二部　００１４１０４２０｜12
千 葉 大 学　１００１００００００｜２
（法）増井・丹野－中山・大石
（千）長位・山口・山下－金井
☆三塁打　井上（法）
☆二塁打　勝治×２、中村（法）
山口（千）
（戦評）法政大学が合計21安打で12得点。そのリードを保ち勝利した。

◎９月14日　東松山球場
第１試合
筑 波 大 学　００１０１１０００｜３
城 西 大 学　０００００００００｜０
（筑）木村－青山
（城）久保田・丸井－相原
☆二塁打　山本×２・青山（筑）
相原（城）
（戦評）筑波大学の木村が城西大学打線を４安打に抑え、リードを保ち勝利した。

第２試合
千 葉 大 学　０００００００００｜０
帝 京 大 学　１０３３０００００×｜７
（千）香取－金井
（帝）大薗－日吉
☆二塁打　高城・安田・酒井（帝）
岩間（千）
（戦評）帝京大学の打線がチャンスをものにし、リードを保ち勝利した。

◎９月18日　東松山球場
第１試合
一 橋 大 学　１１０１１００００｜４
法政大学二部　０００１００１００｜２
（一）工藤－根本
（法）増井・丹野－中山
☆二塁打　角谷・長谷川（一）
（戦評）一橋大学が少ないチャンスをものにして、勝利につなげた。

第２試合
千 葉 大 学　０１０１０１０００｜３
筑 波 大 学　２０４１００１０×｜８
（千）香取･長位･碓井･山口－金井･屋比久
（筑）加瀬・杉浦・田中－青山
☆本塁打　磨伊（筑）
☆三塁打　木村（雅）（筑）
☆二塁打　清水・木村（僚）（筑）
岩間×２
（戦評）筑波大学が12安打で８得点。リードを保ち勝利した。

◎９月21日　東松山球場
第１試合
城 西 大 学　１２００００００１０｜４
筑 波 大 学　３１３３００００×｜10
（城）丸井・久保田－相原
（筑）田中・杉浦－青山
☆本塁打　小高（城）
☆二塁打　相原（城）
山本・中原・磨伊（筑）
（戦評）筑波大学が14安打で10得点。リードを保ち勝利した。

第２試合
法政大学二部　１００００００２０｜３
帝 京 大 学　０２００２０００×｜４
（法）増井・丹野－中山
（帝）大薗・小池－日吉
☆二塁打　片山（帝）、小岡・目黒（法）
（戦評）帝京大学が少ないチャンスをものにし、１点のリードを守り切り勝利した。

◎９月26日　千葉大学グラウンド
第１試合
筑 波 大 学　０１２１００３００｜７
千 葉 大 学　０００１００００００｜１
（筑）加瀬・杉浦・唐澤－青山
（千）山口・長位－屋比久
☆二塁打　中原×２（筑）、石田（千）
（戦評）筑波大学が10安打で７得点。リードを保ち勝利した。

◎10月１日　東松山球場
第１試合
筑 波 大 学　２２１６０１１１１｜15
一 橋 大 学　００１０１０１２０｜５
（筑）加瀬・青山・杉浦－青山・梶野
（一）田嶋・岸－根本・伊藤
☆三塁打　山本（筑）
☆二塁打　村田×２･清水･木村･中原(筑)
山下（一）
（戦評）筑波大学が17安打で15得点。リードを保ち勝利した。

第２試合
帝 京 大 学　２１０１００５１０｜10
千 葉 大 学　１００１００００００｜２
（帝）大薗・紺野・小池－日吉・吉田
（千）香取・長位・山下－屋比久・金井
☆二塁打　横手（帝）、武藤（千）
（戦評）帝京大学の大薗が千葉大学打線を１安打に抑え、リードを保ち勝利した。

◎10月２日　東松山球場
第１試合
城 西 大 学　００４２１０００１｜８
千 葉 大 学　２００００８００×｜10
（城）丸井・松本・久保田－仙坂・関根
（千）山口－屋比久
☆本塁打　伊藤（城）
☆二塁打　仙坂・松本（城）、石田（千）
（戦評）千葉大学が６回に打者一巡の攻撃で８得点。そのままのリードで勝利した。

第２試合
法政大学二部　３１００１１０００｜６
一 橋 大 学　００００００４００｜４
（法）増井・池田・丹野－中山
（一）工藤－根本
☆本塁打　目黒（法）
☆三塁打　中村（法）
☆二塁打　岡村・中村（法）
長谷川・田下（一）
（戦評）法政大学の目黒が初回にホームランを放ち、３得点。そのリードのまま勝利した。

◎10月３日　東松山球場
第１試合
城 西 大 学　０００００００００｜０
帝 京 大 学　５２０００００２０×｜９
（城）中村－相原・仙坂
（帝）大薗・紺野・中島・小池－日吉・吉田
（戦評）帝京大学の投手が城西大学打線を５安打に抑え無失点。勝利した。

第２試合
法政大学二部　０００００１１００｜２
筑 波 大 学　０３１００００００×｜４
（法）増井・丹野－中山
（筑）田中－青山
☆二塁打　木村（筑）、岡村×２（法）
（戦評）筑波大学が２回の集中打で３得点。そのリードを保ち勝利した。

◎10月４日　東松山球場
第１試合
城 西 大 学　６０１０１００１０｜９
一 橋 大 学　００００００１０００｜１
（城）久保田－相原・関根
（一）都築・大形－根本
☆本塁打　金山（城）
☆三塁打　松本（城）
☆二塁打　小高（城）、長谷川（一）
（戦評）城西大学が11安打で９得点。そのリードを保ち勝利した。

◎10月５日　東松山球場
第１試合
帝 京 大 学　１００２０２２００｜７
筑 波 大 学　００００８０１００×｜９
（帝）大薗、小池－日吉
（筑）田中－
☆本塁打　安田（帝）
☆三塁打　種谷（帝）、清水（筑）
☆二塁打　岡（帝）
中原×２･木村･村田･篠原(筑)
（戦評）筑波大学が４回に打者一巡の攻撃で８得点。リードを保ち勝利。

第２試合
千 葉 大 学　２０２０００００１０｜５
一 橋 大 学　０３００１００００００｜４
（千）山下・長位－屋比久
（一）工藤－根本
☆二塁打　屋比久（千）、田下･鹿嶋（一）
（戦評）千葉大学が８回に屋比久のヒットで試合を決め、勝利した。

◎10月９日　東松山球場
第１試合
城 西 大 学　１００１００１１０｜４
法政大学二部　００１１００００００｜２
（城）丸井－仙坂
（法）増井－中山
☆本塁打　岸波（城）
☆三塁打　岡村（法）
☆二塁打　中山（法）
（戦評）７回に城西大学の岸波が本塁打を放ち、ゲームを決めた。
第２試合
帝 京 大 学　１０００００１０３００５｜10
一 橋 大 学　０００３０００００２０００｜５
（帝）大薗・紺野－日吉・吉田
（一）工藤・岸－伊藤
☆三塁打　今栄（帝）
☆二塁打　瀧澤・綿貫（帝）
山下・根本（一）
（戦評）帝京大学が12回に打者一巡の攻撃で５点。そのリードを保ち勝利した。

◎10月20日　千葉大学グラウンド
第１試合
一 橋 大 学　００２００００００｜２
千 葉 大 学　００００００００３×｜３
（一）工藤－伊藤
（千）山下－屋比久
☆三塁打　一橋（一）
（戦評）千葉大学の竹屋が９回裏にサヨナラヒットを打ち、試合を決めた。

◎10月31日　越谷市民球場　入れ替え戦
第１試合
東京農工大学　００００００００００｜０
一 橋 大 学　１００００００００×｜１
（農）富田・吾郷－佐藤
（一）工藤－根本
☆二塁打　長谷川（一）
（戦評）一橋大学が初回に大形のヒットで先制。そのリードを守り切り勝利した。

◎11月３日東京農工大学グラウンド
第１試合
一 橋 大 学　０１０１００１０００００２｜５
東京農工大学　００００２００００１００００｜３
（一）工藤－根本
（農）富田・吾郷－佐藤
☆二塁打　山下・森・田下・長谷川・根本（一）
富田・土屋・星（農）
（戦評）一橋大学が13回に根本の二塁打で点差を広げ、勝利した。

	城西大	法大Ⅱ	帝京大	筑波大	千葉大	一橋大	試合	勝	負	分	勝率	得失点	順位
城 西 大 学		●○	●●	●●	○●	○○	10	4	6	0	.400	+２	3
法政大学Ⅱ部	○●		●●	●●	○○	●○	10	4	6	0	.400	+２	4
帝 京 大 学	○○	○○		●●	○○	○○	10	8	2	0	.800	+34	2
筑 波 大 学	○○	○○	○○		○○	○○	10	10	0	0	1.000	+58	1
千 葉 大 学	●○	●●	●●	●●		●○	10	2	8	0	.200	−50	5
一 橋 大 学	●●	○●	●●	●●	○●		10	2	8	0	.200	−46	6

※５位・６位はプレイオフにより決定

４部リーグ

◎９月９日　東京農工大学グラウンド球場
第１試合
成 蹊 大 学　３１１０１３０００｜９
立 正 大 学　２３００５４１０×｜15
（成）老川・大塚－熊本
（立）山田・上村・和田－古川・山田
☆三塁打　古川（立）
☆二塁打　松隈（成）
大池・中村・山田（立）
（戦評）ヒット数は成蹊大学10本、立正大学16本と両チームともに多く、乱打戦となった。勝利投手は山田。

第２試合
学 習 院 大 学　０００００００１００｜１
東京農工大学　０００００００１００｜１
（学）窪田－阿部
（農）富田・吾郷－佐藤
☆二塁打　土屋・吾郷（農
（戦評）同日第一試合とはうってかわってロースコアの投手戦となった。少ないチャンスをものにし、両チームともに７回に１点を取ったが、引き分けに終わった。

◎９月16日　東京農工大学グラウンド球場
第１試合
東京農工大学　００１０１０００００｜２
立 正 大 学　００１０００００００｜１
（農）富田、吾郷－佐藤
（立）小野－長沢
☆二塁打　西澤（農）、塚越（立）
（戦評）農工大は３回表、フォアボールで出たランナーを１、２番の連打で返し、先制点を奪った。その裏、立正大学は先頭の１番バッターが内野安打で出ると、２、３番がヒットで続き、１点を返した。５回表、農工大は先頭の富田がヒットで塁に出ると８番の内野ゴロの間に２塁に進むと、１番西澤の２塁打で生還した。その後は両チームチャンスを作ることが出来ずに２－１で農工大が勝った。勝利投手は吾郷。

第２試合
成 蹊 大 学　００００００００００｜０
上 智 大 学　６０２４００００×｜12
（成）老川、大塚－熊本
（上）村上－菅野
☆三塁打　川辺（上）
☆二塁打　林原（上）
（戦評）１回裏、上智大学は先頭バッターがフォアボールで出ると２番奥山の内野安打、続く３番４番５番と四死球で先制点を取ると初回６点の大量得点。その後３回４回にも追加点を重ねるとそのまま12－０の大量得点で勝利した。勝利投手は村上。

第３試合
明治薬科大学　００００００３｜３
学 習 院 大 学　０２１３０３1×｜15
（明）政木－桑山
（学）窪田・井上－阿部
☆二塁打　桑山（明）、石川（学）
（戦評）１回表、明治薬科大は先頭の桑山が２塁打で出てチャンスを作るがものにできなっかた。学習院大学は２回裏、先頭の５番姉川がヒットで出ると６番割田が続き、８、９番の連打で先制点を奪った。明治薬科大は７回表、先発の窪田に代わってマウンドに上がった井上をとらえ、３点を返すが日没のため７回裏途中でコールドゲームとなった。

◎９月29日　東京農工大学グラウンド球場
第１試合
東京農工大学　００００００００２１｜３
明治薬科大学　００１０００１００｜２
（農）富田・吾郷－佐藤
（明）野口・釜澤－政木
☆本塁打　桑山（明）
☆三塁打　富田（農）
☆二塁打　市石・土屋・佐藤（農）
釜澤（明）
（戦評）明治薬科大学は３回裏、先頭の桑山のホームランで先制。７回裏に追加点を奪い０－２とするが、８回表農工大は先頭の８番佐藤が２塁打で出ると続く９番吾郷がセンター前ヒットを放つと、この回２点を奪い同点に追いついた。９回表、５番土屋の２塁打で出塁し続く６番富田の３塁打で決勝点を奪い、３－２で勝利した。勝利投手は吾郷。

第２試合
学 習 院 大 学　１１０００１００１｜４
成 蹊 大 学　００１３００００００｜４
（学）窪田・大友－阿部
（成）大塚－熊本
☆三塁打　大木（学）
☆二塁打　堀川・石川・姉川（学）
松隈（成）
（戦評）初回、学習院は先頭古口が相手のエラーで塁に出ると２番片山は送りバントをしっかりと決め、３番堀川の２塁打で先制した。２回表にも１点を加えた。成蹊大は３回に１点を返し、続く４回には相手のエラーなどもあり３点をあげた。学習院大学は６、９回に少ないチャンスをものにして追いついた。

第３試合
立 正 大 学　００２０００４０５｜11
上 智 大 学　００００００００００｜０
（立）小野－吉川・堀越
（上）村上・牧－菅野
☆二塁打　山田（立）、河野（上）
（戦評）立正大学は３回に相手のエラーなども絡めて２点を奪うと７回、９回にも追加点を奪うと、計15本のヒットで11点を挙げた。対して上智大学は４番河野の２塁打しかヒットがなく、点数を挙げることはできなかった。

◎10月６日　東京農工大学グラウンド球場
第１試合
明治薬科大学　００１０００００００｜１
上 智 大 学　２００００２００×｜４
（明）野口－政木
（上）牧・村上－菅野
☆二塁打　牧野（明）
奥山・扇谷・河野・菅野（上）
（戦評）９月９日の延期となっていた試合は初回、明治薬科大学２番牧野が２塁打を放つも点数につながらず、その裏に上智大学は１番奥山、４番河野の２塁打などで２点をあげた。３回には明治薬科大学は犠牲フライで１点を返したが、６回に上智大学は２番扇谷、４番河野、５番菅野のヒットでさらに２点を挙げ、上位打線の力を見せつけた。

◎10月14日　東京農工大学グラウンド球場
第１試合
明治薬科大学　１００１３０００３｜８
成 蹊 大 学　００００００００２０｜２
（明）野口－政木
（成）大塚－熊本
☆本塁打　政木（明）
☆三塁打　吉田（明）
☆二塁打　政木・北島（明）
（戦評）初回、明治薬科大学はフォアボールで出たランナーが相手のワイルドピッチで生還し先制すると、４回には５番政木の２塁打で流れをつかみ１点を追加し、さらに５回には４番吉田の３塁打などで３点を奪った。成蹊大学は８回に先頭６番戸田が内野安打で出ると８、９、１、２番の４連打で２点を返すものの、その後９回にも３点を奪われ、８－２で明治薬科大学が勝利した。

第２試合
立 正 大 学　２０３０１１００４｜11
学 習 院 大 学　２００００１０００｜３
（立）小野－堀越
（学）窪田・大友－阿部
☆三塁打　菅野・大池（立）
☆二塁打　長沢・堀越（立）、堀川（学）
（戦評）初回、立正大学は１番菅原が３塁打で出塁すると犠牲フライなどで２点先制した。その裏、学習院大学は２番片山、３番堀川の連打で追いついた。３回表、立正大学は３、４、５番の３連打、７番堀越の２塁打などで３点を奪い、再びリードした。学習院大学は１点を返すも９回にも４点をうばわれ、11－３で立正大学が勝利した。

第３試合
東京農工大学　０１０２００４｜７
上 智 大 学　０２００４０２×｜８
（農）富田、吾郷－佐藤
（上）牧、村上－菅野
☆本塁打　河野（農）
☆二塁打　富田・佐藤（農）
川辺・牧（上）
（戦評）２回表、農工大はフォアボールのランナーを７番富田の２塁打で先制。５回裏、上智大学は１番奥山、２番扇谷の内野安打、

４番河野のホームランで４点を返して２度目の逆転。７回、農工大学は先頭の８番佐藤が２塁打で出ると９番杉本もヒットを放ちこの回４点を挙げたが、その裏、上智大学はランナー２人を置いて５番川辺が２塁打を放ち日没のためそれが決勝打となった。

◎10月21日　東京農工大学グラウンド球場
第１試合

上智大学	０１１０１０２００	５
学習院大学	０３０００３００×	６

（上）牧・村上－菅野
（学）大友・井上・藤井・窪田－阿部
☆本塁打　大竹×２・川辺（上）
☆三塁打　石川（学）
☆二塁打　古口・片山・堀川・石川・割田（学）
（戦評）２回、上智大学は５番川辺のホームランで先制。その裏、学習院大学は６番石川の３塁打など３点を挙げた。６回には学習院大学は２番片山、６番石川の２塁打などでさらに２点を加えた。上智大学は３番大竹が２本のホームランを放つが追いつかず、５－６で学習院大学が勝利した。

第２試合

明治薬科大学	００１３００１００	５
立正大学	０００１００００００	１

（明）野口－政木
（立）小野・笠原－山田
☆二塁打　野口（明）
（戦評）明治薬科は３回、２番牧野が内野安打で出塁すると４番政木のヒットで先制し、４回には３点を追加した。立正大学は４回裏、先頭の３番岩舘がセンター前ヒットで出塁すると４番中村が送りバント、５番山田がきっちり返し１点を返したがおよばず、５－１で明治薬科大学が勝利した。

第３試合

東京農工大学	０００００００１０	１
成蹊大学	０００００００００	０

（農）富田・吾郷－佐藤
（成）熊本・大塚－谷津田
☆二塁打　戸田・石賀（成）
（戦評）両チーム７回までほぼ３者凡退であった。試合が動いたのは８回。農工大７番富田が出塁しワイルドピッチの間に２塁へ進塁し２番若崎がかえし、１点をもぎ取った。これが決勝点となり、農工大が勝利し４部リーグ優勝を決めた。

最優秀選手　富田　遼　東京農工大学
最優秀投手賞　吾郷　友樹　東京農工大学
３勝１敗
首位打者　山田　大志　立正大学
打率　.523
長沢祐太郎　立正大学
打率　.523

秋季リーグ戦を終えて

東京農工大学　佐藤　大介

まさかまさかの優勝ありがとうございました！近年優勝争いにも絡めていなかったので本当にうれしいです。今季をもって先輩方は引退となるので有終の美を飾る事が出来たと思います。

今季を振り返ると、リーグ戦前から予想していた通りロースコアのゲームが多く、何とか勝利をもぎ取ってきたという感覚でした。初戦、学習院大学戦ではピッチャーは好投を見せ最小失点で抑えたものの、打線で援護できずに引き分けというさい先の悪いスタートとなりました。続く立正大学戦では強力打線をいかに打ち取るかがカギでした。この日ピッチャーの吾郷と富田が６安打１失点という見事なピッチングを見せ、勝利をつかむことができました。明治薬科大学戦はホームランを浴び先制をゆるしたものの何とか終盤で逆転し１点差ながら勝利をすることができました。次の上智大学戦ではその勝負強さに１敗を喫することとなってしまい、優勝は遠のいたかと思われました。４試合終わり、３位でむかえた最終戦、なんと、思ってもみなかったことに同率１位の両チームが第一試合、第二試合で敗れたのです。この時、天は農工大に味方してくれました。あとは勝つのみ。しかしそう簡単には勝たせてくれませんでした。７回まで０－０の緊迫した状況で迎えた８回、やっと、やっとの思いで１点をもぎ取りました。その１点を死守。念願の優勝を果たすことが出来ました。

改めて振り返ってみるとやはり、順当に優勝までこぎつけたわけではなかったと感じています。課題は明確であったものの克服できないままリーグ戦をむかえ、乏しい打線ながらなんとか勝ち進んでここまできました。来季は打力をしっかりと上げて運だけではないところを見せ、優勝、さらに３部昇格目指して精進してまいりたいと思います。

最後になりましたが、ご支援くださった監督、OBの方々、関係者の皆様には感謝の思いでいっぱいです。ありがとうございました。

順位	大学名	東京農工	学習院	立正	上智	明治薬科	成蹊	勝	負	分	勝率
優勝	東京農工大学		△	○	●	○	○	3	1	1	0.75
2位	学習院大学	△		●	○	○	△	2	1	2	0.667
3位	立正大学	●	○		○	●	○	3	2	0	0.6
4位	上智大学	○	●	●		○	○	3	2	0	0.6
5位	明治薬科大学	●	●	○	●		○	2	3	0	0.4
6位	成蹊大学	●	△	●	●	●		0	4	1	0

５部リーグ

◎９月９日　首都大学東京球場
第１試合

東京理科大学	３０００００００００	３
東京農業大学	００００４０２０×	６

（理）天童・前田－塙
（農）森田－中里
☆三塁打　前田（理）
☆二塁打　今・丹羽・田村・小松崎（農）
（戦評）リーグ戦１日目の第１試合。理科大は初回、先頭が塁に出ると３番前田、４番渡辺の連続タイムリーなどで３点を先制する。ところが東農大は５回、ヒット、四球で満塁とし今、丹羽の連続タイムリーで４点を取り逆転をする。７回にも２点を加え、森田の完投勝利となった。

第２試合

健康科学大学	０２００３０００１３	９
電気通信大学	２０００００００２２３	９

（健）宮本・相川－古清水・木下
（電）城・上田・菊野－田村
☆三塁打　相川（健）
☆二塁打　加々美（健）、山元・上田（電）
（戦評）電通大は初回、相手のエラーなどで２点を先制する。対する健康大は２回に同点、５回に３点を取り逆転する。ところが電通大は８回９回で再度同点に追いつく。延長戦に突入し、健康大は押し出しなどで３点を取ったが、その裏上田のタイムリーなどで同点となり、時間の関係で引き分けとなった。

◎９月16日　首都大学東京球場
第１試合

健康科学大学	２０００００１０００	３
首都大学東京	０１００３３００×	７

（健）宮本－小楠
（首）山本・尾関－仲吉
☆三塁打　吉川（首）
（戦評）健康大は初回、犠飛などで２点を先制する。対する首都大は５回に小林諄、６回に吉川のタイムリーで逆転し、終盤は相手打線を０点に抑え逃げ切った。

第２試合

東京薬科大学	０００１０００	１
東京理科大学	５６００３０×	14

（薬）鈴木・清水・草間・池田－清水・森岡
（理）天童－塙
☆二塁打　戸田・大朋・鈴木・鈴木（理）森岡（薬）
（戦評）理科大は初回に５安打の猛攻で流れに乗ると、２回も打者１巡の猛攻を仕掛けた。薬科大は４回に３番、４番で１点を取るも反撃はそれだけ。追加点を重ねた理科大の勝利。

第３試合
東京工業大学　００３０００００｜３
東京農業大学　００５８０１×｜14
（工）矢川・馬場－横山
（農）牛山・小松崎－奈良井・中里
☆三塁打　今・丹羽２・福崎（農）
☆二塁打　小林・横山・佐藤（工）
原田（農）
（戦評）東工大は３回、横山、佐藤の連打で３点を先制する。ところがその裏、東農大は打者一巡の猛攻で５点を取り逆転し、４回にも８点を加え、大勝した。

◎９月30日　首都大学東京球場
第１試合
東京工業大学　００００６００００｜６
首都大学東京　０４０００００２０１｜７
（工）山中・矢川－横山
（首）安藤・高橋・尾関・山本－仲吉
☆二塁打　後藤・矢川・藤井（工）
黒川・小出（首）
（戦評）雨天延期で２週間空いたリーグ戦３日目の第１試合。首都大は２回、ヒットやエラーも絡んで４点を先制。ところが東工大は５回、連打と四球など打者一巡の猛攻で６点を取り逆転する。更に７回仲吉のタイムリーなどで同点に追いつく。投手交代した首都大山本が６回以降を０点で抑え、９回裏、四球のランナーを２塁に送り、タイムリーエラーにより首都大のサヨナラ勝ちとなった。

第２試合
東京農業大学　１１０３５００００｜10
電気通信大学　０００００００００｜０
（農）森田・牛山－奈良井
（電）城・仲田・上田－田村
☆三塁打　小松崎（農）
☆二塁打　丹羽・今（農）
（戦評）東農大は初回、２回でエラー、タイムリーで先制する。更に４回に小松崎、５回に丹羽、今の連続タイムリーで８点を追加して突き放す。守っては、森田、牛山の完封リレーで東農大が大勝した。

◎10月６日電気通信大学球場
第１試合
健康科学大学　０２００００４０２｜８
東京薬科大学　０１０００００００｜１
（健）小松・小楠－木下
（薬）鈴木－清水
☆三塁打　宮本・田口（健）、鈴木（薬）
☆二塁打　町田・田口（健）
（戦評）６回までは投手戦が繰り広げられた。両チームなかなかチャンスが作れず得点機会も２回のみ。健康科学大は７回に先頭小楠が塁に出ると３番、４番の連続２塁打、その後エラーも絡みこの回４得点、９回にも２点を追加した。東薬大は投手の鈴木の粘りも見れたが、得点が奪えなかった。

◎10月７日　首都大学東京球場
第１試合
電気通信大学　１０３３３００｜10
東京薬科大学　４０２０３２×｜11
（電）城・仲田－田村
（薬）池田・鈴木－清水
☆三塁打　菊野（電）
☆二塁打　坂上・大山・大山・伊藤３（薬）
仲田・上田・山元・仲田（電）
（戦評）取っては取られの試合。先制した電通大だが逆転され、４回に先頭仲田の二塁打を筆頭に連打で再逆転する。さらに追加点を加えた。６回の裏に東薬大はヒットと相手のエラーでチャンスを作り８番伊藤のこの日３本目の２塁打によって再逆転した。

第２試合
健康科学大学　０００２００００００｜２
東京工業大学　００１１０１００×｜３
（健）相川－木下
（工）馬場・山中－横山
☆二塁打　小林（健）、横山（工）
（戦評）東工大は３回に１点を先制。すると４回に健康大小林のタイムリーで２点を取り逆転するが、その裏東工大は１点を返し同点に追いつく。ここで６回裏横山の決勝タイムリーで、東工大が接戦をものにした。

第３試合
首都大学東京　０１２２１０１００｜７
東京理科大学　２１０００１３００｜７
（首）安藤・山本－仲吉
（理）天童・前田－塙
☆三塁打高瀬（理）
☆二塁打新井田（首）、塙（理）
（戦評）第３試合は点の取り合いとなった。理科大は１回に２点を先制したが、３回に同点、４回に逆転をされる。首都大は５回に追加点をあげ、７回で３点リードであったが、その裏、適時三塁打と犠飛で粘りをみせられ同点に追いつかれる。８回以降はどちらもチャンスを作れず、日没により引き分けで試合を終えた。

◎10月８日電気通信大学球場
第１試合
電気通信大学　２１０００３０００｜６
東京工業大学　３０１０００００１０｜５
（電）竹村－田村
（工）山中－横山
☆本塁打山元（電）
☆二塁打青木（電）、池田（工）
（戦評）電通大は初回、山元の本塁打で先制する。対する東工大はその裏、須賀尾、手塚の連続タイムリーで逆転する。東工大１点リードの６回、電通大は押し出しやエラーなどで３点をあげ逆転する。終盤１点差まで追い上げられるが、竹村が粘り、接戦を制し、完投勝利となった。

◎10月13日　電気通信大学球場
第１試合
東京薬科大学　０２００３０１０２｜８
東京工業大学　０００００００００｜０
（薬）池田－清水
（工）山中－横山
☆三塁打　鎌田・薦田（薬）
☆二塁打　坂上・玉置（薬）
（戦評）２回にヒットとフォアボールで２点を先制した東薬大は５回にも３連打で３点を追加、９回にもダメ押しで２点を奪い勝利した。東薬大池田は５安打完封で試合を締めた。

第２試合
首都大学東京　１００４０１０００｜６
東京農業大学　０１０００００１３｜５
（首）安藤－仲吉
（農）牛山－奈良井
☆三塁打　新井田（首）、田村・福崎（農）
（戦評）優勝を左右する一戦である第２試合。お互い１点ずつ取り合い、４回表に首都大は相手のエラーと新井田の適時三塁打で４点をあげる。４点リードで迎えた９回裏、田村、福崎の適時三塁打で１点差まで詰め寄るが、首都大安藤が粘りの投球を見せ、完投勝利とし、接戦を制した。

第３試合
東京理科大学　０００10１０００１｜12
健康科学大学　０１０００２０００｜３
（理）天童－塙・小野田
（健）宮本・石原・小楠－石原・古清水
☆二塁打　舟根（理）、小楠（健）
（戦評）健康大は２回、小松のタイムリーで１点を先制する。ところが対する理科大は４回表、打者15人の猛攻で10点を取り、逆転する。健康大も６回に２点を返すが、理科大が大差で勝利した。

◎10月14日　首都大学東京球場
第１試合
電気通信大学　０１０１０００１０｜３
首都大学東京　３４１２０１００×｜11
（電）城－田村
（首）山本・森口－仲吉
☆三塁打　小出（首）
☆二塁打　田村（電）
（戦評）首都大は四球のランナーを生かし、初回、２回で７点をあげ主導権を握る。対する電通大は、４回、８回に１点ずつをあげるが反撃はできず、更に追加点を加えた首都大が大差で勝利した。

第２試合
東京薬科大学　００００００００｜０
東京農業大学　００４４１１×｜10
（薬）鈴木・清水－細川・鎌田
（農）森田・伊藤（駿）－奈良井・中里
☆二塁打池田（薬）、吉田（農）、田村（農）、福崎（農）、福崎（農）、田村
（戦評）東農大に３回に先頭の福崎のヒットからエラーと四球か絡み４点を先制。４回も

４点を追加した。東薬大はヒットでチャンスは作るもののもう一本が出ずに得点が奪えなかった。

第３試合

東京理科大学　００６０００２０３｜11
東京工業大学　０１０００２０００｜３

（理）前田－塙
（工）馬場－横山
☆三塁打　塙２（理）、横山（工）
☆二塁打　渡辺２･舟根（理）、手塚（工）

（戦評）東工大は２回に佐川のタイムリーで先制する。対する理科大は３回に渡辺、舟根のタイムリーなどで６点を返し逆転する。東工大は６回に２点を返すものの、理科大は７回、９回にも追加点をあげ、大差で勝利した。

◎10月21日　首都大学東京球場

第１試合

東京農業大学　９０００１３０００｜13
健康科学大学　０００００００００｜０

（農）石飛・藤巻－小松崎・奈良井
（健）古谷・相川－木下
☆三塁打　丹羽２・吉田康２（農）
☆二塁打　田村・原田（農）

（戦評）リーグ戦最終日の第１試合。東農大は初回に吉田康、田村のタイムリーなどで９点を取り主導権を握る。更に５回、６回にも追加点をあげる。健康大は初回などにチャンスはあったが好機を逃し、石飛、藤巻の完封リレーで東農大が大勝した。

第２試合

東京薬科大学　００１０４００００｜６
首都大学東京　３１００４０２０×｜10

（薬）清水・池田－鎌田・清水・鎌田
（首）森口・山本・尾関－仲吉
☆本塁打　島津（首）
☆三塁打　小出（首）、吉川（首）
☆二塁打　黒川（首）

（戦評）首都大学は初回に島津の３ランで３点、２回に１点と試合を優位に進めたが５回に３、４、５、６番の４連打で逆転される。その回に先頭の小出の３塁打から打線がつながり４点を奪い再逆転をし、７回にも追加点をして試合を決めた。東薬大は逆転をしたが、その後打線の火が消えた。

第３試合

電気通信大学　００００００００｜０
東京理科大学　００６４４４０｜18

（電）城・上田－田村
（理）中村－塙・小野田
☆三塁打　渡辺・前田・舟根（理）

（戦評）リーグ戦最終日の第３試合。両者無得点で迎えた３回裏、エラーで出たランナーを生かし渡辺、加藤木のタイムリーなどで６点を先制した。４、５、６回にも４点ずつ追加し差を広げた。対する電通大は好機を作れず無得点と終わった。日没のため７回コールドゲームで成立した。

最優秀選手　安藤　怜隼　首都大学東京
最優秀投手賞　森田　佳樹　東京農業大学
３勝０敗
首位打者　渡辺　智　東京理科大学
打率0.632

秋季リーグ戦を終えて

電気通信大学　本多　孝如

今回の秋季リーグ戦は上位３校が最終戦まで優勝争いを行い、最終的には東農大との直接対決で勝利した首都大が結束力を見せ優勝した大会となりました。

リーグ戦を終えて、率直な感想としてはリーグ戦の期間内に無事、試合を終了でき、ほっとしているということであります。私自身、当番校としてリーグ戦の運営に関わることは、これで二度目となりますが、前回は期間内に終えることができず、多くの方々にご迷惑をかけてしまいました。そのため、今回はリーグ戦を期間内に終えることを最低目標として、運営を進めていこうと、考えていました。

しかし、今季から５部リーグが７校としてリーグ戦を行うこととなり、試合数も従来よりも増えるため、非常に心配しました。５部リーグの運営をしていく身とすると、まずは試合のできる大学のグランド確保を第一に考えてしまうことが正直なところです。また、試合日程も基本的には土曜日、日曜日で行うため、グランド確保との兼ね合いで非常に苦労しました。その中で、ご尽力してくださった首都大の方々には感謝の気持ちでいっぱいです。

リーグ戦が始まると、雨天のため２日も順延となり予定通りに試合こなすことができなくなりました。そこで、日程の変更も余儀なくされましたが、各大学の方が柔軟に対応してくださり、運営していくことができました。しかし私自身、リーグ戦を終えることにばかり考えてしまい、その他多くの点では各大学の方にご迷惑をおかけして大変申し訳なく思っています。私の力不足もあり、今回のリーグ戦で改善できなかった点としては、試合開始時刻の徹底、試合間の時間の短縮などです。試合時間の長い試合が比較的多かった今回のリーグ戦では、日没時間も早いため試合間の短縮は大切でした。来季はこの点を改善し、よりスムーズで充実したリーグ戦になることを期待します。

最後になりますが、今回の秋季リーグ戦を運営していくにあたってご尽力してくださった理事の皆様、専修大学の雨宮委員長ならびに各大学の主将、主務、選手の方々に深く感謝申し上げます。

	東農大	理科大	電通大	首都大	健康大	工業大	東薬大	試合	勝	負	分	勝率	得失点	順位
東京農業大学		○	○	●	○	○	○	6	5	1	0	.833	+46	2
東京理科大学	●		○	△	○	○	○	6	4	1	1	.800	+46	3
電気通信大学	●	●		●	△	○	●	6	1	4	1	.200	−36	6
首都大学東京	○	△	○		○	○	○	6	5	0	1	1.000	+19	1
健康科学大学	●	●	△	●		●	○	6	1	4	1	.200	−21	5
東京工業大学	●	●	●	●	○		●	6	1	5	0	.167	−28	7
東京薬科大学	●	●	○	●	●	○		6	2	4	0	.333	−26	4

神奈川リーグ　春季リーグ戦

◎４月７日　横浜国立野球場
第１試合
日本大学生物資源科学部　００１００｜１
神奈川大学　０３１９×｜13
（日）大沢・橋爪－佐橋
（神）田縁・浅野－萩原
☆二塁打　増田（日）
野並・辻・辻脇２・玉川・中村・萩原（神）
（戦評）神奈川大学は４回に２アウトから連打を重ね、ビックイニングを作り、関東選手権３位の実力を見せました。日本大学生物資源科学部は中盤以降神奈川大学の流れをとめることはできませんでした。

第２試合
麻布大学　００００００｜０
関東学院大学　８２５３×｜18
（麻）松下－土田
（関）本間・杉山・高橋－石塚・市川
☆本塁打　坂田（関）
☆三塁打　杉崎・大塚・熊（関）
☆二塁打　松下（麻）、松本（関）
（戦評）関東学院大学は初回から坂田選手の満塁本塁打が飛び出すなどビックイニングを作り、その後も毎回、得点を取りました。麻布大学は先発投手がコントロールが安定せず、合計８個の四死球を出し関東学院大学に勢い付かせてしまいました。

◎４月８日　横浜国立野球場
第１試合
麻布大学　１００００｜１
神奈川大学　９６４０×｜19
（麻）鍵和田・渡辺－土田
（神）原・田縁・浅野－萩原・長富
☆三塁打　野並（神）
☆二塁打　達山（麻）
野並、辻、萩原、瀬水（神）
（戦評）麻布大学は初回こそ１点を取りましたが、２回以降は神奈川大学の継投にかわされ点を取ることはできませんでした。神奈川大学はこの試合でも麻布大学のミスを突きチャンスをものにしていきました。

第２試合
日本大学生物資源科学部　００００２｜２
横浜国立大学　６１０１4x｜12
（日）橋爪－鈴木
（国）針金－馬場（信）・安藤
☆三塁打　谷口（国）
☆二塁打　橋爪（日）
渡辺・江波・谷口・木須（国）
（戦評）横浜国立大学は１回表に２アウト満塁のピンチがありましたが、しのぎ裏の攻撃に流れを持っていき確実に得点を重ねました。日本大学生物資源科学部はランナーこそ毎回出しましたが、得点を取ることができたのは５回のクリーンアップの３連打の時だけでした。

◎４月10日　横浜スタジアム球場
第１試合
関東学院大学　３２１７１｜14
麻布大学　１００００３｜４
（関）杉山・本間－石塚
（麻）松下・渡辺－土田
☆本塁打　平田（関）
☆三塁打　石塚・市川・木原・柴田（関）
☆二塁打　坂田・石塚・市川（関）
渡辺・松下（麻）
（戦評）関東学院大学はこの試合も、初回から毎回得点をしました。麻布大学のミス等もありそのミスに乗じて得点を重ねました。麻布大学は４点こそ奪いましたが、失点が多すぎコールドで負ける結果となってしまいました。

第２試合
神奈川大学　０１０３３４｜11
日本大学生物資源科学部　０１００００｜１
（神）田縁－萩原
（日）橋爪－鈴木
☆三塁打　國分（神）
☆二塁打　中村・萩原２（神）、高橋（日）
（戦評）神奈川大学は序盤こそ五分五分の試合をしていましたが、４回に相手の２つのミスから得点をし、その後流れを持っていきました。日本大学生物資源科学部はチャンスこそありましたが、１本が出ず、４回の２つのエラーで神奈川大学に流れを渡してしまう結果となりました。

◎４月19日　横浜スタジアム球場
第１試合
神奈川大学　８１０１０｜10
麻布大学　００００００｜０
（神）田縁・原・阿部－萩原
（麻）松下－渡辺（淳）
☆三塁打　辻（神）
☆二塁打　玉川２（神）、鈴木（麻）
（戦評）神奈川大学は、初回ヒット４本ながら麻布大学の四球やエラーに乗じて８点を取り試合を優位に進めていきました。麻布大学は、ヒット２本こそ打ちましたが、後が続かず、１点も奪うことができませんでした。

第２試合
防衛大学校　０００００２｜２
関東学院大学　１１３０２5x｜12
（防）藤本・倉津－平下
（関）渡邉－石塚
☆本塁打　石塚（関）
☆三塁打　倉津（防）、松本（関）
☆二塁打　平下（防）
坂田・松本・石塚（関）
（戦評）関東学院大学は、２点を取られた後６回の裏の攻撃で相手投手を攻めたて３番石塚選手のサヨナラ３点本塁打で試合を決めました。防衛大学校は、６回こそ連打で２点を取りましたが、１回～５回で３安打に抑えられるなど関東学院大学渡邉投手を攻略することができませんでした。

◎４月21日　横浜国立野球場
第１試合
横浜国立大学　００３００２０１０｜６
神奈川大学　２０００３００００｜５
（国）針金－安藤
（神）阿部－長富
☆本塁打　江波（国）、玉川（神）
☆二塁打　江波（国）、玉川・辻脇（神）
（戦評）横浜国立大学は初回こそ神奈川大学の４番玉川選手の本塁打で２点を取られてしまいましたが、３回には同じく４番の江波選手の本塁打で勝ち越し、その後も相手のミスに乗じて勝ち越しシーソーゲームを勝利することができました。

第２試合
日本大学生物資源科学部　０００１０００｜１
関東学院大学　１２３１１１×｜９
（日）橋爪－鈴木
（関）高橋・小島－石塚
☆二塁打　坂田・阿蘇（関）
（戦評）関東学院大学は、ビックイニングこそありませんでしたが、毎回確実に得点を重ねていきました。日本大学生物資源科学部は、関東学院大学の投手が変わった４回に１点こそ取りましたが、４回以外の回でヒットを打つことができませんでした。

第３試合
麻布大学　０１０２１３０｜７
防衛大学校　３４４０２０１｜14
（麻）鈴木・守屋－守屋・鈴木
（防）藤本・倉津－平下
☆三塁打　平下（防）
☆二塁打　谷川・守屋・松下（麻）
尾崎（防）
（戦評）先制点を取ったのは防衛大学校でした。相手の隙をついて徐々に点を重ねていきました。対する麻布大学も６回に粘りを見せ一挙３点を取り返しました。毎回ランナーを出すも、防衛大学校藤本投手の好リリーフにより点が取れませんでした。

◎４月22日　横浜国立野球場
第１試合
神奈川大学　０００１０１２０２｜６
横浜国立大学　１０１００１０００｜３
（神）原・阿部－萩原
（国）江波・針金－馬場（信）・安藤
☆三塁打　鈴木（神）
☆二塁打　辻脇（神）
（戦評）神奈川大学は初回に先制点のチャンスをつくりますが、横浜国立大学の堅い守りに阻まれチャンスの場面でトリプルプレーを取られ無得点に終わりました。その裏、横浜国立大学が先制点を取りますが、神奈川大学が横浜国立大学の投手をとらえ七回、九回で四点を取りました。七回から登板した神奈川大学阿部投手の好リリーフにより点が取ることができませんでした。

第２試合
日本大学生物資源科学部　００００１０｜１
防衛大学校　０３６１１｜11
（日）橋爪－鈴木
（防）藤本－倉津－平下
☆本塁打　尾崎・谷端（防）
☆三塁打　平下（防）
☆二塁打　楠原・西川・平下・谷端・緒田（防）
（戦評）日本大学生物資源科学部は防衛大学校の藤本投手の好リリーフにより３回まで無得点でしたが、四回に粘りの攻撃で一点を取りました。対する防衛大学校は初回は無得点に終わるが、二回以降徐々に点を重ねていきコールドゲームで制しました。

◎４月28日　横浜国立野球場
第１試合
麻布大学　１０２０２０｜５
横浜国立大学　００２１１９｜13
（麻）渡辺（航）・松下－土田
（国）針金・石野－安藤
☆本塁打　渡辺（航）（麻）
☆三塁打　渡辺（航）（麻）
渡辺・池田（国）
☆二塁打　渡辺（航）・松下（麻）
菅沼２・斎所・江波・新庄・安藤（国）
（戦評）この試合では麻布大学の三番渡辺航がサイクルヒットを達成し、チームに貢献しました。５回まで負けていた横浜国立大学の打線が繋がり、六回裏に一挙九点を取り試合を決めました。

◎４月29日　横浜国立大学野球場
第１試合
横浜市立大学　０１００００｜１
松蔭大学　５００２２２｜11
（市）平吉－嶋田
（松）須藤－吉田
☆三塁打　吉田（松）
☆二塁打　下村・井草・浅田・中尾（松）
（戦評）松蔭大学は初回、一挙五点を取ります。横浜市立大学もチャンスをつくりますが、あと一本が出ず、点が取れませんでした。二回、三回と無得点に終わりますが、四回二点ずつ取り試合を制しました。

第２試合
関東学院大学　００００００｜０
防衛大学校　２２６０×｜10
（関）小島・渡邉－石塚
（防）藤本－平下
☆三塁打　倉津（防）
（戦評）防衛大学校は初回から関東学院大学の投手をとらえ、点を重ねていきます。関東学院大学も反撃したいところでしたが、防衛大学校の藤本投手から点が取れません。防衛大学校の打線は止まらず、三回に六点を取り、この試合をコールドゲームとしました。

◎５月１日　横浜スタジアム球場
第１試合
横浜国立大学　２０２４２００｜10
防衛大学校　００２００１０｜３
（国）針金－安藤・馬場（信）
（防）藤本・網本－平下
☆三塁打　江波・谷口（国）、倉津（防）
☆二塁打　富田・山口（国）
（戦評）防衛大学校は、毎回のように得点圏にランナーを進めますが、あと一打がでませんでした。対する横浜国立大学は、チャンスを生かし着実に点を取っていきました。守備ではていねいな守りで、相手に点を与えませんでした。

◎５月５日　横須賀スタジアム球場
第１試合
防衛大学校　０００１００００００｜１
神奈川大学　００１１１０１０×｜４
（防）藤本－平下
（神）阿部・川島－萩原
☆二塁打　宮国３、國分（神）
（戦評）この試合は両チームともていねいな試合運びで進められていきました。神奈川大学はチャンスの場面で打線が繋げることができ、着実に一点ずつ重ねていきました。防衛大学校もチャンスをつくりますが、相手の隙をとらえることができませんでした。

第２試合
横浜国立大学　００００００００｜０
関東学院大学　２００００７×｜９
（国）江波－安藤
（関）丸山・内藤－石塚
☆本塁打　石塚（関）
☆三塁打　市川（関）
（戦評）関東学院大学は初回に二点を先制するが、その後は無得点が続きます。ですが、六回の先頭打者石塚のソロホームランで流れをつかみ、一挙六点を勝ち取りました。横浜国立大学も反撃にでたいところでしたが、関東学院大学の投手二人の好リリーフに阻まれて点をとることができませんでした。

第3試合
日本大学生物資源科学部　０４００４０１００｜９
麻布大学　０００００１４０４｜９
（日）橋爪－鈴木
（麻）松下－土田
☆三塁打　藤崎（日）
☆二塁打　渡辺（航）（麻）
（戦評）日本大学生物資源科学部は二回と五回に四点ずつ取り、このまま勝利に持ち込むかと思われましたが、ここで負けられないと、麻布大学が反撃に出て、九回に同点に追いつき引き分けとなりました。

◎５月６日　横須賀スタジアム球場
第１試合
松蔭大学　１３２０３０１２｜12
横浜市立大学　００２０００３０｜５
（松）緒方－吉田
（市）平吉－嶋田
☆本塁打　須藤（松）
☆三塁打　館・中尾（松）
☆二塁打　中尾（松）
（戦評）松陰大学は初回に先制点を取り、二回には八番打者須藤のホームランで点を重ねていきます。横浜市立大学も点を返していきますが、なおも続く松蔭大学の攻撃に、勝利を勝ち取ることができませんでした。

第２試合
麻布大学　０２３０１０３｜18
日本大学生物資源科学部　０１００６０｜７
（麻）渡辺（航）－土田
（日）藤崎・増田－鈴木
☆三塁打　橋爪（日）
☆二塁打　松下・土田（麻）、佐橋（日）
（戦評）麻布大学は二回から得点を重ねていきます。五回には十点を取り日本大学生物資源科学部を引き離します。日本大学生物資源科学部もこのままでは終わらず、五回の裏に六点を返します。ですが、麻布大学がその後も三点を加えコールドゲームで制します。

第３試合
横浜国立大学　３１０００００００｜４
神奈川大学　０００００００００１｜１
（国）針金－安藤
（神）原・阿部－萩原
☆三塁打　鈴木（神）
☆二塁打　富田（国）
（戦評）横浜市立大学は初回、相手投手をとらえ三点を先制します。二回にも一点を加えますが、二番手の阿部投手から追加点が取れません。点を取りたい神奈川大学は九回に一点を取りますが、横浜国立大学の針金投手の好リリーフに阻まれ、追加点が取れませんでした。

◎５月８日　横浜スタジアム球場
第１試合
神奈川大学　２０００１０１６１｜11
防衛大学校　１００００５０００１｜７
（神）阿部－萩原
（防）網元・藤本－平下
☆三塁打　野並、國分（神）
☆二塁打　辻脇、宮国２（神）
（戦評）この試合では両チームとも点の取り合いでした。防衛大学校は五回に相手投手をとらえ、五点を取りますが、八回に神奈川大学の打線が繋がり逆転します。九回に両チームとも一点ずつ追加しますが、神奈川大学が逃げ切りました。

第２試合
関東学院大学　３７０５０｜15
横浜国立大学　００００００｜０
（関）内藤・丸山－石塚
（国）針金－安藤
☆三塁打　坂田（関）
☆二塁打　坂田、松本、石塚、大塚、杉崎、柴田２（関）
（戦評）関東学院大学は初回から相手投手をとらえ得点を重ねます。横浜国立大学も点をとりたいところでしたが、相手投手に抑えられてしまい、一点がとれません。関東学院大学がこの試合を守りきりコールドゲームで制しました。

◎５月10日　横浜スタジアム球場
第１試合
関東学院大学　３０４０２３｜12
日本大学生物資源科学部　００００００｜０
（関）渡辺・小島・本間－石塚
（日）右田－佐橋
☆三塁打　柴田（関）
☆二塁打　市川・熊・柴田（関）
（戦評）関東学院大学は初回に三点を取ります。三回には打線が繋がり四点を加えます。四回は無得点に終わりますが、五回、六回も打線は続き点を重ねていきます。さらに関東学院大学の投手が、日本大学生物資源科学部の打撃をヒット一本に抑える好リリーフを見せ、試合を制しました。

第２試合
横浜市立大学　００００｜０
松　蔭　大　学　２０１０｜３
（市）平吉－嶋田
（松）須藤－吉田
☆本塁打　吉田（松）
☆三塁打　中尾（松）
☆二塁打　緒方（松）
（戦評）雷により中断のため、５月20日に持ち越しされました。（２部の試合）

◎５月12日中井中央公園野球場
第１試合
横浜国立大学　１３３６０｜13
麻　布　大　学　１０１００｜２
（国）石野・江波－安藤
（麻）渡辺（航）・松下－土田
☆三塁打　菅沼（国）
☆二塁打　斎所・岸・安藤２・池田（国）
（戦評）初回、両チームとも一点ずつ取りますが、二回から流れが変わります。横浜国立大学が相手の隙をつき、四回まで毎回得点を重ねていきます。麻布大学も粘りますが、チャンスであと一本が出ず横浜国立大学が試合を制しました。

第２試合
関東学院大学　００１０００００１１｜３
神奈川大学　００００００１００｜１
（関）内藤－石塚
（神）阿部－萩原
☆二塁打　熊（関）、宮国（神）
（戦評）この試合は、関東学院大学が先制しましたが、息詰まる投手戦でありました。両チームともランナーは出しますが、両投手の気迫押されあと一本が出ませんでした。関東学院大学は終盤得点を重ねましたが、これは選手全員が勝つという意思を持ち続けた結果でありました。神奈川大学はあと一本が出ませんでしたが、関東学院大学を追い詰めた試合であり、この春季リーグ戦で一番の好ゲームでした。

◎５月13日　横浜国立大学野球場
第１試合
横浜国立大学　０１０３１００２２｜９
日本大学生物資源科学部　１００００００００｜１
（国）針金－馬場（信）
（日）橋爪－佐橋
☆三塁打　江波（国）
☆二塁打　馬場（信）（国）、佐橋（日）
（戦評）横浜国立大学は、小刻みに追加点を挙げ日本大学生物資源科学部を突き放していきました。ビックイニングはありませんでしたが、得点した回は、複数のヒットを打った結果でした。日本大学生物資源科学部は初回こそ得点しましたが、２回以降横浜国立大学の針金投手に抑えられ、得点を挙げることができませんでした。

第２試合
防衛大学校　７３１２８｜21
麻　布　大　学　００００１｜１
（防）藤本・高杉－平下
（麻）鍵和田－鈴木
☆三塁打　倉津・谷端２（防）、達山（麻）
☆二塁打　久保田・菅原（防）
（戦評）この試合で防衛大学校は今春季リーグ最多得点を挙げました。初回から、ビックイニングを作り、その後も得点を毎回取り続けました。麻布大学は先発投手が初回から打たれ、２回以降も踏ん張ることができず、攻撃でもヒット２本に抑えられてしまいました。

◎５月19日　神奈川大学中山野球場
第１試合
防衛大学校　０００００１１０１｜３
日本大学生物資源科学部　００１００１０００｜２
（防）高杉－牧野
（日）右田・橋爪－佐橋
☆二塁打　尾崎、菅原（防）
（戦評）この試合は緊迫とした展開となりました。防衛大学校は、毎回のようにランナーを出しましたが、あと一本がでませんでした。一方、日本大学生物資源科学部は少ないチャンスをものにし得点していきました。最終回に一点を取り防衛大学校は底力を見せました。日本大学生物資源科学部は最終回に力尽きました。

第２試合
防衛大学校　０００００００１４０｜５
関東学院大学　０００３０２０５×｜10
（防）藤本－平下
（関）丸山－石塚
☆三塁打　平下（防）、大塚・市川（関）
☆二塁打　平下・高杉・牧野（防）
石塚・市川・柴田（関）
（戦評）関東学院大学は５－５に追い付かれた８回裏に先頭打者の市川選手が２塁打を打ち、この回打者一巡し５点を取りました。防衛大学校はは一時は追い付きますが、序盤から中盤にかけての５点が重過ぎ最終的にはこのような結果となりました。

◎５月20日　防衛大学校野球場
第１試合
横浜市立大学　０００｜０
松　蔭　大　学　１０３x｜７
（市）平吉－嶋田
（松）須藤－吉田
☆三塁打　井草（松）
☆二塁打　下村・中尾（松）
（戦評）５月10日に行われて雷によるサスペンデットの継続試合は４回までに３点を取っていた松蔭大学がこの日も得点を重ね、７回には井草選手がサヨナラ３塁打を打ち試合を決めました。横浜市立大学は前回の４回までも含め、ヒット２本しか打つことができず完封負けとなりました。

第２試合
日本大学生物資源科学部　２１０７１０２００｜13
麻　布　大　学　２０２００５０００｜９
（日）橋爪－佐橋
（麻）渡辺（航）・松下－鈴木・土田
☆二塁打　鈴木・橋爪（日）
渡辺（航）（麻）
（戦評）この試合は両チームで合わせて安打23本、四死球13個エラー９個が出る荒れた試合となりました。このような試合を制したのは、４回に打者一巡して７点を取った日本大学生物資源科学部でした。麻布大学は６回に５点を取るもあと一歩及びませんでした。

第３試合
防衛大学校　０００００２４００１｜７
横浜国立大学　１００００００００｜１
（防）網元・藤本－平下
（国）針金－安藤
☆本塁打　槙野（防）
☆二塁打　高杉（防）
（戦評）防衛大学校は、５回には槙野選手の２点本塁打により逆転し、６回にも単打５本を集め４点を奪い防衛大学校のペースとしました。横浜国立大学は、初回に１点こそ取りましたが、その後は防衛大学校の先発網元投手を打ち崩すことはできませんでした。

◎５月26日　横浜国立大学野球場

第１試合

麻布大学　０００３０００｜３
日本大学生物資源科学部　１０３２２１１x｜10

（麻）渡辺（航）・松下－鈴木
（日）橋爪－佐橋
☆三塁打　佐藤・大沢（日）
☆二塁打　渡辺(航)２（麻）
山本・大沢・佐橋（日）

（戦評）日本大学生物資源科学部は初回から麻布大学の四球やエラーに乗じて得点を重ねました。麻布大学は先発した投手とリリーフした投手で四死球を６個出して日本大学生物資源科学部にチャンスを与えこのような結果となりました。

第２試合

横浜国立大学　００４０１２３００｜10
防衛大学校　０２２３０００３０｜10

（国）針金－安藤
（防）網元・高杉－平下
☆三塁打　平下（防）
☆二塁打　江波・安藤（国）
平下・槙野（防）

（戦評）この試合は両チームで22本のヒットが出る試合となりました。両チームとも力が拮抗しており、点を取っては取られる展開となり、最終回に両チームともランナーを出すも返すことができず、引き分け再試合となりました。

◎５月27日　横須賀スタジアム

第１試合

神奈川大学　１００１３０８｜13
関東学院大学　１０００００００｜１

（神）阿部－吉川
（関）内藤・丸山・渡邉－石塚
☆二塁打　玉川、中村（神）、石塚（関）

（戦評）初回は両チーム一点づつ得点し、接戦の試合が予想されましたが、神奈川大学が４回に１点、５回に３点を奪いました。その後も７回にビックイニングを作りこの試合にかつことができました。関東学院大学は２番手以降の投手が踏ん張ることができませんでした。

第２試合

防衛大学校　３０１０００００００｜４
横浜国立大学　１２０３０００００×｜６

（防）網元・平下－平下・槙野
（国）針金・江波－安藤

（戦評）前日に追い付いて引き分けた防衛大学校は、初回に３点を奪い前日の勢いそのままとなりましたが、横浜国立大学も２回には追い付き意地を見せました。その後は防衛大学校は１点こそ得点するも後が続かず、逆に横浜国立大学が４回に３点を奪い逆転に成功し、このゲームをものにしました。

第３試合

松蔭大学　２０３０１００００００｜６
麻布大学　４００２０００３×｜９

（松）須藤－吉田
（麻）鍵和田－鈴木
☆本塁打　館（松）
☆三塁打　井草（松）
☆二塁打　下村・須藤(松)、渡辺(航)(麻)

（戦評）麻布大学は初回松陰大学の須藤投手が７者連続四死球を出すなどして４点を得点した。その後も得点を重ね、９得点したが、松陰大学も舘選手が２点本塁打を打つなど６点を挙げ、接戦の展開となった。

◎５月29日　横須賀スタジアム

第１試合

関東学院大学　０１１０００１００｜３
神奈川大学　００１０００００１０｜２

（関）内藤－石塚
（神）阿部－吉川
☆二塁打　坂田・市川（関）
宮国・辻脇（神）

（戦評）優勝決定戦で勝った大学が春季リーグ戦優勝がかかった試合でした。優勝決定戦にふさわしい息詰まる投手戦となりました。関東学院大学のエース内藤投手、神奈川大学のエース阿部投手がありなかなか得点を取れない中、少ないチャンスをものにした関東学院大学が接戦を制し優勝することがでました。

◎６月３日　横浜国立大学野球場

第１試合

麻布大学　０００２００００１０｜３
松蔭大学　０１００２２１２×｜８

（麻）鈴木－土田
（松）須藤－吉田
☆三塁打　谷川（麻）、舘（松）
☆二塁打　國枝（麻）、緒方・須藤２（松）

（戦評）一部二部入れ替え戦２試合目、これに勝てば麻布大学は一部残留となりますが、得点を奪うことができませんでした。松蔭大学は、４本の長打を集め着実に得点を重ね、勝つことができました。これで入れ替え戦は一勝一敗となりました。

◎６月24日　防衛大学校野球場

第１試合

松陰大学　３０００００００００｜３
麻布大学　０００３００２３×｜８

（松）須藤－吉田
（麻）渡辺（航）－守屋
☆本塁打　井草（松）
☆三塁打　國枝（麻）
☆二塁打　渡辺(航)２（麻）

（戦評）一部二部入れ替え戦三試合目、先制点を取ったのは、松蔭大学井草選手の３点本塁打でした。松陰大学はその後得点を奪えず、初回のみの得点となりました。麻布大学は14本のヒットを集め逆転し結果一部残留となりました。

◎ベストナイン

投　手　針金　亮斗　横浜国立大学
６勝２敗
捕　手　平下　貴視　防衛大学校
49打数21安打14打点　打率0.429
一塁手　玉川　祐介　神奈川大学
40打数20安打11打点　打率0.500
二塁手　坂田　優大　関東学院大学
41打数17安打12打点　打率0.415
三塁手　杉崎　康大　関東学院大学
21打数９安打７打点　打率0.429
遊撃手　松本　弘輝　関東学院大学
33打数15安打10打点　打率0.455
外野手　渡辺　航大　麻布大学
29打数14安打7打点　打率0.483
外野手　高杉　雄一　防衛大学校
44打数21安打９打点　打率0.477
外野手　渡辺　君庸　横浜国立大学
43打数16安打５打点　打率0.372

順位	大学名	関東	国大	神大	防大	日大	麻布	勝	負	分	勝率
優勝	関東学院大学		○○	○●○	○●○	○○	○○	10	2	0	0.833
2位	横浜国立大学	●●		○●○	○●△○	○○	○○	8	4	1	0.615
3位	神奈川大学	●○●	●○●		○○	○○	○○	8	4	0	0.667
4位	防衛大学校	●○●	●○△●	●●		○○	○○	6	6	1	0.462
5位	日本大学生物資源科学部	●●	●●	●●	●●		●○△○	2	9	1	0.167
6位	麻布大学	●●	●●	●●	●●	○●△●		1	10	1	0.083

ＤＨ　　市川　拓弥　関東学院大学
　　33打数15安打10打点　打率0.455

最優秀選手　内藤　陽介　関東学院大学
最優秀投手　阿部　直晃　神奈川大学
　　５勝３敗
首 位 打 者　玉川　祐介　神奈川大学
　　打率0.500

春季リーグ戦に優勝して

関東学院大学　松本　弘輝

今回の春季リーグ戦は、例年になく混戦となったリーグ戦でした。その中で優勝できたことは自分たちのなかではとても大きな自信になりました。我が関東学院は昨年の秋季リーグ戦は２位に終わり、とても悔しい思いをしました。その中で今回のリーグ戦は悔しさを胸に挑んだリーグ戦でした。リーグ戦は優勝決定戦までもつれ込む混戦となりましたが、その中で優勝を勝ち取ることができたのは秋負けてから全員で練習を見直し、勝つためには何が必要かを考えて冬の間取り組んだからだと思います。

春季リーグ戦を通して実感したことは野球とは個人の実力も大切ですが、それ以上にチームワークや気持ちなど精神面がとても大事だということです。私たちには専用のグランドはなく、ボールを使った練習をなかなか行うことができません。しかし、その中でもできる練習を見つけ基礎を磨いたり、走って下半身を強化したり、そしてグランドが使える際には精一杯野球をし、ひとりひとりが高い意識を持ち練習を行ってきました。厳しい環境の中ではありますが、それを言い訳にせず、全員でレベルアップに毎日励んできました。その毎日の積み重ねが試合でのチームワークを生み、出ている選手、ベンチにいる選手関係なく全員で勝利を目指すことができ、優勝という結果に結び付いたのだと思います。

最後にこの春季リーグ戦が円滑に進められたのも、理事、学生役員の方々が運営に尽力を尽くしてくださったからだと思います。球場の確保、審判の方々、試合補助の方々、多くの皆さんの支えがあってリーグ戦を行えていうことに心から感謝の気持ち申し上げます。また感謝の気持ちを忘れず、今後野球に取り組んでいきたいと思います。ありがとうございました。

神奈川リーグ　秋季リーグ戦

◎９月８日　横浜国立野球場
第１試合
麻 布 大 学　１０１００｜２
関東学院大学　１８０３×｜12
（麻布）渡辺－小林
（関東）本間－石塚
☆本塁打　荒井（関）
☆三塁打　達山（麻）
☆二塁打　小林（麻）、高橋・阿蘇（関）
（戦評）麻布大学は初回に先制しますが、関東学院大学は石塚選手なタイムリーで同点に追いつきます。２回には関東学院大学は相手のミスにも乗じ打者一巡の攻撃で８点を取り試合を優位に進めました。麻布大学は２点は取りましたが、関東学院大学の流れを止めることはできませんでした。

◎９月９日　横浜国立野球場
第１試合
日本大学生物資源科学部　０００００１０｜１
横浜国立大学　２０１０２３×｜８
（日）橋爪－山本
（国）針金－安藤
☆三塁打　江波（国）
☆二塁打　佐藤（日）
（戦評）横浜国立大学は初回に先制し、その後も小刻みに得点を重ねていきました。日本大学生物資源科学部は横浜国立大学の針金投手の前に５安打で１得点に抑えられてしまいました。

第２試合
関東学院大学　１０３０２２０｜８
麻 布 大 学　０００００００｜０
（関東）渡邉・小島－石塚
（麻布）平原－小林
☆本塁打（関）石塚
☆二塁打　柴田３・石塚・平田（関）
　　平原（麻）
（戦評）関東学院大学は柴田選手の３本の二塁打と石塚選手の本塁打を始め、12本のヒットを重ね得点を重ねていきました。麻布大学は、関東学院大学の渡邉、小島両投手の前にヒット３本しか打つことができず得点することができませんでした。

第３試合
防 衛 大 学 校　００００００｜０
神 奈 川 大 学　５１４０×｜10
（防）藤本・網元－平下
（神）阿部－渡辺・長富
☆二塁打　小柳（防）
　　馬場・中村・鈴木（神）
（戦評）神奈川大学は初回にビックイニングを作り５点を取りました。その後も得点を重ねていきました。防衛大学校は神奈川大学阿部投手の前にヒットを３本しか打つことができず、得点ができないまま５回でコールドゲームとなってしまいました。

◎９月12日　横浜スタジアム球場
第１試合
横浜市立大学　１００００｜１
松 蔭 大 学　２５９３×｜19
（市）平吉・加藤－嶋田
（松）渡辺－吉田
☆本塁打（関）平田
☆三塁打（関）石塚・市川・木原・柴田
☆二塁打（市）鍵山（松）浅田２
（戦評）横浜市立大学は初回相手のワイルドピッチで先制しますが、その裏松蔭大学はすぐに逆転します。その後横浜市立大学は得点することができず、松蔭大学は毎回得点を重ねていき、５回でコールドゲームとなりました。（２部の試合）

◎９月15日　横浜国立大学野球場
第１試合
横浜国立大学　０２００５０５｜12
日本大学生物資源科学部　１０２２０００｜５
（国）関・針金－安藤
（日）橋爪－山本
☆三塁打　菅沼・新庄（国）、山本（日）
☆二塁打　安藤２（国）
　　鈴木・佐藤・佐橋（日）
（戦評）日本大学生物資源科学部は、初回に先制しますが、横浜国立大学はすぐに追いつき逆転します。その後は点の取り合いとなりますが、５回以降、日本大学生物資源科学部は横浜国立大学の針金投手の前に得点することができず、横浜国立大学は日本大学生物資源科学部橋爪投手を攻略し、中盤以降差を離し７回コールドゲームとなりました。

◎９月16日　横浜国立野球場
第１試合
日本大学生物資源科学部　０２０００００００｜２
関東学院大学　４２００２００１x｜９
（日）右田・橋爪－山本
（関）杉山・小島－市川
☆二塁打　藤崎・佐藤（日）、高橋（関）
（戦評）関東学院大学は初回に４点を取り先制しました。日本大学生物資源科学部は２点こそ奪いましたが、３回以降は関東学院大学の投手の前に得点することができず、関東学院大学は８・２で迎えた８回裏立和田選手のサヨナラタイムリー内野安打で８回コールドゲームとなりました。

第２試合
防 衛 大 学 校　００１０００００１０｜２
横浜国立大学　２００００１１０×｜４
（防）網元・小柳・平下－平下・槙野
（国）針金－安藤
☆二塁打　尾崎･久保田（防）、江波（国）
（戦評）横浜国立大学は初回に２点を先制しました。３回には防衛大学校が１点を返しましたが、その後は両チームともチャンスこそありましたが得点ができませんでした。得点できないまま迎えた６回横浜国立大学は死球と相手エラーで得点し、次の回でも１点を取りそのまま逃げ切りました。

第３試合

麻布大学	１２００００００	３
神奈川大学	１００００８１x	10

（麻）鈴木・渡辺－小林
（神）國分・原・阿部－渡辺
☆三塁打　鈴木２（神）
☆二塁打　中村・山内（神）

（戦評）麻布大学は初回に先制しますが、神奈川大学はすぐに追いつきます。その後、麻布大学は一時勝ち越しますが、３回以降神奈川大学の継投にかわされてしまい、得点することはできませんでした。神奈川大学は１点ビハインドで迎えた６回に打者一巡の猛攻で８点を奪い、７回には５番宮国選手のサヨナラタイムリーで７回コールドゲームとしました。

◎９月17日　中井球場

第１試合

神奈川大学	０００２００１００	３
横浜国立大学	０００００００００	０

（神）阿部－渡辺
（国）針金－安藤
☆二塁打　中村（神）、谷口・江波（国）

（戦評）両チーム無得点で迎えた４回神奈川大学はヒット３本を放ち２点を先制しました。７回にも１番中村選手のタイムリーヒットで１点を追加しました。横浜国立大学は２本の２塁打こそ出ましたが、神奈川大学阿部投手の前に後が続かず、得点が奪えないまま負けてしまいました。

第２試合

防衛大学校	０００１３１０００	５
関東学院大学	１０３４２０１０×	11

（防）藤本・平下－平下・槙野
（関）本間・小島－市川
☆三塁打　石塚（関）
☆二塁打　久保田（防）
高橋・市川・柴田（関）

（戦評）関東学院大学は初回に１点を取り先制します。その後も高橋選手、市川選手の連続２塁打などで得点を重ねていきますが、防衛大学校も相手のミスでチャンスを作り、反撃をしていきます。流れは中盤以降防衛大学校にありましたが、７回からリリーフした関東学院大学の小島投手の好リリーフの前にチャンスを作れず試合終了となりました。

◎９月22日　横須賀スタジアム

第１試合

関東学院大学	２００１１１００１	６
防衛大学校	００１０００００３	４

（関）本間・小島－市川
（防）網元・藤本－槙野
☆三塁打　柴田・石塚・阿蘇（関）
槙野（防）
☆二塁打　小林（関）、岩本・平下（防）

（戦評）関東学院大学は、初回に先頭の柴田選手と３番の石塚選手の３塁打などで２点を先制します。防衛大学校は３回に１点を返しますが、４回以降関東学院大学が差を離していき、５点差で迎えた９回裏防衛大学校は、２死１・２塁で１番平下選手の２点タイムリー２ベースと守備がもたつく間に平下選手も生還し２点差となりますが、最後は小島投手が見逃し三振を奪い試合終了となりました。

第２試合

麻布大学	０００５００００００	５
横浜国立大学	００３６００００１×	10

（麻）鈴木・渡辺－小林
（国）石野・針金・炭吉－安藤
☆三塁打　平原（麻）、岸（国）
☆二塁打　達山・鈴木（麻）
新庄・江波・谷口・菅沼（国）

（戦評）横浜国立大学は３回に２番新庄選手、４番江波選手のタイムリーなどで３点を先制します。４回表には麻布大学の７番平原選手の２点タイムリー３塁打など打者一巡の攻撃で５点を取り逆転しますが、その裏横浜国立大学も１番菅沼選手のタイムリーなど打者一巡の攻撃をし６点を取り試合を決めました。

第３試合

松蔭大学	１１０４２８	16
横浜市立大学	０１０２０１	４

（松）緒方・渡部－吉田
（市）久保・加藤－嶋田
☆三塁打　下村（松）、鍵山（市）
☆二塁打　緒方・浅田２・下村・吉田・
田久・菊池（松）

（戦評）松蔭大学は初回に４番吉田選手のタイムリーヒットで先制し、その後も確実に得点を重ねていきました。６回には代わった加藤投手から打者一巡の攻撃で８点を取り試合を決めました。横浜市立大学は、４点こそ取りましたが、松蔭大学の流れをとめつことができませんでした。（２部の試合）

◎９月25日　横浜スタジアム

第１試合

神奈川大学	０１３０１０００１	６
関東学院大学	０００１０２０００	３

（神）阿部－渡辺
（関）渡邉・本間・小島－市川
☆三塁打　立和田（関）
☆二塁打　鈴木・宮国・中村（神）

（戦評）神奈川大学は、２回に８番渡辺選手のスクイズで先制し、３回にも中村選手のタイムリーヒットや宮国選手のタイムリーヒットなどで得点を重ねていきます。関東学院大学は４回に４番高橋選手のタイムリーヒットで１点を返し、６回にも立和田選手のタイムリー３塁打で２点を返しますが、最後まで神奈川大学に追いつくことができませんでした。

◎９月30日　防衛大学校野球場

第１試合

神奈川大学	０１０００００	１
日本大学生物資源科学部	２０１０２６	11

（神）原－渡辺・長富
（日）橋爪－山本
☆三塁打　田中（神）
☆二塁打　中村・田中（神）

（戦評）神奈川大学は初回２番中村選手のタイムリーなどで２点を先制します。日本大学生物資源科学部は２回に８番佐橋選手のタイムリーヒットで１点を返しますが、その後は神奈川大学原投手の前に得点することができませんでした。神奈川大学は４点リードの６回裏、５番宮国選手のタイムリーヒットや７番田中選手のタイムリー３塁打などでこの回６点を挙げコールドゲームとなりました。

第２試合

麻布大学	４０４０００１	９
防衛大学校	００１００００	１

（麻）渡辺－小林
（防）高橋・大澤・平下－平下・槙野
☆本塁打　渡辺・小林（麻）

（戦評）麻布大学は、初回に３番渡辺選手、５番小林選手がそれぞれ２点本塁打を放ち４点を先制します。３回にも相手のエラーなども絡み打者一巡の攻撃となり得点を重ねていきました。防衛大学校は、３回に平下選手の犠牲フライで１点を取りましたが、その後は麻布大学渡辺投手を攻略することができずにいると、７回に麻布大学は８番土田選手のタイムリーヒットで得点を追加し裏を抑え７回コールドで勝利しました。

第３試合

横浜市立大学	１０００５００	６
松蔭大学	４５１００２１	13

（市）久保・平吉－嶋田
（松）須藤・緒方－吉田
☆二塁打　緒方・吉田（松）

（戦評）横浜市立大学は、初回に相手の押し出し四球で１点を先制します。その裏松蔭大学は、６番田久選手のタイムリーヒットなどで４点を取り逆転します。２回にも４番吉田選手のタイムリーヒットなど打者一巡の攻撃で５点を追加します。５回には横浜市立大学が２番湛増選手のタイムリーヒットなどで５点を返し４点差に詰めますがその後は得点できず７回コールドゲームとなりました。（２部の試合）

◎10月６日　横浜市立大学野球場

第１試合

松蔭大学	０１２０２０１２	８
横浜市立大学	００００００００	０

（松）渡部－吉田
（市）久保・平吉－嶋田
☆三塁打　浅田（松）
☆二塁打　渡部２（松）

（戦評）松蔭大学は２回に８番菊池選手のタイムリーヒットで先制します。その後も確実に得点を重ねリードを広げていきました。一方、横浜市立大学は松蔭大学渡部投手の緩急のある投球の前にヒットを２本しか打つことができず、８回コールドゲームとなりました。（２部の試合）

第２試合
横浜国立大学　２０４０２１０｜９
防衛大学校　２０００００００｜２
（国）江波・炭吉－安藤
（防）網元・龍・藤本－槙野
☆本塁打　平下（防）
☆二塁打　渡辺（国）
（戦評）横浜国立大学は、初回２死１・２塁とし５番安藤選手のタイムリーヒットで２点を先制します。その裏防衛大学校は、３番平下選手が本塁打を放ち同点とします。３回横浜国立大学は、打者一巡の攻撃をし４点を追加し、その後５回６回にも得点を追加します。防衛大学校は、初回以降チャンスを作ることができずそのまま７回コールドゲームとなりました。

第３試合
麻布大学　２０００１００００｜３
日本大学生物資源科学部　１０００１０１１×｜４
（麻）平原－小林
（日）橋爪－山本
（戦評）麻布大学は、初回に５番小林選手、６番平原選手の連続タイムリーヒットで２点を先制します。その裏日本大学生物資源科学部は、３番大澤選手のタイムリーヒットで１点を返します。５回に両チームとも１点を追加し迎えた７回裏日本大学生物資源科学部は３番大沢選手の内野ゴロの間に同点とし８回裏ショートの送球エラーで勝ち越し、９回を抑え逃げ切りました。

◎10月７日　防衛大学校野球場
第１試合
防衛大学校　７２６２０｜17
麻布大学　００００００｜０
（防大）藤本・後藤－槙野
（麻布）渡辺・鍵和田－小林
☆本塁打　槙野（防）
☆三塁打　中島２（防）
☆二塁打　小川・平下・松永（防）
（戦評）防衛大学校は、初回４番小川選手、８番中島選手のタイムリーなど打者一巡の攻撃でビックイニングとし７点を取ります。その後も攻撃の手を緩めず、４回まで毎回得点をし大量17点を取ります。麻布大学は防衛大学校投手陣の前にヒット３本しか打つことができず、５回コールドゲームとなりました。

第２試合
横浜国立大学　０００１００００１０｜２
神奈川大学　２００００００１×｜３
（国）江波－安藤
（神）阿部－渡辺
☆本塁打　中村・高村・鈴木（神）
☆二塁打　高村・山内（神）
（戦評）神奈川大学は、初回２番中村選手、４番高村選手の本塁打で２点を先制します。４回横浜国立大学は、５番安藤選手のタイムリーヒットで１点を返し、１点差で迎えた８回には相手ーのパスボールで同点とします。その裏神奈川大学は１番鈴木選手の本塁打で勝ち越し、９回を抑え１点を争う試合を制しました。

◎10月８日　横浜国立大学野球場
第１試合
横浜国立大学　００３００４１３｜11
麻布大学　００００００２００｜２
（国）炭吉・針金－安藤
（麻）平原・渡辺－小林
☆三塁打　池田（国）
☆二塁打　谷口（国）、渡辺・小林（麻）
（戦評）両チーム無得点で迎えた３回横浜国立大学は、４番江波選手のタイムリーヒットなどで３点を先制し、６回にも５番谷口選手のタイムリーヒットなどで４点を追加するなど確実にリードを広げていきます。麻布大学は得点がないまま迎えた６回裏に５番小林選手のタイムリーヒットで２点を返しますが、その後は得点できず、８回コールドゲームとなりました。

第２試合
神奈川大学　０３０００００２１｜６
日本大学生物資源科学部　０００００００１０２｜３
（神）原・浅野－渡辺
（日）橋爪－山本
☆二塁打（日)佐藤、高橋、加藤
（戦評）神奈川大学は、２回８番渡辺選手のタイムリーヒットなどで３点をとります。３回以降両チームともチャンスを作ることができずに迎えた７回日本大学生物資源科学部は１点を返しますが、すぐに神奈川大学は２点を取りリードを広げます。９回日本大学生物資源科学部は、４番佐藤選手、６番橋爪選手、７番加藤選手の２塁打で２点を返しますが、反撃もここまでとなりました。

◎10月13日　横浜市立大学野球場
第１試合
日本大学生物資源科学部　０００００６００｜６
防衛大学校　３５１５００×｜14
（日）増田・橋爪－山本
（防）藤本－槙野
☆本塁打　山内（防）
☆三塁打　佐藤（日）、小柳（防）
☆二塁打　平下２、久保田（防）
（戦評）防衛大学校は、初回３番平下選手、６番久保田選手のタイムリーヒットで３点を先制します。その後、４回まで毎回得点をしリードを広げていきます。日本大学生物資源科学部は、14点差で迎えた５回４番佐藤選手のタイムリーヒットなどこの回打者一巡の攻撃をし、６点を返します。しかし、その後はチャンスはありましたが、得点できず７回コールドゲームとなりました。

第２試合
横浜国立大学　３０００１００００｜４
関東学院大学　０３００１１００×｜５
（国）針金・江波－安藤
（松）杉山・本間・小島－市川
☆三塁打　石塚・小林（関）
☆二塁打　安藤２（国）
扇・荒井・小林（関）
（戦評）横浜国立大学は初回、６番安藤選手のタイムリーヒットなどで３てんを先制します。関東学院大学は２回８番小林選手のタイムリースリーベースなどで３点を返し同点とします。５回に両チーム１点ずつ奪い６回裏、関東学院大学は８番小林のタイムリーヒットで勝ち越します。横浜国立大学は７回以降リリーフした関東学院大学小島投手の前にチャンスが作れず１点を争う試合は関東学院大学が制しました。

第３試合
神奈川大学　８３２０２｜15
麻布大学　００１１０｜２
（神）原・山崎・浅野－渡辺
（麻）渡辺・平原－小林
☆三塁打　宮国・森住（神）、達山（麻）
☆二塁打　渡辺・深沢（神）
（戦評）初回神奈川大学は６番宮国選手のタイムリースリーベースなど打者一巡の攻撃で一挙に８点を取ります。４回以外毎回得点を重ね、リードを広げていきます。麻布大学は３回、４回に１点ずつ取りますが、神奈川大学の継投の前にチャンスがなかなか作れず、５回コールドゲームのなりました。

◎10月14日　防衛大学校野球場
第１試合
防衛大学校　００６２１４３｜16
日本大学生物資源科学部　０００１０２０｜３
（防）網元－平下
（日）橋爪－鈴木・山本
☆本塁打　藤本２（防）
☆三塁打　久保田・槙野・平下（防）
☆二塁打　小川・槙野２・藤本（防）
松野・佐藤２（日）
（戦評）両チーム無得点で迎えた３回防衛大学校は７番藤本選手の本塁打など打者一巡の攻撃をし６点を取ります。４回にも２打席連続となる藤本選手の本塁打で２点を追加しリードを広げていきます。日本大学生物資源科学部は、４回、６回に４番の佐藤選手の２塁打でチャンスを作り３点を取りますが、防衛大学校網元投手をなかなかとらえることができず７回コールドゲームとなりました。

第２試合
関東学院大学　１０００００００｜１
神奈川大学　３０１２１２×｜９
（関）本間・小島・阿蘇－市川
（神）阿部－渡辺
☆本塁打　田中・鈴木（神）
☆三塁打　阿蘇（関）
☆二塁打　石塚（関）、高村・渡辺（神）
（戦評）関東学院大学は初回に阿蘇選手の３塁打とワイルドピッチで先制します。その裏神奈川大学は６番田中選手のタイムリーヒットなど打者一巡の攻撃で３点を取り逆転します。３回以降６番田中選手、１番鈴木選手の本塁打が出るなど確実に得点を重ねていった神奈川大学がこの試合を７回コールドゲームで制しました。

◎10月17日　横須賀スタジアム
第１試合
関東学院大学　１７００12｜20
日本大学生物資源科学部　１１１００｜３
（関）杉山－市川
（日）山本・増田－佐橋
☆三塁打　市川・阿蘇・扇・小林（関）
☆二塁打　阿蘇・石塚・扇（関）
山本（日）
（戦評）両チーム同点で迎えた２回関東学院大学は３番市川選手のタイムリースリーベースなど打者一巡の攻撃で７点を取ります。５回には打者二巡する猛攻で12点を取り試合を決めました。一方日本大学生物資源科学部は３回まで毎回得点をしますが４回、５回にチャンスを作ることができず５回コールドゲームとなりました。

第２試合
神奈川大学　０００１２００００｜３
防衛大学校　０００３００００1x｜4x
（神）原・阿部－渡辺・長富
（防）網元－平下
☆三塁打　久保田・山内（防）
☆二塁打　久保田・山内（防）
（戦評）両チーム無得点で迎えた４回神奈川大学は相手のエラーで先制します。その裏防衛大学校は、９番山内選手のタイムリースリーベースで３点を取り逆転します。５回神奈川大学は中村選手のタイムリーヒットと２番宮国選手の犠牲フライで同点とします。その後両チーム得点を取れずに９回を迎え、防衛大学校は９番山内選手の３塁打でチャンスを作り最後はサヨナラパスボールで試合がきまりました。

◎10月21日　横須賀スタジアム
第１試合
関東学院大学　００１０００００００｜１
横浜国立大学　１００３０１１０×｜６
（関）本間・小島－市川
（国）針金－安藤
☆三塁打　菅沼・安藤（国）
☆二塁打　江波（国）
（戦評）横浜国立大学は初回１番菅沼選手の３塁打でチャンスを作り内野ゴロの間に先制します。関東学院大学は３回４番高橋選手のタイムリーヒットで追いつきます。横浜国立大学は４回６番齊所選手のタイムリーヒットで勝ちこし、６回、７回にも得点を重ねていきます。関東学院大学は、４回以降横浜国立大学の針金投手の前にチャンスができず、この試合は横浜国立大学が勝利しました。

第２試合
日本大学生物資源科学部　１００００１０１１｜４
麻布大学　００２０２００００1x｜５
（日）橋爪－山本
（麻）平原・渡辺－小林
☆本塁打　藤崎（日）
☆三塁打　藤崎・佐藤（日）、達山（麻）
☆二塁打　渡辺（麻）
（戦評）日本大学生物資源科学部は初回２番藤崎選手の本塁打で先制します。麻布大学は３回３番渡辺選手のタイムリーヒットなどで逆転します。その後は両チーム譲らず同点で迎えた９回裏麻布大学は１死３塁とし４番鈴木選手のサヨナラタイムリーヒットを放ち勝利しました。敗れた日本大学生物資源科学部は１部最下位のため入れ替え戦に回りました。

◎10月27日　横浜国立大学野球場
第１試合
松蔭大学　０６０００００００｜６
日本大学生物資源科学部　０００１０１０００｜２
（松）渡部－吉田
（日）橋爪－佐橋・山本
☆三塁打　大沢（日）
☆二塁打　吉田・菊池（松）、藤崎（日）
（戦評）１部２部入れ替え戦１試合目です。松蔭大学は２回打者一巡の猛攻をし６点を先制します。日本大学生物資源科学部は４回３番大沢選手のタイムリースリーベースで１点を返し６回にも１点を返します。日本大学生物資源科学部はチャンスこそ作りますが活かすことができず、序盤の６点が響き敗れてしまいました。勝った松蔭大学は１部昇格まであと１勝となりました。

◎10月28日　横須賀スタジアム
第１試合
日本大学生物資源科学部　１００００００１００００｜２
松蔭大学　２００００００００００｜２
（日）山本・増田・橋爪－佐橋・山本
（松）渡部・渡辺－吉田
☆二塁打　佐藤（日）、井草（松）
（戦評）負ければ２部降格となる日本大学生物資源科学部は初回４番佐藤選手のタイムリーヒットで先制します。その裏松蔭大学はチャンスを作ると５番田級選手のタイムリーヒットで逆転します。その後は両チームとも相手投手を捉えることができず、なかなか得点が入りませんでした。８回日本大学生物資源科学部は内野ゴロの間に得点し追いつくと両チームともチャンスが活かせず引き分けとなりました。

◎11月11日　横浜国立大学野球場
第１試合
日本大学生物資源科学部　１１２１００１００｜６
松蔭大学　０００００００２０２｜４
（日大）橋爪－山本
（松蔭）渡辺－吉田
☆三塁打　鈴木（日）、緒方（松）
☆二塁打　山本・大沢・鈴木（日）
吉田（松）
（戦評）日本大学生物資源科学部は初回から４回まで毎回得点をし５点をリードします。７回にも１点を追加しリードを広げます。松蔭大学は、６回まで日本大学生物資源科学部の橋爪投手から得点を奪えずにいましたが、７回に２点を返すと９回にも４番吉田選手のタイムリーヒットで２点差としますが、序盤の得点差が響き敗れてしまいました。

第２試合
松蔭大学　０２１２１００００｜６
日本大学生物資源科学部　０００００１１１１０｜４
（松）渡部－吉田
（日）加藤・橋爪－佐橋・山本
☆本塁打　菊池（松）
☆三塁打　藤崎（日）
☆二塁打　渡部（松）、鈴木・橋爪（日）
（戦評）１勝１敗１分けの５分で迎えた第４戦は松蔭大学が２回に菊池選手の本塁打などで先制し、５回までに６点を奪いリードを広げます。日本大学生物資源科学部は６点ビハインドで迎えた５回に１点を返すとその後８回まで１点ずつ奪い得点差を縮めていきます。しかし、２点差を追いつくことはできず、敗れてしまいました。結果１部に松蔭大学が昇格し、日本大学生物資源科学部が２部降格となりました。

最優秀選手賞　阿部　直晃（神奈川大）
首位打者賞　菅沼　雅徳（横浜国立大）
ベストナイン
投　手　阿部　直晃（神奈川大）
捕　手　安藤　陽介（横浜国立大）
一塁手　石塚　裕之（関東学院大）
二塁手　菅沼　雅徳（横浜国立大）
三塁手　中村　正太（神奈川大）
遊撃手　宮国　弥也（神奈川大）
外野手　久保田宣彦（防衛大）
江波　直樹（横浜国立大）
柴田恭史郎（関東学院大）
ＤＨ　谷口　周平（横浜国立大）
優秀投手賞　針金　亮斗（横浜国立大）
優秀選手賞　平下　貴視（防衛大）
敢闘賞　新庄　恭大（横浜国立大）

順位	大学名	神大	関東	国大	防大	麻布	日大	勝	負	勝率
優勝	神奈川大学		○○	○○	○●	○○	○○	9	1	0.9
2位	関東学院大学	●●		○●	○○	○○	○○	7	3	0.7
2位	横浜国立大学	●●	○●		○○	○○	○○	7	3	0.7
4位	防衛大学校	●○	●●	●●		●○	○○	4	6	0.4
5位	麻布大学	●●	●●	●●	○●		●○	2	8	0.2
6位	日本大学生物資源科学部	●●	●●	●●	●●	○●		1	9	0.1

秋季リーグ戦を終えて

神奈川大学主将　鈴木　隼人

今回神奈川大学秋季リーグ戦で優勝し、秋季リーグ戦連覇を達成することができました。新チームが始動したばかりで攻撃面・守備面の両方でいろいろな不安要素がある中で、１・２年生をはじめとする下級生の力が発揮されたリーグ戦だったと思います。

去年私たち神奈川大学は、全日本大会予選会で高崎経済大学に５対３の逆転勝ちをすることができ、夏に行われる全日本大会に４年ぶりに出場することになりました。しかし、全日本大会の結果は初戦敗退という悔しい結果に終わってしまいました。

そこで今回の秋季リーグにこの悔しい気持ちをぶつけ優勝して、関東王座大会に出場し全日本大会優勝の中央大学を倒し、次の全日本大会に出場して「ベスト４」以上になることが私たちの次の目標になりました。

目標を達成するために全日本大会の反省をしました。全日本大会は全員が初めての経験で、自分たちの力を発揮できずに初戦で負けてしまいました。しかしこの大会を終えて収穫だったことは、あの大舞台で自分たちの力を出し切ることができればベスト４以上になれることが見えてきたことです。

そこで私たちは、練習を改善していくことが全日本でいい成績を残せる最善の方法だと考えました。そのためには短い練習時間のなかで効率のいい練習を行い、一人ひとりが実践を想定して練習に取り組むことを心がけました。また、ポジションを固定するのではなくひとりが複数のポジションを守れるようして、全員で切磋琢磨することで競争心を養い、チーム力の向上を図りました。その結果が今回の秋季リーグ優勝につながったと思います。さらに、関東王座大会では全日本優勝の中央大学と戦い１対２で負けて目標を達成することはできませんでしたが、確実に力をつけていることを実感した試合でもありました。

年内にもう大会はありませんが、オフシーズンの冬に基礎からしっかりと力をつけ、各校のレベルが確実に上がってきている神奈川リーグで、来年の春も優勝して全日本大会出場を勝ち取り、目標である「ベスト４」以上に向けて精進していきたいと思います。

最後に今大会は例年になく天候に恵まれずに順延が多くあったなかで大会が円滑に進められたのも理事、学生役員の方々のご協力があったからだと思います。心から感謝申し上げます。

北関東　春季リーグ戦

東地区

◎４月15日　栃木県営Ｃ球場

宇都宮大学　０１１１００００００ | ３
足利工業大学　０４１０１００１× | ７
（宇）宇賀神・磯健－竹内
（足）眞籐・櫻井
☆三塁打　石川（足）
☆二塁打　小林・土岐・磯健（宇）
染谷・矢木（足）

帝京大学宇都宮　０１００４１００３ | ９
共栄大学　００１０２００００ | ３
（帝）岡田・片柳
（共）鈴木・永島
☆本塁打　佐藤（帝）
☆二塁打　鈴木智・岡田・君島（帝）
関口（共）

自治医科大学　０００１００２００ | ３
茨城大学　１０００２００００ | ３
（自）坂田・山崎－草野－長尾
（茨）川又・榎戸
☆本塁打　佐藤（自）
☆二塁打　佐藤（自）、椎名（茨）

◎４月21日　栃木県営Ｃ球場

自治医科大学　２４１２０００２０ | 11
帝京大学宇都宮　１４０００１１００ | ７
（自）坂田・勝又－草野
（帝）岡田・藤木－田辺－片柳
☆三塁打　池上・内藤・松浦（自）
☆二塁打　竹本２・松浦（自）
鈴木智（帝）

茨城大学　６０００５ | 11
足利工業大学　００００１ | １
（茨）川又・椎名
（足）眞籐・櫻井
☆三塁打　椎名（茨）
☆二塁打　吉富・榎戸（茨）、高根沢（足）

宇都宮大学　６０００５ | 11
共栄大学　００００１ | １
（宇）宇賀神・竹内・磯健－竹内－石井
（共）鈴木・永島－小川－岡島
☆二塁打　中屋敷（宇）、川島（共）

◎４月22日　宇都宮市営宮原球場

足利工業大学　００１０００００００ | １
茨城大学　００１０１１１１０× | ４
（足）染谷、郡司・眞籐
（茨）川又・榎戸－椎名
☆本塁打　石川（足）
☆二塁打　眞籐（足）、川田２・榎戸（茨）

共栄大学　００２２０００００ | ４
宇都宮大学　０３００１５２００ | 11
（共）鈴木・岡島－小川
（宇）宇賀神・磯
☆三塁打　川島・関口（共）
☆二塁打　川島（共）
宇賀神・小林・磯（宇）

帝京大学宇都宮　１００００２００８ | 10
自治医科大学　００００１００００００ | １
（帝）岡田・片柳
（自）藤永・佐藤－納屋－長尾
☆三塁打　鈴木智（帝）
☆二塁打　岡田（帝）

◎４月28日　栃木県営Ｃ球場

共栄大学　００００１０３ | ４
茨城大学　００１４１２３ | 11
（共）建部、鈴木・鈴木－岡島
（茨）川又・椎名－名賀
☆二塁打　岡島（共）川又（茨）

自治医科大学　９
足利工業大学　０
＊足利工業大学が棄権したため、自治医科大学の不戦勝

帝京大学宇都宮　０００１００００３ | ４
宇都宮大学　００００００００１０ | １
（帝）岡田・片柳
（宇）宇賀神・磯健
☆本塁打　佐藤龍（帝）
☆二塁打　片柳（帝）、土屋（宇）

◎４月30日　栃木県営Ｃ球場

足利工業大学　０
自治医科大学　９
＊足利工業大学が棄権したため、自治医科大学の不戦勝

宇都宮大学　００００００１０４０ | ５
帝京大学宇都宮　０２２０００１０１ | ６
（宇）宇賀神・竹内－磯健
（帝）岡田・片柳－田辺－片柳
☆二塁打　宇賀神・原田（宇）、山野井（帝）

茨城大学　１７５０００１ | 14
共栄大学　１００２２０１ | ６
（茨）川又・明賀－高野－篠原
（共）鈴木・永島－川島
☆本塁打　川島（共）
☆三塁打　吉富（茨）
☆二塁打　成毛・川島・鈴木２（共）
川田２・榎戸・明賀（茨）

◎５月12日　自治医科大学野球場

足利工業大学　０
宇都宮大学　９
＊足利工業大学が棄権したため、宇都宮大学の不戦勝

共栄大学　０１０２３３０ | ９
帝京大学宇都宮　３３０５１５× | 17
（共）鈴木・小川
（帝）岡田・片柳
☆本塁打　鈴木（共）、山野井・岡田（帝）
☆三塁打　鈴木（帝）
☆二塁打　川島・小川・永島・鈴木（共）
鈴木・臼井・岡田（帝）

茨城大学　３２１０３０４３ | 16
自治医科大学　０１３２０２１０ | ９
（茨）川又・椎名－高野
（自）藤永・草野－勝又
☆本塁打　椎名（茨）、竹本（自）
☆二塁打　近江（茨）
内藤・佐藤・池上（自）

◎５月13日　栃木県営Ｃ球場

宇都宮大学　１０００００００｜１
茨城大学　０１１３０５×｜10
（宇）宇賀神・磯－大井川－竹内
（茨）川又・高野
☆三塁打　須島（宇）、吉富（茨）
☆二塁打　宇賀神・小林（宇）
椎名・榎戸・篠原（茨）

自治医科大学　２０２２００１３３｜13
共栄大学　１０００２００００｜３
（自）坂田・長尾－草野
（共）建部・川島－永島
☆本塁打　池上（自）
☆二塁打　竹本・内藤・坂田（自）、小川（共）

帝京大学宇都宮　９
足利工業大学　０
＊足利工業大学が棄権したため、帝京大学宇都宮の不戦勝

◎５月19日　栃木県営Ｃ球場

共栄大学　１０００１｜２
自治医科大学　０６３３×｜12
（共）建部・佐藤・川島－永島
（自）藤永・坂田・草野－納屋
☆本塁打　草野（自）
☆二塁打　鈴木・建部（共）
勝又・松浦・竹本・池上・仙波・草野（自）

帝京大学宇都宮　９
足利工業大学　０
＊足利工業大学が棄権したため、帝京大学宇都宮の不戦勝

茨城大学　２０００００４００｜６
宇都宮大学　０１００１００００｜２
（茨）川又・高野
（宇）大木・宇賀神・平山－竹内
☆三塁打　明賀（茨）
☆二塁打　明賀（茨）、中屋敷（宇）

◎５月20日　自治医科大学グラウンド

宇都宮大学　１５０１２０２００｜８
自治医科大学　０２０００００８０×｜10
（宇）大木・磯
（自）坂田－勝又
☆二塁打　大木・中屋敷（宇）
坂田・勝又（自）

帝京大学宇都宮　００００１０５００｜６
茨城大学　１００４０５２１｜13
（帝）岡田・片柳－田辺
（埼玉）川又・椎名－高野
☆本塁打　岡田（帝）
☆三塁打　君島（帝）
☆二塁打　高野・明賀（茨）

足利工業大学　０
共栄大学　９
＊足利工業大学が棄権したため、共栄大学の不戦勝

◎５月26日　栃木県営本球場

茨城大学　１２３００１１０１｜９
帝京大学宇都宮　０１４０２４２０×｜13
（茨）川又、川田・榎戸－明賀－篠原
（埼）岡田・田辺－鈴木
☆三塁打　榎戸（茨）
☆二塁打　横須賀・吉富・篠原・椎名（茨）
鈴木（帝）

自治医科大学　２０００１４１００｜８
宇都宮大学　１０００００２０３｜６
（自）坂田・勝又－草野－長尾
（宇）宇賀神・平山－土岐－平山－竹内
☆二塁打　工藤・坂田（自）
小林・土屋・中屋敷（宇）

共栄大学　０１０５１００８｜15
足利工業大学　３００２１１０３｜10
（共）佐藤・成毛－鈴木
（足）諸川・眞籐－藤塚
☆三塁打　鈴木・成毛（共）
☆二塁打　諸川・眞籐２・染谷（足）

最優秀選手　島　智之　高崎経済大学４年
打率0.400　打点２
最優秀投手　片柳　啓太　帝京大学宇都宮４年
５勝２敗　０Ｓ
首位打者　山下　耕平　群馬大学教育学部２年
打率0.556
優秀選手　橋本　彰悟　高崎経済大学２年
２勝０敗　０Ｓ
岡田　将　帝京大学宇都宮３年
打率0.500　打点13
林　千雅　高崎経済大学４年
打率0.579（参考）　打点８
榎戸　優作　茨城大学２年
打率0.433　打点16
矢嶋尚生　群馬大学４年
打率0.421（参考）　打点３

ベストナイン
投手　高野　良太　茨城大学２年
５勝０敗
捕手　鈴木　啓太　共栄大学３年
打率0.448　打点９
内野手　西尾　弘昌　高崎経済大学３年
打率0.450　打点１
内野手　山野井勇瑠　帝京大学宇都宮２年
打率0.500　打点７
内野手　中屋　敷凌　宇都宮大学４年
打率0.409　打点９
内野手　竹本　典生　自治医科大学５年
打率0.407　打点13
外野手　鈴木　智　帝京大学宇都宮３年
打率0.528　打点19
池上　雄亮　自治医科大学５年
打率0.500　打点６
川島　和也　共栄大学３年
打率0.452　打点６

順位	大学名	茨城大学	帝京大学	自治医科大学	宇都宮大学	共栄大学	足利工業大学	勝	負	分	勝率
優勝	茨城大学		○13－6 ●9－13	△3－3 ○16－9	○10－1 ○6－2	○11－4 ○14－6	○11－1 ○4－1	8	1	1	0.800
2位	帝京大学	●6－13 ○13－9		●7－11 ○10－1	○4－1 ○6－5	○9－3 ○17－9	△9－0 △9－0	8	2		0.800
3位	自治医科大学	△3－3 ●9－16	○11－7 ●1－10		○10－8 ○8－6	○13－3 ○12－2	△9－0 △9－0	7	2	1	0.700
4位	宇都宮大学	●1－10 ●2－6	●1－4 ●5－6	●8－10 ●6－8		○11－1 ○11－4	●3－7 △9－0	3	7		0.300
5位	共栄大学	●4－11 ●6－14	●3－9 ●9－17	●3－13 ●2－12	●1－10 ●4－11		△9－0 ○15－10	2	8		0.200
6位	足利工業大学	●1－11 ●1－4	▲0－9 ▲0－9	▲0－9 ▲0－9	○7－3 ▲0－9	▲0－9 ●10－15		1	9		0.100

西地区

◎４月28日　伊勢崎市民球場

群馬大学教育学部　０４４０５｜13
群馬大学医学部　００００００｜０
（群教）中野・土山
（群馬）縣・大野－吉原
☆本塁打　田代・関口（群教）

高崎経済大学　１０１２００６｜10
防衛医科大学　００００００００｜０
（高経）大畠・橋本－山田－三富
（防医）平山・桑田－鈴木
☆三塁打　伊藤・佐藤（高経）
☆二塁打　古屋（防医）

◎４月30日　桐生広沢球場

群馬大学　０１０３１２０００｜７
防衛医科大学　３０２０００００３×｜８
（群馬）縣・大野
（防医）平山・桑田
☆三塁打　津田（防医）、江田（群馬）
☆二塁打　平山・平山・奥野（防医）
清水・縣（群馬）

埼玉大学　０００００００００｜０
群馬大学教育学部　１００００２０１×｜４
（埼玉）後藤・加藤
（群教）中野・茂木
☆三塁打　田代・小林（群教）
☆二塁打　奈須・村野（埼玉）
関口（群教）

◎５月５日　伊勢崎市民球場

埼玉大学　０００００１００３４｜８
防衛医科大学　００００００００００｜０
（埼玉）後藤・三浦
（防医）平山・桑田
☆三塁打　三浦（埼玉）
☆二塁打　村野・蓼沼・三浦（埼玉）
前島・神田（防医）

高崎経済大学　０００１２０２３０｜８
群馬大学　０００１０１２００｜４
（高経）大畠・島－横手－橋本
（群馬）縣・吉原－大野
☆本塁打　清水（群馬）
☆二塁打　伊藤・山田・島・赤井（高経）
大野（群馬）

◎５月６日　群馬大学荒牧球場

群馬大学教育学部　２０１０００００２｜５
埼玉大学　２０００００００００｜２
（群教）中野・茂木良
（埼玉）後藤・加藤秀
☆二塁打　三浦・三浦（埼玉）

防衛医科大学　００１００｜１
高崎経済大学　６１２１１｜11
（防医）佐藤・桑田－鈴木
（高経）大畠・三富－山田
☆二塁打　鈴木（防医）、林（高経）

埼玉大学　００００４００｜４
群馬大学　３２００１５×｜11
（埼玉）後藤・三浦－村野
（群馬）横野・吉原
☆三塁打　大野（群馬）
☆二塁打　遠藤（埼玉）
清水・矢島（群馬）

◎５月12日　群馬大学荒牧球場

群馬大学教育学部　２０１１００００００｜４
高崎経済大学　２００００００２１×｜５
（群教）中野・土山
（高経）大畠・橋本
☆本塁打　山田・林（高経）
☆二塁打　渋澤・土山（群教）
西尾・橋本（高経）

群馬大学　１０１０１００１０｜４
高崎経済大学　００２０２１３０×｜８
（群馬）縣、横野・吉原－清水
（高経）三上・島－三富
☆本塁打　清水（群馬）
☆三塁打　吉原（群馬）
☆二塁打　清水・猪俣（群馬）

◎５月13日　あずまスタジアム

埼玉大学　０００００１０００｜１
高崎経済大学　００００００１１０×｜２
（埼玉）後藤・加藤秀
（高経）大畠・横手
☆本塁打　林（高経）

群馬大学　１００００００１５０｜７
群馬大学教育学部　００１３１１０１０｜７
（群馬）縣・横野・大野－吉原
（群教）中野・茂木－伊東－茂木
☆三塁打　中野（群教）
☆二塁打　清水（群馬）
松田・松田（群教）

防衛医科大学　０２０２０４０００｜８
埼玉大学　１１２０１３３１×｜12
（防医）佐藤・桑田－鈴木
（埼玉）阿部、後藤・奈須－松本－三浦
☆三塁打　蓼沼（埼玉）
☆二塁打　前嶋・大黒（防医）
遠藤（埼玉）

◎５月19日　あずまスタジアム

防衛医科大学　００００００００１０｜１
群馬大学　０００１００１３×｜５
（防医）平山・桑田－鈴木
（群馬）横野・吉原－清水

高崎経済大学　１１００００００００｜２
群馬大学教育学部　００００１０１０００｜２
（高経）大畠・横手－橋本
（群教）中野・茂木良
☆二塁打　林・大畠・西尾（高経）
関口（群教）

防衛医科大学　００００００｜０
群馬大学教育学部　５３２２×｜12
（防医）佐藤、平山・鈴木－大黒
（群教）中野・土山
☆三塁打　土山（群教）
☆二塁打　前嶋（防医）
小林量・土山・中野（群教）

◎５月26日　桐生広沢球場

高崎経済大学　２００００１３０１｜７
埼玉大学　０１０００００００×｜１
（高経）大畠・山田－三富
（埼玉）後藤・加藤秀
☆本塁打　林・佐藤（高経）、蓼沼（埼玉）
☆二塁打　後藤（埼玉）

群馬大学　０９００１５｜15
埼玉大学　０２００００００｜２
（群馬）縣、横野・大野
（埼玉）後藤・三浦－村野－松本
☆二塁打　清水（群馬）、蓼沼（埼玉）

最優秀選手　島　智之　高崎経済大学４年
打率0.400　打点２
最優秀投手　片柳　啓太　帝京大学宇都宮４年
５勝２敗　０Ｓ
首位打者　山下　耕平　群馬大学教育学部２年
打率0.556
優秀選手　橋本　彰悟　高崎経済大学２年
２勝０敗　０Ｓ
岡田　将　帝京大学宇都宮３年
打率0.500　打点13
林　千雅　高崎経済大学４年
打率0.579（参考）　打点８
榎戸　優作　茨城大学２年
打率0.433　打点16
矢嶋　尚生　群馬大学４年
打率0.421（参考）　打点３

ベストナイン
投手　高野　良太　茨城大学２年
５勝０敗
捕手　鈴木　啓太　共栄大学３年
打率0.448　打点９
一塁手　西尾　弘昌　高崎経済大学３年
打率0.450　打点１
二塁手　山野井勇瑠　帝京大学宇都宮２年
打率0.500　打点７
三塁手　中屋　敷凌　宇都宮大学４年
打率0.409　打点９
遊撃手　竹本　典生　自治医科大学５年
打率0.407　打点13

順位	大学名	高崎経済大学	群馬大学教育学部	群馬大学	埼玉大学	防衛医科大学校	勝	負	分	勝率
優勝	高崎経済大学		△２－２ ○５－４	○８－４ ○８－４	○７－１ ○２－１	○10－０ ○11－１	7	0	1	0.875
２位	群馬大学教育学部	△２－２ ●４－５		○13－０ △７－７	○５－２ ○４－０	○12－０ △９－０	5	1	2	0.625
３位	群馬大学	●４－８ ●４－８	●０－13 △７－７		○11－４ ○15－２	●７－８ ○５－１	3	4	1	0.375
４位	埼玉大学	●１－７ ●１－２	●２－５ ●０－４	●４－11 ●２－15		○８－０ △９－０	2	6	0	0.250
５位	防衛医科大学校	●０－10 ●１－11	●０－12 ▲０－９	○８－７ ●１－５	●０－８ ▲０－９		1	7	0	0.125

外野手　鈴木　　智　帝京大学宇都宮３年
打率0.528　打点19
池上　雄亮　自治医科大学５年
打率0.500　打点６
川島　和也　共栄大学３年
打率0.452　打点６

リーグ戦を通じて

高崎経済大学　伊藤　優佑

春季リーグ戦を通してまずは優勝することができ、本当にうれしく思います。昨年の秋のリーグ戦からの２季連続の優勝ということで徐々にではありますが、力がついてきているということなのではないかと思います。

春季リーグ戦では結果として１回も負けることなく優勝したわけですが、どの試合も本当に苦しい試合ばかりで、このようなレベルが高い、実力が拮抗したなかで自分たちが戦えているということに感謝したいと思います。しかし、私たちはこの結果にまだまだ満足していませんし、私たち自身もまだまだ成長できると感じています。昨年の関東王座１回戦での早稲田戦、今季の関東地区プレーオフでの神奈川大学戦にしてもあと少しのところまでいき負けてしまいました。この結果を真摯に受け止め、これからの練習に活かしていかなければならないと思います。

自分たちの上には、まだまだ高いレベルの野球があることを身をもって感じました。本当に貴重な体験をさせていただいたと思っています。この経験を生かすも殺すもすべてはこれからの自分たち次第であると考えています。さらに、１つでも上のレベルで戦えるように、私たちはこれからも日々精進していきたいと思います。

また、秋季リーグ戦にむけて私たちは動き始めています。目標はもちろん優勝ですが、その先の関東王座、さらに、昨年果たせなかったそこでの１勝を目指して頑張っていきたいと思います。

最後になりますが、リーグ戦を通して試合の円滑な進行にご尽力くださいました関係者の皆様に深く御礼申しあげます。また、私たち高崎経済大学を応援してくださいましたOB・OGさらにはその他関係者の皆様にも深く御礼申し上げます。まだまだ未熟な私たちではありますが、これからもご指導ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。

北関東　秋季リーグ戦

東地区

◎８月25日　栃木県営本球場
茨城大学　０２３０３２１０２｜13
宇都宮大学　１００１４００３０｜９
（茨）小川、須賀・須賀－川田
（宇）平山－宇賀神
☆三塁打　宇賀神（宇）
☆二塁打　須賀・高野（茨）
宇賀神・平山（宇）
足利工業大学　０００００００｜０
帝京大学宇都宮　００３０６１｜10
（足）井出・藤塚－眞藤
（帝）田邊－山野井
☆三塁打　藤木（帝京）
共栄大学　２１３１０００｜７
自治医科大学　１０３０３０１｜８
（共栄）永島・坂田－鈴木
（自医）勝又－坂田
☆三塁打　川島（共）
☆二塁打　川島（共）、勝又（自）

◎８月26日　栃木県営本球場
帝京大学宇都宮　９
足利工業大学　０
※足利工業大学が棄権したため、帝京大学宇都宮の不戦勝
自治医科大学　０００２０００｜２
共栄大学　２０２００７×｜11
（自）佐藤・内藤・佐藤－内藤・佐藤・内藤
（共）矢野尾－鈴木
☆二塁打　関口（共）
宇都宮大学　０００１００００２０｜３
茨城大学　１００００００１００｜２
（宇）大井川－宇賀神
（茨）椎名－須賀
☆二塁打　高野（宇）、小川（茨）

◎９月１日　栃木県営本球場
自治医科大学　３２０４１１０５０｜16
宇都宮大学　１０２２０００３０｜８
（自）坂田－佐藤
（宇）大井川・磯啓・中屋敷－宇賀神
☆本塁打　宇賀神（宇）
☆二塁打　坂田・勝又（自）
茨城大学　００４１００００２｜７
帝京大学宇都宮　００２００１４００｜７
（茨）椎名・須賀－須賀・川田
（帝）田邊・片柳－山野井・岡田
☆三塁打　須賀（茨）
☆二塁打　高野・榎戸・須賀（茨）
藤木（帝）
共栄大学　００10０２０｜12
足利工業大学　３０１０００｜４
（共）矢野尾・小川－佐藤
（足）藤塚・眞藤－眞藤・藤塚
☆本塁打　川島（共）
☆二塁打　諸川（足）、小川（共）

◎９月２日　栃木県営本球場
帝京大学宇都宮　００００００１０｜１
茨城大学　３００３１１×｜８
（帝）片柳・田辺－岡田
（茨）須賀－川田
☆三塁打　榎戸（茨城）
足利工業大学　０００１０１１｜３
共栄大学　３１０３１３×｜11
（足）眞藤－藤塚
（共）矢野尾・小川－佐藤
☆本塁打　川島（共）
☆三塁打　鈴木・矢野尾（共）
☆二塁打　染谷・高根沢（足）
佐藤・川島・矢野尾（共）
宇都宮大学　００１０３００｜４
自治医科大学　２０４１３１×｜11
（宇）平山・中屋敷－宇賀神
（自）佐藤－坂田
☆三塁打　勝又（自）、大井川（宇）
☆二塁打　原田・工藤・佐藤（自）
五十嵐・中屋敷（宇）

◎９月８日　栃木県営本球場
共栄大学　４０２２１００３０｜12
宇都宮大学　２０３０２００００｜７
（共）矢野尾－佐藤
（宇）大井川－宇賀神
☆三塁打　村上（宇）
☆二塁打　川島（共）、平山（宇）
帝京大学宇都宮　００３４００１００｜８
自治医科大学　１０００１００２０｜４
（帝）鈴木・臼井－山野井
（自）勝又・阿部－坂田
☆三塁打　坂田・阿部（自）
☆二塁打　臼井・宮田（帝）
足利工業大学　１０００１００｜２
茨城大学　０１１００４２｜８
（足）眞藤－藤塚
（茨）椎名－須賀
☆本塁打　榎戸（茨）
☆三塁打　須賀・大久保（茨）
☆二塁打　藤塚・諸川（足）、榎戸（茨）

◎９月９日　栃木県営本球場
自治医科大学　０２０１００００００｜３
帝京大学宇都宮　０２１００１２０×｜６
（自）坂田－工藤
（帝）鈴木・臼井－山野井
☆本塁打　松浦・勝又（自）
宇都宮大学　１１０１１０１００｜５
共栄大学　２０１３００１０×｜７
（宇）村上－宇賀神
（共）矢野尾・小川－佐藤
☆二塁打　中屋敷（宇）
茨城大学　６５１７１｜20
足利工業大学　００００００｜０
（茨）須賀－川田
（足）藤塚・石川・染谷－眞藤
☆三塁打　榎戸・小川・吉富（茨）
☆二塁打　榎戸・高野・小川（茨）

◎９月15日　栃木県営Ｃ球場

共 栄 大 学　１０００２１２１０｜７
茨 城 大 学　００２０１０００００｜３
（共）矢野尾－鈴木
（茨）椎名・高野－須賀
☆本塁打　鈴木（共）
☆二塁打　川島（共）、榎戸（茨）

自治医科大学　９
足利工業大学　０
※足利工業大学が棄権したため、自治医科大学の不戦勝

帝 京 大 学　０２０２２４｜10
宇 都 宮 大 学　０００００００｜０
（帝）鈴木・片柳－山野井
（宇）村上・竹内－宇賀神
☆二塁打　亀井（帝）

◎９月22日　栃木県営Ｃ球場

足利工業大学　０００４０１０｜５
自治医科大学　１０３４０３１｜12
（足）眞藤－藤塚
（自）阿部－佐藤
☆本塁打　諸川（足）
☆二塁打　梅本・松浦（自）
眞藤・高根沢（足）

茨 城 大 学　３１０１１２０００｜８
共 栄 大 学　０００３０１０００｜４
（茨）須賀・椎名－川俣・須賀
（共）矢野尾・佐藤
☆二塁打　小川・榎戸・須賀（茨城）

宇 都 宮 大 学　０１２００００００｜３
帝京大学宇都宮　００００１０１４２｜８
（宇）竹内・小林－宇賀神
（帝）片柳－山野井
☆二塁打　土屋（宇）、藤木（帝）

◎９月29日　栃木県営Ｃ球場

自治医科大学　２００００｜２
茨 城 大 学　７２０２１｜12
（自）勝又・長尾－工藤
（茨）須賀－川田
☆三塁打　吉富・椎名（茨）
☆二塁打　佐藤・勝又（自）
吉富・高野・須賀・大久保・
横須賀（茨城）

宇 都 宮 大 学　２００１３２１０６｜15
足利工業大学　１０１５０３３２１｜16
（宇）山口・土岐・須藤・大峰－宇賀神
（足）出井－眞藤
☆本塁打　村上（宇）、諸川（足）
☆三塁打　村上（宇）
☆二塁打　宇賀神・土屋・須藤・大井川・
山口（宇）
石川・高根沢（足）

帝京大学宇都宮　４４３４２｜17
共 栄 大 学　０１０００｜１
（帝）片柳－山野井
（共）小川－鈴木
☆二塁打　臼井・鈴木（帝）

◎９月30日　栃木県営Ｃ球場

足利工業大学　００００２０｜２
宇 都 宮 大 学　００１０３｜４
（足）眞藤－染谷
（宇）石井－宇賀神
☆二塁打　大峰・諸川（足）、土岐（宇）

共 栄 大 学　０１００１００１０｜３
帝京大学宇都宮　２０１０１００１×｜５
（共）矢野尾－鈴木
（帝）片柳－山野井
☆二塁打　片柳（帝）

茨 城 大 学　０００２１４２｜９
自治医科大学　００１００００｜１
（茨）須賀－川田
（自）長尾・佐藤－佐藤・工藤
☆二塁打　須賀・佐々木・吉富（茨）

順位	大学名	帝京大学宇都宮	茨城大学	共栄大学	自治医科大学	宇都宮大学	足利工業大学	勝	負	分	勝率
優勝	帝京大学宇都宮		△７－７ ●１－８	○17－１ ○５－３	○８－４ ○６－３	○10－０ ○８－３	○10－０ ○９－０	8	1	1	0.850
２位	茨城大学	△７－７ ○８－１		●３－７ ○８－４	○12－２ ○９－１	○13－９ ●２－３	○８－２ ○20－０	7	2	1	0.750
３位	共栄大学	●１－17 ●３－５	○７－３ ●４－８		●７－８ ○11－２	○12－７ ○７－５	○12－４ ○11－３	6	4		0.600
４位	自治医科大学	●４－８ ●３－６	●２－12 ●１－９	○８－７ ●２－11		○16－８ ○11－４	○９－０ ○12－５	5	5		0.500
５位	宇都宮大学	●０－10 ●３－８	●９－13 ○３－２	●７－12 ●５－７	●８－16 ●４－11		●15－16 ○２－４	2	8		0.200
６位	足利工業大学	●０－10 ●０－９	●２－８ ●０－20	●４－12 ●３－11	●０－９ ●５－12	○16－15 ●２－４		1	9		0.100

西地区

◎８月25日　栃木県営Ｃ球場

埼 玉 大 学　０００１００１００｜２
高崎経済大学　００２０００００１×｜３
（埼玉）後藤・池田・三浦－加藤
（高経）物江・西尾－三富
☆三塁打　伊藤（高経）
☆二塁打　三ツ木（埼玉）

群 馬 大 学　０５００１１０００｜７
群馬大学教育学部　００００００７０００｜７
（群馬）縣・吉原－清水
（群教）中野・茂木－大竹

◎９月１日　伊勢崎市民球場

群馬大学教育学部　４４２１２｜13
防衛医科大学校　１００００１｜２
（群教）中野・新井
（防医）平山・桑田－鈴木
☆三塁打　吉田（群教）
☆二塁打　櫻井・藤生（群教）
本間（防医）

群 馬 大 学　０００１００００１２｜４
埼 玉 大 学　０００００２００００｜２
（群馬）横野・清水－吉原
（埼玉）池田、後藤・三浦－加藤

◎９月８日　群馬大学荒牧野球場

群馬大学教育学部　００００００００００｜０
埼 玉 大 学　００００００００００｜０
（群教）中野・大竹
（埼玉）後藤・加藤
☆二塁打　丸橋（群教）

高崎経済大学　２１１２１２０｜９
防衛医科大学校　００１００００００｜１
（高経）大畠・西尾－野杁－横手－橋本
（防医）佐藤・鈴木－山形－上畑
☆二塁打　山田・野杁（高経）
大黒・桑田・上畑（防医）

◎９月９日　群馬大学荒牧野球場

防衛医科大学校　０２３０００００００｜５
群 馬 大 学　０２００００１０１０｜４
（防医）平山・桑田
（群馬）横野・大野－吉原－清水
☆三塁打　大畠（防医）
☆二塁打　山田・本間・桑田（防医）
大野・松本・猪俣（群馬）

埼 玉 大 学　２０００１４０２０｜９
群馬大学教育学部　４０００２３３０×｜12
（埼玉）後藤、池田・三浦－有門－伊勢谷
（群教）中野・茂木－大竹
☆三塁打　三ツ木（埼玉）
☆二塁打　丸橋・山下２・大竹（群教）

◎９月15日　防衛医科大学校グラウンド

防衛医科大学校　００００００１｜１
埼 玉 大 学　００２１４０１｜８
（防医）平山・佐藤・桑田－大黒
（埼玉）池田・有門－伊勢谷－三浦
☆本塁打　清水・谷井（埼玉）
☆二塁打　桑田・本間（防医）
篠原（埼玉）

◎９月16日　あずまスタジアム

群馬大学教育学部　０００００００２０｜２
高崎経済大学　０００００２００１×｜３

（群教）中野・茂木孝－大竹
（高経）大畠・橋本－三富
☆三塁打　大畠（高経）
☆二塁打　橋（高経）

◎９月17日　群馬大学荒牧野球場

群馬大学教育学部　３１１０２０４｜11
群　馬　大　学　０００００１０｜１

（群教）中野・新井－大竹
（群馬）横野・吉原－大野－山田
☆三塁打　松本（群馬）
☆二塁打　山下・吉田・田代・木口（群教）
縣（群馬）

◎９月22日　伊勢崎市民球場

高崎経済大学　０２１０００００｜３
群馬大学教育学部　０１２００２００×｜５

（高経）大畠・西尾－横手
（群教）中野・大竹
☆本塁打　丸橋（群教）
☆二塁打　大竹（群教）

埼　玉　大　学　１００００００２０｜３
群　馬　大　学　０００００１０１０｜２

（埼玉）後藤・池田・加藤
（群馬）横野・吉原－清水

◎９月29日　桐生市広沢球場

高崎経済大学　０００１０００｜１
群　馬　大　学　００３３３０×｜９

（高経）大畠・野杁－橋本－北原
（群馬）横野・吉原－清水
☆三塁打　山田（高経）
☆二塁打　清水・村上（群馬）

◎10月６日　あずまスタジアム

群　馬　大　学　０００００００２００｜２
高崎経済大学　１００００００００｜１

（群馬）横野・吉原－清水
（高経）大畠・橋本－西尾
☆二塁打　吉原（群馬）、橋本（高経）

◎10月13日　防衛医科大学校グラウンド

埼　玉　大　学　２０００１２３００｜８
防衛医科大学校　０００２００００００｜２

（埼玉）後藤・池田・伊勢谷－加藤
（防医）佐藤・平山・桑田－上畑
☆本塁打　本間（防医）
☆二塁打　鈴木・三浦（埼玉）

◎10月20日　群馬大学荒牧野球場

高崎経済大学　０００１００００００｜１
埼　玉　大　学　０００００００１１１｜２

（埼玉）大畠・西尾
（防医）後藤・三浦－加藤

防衛医科大学校　００００００｜０
群馬大学教育学部　２１１３３３｜10

（防医）平山・桑田
（群教）中野・新井－茂木孝
☆二塁打　丸橋（群教）

〈決勝トーナメント〉

◎10月21日　宇都宮市営球場

埼　玉　大　学　０００００００２００００００｜２
帝京大学宇都宮　０００００００２００００１｜３

（埼）加藤・三浦－後藤・池田
（帝）片柳－山野井
☆二塁打　三ツ木（埼玉）

◎10月21日　群馬大学荒牧球場

群馬大学教育学部　３２３００００１０｜９
茨　城　大　学　１００００００２００｜３

（群）茂木孝・大竹－中野
（茨）須賀・椎名－川俣・須賀
☆本塁打　吉田（群教）
☆二塁打　田代・山下・櫻井２（群）
小川（茨城）

◎10月27日　栃木県営球場

群馬大学教育学部　０５２２００２１０｜12
帝京大学宇都宮　０００００１０００｜１

（群）茂木孝・大竹－中野
（帝）田邊・臼井、片柳－山野井
☆本塁打　茂木孝（群教）
☆三塁打　渋沢・櫻井（群教）
☆二塁打　丸橋（群教）

順位	大学名	群馬大学教育学部	埼玉大学	群馬大学	高崎経済大学	防衛医科大学校	勝	負	分	勝率
優勝	群馬大学教育学部		△０－０ ○12－９	△７－７ ○11－１	●２－３ ○５－３	○13－２ ○10－０	5	1	2	0.750
２位	埼　玉　大　学	△０－０ ●９－12		△２－２ ○３－２	●２－３ ○２－１	○８－１ ○８－２	4	2	2	0.625
３位	群　馬　大　学	△７－７ ●１－11	△２－２ ●２－３		○９－１ ○２－１	●４－５ ○９－０	3	3	2	0.500
４位	高崎経済大学	○３－２ ●３－５	○３－２ ●１－２	●１－９ ●１－２		○９－１ ○９－０	4	4		0.500
５位	防衛医科大学校	●２－13 ●０－10	●１－８ ●２－８	○５－４ ●０－９	●１－９ ●０－９		1	7		0.125

秋季リーグ戦に優勝して

群馬大学教育学部　吉田　卓矢

まず、今回の秋季リーグ戦において、選手全員が特に大きな怪我や事故もなく、無事閉幕することができ、本当に良かったと思っています。運営をしていただいた方々には感謝の意を表すとともに、今後もまたご支援の方をよろしくお願いしたいと存じます。

さて、今回の秋季リーグ戦では、私達群馬大学教育学部が優勝いたしました。私の中では過去２年間決勝トーナメントの方で負け続け、本当に悔しい思いを経験してきた上での優勝だったので、嬉しさは格別なものでした。

去年決勝戦で敗れたあと、なぜ秋は勝てないのかと悩み続け、結論に至ったのがチームワークのなさでした。私達はここ３年間、続けて全国大会の方に出場させていただいておりますが、全国大会が終わると休む間もなく秋リーグに突入してしまうことから、新チームの準備が他のチームと比べて格段に少ないという状況になりがちです。そのため、今までの秋リーグもそうでしたが、前半戦は本当に苦しみました。全国大会前に新チームのことも意識しようと後輩達に告げたものの、チームワークのなさに改善はなく、また、主力であった３年生も教育実習でチームを離れたことで戦力が大幅に低下しました。そこで私は、グループワーク形式の、そしてなるべくアットホームなミーティングを数多く実施しました。すると、普段なかなか意見を言えない選手の意見も反映することができ、また、たくさん話をするので選手間のコミュニケーションも図れ、チームの雰囲気は日を重ねるごとに良くなりました。また私は内容にも凝り、目標はもちろんですが、チームを定義するということもやりました。そして全員で決めたのが「強さと楽しさを兼ね備えて、個人の役割を理解し、達成感を味わえる組織」という定義でした。チームを定義したことで、全員が方向性を失うことなく、自分達らしい野球ができたと思っています。後半戦はチームがよくまとまり、負ける気は一切ありませんでした。決勝トーナメントも定義通り、楽しく野球することを常に意識して、結果的に見事優勝という大きな達成感を味わうことができました。

たった２ヶ月という期間の中で、チームがここまでまとまるとは正直考えていませんでした。優勝したことより驚いています。後輩達には、付いて来てくれたことに感謝の気持ちでいっぱいです。次のチームもこれ以上のチームができるように日々努力していく想いです。秋季リーグ戦本当にお疲れ様でした。春季リーグ戦も頑張りましょう。

新関東大学　春季リーグ戦

1　部

◎４月７日　北里三の原球場
第１試合
東京都市大学　２０００００００｜２
芝浦工業大学　００００２００５０×｜７
（都）岡井・秋元－坂井田・井田
（芝）西本－杉岡
☆本塁打　隅田・西郷（芝）
☆二塁打　本多･西郷２･小川２･杉岡(芝)
第２試合
日本大学法学部　０４００００２｜６
都留文科大学　０１０００１１１｜13
（日）吉田（直)－石川・狩野
（都）平野－青木
☆三塁打　吉田（直）（日）
熊瀬・呂原（都）
☆二塁打　江黒･吉川･山崎２･東風平(日)
小林（祐）・青木・岡田２・
中込（都）
第３試合
日本大学理工学部　００００００００００｜０
創 価 大 学　００２１００００００×｜３
（日大理工)投手田口・石田－山口
（創価)投手利田－神野
☆二塁打　古谷（日）、乙井（創）

◎４月８日　北里三の原球場
第１試合
都留文科大学　２０００００００１０｜３
創 価 大 学　２３０２００００００×｜７
（都）包原・三船－渡辺（貴）
（創）近藤・川口－井上・神野
☆本塁打　岡田・中込（都）
☆二塁打　熊瀬（都）
和田・酒本２・高橋・乙井・
佐伯（創）
第２試合
東京都市大学　０１１００００００｜２
日本大学理工学部　２００２１１２１｜９
（都）五十嵐－井田
（日）伊藤・田口－中野
☆本塁打　中野（日）
☆二塁打　高畑・篠原・中野・山口・須
藤（日）
第３試合
日本大学法学部　００１０２０００｜３
芝浦工業大学　２０１０３０２０｜８
（日）近藤・吉田（直)－狩野
（芝）吉川－杉岡
☆二塁打　山崎・吉田（直）（日）
小川・杉岡・野末（芝）

◎４月15日多摩美術大学グラウンド
第１試合
日本大学法学部　００００１０１３２｜７
東京都市大学　００００００２０３｜５
（日）吉田・小田－吉川
（東）秋元－坂井田
☆本塁打　小寺（東）
☆二塁打　井田・坂井田・高木（東）

◎４月15日　北里三の原球場
第１試合
都留文科大学　００００００００００｜０
日本大学理工学部　０１０００００００１｜２
（都）三船－渡辺（貴）
（日）石田－山口
☆二塁打　青木（都）

◎４月21日　北里三の原球場
第１試合
芝浦工業大学　２１０００００００｜３
都留文科大学　３２１００００００×｜７
（芝）西本－深山
（都）三船－渡辺（貴)、青木
☆本塁打　荷見（都）
☆二塁打　小川・西郷（芝）
岡田・熊瀬・山田（都）
第２試合
東京都市大学　００００００｜０
創 価 大 学　１００１０８｜10
（都）五十嵐－坂井田
（創）利田－神野
☆本塁打　高橋（創）
☆二塁打　遠藤・高橋・神野・小林・高
山（創）
第３試合
日本大学理工学部　１００６００５｜12
日本大学法学部　０００３０００｜３
（理）田口－中野
（法）吉田（賢）・小田－吉川
☆本塁打　古谷（理）
☆二塁打　高畑・古谷・中野・岡田（理）
東風平（法）

◎４月22日　多摩美術大学球場
第１試合
創 価 大 学　０１００３１０４３｜12
日本大学理工学部　２００１００００１｜４
（創）近藤・川口・佐野－神野
（日）石田・田口－山口
☆本塁打　遠藤・乙井・高山（創）
田中・須藤（日）

◎４月22日　北里三の原球場
第１試合
芝浦工業大学　１００２０１１３０｜８
東京都市大学　０２０１２０２００｜７
（芝）古川・西本－杉岡
（東）井田・秋元－坂井田
☆三塁打　西郷（芝）
☆二塁打　隅田・深山（芝）
五十嵐・平井（東）
第２試合
都留文科大学　４10０００｜14
日本大学法学部　００００００｜０
（都）平野・山田－青木
（日）小田・吉田（直）・近藤－狩野
☆本塁打　青木・岡田・中込（都）
☆二塁打　岡田・中込（都）

◎４月28日　北里大学三の原球場
第１試合
芝浦工業大学　４０００５４｜13
日本大学法学部　１００００１｜２
（芝）古川－杉岡
（日）吉田・小田－吉川
☆本塁打　西脇（芝)、吉田・吉川（日）
☆二塁打　小川（芝）
第２試合
日本大学理工学部　００３１００２０１｜７
東京都市大学　０００２３４０００｜９
（日）田口・小泉－中野
（東）岡井・秋元・五十嵐－坂井田
☆本塁打　中野（日）
☆二塁打　高畑（日)、小寺・井田（東）

◎４月29日　芝浦工業大学グラウンド
第１試合
日本大学理工学部　００１１００５｜７
芝浦工業大学　００００００００｜０
（日）伊藤・田口－山口
（芝）西本・古川－杉岡
☆三塁打　中野・田中（日）
☆二塁打　西田（日）
第２試合
都留文科大学　００１０１０００００｜２
東京都市大学　００００００００１０｜１
（都）三船－青木
（東）井田－坂井田
☆二塁打　青木（都)、鈴木（東）
第３試合
日本大学法学部　１２００００｜３
創 価 大 学　１３７８４×｜23
（日）近藤・吉田（直)－狩野
（創）星・利田－神野・谷
☆三塁打　澤田・佐伯・酒本（創）
☆二塁打　江黒（日）
澤田２･田村･沼田･小谷（創）

◎５月５日　北里大学三の原球場
第１試合
芝浦工業大学　１０１２００００００｜４
日本大学理工学部　００１００００５×｜６
（芝）古川・西本－杉岡
（日）田口・石田－中野
☆三塁打　金子（日）
☆二塁打　杉岡（芝）
高畑・田中・山口２（日）

◎５月６日　北里大学三の原球場
第１試合
東京都市大学　０００１００００１１｜３
都留文科大学　４００１１０００×｜６
（東）五十嵐－深澤
（都）包原・三船－青木・渡辺（貴）
☆三塁打　金子（東）
☆二塁打　鈴木（東）
中込、渡辺（貴)、包原（都）

◎５月13日　北里大学三の原球場
第３試合
創 価 大 学　００００００００｜０
芝浦工業大学　０００２００３2x｜７
（創）善利・川口－神野
（芝）西本－杉岡
☆本塁打　隅田・小川（芝）
☆二塁打　高橋・神野（創）
深山・小川２（芝）

◎５月19日　北里大学三の原球場
第２試合
創 価 大 学　０６０３０３０１｜13
日本大学法学部　１０１０２０００｜４
（創）善利－神野・井上
（日）近藤－狩野
☆三塁打　和田・神野（創）
☆二塁打　酒本・神野・井上（創）
吉田３（日）

◎５月20日　芝浦工業大学グラウンド
第１試合
創 価 大 学　０３２３０１０｜９
東京都市大学　０００２０００｜２
（創）川口－神野
（都）井田－坂井田
☆三塁打　澤田３（創）
☆二塁打　和田・高橋・三成（創）
第２試合
都留文科大学　０６２０００００１｜９
芝浦工業大学　０２１０００５１０｜９
（都）平野・三船－青木
（芝）古川・西本－杉岡
☆二塁打　青木・岡田・中込・熊瀬・渡辺（貴）（都）、小川（芝）
第３試合
日本大学法学部　００００００１００｜１
日本大学理工学部　００１１１２２１｜８
（法）吉田（直）・吉田（賢）－吉川
（理）近藤・田口・石田－中野
☆二塁打　高田（法）、中野（理）

◎５月26日　北里大学三の原球場
第１試合
東京都市大学　０００４０２４｜10
日本大学法学部　１０００１１０｜３
（東）五十嵐－坂井田
（日）吉田（賢）・小田－吉川
☆本塁打　吐田（日）
☆二塁打　坂井田・平井（東）
東風平・小田（日）

第２試合
日本大学理工学部　０００００００１００｜１
都留文科大学　０１００１０００×｜２
（日）石田－山口
（都）包原－青木
☆二塁打　山口（日）、渡部（真）（都）

◎５月27日　相模原球場
第２試合
芝浦工業大学　００１０００１０１｜３
創 価 大 学　０１４１０００２×｜８
（芝）西本・古川－杉岡
（創）川口－神野
☆三塁打　和田・遠藤（創）
☆二塁打　深山・杉岡（芝）、乙井（創）

最優秀選手　沼田　寛人　創価大学
最優秀投手賞　川口　絢士　創価大学
首位打者　西郷　賛　芝浦工業大学

◎ベストナイン
投手　包原　智史　都留文科大学
捕手　青木　崇　都留文科大学
一塁手　中野　裕介　日本大学理工学部
二塁手　小川　晃大　芝浦工業大学
三塁手　高橋　広海　創価大学
遊撃手　澤田　亮平　創価大学
外野手　岡田　大志　都留文科大学
熊瀬　功督　都留文科大学
和田　清　創価大学
指名打者　遠藤　大佑　創価大学

順位	大学名	創　価	都　留	日大理工	芝　浦	都市大	日大法学	勝	負	分
優勝	創価大学		○●	○○	○○	○○	○○	8	2	0
２位	都留文科大学	●○		●○	○△	○○	○○	7	2	1
３位	日本大学理工学部	●●	○●		○○	○○	○○	7	3	0
４位	芝浦工業大学	○●	●△	●●		○○	○○	5	4	1
５位	東京都市大学	●●	●●	●●	●●		●○	1	9	0
６位	日本大学法学部	●●	●●	●●	●●	○●		1	9	0

信　　頼

創価大学　和田　　清

私たち創価大学準硬式野球部は、春季リーグ戦において優勝という成績を収めることができました。この優勝は、グラウンドで戦っていた選手だけでなく、陰でいつもチームを支えてくれたマネージャーや、いつも心の支えでいてくれた先輩、試合の結果を一番に気にかけ、応援してくれた両親など、様々な力が一つになって掴んだ優勝であったと感じています。創価大学準硬式野球部に携わった方々に感謝の気持ちでいっぱいです。リーグ戦を戦っていく上で私たちは「信頼」というテーマのもと戦ってきました。監督やコーチといった指導者がいない中で、みんなの気持ちを一つにする。勝ちの方向にするために一番必要な事は信頼だと思いました。みんなから信頼されること。そしてみんなを信頼すること。このことは簡単ではありませんでした。それぞれの考え方があり、状況があります。だからこそグラウンドだけでなく私生活や授業、バイト、諸活動に全員が、妥協を許さず取り組んできました。私もチームの長として率先してすべてのことをやり抜きました。しかし、リーグ戦第七戦で芝浦工業大学に敗戦を喫し、５勝２敗となりました。優勝するためにはもう負けられない状況になりました。春季リーグ戦三連覇というプレッシャーもおのずとかかってきました。ここでもう一度信頼というテーマを考え、実践していこうと決意しあいました。すると土壇場の状況から二試合連続でコールド勝ち、最終戦の芝浦工業大学戦はみんなが信頼しあい、最高の形で勝利を収めることができました。信頼することは直接野球とは繋がらない部分ではあると思いますが、この信頼というチームの軸が見えない力となって勝利につながったと確信しています。創価大学準硬式野球部の目標は全国制覇、目標は社会に通ずる人間形成です。野球を通して、将来社会の第一線で活躍できる人材に成長する。私たちの全国大会は社会に出てからなので、春季リーグ戦で経験した物を自信にして、すべてのことに大勝利していきたいと思います。

2　部

◎４月８日　日本社会事業大学グラウンド
第１試合
昭 和 大 学　０１２012 | 15
埼玉医科大学　００００００ | ０
（昭）石橋・近藤－廣瀬
（埼）鈴木（健）・三村・風穴－石井
☆本塁打　平川・浜辺（昭）
☆二塁打　佐藤２・石橋（昭）
第２試合
国士舘大学世田谷　０２１１４００１２ | 11
日本社会事業大学　１０１１１００００ | ４
（国）小野木・黒川－笈川
（社）木村・鍵和田・馬場－馬場・木村
☆本塁打　笈川、嶋田（国）
☆二塁打　佐藤（国）

◎４月15日　日本社会事業大学グラウンド
第１試合
埼玉医科大学　０３００３００２０ | ８
日本社会事業大学　１４１００００５× | 11
（埼）鈴木（健）－三村
（社）木村・鍵和田・馬場－馬場・木村
☆本塁打　鈴木（大）（埼）、馬場（社）
☆二塁打　清成、木村（社）

◎４月15日　北里三の原球場
第１試合
国士舘大学世田谷　３０１０００００１０ | ５
北 里 大 学　１００００３０３× | ７
（国）藤澤・黒川－笈川
（北）渡辺・河野－石井（毅）
☆二塁打　高橋・千田（国）
草柳・桐原（北）

◎４月22日　日本社会事業大学グラウンド
第１試合
国士舘大学世田谷　００７０３００００ | 10
埼玉医科大学　１００１０３３０１ | ９
（国）浅沼・小野木・黒川－及川
（埼）鈴木（健）・金井－三村・鈴木（健）
☆本塁打　鈴木（大）・米澤・金井・石橋・鈴木（健）（埼）
☆二塁打　佐藤・井上・蔵野（国）
風穴（埼）

◎４月22日　北里三の原球場
第３試合
昭和大学　００００２ | ２
北里大学　０２８４× | 14
（昭）近藤・原田－廣瀬
（北）渡辺－石井（毅）
☆本塁打　國本・桐原２（北）
☆三塁打　平川（昭）
☆二塁打　草柳３・栗原・小野寺・國本・志村・志田（北）

◎４月29日　北里大学三の原球場
第１試合
昭 和 大 学　０００１０１２００ | ４
日本社会事業大学　０２００１４３０× | 10
（昭）近藤・石橋－廣瀬
（社）鍵和田－馬場
☆本塁打　廣瀬（昭）
☆二塁打　廣瀬（昭）、清成・馬場（日）
第２試合
北 里 大 学　００１０００１００ | ２
国士舘大学世田谷　１０５０００２０× | ８
（北）渡辺・石井（毅）－石井（毅）・志村
（国）黒川・藤澤－関
☆本塁打　嶋田（国）
☆三塁打　浜辺（昭）
☆二塁打　草柳・志村（北）
柴田・高橋・笈川・嶋田（国）

◎５月５日　北里大学三の原球場
第２試合
日本社会事業大学　２０４０００００ | ６
北 里 大 学　６０２４１２× | 15
（社）木村・鍵和田・馬場－馬場・木村
（北）小野寺・石井(毅)－石井(毅)・志村
☆二塁打　清成・野村・馬場（日）
草柳・内田・桐原２（北）
第３試合
昭 和 大 学　００３０００００００ | ３
埼玉医科大学　０００００２００１０１x | ４
（昭）近藤・石橋－廣瀬
（埼）鈴木（健）－関
☆三塁打　浜辺（昭）
☆二塁打　平川（昭）、風穴（埼）

◎５月12日　北里大学三の原球場
第１試合
北 里 大 学　０１３６０２ | 12
埼玉医科大学　１００００１ | ２
（北）石井（毅）・河野－志村
（埼）鈴木(健)・金井・三村－石井(毅)・志村
☆三塁打　草柳・國本（北）
☆二塁打　石井（毅）・國本・志村（北）
石橋（埼）
第２試合
日本社会事業大学　０５００２００１２ | 10
国士舘大学世田谷　３３１１０２２０× | 12
（社）木村・鍵和田－馬場
（国）黒川・小野木・浅沼－笈川
☆本塁打　笈川（国）
☆三塁打　井上（国）
☆二塁打　清成２・馬場２・飯田（社）
佐藤・高橋・嶋田・秋山（国）

◎５月13日　北里大学三の原球場
第１試合
北 里 大 学　００６０００１１０ | ８
日本社会事業大学　００１００００５× | 10
（北）渡辺・河野－石井（毅）
（社）馬場－木村
☆三塁打　野村（日）
☆二塁打　草柳・刈谷・桐原（北）
木村・飯田（日）
第２試合
昭 和 大 学　１００００１１４０１ | ８
国士舘大学世田谷　１１００２０１０２ | ７
（昭）近藤－廣瀬
（国）小野木・浅沼－笈川
☆三塁打　石田（昭）、藤澤（国）
☆二塁打　廣瀬２・石田（昭）
笈川・藤澤（国）

◎５月19日　北里大学三の原球場
第１試合
昭 和 大 学　１１０１１２０００ | ６
北 里 大 学　０１０００００６× | ７
（昭）近藤・石田－廣瀬
（北）渡辺・河野－石井（毅）
☆二塁打　平川・廣瀬・近藤（昭）
草柳２（北）

◎５月20日　北里大学三の原球場
第１試合
昭 和 大 学　１１４０５ | 11
日本社会事業大学　００００１ | １
（昭）近藤－廣瀬
（社）馬場・鍵和田－木村
☆二塁打　廣瀬・石田・佐藤・米谷（昭）
清成（北）
第２試合
北 里 大 学　３１１２００２６ | 15
埼玉医科大学　００００００５１０ | ６
（北）石井－志村
（埼）金井・三村－鈴木（健）
☆三塁打　志田（北）
☆二塁打　草柳・苅谷２・栗原・石井（北）
鈴田（埼）

◎５月27日　相模原球場
第１試合
国士舘大学世田谷　３０００１１３０８ | 16
昭 和 大 学　１２０４０１０００ | ８
（国）浅沼・黒川－笈川
（昭）近藤・石田－佐藤
☆二塁打　笈川・井上・藤澤・嶋田・松下（国）、浜辺・荒川（昭）

順位	大学名	北里	国士舘世田谷	日本社会事業	昭和	埼玉医科	勝	負	分
優勝	北里大学		○●	○○	○○	○○	8	2	0
2位	国士舘大学世田谷	●○		●○	○△	○○	7	2	1
3位	日本社会事業大学	●●	○●		○○	○○	7	3	0
4位	昭和大学	○●	●△	●●		○○	5	4	1
5位	埼玉医科大学	●●	●●	●●	●●		1	9	0

第３試合
日本社会事業大学　２００１０１０｜４
埼玉医科大学　０２００１０１｜４
（社）馬場－木村
（埼）金井－鈴木（健）
☆三塁打　木村（日）
☆二塁打　清成２（日）、築瀬（埼）
（日没コールド）

最優秀選手　石井　毅　北里大学
最優秀投手賞　渡辺　宝　北里大学
首位打者　草柳　光輝　北里大学

３　部

◎４月８日　多摩美術大学グラウンド
第１試合
多摩美術大学　１１３０１｜６
昭和薬科大学　１３４３６｜17
（多）田崎－平野
（昭）関口－高橋（透）
☆本塁打　越智（多）
☆三塁打　高橋（克）・西村（昭）
☆二塁打　関根２・田崎（多）
西村・高橋（透）・関口・山岸・神山（昭）
第２試合
星薬科大学　０３６０００００１｜10
東京大学医学部　４００１１１０００｜７
（星）高橋・大久保－松本
（東）斎藤・宮脇－神田
☆三塁打　松本（星）
☆二塁打　瀧谷・松本・加藤・大久保（星）
平川２・神田（東）

◎４月15日　多摩美術大学グラウンド
第２試合
昭和薬科大学　２１１３３００｜10
星薬科大学　００１０００×｜１
（昭）関口・小黒－高橋（透）
（星）高橋・大久保－松本
☆本塁打　神山（昭）、瀧谷（星）
☆三塁打　山岸（昭）
☆二塁打　高橋（克）・関口（昭）

◎４月15日　多摩美術大学グラウンド
第１試合
多摩美術大学　０１０１０２０００｜４
東京大学医学部　００００００２２２×｜６
（多）田崎－関根
（東）宮脇・斎藤－神田
☆本塁打（東）神田
☆二塁打　平野・越智・山本・角田（多）
箱崎（東）

◎４月22日　日本社会事業大学グラウンド
第２試合
昭和薬科大学　０６１１０２０２８｜20
東京大学医学部　３０００２０２３０｜10
（昭）関口－高橋（透）
（東）宮脇・斎藤－神田
☆本塁打　山岸・高橋（透）（昭）
箱崎・恒矢・平川（東）
☆二塁打　高橋・山岸（昭）

◎４月22日　多摩美術大学球場
第１試合
多摩美術大学　１２１０００００１｜５
星薬科大学　４２０１００１０×｜８
（多）田崎・重本－平野
（星）高橋・小林・大久保－松本
☆二塁打　山本（多）
瀧谷・木村・高橋（星）

◎４月29日　多摩美術大学グラウンド
第１試合
昭和薬科大学　９
多摩美術大学　０　**放棄試合**
第２試合
星薬科大学　０
東京大学医学部　９　**放棄試合**

◎５月13日　多摩美術大学グラウンド
第１試合
昭和薬科大学　１００４０２３｜10
東京大学医学部　０００００００×｜０
（昭）関口・小黒－高橋（透）
（東）宮脇・斎藤・神田－神田・恒矢
☆本塁打　小黒・神山（昭）
☆三塁打　土居（昭）
☆二塁打　高橋（透）・池田・高橋（克）（昭）
恒矢（東）
第２試合
星薬科大学　０９０００２２｜13
多摩美術大学　００３０００２｜５
（星）高橋・大久保－松本
（多）重本－平野
☆三塁打　神谷（星）
☆二塁打　神谷・川嶋・松本・大久保・高橋（星）

順位	大学名	昭和薬科	東大医	星薬科	多摩美	勝	負	分
優勝	昭和薬科大学		○●	○○	○○	5	1	0
２位	東京大学医学部	●○		●○	○△	3	2	1
３位	星薬科大学	●●	○●		○○	3	3	0
４位	多摩美術大学	○●	●△	●●		1	4	1

入れ替え戦

◎６月２日　北里大学三の原球場

第１試合

日本大学法学部　００３００１００１｜５
北 里 大 学　０４０１００００１｜６

（日）近藤・吉田－吉田
（北）渡辺・河野－石井（毅）
☆二塁打　吉川（日）、草柳・志田（北）

第２試合

昭和薬科大学　２０００００００００｜２
埼玉医科大学　００２０１３０１×｜７

（昭）関口・小黒－高橋（透）
（埼）鈴木（健）－石井
☆二塁打　小黒３（昭）、石井（埼）

新関東大学　秋季リーグ戦

１　部

◎９月９日　北里三の原球場

第１試合

北 里 大 学　０００００００｜０
創 価 大 学　０３２００５×｜10

（北）渡辺・石井－小野寺
（創）星・佐野－神野
☆三塁打　神野（創）
☆二塁打　國本（北）

第２試合

都留文科大学　０００００００１１｜２
東京都市大学　０１０００００００｜１

（都）包原－渡辺
（東）秋元－坂井田
☆二塁打　上矢･武田（都）、坂井田（東）

第３試合

芝浦工業大学　０００１００００００｜１
日本大学理工学部　０３１００１００×｜５

（芝）西本－杉岡
（日）石田－山口

◎９月15日北里三の原球場

第１試合

創 価 大 学　０４０００００００２｜６
日本大学理工学部　０５１０４０００×｜10

（創）星－神野
（日）三科・石田－山口
☆本塁打　西田（日）
☆二塁打　高橋（創）
　　篠原・岡田・高山・高畑（日）

◎９月16日　北里三の原球場

第１試合

都留文科大学　１１０２８｜12
芝浦工業大学　１００１０｜２

（都）包原－渡辺
（芝）古川－杉岡
☆本塁打　荷見（都）
☆二塁打　平野・渡辺２・包原・荷見・竹折（都）、森（芝）

第２試合

北 里 大 学　０００００１００１０｜２
日本大学理工大学　００００１００４０×｜５

（北）小林・河野－石井
（日）近藤・三科－西ヶ谷
☆本塁打　草柳（北）
☆二塁打　草柳･小野寺（北）、山口（日）

第３試合

創 価 大 学　００００００００｜０
東京都市大学　２１００００４×｜７

（創価）善利－神野
（都市大）秋元－坂井田
☆本塁打　坂井田（東）
☆二塁打　川東・高山（創）、永田（東）

◎９月30日　北里三の原球場

第１試合

都留文科大学　０１００００００１０｜２
北 里 大 学　００００００１００｜１

（都）包原－岩崎
（北）小林－石井
☆二塁打　渡辺（貴）２・武田（都）

第２試合

東京都市大学　２０１０２０３００｜８
芝浦工業大学　０１０１００００３０｜５

（都）小林・河野－石井
（芝）西本－杉岡
☆本塁打　草柳（北）
☆二塁打　草柳･小野寺（北）、山口（日）

◎10月21日　北里三の原球場

第１試合

東京都市大学　０２０００４００１｜７
北 里 大 学　００００３１２００｜６

（都）秋元・五十嵐－坂井田
（北）小林－石井
☆本塁打　鈴木・井田（東）、國本（北）
☆二塁打　小寺・井田・平井２（東）
　　國本（北）

第２試合

創 価 大 学　０２０００２０３１｜８
芝浦工業大学　０１０００００００１｜２

（創）市川・佐野－神野
（芝）西本－杉岡
☆二塁打　神野・高山・和田・澤田（創）

第３試合

都留文科大学　０６００１００｜７
日本大学理工学部　００００００１０｜１

（都）包原－青木
（日）石田－山口
☆本塁打　上矢（都）
☆二塁打　上矢･青木･渡辺(貴)･武田･包原（都）
　　古谷・石橋・高畑（日）
　　（サスペンデッドゲーム）

順位	大学名	都留文科大学	日本大学理工学部	東京都市大学	創価大学	芝浦工業大学	北里大学	勝	負	分	勝率
優勝	都留文科大学		○	○	●	○	○	4	1	0	0.8
２位	日本大学理工学部	●		○	○	○	○	4	1	0	0.8
３位	東京都市大学	●	●		○	○	○	3	2	0	0.6
４位	創 価 大 学	○	●	●		○	○	3	2	0	0.6
５位	芝浦工業大学	●	●	●	●		○	1	4	0	0.2
６位	北 里 大 学	●	●	●	●	●		0	5	0	0

◎10月28日　北里三の原球場
第１試合
芝浦工業大学　１０００３１２２４｜13
北 里 大 学　０００００２２１３３｜11
（芝）西脇・増田－杉岡
（北）小林・渡辺・石井－石井・小野寺
☆本塁打　草柳（北）
☆二塁打　隅田・西脇２・杉岡・森・増田（芝）
刈谷・國本・小野寺（北）
第２試合
創 価 大 学　０２０１００００００｜３
都留文科大学　０００００２０００００｜２
（創）利田・藤田・市川・川口－神野
（都）包原－青木
☆本塁打　酒本（創）
渡辺（貴）・荷見（都）
☆二塁打　川東（創）、武田（都）
第３試合
東京都市大学　３０００００１００｜４
日本大学理工学部　０００６０００１×｜７
（都）秋元－坂井田
（日）近藤・石田－山口（浩）
☆本塁打　古谷（日）
☆二塁打　石橋・山口（浩）（日）

最優秀選手　渡辺　貴大　都留文科大学
最優秀投手　賞包原智史　都留文科大学
首 位 打 者　川東　啓太　創価大学

◎ベストナイン
投　手　包原　智史　都留文科大学
捕　手　渡辺　貴大　都留文科大学
一塁手　三成　　敦　創価大学
二塁手　小寺　淳司　東京都市大学
三塁手　高畑　翔梧　日本大学理工学部
遊撃手　川東　啓太　創価大学
外野手　鈴木　龍弥　東京都市大学
荷見　佳祐　都留文科大学
高山　義博　創価大学

２　部

◎９月９日　日本社会事業大学球場
第２試合
日本社会事業大学　１５００２１０｜９
日本大学法学部　０００００００１｜１
（社）馬場－山本（樹）
（日）近藤・古谷野－稲葉
☆本塁打　清成・木村（社）
☆二塁打　黒田（社）、狩野・小田（日）

◎９月30日　日本社会事業大学球場
第１試合
昭 和 大 学　１１１４１０２０２｜12
日本社会事業大学　１１０３０００００１｜６
（昭）近藤－廣瀬
（社）野村・馬場－馬場・山本(樹)・馬場
☆本塁打　米谷・近藤（昭）
清成・但野・馬場２（日）
☆二塁打　荒川・浜辺（昭）
飯田・黒田（日）
第２試合
国士舘大学世田谷　１０３０４２２｜12
埼玉医科大学　００１０００１｜２
（国）並木－及川
（埼）三村・関－関・金井
☆本塁打　島田２・原・橋本（国）
☆二塁打　小笠原・橋本（国）、水澤（埼）

◎10月14日日本社会事業大学球場
第１試合
昭 和 大 学　２０３１２３｜11
埼玉医科大学　０００００００｜０
（昭）石橋・佐藤・近藤－廣瀬
（埼）深谷・西本－窪田
☆二塁打　平川・浜辺・寒河江（昭）
第２試合
国士舘大学世田谷　３０10２２｜17
日本社会事業大学　０１０００｜１
（国）並木－秦・白鳥
（社）馬場・鍵和田・野村－山本(樹)・馬場
☆本塁打　小笠原・舘原２・嶋田２・秦・井上・甲斐（国）
☆二塁打　木村（社）

◎10月21日多摩美術大学球場
第１試合
埼玉医科大学　００００００｜０
日本大学法学部　６２186×｜32
（埼）三村・関・米澤－関・三村
（日）近藤・古谷野－稲葉
☆本塁打　大島（日）
☆二塁打　森・江黒・小田・稲葉・狩野・山崎・古谷野（日）

第２試合
昭 和 大 学　１０４０００００４｜９
国士舘大学世田谷　００２０４３０００｜９
（昭）近藤－廣瀬
（国）並木－秦
☆三塁打　嶋田（国）
☆二塁打　廣瀬（昭）、嶋田・小野木（国）

◎10月28日　日本社会事業大学球場
第１試合
日本大学法学部　３０３０２３０５１｜17
国士舘大学世田谷　２０００５０１７０｜15
（日）大島・近藤・大島－稲葉
（国）並木・田村・高橋－秦
☆本塁打　稲葉・大島（日）
原・秋山（国）
☆二塁打　吉田・狩野（日）
舘原・橋本・秋山（国）

◎11月４日　日本社会事業大学球場
第１試合
日本社会事業大学　１３０７１６｜18
埼玉医科大学　２０２２００｜６
（社）野村・鍵和田－山本（樹）
（埼）田崎・三村・深谷－西元
☆本塁打　清成・木村２（社）
三村２・米澤（埼）
☆二塁打　黒田・但野・山本(敬)・野村(社)
第２試合
日本大学法学部　３０３０２３０５１｜17
国士舘大学世田谷　２０００５０１７０｜15
（日）大島・近藤・大島－稲葉
（国）並木・田村・高橋－秦
☆本塁打　稲葉・大島（日）
原・秋山（国）
☆二塁打　吉田・狩野（日）
舘原・橋本・秋山（国）

最 優 秀 選 手　近藤　和樹　昭和大学
最優秀投手賞　浜辺　峻弥　昭和大学
首 位 打 者　近藤　和樹　昭和大学

順位	大学名	昭和大学	日本大学法学部	国士舘大学世田谷	日本社会事業大学	埼玉医科大学	勝	負	分	勝率
優勝	昭和大学			△	○	○	2	0	1	0.666
2位	日本大学法学部			○	●	○	2	1	0	0.666
3位	国士舘大学世田谷	△	●		○	○	2	1	1	0.5
4位	日本社会事業大学	●	○	●		○	2	2	0	0.5
5位	埼玉医科大学	●	●	●	●		0	4	0	0

３　部

◎９月９日　多摩美術大学球場
第１試合
星薬科大学　３００００｜３
昭和薬科大学　１２４９×｜16
（星）高橋－松本
（昭）大澤・神山－高橋（透）
☆三塁打　高橋（透）（昭）
☆二塁打　山岸・中村（昭）
第２試合
多摩美術大学　１０００４０２０｜７
東京大学医学部　０３０２０１２6×｜14
（多）重本・越智－平野
（東）斉藤・宮脇－恒矢
☆二塁打　田代（多）、恒矢（東）

◎９月16日　多摩美術大学球場
第１試合
昭和薬科大学　０００1412｜26
多摩美術大学　０１０００｜１
（昭）神山・関口－高橋（透）
（多）重本・矢野・重本－越智
☆本塁打（昭）小黒
☆三塁打（昭）中村
☆二塁打　高橋(克)・嶋田・高橋(透)・西村２・関口・松本・神山・山岸（昭）
平野・竹之内（多）
第２試合
東京大学医学部
星薬科大学　（放棄試合）

◎９月23日　多摩美術大学球場
第１試合
多摩美術大学
星薬科大学　（放棄試合）

◎９月30日　多摩美術大学球場
第１試合
昭和薬科大学　００４４２１｜11
東京大学医学部　１００００００｜１
（昭）小黒・関口－高橋（透）
（東）斎藤・宮脇－恒矢
☆二塁打　土井・小黒・西村２（昭）
第２試合
多摩美術大学
星薬科大学　（放棄試合）

◎10月７日　多摩美術大学球場
第１試合
昭和薬科大学　４００００１10｜15
星薬科大学　０００２０００｜２
（昭）関口・小黒－小黒・高橋（透）
（星）唐澤－松本
☆本塁打　山岸（昭）、松本（星）
☆二塁打　小黒・西村２・大澤・高橋(克)（昭）
第２試合
東京大学医学部　２７００４｜13
多摩美術大学　００００１０｜１
（東）斎藤・宮脇－恒矢
（多）重本－平野
☆本塁打　伊藤２（東）
☆三塁打　恒矢（東）
☆二塁打　箱崎・伊藤・佐藤（東）
倉（多）

◎10月14日　多摩美術大学球場
第１試合
東京大学医学部　２０６１８｜17
星薬科大学　００２００｜２
（東）宮脇－恒矢
（星）唐澤・小林－松本・大久保
☆二塁打　箱崎・伊藤・平川・山下（東）
川嶋・松本（星）
第２試合
昭和薬科大学　０７５５２｜19
多摩美術大学　００００１｜１
（昭）関口－高橋（透）
（多）矢野・重本－平野
☆本塁打　大澤（昭）、平野（多）
☆三塁打　高橋（克）（昭）
☆二塁打　松本・山岸・高橋(透)（昭）
倉（多）

最優秀選手　西村　礼　昭和薬科大学
最優秀投手賞　西村　礼　昭和薬科大学
首位打者　関口　将大　昭和薬科大学

入れ替え戦

◎11月11日　芝浦工業大学球場
第１試合
昭和大学　０００００００００｜０
北里大学　００００４１００×｜５
（昭）近藤－廣瀬
（北）小林－石井
☆本塁打　國本（北）
☆二塁打　佐藤・廣瀬・米谷（昭）
第２試合
昭和薬科大学　４51280｜29
埼玉医科大学　２０１１０｜４
（昭）小黒－高橋
（埼）三村・深谷・鈴田・窪田－西元
☆本塁打　小黒・西村（昭）
☆三塁打　高橋・西村・神山（昭）
☆二塁打　西村・神山（昭）
水澤・鈴田（埼）

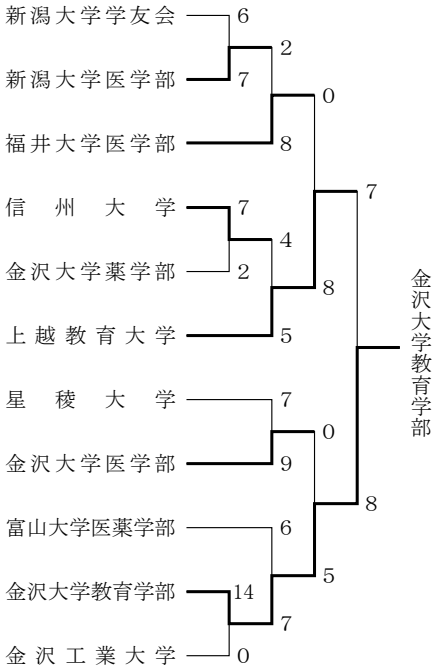
順位	大学名	昭和薬科大学	東京大学医学部	多摩美術大学	星薬科大学	勝	負	分	勝率
優勝	昭和薬科大学		○	○○	○○	5	0	0	1
２位	東京大学医学部	●		○○	○○	4	1	0	0.8
３位	多摩美術大学	●●	●●		○○	2	4	0	0.333
４位	星薬科大学	●●	●●	●●		0	6	0	0

平成24年度
北信越地区大会成績

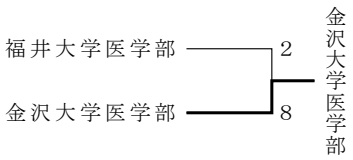
平成23年度春季北信越地区大学準硬式野球大会

【本戦】

会期：平成24年５月11日㈮～13日㈰
会場：高田市営球場、能生球場



３位決定戦



（本戦出場校）
新潟大学学友会・新潟大学医学部
福井大学医学部・上越教育大学・星稜大学
金沢大学医学部・富山大学医薬学部
信州大学・金沢大学薬学部
金沢大学教育学部・金沢工業大学

◎５月11日　高田市営球場
第１試合
新潟大学医学部　０１０１２０１２０｜７
新潟大学学友会　１０３００１０１０｜６
（医）森・中野－中野・槇峻
（学）澤田・小山－秋保
☆二塁打　竹田・木下・山口（医）
高崎・斉藤（学）
第２試合
金沢大学薬学部　００２０００００００｜２
信　州　大　学　３０００１３００×｜７
（薬）五十嵐・早川－城野
（信）足羽・村松・拓殖－大田
☆本塁打　大田・新井（信）
☆二塁打　城野（薬）

◎５月11日　能生球場
第１試合
金沢工業大学　００００１０｜１
金沢大学教育学部　８０２４×｜14
（工）下田・梶谷－梶谷・水本
（教）宮口－和田
☆二塁打　藤川・的場（工）、山野（教）

◎５月12日　高田市営球場
第１試合
新潟大学医学部　１００１００００００｜２
福井大学医学部　２３０１０００２×｜８
（新）森・中野－中野・槇峻
（福）宮本・原田－蝶勢
☆三塁打　竹田（新）
☆二塁打　八木（新）、原田２・神谷（福）
第２試合
信　州　大　学　１０１０００１００１｜４
上越教育大学　０００００１２０２｜５
（信）足羽－大田・百瀬
（上）谷口・千田－小嶋
☆本塁打　加藤（上）
☆二塁打　加藤・仙波（上）

◎５月12日　能生球場
第１試合
金沢大学医学部　０３０００００１０５｜９
金沢星稜大学　００１２４００００｜７
（金医）小川・細川・川上－相川
（星）田中－滝沢
☆本塁打　五十嵐（星）
☆二塁打　服部・坂口・神田（金医）
土居（星）
第２試合
富山大学医薬学部　１００００４００１｜６
金沢大学教育学部　１００１０００５×｜７
（富薬）柴田－森下
（金教）大久保・宮口－和田
☆二塁打　森下・柴田（富薬）
山本・中嶋（金教）

◎５月13日　高田市営球場
第１試合
福井大学医学部　００００００００｜０
上越教育大学　３０２３００×｜８
（福）原田・宮本－蝶勢
（上）中野－小嶋
☆三塁打　小嶋２（上）
☆二塁打　蝶勢（福）、遠藤（上）
第２試合
金沢大学教育学部　３００４００１００｜８
上越教育大学　２０００３０２００｜７
（金）加藤・大久保－下田・和田
（上）中野・千田・谷口－小嶋
☆本塁打　中嶋（金）
☆三塁打　山岸（上）
☆二塁打　酒井（金）、西川（上）

◎５月13日　能生球場
第１試合
金沢大学医学部　００００００００００｜０
金沢大学教育学部　０２１０００００２×｜５
（金医）川上－相川
（金教）宮口－和田
☆三塁打　山野（金教）
☆二塁打　中町・酒井・中嶋・六田（金教）
第２試合
福井大学医学部　０１０００００１０｜２
金沢大学医学部　２５０００００１×｜８
（福医）宮本・原田－蝶勢
（金医）坂口・橋本－相川
☆二塁打　杉本・宮本・原田・松中（福医）
上谷・相川・上岡・越田・堀・
朝山（金医）

（総評）
平成24年度春季北信越地区大学準硬式野球大会は５月11日から13日に開催された。４月から行われた予選を通過した11チームが参加した。この大会は上越教育大学の主管のもと高田市営球場と能生球場で行われた。上越教育大学は主管の大変な仕事をこなしながらも、勝ち進み、決勝へと駒を進めた。決勝では敗れはしたものの準優勝を収め、全国大会への切符を手に入れた。優勝した金沢大学教育大学は4年生の活躍が目立ち、最後の大会への意気込みを感じた。優勝後の4年生の姿や涙などがとても印象的であった。
又、３位決定戦では金沢大学医学部が勝利し、清瀬杯への出場権を獲得した。準決勝で敗退した後すぐの試合を切り替えて臨んでいた姿勢が見られた。この３チームの全国大会での健闘を祈る。

北信越地区大学準硬式野球連盟
学生理事　神田　　怜

平成24年度
春季北信越地区大会を終えて

金沢大学教育学部準硬式野球部
主将　中嶋　俊之

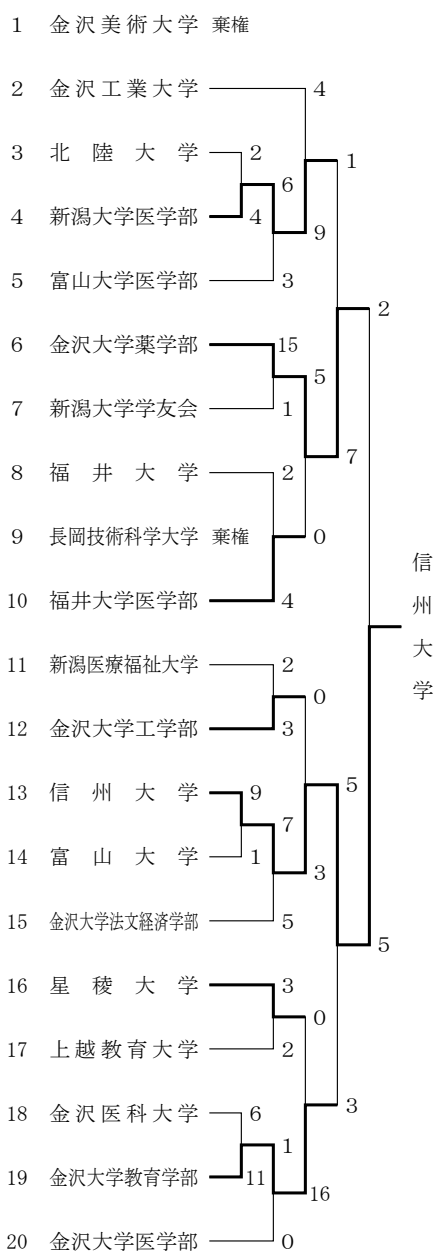
私たちのチームは２年間、大会での上位進出から遠のいており、大会での勝利に飢えていました。去年の秋季大会でもコールド負けを喫し、悔しさを覚えるとともに、春季大会で雪辱を晴らすことを目指して冬期の練習に励みました。本大会では一つでも多く勝ってこのメンバーで一試合でも多く戦うことを目標に、大会に臨み、結果、優勝という最高の形で大会を終えることができました。

秋季までは、ビハインドの状況・均衡した状況では本来の力を発揮できず、打線は沈黙し、守備でもミスにミスを重ね失点を重ねていました。しかし本大会では、守備でミスがあっても他の選手がカバーすること、ベンチにいる選手がムードを高めることができ、打線も次につなぐ意識の下、ビハインドからの逆転も見られました。特に、準々決勝の富山大学医薬学部戦では、相手投手の好投により終盤まで2対5と苦しめられましたが、控え選手の活躍とベンチの雰囲気によって、六連打で逆転に成功し勝利を収めることができました。　決勝ではメンバー全員が出場し、それぞれが自分の役割を果たすことで好敵手である上越教育大学に勝利し、「全員で楽しく野球をして勝つ」という究極の目標まで達成することができました。

最後に大会を運営してくださった理事の方々、主管校、副主管校の皆さん、その他大会に携わっていただいた方々に深くお礼を申し上げたく思います。

平成24年度秋季北信越地区
大学準硬式野球大会

会期：平成24年10月５日㈮～８日㈪
　　予備日９日㈫
会場：石川県立野球場
　　金沢市民野球場、天池球場



◎10月５日　石川県立球場
第１試合

新潟大学医学部	０１１０２０００００	４
北陸大学	０００００１０１００	２

（新）森－小橋
（北）鷹田・田中－笠間
☆二塁打　鷹田（北）
　　森・小橋・菊池（新）

第２試合

新潟医療福祉大学	０００００００００２	２
金沢大学工学部	００１０２０００×	３

（新）飯塚・掛川－遠藤
（金）佐藤－山田
☆三塁打　小森（金）

◎10月５日　金沢市民球場
第１試合

富山大学	１０００００００	１
信州大学	０００３６０×	９

（富）吉田・出村－和田
（信）足羽－渡辺
☆二塁打　足羽・小長谷（信）

第２試合

金沢大学教育学部	６０１０００２０２	11
金沢医科大学	３０００１０２００	６

（教）大久保・宮口－和田
（医）山谷・坂口・吉水－湊
☆三塁打　酒井（教）
☆二塁打　大久保・宮口（教）

◎10月６日　石川県立球場
第１試合

富山大学医学部	０１１０１００００	３
新潟大学医学部	２０１０２１００×	６

（富）五十嵐・笹岡－森下
（新）高桑・横－横・小橋
☆二塁打　竹中・米田（富）

第２試合

金沢大学薬学部	０１０３１０１９	15
新潟大学学友会	００００１０００	１

（金）五十嵐－城野
（新）高崎・小山・澤田－佐藤
☆本塁打　早川（金）
☆二塁打　玉館・城野・干場・五十嵐（金）

第３試合

福井大学医学部	２０００００００２０	４
福井大学	００１０１００００	２

（医）原田－蝶勢
（福）大森－東山
☆二塁打　松中（医）

◎10月６日　天池球場
第１試合

信州大学	１００４０２０００	７
金沢大学法文経済学部	１０００００１１２	５

（信）漆谷・足羽・新井－渡辺
（金）畑中・高橋－石澤
☆本塁打　池（金）
☆二塁打　佐田・田村（金）

第２試合

金沢星稜大学	００００１０２００	３
上越教育大学	００００００００２	２

（星）北川－町分
（上）千田－鈴木
☆二塁打　西川・橋本（上）

第３試合

金沢大学医学部	００００００００００	０
金沢大学教育学部	０１０００００００×	１

（医）川上・小川－相川
（教）宮口－和田

◎10月７日　天池球場
第１試合
金沢工業大学　００１０１１１００｜４
新潟大学医学部　３３００２１００×｜９
（金）梶谷・下田・池田－辻野・梶谷
（新）森・槇－槇・小橋
☆二塁打　的場・垣内（金）、桃井（新）
第２試合
金沢大学薬学部　３０００００１１００｜５
福井大学医学部　０００００００００｜０
（金）五十嵐－城野
（福）西川、原田－蝶勢
☆二塁打　多保田（金）
西川・原田（福井）
第３試合
信　州　大　学　００００００３０００｜３
金沢大学工学部　００００００００００｜０
（信）柘植－丸山
（金）佐藤－山田

◎10月７日　石川県立球場
第１試合
金沢星稜大学　００００００｜０
金沢大学教育学部　０７９００｜16
（星）金内・北川・田中－町分
（教）宮口・大久保－和田
☆三塁打　小楠（教）
☆二塁打　土居（星）
和田・宮口・廣瀬（教）

◎10月８日　石川県立球場
第１試合
金沢大学教育学部　１２００００００００｜３
信　州　大　学　２０２０００００１×｜５
（教）宮口－和田
（信）足羽－渡辺
☆二塁打　小長谷（信）
第２試合
金沢大学薬学部　１０００１００００００｜２
信　州　大　学　０１００１３００×｜５
（金）早川・五十嵐－城野
（信）足羽－渡辺
☆三塁打　新井（信）
☆二塁打　城野（金）

◎10月８日　天池球場
第１試合
金沢大学薬学部　０００１０２０４０｜７
新潟大学医学部　００１０００００００｜１
（薬）五十嵐－城野
（新）森－槇
☆二塁打　多保田（金）

（総評）
平成二十四年度秋季北信越地区大学準硬式野球大会が十月五日から八日の日程で金沢工業大学主管、金沢大学工学部副主管のもと石川県立野球場や金沢市民球場、天池野球場の三会場で開催された。

今大会は直前まで球場が決まらず球場事情が厳しい中、最後の最後まで球場調整し、試合日程を調整しなければならないことや、悪天候で球場を移動して試合を行う状況など運営側には大変な困難があった大会であった。しかし、そんな状況の中でも主管の金沢工業大学や副主管の金沢大学工学部の選手やマネージャーの尽力の賜物で今大会は運営することができた。両校には大変な感謝を表したい。

一回戦の金沢大学教育学部対金沢大学医学部の試合から準決勝の二試合や決勝戦まで、大会をとして紙一重の接戦が繰り広げられた。最終的にはエース足羽が一日に二完投という形で意地を見せた信州大学が優勝を収めた。また、信州大学においては、疲れているはずの最終日のダブルヘッダーのインターバルに、楽しそうにノックやキャッチボールで身体を動かしている姿が印象的であった。野球を最も楽しんでいるチームであり、それが優勝を勝ち取った所以の一つであると思われた。

最後に今大会を無事に終わらせることができたのも、悪天候の中でも球場を使用させてくれた球場関係者各位や悪天候の中でも試合を進行してくれた審判団、大会運営を支えてくれた農協観光の方々の協力があったからこそであると思う。この場を借りて感謝を申し上げたい。

今大会で活躍した優秀選手たちが北信越選抜として９ブロック対抗準硬式野球大会に出場するので、その選手達の健闘を期待したい。

北信越準硬式野球連盟
学生理事　神田　　怜

秋季大会を振り返って

信州大学準硬式野球部キャプテン
足羽　　僚

今大会は優勝という形で大会を終える事が出来たのだが、試合を勝ちあがっていく中でこのチームが一番成長できたと感じられた点はチームとして一つになるということである。今年の春大会は二回戦負けだったのだがその原因の一つとして、チームとしてまとまりを欠いていることが挙げられた。私たちの大学は各キャンパスが離れているためなかなか集まる事ができず、練習不足でもあったのだが、チームとして勝つという気持ちが統一出来ていなかったのである。だが、その苦い経験があったから今回の優勝に繋げられたと思っている。

今年のチーム方針は「メリハリをしっかりつける」というものを掲げてやってきた。やるべき事はきちんとやった上で、全力で楽しもうというものである。今大会でも様々な不測の事態が起こったが、それに対処できていたのではないだろうか。例えば準々決勝は天気に恵まれず9時試合開始予定が球場を変え、夕方からの照明をつけた試合になった。これまでの自分たちなら気持がだれてしまって、集中出来てなかったかもしれないが、試合に出ている選手もベンチで控えている選手もお互い声を出し合っていつも通りの信州野球ができた。成長が感じられた大きな試合であった。

また、今大会はどの試合も気を抜けないとても緊張感のある大会だったと思う。実際戦ったどのチームも優勝出来る力を持っていたと思うし、自分たちが戦えなかったチームも良いチームはたくさんあったと思う。最近の北信越リーグはどのチームもレベルが拮抗していて簡単には勝ちあがれない。その中でこのような成績を残せた事を誇りにすると共に、この成績に満足して足を止めるのではなく、更に成長するために前へ進んでいくことを忘れないようにしたい。

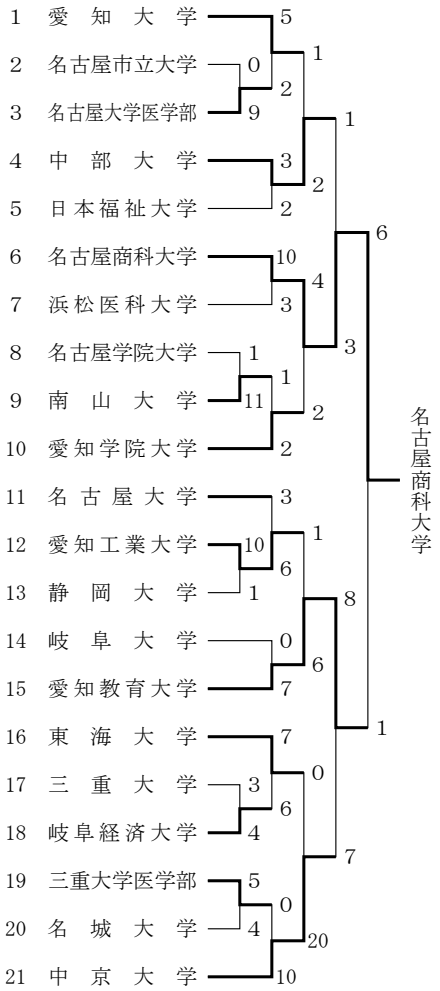
私はこの大会でキャプテンの役職は交代となる。キャプテンとして1年間やってきたが、この個性のあるチームをまとめるのは大変だった。ただ、全員に共通していたのは野球が好きだということである。これはどのチームのどの選手にも共通して言えることだろう。野球をしていく中でこの気持ちだけは忘れてはならないと大会を通じて再度確認する事ができた。野球というスポーツを楽しむ中で勝ち負けがついたりするのだろう。今後も北信越野球は楽しみながら更にレベルの向上を目指して欲しい。

最後にこの大会を運営してくれた主管校をはじめ、理事の方々や関わった全ての人に感謝の気持ちを伝えたい。自分たちは野球をしているのだが、野球をさせてもらっているわけでもある。その気持ちを忘れず、プレーや行動の中でその気持ちを伝えていければ良いと思う。

平成24年度
東海地区大会成績

第29回東海地区大学
準硬式野球選手権大会

会期　平成23年３月24～30日



◎３月24日　瑞穂球場

三重大　０３００００００００｜３
岐経大　０００１０００３×｜４

（三）浅井－西尾
（岐）佐藤－原
☆二塁打　尾関（三）、吉川・福山（岐）

◎３月25日　松前球場

第一試合

愛工大　０３０００００７｜10
静岡大　００００１０００｜１
（８回コールド）

（愛）内山・萱野・中納－加藤
（静）奥平・丹羽・大竹－小川
☆三塁打　武島（愛）
☆二塁打　白井・加藤（愛）

第二試合

岐経大　０３０００１２０００｜６
東海大　０５０００００１０１｜７

（岐）捧・佐藤－原
（東）桑山－大平
☆二塁打　山下・原・椙浦（岐）
山本（東）

◎３月25日　愛知大学G

第一試合

日福大　０２０００００００｜２
中部大　０１２０００００×｜３

（日）梶田－今井
（中）大久保－鈴木
☆二塁打　鈴木（日）、橋本（中）

第二試合

名商大　２１０２０４１｜10
浜医大　０００１００２｜３
（７回コールド）

（名）高橋－日比野
（浜）杉本・虎澤－飯田
☆二塁打　高橋・安井・坂口（名）
竹内（浜）

◎３月25日　熱田球場

第一試合

名市大　００００００００｜０
名大医　２０００００７｜９
（７回コールド）

（市）谷・武藤－武藤・大杉
（医）坂下－清水
☆三塁打　坂下（医）

第二試合

名院大　１００００｜１
南山大　３０４４×｜11（５回コールド）

（名）大嶋・小河原－鈴木
（南）大久保－多田
☆二塁打　山本（南）

◎３月26日　瑞穂球場

第一試合

名　大　１０１００１０００｜３
愛工大　０５０００００１×｜６

（名）千原－川崎
（愛）内山・萱野－加藤
☆二塁打　間瀬（名）、田中・武馬（愛）

第二試合

南山大　０００１００００００｜１
愛院大　００２０００００００×｜２

（南）大久保－多田
（愛）小松－白谷
☆二塁打　町田（南）、中嶋・山崎（愛）

◎３月26日　愛知大学G

第一試合

愛知大　０１２０００００２｜５
名大医　００２０００００００｜２

（愛）辻岡－野村
（名）坂下－清水
☆本塁打　山下（愛）
☆三塁打　生田（名）
☆二塁打　川満・高岸（愛）、安藤（名）

第二試合

三重医水　０３０１００１００｜５
名城大　０００３０００１０｜４

（三）坂口－青木
（名）平川・箕浦－山中
☆二塁打　奥野（三）

◎３月27日　愛知大学G

第一試合

岐阜大　００００００００｜０
愛教大　００２１０１３｜７
（７回コールド）

（岐）高橋－安江
（愛）水野－田中
☆本塁打　高砂（愛）
☆二塁打　高砂（愛）

第二試合

三重医水　００００００｜０
中京大　０００５０５｜10（６回コールド）

（三）平田－青木
（中）小久保・間瀬－黒島・大石
☆三塁打　平田（三）
☆二塁打　鈴木（三）、横島（中）

◎３月27日　瑞穂球場　第一試合

中部大　０００００００２０｜２
愛知大　００１０００００００｜１

（中）橋本－鈴木
（愛）池田・辻岡－野村
☆三塁打　三上（中）
☆二塁打　金田（中）

第二試合

名商大　０００００１０３０｜４
愛院大　０２０００００００｜２

（名）高橋－日比野
（愛）小松・前田・團野－白谷
☆二塁打　安井・高橋（名）

◎３月28日　瑞穂球場

第一試合

愛教大　３０００００００３０｜６
愛工大　０００００００１０｜１

（教）岩瀬・水野－田中
（工）内山・萱野・中納－加藤
☆三塁打　高砂（教）、加藤（工）
☆二塁打　田中（教）

第二試合

東海大　００００００｜０
中京大　１３６１０｜20（５回コールド）

（東）桑山・寺崎－大平
（中）間瀬－大石
☆三塁打　鈴木（中）
☆二塁打　山城・鈴木（中）

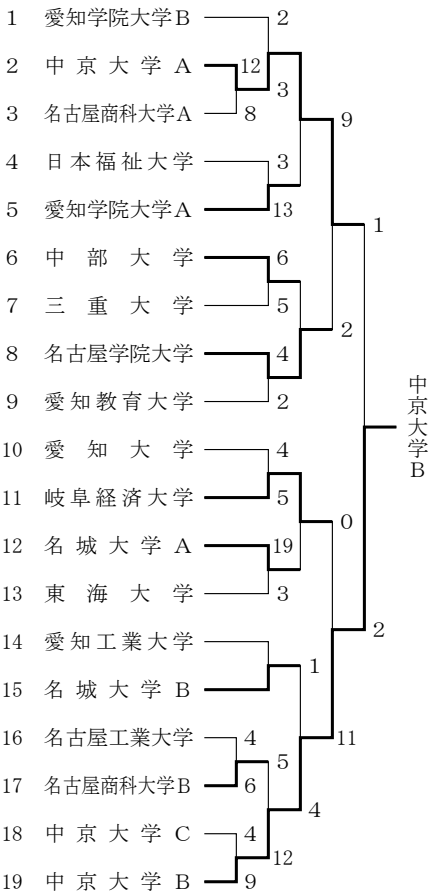
◎３月29日　瑞穂球場
第一試合
中部大　１００００００００｜１
名商大　００２０００１０×｜３
（中）橋本－鈴木
（名）一尾－日比野
☆二塁打　高橋（中）
第二試合
中京大　０１３１０２００００｜７
愛教大　０１４１０１０００１｜８
（中）渡邊・小久保・西崎・斉藤－黒島・大石
（教）岩瀬－田中
☆二塁打　森・竹内（中）、岩瀬（教）

◎３月30日　瑞穂球場
名商大　０１２０１０１０１｜６
愛教大　０００００１０００｜１
（名）中西・中岡－日比野
（愛）水野－田中
☆二塁打　安井・土井・日比野（名）

全日代表決定戦
◎５月19日　熱田球場
第一試合
愛院大　１１０１１０５｜９
東海大　０００００１００｜１
（７回コールド）
（愛）小松－竹村・白谷
（東）伊藤－浅井
☆二塁打　竹村（愛）、竹中（東）
第二試合
愛知大　０００１０００１１｜３
愛工大　１００００００００１｜２
（知）辻岡－野村
（工）萱野－加藤
☆三塁打　森・伊藤（工）
☆二塁打　加藤（知）

◎５月20日　熱田球場
第一試合
愛院大　０１０１０１０１０｜４
愛教大　０００００１１０００｜２
（院）前田・小松－竹村・白谷
（教）水野・繁竹－田中
☆二塁打　松林（教）、中嶋・浦川（院）
第二試合
中部大　００００００００｜０
愛知大　００００２４１｜７
（７回コールド）
（中）橋本・大塚－鈴木
（愛）池田・浦－古屋
☆二塁打　高岸（愛）

新人交流戦



◎５月26日　熱田球場
名商Ａ　５００１０１０１０｜８
中京Ａ　０２５００２０３×｜12
（名）立野・木下・奥村－河合・坂口
（中）西崎・間瀬－浅野
☆三塁打　増谷・宮澤（中）
☆二塁打　増井・竹内（名）望月（中）

◎５月26日　愛知大学グラウンド
中京Ｃ　１００００００３００｜４
中京Ｂ　００００００１２６×｜９
（Ｃ）渡辺・吉崎・足立－大石
（Ｂ）神谷・小久保－小倉
☆本塁打　池田（Ｂ）
☆三塁打　内田（Ｂ）
☆二塁打　山本（Ｃ）
遠藤・村瀬・島田・神谷（Ｂ）
三重大　００００００２０３０｜５
中部大　３０２００００１×｜６
（三）田中・浅井－西尾
（中）橋本・長谷川・中田－高橋・内藤
☆三塁打　安田・和田（中）、籾山（三）
☆二塁打　濱田（三）

◎５月26日　熱田球場
名商Ｂ　００２０３００００１｜６
名工大　０１０２０１０００｜４
（商）高山・田島・毛利－山崎・飯田
（工）鞍馬・藤田－藤田
☆三塁打　伊藤（工）
☆二塁打　山田・新實（商）、鞍馬（工）

◎５月27日　熱田球場
岐経大　１１１００００１０１｜５
愛知大　００００４００００｜４
（岐）佐藤・原－高江
（愛）平通・池田－古谷
☆三塁打　比嘉・金城（岐）
☆二塁打　比嘉（岐）、恩田（愛）
愛院大　５０３２０１２｜13
日福大　１１００００１｜３
（７回コールド）
（愛）渡辺・伊藤・宮下・團野－杉浦・平林
（日）吉岡・梶田・福田－尾崎・仲里
☆二塁打　神谷(健)・手嶋（愛）
宮原（日）

◎６月１日　瑞穂球場
名院大　００００００３０１｜４
愛教大　００００００１００１｜２
（名）贄・吉田・大嶋・亀井・小河原－奥村・小関
（愛）繁竹・水野－藤田
☆本塁打　藤田（愛）
☆二塁打　市原（名）、長田（愛）
名城大　００３１４２｜19
東海大　００００３｜３
（名）片山・田中・太田・後藤－北野・山中
（東）伊藤・菊池－阿部・見瀬
☆本塁打　笑浦（名）
☆三塁打　三浦・川上（名）

◎６月２日　名城大学グラウンド
中京Ａ　００２００１００｜３
愛院Ｂ　１１０００００００｜２
（８回降雨コールド）
（中）西崎・間瀬－浅野
（愛）芹澤・小松－白谷
☆三塁打　横島（中）
☆二塁打　浅野（中）
中京Ｂ　３５０１２０１｜12
名商Ｂ　１０２０２００｜５
（７回コールド）
（中）小久保・松井－小倉
（名）一尾・高山・田島－杉原
☆三塁打　内田・坂口・小倉（中）
安井（名）
☆二塁打　村瀬・坂口・山口（中）
新實（名）
中京Ｂ　３５０１２０１｜12
名商Ｂ　１０２０２００｜５
（７回コールド）
（中）小久保・松井－小倉
（名）一尾・高山・田島－杉原
☆三塁打　内田・坂口・小倉（中）
安井（名）
☆二塁打　村瀬・山口（中）
新實（名）

◎６月３日　名城大学グラウンド
愛院Ｂ　００００１０００｜２
中京Ａ　０１０００１０×｜１
（愛）團野－平林
（中）間瀬－浅野
☆二塁打　貞包（愛）、宮澤・浅野（中）

中京Ｂ　１１０００００２０｜４
名城Ｂ　０００００１００００｜１
（中）神谷・松井－小倉
（名）水野－松長
☆三塁打　長嶺（中）

◎６月23日　愛知大学グラウンド
名院大　０００１１００｜２
中京Ａ　１０２１１３１｜９
（７回コールド）
（名）大嶋・吉田－五ヶ山・市原
（中）西崎・間瀬－浅野
☆本塁打　望月・樅山（中）
☆二塁打　伊藤（名）
宮澤２・蔭山（中）
中京Ｂ　０３０３２０３｜11
岐経大　００００００００｜０
（７回コールド）
（中）小久保－小倉
（岐）坂口・堤・佐藤－高江・堤
☆二塁打　内田・小林(幹)・坂口２・池田（中）

◎６月24日　愛知大学グラウンド
中京Ａ　０００００００１１｜１
中京Ｂ　０１０００１００×｜２
（Ａ）西崎・間瀬－浅野
（Ｂ）神谷－小倉
☆二塁打　宮澤・横島・望月・浅野（Ａ）
小林(幹)（Ｂ）

春季１部リーグ戦

○４月１日～５月16日

◎４月１日　瑞穂球場
愛知大　００００００００００｜０
名商大　００１１００００×｜２
（愛）浦－野村
（商）高橋－日比野
☆二塁打　坂口（商）
中京大　００００００００１｜１
愛教大　００１０３０００×｜４
（中）小久保・渡邊・間瀬－黒島・大石
（教）岩瀬－田中
☆二塁打　岩瀬・渡辺（教）

◎４月２日　瑞穂球場
愛教大　１０１００１０００｜３
中京大　０１０２０２１０×｜６
（教）水野・岩瀬－田中
（中）間瀬・黒島
☆二塁打　田中・松林（教）
黒島・鈴木・大角・間瀬（中）
名商大　００００１１０１００００｜３
愛知大　０１０００００２０００１x｜４
（延長12回）
（商）中岡・一尾・高橋－日比野
（愛）池田・辻岡－野村
☆二塁打　中川（商）、恩田２・小澤（愛）

◎４月５日　瑞穂球場
愛知大　０２００００００００｜２
愛教大　００００００１３×｜４
（愛）河合・高岸－野村
（教）岩瀬－田中
☆三塁打　高砂（教）
☆二塁打　渡辺・福間・原田（教）
名　大　００１０００００００｜１
愛院大　００００１１００×｜２
（名）千原－當間
（院）小松－平林
☆三塁打　杉原（名）
☆二塁打　間瀬（名）

◎４月６日
愛院大　１００００２０００｜３
名　大　０１００１００３×｜５
（院）團野・渡辺・小松－平林
（名）田代・千原－川崎
☆二塁打　平林（院）、川崎（名）
愛教大　６１０１０００｜８
愛知大　００００１００｜１
（７回コールド）
（教）水野－田中
（愛）浦－野村
☆本塁打　高砂（教）

◎４月15日　名商大グランド
名商大　００２１０１０１２｜７
名　大　０１０００００００｜１
（商）高橋－日比野
（名）千原・田代－川崎
☆本塁打　坂口（商）田代（名）
☆三塁打　日比野（商）
☆二塁打　藤川・日比野（商）
間瀬・千原（商）
愛院大　００００００３００｜３
中京大　３００２１２００×｜８
（院）岩淵・佐々木・渡辺・前田－平林
（中）間瀬・片岡－大石・黒島
☆本塁打　中嶋（院）野路（中）
☆二塁打　野路・間瀬２（中）

◎４月16日　名商大グランド
中京大　０００１１１０００｜３
愛院大　００００００１１３×｜５
（中）片岡・小久保－黒島
（院）小松－竹村・平林
☆三塁打　蔭山（中）、浦川（院）
☆二塁打　山城（中）、外山・伊藤（院）
名　大　０２０００００００００１｜３
名商大　０００２００００００００｜２
（延長12回）
（名）田代・千原－川崎
（商）中西・一尾・中岡－日比野
☆二塁打　長谷川・安井（商）

◎４月21日　愛知学院大グランド
愛知大　００２００３０５｜10
愛院大　０１０００００００｜１
（８回コールド）
（愛）岡田・池田－野村
（院）小松・藤吉・團野－平林
☆二塁打　恩田（愛）
中京大　０１０１００００００｜２
名　大　００００００００００｜０
（中）間瀬－大石
（名）千原－川崎
☆二塁打　鈴木（中）

◎４月26日　瑞穂球場
中京大　０５００３００００００｜８
名商大　００００００１３００｜４
（中）間瀬・片岡－大石
（商）高橋・中岡－日比野
☆本塁打　杉原（商）
愛院大　２００１００００００｜３
愛教大　００００００００００｜０
（院）前田－竹村・平林
（教）岩瀬－田中
☆三塁打　中嶋（院）
☆二塁打　浦川（院）

◎４月27日　瑞穂球場
名　大　００００００｜０
中京大　１４００１４｜10（６回コールド）
（名）田代・西山－川崎・當間
（中）片岡－大石
☆三塁打　横島（中）
☆二塁打　蔭山（中）

愛院大　０１１００３０００｜５
愛知大　２１０１０００２×｜６
（院）佐々木・前田－白谷・平林
（愛）岡田・平通・浦－野村
☆本塁打　恩田（愛）
☆三塁打　外山・上原・小浜・土屋（院）
高岸・荒川（愛）
☆二塁打　小浜（院）荒川（愛）

◎４月28日　半田北部グランド
愛知大　０００００００１００｜１
名　大　１１０１０００００×｜３
（愛）池田・辻岡－野村・古屋
（名）千原－川崎
☆三塁打　間瀬・吉沢（名）
☆二塁打　恩田（愛）
愛教大　００１０００００００｜１
名商大　００００００３００×｜３
（教）水野・繁竹・岩瀬－山田
（商）高橋・中岡－日比野
☆三塁打　森園（商）
☆二塁打　安井（商）

◎４月30日　半田北部グランド
名商大　０００００００１０３｜４
愛教大　０００１００００００｜１
（延長10回）
（商）中岡－日比野
（教）岩瀬－田中
☆二塁打　日比野（商）
名　大　０００００００２０｜２
愛知大　００１０００００２×｜３
（名）千原－川崎
（愛）辻岡・平通－野村
☆二塁打　杉原・間瀬（名）、山下（愛）

◎５月１日　瑞穂球場
名　大　０１０３１００１０｜６
愛教大　０１０００００００｜１
（名）千原－當間
（教）水野・繁竹－田中
☆二塁打　吉沢・杉原・間瀬（名）
田中（教）
愛院大　００１００１２００｜４
名商大　２６００１０００×｜９
（院）前田・佐々木・渡辺・藤吉－竹村
（商）高橋・一尾－日比野・中川
☆三塁打　間淵・浦川（院）、坂口（商）
☆二塁打　間淵（院）、安井・日比野（商）

◎５月８日　瑞穂球場
愛知大　１５００１００００｜７
中京大　００００００１３０｜４
（愛）岡田・辻岡－野村
（中）間瀬・小久保・片岡・渡邊－大石・
黒島
☆三塁打　加藤（愛）、黒島（中）
☆二塁打　松田（愛）、森（中）

◎５月９日　瑞穂球場
中京大　００００６０２｜８
愛知大　１０００００００｜１
（７回コールド）
（中）片岡－黒島
（愛）池田・平通・浦－野村
☆三塁打　宮澤・黒島（中）、荒川（愛）
☆二塁打　宮澤・鈴木（中）、加藤（愛）

◎５月10日　瑞穂球場
愛教大　００００００００００｜０
愛院大　００２００２０００×｜４
（教）水野・繁竹・藤田－田中
（院）前田・藤吉－竹村・平林
☆二塁打　樽谷（教）
名商大　１００４０００｜５
中京大　４００６２０×｜12
（７回コールド）
（商）中岡・高橋－日比野
（中）間瀬・小久保－大石
☆本塁打　野路（中）
☆二塁打　日比野（商）

◎５月16日　瑞穂球場
名商大　４２００００２３｜11
愛院大　０３０００１００｜４
（８回コールド）
（商）高橋－日比野
（院）藤吉・小松・前田・上原－竹村・平林
☆三塁打　土井・日比野・高橋（商）
☆二塁打　間淵・浦川（院）
安井・新実（商）
愛教大　００１０００４１０｜６
名　大　３００１０１０００｜５
（教）水野・安藤・繁竹－田中
（名）辻本・田代・吉沢－當間
☆二塁打　渡辺（教）

	中京大	名商大	愛大	名大	愛院大	愛教大	勝　敗
中　京　大　学	＼	○○	●○	○○	○●	●○	７勝３敗
名古屋商科大学	●●	＼	○●	○●	○○	○○	６勝４敗
愛　知　大　学	○●	●○	＼	●○	○○	●●	５勝５敗
名 古 屋 大 学	●●	●○	○●	＼	●○	○●	４勝６敗
愛知学院大学	●○	●●	●●	○●	＼	○○	４勝６敗
愛知教育大学	○●	●●	○○	●○	●●	＼	４勝６敗

※４位、５位、６位は大会規定（前回順位）による

一部二部入れ替え戦

◎５月17日　瑞穂球場
愛教大　０００００３１００１｜５
名院大　０００００００００｜０
（教）繁竹・藤田・水野－田中
（院）大嶋・小河原－鈴木
☆三塁打　田中（教）

◎５月18日　瑞穂球場
名院大　０１００１１２００｜５
愛教大　３１０００１１１０×｜６
（院）小河原・近藤・大嶋－鈴木
（教）藤田・水野・繁竹－田中
☆本塁打　鈴木・五ヶ山（院）
※愛知教育大学一部残留

優　勝　中　京　大　学　７勝３敗
準優勝　名古屋商科大学　６勝４敗
３　位　愛　知　大　学　５勝５敗
４　位　名 古 屋 大 学　４勝６敗
５　位　愛知学院大学　４勝６敗
６　位　愛知教育大学　４勝６敗
※勝敗が同じ場合は前回順位が良い大学が上位

《最優秀選手賞》
黒島　侑也（中京大学）
《敢闘賞》
日比野純也（名古屋商科大学）
《最優秀投手賞》
間瀬　　翼（中京大学）
《首位打者賞》
渡辺　拓磨（愛知教育大学）
打率0.424（33打数14安打）
《最多勝》
間瀬　　翼（中京大学）
高橋　盾貴（名古屋商科大学）
千原　真志（名古屋大学）
《本塁打者賞》
野路　祐司（中京大学）

◎ベストナイン
投　手　間瀬　　翼（中京大学）
捕　手　田中　惇也（愛知教育大学）
一塁手　野路　祐司（中京大学）
二塁手　中川　直人（名古屋商科大学）
三塁手　宮澤　拓巳（中京大学）
遊撃手　渡辺　拓磨（愛知教育大学）
左翼手　杉原伸太郎（名古屋大学）
中堅手　藤川　絢矢（名古屋商科大学）
右翼手　安井　俊貴（名古屋商科大学）

◎打率ベストテン
１位　渡辺　拓磨（愛知教育大学）　0.424
２位　安井　俊貴（名古屋商科大学）　0.414
３位　藤川　絢矢（名古屋商科大学）　0.409
４位　杉原伸太郎（名古屋大学）　0.382
５位　中川　直人（名古屋商科大学）　0.379
６位　宮澤　拓巳（中京大学）　0.361
７位　田中　惇也（愛知教育大学）　0.351
８位　高岸　弘卓（愛知大学）　0.333
９位　浦川　晃史（愛知学院大学）　0.323
10位　上原　弘誉（愛知学院大学）　0.321

春季２部リーグ戦

◎４月１日試合　愛知工業大学野球場
名学大　０１００１００１１｜４
中部大　１０００３００００｜４
（名）贄・大嶋・小河原－中川・五ヶ山
（中）大塚・橋本－鈴木
☆二塁打　酒井（名）、鈴木（中）

◎４月７日試合　名古屋学院大学野球場
名城大　０１２０３００００｜６
名院大　２０４１００００×｜７
（城）箕浦・平川－山中
（院）小河原・大嶋－鈴木
☆二塁打　杉村２（城）、加納・贄（院）
☆三塁打　山中（城）
☆本塁打　小河原（院）
日福大　１００００００００｜１
南山大　０００２０２００×｜４
（日）岩永－今井
（南）大久保－多田
☆二塁打　関谷（日）、上野（南）
☆三塁打　関谷（日）

◎４月８日試合　名古屋学院大学野球場
南山大　０００２００２２０｜６
日福大　００４１００００００｜５
（南）青山－多田
（日）梶田－今井
☆二塁打　宮原（南）
名院大　０４０００００１０２｜７
名城大　２２１０００００１０｜６
（院）近藤・贄－鈴木
（城）平川・箕浦－山中
☆二塁打　酒井・植松（院）
山中・箕浦（城）
☆三塁打　杉田（城）

◎４月12日試合　瑞穂球場
愛工大　０００００１０００｜１
名院大　０００１０３００×｜４
（愛）内山・萱野・中納－加藤
（名）贄－鈴木

◎４月15日試合　愛知工業大学野球場
南山大　０００００００００｜０
名城大　２２０００１００×｜５
（南）大久保・青山－多田
（名）平川・田中－山中
☆二塁打　川上２・平川（名）
☆本塁打　水野（名）
日福大　０００００２００１０｜２
愛工大　００１０００００００｜１
（日）吉岡・梶田－今井
（愛）内山・萱野－加藤
☆二塁打　河合（愛）、関谷・梶田（日）
☆三塁打　勝（愛）、梶田（日）

◎４月21日試合　愛知工業大学野球場
南山大　０２００００７００｜９
愛工大　１０００７３１０×｜12
（南）大久保・青山・利光－多田
（愛）萱野・内山－加藤
☆二塁打　上野（南）、萱野（愛）
名城大　１１０００１０００｜３
中部大　０００１３４００８｜８
（名）平川・神野・田中－山中
（中）大塚－橋本
☆二塁打　箕浦・平川（名）、大塚（中）

◎４月28日試合　愛知工業大学野球場
愛工大　００３０１００１０｜５
中部大　１２０００００００１｜４
（愛）萱野・内山－加藤
（中）橋本・大久保・大塚－鈴木
☆本塁打　武馬・内山（愛）、墨谷（中）
南山大　１００１２０３０１｜８
名院大　１０１０００００００｜２
（南）大久保－多田
（名）大嶋・小河原－鈴木
☆三塁打　町田（南）、加納（名）
☆二塁打　上野・町田・大久保・多田（南）
愛工大　００１４０１００５｜11
南山大　０１０００１００１｜３
（愛）中納・内山－加藤
（南）青山・利光・赤尾－鈴木
☆二塁打　勝２・白井（愛）、町田（南）

◎４月29日試合　愛知工業大学野球場
名院大　０００１０２００｜３
南山大　００００３３０４｜10
（８回コールドゲーム）
（南）大久保－多田
（名）贄・近藤－小河原
☆二塁打　町田（南）
中部大　０２１０００１１１｜６
愛工大　２０００２００２０｜６
（中）橋本・大久保・大塚－鈴木
（愛）萱野・内山－加藤
☆二塁打　河合（中）、田中・加藤（愛）
中部大　０２０００１１００｜４
名城大　００１０１００２１×｜５
（中）大塚－鈴木
（名）平川－山中・北野
☆二塁打　杉村（名）
☆本塁打　河合（中）

◎４月30日試合　愛知工業大学野球場
中部大　３００３１１０００｜８
名院大　１０１２０２２０１×｜９
（中）橋本－鈴木
（名）小河原・大島・贄－鈴木
☆二塁打　河合・墨谷（中）
伊藤・植松（名）
☆三塁打　伊藤（名）
中部大　００００００２１０｜５
日福大　１０００００３２×｜６
（中）森本・大久保－鈴木
（日）吉岡・梶田－今井
☆二塁打　弓立・梶田（日）
☆本塁打　関谷（日）
名城大　６００００００３｜９
南山大　００００００１０｜１
（８回コールドゲーム）
（名）箕浦・田中・片山－北野
（南）青山・赤尾－多田
☆二塁打　杉田（名）

◎５月４日試合　名古屋学院大学野球場
日福大　０００１０２１１０｜７
名城大　０００１０２１１０｜５
（日）神野・吉岡・梶田－今井
（城）平川・田中－北野・渡邉
☆二塁打　鈴木・弓立２（日）
杉田・箕浦２・水野（城）
☆本塁打　中村（日）
中部大　０００４１０２００｜７
南山大　０００１０２１１０｜５
（中）大久保・大塚－橋本
（南）赤尾・青山－多田
☆二塁打　中村（中）
☆本塁打　墨谷２（中）
愛工大　０００００３００２３｜８
名学大　３４０１０００００｜８
（愛）中山・中納－加藤
（学）贄・大島－鈴木
☆二塁打　小関（学）
☆本塁打　加藤（愛）

◎５月５日試合　愛知工業大学野球場
日福大　００００００２０｜２
名学大　１０００３２３｜９
（７回コールドゲーム）
（日）福田・梶田－今井
（学）贄－中川
☆二塁打　弓立３・関谷（日）
矢沢・贄（学）
名城大　１０００００００１｜２
愛工大　１１１０１１４×｜９
（城）箕浦・片山・田中－北野
（愛）萱野－白井
☆二塁打　北野（城）
田中・西尾・加藤（愛）
☆本塁打　萱野
日福大　０００００００００１｜１
中部大　００１００１１１０×｜３
（日）岩永・神野・吉岡－今井
（中）橋本・大塚－鈴木
☆二塁打　代田（中）
☆本塁打　中村・三上（中）

◎５月６日試合　愛知工業大学野球場
愛工大　０００００２２００｜４
名城大　０００００００２０｜２
（愛）萱野－加藤
（名）平川－山中
☆二塁打　稲葉（名）
☆三塁打　武馬（愛）

	愛工大	中部大	南山大	日福大	名城大	名院大
愛工大		○△	○○	●●	○○	●△
中部大	●△		○●	●○	○●	△●
南山大	●●	●○		○○	●●	○○
日福大	○○	○●	●●		●○	●●
名城大	●●	●○	○○	○●		●○
名院大	○△	△○	●●	○○	○●	

名院大　０１０２００００１｜４
日福大　０００００１００１｜２
（名）大嶋－市原・鈴木
（日）梶田－今井
☆三塁打　関谷（日）
愛工大　０２０１００１００｜４
日福大　０１０００３２０×｜６
（愛）内山－加藤
（日）梶田－今井
☆二塁打　田中（愛）、関谷（日）

◎５月８日試合　瑞穂球場
名城大　０００００２１０｜３
日福大　０１０００００００｜０
（名）平川・片山－北野
（日）吉岡・梶田－今井
☆二塁打　長井・杉田・平川・水野（名）
中村２・渡辺（日）

◎５月９日試合　瑞穂球場
南山大　０００００００２０｜２
中部大　０００００００００｜０
（南）大久保－多田
（中）大久保・橋本－鈴木
☆二塁打　上野（南）
☆三塁打　町田（南）

１位　名古屋学院大学
２位　愛知工業大学
３位　南山大学
３位　名城大学
５位　日本福祉大学
６位　中部大学

◎表彰選手
最優秀選手　五ヶ山裕介（名学大）
最優秀投手　萱野　雄太（愛工大）
大久保卓哉（南山大）
敢　闘　賞　伊藤　正治（愛工大）
首位打者賞　河合　義之（中部大）
本塁打者賞　墨谷　祥太（中部大）

◎ベストナイン
投　手　萱野雄太（愛工大）
捕　手　加藤匠悟（愛工大）
一塁手　箕浦尚也（名城大）
二塁手　関谷純希（日福大）
三塁手　兵藤大樹（南山大）
遊撃手　墨谷祥太（中部大）
左翼手　植松幸太郎（名学大）
中堅手　河合義之（中部大）
右翼手　勝俊喜（愛工大）

◎打率順位
１位　河合　義之（中部大）
２位　箕浦　尚也（名城大）
３位　墨谷　祥太（中部大）
４位　関谷　純希（日福大）
５位　上野　勇太（南山大）
６位　加納　雅人（名学大）
７位　植松幸太朗（名学大）
７位　兵藤　大樹（南山大）
９位　杉田　　渉（名城大）
10位　勝　　俊喜（愛工大）
10位　長井　智紀（名城大）

春季３部リーグ戦

○４月７日～５月13日

◎４月７日　岐阜大学野球場
名 市 大　０１０００１０００｜２
三重医水　１０００１０１００１｜３
（市）谷－武藤、武藤－貫井
（医）坂口－青木
☆本塁打　山内（市）

◎４月15日　岐阜大学野球場
三 重 大　０００２４２１００｜９
岐 経 大　２０００１０６０１｜10
（三）浅井・宝野－西尾
（経）佐藤・国吉・拝－原
☆二塁打　余語・岩澤・尾関・濱田（三）
松山・金城（経）
☆本塁打　金城（経）

◎４月21日　岐阜大学野球場
岐 大 医　０００００２３００２｜７
名 市 大　００２０００００１０｜３
（岐）下澤－坂野
（市）甚目－貫井
☆二塁打　坂野（岐）、原田・宮田（市）

◎４月28日　三重大学野球場
岐 大 医　０１０４１００００｜６
岐 経 大　０１１０００００００｜２
（岐）下澤・磯谷－坂野
（経）捧－原
☆二塁打　西脇・坂野（岐）、吉川（経）
☆三塁打　西脇（岐）

◎４月30日　三重大学野球場
三重医水　２０１００１１１１｜７
岐 大 医　２０００００００１｜３
（医）坂口－青木
（岐）磯谷－坂野
☆二塁打　平田・阪本・森・坂口（医）
磯谷（岐）
☆三塁打　阪本（医）
三 重 大　０００００２１００｜３
名 市 大　０００００００００｜０
（三）浅井・田中－西尾
（市）甚目－貫井
☆二塁打　村上・尾関（三）
☆本塁打　籾山（三）

◎５月３日　岐阜大学野球場
三重医水　０２０００００２１｜５
名 大 医　０１０００００１２０｜４
（医）坂口－青木
（名）坂下・山本－清水、山本－加藤
☆二塁打　平田・黒岩・森（医）
山田・坂下（名）
岐 大 医　０００３００００００｜３
三 重 大　３０１１０１００×｜６
（岐）下澤・後藤－坂野
（三）田中・浅井－西尾
☆本塁打　籾山・縣・濱田（三）

岐 経 大　２１００３００００００｜６
名 市 大　０００００１０１００｜２
（経）佐藤－原
（市）甚目－貫井・山本
☆二塁打　高江・原・捧（経）

◎５月５日　三重大学野球場
三 重 大　００１０００３１３｜８
三重医水　３０００１００１０｜５
（三）余語・田中・浅井－西尾
（医）平田－青木
☆二塁打　籾山・縣・余語（三）
岸本（医）
☆三塁打　西尾・尾関（三）

◎５月６日　岐阜大学野球場
岐 経 大　０１６２０１０４｜14
三重医水　２２０１０００１｜６
（経）捧－原
（医）坂口－青木
☆二塁打　金城・原・比嘉京・松山（経）
矢嶋（医）
☆本塁打　松山（経）、宗吉（医）
三 重 大　０００２００００２０｜４
名 大 医　００１１０２２０×｜６
（三）室野・余語・田中・浅井－西尾
（名）山本・坂下－清水
☆二塁打　尾関（三）
清水・加藤・山田（名）

◎５月13日　三重大学野球場
岐 経 大　９０１００４０００｜14
三 重 大　１３０２００２００｜８
（経）佐藤－原
（三）川合・室野－西尾
☆二塁打　山下・比嘉京・福山（経）
岐 経 大　２１３２２０２｜12
三重医水　２１１００００｜４
（経）佐藤・捧－原
（医）奥野・平田－青木
☆二塁打　山下・松山（経）、黒岩（医）
☆三塁打　金城（経）
☆本塁打　原（経）

◎順位
１位　岐阜経済大学
２位　三重大学医水
３位　三重大学
４位　名古屋大学医学部
５位　岐阜大学医学部
６位　名古屋市立大学

◎ベストナイン
投　手　棒
捕　手　原
一塁手　福持
二塁手　松山
三塁手　阪本
遊撃手　福山
左翼手　森
中堅手　柳
右翼手　矢嶋

最優秀選手　阪本　達也

春季４部リーグ戦

◎４月７日　愛知県立大学グラウンド

愛県大　０５０００２３｜10
愛学歯　１０００００１｜２
（７回コールド）
（県）磯村－小野
（歯）太田－北川
☆本塁打　小野（県）、荒木（歯）
☆三塁打　松下（県）
☆二塁打　塚本・磯村・松下（県）

藤田保　０２０１１０１１２｜８
名工大　０００１０１１０２｜５
（藤）福岡－藤原
（名）藤田雄・鞍馬－戸谷
☆本塁打　阿曽（藤）
☆二塁打　中村・藤原（藤）
嶋田・藤田雄・鞍馬・久留島・伊藤（名）

◎４月14日　岐阜大学グラウンド

岐阜大　０００００００１０｜１
愛県大　０４０００００００×｜４
（岐）高橋－高木
（愛）磯村－小野
☆二塁打　西田・鈴木志（岐）

愛学歯　００００００｜０
名工大　２３４４×｜13（５回コールド）
（愛）荒木・太田－北川
（名）民田・藤田秀－戸谷
☆本塁打　藤田雄（名）
☆二塁打　北川（愛）
岩崎・戸谷・小野・伊藤（名）

◎４月28日　岐阜大学グラウンド

岐阜大　０００００００１００｜１
名工大　００１０２２００×｜５
（岐）高橋－高木
（名）鞍馬・民田－戸谷
☆二塁打　鈴木志・安江（岐）
鞍馬・伊藤（名）

愛学歯　００１００｜１
藤田保　２５４３×｜14（５回コールド）
（愛）太田－北川
（藤）土居・福岡－藤原
☆本塁打　柴田（藤）
☆三塁打　古川（藤）
☆二塁打　土居・中村（藤）、北川（愛）

◎４月30日　愛知県立大学グラウンド

名工大　３２００００３０２｜10
愛県大　０３０００１０２０｜６
（名）藤田雄・岩崎－戸谷
（愛）土居・磯村－小野
☆本塁打　岩崎・藤田雄
☆二塁打　嶋田・藤田雄・鞍馬２・久留島・小野（名）
磯村・加藤（愛）

岐阜大　００２１１０１１１｜７
藤田保　００３０１０２００｜６
（岐）高橋・鈴木志・高橋－高木
（藤）福岡－藤原
☆二塁打　高木２（岐）、椎名（藤）

◎５月６日　愛知県立大学グラウンド

藤田保　００００００２１０｜３
愛県大　００００１１２０×｜４
（藤）福岡－藤原
（県）磯村－小野
☆二塁打　中村（藤）
加藤・大塚・松下（県）

愛学歯　００００００００｜０
岐阜大　０００４０５×｜９
（７回コールド）
（愛）太田－北川
（岐）鈴木志・高橋－高木
☆三塁打　市川（岐）
☆二塁打　鈴木志・近藤（岐）

優　勝　愛知県立大学　３勝１敗
第２位　名古屋工業大学　３勝１敗
第３位　岐阜大学　２勝２敗
第４位　藤田保健衛生大学　２勝２敗
第５位　愛知学院大学歯学部　０勝４敗
※順位は秋季リーグ戦の順位を反映

《最優秀選手賞》　加藤　充哉（愛知県立大学）
《最優秀投手賞》　磯村　淳（愛知県立大学）
《敢　闘　賞》　久留島一馬（名古屋工業大学）
《首　位　打　者》　鞍馬　宏紀（名古屋工業大学）
《本　塁　打　賞》　藤田　雄紀（名古屋工業大学）
《ベストナイン》
投　手　磯村　淳（愛知県立大学）
捕　手　高木　亮佑（岐阜大学）
一塁手　加藤　充哉（愛知県立大学）
二塁手　久留島一馬（名古屋工業大学）
三塁手　鈴木　志雄（岐阜大学）
遊撃手　岩崎　凌（名古屋工業大学）
外野手　嶋田　皓太（名古屋工業大学）
外野手　松下　貴秀（愛知県立大学）
外野手　伊藤　優（名古屋工業大学）

大　学　名	愛県大	名工大	岐阜大	藤田保	愛学歯	順位
愛知県立大学		●	○	○	○	1
名古屋工業大学	○		○	●	○	2
岐阜大学	●	●		○	○	3
藤田保健衛生大学	●	○	●		○	4
愛知学院大学歯学部	●	●	●	●		5

秋季リーグ戦　１部

○９月４日～10月24日

◎９月４日㈫　瑞穂球場

中京大学　００２０１０００００｜３
愛知教育大学　００００００００００｜０
（中）小久保・西崎・松井・間瀬－大石・小倉
（教）藤田－手塚
☆二塁打　宮澤（中）、福間（教）

名古屋商科大学　３２００４０２｜11
名古屋大学　０１００１１０｜３
（７回コールド）
（商）中岡・立野－坂口
（名）辻本・西山－川崎
☆三塁打　森・森園（商）、黒部（名）
☆二塁打　金子・安井・森・剱（商）
加藤（名）

◎９月５日㈬　瑞穂球場

名古屋大学　０１００００２０２｜５
名古屋商科大学　０１０１００００００｜２
（名）清水・千原－川崎
（商）一尾・立野－杉原
☆三塁打　間瀬（名）
☆二塁打　杉原（名）、杉原（商）

愛知教育大学　００１００１０００｜２
中京大学　３１２０００００１×｜７
（教）繁竹・安藤－手塚
（中）小久保・西崎・松井・小林・間瀬－大石・小倉
☆本塁打　横島（中）

◎９月11日㈫　瑞穂球場

中京大学　０１０１０１００００２｜５
名古屋大学　０２０００１００００００｜３
（中）小久保・松井・小林・間瀬－大石
（名）清水・千原－川崎
☆二塁打　宮澤（中）、間瀬２（名）
☆三塁打　鈴木（中）、清水（名）

◎９月12日㈬　瑞穂球場①

愛知学院大学　００００００００１０｜１
愛知大学　１１０２０００１×｜５
（院）芹澤・宮下・團野－平林
（知）岡田－古屋
☆三塁打　神谷（院）、恩田・里園（知）
☆二塁打　平林（院）、里園（知）

名古屋大学　００３０００００１｜４
中京大学　０２０００００００｜２
（名）千原－川崎
（中）小久保・西崎・松井・間瀬－大石・小倉
☆三塁打　川崎（名）
☆二塁打　黒部（名）
増谷・横島・大石（中）

◎９月13日㈭
瑞穂球場

愛知大学　０００１００００００｜１
愛知学院大学　００００００１０１x｜２
（知）池田－古屋
（院）小松－岩附・平林
☆三塁打　伊藤・平林（院）

◎９月18日㈫　瑞穂球場
名古屋商科大学　０１０００２０００｜３
愛知学院大学　１０００００００００｜１
（名）高橋－杉原
（愛）小松・團野－平林
☆二塁打　新美（愛）
愛知大学　００２０３０４｜９
愛知教育大学　００００００００｜０
（７回コールド）
（知）岡田・平通－古屋・倉知
（教）藤田－手塚
☆二塁打　加藤（知）
☆三塁打　春日井（知）

◎９月19日㈬　瑞穂球場
愛知教育大学　００１００００｜１
愛知大学　０２２０１１２｜８
（７回コールド）
（教）水野・安藤－手塚・山田
（知）池田・平通－古屋
☆三塁打　高岸（知）
☆二塁打　恩田・犬飼（知）
愛知学院大学　００００００００｜０
名古屋商科大学　００１００００×｜１
（院）團野－平林
（商）中岡－杉原
☆二塁打　藤川（商）

◎９月21日㈮　瑞穂球場
愛知大学　１１００００００００｜２
名古屋商科大学　００００００００１｜１
（知）岡田－古屋
（商）高橋・一尾－杉原
☆二塁打　高岸（知）、杉原（商）
愛知学院大学　００００２００００２１０２｜７
中京大学　００００００２００２１００｜５
（延長12回）
（院）小松・宮下・團野－白谷・平林
（中）小久保・松井・小林・西崎・間瀬－大石・小倉
☆三塁打　宮崎・小浜（院）
☆二塁打　鈴木（中）

◎９月22日㈯　愛知学院大学グランド
中京大学　００３０００００１０｜４
愛知学院大学　００００５０１０００｜６
（中）小久保・松井・西崎・小林－大石・小倉
（院）宮下・團野・小松－平林
☆三塁打　大石（中）
☆二塁打　鈴木（中）
名古屋商科大学　００１１００００００｜２
愛知大学　０３０００１００×｜４
（商）中岡・一尾－杉原
（知）池田・平通－古屋
☆三塁打　中岡（商）

◎９月29日㈯　名古屋商科大学グランド
名古屋商科大学　１０００００５０００｜６
愛知教育大学　００００１００００４｜５
（商）高橋・高山・一尾－杉原・河合・坂口
（教）繁竹・安藤－渡辺
☆本塁打　福間（教）
☆二塁打　安井・中川（商）
安藤・手塚・藤田（教）

愛知学院大学　００００００２０４０｜６
名古屋大学　０２１００００１１｜５
（院）宮下・團野－平林
（名）清水－川崎
☆二塁打　宮崎・新海（院）、杉原（名）

◎９月30日㈰　名古屋商科大学グランド
名古屋大学　００１０００００００｜１
愛知学院大学　１０００４０１１×｜７
（名）千原－川崎
（院）小松・芹澤－平林・白谷
☆本塁打　新海（院）
☆二塁打　杉原・間瀬（名）
宮崎・上原（院）
愛知教育大学　０１０１１００１｜４
名古屋商科大学　００２０１１０１｜５
（８回終了降雨コールド）
（教）藤田・繁竹－渡辺
（商）一尾・高山・斉藤－杉原
☆本塁打　安井（商）
☆三塁打　藤田（教）
☆二塁打　樽谷（教）

◎10月６日㈯　半田北部グランド
中京大学　０２０００００３０１｜６
愛知大学　００００００００００｜０
（中）間瀬－小倉
（知）岡田・平通－古屋
☆三塁打　鈴木・蔭山・小倉（中）
☆二塁打　大角（中）
名古屋大学　００００００００００｜０
愛知教育大学　０１０００００００×｜１
（名）西山・徳田－富間
（教）繁竹－渡邊
☆二塁打　福間（教）

◎10月８日㈪　半田北部グランド
愛知教育大学　０１００２００００００｜３
名古屋大学　０１０１００３０×｜５
（教）安藤・繁竹・福間－渡邊
（名）清水－富間
☆三塁打　原田（教）
☆二塁打　福間（教）、杉原２（名）
愛知大学　０１０００００１００｜２
中京大学　０３００２０１０×｜６
（知）池田・平通－古屋
（中）神谷－小倉
☆二塁打　川満（知）、浅野・大角（中）

◎10月10日㈬　瑞穂球場
愛知大学　００１０２００００１｜４
名古屋大学　００００２００１０｜３
（知）岡田・平通－古屋
（名）清水－川崎
☆三塁打　加藤（名）
愛知学院大学　０１３０００10｜14
愛知教育大学　００００００００｜０
（院）小松・芹澤－平林
（教）安藤・山田－渡邊
☆三塁打　浦川・尾関２・所（院）
☆二塁打　宮崎（院）、原田（教）

◎10月11日㈭　瑞穂球場
愛知教育大学　２０００００００００｜２
愛知学院大学　００００３００３×｜６
（教）福間・樽谷－渡邊
（院）團野・伊藤－白谷・平林
☆二塁打　尾関・宮崎（院）
名古屋大学　００００００００｜０
愛知大学　１０００５０1x｜７
（７回コールド）
（名）千原・西山－安永
（知）池田・平通－古屋・倉知

◎10月17日㈬　瑞穂球場
中京大学　０４３００００００｜７
名古屋商科大学　００００００００｜０
（７回コールド）
（中）間瀬・小久保－小倉
（商）高橋・高山－杉原
☆三塁打　坂口・間瀬（中）
☆二塁打　坂口・宮澤（中）

◎10月19日㈮　瑞穂球場
名古屋商科大学　０１００００００００｜１
中京大学　０４００１０００×｜５
（商）一尾・中根・高山－杉原
（中）神谷・西崎・福井－小倉
☆三塁打　森（商）
☆二塁打　坂口（中）、長谷川（商）

優勝決定プレーオフ
◎10月17日㈬　瑞穂球場
愛知学院大学　００００１４｜５
愛知大学　００００２０｜２
（５回降雨コールド）
（院）小松－平林
（知）岡田・平通－古屋
☆三塁打　谷口（知）
☆二塁打　宮崎・田保（院）

	中京大学	名古屋商科大学	愛知大学	名古屋大学	愛知学院大学	愛知教育大学
中京大学		○○	○○	○●	●●	○○
名古屋商科大学	●●		●●	○●	○○	○○
愛知大学	●●	○○		○○	○●	○○
名古屋大学	●○	●○	●●		●●	●○
愛知学院大学	○○	●●	●○	○○		○○
愛知教育大学	●●	●●	●●	○●	●●	

◎10月22日(月)
愛知大学グランド
愛知学院大学　０００００００００｜０
中 京 大 学　０１００４０１０×｜６
（院）小松・團野・宮下－平林
（中）間瀬－小倉
☆二塁打　間瀬（中）

◎10月24日(水)　愛知大学グランド
愛 知 大 学　０００００００００｜０
中 京 大 学　２００００００００×｜２
（知）池田・平通・岡田－古屋
（中）神谷－小倉

※２勝の中京大学が優勝
１勝１敗の愛知学院大学が２位
２敗の愛知大学が３位

優勝　中京大学　７勝３敗
２位　愛知学院大学　７勝３敗
３位　愛知大学　７勝３敗
４位　名古屋商科大学　５勝５敗
５位　名古屋大学　３勝７敗
６位　愛知教育大学　１勝９敗

《最優秀選手賞》
増谷　大輔（中京大学）
《敢闘賞》
平林　一浩（愛知学院大学）
《最優秀投手賞》
間瀬　翼（中京大学）
《首位打者賞》
宮澤　拓巳（中京大学）
打率.368（38打数14安打）
《最多勝》
團野　貴大（愛知学院大学）
岡田　雄樹（愛知大学）
《本塁打者賞》
横島　　剛（中京大学）
新海　剛志（愛知学院大学）
安井　俊貴（名古屋商科大学）
福間　正希（愛知教育大学）

◎ベストナイン
投　手　間瀬　　翼（中京大学）
捕　手　平林　一浩（愛知学院大学）
一塁手　森　　裕晃（名古屋商科大学）
二塁手　大角　健斗（中京大学）
三塁手　宮澤　拓巳（中京大学）
遊撃手　鈴木　仁偲（中京大学）
左翼手　高岸　弘卓（愛知大学）
中堅手　蔭山　和哉（中京大学）
右翼手　安井　俊貴（名古屋商科大学）

◎打率ベストテン
１位　宮澤　拓巳（中京大学）　.368
２位　森　　裕晃（名古屋商科大学）.367
２位　山田　貴之（愛知教育大学）　.367
４位　平林　一浩（愛知学院大学）　.357
４位　原田　英治（愛知教育大学）　.357
６位　鈴木　仁偲（中京大学）　.333
７位　大角　健斗（中京大学）　.325
８位　坂口　裕輝（名古屋商科大学）.320
９位　樽谷　哲幸（愛知教育大学）　.317
10位　蔭山　和哉（中京大学）　.314
10位　高岸　弘卓（愛知大学）　.314

１部２部入れ替え戦

◎10月19日(金)　瑞穂球場
愛知教育大学　４００２０００２｜８
愛知工業大学　００００００００｜０
（教）繁竹－渡邊
（工）管野・西尾－加藤匠
☆三塁打　原田（教）
☆二塁打　原田・福間・渡邊・石川・堀部（教）

◎10月22日(月)　愛知大学グランド
愛知工業大学　３００００００００｜３
愛知教育大学　０１０００００００｜１
（工）菅野－内山
（教）繁竹－藤田
☆三塁打　森（工）

◎10月24日(水)　愛知大学グランド
愛知教育大学　０００００００２０｜２
愛知工業大学　１０３０００１１×｜６
（教）藤田・繁竹－渡邊
（工）菅野・内山－加藤
☆二塁打　勝（工）

※２勝１敗で愛知工業大学が１部昇格
愛知教育大学が２部降格

秋季リーグ戦　２部

◎９月５日　愛知工業大学球場
第１試合
名古屋学院大学　１０００００３２１｜７
中 部 大 学　０００００２０２０１｜５
（名）大嶋・小河原・贄－鈴木
（中）長谷川・溝添－内藤
☆二塁打　五ケ山・酒井（名）
中村・小松・溝添（中）
第２試合
愛知工業大学　０４０２２１０１０｜10
日本福祉大学　４１２０００００００｜７
（愛）萱野・平松・加藤大・内山－加藤匠
（日）梶田・山下・家田－尾崎
☆本塁打　田中・森（愛）
☆二塁打　森・武馬（愛）
関谷・丹羽（日）

◎９月６日　愛知工業大学球場
第１試合
日本福祉大学　０００００１００１０｜２
愛知工業大学　００００３４００×｜７
（日）神野・福田－河原・弓立
（愛）萱野・加藤大・西尾・内山－加藤匠
第２試合
中 部 大 学　１００１４１００１｜８
名古屋学院大学　００００３００１０｜４
（中）橋本・中田－内藤
（名）小河原・贄・大嶋－鈴木
☆二塁打　墨谷・中村・高橋（中）
小関（名）

◎９月８日愛知工業大学球場
第１試合
南 山 大 学　２００００００００１｜３
名 城 大 学　０１００００２３×｜６
（南）青山－多田
（名）片山－山中
☆三塁打　兵藤（南）赤堀（名）
☆二塁打　山本（南）
赤堀×２・武田（名）
第２試合
名古屋学院大学　２１００５００｜８
日本福祉大学　１０００００００｜１
（名）贄－鈴木
（日）林・神野－尾崎・河原
☆本塁打　贄（名）
☆二塁打　酒井・五ケ山・贄・鈴木（名）

◎９月９日愛知工業大学球場
第１試合
日本福祉大学　００３１００００００｜４
名古屋学院大学　０２０１０２１０×｜６
（日）家田・山下－弓立
（名）大嶋・吉田・小河原－鈴木
第２試合
名 城 大 学　００２１０２０００｜５
南 山 大 学　００００３１２０×｜６
（名）太田・田中－山中・北野
（南）赤尾・利光・谷口・大久保－多田
☆本塁打　森・上野（南）
☆三塁打　西山（南）
☆二塁打　田中・箕輪（名）

◎９月12日　愛知工業大学野球場
第１試合
南 山 大 学　０００００００２００｜２
愛知工業大学　００１００００３０×｜４
（南）青山・赤尾・大久保－多田
（愛）萱野・内山－加藤
☆二塁打　上野（南）、伊藤×２・森（愛）
第２試合
名 城 大 学　２０１０１０００３｜７
中 部 大 学　０００００００００｜０
（名）片山・太田－山中・北野
（中）橋本－須沢
☆三塁打　田中（名）
☆二塁打　箕輪・松井×３（名）
小松（中）

◎９月15日　愛知工業大学球場
第１試合
名古屋学院大学　０００１００００００｜１
名 城 大 学　０００１０００００１x｜２
（学）贄－鈴木
（城）太田－山中
☆三塁打　茶木（城）
☆二塁打　田中（学）
第２試合
愛知工業大学　１１００００２００｜４
中 部 大 学　０１１００１０１０｜４
（愛）萱野・加藤大・西尾・内山－加藤匠
（中）橋本・中田・長谷川－内藤
☆二塁打　森（愛）、高橋×２（中）

◎９月16日　愛知工業大学球場
第１試合
中 部 大 学　０１０００１１００｜３
愛知工業大学　００１１００１０１x｜４
（中）橋本－内藤
（愛）萱野・内山－加藤
☆本塁打　墨谷・三上（中）
☆二塁打　河合・内藤（中）
萱野・河合（愛）
第２試合
名 城 大 学　００２００１０３０｜６
名古屋学院大学　１００００００１１０｜３
（城）片山－北野
（学）吉田－鈴木
☆二塁打　赤堀・北野（城）
酒井・五ケ山・鈴木（学）

◎９月18日　愛知工業大学球場
第１試合
愛知工業大学　００００００１００｜１
南 山 大 学　００００１００２×｜３
（愛）萱野・内山－加藤
（南）大久保－多田
☆二塁打武馬（愛）

◎９月22日　名古屋学院大学球場
第１試合
日本福祉大学　０２００００００｜２
中 部 大 学　００１４４０×｜９
（日）家田・神野－河原
（中）橋本・中田・長谷川・溝添－内藤
☆三塁打　丹羽（日）
☆二塁打　丹羽×２（日）、代田（中）

第２試合
南 山 大 学　０００５２００１１｜９
名古屋学院大学　２００００２２１０｜７
（南）青山・谷口・赤尾－川松・菊川
（名）吉田・大嶋・小河原－中川
☆本塁打　小関（名）
☆二塁打　兵藤（南）、贄・鈴木（名）
第３試合
名 城 大 学　０７０１０３００７｜18
日本福祉大学　００１１１６０００｜９
（名）片山・田中・後藤・太田・足立－
山中・北野
（日）山下・福田－尾崎
☆本塁打　箕輪・林（名）
☆二塁打　磯川（名）、村上（日）

◎９月29日愛知工業大学球場
第１試合
日本福祉大学　０００００２１００｜３
南 山 大 学　０２３１１０１０×｜８
（日）福田・梶田－尾崎・弓立
（南）青山－川松
☆三塁打　大久保（南）
☆二塁打　渡辺・弓立（日）
梶原×２・青山（南）
第２試合
愛知工業大学　０１０００００３０｜４
名 城 大 学　１００００００００｜１
（愛）萱野・内山－加藤
（名）片山－北野
☆二塁打　加藤・武馬・勝（愛）
川上（名）

◎９月30日愛知工業大学球場
第１試合
中 部 大 学　１００００００００｜１
南 山 大 学　００００００３４×｜７
（中）大塚・長谷川・橋本－内藤
（南）大久保－多田
☆三塁打　中村（中）、町田（南）
☆二塁打　兵藤（南）
第２試合
名 城 大 学　０２２００１００４｜９
愛知工業大学　２０１０３００２０｜８
（名）太田・片山・足立・田中－北野
（愛）萱野・平松・西尾・内山－加藤
☆三塁打　加藤・森（愛）
☆二塁打　加藤（愛）

◎10月８日名古屋学院大学球場
第１試合
愛知工業大学　１０１１００００３５｜11
名古屋学院大学　０００００３０２００｜５
（愛）萱野・内山－加藤
（名）贄・小河原－鈴木
☆本塁打　武馬（愛）
☆三塁打　白井（愛）
☆二塁打　田中（愛）
第２試合
中 部 大 学　０００００６００００｜６
名 城 大 学　００００００００００｜０
（中）長谷川・溝添－内藤
（名）片山・太田－山中・北野
☆二塁打　高橋（中）
第３試合
名古屋学院大学　００００００００００｜０
南 山 大 学　１０３００１０１×｜６
（名）大嶋・小河原－鈴木
（南）梶原・大久保－多田
☆二塁打　立松・山本・多田・大久保（南）
鈴木（名）

◎10月13日愛知工業大学球場
第１試合
名古屋学院大学　０００２２００００｜４
愛知工業大学　１０５０１０００×｜７
（名）近藤・中川・五ケ山・鈴木・小関・
伊藤・加納－鈴木・中川
（愛）萱野・西尾－加藤
☆二塁打　伊藤・白井（愛）
第２試合
南 山 大 学　０００１００００００｜１
中 部 大 学　００２１０００００×｜３
（南）赤尾・服部－多田
（中）代田・大久保－加藤
☆二塁打　河合（中）

◎10月14日愛知工業大学球場
第１試合
南 山 大 学　０１０１００００００｜２
日本福祉大学　００１０００００１｜２
（南）青山－多田
（日）梶田　－河原・弓立
☆二塁打町田（南）
第２試合
日本福祉大学　００００００｜０
名 城 大 学　１００８０１x｜10
（日）福田・山下・家田－弓立
（名）片山・田中－北野
☆二塁打　渡辺・武田（名）

	愛工大	名城大	南山大	中部大	名学大	日福大
愛工大		○●	○●	△○	○○	○○
名城大	●○		○●	○●	○○	○○
南山大	●○	●○		○●	○○	○△
中部大	△●	●○	●○		●○	○●
名学大	●●	●●	●●	○●		○○
日福大	●●	●●	●△	●○	●●	

◎表彰選手

最優秀選手	勝　　俊喜	（愛工大）
最優秀投手	萱野　雄太	（愛工大）
敢　闘　賞	川上雄太郎	（名城大）
首位打者賞	上野　勇太	（南山大）
本 塁 打 賞	田中　　純	（愛工大）
	森　　祐樹	（愛工大）
	武馬　拓也	（愛工大）
	贄　　雅人	（名学大）
	小関　悠平	（名学大）
	林孝　太郎	（名城大）
	箕浦　尚也	（名城大）
	北野　裕也	（名城大）
	三上　祥生	（中部大）
	墨谷　祥太	（中部大）
	弓立　健太	（日福大）
	上野　勇太	（南山大）
	森　　匠平	（南山大）

◎ベストナイン

投　手	萱野　雄太	（愛工大）
捕　手	鈴木　拓也	（名学大）
一塁手	上野　勇太	（南山大）
二塁手	伊藤　正治	（愛工大）
三塁手	兵藤　大樹	（南山大）
遊撃手	丹羽　史人	（日福大）
左翼手	武馬　拓也	（愛工大）
中堅手	森　　祐樹	（愛工大）
右翼手	箕輪　尚也	（名城大）

◎打率順位

１位	上野	勇太（南山大）	0.462
２位	森	祐樹（愛工大）	0.444
３位	兵藤	大樹（南山大）	0.412
４位	武馬	拓也（愛工大）	0.395
５位	代田	貴博（中部大）	0.367
６位	大久保	卓哉（南山大）	0.367
７位	箕輪	尚也（名城大）	0.361
８位	伊藤	正治（愛工大）	0.351
９位	贄	雅人（名学大）	0.344
10位	関谷	純希（日福大）	0.333

秋季リーグ戦　３部

◎９月８日　愛県大球場

第１試合

三重医水　００３１１００００３｜８
愛 県 大　３０１００２２０１×｜９

（三）奥野－青木
（愛）磯村－小野
☆二塁打　岸本・黒岩・福持（三）
小野・塚本（愛）

第２試合

岐 経 大　００１０２２０２１｜８
三 重 大　３１０００１００２｜７

（岐）原（滉）・佐藤－原（一）
（三）浅井－田中
☆本塁打　原一２（岐）
☆三塁打　中田（三）
☆二塁打　南風野（岐）

◎９月９日　愛県大球場

第１試合

愛 県 大　２０００３００００｜５
三 重 大　００００００１１１２｜５

（愛）磯村－小野
（三）前田－田中
☆三塁打　中田（三）
☆二塁打　磯村・下村（愛）、籾山（三）

第２試合

名 大 医　０１２００１０００｜４
岐 大 医　００００００００２｜２

（名）坂下－清水
（岐）下澤－磯谷
☆三塁打　中村・中島（名）
☆二塁打　加藤・清水（名）

◎９月15日　愛県大球場

第１試合

愛 県 大　００００００１１２０｜４
岐 大 医　２２００００００１０×｜５

（愛）磯村－小野
（岐）下澤－磯谷
☆本塁打小野（愛）
☆三塁打磯谷（岐）
☆二塁打磯村（愛）

第２試合

岐 経 大　００００２３００００｜５
三重医水　００００３００００×｜３

（岐）阪口・佐藤－原（一）
（三）奥野－青木
☆二塁打　高江洲・吉川（岐）
（戦評）９回裏、豪雨のため雨天コールド

◎９月16日　岐大球場

第１試合

三重医水　００００００１５００｜６
岐 大 医　２００００００２００｜４

（三）坂口・奥野－青木
（岐）後藤－磯谷
☆二塁打　黒岩（三）

第２試合

三 重 大　００００２００００００｜２
名 大 医　１００００１１１０×｜３

（三）田中（智）・原田－田中（雅）
（名）寺尾・嶋谷－加藤・清水
☆本塁打　籾山（三）
☆二塁打　前田（三）

◎９月22日　愛県大球場

第１試合

岐 経 大　２００００００１１０｜４
愛 県 大　００００００００００１｜１

（岐）原（滉）－原（一）
（愛）磯村－小野
☆二塁打　小野（愛）

◎９月29日　愛県大球場

第１試合

名 大 医　００００００３２０２｜７
愛 県 大　００４０１００００００｜５

（名）寺尾・嶋谷・坂下－加藤・清水
（愛）磯村－小野
☆二塁打　安藤・山本・加藤（名）
磯村・松下（愛）

第２試合

岐 経 大　１００００１００１２｜５
岐 大 医　００４００００００２×｜６

（経）原（滉）・佐藤－原（一）
（医）後藤・下澤－磯谷
☆二塁打　原一２（経）、磯谷（医）

◎９月30日　愛県大球場

第１試合

名 大 医　００１３００３０１０｜８
岐 経 大　００００３４０１０１｜９

（名）嶋谷・坂下－清水
（岐）佐藤・原（滉）－原（一）
☆本塁打　高江洲（岐）
☆三塁打　山本（名）、捧（岐）
☆二塁打　安藤（名）、原一（岐）

	岐 経 大	名 大 医	岐 大 医	三重医水	三 重 大	愛 県 大	勝敗数
岐 経 大		○	×	○	○	○	４勝１敗
名 大 医	●		○	△	○	○	３勝１敗１分
岐 大 医	○	×		×	×	○	２勝２分
三重医水	×	△	○		△	×	１勝２敗２分
三 重 大	×	×	○	△		△	１勝２敗２分
愛 県 大	×	×	×	○	△		１勝３敗１分

※勝敗数が同じ場合、規定により前回順位による

◎10月６日　岐大球場
第１試合
三重医水　１００１００００００｜２
名 大 医　０００１１００００００｜２
（三）奥野－青木
（名）寺尾・坂下－清水
☆本塁打　奥野（三）
☆二塁打　生田（名）
第２試合
三 重 大　００１００２００１｜４
岐 大 医　００００００００１０｜１
（三）田中（智）・浅井－田中（雅）
（岐）下澤－磯谷
☆本塁打　濱田・前田（三）
☆二塁打　尾関（三）

◎10月７日名大球場
第１試合
三 重 大　０００４０１１００｜６
三重医水　０１４１００００００｜６
（三）浅井・余語－田中
（医）坂口－青木
☆三塁打　黒岩（医）
☆二塁打　余語（三）、黒岩・福持（医）

☆順位
１位　岐阜経済大学　　４勝１敗
２位　名古屋大学医学部　３勝１敗１分
３位　岐阜大学医学部　　２勝３敗
４位　三重大学医水学部　１勝２敗２分
５位　三重大学　　１勝２敗２分
６位　愛知県立大学　　１勝３敗１分
※勝敗数が同じ場合は、規定により前回順位による

☆個人表彰
最優秀選手　原　　一樹（岐経大）
最優秀投手　原　　滉樹（岐経大）
　　坂下　勝哉（名大医）
首位打者賞　福持　皓介（三重医水）
敢　闘　賞　中村　拓也（名大医）
本 塁 打 賞　原　　一樹（岐経大）

☆ベストナイン
投　手　磯村　　淳（愛県大）
捕　手　原　　一樹（岐経大）
一塁手　福持　皓介（三重医水）
二塁手　山下　竜司（岐経大）
三塁手　安藤　雅能（名大医）
遊撃手　西脇崇裕貴（岐大医）
左翼手　奥野　郁斗（三重医水）
中翼手　塚本　啓介（愛県大）
右翼手　余語　幹夫（三重大）

☆リーグ戦を振り返って
優勝チーム代表者　捧　晃太朗（岐経大）
大会主催者　　下澤　諒大（岐大医）
大会記録員　　松本　悠平（名大医）

☆入れ替え戦　結果
　　大vs岐経大（昇格戦）　　結果
　愛県大vs名工大（降格戦）
結果　愛県大が４部降格、名工大が３部昇格

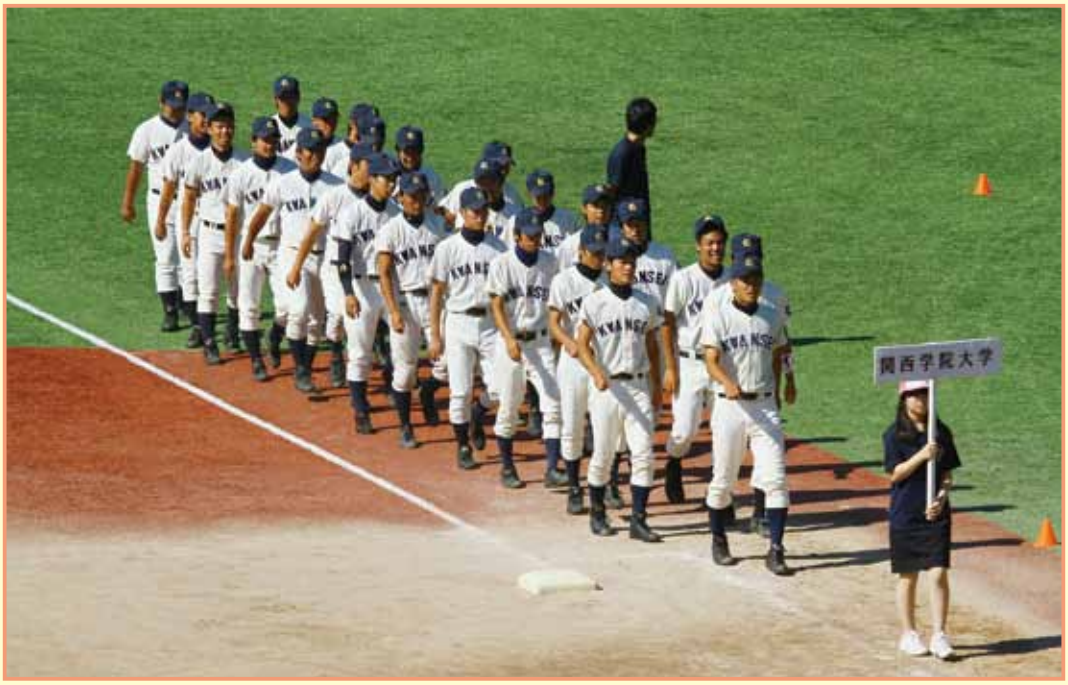
秋季リーグ戦　４部

◎　月　日　　球場
第１試合
藤田保健衛生　００００１｜１
名 古 屋 工 業　２１２５１x｜11
（藤）福岡－土居
（名）藤田－戸谷
☆本塁打　土居（藤田）
☆二塁打　岩崎２・戸谷・山本真・嶋田・中山３（名）
第２試合
愛知学院歯学部　０００００００｜０
名 古 屋 工 業　１００５１３x｜10
（愛歯）荒木－大橋
（名工）鬼頭、民田－戸谷
☆本塁打　堀
☆二塁打　水野（愛）
　　岩崎・鬼頭・久留島・木村・小野（名）

◎　月　日　　球場
第１試合
岐　　阜　０００１０３００１｜５
名 古 屋 工 業　０１０３０２０４×｜10
（岐）鈴木志・高橋・鈴木志－高木亮
（名）藤田・民田－戸谷
☆本塁打　藤田(名)
☆二塁打　近藤２(岐)
　　高間・山本２・戸谷２(名)
第２試合
愛知学院歯学部　０００００００｜０
岐　　阜　１００６３×｜10
（愛）大橋・荒木－鵜飼・大橋
（岐）高木旭・高橋－伊佐治
☆三塁打　西田（岐）
☆二塁打　市川（岐）
第３試合
岐　　阜　００００００００｜０
名 古 屋 市 立　００２１０３１×｜７
（岐）高橋－高木亮
（名）榊原－堀田
☆二塁打　石田・池田・金屋（名）

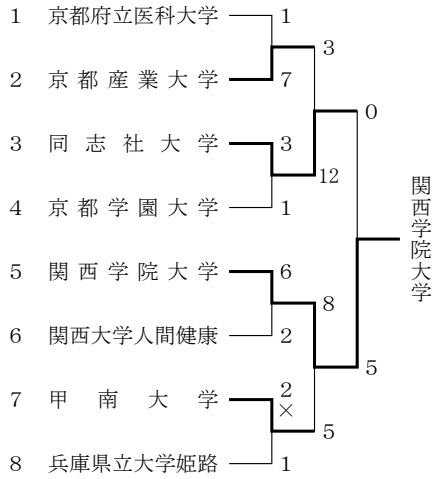
◎　月　日　　球場
第１試合
藤田保健衛生　１３０００００００｜４
岐　　阜　２１２５０００１x｜11
（藤）福岡－土居
（岐）高橋－高木亮
☆本塁打　鈴木志・近藤（岐）
☆二塁打　土居（藤）
　　鈴木志・伊藤・大久保・安江・西田（岐）
第２試合
藤田保健衛生　００１００００００｜１
名 古 屋 市 立　２４００２２×｜８
（藤）福岡－土居
（名）榊原－堀田
☆二塁打　堀田・榊原（名）
第３試合
愛知学院歯学部　３００１００２０００｜６
藤田保健衛生　１５４２０００１x｜13
（愛）水野・太田－大橋
（藤）森崎・福岡・成瀬－土居
☆二塁打　荒木（愛）、福岡２（藤）

平成24年度
関西地区大会成績

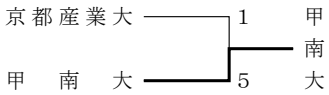


第64回関西地区大学
準硬式野球選手権大会

会期：５月10日㈭、11日㈮、16日㈬、
17日㈭［予備日：18日］
会場：舞洲ベースボールスタジアム



３位決定戦



【１回戦】
◎５月10日　第１試合
京都府立医科大学　０００１００００００　１
京都産業大学　００００００５２０×　７
（京府医）木村・亀山－多加喜
（京産大）川口・伊藤－深井
☆二塁打　多加喜（医）、増田･川口（産）

◎５月10日　第２試合
京都学園大学　１００００００００　１
同志社大学　２００００００１×　３
（京園）高月－片山
（同大）大山－牧
☆三塁打　金光（同）
☆二塁打　高月（京）、土田（同）

◎５月11日　第１試合
関西学院大学　００３２００００１　６
関西大学人間健康学部　２００００００００　２
（関学）妙見－斎藤
（関健）西田・金田－上田
☆三塁打　堀井（関健）
☆二塁打　堀口（関健）

◎５月11日　第２試合
兵庫県立大姫路校　００００００００１０　１
甲南大学　００１００００００１x　２x
（姫路）光岡－江崎
（甲南）森本－土居
☆二塁打　中村（姫）、勝田（甲）

【準決勝】
◎５月16日　第１試合
同志社大学　５０１０１０５　12
京都産業大学　２０００１００　３
（７回コールド）
（同大）大山・福留－牧
（京産）伊藤・山田－深井
☆二塁打　松田・金光（同）

◎５月16日　第２試合
甲南大学　００１２２００００　５
関西学院大学　１０３０３１００×　８
（甲南）森本・梅川・佐藤－土居
（関学）吉山－斉藤
☆二塁打　小林（甲）

【決勝戦】
◎５月17日　第２試合
同志社大学　００００００００００　０
関西学院大学　００００００５００×　５
（同大）福留・長谷川・川添－牧・西垣
（関学）大西－斉藤
☆二塁打　斉藤（関学）

【三位決定戦】
◎５月17日　第１試合
甲南大学　００００００５００　５
京都産業大学　００００１００００　１
（甲南）森本－土居
（京産）川口－深井
☆三塁打　土居（甲）
☆二塁打　鈴木（彰）（甲）

関西地区トーナメント大会

１次予選トーナメント

【１回戦】　５月３日（祝・木）
近畿大Ⅱ　００００００００００　０
大市大医　００００００００１×　１
（近二）中池－山田
（市医）河崎－佐々木
☆二塁打　山田・竹村・栗山（近）
佐々木（市）
神院薬　００００１００００　１
近畿大　００１２２２０１x　８x
（８回コールド）
（神院）西口・前田－海老原
（近大）梶原・白川・中川－上岡・堀口
☆二塁打　金田（近）
摂南　０００００００２０１　３
龍谷　００００００００００　０
（摂）大畑－山口
（龍）松井・本庄－中谷
☆二塁打　岩本２・山口（摂）
和歌山　１００００００００　１
立命館　００１０００００５×　６
（和）西川・芳元・藤井－三矢
（立）堺・望月・古賀・小西－福井
☆二塁打　山下・福井（立）
大阪産業　００００００００２　２
大阪大医　０００１００００００　１
（大産）澤野・藤井－財前
（阪医）上畠－鈴江
☆三塁打　藤井（産）
☆二塁打　野瀬（医）
花園　１０００３００００　４
阪南　１０１０００００００　２
（花）松永－吉田
（阪）下和田－山形
☆三塁打　二杉（花）
☆二塁打　吉田･江頭（花）、松本２（阪）
大阪大学　０００１６２２　11
大阪教育　０１００００００　１
（阪大）岡崎－川村
（大教）横山－西本
☆三塁打　竹内・小森（阪大）
☆二塁打　北川・小森（阪大）
大阪大谷　０（棄権）９**京都教育**

【２回戦】　５月４日
奈良教育　０１０１０１００　３
大市大医　００２２０１１４×　10×
（奈）加東・松村－太田
（医）河崎－佐々木
☆本塁打　岸本（奈）
☆二塁打　岸本・坂本（奈）
塩見２・神崎・日村（医）
京都教育　００１１００４１０　７
奈良医科　３００２００１００　６
（京）眞崎・川浦－柳井
（奈）名古路・前川（勇）－中村
☆本塁打　眞崎（京）
☆二塁打　眞崎・來住（京）、太田（奈）

摂　　南　０３６０００００｜９
和歌山医　００００１００｜１
（７回コールド）
（摂）上村－山口
（和）三浦・村田－村田・中居
☆二塁打　伊丹・山口（摂）
福岡・印藤・植田（和）
立 命 館　０１１９０００｜11
大 商 大　２０００００１０｜３
（７回コールド）
（立）小平－福井
（大）清水－杉山
☆本塁打　小平（立）、横田（大）
☆二塁打　森・柴田(立)、横田(大)
近 畿 大　００００００００３０１｜４
関 西 大　００３０００００００００｜３
（近）白川・梶原・中川－上岡
（関）森本・梅脇－川田
☆二塁打　堀口・上岡（近）
京 都 大　０００００３０１０｜４
大 阪 大　０００００００００３｜３
（京）井戸・水野－井浦
（阪）内田・川村・岡崎－庄山
☆本塁打　高下（京）
☆二塁打　竹内・川上（阪）
大阪産業　０２０００００００｜２
大阪経済　２１１００００００×｜４
（産）藤井－財前
（経）生田－柳生
☆三塁打　柳生（経）
☆二塁打　岩藤（産）
兵庫教育　９（没収試合）０　花園大
※規定により没収試合

関西トーナメント２次進出決定戦

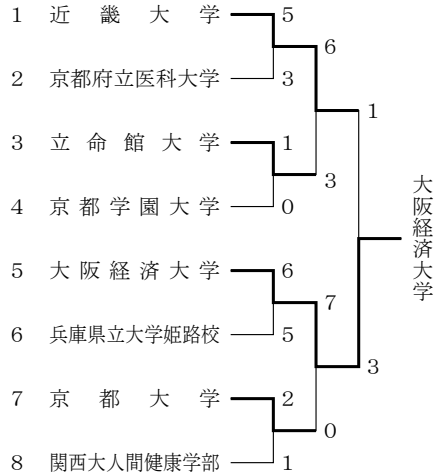
◎５月６日　第１試合
大阪市立大学医学部　０００００００００１｜１
近 畿 大 学　００００００３１×｜４
（市医）河崎－佐々木
（近大）梶原・白川－上岡
☆二塁打　塩見（市）、小見山（近）

◎５月６日　第２試合
兵庫教育大学　０００１００００００｜１
大阪経済大学　０１０２００１０×｜４
（兵教）諫山・原井－岸本
（大経）田中－柳生
☆三塁打　田中（兵）

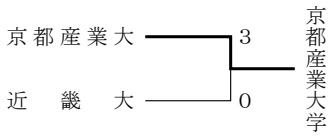
◎同志社大学軟式野球場
◎５月６日　第１試合
立 命 館 大 学　００２５００００００｜７
摂 南 大 学　００１０００００００｜２
（立命）堺・小田・古賀－福井
（摂南）大畑・上村－山口
☆本塁打　倉尾（立）
☆二塁打　堺・若松・山下（立）

◎５月６日　第２試合
京都教育大学　００１０００００２｜３
京 都 大 学　１０１１００１０×｜４
（京教）川浦－柳井
（京大）加藤・水野－井浦
☆二塁打　末永・高木・鈴木（京大）

二次トーナメント



第５代表決定戦



◎ベイコム野球場
◎５月19日　第１試合
近 畿 大 学　０１０００００３０１｜５
京都府立医科大学　０００００００００３｜３
（近大）白川・梶原－上岡
（京府）木村－多加喜
☆二塁打　上岡・久留米（近大）

◎５月19日　第２試合
立 命 館 大 学　０００００００００１０｜１
京都学園大学　０００００００００００｜０
（立命）堺・古賀（真）－福井
（京園）高月－片山

◎甲南大学野球場
◎５月19日　第１試合
兵庫県立大学姫路　０００２０１０２０｜５
大阪経済大学　１００２０１０２×｜６
（兵姫）光岡－江崎
（大経）生田－柳生
☆三塁打　江崎（姫）、柳生（大）
☆二塁打　柳生・小川（大）

◎５月19日　第２試合　（延長11回）
京 都 大 学　０００１００００００１｜２
関西大学人間健康学部　００００００００１０００｜１
（京大）水野・加藤－井浦
（関人）金田－上田
☆二塁打　末永（京）、上田・福本（関）

【準決勝】
◎５月26日　第１試合
近 畿 大 学　０３００３００００００｜６
立 命 館 大 学　１０００００２０００｜３
（近大）白川－上岡
（立命）堺・古賀・小平－福井
☆三塁打　西原（近）
☆二塁打　森（立）

◎５月26日　第２試合（７回コールド）
京 都 大 学　００００００００｜０
大阪経済大学　００００１３3x｜7x
（京大）水野・加藤－井浦
（大経）田中－柳生
☆二塁打　末永（京）、太田（大）

【決勝戦（第４代表決定戦）】
◎６月３日　第１試合
大阪経済大学　０００２０００１０｜３
近 畿 大 学　００００１００００００｜１
（大経）生田－柳生
（近大）白川・中川－上岡
☆本塁打　西原（近）
☆二塁打　沖・大本・原（経）
西原・小見山（近）

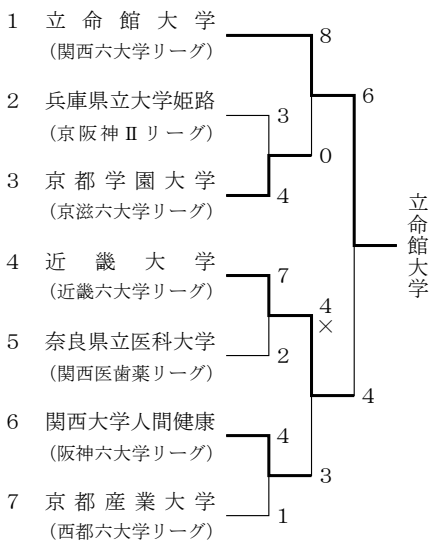
【第５代表決定戦】
６月３日　第２試合
近 畿 大 学　００００００００００｜０
京都産業大学　０１２００００００×｜３
（近大）梶原・白川・中川－上岡
（京産）川口－深井
☆本塁打　増田・山田（京）
☆二塁打　小見山（近）、渡邊（京）

◎第64回全日本大学準硬式野球選手権大会
（於：名古屋市）
第１代表　関西学院大学
第２代表　同志社大学
第３代表　甲南大学
第４代表　大阪経済大学
第５代表　京都産業大学

◎清瀬杯第44回全日本大学選抜準硬式野球大会（於：金沢市）
第１代表　近畿大学
第２代表　京都大学
第３代表　立命館大学

平成24年度秋季関西地区大学準硬式野球大会

期間　平成24年11月３日(土)～５日(月)
場所　舞洲ベースボールスタジアム



【１回戦】
◎11月３日（土祝）
第１試合
京都学園大学　０１０１０１００１｜４
兵庫県立大学姫路　０００００００１２｜３
（京園）石田・小松－片山
（兵姫）中務・光岡－中
☆三塁打　石田（京）
☆二塁打　片山（京）、大木（兵）
第２試合
奈良県立医科大学　０００００００２００｜２
近畿大学　４１０００００２０×｜７
（奈医）名古路・久保－井上
（近大）白川－堀口
☆二塁打　太田（奈）、堀口・白川（近）
第３試合
京都産業大学　０００００１０００｜１
関西大学人間健康　０００００００４０×｜４
（京産）川口－深井
（関人）西田－上田
☆二塁打　堀口・上田・西田・寺田（関）

【準決勝】
◎11月４日(日)
第１試合　（７回コールド）
立命館大学　０３０００１４｜８
京都学園大学　０００００００｜０
（立命）堺・小田－福井
（京園）高月－片山
☆三塁打　望月・小平（立）
☆二塁打　内山（立）
第２試合
関西大学人間健康　００００１０００１００００１｜３
近畿大学　００００１００００１００００２×｜４×
（関人）金田・西田－上田
（近大）白川－堀口
☆二塁打　森・烏藤・白川（近）

【決勝】
◎11月５日(月)
第１試合
近畿大学　０００００４００００｜４
立命館大学　４００２００００００×｜６
（近畿）梶原・白川－堀口
（立命）小田・古賀・堺－福井
☆三塁打　内山（立）
☆二塁打　橋田・烏藤（近）
福井・内山（立）

優　勝　立命館大学（11年ぶり２度目）

準優勝　近畿大学

第21回関西地区大学六リーグ対抗準硬式野球大会

◎11月10日(土)　於：ベイコム野球場
［第１試合］
京滋六大学　１００２００４｜７
京阪神二部　０００００００｜０
（７回コールド）
（京滋）黒木・井戸－片山
（京阪）島田・井浦－橋本・柳井
☆三塁打　徳永（京滋）
☆二塁打　小川・末永（京滋）
［第２試合］
阪神六大学　０００００００００｜０
西都六大学　０００１０００００×｜１
（阪神）金田・西本－田名瀬・湯澤
（西都）野中・津田・西川・大畑・山先・川本－深井・山口
☆二塁打　井上（阪神）
［第３試合］
近畿六大学　０００２０１０００｜３
関西医歯薬　０００００２１００｜３
（近畿）佐藤・梅川・森本－日野・大本
（関医）佐伯・上畠－都丸・西浦
☆三塁打　松林（医歯薬）
☆二塁打　石原（近畿）
都丸・前川（医歯薬）

◎11月18日(日)　於：南港中央野球場
［第１試合］
関西医歯薬　０２０１１００００１｜５
京滋六大学　１１００２００００｜４
（関医）河崎・上畠－西浦
（京滋）橋本・足立・沖－松村
☆二塁打　岡田・塩見２（関医）
松村２・野崎（京滋）
［第２試合］
西都六大学　１００１００００１｜３
近畿六大学　０００００００００｜０
（西都）南出・澤野・川本・山先・野中・大畑・上村－山口・深井
（近畿）梅川・佐藤・南出－堀口
☆三塁打　山浦（西）
［第３試合］
阪神六大学　０００００００１００｜１
京阪神Ⅱ部　０００００１１２５×｜９
（阪神）西田・成瀬・朴・西本－田名瀬・上田
（京Ⅱ）中務・梅村－柳井・橋本
☆二塁打　勝浦（阪神）
木津・橋本（京Ⅱ）

◎11月24日(土)　於：舞洲ベースボールスタジアム
第１試合
京阪神Ⅱ部　０００３００２２０｜７
西都六大学　１００００００２００｜３
（Ⅱ）新・中務・川浦・島田・梅村－柳井・松本・橋本
（西）澤野・西川・山先・南出－深井・山口
☆二塁打　橋本（Ⅱ）、下木（西）

［第２試合］
近畿六大学　０００００００００｜０
京滋六大学　０００００１３１０×｜５
（近）梅川・南出・佐藤－堀口・日野
（京）沖・黒木－松村・吉田
［第３試合］
関西医歯薬　１００００００００｜１
阪神六大学　０００００００００｜０
（医）河崎－都丸
（阪）成瀬・永井－上田・湯澤

◎11月25日㈰　於：舞洲ベースボールスタジアム
［第１試合］
西都六大学　１００００１０００｜２
関西医歯薬　０００４００００×｜４
（西）山先・津田・西川・川本－山口・深井
（医）佐伯・名古路・上畠－佐々木・都丸
☆二塁打　川本（西）
［第２試合］
京滋六大学　０００００００１００｜１
阪神六大学　０００００３００×｜３
（京）井戸・荻田・橋本・沖－松村・吉田
（阪）西田・永井－上田・田名瀬
☆二塁打　坂口（阪）
［第３試合］
京阪神Ⅱ部　３２０００００００１｜６
近畿六大学　０２０００１２００｜５
（Ⅱ）梅村・川浦・新－橋本・柳井・松本
（近）梅川・佐藤－堀口

◎12月８日㈯
［第１試合］
近畿六大学　０００００００｜０
阪神六大学　２１４２０１｜10
（６回コールド）
（近畿）佐藤・森本－堀口
（阪神）西本・金田－田名瀬
☆三塁打　北田（阪）
☆二塁打　梅川（近）、柴田・勝浦（阪）
［第２試合］
京阪神Ⅱ部　２００００００１００｜３
関西医歯薬　０１００００００００｜１
（京阪神）川浦・梅村・岡村－松本・橋本・柳井
（医歯薬）河崎・佐藤・上畠－佐々木・都丸・西浦
☆二塁打　藤原・三島（Ⅱ）、佐々木（医）
［第３試合］
西都六大学　０００００００４０１｜５
京滋六大学　００１０２０１０１｜５
（西都）野中・大畑・南出・澤野－山口
（京滋）足立・荻田・黒木・井戸・橋本－片山・松村
☆二塁打　平田・坂本・下木・山口・石田（西都）
徳永・野崎・吉田（京滋）

【最終順位】

順位	リーグ名	勝敗	備考
優勝	京阪神Ⅱ部選抜	4勝1敗	2年連続2度目
２位	関西医歯薬選抜	3勝1敗1分	
３位	京滋六大学選抜	2勝2敗1分	
４位	西都六大学選抜	2勝2敗1分	
５位	阪神六大学選抜	1勝4敗	
６位	近畿六大学選抜	0勝4敗1分	

※３位－４位は、失点率による

【表彰選手】
最優秀選手　木津　裕貴（京阪神Ⅱ部）
優秀選手　上畠　聡志（関西医歯薬）
優秀選手　野崎　佑馬（京滋六大学）
優秀選手　野中　俊希（西都六大学）
優秀選手　西田　善紀（阪神六大学）
優秀選手　堀口　拓也（近畿六大学）

第６回日台大学友好親善準硬式野球交流戦

期　間：平成24年11月22日㈭～27日㈫
試合日：23日㈮～25日㈰
場　所：嘉義市立棒球場

【11月23日㈮】
第１戦（準硬式）
関西選抜　０００２１２０５０　10
大同技術学院　０００００１０１００　２
（関）小田・西本・野中・白川－土居・片山
（大）謝・希変・黄・陳・施－廖
☆三塁打　柴田（関西：立命館）
増田（関西：京産大）
☆二塁打　川上（関西：同志社）

【11月24日㈯】
第２戦（硬式）
関西選抜　０２０００００１０　３
長榮大学　１０１００１０００　３
（関）堺・大畑・金田－福井（貴）・柳生
（長）利・№33・№41・№13－呂
☆二塁打　推（長榮）

第３戦（硬式）
関西選抜　２１１０００００００　４
嘉南薬理科技大学　０００００１０００　１
（関）小田・西本・野中・白川－土居・片山
（嘉）王・王・凍・№55－凍
☆三塁打　川上（関西：同志社）
☆二塁打　上田（関西：大経大）
下根（関西：甲南大）

【11月25日(日)】
第４戦（準硬式）
関 西 選 抜　４００３００００００　７
嘉 義 大 学　００００００００００　０
（関）川口・野中・堺・金田・大畑・西本
－片山・福井（貴）・土居
（嘉）林・廖・廖－楊
☆三塁打　横山（関西：大教大）
川上（関西：同志社）
土田（関西：同志社）

【最終戦績：４戦　３勝１分】

『台湾との交流10年を振り返って』

関西区大学準硬式野球連盟　副理事長
オール関西チーム　監督　芳田　茂樹

今年で交流10年を迎えたことに際し、関係の方々の多大なご理解とご協力に感謝申し上げます。

10年前の2002年（平成14年）、台湾との交流について調査を兼ねて関西地区傘下の近畿六大学、京滋六大学及び西都六大学が選抜チームを編成し台湾で交流戦を行いました。

その折りに中華民国大専院校體育総会、中華民国学生棒球運動聯盟と関西地区大学準硬式野球連盟との間で、交互にチームを派遣して交流戦を行うことが取り決められました。交流目的は、異文化体験を肌で感じることで、国際感覚や視野を広げ、野球を通じて国際交流を行うこと、またそれが人格の健全育成につながることを目的としています。
翌年の2003年（平成15年）は、本来台湾側のチームが來阪し交流戦を行う予定にしていたのですが、サーズ（SARS）の影響で１年延期になり2004年に環球技術学院を迎えて、交流戦を行いました。

その後2005年（平成17年）からは、全日本大学９ブロック大会に出場した関西地区選抜チームを中心にチーム編成を行い、２年に一度台湾を訪問し交流戦を行うことに若干の修正を行いましたが、今年まで５度の訪台で交流を深めてきました。

参加した学生たちにとっては、異文化体験する事で非常に有意義な体験として心に刻まれるでしょうし、今後も台湾との交流戦を継続して頂きますよう願っています。

関西六大学準硬式野球連盟

春季リーグ

◎平成24年３月21日　わかさスタジアム京都
関学大　０１００１０１００｜３
大阪大　０００００００００｜０
（学）妙見－斎藤
（阪）内田－庄山
同志社　２００１０１２００｜６
神戸大　００１０１０００００｜２
（同）長谷川・坂田・福留－牧
（神）濱田・内藤－梶木
☆三塁打　末澤･金光･長谷川･松田（同）
関西大　０１０００００００｜１
立命館　０２３００２００×｜７
（関）辻・梅脇－川田
（立）堺・古賀（真）－福井
☆二塁打　倉尾・山下（立）
宮原・酒井（関）

◎３月22日　わかさスタジアム京都
神戸大　００００００００００｜０
同志社　１００００３０１×｜５
（神）中尾・加百・渡辺－上田・田中
（同）大山－牧
☆二塁打　加百（神）、川上・京（同）
立命館　００００００００００｜０
関西大　００００００３００×｜３
（立）西村・小平－福井
（関）中澤－川田
☆二塁打　若松・山下（立）
大阪大　００００００００００｜０
関学大　１００００００００×｜１
（阪）岡崎－庄山
（学）吉山－斎藤
☆二塁打　津田（学）

◎３月29日　わかさスタジアム京都
関西大　００００００１２０１｜４
神戸大　００００００００００｜０
（関）辻・梅脇・森本－川田
（神）中尾・内藤・中野－上田・田中
☆二塁打　野田２（関）
関学大　００００００００００｜０
立命館　１００００００００×｜１
（学）妙見－斎藤
（立）小平・堺・古賀（真）－福井
☆二塁打　若松（立）
同志社　０００１０４１１０｜７
大阪大　００００００１０００｜１
（同）長谷川・川添－牧
（阪）内田・高野－庄山
☆三塁打　村山（同）
☆二塁打　京（同）

◎３月30日　わかさスタジアム京都
立命館　００００００００００｜０
関学大　０００００００００1×｜１
（９回裏サヨナラ）
（立）堺・古賀（真）－福井
（学）吉山・妙見－斎藤
☆二塁打　小平（学）

大阪大　２２００００００００｜４
同志社　０００１０１２００｜４
（阪）岡崎・内田－庄山
（同）大山・川添・福留・長谷川－牧・西垣
☆二塁打　庄山（阪）、川上（同）
神戸大　０００１００００００｜１
関西大　００１００００１×｜２
（神）濱田・加百－上田
（関）森本・梅脇－川田
☆二塁打　山下・濱田（神）

◎４月５日　皇子山球場
同志社　００１０００００１｜２
関西大　０００１１１００×｜３
（同）長谷川・川添・福留－牧・西垣
（関）梅脇・森本－川田
☆二塁打　宮原（関）
立命館　００００２０１１０｜４
大阪大　００００００００００｜０
（立）堺・古賀（真）－福井
（阪）岡崎・高野－庄山
☆二塁打　福井（立）
関学大　１０００２０４００｜７
神戸大　０００１００００００｜１
（学）妙見・江澤・大西－斎藤
（神）中尾・内藤・渡辺・木俣－上田
☆三塁打　高島（学）
☆二塁打　高島２・山崎（学）

◎４月６日　皇子山球場
大阪大　００２０１００００｜３
立命館　００３０００３０×｜６
（阪）岡崎・高野－庄山
（立）小平・堺・古賀（真）－福井
☆二塁打　竹内・北川（阪）
神戸大　００１１００００００｜２
関学大　１０００１００００００｜２
（神）濱田・加百－上田
（学）吉山・妙見－斎藤
☆三塁打　高島（学）
☆二塁打　福田２・濱田（神）
関西大　００００００００００｜０
同志社　１００００００００×｜１
（関）辻・中澤・梅脇・森本－川田
（同）大山－牧
☆二塁打　川上（同）

◎４月12日　豊中ローズ球場
立命館　００００００１０００｜１
神戸大　００００１２００×｜３
（立）堺・古賀（真）－福井
（神）加百－上田
☆二塁打　堺（立）
関西大　１０００００２１００｜４
大阪大　００１０１００００００｜２
（関）中澤・森本－川田
（阪）岡崎・高野・増田－庄山
☆三塁打　川嶋・井手（関）
☆二塁打　川嶋（関）、北川（阪）

関学大　２００００００１０｜３
同志社　１００１００００００｜２
（学）妙見－斎藤
（同）福留・今井－牧
☆二塁打　長井・山崎・津田（学）
土田２（同）

◎４月13日　豊中ローズ球場
大阪大　０００００００００｜０
関西大　０１０００００２×｜３
（阪）内田・高野－庄山
（関）森本－川田
☆二塁打　井手（関）
同志社　０１００１１０００｜３
関学大　０００００２００００｜２
（同）大山・福留－牧
（学）吉山・妙見－斎藤
神戸大　０００２０１０１０｜４
立命館　０１０４００１０×｜６
（神）濱田・内藤・加百・中尾－上田
（立）小平・古賀（真）－福井
☆三塁打　福田（神）
☆二塁打　柴田・倉尾・福井（立）

◎４月19日　大阪南港球場
同志社　１１００００１００｜３
立命館　０００００１００００｜１
（同）福留－牧
（立）堺・古賀（真）－福井
☆三塁打　牧（同）
☆二塁打　末澤（同）
神戸大　０００００１０２００｜３
大阪大　２０００３０００×｜５
（神）加百・濱田－上田・梶木
（阪）内田・岡崎－庄山
☆本塁打　加百（神）
☆二塁打　福田（神）
北川・小森（阪）
関学大　０００００４１００１｜６
関西大　０００００００４００｜４
（学）妙見・吉山－斎藤
（関）森本・梅脇－川田
☆三塁打　高島・山崎（学）
☆二塁打　深堀（学）、宮原（関）

◎４月20日　大阪南港球場
大阪大　１０２０２１０００｜６
神戸大　１０００００３０１｜５
（阪）岡崎－庄山
（神）中尾・内藤・加百－上田・梶木
☆三塁打　竹内（阪）
☆二塁打　庄山（阪）
関西大　２１００００２００｜５
関学大　４４１００１００×｜10
（関）梅脇－川田
（学）妙見－斎藤
☆三塁打　宮原・山田（関）
☆二塁打　清水（関）、長井（学）
立命館　０００００２０００｜２
同志社　３００００００１０×｜４
（立）小平・古賀（真）－福井
（同）大山・福留－牧
☆三塁打　川上（同）
☆二塁打　小倉（同）

◎４月25日　大阪南港球場
プレーオフ　優勝決定戦
同志社　１００００００００１｜２
関学大　０００００００００｜０
（同）長谷川－牧
（学）吉山・妙見－斎藤
☆二塁打　山崎（学）

◎個人表彰
最優秀選手　福留　達努（同）
最優秀投手　福留　達努（同）防御率0.96
最多勝利投手　妙見　憲彦（学）５勝
最多奪三振賞　妙見　憲彦（学）41個
首位打者　山崎　大輝（学）0.464
最多打点賞　山崎　大輝（学）９点
最多盗塁賞　野田　暁（関）６個
本塁打賞　加百　正人（神）１本
（ランニングホームラン）
敢闘賞　森本　文也（関）
新人賞　福留　達努（同）

◎打撃十傑
１位　山崎　大輝（学）0.464
２位　川嶋　拓（関）0.394
３位　長井　一真（学）0.380
４位　井手　岳志（関）0.366
５位　金光　潤也（同）0.352
６位　末澤　拓也（同）0.342
６位　川上　拓馬（同）0.342
６位　竹内　公一（阪）0.342
９位　清水　勝貴（立）0.322
10位　深堀　正隆（学）0.320

◎ベストナイン
投手　福留　達努（同）
捕手　川田　健介（関）
一塁手　宮原　良次（関）
二塁手　山下　裕人（神）
三塁手　川嶋　拓（関）
遊撃手　山崎　大輝（学）
外野手　高島　耕介（学）
外野手　川上　拓馬（同）
外野手　倉尾　尚志（立）

順位	大学名	同志社	関西学院	関西	立命館	大阪	神戸	勝敗	勝点
優勝	同志社		●２－３ ○３－２	●２－３ ○１－０	○３－１ ○４－２	○７－１ △４－４	○６－２ ○５－０	７勝２敗１分	15
１位	関西学院	○３－２ ●２－３		○６－４ ○10－５	●０－１ ○１－０	○３－０ ○１－０	○７－１ △２－２	７勝２敗１分	15
３位	関西	○３－２ ●０－１	●４－６ ●５－10		●１－７ ○３－０	○４－２ ○３－０	○４－０ ○２－１	６勝４敗	12
４位	立命館	●１－３ ●２－４	○１－０ ●０－１	○７－１ ●０－３		○４－０ ○６－３	●１－３ ○６－４	５勝５敗	10
５位	大阪	●１－７ △４－４	●０－３ ●０－１	●２－４ ●０－３	●０－４ ●３－６		○５－３ ○６－５	２勝７敗１分	5
６位	神戸	●２－６ ●０－５	●１－７ △２－２	●０－４ ●１－２	○３－１ ●４－６	●３－５ ●５－６		１勝８敗１分	3

勝利　２点　引き分け　１点　１位同点の場合　決定戦で優勝大学を決める
同志社・関学大が、４月25日の優勝決定戦で２－０で同志社大が勝利し優勝となる。

大会運営を終えて

学生委員長　福田　尚也

この春リーグ戦は最上回生最後のリーグということもあって最後まで白熱した試合が行われました。運営面でも秋を経験したことによって非常にスムーズにこなせることができたと思います。ただ試合時間に関してはまだ長引くことが多く、今後とも試合時間短縮に努めていくよう心がけるべきだと思いました。そして改めて思うのは、このように何事もなくスムーズに運営し野球をすることができたのは、球場関係者の方、OBの方々、審判団の方々、そして各大学の選手の方々に協力してもらい、支えてもらったおかげなのだということであり、その感謝の気持ちを忘れないように後輩たちにも指導していきたいと思います。

春季リーグ戦を終えて

同志社大学準硬式野球部
主将　金光　潤也

４月２５日に行なわれた関西学院大学との優勝決定戦に見事勝利し、優勝という最高の形で春季リーグ戦を終えることができました。昨年の秋季リーグ戦で優勝を逃した悔しさをバネに、徹底的な基礎体力作りを冬の間に繰り返してきた成果が、今回のリーグ戦優勝につながったと思います。我々が目標とする「全国制覇」を達成するために、これからも更なるレベルアップを図り、日々努力していきたいと思います。

秋季リーグ戦

◎９月６日　大阪南港球場

同志社　０００００５００｜５
神戸大　０００００００４１｜５
（同）今井・下田・福留・長谷川－牧・松本
（神）中尾・内藤・渡辺・木俣－田中・福井
☆本塁打　今井（同）
☆二塁打　溝口（神）

関学大　１１３１００１０４｜11
大阪大　０００００２０１０｜３
（学）江澤・有・木村・大西－斎藤
（阪）内田・増田・山下－庄山
☆本塁打　大隈（学）
☆三塁打　津田（学）
☆二塁打　金田･谷口(周)･斎藤･真谷(学)

関西大　０００００００００１｜１
立命館　０００００００１００｜１
（関）森本・出口－上総
（立）堺・古賀－福井
☆本塁打　川嶋（関）
☆二塁打　宮原（関）
山下・大角（立）

◎９月７日　大阪南港球場

大阪大　４０２０２０００２｜10
関学大　１００００２０００｜３
（阪）加藤・内田－庄山
（学）大西・木村－柴田・斎藤
☆三塁打　小森・庄山・内田（阪）
☆二塁打　西郷・庄山（阪）
金田（学）

立命館　１２０００３００１｜７
関西大　０００００１００００｜１
（立）小田－福井
（関）竹内・出口・森本・芹川－上総
☆三塁打　小田・柴田（立）
井出（関）
☆二塁打　森・畑谷２（立）

神戸大　００００００００｜０
同志社　０２２０１３×｜８
（７回コールド）
（神）濱田・内藤・渡辺－田中・福井
（同）下田－牧
☆二塁打　濱田（神）
藤井・末澤・牧（同）

◎９月20日　大阪南港球場

関西大　１０１００２２０１１｜８
大阪大　００００００００４００｜４
（関）辻・芹川・出口・森本－上総
（阪）内田・増田－庄山
☆二塁打　永濱・庄山（阪）

同志社　００１０１００００｜２
関学大　００１２００００×｜３
（同）今井・川添・福留－牧
（学）江澤・大西－斎藤
☆二塁打　末澤・河野・西垣（同）

立命館　０１０２００１１０｜５
神戸大　００００００２００｜２
（立）堺・古賀－福井
（神）濱田・内藤・渡辺・守田－梶木
☆三塁打　福井（立）
☆二塁打　福井（立）、北田（神）

◎９月21日　大阪南港球場

神戸大　００００１００２０｜３
立命館　００４０１１００×｜６
（神）中尾・木俣－廣松・梶木
（立）小田・古賀－福井
☆三塁打　篠田（神）、堀井（立）
☆二塁打　山下（立）

大阪大　３００００００３００｜６
関西大　１００００００１１｜３
（阪）加藤・増田・内田－庄山
（関）森本・猪田・出口・辻－上総・大木
☆三塁打　井出（関）
☆二塁打　小森２・西郷（阪）
倉井・水津（関）

関学大　１００１００００００｜２
同志社　００００００００００｜０
（学）江澤・大西－斎藤
（同）長谷川・川添・福留－牧・松本
☆本塁打　谷口（周）（学）
☆三塁打　小平（学）
☆二塁打　斎藤（学）

◎９月27日　豊中ローズ球場

立命館　０２００２００００｜４
関学大　００００００００００｜０
（立）堺－福井
（学）江澤・大西・木村－斎藤

関西大　２００００００２００　４
神戸大　００００００００００　０
（関）辻－上総
（神）濱田・内藤・渡辺－梶木・田中・福井

同志社　２００００００００１｜３
大阪大　２００００００１２×｜５
（同）長谷川・川添－牧・松本
（阪）増田・内田－庄山
☆本塁打　小森（阪）

◎９月28日　豊中ローズ球場

大阪大　００００００００００｜０
同志社　２０００４００１1x｜７
（８回コールド）
（阪）加藤・内田－庄山
（同）福留－松本
☆二塁打　谷村（阪）
河野・内山（同）

関学大　００００００００００｜０
立命館　００３０００００×｜３
（学）江澤・木村・大西－斎藤
（立）小田－福井
☆本塁打　内山（立）
☆二塁打　小平（立）

神戸大　２０００００００｜２
関西大　１１１３０２１1x｜９
（神）中尾・渡辺・木俣－梶木・田中
（関）森本－上総
☆二塁打　川嶋２・深井（関）

◎10月４日　わかさスタジアム京都

同志社　００００００００１｜１
関西大　０１０００００１０×｜２
（同）福留・今井－松本
（関）辻－上総
☆二塁打　倉井・深井（関）

関学大　１００００００２１０｜４
神戸大　００００１００００００｜１
（学）江澤・木村・大西－斎藤
（神）濱田・渡辺・内藤－梶木・田中
☆二塁打　斎藤・武田（学）、北田（神）

立命館　００１００１０１２｜５
大阪大　００１０００００００｜１
（立）堺－福井
（阪）内田・増田－庄山
☆本塁打　佐々木（阪）
☆三塁打　望月・小平・森（立）
☆二塁打　望月（立）

◎10月５日　わかさスタジアム京都

神戸大　０２００１００２０　５
関学大　００００００１１０｜２
（神）守田・木俣－田中
（学）大西・木村・江澤－斎藤
☆本塁打　大隈（学）
☆二塁打　北田２（神）、小平（学）

大阪大　００００００１００　１
立命館　３００００００００×｜３
（阪）加藤・増田－庄山
（立）小田・西村・古賀－福井

関西大　００００１００００　１
同志社　００００１２２０×｜５
（関）森本・出口・辻－上総
（同）長谷川・今井－松本・牧
☆三塁打　井出（関）
☆二塁打　宮原（関）

◎10月11日　わかさスタジアム京都

同志社　００００００００　０
立命館　０２０１０００４x｜７
（８回コールド）
（同）福留・今井・川添－松本
（立）堺－福井
☆三塁打　望月（立）
☆二塁打　望月（立）

大阪大　００１１００００２０　４
神戸大　００００００６０×｜６
（阪）内田・増田－庄山
（神）濱田・内藤・渡辺・木俣－福井・梶木
☆二塁打　佐々木・内田（阪）

関学大　００００００００１　１
関西大　３１０００２００×　６
（学）木村・有・江澤－斎藤
（関）辻－上総
☆三塁打　倉井（関）
☆二塁打　宮原・深井・川嶋（関）

◎10月12日　わかさスタジアム京都

神戸大　００１００２０００　３
大阪大　０１１００００２０×　４
（神）守田・中尾・内藤－田中
（阪）加藤・増田・内田－庄山
☆二塁打　吉田（神）、西郷（阪）

関西大　００００００００　０
関学大　１０１０１００４x　７
（８回コールド）
（関）出口・中嶋・猪田・西井－上総・兼俊
（学）江澤－斎藤
☆三塁打　津田（学）
☆二塁打　小中（関）
斎藤・武田（学）

立命館　１００１００１３０｜６
同志社　１００００００１０×｜２
（立）小田・西村・古賀－福井
（同）長谷川・川添・今井・福留－牧
☆二塁打　柴田・山下・内山・古賀（立）

◎個人表彰
最優秀選手　堺　浩貴（立）
最優秀投手　辻　大貴（関）防御率0.486
最多勝利投手　小田　健史（立）５勝
最多奪三振賞　堺　浩貴（立）28個
首位打者　川嶋　拓（関）0.407
最多打点賞　小森　康祐（阪）11打点
最多盗塁賞　米村　貴成（神）６個
本塁打賞　大隈　勇人（学）２本
敢闘賞　江澤　正裕（学）
新人賞　倉井　久樹（関）

◎打撃十傑
１位　川嶋　拓（関）0.407
２位　倉井　久樹（関）0.370
３位　山下　公輔（立）0.368
４位　米村　貴成（神）0.363
５位　田渕　翔（阪）0.346
６位　津田　圭祐（学）0.333
６位　大隈　勇人（学）0.333
８位　望月　教史（立）0.325
９位　小平　凌（立）0.320
10位　谷口　周平（学）0.307
10位　松岡　純平（学）0.307

◎ベストナイン
投手　辻　大貴（関）
捕手　庄山　潤（阪）
一塁手　柴田　篤人（立）
二塁手　森　飛鳥（立）
三塁手　川嶋　拓（関）
遊撃手　山下　公輔（立）
外野手　小森　康祐（阪）
外野手　望月　教史（立）
外野手　大隈　勇人（学）

大会運営を終えて

学生委員長　田中　大地

この秋リーグ戦は代替わりしてから初めてのリーグ戦だった。しかし、最後まで白熱した試合が行われました。国立大学と私立大学の差もあまりなくなってきたような試合が多かった。また、運営面でも先輩方の姿がいい勉強になり、非常にスムーズにこなせることができたと思います。試合時間に関しても長引くことは少なく、攻守交代を急いでくれた各大学の選手たちに感謝したい。そして改めて思うのは、このように何事もなくスムーズに運営し野球をすることができたのは、球場関係者の方、OBの方々、審判団の方々、そして各大学の選手の方々に協力してもらい、支えてもらったおかげなのだということであり、その感謝の気持ちを忘れないように春リーグも運営していきたい。

春季リーグ戦を終えて

立命館大学準硬式野球部
主将　内山　直哉

この秋のリーグ戦優勝は、全員で勝ち取ったものだと思う。先発投手２人がタイトルを取る活躍ぶり。打撃陣は常に先制点を挙げ、ベンチの雰囲気もとてもよかった。この結果に満足せず、春は惜しくも逃した完全優勝を狙いたい。

順位	大学名	立命館大学	関西大学	関西学院大学	大阪大学	同志社大学	神戸大学	勝　敗	勝点
優勝	立命館大学	＊	△１－１ ○７－１	○４－０ ○３－０	○５－１ ○３－１	○７－０ ○６－２	○５－２ ○６－３	9勝0敗1分	19
２位	関西大学	△１－１ ●１－７	＊	○６－１ ●０－７	○８－４ ●３－６	○２－１ ●１－５	○４－０ ○９－２	5勝4敗1分	11
３位	関西学院大学	●０－４ ●０－３	●１－６ ○７－０	＊	○11－３ ●３－10	○３－２ ○２－０	○４－１ ●２－５	5勝5敗	10
４位	大阪大学	●１－５ ●１－３	●４－８ ○６－３	●３－11 ○10－３	＊	○５－３ ●０－７	●４－６ ○４－３	4勝6敗	8
５位	同志社大学	●０－７ ●２－６	●１－２ ○５－１	●２－３ ●０－２	●３－５ ○７－０	＊	△５－５ ○８－０	3勝6敗1分	7
６位	神戸大学	●２－５ ●３－６	●０－４ ●２－９	●１－４ ○５－２	○６－４ ●３－４	△５－５ ●０－８	＊	2勝7敗1分	5

近畿六大学準硬式野球連盟

春季リーグ戦

◎３/21　舞洲ベースボールスタジアム
①試合
兵神戸　３０００００００｜３
近畿大　０１０３０１０２×｜７
（兵）西垣－浜垣
（近）中川・白川・梶原－上岡
☆二塁打　小見山（近）
②試合
和　大　０００００００００｜０
甲南大　１００００１００×｜２
（和）藤井－三矢
（甲）佐藤・阪本・森本－土居
③試合　８回時間コールド
神外大　００００００００｜０
大経大　１１３１６６１×｜19
（神）平良・松本－松本・松梅
（経）生田・西山・井上－柳生
☆三塁打　原・柳生（経）
☆二塁打　武智・柳生（近）

◎３/30　久宝寺緑地公園球場
①試合
和　大　００１０００００００｜１
大経大　００２００１００×｜３
（和）西川・芳元－三矢
（経）生田－柳生
☆二塁打　柳生２・大本（経）
②試合
兵神戸　０００００１００１３｜５
甲南大　００１２０３００×｜６
（兵）橋垣・西垣・足立－浜垣
（甲）佐藤・宮脇・阪本・鈴木（岳）－土居
☆二塁打　川本（甲）
③試合　８回時間コールド
神外大　００００００００｜０
近畿大　０５４２１０２４｜18
（神）平良・吉田－松本
（近）梶原・中川・湯本－上岡・堀口
☆三塁打　薮内（近）
☆二塁打　中山・小見山（近）

◎４／４　久宝寺緑地公園球場
①試合
兵神戸　３００００００３｜６
和　大　１０００４００１｜６
（兵）橋垣・西垣－浜垣
（和）藤井・西川－三矢
☆三塁打　高橋（兵）
☆二塁打　高橋・田代（兵）
木村・森泉（和）
②試合
近畿大　０４０００００２２｜８
大経大　０００２００００００｜２
（近）白川・梶原－上岡
（経）生田・田中－柳生
☆二塁打　上岡・西原（近）、原（経）

◎４／６　明石トーカロ球場
①試合　　８回時間コールド
甲南大　００００００１２０｜３
大経大　０１００１０００｜２
（甲）梅川・森本－土居
（経）生田－柳生
☆二塁打　小林（甲）、原（経）
②試合　６回コールド
和　大　００００００｜０
近畿大　０２２２３１｜10
（和）西川－三矢
（近）梶原・湯本－堀口
☆三塁打　藪内（近）
☆二塁打　久留米・藪内（近）

◎４／７　明石トーカロ球場
①試合
近畿大　０１００００２０１３｜７
兵神戸　００００００００００｜０
（近）白川・中川－上岡
（兵）西垣・足立－浜垣
☆三塁打　久留米・湯本（近）
②試合
甲南大　３１０００００００｜４
和　大　００００００００００｜０
（甲）佐藤・北垣・鈴木岳・梅川－土居
（和）芳元－三矢
☆三塁打　山川（甲）
☆二塁打　鈴木博・土居・里村（甲）
北村（和）
③試合
大経大　１２５２１１０２２｜16
神外大　００００００００００｜０
（経）西山・土居・柳生－柳生・日詰
（神）平良・津上・吉田－松本
☆本塁打　三宅・上田（経）
☆二塁打　柳生２・新川（経）

◎４／10　ベイコム球場
①試合
近畿大　０００１００００００｜１
甲南大　００００００００４×｜４
（近）梶原－上岡
（甲）梅川・森本－土居
☆三塁打　小林（甲）
②試合
兵神戸　００００００１００１｜２
大経大　００２２００００１×｜５
（兵）橋垣・足立－浜垣
（経）土居・田中・生田－柳生
☆二塁打　橋垣(兵)、原･柳生･上田(経)

◎４／12　ベイコム野球場
①試合
大経大　０２１１１００００２｜７
兵神戸　００００００００２０｜２
（経）生田・井上－柳生
（兵）西垣・足立－浜垣
☆二塁打　上田・柳生・田中（経）

②試合　延長10回
甲南大　００００００００１０１｜２
近畿大　０１００００００００｜１
（甲）梅川－土居
（近）白川－上岡
☆二塁打　梅川（甲）、小見山（近）
③試合
和　大　０３６１００３０７｜20
神外大　００００００００１０｜１
（和）芳元・藤井・西川－三矢
（神）平良・吉田－松本
☆三塁打　北村・小田・木村（和）
☆二塁打　池田・三矢（和）、西田（神）

◎４／16　ベイコム野球場
①試合
大経大　００１００２３０２｜８
和　大　１００００００１０４｜６
（経）生田・田中・土居－柳生
（和）芳元・西川－三矢
☆三塁打　原（経）、木村（和）
☆二塁打　上田（経）、北村（和）
②試合　７回コールド
甲南大　３３００１２１｜10
兵神戸　００００２００｜２
（甲）佐藤・北垣－土居
（兵）西垣－浜垣
☆三塁打　鈴木博（甲）
☆二塁打　山川・鈴木博・中島（甲）
川窪（兵）
③試合　８回時間コールド
近畿大　２１６０５０１１｜16
神外大　００００００１２０｜３
（近）中川・中嶋・池内－堀口
（神）吉田・平良・津上－松本
☆二塁打　武内・川端・堀口・西畑・
中川（近）、西田（神）

◎４／18　舞洲ベースボールスタジアム
①試合
大経大　３００００１０３２｜９
近畿大　００００１００２０｜３
（経）生田－柳生
（近）白川・湯本・中川－上岡
☆三塁打　柳生（経）
☆二塁打　沖２・柳生・福井（経）
中山・西原（近）
②試合
和　大　００００１００００２｜３
兵神戸　００００００００１０｜１
（和）芳元・藤井－三矢
（兵）橋垣－浜垣

◎４／25　明石トーカロ球場
①試合
兵神戸　００００３１２０１０｜７
神外大　００００００１０２０１｜４
（兵）広瀬・西垣・浜垣・高橋－森川・足立
（神）平良・津上－松本
☆三塁打　西垣（兵）
②試合
大経大　２００００００００００｜２
甲南大　００００１１０１０×｜３
（経）生田－柳生
（甲）梅川－土居
☆二塁打　中島（甲）
③試合　８回コールド
近畿大　００００３１０３｜７
和　大　００００００００００｜０
（近）白川・中川・湯本－堀口
（和）西川－三矢
☆二塁打　久留米・藪内（近）

【個 人 賞】
＊最高殊勲選手　鈴木　彰博　甲南大
＊最優秀防御率　白川　大樹　近畿大
防御率　0.38
＊最多勝利投手　佐藤弘一郎　甲南大　４勝
生田　岳暉　大経大　４勝
＊首 位 打 者　湯本　孝人　近畿大
打率　0.400
＊打　点　王　原　明大　大経大
８打点
＊本 塁 打 王　該当者なし
３本塁打以上不在のため
＊盗塁王　鈴木　彰博　甲南大　13盗塁
＊敢闘賞　生田　岳暉　大経大

【打撃十傑】
1　湯本　孝人（近畿大）　0.400
2　柳生　純平（大経大）　0.387
3　鈴木　彰博（甲南大）　0.385
4　川本　猛人（甲南大）　0.353

優勝　甲南大学（45度目）

順位	大学名	甲南大	大経大	近畿大	和　大	兵神戸	勝敗
優勝	甲南大		○○	○○	○○	○○	８勝
2	大経大	●●		●○	○○	○○	５勝３敗
3	近畿大	●●	○●		○○	○○	５勝３敗
4	和　大	●●	●●	●●		△○	１勝６敗１分
5	兵神戸	●●	●●	●●	△●		７敗１分

※２位・３位はプレーオフの結果による

5　橋垣　将大（兵神戸）　0.364
6　小林　弘昌（甲南大）　0.333
　上田　陽亮（大経大）　0.333
　高橋　　健（兵神戸）　0.333
9　北村　　光（和　大）　0.321
10　勝田　祥平（甲南大）　0.318

【ベストナイン】
投　手　森本　知樹（甲南大）
捕　手　柳生　純平（大経大）
一塁手　小林　弘昌（甲南大）
二塁手　上田　陽亮（大経大）
三塁手　川本　猛人（甲南大）
遊撃手　勝田　祥平（甲南大）
外野手　鈴木　彰博（甲南大）
外野手　湯本　孝人（近畿大）
外野手　橋垣　将大（兵神戸）

秋季リーグ戦

◎９／６　ベイコム球場
①試合
兵神戸　０００００４４０００｜８
甲南大　２００１００００１｜４
（兵）橋垣・柴田－浜垣
（甲）阪本・土居－土居・大路
☆三塁打　橋垣（兵）
☆二塁打　橋垣２・鬼頭２（兵）
山川（甲）
②試合　（５回コールド）
神外大　００００００｜０
大経大　０８１０１｜10
（神）倉本－松本
（経）生田－小川
☆三塁打　志水・小川（経）
③試合　（８回コールド）
和　大　００００１００００｜１
近畿大　２００００２２１１｜８
（和）芳元－横田
（近）白川・尾崎－井上
☆本塁打　武内（近）
☆二塁打　中村・小見山・幸田・西畑（近）

◎９／10　ベイコム球場
①試合　（７回コールド）
近畿大　００００１２１４｜８
大経大　００００００００｜０
（近）白川－堀口
（経）生田・田中－小川
☆二塁打　西原・久留米・小見山２（近）
②試合
和　大　００００７００００｜７
甲南大　００００００１３００｜４
（和）芳元・小野－横田
（甲）宮脇・阪本・鈴木岳・梅川－土居
☆三塁打　土居・本郷（甲）
☆二塁打　横田・河合・前田惇・芳元（和）
山川・川本（甲）
③試合　（７回コールド）
兵神戸　２３０１０４１｜11
神外大　００００２００｜２
（兵）西垣－浜垣
（神）倉本・小合－松本
☆三塁打　吉田（神）
☆二塁打　浜垣２（兵）、真野（神）

◎９／12　ベイコム野球場
①試合
神外大　００００００１００｜１
甲南大　１００００２０２×｜５
（神）小合－松本
（甲）鈴木岳・阪本－土居
☆二塁打　鈴木彰・小林・三原（甲）
②試合
兵神戸　０１２２００００００｜５
近畿大　００００２００１１２｜６
（兵）柴田・橋垣－浜垣
（近）尾崎・梶原・白川－堀口
☆本塁打　武内（近）
☆三塁打　澤野（兵）
☆二塁打　橋垣（兵）、橋田・川端（近）
③試合
和　大　０１００００００００｜１
大経大　１００００００５×｜６
（和）芳元－横田
（経）生田－日野
☆三塁打　原（経）
☆二塁打　芳元（和）
上田・小川・山本・大本（経）

◎９／14　ベイコム球場
①試合　（７回コールド）
和　大　３０５００２３｜13
神外大　００２４０００｜６
（和）小野・前田・芳元－横田
（外）倉本・松本・小合－松本・足立
☆二塁打　横田・松波（和）、小合（神）
②試合
兵神戸　００００００００００｜０
大経大　００００００１００×｜１
（兵）橋垣－浜垣
（経）生田－日野
☆二塁打　澤野（兵）、原（経）

◎９／20　舞洲ベースボールスタジアム
①試合
兵神戸　００００００３２０｜５
和　大　００１０２００００｜３
（兵）柴田・橋垣－浜垣
（和）芳元－横田
☆二塁打　澤野・柴田（兵）
②試合
大経大　１０００００００００｜１
甲南大　００００２０２００×｜４
（経）生田－日野・小川
（甲）宮脇－土居
☆二塁打　大本（経）小林（甲）
③試合　（６回コールド）
神外大　００００１００｜１
近畿大　００００８３｜11
（神）倉本－松本
（近）池内・梶原－堀口
☆二塁打　堀口（近）

◎９／22　神戸市総合運動公園サブ球場
①試合　（５回コールド）
甲南大　０２００14｜16
兵神戸　３１０２０｜６
（甲）宮脇・阪本－土居
（兵）橋垣・柴田・西垣－浜垣
☆三塁打　小林・西山・川島・（甲）
☆二塁打　小林・川島（甲）、柴田（兵）
②試合　（５回コールド）
大経大　７１８115｜32
神外大　０１０００｜１
（経）井上・田中－小川・日野
（神）倉本・松本－松本・足立
☆三塁打　上田２（経）
☆二塁打　田中・大本・脇本（経）
真野（神）
③試合　（６回コールド）
近畿大　１３２１２３｜12
和　大　００００００｜０
（近）白川－堀口・井上
（和）朝倉・前田惇－横田
☆三塁打　藪内２（近）

◎９／26　明石トーカロ球場
①試合　（５回コールド）
神外大　０００００｜０
兵神戸　１０１５３｜10
（神）倉本・小合－松本
（兵）西垣－浜垣
☆二塁打　真野（神）、住吉（兵）
②試合
甲南大　０００００１００１｜２
和　大　０００００００００１｜１
（甲）宮脇－土居
（和）芳元－横田
☆三塁打　松波（和）
③試合
大経大　００００００１０２０｜３
近畿大　００００１００００００｜１
（経）生田－小川
（近）白川－堀口
☆三塁打　小川（経）
☆二塁打　山本（経）

◎10／１　明石トーカロ球場
①試合　（５回コールド）
甲南大　３５２０３｜13
神外大　００００００｜０
（甲）鈴木岳・梅川・阪本－土居
（神）倉本・松本－松本・足立
☆三塁打　小林２（甲）
☆二塁打　小林（甲）
②試合
大経大　００１０２２１０１｜７
和　大　００００００００００｜０
（経）田中－小川
（和）前田雄・前田惇－横田
☆二塁打　上田・前田・池澤（経）
③試合
近畿大　０１００３０００１｜５
兵神戸　４００００００００｜４
（近）白川・梶原－堀口
（兵）橋垣・柴田－浜垣
☆三塁打　小松（近）
☆二塁打　西原（近）橋垣（兵）

◎10／４　明石トーカロ球場
①試合
甲南大　０１２１１００００｜５
近畿大　００００００００６｜６
（甲）鈴木岳－土居
（近）梶原・白川・尾崎－堀口
☆三塁打　西山（甲）
☆二塁打　藪内・烏藤（近）

②試合　（８回時間コールド）
神外大　００４３０２１０｜10
和　大　１２６００２１×｜12
（神）小合－松本
（和）芳元・前田惇－横田
☆三塁打　真野（神）
☆二塁打　辻本２（神）
③試合　（７回コールド）
大経大　００２０２２２｜８
兵神戸　００００００００｜０
（経）生田－前田
（兵）橋垣・柴田－浜垣
☆三塁打　上田（経）
☆二塁打　上田・前田・生田（経）
高橋（兵）

◎10／10　ベイコム球場
①試合
近畿大　００００１０１００｜２
甲南大　００１００２００×｜３
（近）梶原・白川－堀口
（甲）東川－土居
☆二塁打　藪内・小見山・梶原（近）

◎10／12　神戸市総合運動公園サブ球場
①試合　（５回コールド）
近畿大　００１２13｜16
神外大　００００００｜０
（近）白川・尾崎－堀口・井上
（神）小合・倉本－松本
☆三塁打　大原（近）
☆二塁打　久留米（近）
②試合
和　大　００００００００００｜０
兵神戸　００００１２０００×｜３
（和）芳元－前田
（兵）橋垣・西垣－浜垣
☆二塁打　高橋・橋垣（兵）
③試合　（８回時間コールド）
甲南大　００００１００００１｜２
大経大　００２２００００００×｜４
（甲）東川・鈴木岳－土居
（経）生田－小川
☆二塁打　川島・鈴木岳（甲）

◎10／16　ベイコム球場
①試合
大経大　００００００００００３｜３
近畿大　００００２４０００００×｜６
（経）生田－小川
（近）白川－堀口
☆本塁打　堀口（近）
☆三塁打　田中（経）、西原・橋田（近）
☆二塁打　大本（経）、辻２（近）

【個人賞】
＊最高殊勲選手　白川　大樹　近畿大
＊最優秀防御率　白川　大樹　近畿大
防御率　1.03
＊最多勝利投手　白川　大樹　甲南大　６勝
生田　岳暉　大経大　６勝
＊首 位 打 者　上田　陽亮　大経大
打率　0.515
＊打　点　王　小林　弘昌　甲南大
11打点
西山　竜太　甲南大
11打点
＊本 塁 打 王　武内　昭憲　近畿大
２本塁打
＊盗　塁　王　該当者なし
10盗塁以上不在のため
＊新　人　王　川嶋　航　甲南大

【打撃十傑】
１　上田　陽亮　（大経大）　0.515　６
鈴木　彰博　（甲南大）　0.371
２　橋田　健吾　（近畿大）　0.485　７
芳元　恭大　（和　大）　0.350
３　小林　弘昌　（甲南大）　0.471　８
小見山 雄介　（近畿大）　0.346
４　小川　和也　（大経大）　0.400　９
川嶋　航　（甲南大）　0.333
５　浜垣　貴大　（兵神戸）　0.400
鬼頭　駿介　（甲南大）　0.333

【ベストナイン】
投　手　白川　大樹（近畿大）
捕　手　浜垣　貴大（兵神戸）
一塁手　小林　弘昌（甲南大）
二塁手　上田　陽亮（大経大）
三塁手　鬼頭　駿介（兵神戸）
遊撃手　小川　和也（大経大）
外野手　鈴木　彰博（甲南大）
外野手　橋田　健吾（近畿大）
外野手　小見山雄介（近畿大）

優勝　近畿大学（29度目）

順位	大学名	近畿大	大経大	甲南大	兵神戸	和大	神外大	勝敗
優勝	近畿大		○●	○●	○○	○○	○○	８勝２敗
2	大経大	●○		●○	○○	○○	○○	８勝２敗
3	甲南大	●○	○●		●○	●○	○○	６勝４敗
4	兵神戸	●●	●●	○●		○○	○○	５勝５敗
5	和　大	●●	●●	○●	●●		○○	３勝７敗
6	神外大	●●	●●	●●	●●	●●		10敗

※１位・２位はプレーオフの結果による

阪神六大学準硬式野球連盟

春季リーグ戦

◎３／13　住之江公園野球場
①試合
大商大　０００１００００｜１
大教大　００００００１０１×｜２
（商）清水－杉山
（府）西本－田名瀬
☆二塁打　楠橋（商）、砂・安藤（教）
②試合　７回コールド
大市大　０１００００００｜１
関大堺　２２１１１０１１×｜８
（市）寺町・仲村－湯澤
（関）金田－上田
☆本塁打　松村（関）
☆二塁打　松村②（関）
③試合　７回コールド
大府大　０１０２２３２｜10
大工大　００００１１０｜２
（府）西村・近末－高井－塩山
（関）多田－矢野－岡田－矢野・里見
☆二塁打　稲葉（府）、増井・多田（工）

◎３／14　住之江公園野球場
①試合　７回コールド
大工大　００２００００｜２
阪南大　９１００００×｜10
（工）矢野・岡田－里見
（阪）石川・窪田－山形
☆二塁打　増井（工）
宮里・下和田②（教）
②試合　７回コールド
大府大　００００００４｜４
関大堺　１１００３２４×｜11
（府）西村・近末・児玉－塩山
（阪）西田・冨川・西田－上田
☆二塁打　堀口（関）
③試合
大市大　０００００１０２００｜３
大商大　０１１１１２３０１０｜９
（市）松吉－湯澤
（商）横田・永井・横田－杉山
☆本塁打　楠橋（商）
☆二塁打　横田（商）

◎３／16　住之江公園野球場
①試合
関大堺　０００００１０２０｜３
大教大　１００００１０００｜２
（関）金田－上田
（教）西本－田名瀬
☆三塁打　横山（教）
☆二塁打　砂・横山（教）
②試合
大商大　０００３００００００｜３
大府大　００００００００００｜０
（商）清水－杉山
（府）西村－高井
☆二塁打　楠橋②（商）
③試合
阪南大　３１０２００００００｜６
大市大　００００００００１０｜１
（阪）下和田－山形
（教）友利－湯澤
☆二塁打　宮里・窪田・松本・須藤（阪）
井上（市）

◎３／20　住之江公園野球場
①試合
大府大　１０００１００００００｜２
大市大　００１０１００１００｜３
（府）児玉・西村－高井・塩山
（工）松吉－湯澤
☆二塁打　稲葉・東・児玉（府）
松吉・湯澤②・寺町（市）
②試合　７回コールド
大工大　００００２００００｜２
大教大　４２１０４０×｜11
（工）岡田・矢野－中谷
（教）横山－田名瀬
☆三塁打　小林（教）
☆二塁打　藤本（工）
②試合　７回コールド
阪南大　２０００１００００｜３
関大堺　００４０１１４×｜10
（阪）下和田－山形
（関）西田－上田
☆三塁打　畦崎（関）
☆二塁打　窪田（阪）、堀井・上田（関）

◎３／21　久宝寺緑地野球場
①試合　時間切れ
阪南大　００１０６０２１｜10
大府大　０３００１０１２｜７
（阪）窪田－山形
（府）西村－高井
☆三塁打　下和田（阪）
☆二塁打　宮里・石川・山形（阪）
稲葉（府）
②試合
大教大　１１１２３００００｜８
大市大　０２２０２１０００｜７
（市）安藤・西本－田名瀬
（工）仲村・友利－湯澤
☆本塁打　荒砂・小野田（市）
☆二塁打　田名瀬・吉田・横山・文岩（教）
③試合　５回コールド
大工大　００００００｜０
大商大　１７４０×｜12
（工）矢野－里見
（商）横田－杉山
☆三塁打　宮城・楠橋（商）

◎４／４　住之江公園野球場
①試合
関大堺　００１０１０１００｜３
大商大　１００００００００｜１
（阪）西田－上田
（商）清水－杉山
☆二塁打　堀井（関）、谷口（商）
②試合
大教大　１２００００１００｜４
阪南大　００００００００００｜０
（教）西本・横山－田名瀬
（教）窪田－山形
☆二塁打　横山・西本（教）、須藤（阪）
③試合
大市大　０１００２００３０｜６
大工大　１０１０００００００｜２
（市）寺町・友利－湯澤・吉岡
（工）矢野－里見
☆二塁打　吉岡（市）、里見・矢野（工）

◎４／10　大泉緑地野球場
①試合
大教大　００４０００２３２｜11
大商大　０００２０００１０｜３
（教）西本－田名瀬
（商）横田・永井・横田－杉山
☆本塁打　横山（教）、楠橋（商）
☆三塁打　田名瀬（教）
☆二塁打　西本（教）、大堀（商）
②試合　７回コールド
大工大　００１００００００｜１
大府大　２２１０３０×｜８
（工）矢野・岡田－里見
（府）西村－高井
☆三塁打　大塚（府）
☆二塁打　江島（工）、大塚・西村（府）
③試合
関大堺　００１２２０４００｜９
大市大　００３０００００１２｜６
（関）寺田・西田－上田
（市）松吉・友利－吉岡
☆二塁打　堀口・山口（関）、荒砂（市）

４／13　寝屋川第二野球場
①試合　７回コールド
関大堺　１１２０２２４｜12
大工大　００００１０１０｜２
（関）金田－上田
（工）岡田・矢野－中谷
☆本塁打　松村（関）、矢野（工）
☆三塁打　松村（関）
☆二塁打　堀口・堀井・金田（関）
柴田（工）
②試合　６回コールド
大商大　００４３０８｜15
阪南大　００００３０｜３
（商）永井－杉山
（阪）石川－山形
☆三塁打　三宅・楠橋・久保（商）
☆二塁打　宮城・渡辺・大堀・永井（商）
山形（阪）
③試合　時間切れ
大教大　１１００２０３０｜７
大府大　１００１００１０｜３
（教）西本・横山－田名瀬
（府）児玉・塩山－塩山・高井
☆二塁打　田名瀬（教）、稲葉（府）

◎４／16　大泉緑地球場
①試合
阪南大　００２０００００３｜５
大工大　０１０００００１０｜２
（阪）石川－山形
（工）岡田－里見
☆二塁打　柴田（工）
②試合　７回コールド
大商大　０６０２０００｜８
大市大　０００００００｜０
（商）横田・吉次－杉山・横田
（工）寺町・仲村－吉岡
☆二塁打　楠橋②・小松（商）
③試合
関大堺　０００００１００１３｜５
大府大　０００００００００｜０
（関）金田－上田
（府）児玉－高井
☆二塁打　堀口・山口（関）

◎４／18　住之江公園野球場
①試合
大府大　０００２００００００｜２
大商大　００００００２１１×｜４
（府）児玉－高井
（商）横田・清水－杉山
☆二塁打　渡辺・高井（府）、杉山（商）
②試合
大教大　１００１００００００｜２
関大堺　１１１００１００×｜４
（教）西本－田名瀬
（関）西田・金田－上田
☆本塁打　西田（関）
☆二塁打　横山（教）、堀井・山口（関）
③試合
大市大　００００００００１０｜１
阪南大　１０１００００００×｜２
（市）松吉－吉岡
（阪）下和田・窪田－山形
☆二塁打　吉岡（市）

◎４／19　住之江公園野球場
①試合　６回コールド
大市大　０００００１｜１
大府大　０３２０２４｜11
（市）松吉・友利－吉岡
（府）西村－高井
☆二塁打　荒砂（市）、西村（府）
②試合
大教大　２０１０１１０００｜５
大工大　１００００００００｜１
（教）横山－田名瀬
（工）岡田・多田－里見
☆三塁打　増井（工）
③試合
関大堺　０１１１００２００｜５
阪南大　００００００００００｜０
（関）金田－上田
（阪）阿部・松本・窪田－山形
☆二塁打　福原②（市）

◎４／24　住之江公園野球場
①試合
大工大　０２０００２０３０｜７
大市大　０１２０１０４１×｜９
（工）多田・矢野－里見・中谷
（市）仲村・松吉－小野田・吉岡
☆二塁打　福本・山口・上田（関）
②試合
阪南大　１０００００２０００｜３
大教大　０１１０００００００｜２
（商）下和田－須藤
（府）西本－田名瀬
☆二塁打　松本・下和田（阪）
③試合
大商大　００２０１０００１｜４
関大堺　００００００２００｜２
（商）清水－杉山
（関）西田・寺田・西田－石川
☆三塁打　宮城（商）
☆二塁打　横田・楠橋・清水（商）

◎４／25　久宝寺緑地野球場
①試合
大府大　１１００２０２００｜６
阪南大　００００３００５×｜８
（府）児玉・渡辺－塩山
（阪）石川・窪田－山形
☆三塁打　石川（阪）、児玉（府）
☆二塁打　石川（阪）
佐伯・稲葉・大塚（府）
②試合　６回コールド
大商大　４０１２３３｜13
大工大　２００００００｜２
（商）横田・吉次・永井・清水－杉山
（工）多田・岡田－里見
☆本塁打　杉山（商）
☆二塁打　笠井・楠橋・谷口・久保（商）
③試合　７回コールド
大市大　００００００００｜０
大教大　００５００００２｜７
（市）寺町・友利－吉岡
（教）横山－田名瀬

◎４／28　大阪市立大学
①試合　６回コールド
大工大　０１００００｜１
関大堺　０２６１０２×｜11
（工）岡田・多田－里見
（関）金田－石川
☆三塁打　堀内（工）
☆二塁打　当摩・石川（関）
②試合　６回コールド
阪南大　０２００１２｜５
大商大　５４００２３｜14
（阪）松本・窪田－山形
（商）横田・宮城・杉山－楠橋・久保・宮城
☆本塁打　杉山・宮城（商）
☆三塁打　杉山②・大堀
☆二塁打　石川（阪）、三宅・谷口（商）
③試合　時間切れ
大府大　００００００３２｜５
大教大　１０３０１０２｜７
（府）児玉・塩山・西村－塩山・高井・塩山
（教）西本－田名瀬
☆三塁打　大津（教）
☆二塁打　稲葉・児玉（府）
横山・西本（教）

○表彰選手

最優秀選手	堀井　悠平（関大堺）	
最優秀防御率	金田　淳史（関大堺）	1.19
最多勝利投手	金田　淳史（関大堺）	６勝
首位打者	堀井　悠平（関大堺）	.500
本塁打王	楠橋　康生（大商大）	２本
	杉山慎太郎（大商大）	２本
	松村　樹憲（関大堺）	２本
打点王	横山　達彰（大教大）	16打点
盗塁王	堀井　悠平（関大堺）	７盗塁
新人王	該当者なし	

○ベストナイン
投手　金田　淳史（関大堺）
捕手　上田　純平（関大堺）
一塁手　松村　樹憲（関大堺）
二塁手　久保　昇平（大商大）
三塁手　堀口　恭平（関大堺）
遊撃手　中林　大之（関大堺）
外野手　楠橋　康生（大商大）
外野手　堀井　悠平（関大堺）
外野手　大塚　　圭（大府大）

○打撃十傑

1	堀井　悠平	（関大堺）	30-15	.500
2	楠橋　康生	（大商大）	38-18	.473
3	松村　樹憲	（関大堺）	38-16	.421
4	宮城　祐輔	（大商大）	34-14	.411
5	久保　昇平	（大商大）	28-11	.392
6	大塚　　圭	（大府大）	35-18	.371
7	堀口　恭平	（関大堺）	34-12	.352
8	中林　大之	（関大堺）	26-9	.346
9	田名瀬雅史	（大教大）	41-18	.341
10	松本　涼太	（阪南大）	34-11	.323

優勝　関西大学人間健康学部（初）

順位	校名	関大堺	大商大	大教大	阪南大	大市大	大府大	大工大	勝	敗	分
優勝	関大堺		○●	○○	○○	○○	○○	○○	11	1	0
2位	大商大	●○		●●	○○	○○	○○	○○	9	3	0
3位	大教大	●●	○○		○●	○△	○○	○○	8	3	1
4位	阪南大	●●	●●	●○		○○	○○	○○	7	5	0
5位	大市大	●●	●●	●△	●●		○●	○○	3	8	1
6位	大府大	●●	●●	●●	●●	●○		○○	3	9	0
7位	大工大	●●	●●	●●	●●	●●	●●		0	12	0

大会運営を終えて

学生理事　志水　祐介

私にとって、今回のリーグ戦には特別な思いを持って挑みました。理由は、自分が学生幹事となって初めてのリーグ戦だったからです。リーグ戦を迎えるまでは、順調に日程を消化できるのか、スムーズに試合を開始できるかなど多くの不安がありました。リーグ戦が始まり日程を消化していくごとに不安も徐々になくなりました。加盟大学の主将、主務の方や、会長など多くのOBの方々、前学生幹事の久木野さんなど多くの支えがあり無事リーグ戦の全日程を消化することができました。自分の未熟な部分を支えていただいたと感じています。今回、失敗したことは秋季リーグ戦ではしないように、また今回うまくできた部分は更に良くなるように努力していきたいと思っています。今回の春季リーグ戦は支えていただいたので次の秋季リーグ戦では、自分が支えてリーグ戦を無事に行い今回のリーグ戦より良いリーグ戦にしたいと思います。自分を支えてくださった方々に感謝し終わりたいと思います。

春季リーグ戦を終えて

関西大学人間健康学部準硬式野球部
主将中林　大之

私たち、関西大学人間健康学部準硬式野球部は前年の秋季大会から参加させて頂き、今年度春季大会は初出場でした。リーグ加盟の際には大変お世話になり、無事リーグ加盟ができて私たち部員は大変うれしく思っておりました。グラウンド確保や、練習、チーム作りなどいろいろと大変なことがありましたが全部員、野球が大好きということで一致団結でき今大会を迎えることができました。私たちが一回生の時このチームを作るに当たり目標はリーグ優勝並びに全国制覇でした。大きな目標なだけに、みんな意識が高く、練習や試合に臨めました。リーグが開幕して、目標となっていた商業大学にも１勝できたことは大きな自信となりました。しかしリーグ戦中は教育大学など接戦になった試合もあり苦しい試合もありました。しかし、逆に各大学には各大学のいいところがあり、それを盗もうとよい刺激にもなりました。リーグ戦を無事に終え、結果は11勝１敗という成績でした。私たちの目標だったリーグ優勝ができ、ほんとにうれしく思っています。今大会に向けた過程や結果によって部員同士の結束が固まったこと又、様々な役員を経験してきたことで私たちは大きな経験ができ人間的にも成長できたと、うれしく思っています。

秋季大会や来年度の春季大会でも優勝をめざし、さらにレベルの高い野球をすることを目標にこれからも尽力しようと思います。

秋季リーグ戦

◎９／６　住之江公園野球場

①試合　５回コールド

大工大　００００００｜０
関大堺　００２１７｜10

（工）成瀬・多田・岡田－岡田・溝淵
（関）西田－上田
☆二塁打　中島(工)、松村（関）

②試合　８回コールド

大府大　００１００１００｜２
大商大　００２０４００３｜９

（府）西村・児玉－藤田・高井
（商）永井－久間・坂本
☆二塁打　大塚（府）、笠井・勝浦（商）

③試合　７回コールド

大市大　００００１００｜１
大教大　００３００３２｜８

（市）寺町・戸田－湯澤
（教）西本－池尾
☆二塁打　井上（市）、北田（教）

◎９／７　住之江公園野球場

①試合　時間切れ

大商大　００００００９０｜９
大市大　１３０００００２｜６

（商）栫井－坂本
（市）友利・寺町－湯澤
☆三塁打　栫井（商）、福原・湯澤（市）
☆二塁打　坂本（商）、福原・寺町（市）

②試合　７回コールド

大教大　２３０１０１｜７
大工大　０１０３１１｜６

（教）喜納・大串・西本－池尾
（工）矢野・大戸・多田－中谷
☆本塁打　柴田（工）
☆三塁打　岡（工）
☆二塁打　長尾・山口・喜納（教）
柴田・増井・堀内・中谷（工）

③試合

関大堺　２３１００１０００｜７
大府大　０００３０２０００｜５

（関）岩井・松居－上田
（府）朴・西村－藤田
☆本塁打　上田（関）
☆二塁打　堀口・松村②（関）、朴（府）

◎９／12　住之江公園野球場

①試合

関大堺　０００００００２｜２
大教大　０００００００００｜０

（関）金田・西田－上田
（教）西本－池尾
☆二塁打　松村・岩井・西田（関）
大津（教）

②試合　時間切れ

大商大　０１１０４０１１｜８
大工大　０００２３０１０｜６

（商）門田・吉次・川村・永井－久間・多田
（工）成瀬・大戸－中谷・大平
☆本塁打　柚留木（商）
☆三塁打　堀内（工）
☆二塁打　越智・小松・勝浦（商）
堀内（工）

③試合　時間切れ

大市大　００３０２００｜５
大府大　１１００２１３｜８

（市）寺町・戸田・友利－湯澤
（府）児玉・朴－高井・藤田
☆二塁打　渡邊（府）

◎９／20　住之江公園野球場

①試合　７回コールド

大工大　０００００００｜０
大市大　１０１５００×｜７

（工）多田・矢野・成瀬－中谷
（市）寺町－湯澤
☆二塁打　藤岡（市）

②試合

大商大　０００００００００｜０
関大堺　００００３１００×｜４

（商）永井－森田健・坂本
（関）西田－上田
☆二塁打　越智（商）、堀井・上田（関）

③試合　時間切れ

大府大　００００００００１｜１
大教大　００００００２０１｜３

（府）朴・西村－藤田
（教）西本－池尾
☆二塁打　圓山・西村・澤越（府）

◎９／25　住之江公園野球場

①試合　時間切れ

大商大　１０５１０００｜７
大府大　００００００００｜０

（商）栫井・門田・永井－森田健・坂本
（府）児玉・朴－高井・藤田
☆本塁打　勝浦（商）

②試合　時間切れ

大教大　２１０２０１００｜６
大市大　２００２００００｜４

（教）大串・安藤－池尾
（市）友利・戸田・寺町－湯澤
☆二塁打　喜納・池尾（教）、松吉（市）

③試合

関大堺　０００００００２２０｜４
大工大　０００１００００１｜２

（関）金田・脇田－石川・上田
（工）成瀬・岡田－大平・中谷
☆二塁打　八木・石川・堀口・金田②（関）

◎９／26　舞洲ベースボールスタジアム

①試合　時間切れ

大工大　１０００３０１０｜５
大教大　５１３００００１×｜10

（工）多田・矢野・岡田－中谷
（教）喜納・山口－池尾
☆二塁打　矢野（工）、八木（教）

②試合

大府大　００００００００００｜０
関大堺　００００００００１｜１

（府）西村－藤田
（関）西田－上田
☆二塁打　岩井（関）

③試合　７回コールド
大市大　１１０１００１｜４
大商大　３３０４０２×｜12
（市）寺町・戸田－湯澤
（商）永井－森田健・坂本
☆二塁打　富田（市）
笠井・辻・柚留木（商）

◎９／28　住之江公園野球場
①試合
関大堺　１０００００１０１１｜４
大市大　０００００００００｜０
（関）金田・松居－上田・石川
（市）友利・松吉－湯澤
☆二塁打　中林②（関）
荒砂②・永目（市）
②試合
大商大　０００００００００　０
大教大　０００００００００　０
（商）吉次・永井－坂本
（教）安藤・西本－池尾
☆三塁打　安藤（教）
③試合
大府大　０１２０００００００｜３
大工大　２０１０００００１×｜４
（府）西村－高井・藤田
（工）岡田・成瀬－中谷
☆二塁打　圓山（府）、増井（工）

◎９／29　住之江公園野球場
①試合　時間切れ
大府大　００２００００００｜２
大市大　０３１０００２×｜６
（府）朴・児玉－藤田
（市）寺町・友利－湯澤
☆二塁打　福原・湯澤（市）
②試合
大教大　０００００００４０｜４
関大堺　０２０００００００｜２
（教）西本－池尾
（関）西田・金田－上田
☆二塁打　横山・池尾（教）
③試合　７回コールド
大工大　１１００２４０｜８
大商大　００００００００｜０
（工）成瀬－中谷
（商）門田・川村・大石－坂本
☆二塁打　岡・矢野（工）、笠井（商）

◎10／10　住之江公園野球場
①試合
大教大　２２０００１１０２｜８
大府大　０００００００００｜０
（教）西本・大串－田名瀬
（府）児玉・渡邊－高井
☆三塁打　波尻（教）
☆二塁打　波尻（教）、稲葉（府）
②試合
大市大　１２５０００２００｜10
大工大　０００００２０４２０｜８
（市）友利・荒砂・友利－吉岡
（工）成瀬・岡田－中谷
☆本塁打　藤本（工）
☆三塁打　柴田（工）
☆二塁打　清水・落合・友利（市）
八杉・中谷・岡・堀内②・
矢野（工）
③試合　５回コールド
関大堺　４５２００｜11
大商大　００００００｜０
（関）西田・金田－上田・石川
（商）吉次・門田・福家－坂本
☆三塁打　松村（関）
☆二塁打　堀井（関）

10／16　住之江公園野球場
①試合　時間切れ
大工大　００２０１０２０｜５
大府大　００１０３０００｜４
（工）成瀬・岡田－中谷
（府）西村・朴－藤田
☆本塁打　西村（府）
☆二塁打　堀内②・藤本・岡（工）
大塚・圓山（府）
②試合
大市大　０００００２０００　２
関大堺　０１００１００１×　３
（市）寺町－湯澤
（関）金田－上田
☆三塁打　堀口（関）
☆二塁打　福原・永目（市）
③試合
大教大　０００２０２０１０　５
大商大　０００００００３０１　４
（教）西本・喜納・山口－田名瀬
（商）大石・永井－坂本
☆三塁打　砂（教）
☆二塁打　横山（教）、勝浦（商）

○表彰選手
最優秀選手　堀口　恭平（関大堺）
最優秀防御率　西田　善紀（関大堺）0.65
最多勝利投手　西本　将彰（大教大）６勝
首位打者　岡　勇樹（大工大）.469
本塁打賞　上田　淳平（関大堺）１本
勝浦　誠（大商大）１本
柚留木涼太（大商大）１本
西村　脩平（大府大）１本
藤本　優磨（大工大）１本
柴田　浩輔（大工大）１本
打点王　堀口　恭平（関大堺）12打点
盗塁王　北田　智基（大教大）11盗塁
新人王　岡　勇樹（大工大）

○ベストナイン
投手　西田　善紀（関大堺）
捕手　池尾　康太（大教大）
一塁手　松村　樹憲（関大堺）
二塁手　堀内　翔太（大工大）
三塁手　堀口　恭平（関大堺）
遊撃手　山口　雅貴（大教大）
外野手　柴田　浩輔（大工大）
外野手　福原　和樹（大市大）
外野手　笠井　翔太（大商大）

○打撃十傑
１．岡　勇樹（大工大）　32－15　.469
２．井上　貴寛（大市大）　30－12　.400
３．松村　樹憲（関大堺）　34－12　.352
４．笠井　翔太（大商大）　38－13　.342
５．福原　和樹（大市大）　36－12　.333
５．湯澤　風太（大市大）　27－９　.333
５．中谷　徹夫（大工大）　27－９　.333
８．堀内　翔太（大工大）　28－９　.321
９．荒砂　雅之（大市大）　38－12　.316
10．池尾　康太（大教大）　35－11　.314

優勝　関西大学人間健康学部（初）

順位	校　名	関大堺	大教大	大商大	大市大	大工大	大府大	勝	敗	分	分
優勝	関大堺		○●	○○	○○	○○	○○	9	1	0	0
２位	大教大	●○		○△	○○	○○	○○	8	1	1	0
３位	大商大	●●	●△		○○	○●	○○	5	4	1	1
４位	大市大	●●	●●	●●		○○	●○	3	7	0	0
５位	大工大	●●	●●	○●	●●		○○	3	7	0	1
６位	大府大	●●	●●	●●	●○	●●		1	9	0	0

大会運営を終えて

学生理事　渡邊　俊郎

今回、リーグ戦が始まってから学生理事という大役を引き継ぎ、果たして自分に務まるのだろうかと言う不安でいっぱいでした。しかし、なんとか無事に終わることができ、非常に安心しております。これも全て事あるごとに私を助けて下さった役員の方々や他大学のメンバー、そして何よりチームメイトの支えがあってのことだと今更ながら感じております。今季を持ちまして私は選手としても、学生理事としても引退させて頂きますが、この阪神六大学準硬式野球連盟で多くのかけがえのないものを得ることができました。最後に至らない私を支えて下さった皆様、ありがとうございました。

秋季リーグ戦を終えて

関西大学人間健康学部準硬式野球部
主将　中林　大之

平成24年度　阪神六大学準硬式野球連盟秋季リーグ戦を終えて私たち関西大学人間健康学部準硬式野球部が優勝できたことに大変喜びを感じています。私たちの学部は新しくできたスポーツ系の学部で、本キャンパスと遠いため、ちょうど二年前に創部し、リーグ登録をさせていただきました。加盟させていただいたからには結果が重要だというプレッシャーがありました。さらに、私たちは先輩がいないということからの不安で、就職活動の準備のため三回生が何人もやめていきました。残ったメンバーとやめていったメンバーとの間で、議論や対立もあり、このリーグ戦で勝てるか不安でした。しかし、残ったメンバーの野球に対する愛情と情熱により新たなチームでの練習が始まり、合宿も経験し、まとまったチームへと変わっていきました。そして、今回で夏秋連覇という成績に我々は、大変うれしく感じております。しかし、我々の目標は関西選手権での優勝でした。夏は一回戦敗退、今回は二回戦敗退という結果に悔しくてなりません。今回で引退するメンバーもいます。しかし、我々のチームでの目標は必ず達成します。新しいチームになっても来年度から新たに関西選手権で優勝することを目標に精進していきたいと思います。必ずこの阪神六大学準硬式野球連盟から関西選手権の王座を手にしたいと思います。さらに、最近マナーの向上が言われています。私たちは阪神六大学準硬式野球連盟のお手本となるようにマナーの向上にも励むつもりです。

京滋六大学準硬式野球連盟

春季リーグ戦

◎３／14　わかさスタジアム

第一試合

滋大経　００００００｜０
京学大　４１００５｜10（５回コールド）

（経）西島－砂川
（学）高月・石田
☆三塁打　石田（学）
☆二塁打　高矢（学）

第二試合

京都大　１０１４１２11｜20
京薬大　００００００１｜１
（８回コールド）

（京）加藤・橋本－井浦・植原
（薬）中島・高・原田－樋口
☆三塁打　鈴木（京）
☆二塁打　稲垣（薬）

第三試合

花園大　０２０３１１０００｜７
滋大教　００２０００００００｜２

（花）松永－吉田
（教）佐々木－佐賀野
☆二塁打　松永

◎３／15　わかさスタジアム

第一試合

京都大　３３０００００１１３｜11
滋大教　０１０００００１０｜２

（京）水野・橋本－井浦
（教）佐々木・足立－佐賀野
☆二塁打　佐賀野（教）

第二試合

京薬大　００００００００｜０
龍谷大　１１３００５×｜10
（７回コールド）

（薬）中島・高－樋口
（龍）松井－中谷
☆三塁打　松井（龍）
☆二塁打　上床・小山・福井（龍）

第三試合

滋大経　００００００００００｜０
花園大　２１０００００３１x｜７
（８回コールド）

（経）古野－砂川
（花）宗・島－吉田
☆三塁打　中井（花）
☆二塁打　酒井（花）

◎３／19　太陽が丘球場

第一試合

龍谷大　０００２００００００｜２
京都大　０１０１２０００×｜４

（龍）松井－中谷
（京）加藤・水野－井浦
☆二塁打　上床・小山（龍）、末永（京）

第二試合

滋大教　０５００００００００｜５
滋大経　００００００００００｜０

（教）足立・廣瀬－佐賀野
（経）稲垣－砂川
☆二塁打　竹上・吉田（教）、稲垣（経）

第三試合

京薬大　００００００｜０
京学大　６２０１１x｜10（５回コールド）

（薬）中島・高－樋口
（学）高月・高矢－片山
☆二塁打　竹林・原澤（学）、原田（薬）

◎３／26　守山市見球場

第一試合

滋大教　３００１１１０11｜17
京薬大　００００１０１０１｜３
（８回コールド）

（教）足立・廣瀬－佐賀野
（薬）中島・高・小林－山岡
☆本塁打　堀（教）
☆二塁打　竹上２・佐々木・堀・吉田（教）
北浦（薬）

第二試合

花園大　０１０００３０００｜４
京都大　００３０００００００｜３

（花）宗・松永－吉田
（京）加藤・井戸－井浦
☆二塁打　高木（京）

第三試合

龍谷大　０１０００００００００｜１
京学大　１５０１０００００×｜７

（龍）松井－中谷
（学）高月・石田－片山
☆二塁打　石田・山本（学）

◎３／27　太陽が丘球場

第一試合

京学大　１０９０２｜12
京薬大　００００２x｜２（５回コールド）

（学）高矢－片山
（薬）高・中島－山岡
☆本塁打　高矢（学）
☆三塁打　山本（学）
☆二塁打　松尾・原澤・高月・高矢（学）
和田（薬）

第二試合

滋大経　０２０１０１００１｜５
滋大教　００００００２３０｜５

（経）稲垣・萩田－砂川
（教）足立－佐賀野
☆本塁打　斎藤（経）
☆三塁打　古野（経）
☆二塁打　荻田（経）

第三試合

京都大　００００００１００｜１
龍谷大　１００００００００｜１

（京）水野・井戸－井浦
（龍）松井－松村
☆二塁打　井浦（京）

◎３／29　守山市民球場
第一試合
京薬大　１００３００００００　４
滋大経　００１０２０１０１x　５
（薬）中島－山岡
（経）稲垣・萩田－砂川
☆二塁打　北浦（薬）、荻田２・内藤（経）
第二試合
花園大　１０００００００３２　６
龍谷大　０００２１００１０　４
（花）宗・島・松永－吉田
（龍）松井－中谷
☆三塁打　二杉（花）
☆二塁打　二杉・酒井・辻・松永（花）
上床・仲（龍）
第三試合
滋大教　０００００００００　０
京都大　１０００１０１０×　３
（教）足立－佐賀野
（京）加藤・水野－井浦
☆本塁打　野崎（京）
☆二塁打　井浦（京）

◎３／30　守山市民球場
第一試合
龍谷大　１０１００１０００　３
滋大経　００００００４×　４
（龍）光永・松井・本庄－松村
（経）荻田－砂川
☆本塁打　古野（経）
☆三塁打　山口（龍）
☆二塁打　小山（龍）
第二試合
京学大　２１２２０００　７
滋大教　００００００００　０
（７回コールド）
（学）石田－片山
（教）足立－佐賀野
☆二塁打　原澤・高矢（学）
第三試合
京薬大　００００００００　０
花園大　００１２０４×　７
（７回コールド）
（薬）中島－山岡
（花）宗・島－吉田
☆二塁打　大槻２（薬）
中井竜・辻・島見・佐藤（花）

◎４／１　龍谷大学野球場
第一試合
京学大　００１０００００１　２
京都大　０２０３００００００　５
（学）高月・石田－片山
（京）水野－井浦
☆二塁打　片山（学）
第二試合
滋大経　００００００２１０　３
龍谷大　５００４０００１x　10
（８回コールド）
（経）荻田・稲垣－砂川
（龍）松井・本庄－松村・中谷
☆三塁打　荻田（経）
庄司・石川・角村（龍）
☆二塁打　西島（経）
第三試合
花園大　２０００２０３３　10
京薬大　０２０００００００　２
（８回コールド）
（花）宗・松永－吉田
（薬）中島・小林－山岡・山本
☆本塁打　二杉（花）
☆三塁打　和田（薬）

◎４／４　太陽が丘球場
第一試合
京都大　００１１００００００　２
京学大　００００２０２０×　４
（京）水野・井戸－井浦
（学）高月・石田－片山
☆二塁打　山本・高矢（学）
第二試合
花園大　０５１１００１０　８
滋大経　００００２１００　３
（８回時間コールド）
（花）宗・島・松永－吉田
（経）稲垣・荻田・内藤－砂川
☆三塁打　辻（花）
☆二塁打　古野・稲垣（経）
第三試合
龍谷大　０１０４０３７　15
京薬大　００００００００　０
（７回コールド）
（龍）松井・光永－中谷
（薬）中島・高－山岡
☆二塁打　米山・松本・新井（京）

◎４／９　守山市民球場
第一試合
滋大教　００００００３０００　３
龍谷大　００４０００００１　５
（教）足立－佐賀野
（龍）本庄・松井－松村
☆二塁打　米山（龍）、北川・竹上（教）
第二試合
花園大　００１０００００００　１
京学大　３０００１０００×　４
（花）松永・島－吉田
（学）高月－片山
☆三塁打　石田（学）
☆二塁打　中井・松永（花）
石田・原澤（学）
第三試合
京薬大　００００００００００　０
京都大　００３１１０００×　５
（薬）中島－山岡
（教）井戸－井浦
☆二塁打　高木（京）

◎４／10　皇子山球場
第一試合
京学大　５１００００００２０　８
龍谷大　００２０００００００　２
（学）石田・高矢－片山
（龍）本庄・松井－松村
☆二塁打　竹林・高月（学）
第二試合
滋大経　００００１００００１０　２
京都大　００１０２０００×　３
（経）荻田－砂川
（京）水野・橋本－井浦
☆三塁打　芹澤（京）
☆二塁打　野崎（京）
第三試合
滋大教　０１１０５３１　11
花園大　００００４００　４
（７回コールド）
（教）足立－佐賀野
（花）島・松永－吉田
☆三塁打　佐賀野・虎山・吉田・北川（教）
☆二塁打　小砂見・竹上（教）、島見（花）

◎４／12　守山市民球場
第一試合
京薬大　００００００１０００　１
滋大教　００００１２００２×　５
（薬）中島－山岡
（教）足立－佐賀野
☆二塁打　原田（薬）
第二試合
龍谷大　５０１３０１０　10
花園大　２０００００００　２
（７回コールド）
（龍）本庄・松井－松村
（花）宗・松永－吉田
☆三塁打　上床・米山（龍）
☆二塁打　角村２（龍）
第三試合
京学大　００００１０００２　３
滋大経　００００００１０００　１
（学）高矢－片山
（経）荻田－砂川
☆二塁打　大道（経）

◎４／13　守山市民球場
第一試合
滋大経　０１００１０９　11
京薬大　０３００１００　４
（７回コールド）
（経）荻田－砂川
（経）中島－山岡
第二試合
滋大教　００００１００００　１
京学大　００２１０００×　３
（時間コールド）
（教）足立－佐賀野
（学）高月－片山
☆二塁打　原澤（学）、吉田（教）
第三試合
京都大　００００００００１　１
花園大　００００００００００　０
（京）井戸・水野－井浦
（花）松永－吉田
☆二塁打　高下（京）、二杉（花）

◎４／21　守山市民球場

第一試合

龍谷大　０００００００００１｜１
滋大教　１０１００００００×｜２

（龍）本庄・松井－中谷・松村
（教）佐々木－佐賀野
☆二塁打　佐々木（教）、山口（龍）

第二試合

京都大　０００００００００｜０
滋大経　０００００００００｜０

（京）加藤・橋本・井戸－増野・植原
（経）荻田－砂川
☆二塁打　小玉（京）

第三試合

京学大　００００１０２０２｜５
花園大　１００００３０００｜４

（学）高月・石田・早川・高矢－片山
（花）松永－炭竈
☆二塁打　竹林・石田・原澤（学）
江頭（花）

◎各部門賞

最　多　勝　石田　健人　学園大　４勝
水野　雄貴　京都大
松永　　淳　花園大
足立　大地　滋大教
松井　秀晃　龍谷大
防御率一位　高月伸太郎　龍谷大　1.00
首 位 打 者　米山　敬太　龍谷大　0.462
最 多 打 点　井浦　淑仁　京都大　10打点
吉田　紘士　滋大教
高矢　　寿　学園大
高月伸太郎　学園大
最多本塁打　該当者なし
最多盗塁　江頭　生夏　花園大　10盗塁
最多出塁　鈴木　肇　京都大　25出塁

◎打撃十傑（規定打席　成立試合数×2.67）

1	米山	敬太	龍谷大	43	39	18	0.462
2	鈴木	肇	京都大	52	44	19	0.432
3	古野	来	滋大経	45	40	16	0.400
4	内藤	慎二	滋大経	46	35	13	0.371
4	島見	龍平	花園大	37	35	13	0.371
6	高月伸太郎		学園大	45	38	14	0.368
7	原澤	翔太	学園大	54	43	15	0.349
8	小川	大輔	学園大	43	36	12	0.333
8	石田	健人	学園大	41	33	11	0.333
10	佐賀野剛広		滋大教	48	43	14	0.326

◎ベストナイン

投　手　高月伸太郎　学園大
捕　手　井浦　淑仁　京都大
一塁手　米山　敬太　龍谷大
二塁手　島見　龍平　花園大
三塁手　該当者なし
遊撃手　内藤　慎二　滋大経
外野手　鈴木　　肇　京都大
原澤　翔太　学園大
該当者なし

最優秀選手　高矢　　寿　京都学園大学
最優秀投手　高月伸太郎　京都学園大学
最優秀新人　古野　　来
リーグ特別表彰　なし

優勝校　京都学園大学

		学園大	京都大	花園大	龍谷大	滋大教	滋大経	京薬大	
1	学園大		●２－５ ○４－２	○４－１ ○５－４	○７－１ ○８－２	○７－０ ○３－１	○10－０ ○３－１	○10－０ ○12－２	11勝１敗
2	京都大	○５－２ ●２－４		●３－４ ○１－０	○４－２ △１－１	○10－２ ○３－０	○３－２ △０－０	○20－１ ○５－０	８勝２敗２分
3	花園大	●１－４ ●４－５	○４－３ ●０－１		○６－４ ●２－０	○７－２ ●４－11	○７－０ ○８－３	○７－０ ○10－２	７勝５敗
4	龍谷大	●１－７ ●２－８	●２－４ △１－１	●４－６ ○10－２		○５－３ ●１－２	●３－４ ○10－３	○10－０ ○15－０	５勝６敗１分
5	滋大教	●０－７ ●１－３	●２－10 ●０－３	●２－７ ○11－４	●３－５ ○２－１		○５－０ ○５－５	○17－３ ○５－１	５勝６敗１分
6	滋大経	●０－10 ●１－３	●２－３ △０－０	●０－７ ●３－８	○４－３ ●３－10	●０－５ △５－５		○５－４ ○11－４	３勝７敗２分
7	京薬大	●０－10 ●２－12	●１－20 ●０－５	●０－７ ●２－10	●０－10 ●０－15	●３－17 ●１－５	●４－５ ●４－11		12敗

順位の決定は勝率によるものとし、勝率は引分を除いて算出する。
勝率が同一の場合は直接対決の結果による。

春季リーグを終えて

京都学園大学　主将　高矢　　寿

秋季リーグを優勝して、関西大会へ出場しましたが結果は、一回戦敗退でした。部員全員が悔しい思いをし冬を迎えました。

冬練習では関西大会の悔しさをバネに一人一人の練習に対する姿勢が変わりました。

エースが怪我から復帰し春季リーグはチームが最高の状態で開幕しました。

京大に1敗しましたが、冬練習の成果がでて、11勝１敗で優勝することができました。すべては、チーム全体が目標に向かって練習、試合に取り組んだ結果だと思います。新チーム当初は４回生が少なくまとめきれるのが不安でしたが、下級生の手を借りながらも１つにまとまって最高のチームが出来たと思います。

関西大会では同志社大学、関西二次トーナメントでは、立命館大学に負けましたが、今までやってきたことは、間違えではなかったこともわかり、下級生にいい形でバトンを渡せたと思います。

次の新チームはさらに強い京都学園大学になると思うのでよろしくお願いします。

リーグ運営を終えて

花園大学　学生委員長　酒井　隆行

今回のリーグは、去年の秋季リーグの反省を活かすことが大きな課題でした。マナー向上、京滋リーグ全体が高い意識で試合に臨む、そういった点を注意してきました。

試合中だらだらしていた秋季リーグとは、一転して変わり、少しずつですが試合のスピードが上がってきました。マナー面では、各大学の学生委員がしっかりと自覚を持って注意などをしてくれマナー向上に繋がったと思います。

委員長になった当初は、とても不安でした。しかし、委員長になったからには、リーグ全体を変えたいと思い、自分自身に委員長としての自覚が持てました。

この一年間多くの経験ができ、自分自身の成長に繋がりました。

しかし、私一人の力では、リーグ運営がうまく出来なかったと思います。各大学の選手、マネージャー、学生委員、そして理事の方々の支えのおかげです。一年間ありがとうございました。今後はOBとして、リーグの発展をお祈りしています。

秋季リーグ戦

◎８月20日　太陽が丘球場
第一試合
京学大　０２８３０｜13
花園大　００００００｜０（５回コールド）
（学）高月－片山
（花）宗・井用・島見－辻・有本
☆三塁打　松尾（学）
☆二塁打　小松・高月（学）、有本（花）
第二試合
京薬大　００００００３｜３
龍谷大　１００５０００4x｜10
（８回コールド）
（薬）中島－山岡
（龍）沖・但田－松村
☆三塁打　松村（龍）
☆二塁打　松村・角村（龍）

◎８月21日　太陽が丘球場
第一試合
龍谷大　１００１１１１００｜５
京学大　０１０００００４1x｜６
（龍）沖－松村
（学）高月・小松－山本・片山
☆二塁打　小山・山口・松本・角村・徳永（龍）
高岡・小松・高月２・片山（学）
第二試合
花園大　００００００｜０
京薬大　０３２７×｜12（５回コールド）
（花）宗・島見－辻
（薬）中島・高松－山岡
☆三塁打　稲垣（薬）
☆二塁打　巽・稲垣・原田（薬）

◎８月23日　わかさスタジアム京都
第一試合
滋大経　００２１０１２０｜６
花園大　００１０３５０×｜９
（時間コールド）
（経）荻田－砂川
（花）宗・島見－辻
☆三塁打　内藤・稲垣（経）、堂崎（花）
☆二塁打　内藤・荻田（経）
吉川・島見・清水（花）
第二試合
京学大　１１８００００１｜11
京薬大　１０００００００｜１
（７回コールド）
（学）石田－片山
（薬）中島－山岡
☆三塁打　小松（学）
☆二塁打　片山（学）、北浦（薬）

◎８月27日　太陽が丘球場
第一試合
京都大　００００００｜０
龍谷大　０６１１２x｜10（５回コールド）
（京）橋本・井戸－増野
（花）沖・光永－松村
☆三塁打　山口（龍）
☆二塁打　末永・広田（京）
山口・上床（龍）
第二試合
京学大　０１３０１０１３｜９
滋大経　００００００００｜０
（８回コールド）
（学）高月－片山
（龍）平井・荻田－砂川
☆二塁打　松尾・小松・竹林・小川（学）
第三試合
滋大教　１１０２１３０｜８
京薬大　００００００００｜０
（７回コールド）
（教）矢野・廣瀬－佐賀野
（薬）中島－山岡
☆三塁打　堀・山本（教）
☆二塁打　竹上（教）、原田（薬）

◎８月28日　太陽が丘球場
第一試合
京学大　２００００１００００１｜４
京都大　１００１００１００｜３
（京）橋本・井戸－増野
（学）高月－片山
☆本塁打　山本（学）
☆二塁打　小川（学）、水沼・古川（京）
第二試合
滋大経　００００００５０１｜６
滋大教　０２１２０１００１x｜７
（経）長野・荻田－太田・上坂・砂川
（教）黒木・高田・廣瀬・足立－佐賀野
☆三塁打　稲垣・後山（経）
☆二塁打　善岡（経）、堀（教）
第三試合
龍谷大　２３０１１９　16
花園大　０００１００　１（６回コールド）
（龍）沖・光永－松村
（薬）宗・島見－辻
☆三塁打　松村２・山口（龍）
☆二塁打　南・横山（龍）、吉川（花）

◎８月30日　守山市民球場
第一試合
京都大　００００００４２００｜６
滋大経　００００００００００｜０
（京）橋本・井戸－増野
（経）荻田・平井－砂川
☆二塁打　末永・増野２・乾（京）
荻田（経）
第二試合
京薬大　１００００００１２０｜４
花園大　００１１００１２×｜５
（薬）中島－山岡
（花）島見・堂崎・井用－辻
☆二塁打　西川（薬）、近藤・高垣（花）
第三試合
滋大教　００００００００００｜０
京学大　０１０００００２０×｜３
（教）堀・黒木－佐賀野
（学）小松－片山
☆三塁打　石田（学）
☆二塁打　高田（教）、松尾・山本（学）

◎８月31日　守山市民球場
第一試合
滋大経０１００５００１２｜９
京薬大００００００３００｜３
（経）平井・長野・荻田－砂川・上坂
（薬）中島・高松－高橋・山岡
☆二塁打　古野・砂川・猪田・朝山（経）
稲垣（薬）
第二試合
京都大　２０２００００００｜４
滋大教　１２０００００３１×｜７
（京）橋本・井戸－増野
（教）矢野－佐賀野・山口
☆三塁打　高田（教）
☆二塁打　水沼・橋本（京）
高田・堀・山本（教）

◎９月３日　皇子山球場
第一試合
京都大　００４１００００１０｜６
京薬大　００００００１００００｜１
（京）岡田・井戸・清久－増野
（薬）中島－原田・樋口
☆三塁打　広田（京）
☆二塁打　水沼（京）
第二試合
花園大　００００００１００３｜４
滋大経　０１００２００００００｜３
（花）島見・井用・小林－吉田宗
（経）荻田・西島・平井－砂川
☆本塁打　内藤（経）
☆三塁打　吉田宗（花）、稲垣（経）
第三試合
滋大教　００００２１０｜３
龍谷大　０１４００２３x｜10
（７回コールド）
（教）黒木・堀・矢野・足立－山口
（龍）沖・光永－松村
☆二塁打　松村・小山２・山口２・松本（龍）

◎９月５日　守山市民球場
第一試合
滋大教００４０００００００｜４
滋大経００００００１０００｜１
（教）堀－佐賀野・山口
（経）平井・長野・荻田－砂川・太田
☆二塁打　伴（教）、御川（経）
第二試合
京学大　００００００００００｜０
龍谷大　００００００００００｜０
（学）高月－片山
（龍）沖・石井－松村
☆二塁打　小山・山口（龍）
第三試合
花園大　１００００４００１｜６
京都大　１００００２００２｜５
（花）島見－吉田宗
（京）橋本・井戸－増野
☆三塁打　末永（京）
☆二塁打　堂崎・中村（花）
増野・河野・植原（京）

◎９月６日　皇子山球場
第一試合
龍谷大　００００２１１２３｜９
京薬大　００００００００００｜０
（８回コールド）
（龍）沖・吉田智・石井－松村・緒方
（薬）中島・高松－樋口
☆三塁打　松村（龍）
☆二塁打　松村・山口・松本・上床（龍）
第二試合
滋大教　００００００００００｜０
京都大　００００００２００×｜２
（教）山口・黒木－佐賀野
（京）橋本・井戸－増野
☆二塁打　広田（京）
第三試合
花園大　００００００１００００｜１
京学大　００００１１０１０×｜３
（花）井用・小林－吉田宗
（学）小松・石田－片山
☆二塁打　堂崎・高垣２・中村（花）
竹林・小松（学）

◎９月８日　守山市民球場
第一試合
滋大教　００４１００１１１｜７
花園大　００００００００００｜０
（８回コールド）
（教）黒木－伴
（花）島見－吉田宗
☆二塁打　伴・高岡・吉田（教）
中村（花）
第二試合
京都大　００００００００００｜０
京学大　００２００００００００×｜２
（京）井戸－増野
（学）高月－片山
☆二塁打　河野（京）
第三試合
京薬大　００００１０１０００｜２
滋大経　００００１００００１｜２
（薬）中島－樋口・山岡
（経）平田・西島・荻田－砂川
☆二塁打　稲垣（薬）、稲垣・古野（経）

◎９月11日　京都大学吉田グラウンド
第一試合
龍谷大　００２０１０１０１１｜６
滋大教　００００１０１００１｜３
（龍）沖－松村
（教）矢野・高田－伴・山口
☆二塁打　小山・沖・横山（龍）
竹上・北川（教）

◎９月12日　太陽が丘球場
第一試合
京学大　００００００００００｜０
滋大教　１２１１００００００｜５
（学）高月・小松－片山
（教）黒木－伴
☆二塁打　松尾（学）、堀（教）
第二試合
滋大経　００２０００２０１｜５
京都大　００００１４０００｜５
（経）荻田－砂川・上坂
（京）岡田・井戸－増野
☆二塁打　田中・砂川・稲垣（経）
末永・植原２（京）
第三試合
花園大　００００００｜０
龍谷大　４５１５×｜15（５回コールド）
（花）島見－吉田宗
（龍）沖・石井－松村・緒方
☆三塁打　南・但田（龍）
☆二塁打　松村・小山・山口・松本・
上床（龍）

◎９月17日　龍谷大学瀬田グラウンド
第一試合
花園大　００００００２０００｜２
滋大教　００００１０１００１x｜３
（花）井用・島見－吉田宗
（教）堀－伴・佐賀野・山口
☆二塁打　近藤２（花）
石部・佐々木・佐賀野（教）
第二試合
滋大経　００００００００００｜０
龍谷大　００００１１０００×｜２
（経）平井・荻田－砂川
（龍）沖－松村
☆二塁打　稲垣（経）
第三試合
京薬大　１００００００｜１
京都大　３３３００１×｜10
（７回コールド）
（薬）中島－山岡
（京）清久・橋本－増野
☆二塁打　末永（京）

◎９月19日　太陽が丘球場
第一試合
京薬大　００００００００｜０
京学大　０６０２００×｜８
（７回コールド）
（薬）中島・高松－山岡
（学）小松－片山
☆二塁打　高月・山本２（学）
第二試合
龍谷大　００００２００００１１｜４
滋大経　００００００００１０２｜３
（龍）沖・石井－松村
（経）長野－太田・砂川
☆本塁打　善岡（経）
☆三塁打　上床（龍）
☆二塁打　山口（龍）
第三試合
京都大　００２００００２００｜４
花園大　００００００００００｜０
（京）橋本・井戸－増野
（花）島見－吉田宗
☆二塁打　植原・水沼（京）、辻（花）

◎９月22日　守山市民球場
第一試合
龍谷大　３２００００１００｜６
京都大　００００００００００｜０
（龍）沖・石井－松村
（京）橋本・井戸－増野
☆本塁打　松村（龍）
☆三塁打　徳永（龍）
☆二塁打　山口２・松本（龍）、野崎（京）
第二試合
京薬大　００００００００００｜０
滋大教　１２００００００００×｜３
（薬）高松－山岡
（教）山口・足立・廣瀬－佐賀野・伴

優勝：京都学園大学

		学園大	龍谷大	滋大教	京都大	花園大	滋大経	京薬大		勝率
1	学園大		○６－５ △０－０	○３－０ ●０－５	○４－３ ○２－０	○13－０ ○３－１	○９－０ ○５－３	○11－１ ○８－０	10勝１敗１分	0.909
2	龍谷大	●５－６ △０－０		○10－３ ○６－３	○10－０ ○６－０	○16－１ ○15－０	○２－０ ○４－３	○10－３ ○９－０	10勝１敗１分	0.909
3	滋大教	●０－３ ○５－０	●３－10 ●３－６		○７－４ ●０－２	○７－０ ○３－２	○７－６ ○４－１	○８－０ ○３－０	８勝４敗	0.667
4	京都大	●３－４ ●０－２	●０－10 ●０－６	●４－７ ○２－０		●５－６ ○４－０	○６－０ △５－５	○６－１ ○10－１	５勝６敗１分	0.455
5	花園大	●０－13 ●１－３	●１－16 ●０－15	●０－７ ●２－３	○６－５ ●０－４		○９－６ ○４－３	●０－12 ○５－４	４勝８敗	0.333
6	滋大経	●０－９ ●３－５	●０－２ ●３－４	●６－７ ●１－４	●０－６ △５－５	●６－９ ●３－４		○９－３ △２－２	１勝９敗２分	0.100
7	京薬大	●１－11 ●０－８	●３－10 ●０－９	●０－８ ●０－３	●１－６ ●１－10	○12－０ ●４－５	●３－９ △２－２		１勝10敗１分	0.091

第三試合

滋大経	００２０００１００	３
京学大	００００１３０１０×	５

（経）平井・荻田－砂川
（学）高月・小松－片山
☆三塁打　竹林（学）
☆二塁打　稲垣（経）、小松（学）

秋季リーグ戦を終えて

京都学園大学　主将　片山　康宏

京都学園大学は、今回の秋季リーグ優勝で、３季連続優勝を果たすことができました。

新チームになり、まず始めにたてた目標は、例年の『全国出場』ではなく、『関西の第１代表として全国大会へ行く』というものでした。

昨年のチームからレギュラーが8人残ったとはいえ、部員13人という、リーグ中最小人数でリーグ戦を迎えるにあたり、ミーティングでは「１人１人が場面に応じ、周りを見て今やるべき事をしっかりやろう！」という事を確認しました。

人数が少なくても、試合中１人１人が他チームの２倍、３倍動き、声を出す事で、他チームとの差をなくす事ができたと思っています。

京滋では勝って当たり前。その上で、「ヤジをなくす」「攻守交代はダッシュ」というような学生野球では当たり前の事を徹底し、野球のプレー以外でも京滋を代表できるチームを目指しました。

昨年も２度関西大会に出場しながら１勝も出来ず、他リーグとのレベルの違いを感じさせられました。

その悔しさをバネに、常に関六や近六といったレベルの高いチームに勝つことを目標に週３回しかない練習で、どうすれば関六や近六のように元々の個人能力も高く僕たちより練習しているチームとの差をなくす事ができるかを考え新チームになってから練習に取り組んできました。

その成果を必ず関西大会で発揮し、一戦必勝の精神で戦っていきたいと思います。

最後になりましたが、リーグ運営に関わって頂いている全ての方々に感謝致します。

この感謝の気持ちを、僕たち選手はプレーで表したいと思います！

本当にありがとうございました。

リーグ運営を終えて

京都大学　学生委員長　橋本　洋輔

自分が主体となってリーグ運営を行うにあたり一番に気にかけたことは、「マナーの向上」でした。ここ数年間で京滋リーグのマナーはとても改善されてきていると何度も耳にしており、ここで自分が適当に済ませてしまえば今までの先輩方の取り組みが水の泡になってしまうという思いから、マナーの点は特に注意を払いました。

そうしてこの秋季リーグを振り返ってみると、結果としてマナー面はどのチームも非常に良かったと思います。ただ、それが自分の力によるものであったかというと決してそうとは言えず、各チームが自発的にマナーの向上に取り組んだ結果であったと感じています。この点に関しては各チームの選手のみなさん、特にそれぞれの主将には本当に感謝しています。しかし、もちろん指摘するところが全く無かったというわけではないのでそこは自分が次回のリーグでもしっかり指導していければと思います。

今回のリーグで自分自身反省すべき点が多く見つかりました。この教訓を生かし、次回のリーグでは選手が野球だけに集中できるようなより良い環境を作れるようにしていきたいと思います。

西都六大学準硬式野球連盟

春季リーグ戦

◎第１日：３月21日㈬
於：寝屋川第１野球場

第１試合　７回コールド

京都産業大	０１６５０００	12
奈良教育大	２０００２０１	５

（京産）○川口・伊藤－深井
（奈教）●加東－太田
☆本塁打　切石（奈）
☆三塁打　増田（京）
☆二塁打　深井２・植木（京）
切石・太田（奈）

第２試合　７回コールド

桃山学院大	０１２０３２５	13
大阪産業大	００００００００	０

（桃山）○秦野・津田－田中
（大産）●吉田・財前－財前・吉田
☆二塁打　田中２・武山・加藤２・松沢・竹田・秦野（桃）、松川（大）

第３試合

大手前大	００１０００００１	２
摂南大	０４０１０００１×	６

（大手）●野中－池上
（摂南）○大畑・上村－山口
☆二塁打　森・尾上（摂）

◎第２日：３月26日㈪
於：寝屋川第２野球場

第１試合

大手前大	０１０３００１０１	６
大阪産業大	００００２００００	２

（大手）○野中・金光－池上
（大産）●山先・藤井－財前
☆三塁打　藤井（大）
☆二塁打　大野・西坂・長尾・正木・野中（手）、藤井２・矢木（大）

第２試合

桃山学院大	０１００１０００２	４
奈良教育大	３００００２００×	５

（桃山）●秦野・津田－田中
（奈教）○松村・加東－太田
☆二塁打　田中・竹田（桃）

第３試合　６回コールド

京都産業大	００１４４２	11
京都橘大	００００００	０

（京産）○伊藤・川口－深井
（京橘）●杉山－干場
☆二塁打　藤村（京）

◎第３日：３月29日㈭
於：伊丹スポーツセンター野球場

第１試合

奈良教育大	１１３０００００	５
大阪産業大	０１００２２０００	５

（奈教）松村・加東－太田
（大産）吉田・山先－財前
☆三塁打　切石（奈）
☆二塁打　切石・太田・財前（大）

第２試合
京 都 橘 大　０１０２００００００｜３
摂　南　大　０２０００２２０×｜６
（京橘）●杉山・吉本－北原
（摂南）安達・○上村・大畑－山口
☆二塁打　吉本・一柳（橘）
尾上・山口・吉永（摂）
第３試合　７回コールド
京都産業大　００１０３２１｜７
桃山学院大　００００００００｜０
（京産）○川口－深井
（桃山）●津田・秦野－田中
☆二塁打　中西（京）

◎第４日：４月２日㈪
於：寝屋川公園第１野球場
第１試合
桃山学院大　０１１００００００｜２
京 都 橘 大　００００００１３×｜４
（桃山）秦野・津田－田中
（京橘）吉本－干場
☆三塁打　田中（桃）
☆二塁打　戸田・北原（橘）
第２試合　７回コールド
摂　南　大　３０００００００｜３
大阪産業大　６００２２０×｜10
（摂南）●安達・上村－山口
（　大産）○藤井－財前
☆三塁打　尾上（摂）、吉田（大）
☆二塁打　矢木・澤野・筒井（大）
第３試合
大 手 前 大　００００００３００｜３
奈良教育大　２０００３０００×｜５
（大手）●長尾・金光－池上
（奈教）○加東－太田
☆二塁打　野中（手）、坂本（奈）

◎第５日：４月４日㈬
於：伊丹スポーツセンター
第１試合
桃山学院大　００００００００２０｜２
大 手 前 大　０３０２００００×｜５
（桃山）●秦野・津田－田中
（大手）○野中・金光－池上
☆二塁打　長尾・西坂・野中（手）
第２試合　８回コールド
奈良教育大　２００００００００｜２
京 都 橘 大　００００２３２２x｜９x
（奈教）松村・●加東－太田
（京橘）○杉山－北原
☆二塁打　戸田・石田・北原・杉山（橘）
第３試合
摂　南　大　１１２１０２０００｜７
京都産業大　００００１１２００｜４
（摂南）○大畑－山口
（京産）●伊藤・川口－深井
☆三塁打　森（摂）

◎第６日：４月９日㈪
於：伊丹スポーツセンター
第１試合
大阪産業大　００００００００００｜０
京 都 橘 大　００００１１０００×｜２
（大産）●村松・山先－財前
（京橘）○杉山－北原
☆二塁打　筒井（大）、中井（橘）
第２試合
京都産業大　１００２０３１０３｜10
大 手 前 大　００１００１１００｜３
（京産）○川口・山田－深井
（大手）●野中・金光－池上
☆二塁打　長尾（手）
第３試合
奈良教育大　００１０００００１１｜３
摂　南　大　００００００００００｜０
（奈教）○加東－太田
（摂南）●上村・大畑－山口
☆二塁打　岡本（奈）、上村（摂）

◎第７日：４月13日㈮　於：ベイコム野球場
第１試合　７回コールド
大阪産業大　３１１１１０５｜12
大 手 前 大　０１００００３１｜５
（大産）○山先・奥田－財前
（大手）●野中・金光－池上
☆三塁打　財前（大）
☆二塁打　平田（大）、野中（手）
第２試合
奈良教育大　００１０００００００｜１
桃山学院大　００１３００２０×｜６
（奈教）●加東－太田
（桃山）○津田・秦野－田中
☆二塁打　高塚（桃）
第３試合
京 都 橘 大　００００００２０２｜４
京都産業大　００００１０３３×｜７
（京橘）●吉本－干場
（京産）○伊藤－深井
☆三塁打　井上（橘）
☆二塁打　干場・吉本（橘）

◎第８日：４月17日㈫　於：ベイコム野球場
第１試合
京 都 橘 大　００２０００００００｜２
桃山学院大　３００００００００２×｜５
（京橘）●吉本－干場
（桃山）○秦野・津田－田中
☆三塁打　高塚（桃）
☆二塁打　戸田・干場２（橘）
田中・竹田（桃）
第２試合　８回時間切れ
大阪産業大　００００１００２｜３
摂　南　大　２０５０１０１×｜９
（大産）●山先・澤野－財前
（摂南）○大畑－山口
☆二塁打　中野（大）
有吉・山口・大畑３（摂）
第３試合　８回時間切れ
奈良教育大　０１１０１１２３｜９
大 手 前 大　１３２００００００｜６
（奈教）松村・○加東－太田
（大手）野中・●金光・長尾－池上
☆三塁打　岸本（奈）
☆二塁打　切石２（奈）、野中（手）

◎第９日：４月19日㈭
於：伊丹スポーツセンター
第１試合　５回コールド
大阪産業大　００００００｜０
京都産業大　３５００２x｜10x
（大産）●藤井－財前
（京産）○川口－深井
☆三塁打　岡田（京）
☆二塁打　財前（大）、岡田・増田（京）
第２試合
京 都 橘 大　０２０００１０１０｜４
大 手 前 大　００００００２０００｜２
（京橘）○杉山・吉本－矢部
（大手）●金光・長尾－池上
☆二塁打　正木（手）
第３試合　８回時間切れ
摂　南　大　００００２００００｜２
桃山学院大　２００００２００００｜４
（摂南）●大畑－山口
（桃山）○津田－田中
☆二塁打　大畑２（摂）

◎第10日：４月22日㈰
於：奈良教育大学グランド
第１試合　５回雨天コールド
奈良教育大　００００１０｜１
京都産業大　２０００×｜２
（奈教）●松村－太田・切石
（京産）○伊藤－深井
☆二塁打　切石（奈）、藤村（京）

◎第11日：４月23日㈪
於：伊丹スポーツセンター
第１試合　８回時間切れ
大 手 前 大　０１００００００００｜１
桃山学院大　００００３０１×｜４
（大手）●金光・長尾－池上
（桃山）○津田－田中
☆二塁打　高塚・田中（桃）

第２試合　７回コールド
京 都 橘 大　００００００００｜０
奈良教育大　０３００４０×｜７
（京橘）●杉山・干場－北原
（奈教）○加東－太田
☆三塁打　中村（奈）
☆二塁打　坂本・加東（奈）
第３試合
京都産業大　００３００１０１０｜５
摂　南　大　００００００００００｜０
（京産）○川口－深井
（摂南）●大畑－山口
☆二塁打　植木・山本（京）

◎第12日：４月25日㈬　於：ベイコム野球場

第１試合

京 都 橘 大　００４００１０００｜５
大阪産業大　０４０００００２０×｜６

（京橘）●吉本－干場
（大産）○澤野・山先－財前
☆本塁打　戸田（橘）、平田（大）
☆二塁打　財前（大）

第２試合

大 手 前 大　０００００００００｜０
京都産業大　１１０２０２００×｜６

（大手）●金光・長尾－池上
（京産）○伊藤－深井
☆二塁打　深井（京）、藤村（京）

第３試合

摂　南　大　０００００００００｜０
奈良教育大　０１０００００００×｜１

（摂南）●大畑－山口
（奈教）○加東－太田

◎第13日：４月27日㈮
於：寝屋川公園第２野球場

第１試合

大阪産業大　１０３０００００００｜４
奈良教育大　０００２０１００１｜４

（大産）山先・澤野－財前
（奈教）松村・切石・加東－太田
☆二塁打　筒井・中野（大）、岡本（奈）

第２試合　７回コールド

摂　南　大　０２００６０３｜11
京 都 橘 大　００００００１｜１

（摂南）○大畑・上村－山口
（京橘）●吉本－干場
☆本塁打　大畑（摂）
☆三塁打　清水（摂）
☆二塁打　伊丹・吉永・中山（橘）

第３試合

桃山学院大　０１０００００２００｜３
京都産業大　００１２３０００×｜６

（桃山）●秦野・津田－田中
（京産）○中西・植木－岡田・深井
☆二塁打　加藤・田中（桃）
斉藤・植木・佐奈喜・波多野・山田（京）

◎第14日：４月29日㈯
於：桃山学院大学野球場

第１試合

大阪産業大　００００００８００｜８
桃山学院大　２０３０００００１０｜６

（大産）○澤野－財前
（桃山）秦野・●津田－田中
☆三塁打　中野（大）
☆二塁打　筒井・中野（大）

第２試合

摂　南　大　００１１００００１０｜３
大 手 前 大　１２０００００００1x｜4x

（摂南）●大畑－山口
（大手）○金光－池上

◎第15日：５月１日㈫
於：寝屋川公園第１野球場

第１試合

京都産業大　２１００３００１１｜８
大阪産業大　００３３１１４０×｜12

（京産）●山田・小谷・川口－深井
（大産）山先・○澤野－財前
☆三塁打　平田・岩藤（大）
☆二塁打　山本（京）、平田２（大）

第２試合

大手前大　３０００００１４００｜８
京都橘大　０２００１１０００｜４

（大手）○金光・長尾－池上
（京橘）●吉本・戸田・杉山－干場・北原
☆二塁打　吉本（橘）

第３試合

桃山学院大　００００００１１２０｜４
摂　南　大　００１２５０００×｜８

（桃山）●津田－田中
（摂南）○上村－山口
☆本塁打　山口（摂）
☆三塁打　田中（桃）
☆二塁打　船井・上村・八幡（摂）

最優秀選手賞　岡田　和久（京都産業大学）（初）
最優秀投手賞　川口　拓輝（京都産業大学）（初）
敢　闘　賞　大畑　孝樹（摂南大学）（初）
新　人　賞　戸田　将太（京都橘大学）

【打撃部門】

首位打者　増田　景介（京都産業大学）
４割２分９厘
（46打席35打数15安打）（初）

打 点 王　岡田　和久（京都産業大学）
12打点（初）
〃　切石　匡弘（奈良教育大学）
12打点（初）
本塁打王　該当者なし
盗 塁 王　長尾　豊史（大手前大学）
８盗塁（初）

【投手部門】

最多勝利投手賞　伊藤　航（京都産業大学）
５勝（初）
〃　加東　遼（奈良教育大学）
５勝（初）
防御率１位投手賞　川口　拓輝（京都産業大学）
0.47（２）

【打撃十傑】

１位　増田　景介（京都産業大学）
0.429（46-35-15）
２位　田中　京樹（桃山学院大学）
0.426（52-47-20）
３位　岡田　和久（京都産業大学）
0.419（36-31-13）
４位　太田　貴大（奈良教育大学）
0.400（45-40-16）
５位　財前　弘治（大阪産業大学）
0.390（47-41-16）
６位　松田　悠陽（京都産業大学）
0.382（46-34-13）
７位　岡本　大樹（奈良教育大学）
0.378（46-37-14）
８位　竹田　有輝（桃山学院大学）
0.366（47-41-15）
９位　清水　悠介（摂南大学）
0.357（35-28-10）
10位　切石　匡弘（奈良教育大学）
0.333（49-42-14）
10位　筒井達也（大阪産業大学）
0.333（42-36-12）
10位　中山　明（京都橘大学）
0.333（52-45-15）
10位　高橋慶太（桃山学院大学）
0.333（44-36-12）

【ベストナイン】

投　手　川口　拓輝（京都産業大学）（初）
捕　手　田中　京樹（桃山学院大学）（初）
一塁手　該当者なし
二塁手　松田　悠陽（京都産業大学）（２）
三塁手　該当者なし
遊撃手　岡田　和久（京都産業大学）（２）
外野手　増田　景介（京都産業大学）（初）
〃　清水　悠介（摂南大学）（初）
〃　井上　直樹（京都橘大学）（初）

優勝：京都産業大学（2季連続63回目）

	京　産	奈　教	摂　南	大　産	桃　山	京　橘	大　手	勝点	勝敗	順位
京産産業	－	○○	●○	○●	○○	○○	○○	30	10-２-０	優勝
奈良教育	●●	－	○○	△△	○●	●○	○○	20	６-４-２	２位
摂　南	○●	●●	－	●○	●○	○○	○●	18	６-６-０	３位
大阪産業	●○	△△	○●	－	●○	●○	●○	17	５-５-２	４位
桃山学院	●●	●○	○●	○●	－	●○	●○	15	５-７-０	５位
京 都 橘	●●	○●	●●	○●	○●	－	○●	12	４-８-０	６位
大 手 前	●●	●●	●○	○●	○●	●○	－	12	４-８-０	６位

新　人　戦

【１回戦】
◎６月23日㈯　於：桃山学院大学野球場
第１試合
奈良教育大学　０００００１３０１｜５
大阪産業大学　０２１０００１１1x｜6x
（奈）大谷・●岡本－中島
（大）石田・野村・○山先－若狭・財前
☆三塁打　山元・石原（大）
☆二塁打　平田・石塚（奈）
第２試合
京都橘大学　３００１００００３｜７
大手前大学　０００００２０００｜２
（橘）○松岡・杉山－渡辺・米倉
（手）●藤田－迫田
☆本塁打　近藤（橘）
☆三塁打　大橋（橘）
☆二塁打　大門２・山口（橘）
第３試合
桃山学院大学　０１０２２０００１｜６
京都産業大学　１０００００２０００｜３
（桃）○正木・津田－田中
（京）●南出・鎌崎・西川・松本－山浦
☆二塁打　加藤・川本（桃）

【準決勝】
◎６月24日㈯　於：桃山学院大学野球場
第１試合
大阪産業大学　０００７１２００２｜12
京都橘大学　０１１２６００００｜10
（大）奥田・井中・山先・○石田－財前
（橘）杉山・●北原－米倉
☆本塁打　財前（大）１号
☆三塁打　沢田（大）
☆二塁打　米倉（橘）
第２試合（７回コールド）
摂南大学　２０００２００｜４
桃山学院大学　００２５０１3x｜11x
（摂）●蒲田－小島
（桃）横山・○津田－田中
☆本塁打　川本（桃）１号
☆二塁打　蒲田・篠原（摂）、田中（桃）

【決勝】
◎６月30日㈯　於：桃山学院大学野球場
桃山学院大学　４０１０５３０００｜13
大阪産業大学　２０１０３０１１０｜８
（桃山）正木・○津田－田中
（大産）●山先－財前
☆本塁打　田中（大産）
☆三塁打　川本（桃山）
☆二塁打　高塚（桃山）
筒井・石原（大産）

※三位決定戦は、雨天の為中止

【最終結果】
優　勝　桃山学院大学（２年ぶり11度目）
準優勝　大阪産業大学
三　位　摂南大学、京都橘大学

秋季リーグ戦

◎８月24日㈮　於：伊丹スポーツセンター野球場
第１試合（８回コールド）
桃山学院大学　１４１１０１０１｜９
京都橘大学　０１１００００００｜２
（桃山）津田－田中
（京橘）杉山・長谷川－渡辺
第２試合
大手前大学　０１０４０００００１｜６
摂南大学　００２０００００００｜２
（大手）野中－迫田
（摂南）大畑－山口
☆二塁打　大野・福井（手）
宮崎・宮西（摂）

◎８月27日㈪　於：伊丹スポーツセンター野球場
第１試合
大阪産業大学　５０５０００００００｜10
桃山学院大学　０００２０１２００｜５
（大産）澤野・山先・毎木－財前
（桃山）正木・津田・秦野－田中
☆三塁打　平田（大）
☆二塁打　加藤（桃）
第２試合（７回コールド）
京都橘大学　００００００１０｜１
大手前大学　４００１０３×｜８
（京橘）杉山・長谷川－渡辺
（大手）野中・金光－迫田
☆三塁打　大野（手）
☆二塁打　戸田（橘）、野中（手）

◎８月29日㈬　於：伊丹スポーツセンター野球場
第１試合
奈良教育大学　４０１０１１０１０｜８
大阪産業大学　００２０００２１０｜５
（奈教）山本・岡本－中島
（大産）澤野・毎木・山先－財前
☆三塁打　大谷（奈）
☆二塁打　坂尻・切石（奈）
第２試合（７回コールド）
京都橘大学　０１０１０００｜２
桃山学院大学　５０４０１０×｜10
（京橘）長谷川・杉山－渡辺・近藤
（桃山）津田・川本－田中
☆本塁打　武山（桃）
☆三塁打　戸田（橘）
☆二塁打　田中（橘）、加藤（桃）
第３試合
摂南大学　０００００００３１１｜５
大手前大学　０００００２０００｜２
（摂南）上村－山口
（大手）野中－迫田
☆二塁打　小島（摂）、金光（手）

◎８月31日㈮　於：伊丹スポーツセンター野球場
第１試合
大阪産業大学　０００３３００００２｜８
大手前大学　１００１０１０００｜３
（大産）澤野・毎木・山先－財前
（大手）野中・金光－迫田
☆三塁打　田中（大）
☆二塁打　筒井２・財前（大）
第２試合
奈良教育大学　０２１００１００７｜11
摂南大学　０００００００４００｜４
（奈教）岡本・山本（大）－中島
（摂南）大畑・上村－山口

◎９月３日㈪　於：ベイコム野球場
第１試合
奈良教育大学　１０００００１００｜２
京都産業大学　０００００００００｜０
（奈教）山本大－中島
（京産）川口・東島－深井
☆三塁打　坂本２（奈）
第２試合
大阪産業大学　００３１２５｜11
摂南大学　０１０００００｜１
（大産）澤野・山先－財前
（摂南）蒲田・上村－小島
☆三塁打　財前（大）
☆二塁打　平田（大）、小島（摂）
第３試合
桃山学院大学　０１１０００１４１｜８
大手前大学　０００００００１００｜１
（桃山）正木・川本・田中－田中・加藤
（大手）野中・金光－迫田
☆本塁打　加藤（桃）
☆二塁打　川本（桃）、迫田（手）

◎９月５日㈬　於：ベイコム野球場
第１試合
桃山学院大学　１０１０００１００｜３
摂南大学　０３００２０１２×｜８
（桃山）津田・竹田－加田・加藤
（摂南）上村－小島
☆三塁打　川本・竹田（桃）、宮崎（摂）
☆二塁打　高塚（桃）、宮崎・古川（摂）
第２試合（７回コールド）
奈良教育大学　２０１０２１２｜８
京都橘大学　００００００００｜０
（奈教）岡本－太田・土川
（京橘）戸田・杉山・北原－近藤・門田
☆三塁打　岡本・神宅・坂尻（奈）
☆二塁打　土川・岡本・切石（奈）
近藤（橘）
第３試合
大阪産業大学　０００００００２０１｜３
京都産業大学　１０００１００１１1x｜4x
（大産）澤野・毎木・山先－財前
（京産）南出・西川・東島－深井
☆本塁打　田中（大）
☆二塁打　平田・筒井・矢木（大）
深井・藤部（京）

◎９月７日㈮　於：ベイコム野球場
第１試合
奈良教育大学　２００１００２００｜５
大手前大学　００００２００００｜２
（奈教）山本（大）・岡本－太田
（大手）野中・金光－迫田
☆二塁打　太田（奈）

第２試合
桃山学院大学　００２０００００００｜２
京都産業大学　０２３０００００×｜５
（桃山）正木・津田－加藤
（京産）川口・鎌崎－深井
☆二塁打　朝倉・加藤（桃）
山谷・中田（桃）
第３試合
京都橘大学　０３２０３００４０｜12
摂南大学　１０００３０１２０｜７
（京橘）吉本・長谷川－近藤
（摂南）浦田・大畑・上村－小島
☆二塁打　大門（橘）

◎９月10日㈪　於：伊丹スポーツセンター野球場
第１試合
奈良教育大学　００００００１０００｜１
桃山学院大学　０２００００００００｜２
（奈教）大谷・山本（大）－中島
（桃山）桑野・川本－加藤
☆二塁打　切石（奈）
高塚・縞田・川本（桃）
第２試合（６回コールド）
大手前大学　００００００｜０
京都産業大学　４００００１５x｜10
（大手）野中・金光－迫田
（京産）東島－小谷
☆三塁打　小田・山本（京）
☆二塁打　松田（京）
第３試合
大阪産業大学　０２００３００１３｜９
京都橘大学　１００２１１０００｜５
（大産）平田－山先・財前
（京橘）杉山・長谷川－渡辺
☆三塁打　山先（大）
☆二塁打　中野・田中（大）
大門・戸田・北原（橘）

◎９月11日㈫　於：ベイコム野球場
第１試合
京都産業大学　０００１１００００｜２
摂南大学　００００００１０００｜１
（京産）川口－宮崎
（摂南）上村－小島
☆二塁打　中田（京）、山（摂）
第２試合（８回コールド）
桃山学院大学　００４０１０１３｜９
大阪産業大学　００００００００｜０
（桃山）津田－加藤
（大産）澤野・山先－財前
☆本塁打　加藤（桃）、武山（桃）
☆三塁打　田中雄（大）
☆二塁打　川本（桃）
第３試合
大手前大学　１００００００００３｜４
京都橘大学　００００００２０００｜２
（大手）金光・野中－迫田
（京橘）長谷川・北原－渡辺
☆三塁打　戸田（橘）
☆二塁打　福井・金光（手）

◎９月13日㈭　於：ベイコム野球場
第１試合
京都産業大学　００１３０００２２｜８
大手前大学　００００１００００｜１
（京産）南出・西川・鎌崎－宮崎
（大手）金光・藤田－迫田
☆二塁打　小田・藤村・中田（京）
大野（手）
第２試合
京都橘大学　０００１００００００｜１
大阪産業大学　１０３２００００×｜６
（京橘）杉山・長谷川－近藤
（大産）澤野－古井
☆三塁打　近藤（橘）
☆二塁打　田中・沢田（大）

◎９月20日㈭　於：ベイコム野球場
第１試合
京都産業大学　０１０４０００７｜12
奈良教育大学　００００１０００１｜２
（京産）川口－深井
（奈教）山本大－中島
☆本塁打　川口（京）
☆三塁打　松田（京）
☆二塁打　川口・藤部・松田（京）
土川・坂尻（奈）
第２試合（８回コールド）
摂南大学　００２００２０００｜４
大阪産業大学　００００００１０３｜４
（摂南）大畑・上村－小島
（大産）澤野－古井
☆二塁打　正木・宮崎・今村・大畑（摂）
徳岡（大）
第３試合
大手前大学　０００２００１２３｜８
桃山学院大学　０１００００２００｜３
（大手）野中・金光－迫田
（桃山）正木・津田－加藤
☆三塁打　迫田（手）
☆二塁打　西坂・福井・金光（手）

◎９月21日㈮　於：伊丹スポーツセンター野球場
第１試合
大手前大学　０００１１２００２｜６
大阪産業大学　０００１０３１００｜５
（大手）金光・長尾－迫田
（大産）澤野・山先－古井
☆三塁打　西坂・福井（手）
☆二塁打　賀上・迫田（手）
第２試合
摂南大学　１１０３００１０３｜９
奈良教育大学　１００００００３０｜４
（摂南）上村・蒲田－小島
（奈教）岡本－中島・太田
☆二塁打　正木（摂）
第３試合（７回コールド）
京都産業大学　１０１００８１｜11
京都橘大学　００１００１１｜３
（京産）西川・東島－深井・小谷
（京橘）吉本・長谷川－近藤

◎９月24日㈪　於：伊丹スポーツセンター野球場
第１試合（６回コールド）
大手前大学　０３２４０１｜10
奈良教育大学　００００００｜０
（大手）野中－迫田
（奈教）山本大－土川
☆二塁打　大野・長尾・福井（手）
坂尻（奈）
第２試合
京都産業大学　３０００００００２０｜５
桃山学院大学　２１０００００４０×｜７
（京産）南出・鎌崎－深井
（桃山）川本－加藤
☆三塁打　加藤（桃）
☆二塁打　高塚・川本・武山（桃）
山谷・山本（京）
第３試合（７回コールド）
摂南大学　１０７００１５｜14
京都橘大学　００００００００｜０
（摂南）安達－小島
（京橘）吉本・長谷川－北原
☆三塁打　伊丹（摂）
☆二塁打　下木・安達・正木２（摂）
戸田（橘）

◎９月27日㈭　於：伊丹スポーツセンター野球場
第１試合（７回コールド）
摂南大学　０２１０２１０｜６
京都産業大学　００３４０１５x｜13
（摂南）上村・宮西・大畑－小島
（京産）東島・川口－深井
☆三塁打　大畑（摂）
☆二塁打　大畑（摂）
松田・岡田・山浦（京）
第２試合（７回コールド）
桃山学院大学　２０２２１１１｜９
奈良教育大学　１０１００００｜２
（桃山）津田－加藤
（奈教）岡本・山本大－切石
☆本塁打　武山（桃）
☆三塁打　縞田（桃）
☆二塁打　高塚・武山（桃）

◎10月２日㈪　於：伊丹スポーツセンター野球場
第１試合（５回コールド）
京都橘大学　００００１０｜１
京都産業大学　２２７３×｜14
（京橘）杉山・北原－北原・門田
（京産）松本－深井
☆二塁打　戸田・北原（橘）
山谷・小田（京）
第２試合
大阪産業大学　００２０００１００｜３
奈良教育大学　０２０１３０００×｜６
（大産）澤野・井沼－山先・井沼
（奈教）山本大－太田
☆二塁打　山本達（奈）

◎10月９日㈭　於：ベイコム野球場
第１試合
摂南大学　２００００００００｜２
桃山学院大学　１０００００００２x｜３
（摂南）大畑・蒲田・安達・上村－山口
（桃山）秦野・津田・横山－松沢・加藤
☆二塁打　小島（摂）

第２試合
京都産業大学　１００７０００｜８
大阪産業大学　１１０００３０２｜７
（京産）鎌崎・小濱・南出－小谷・澤井
（大産）澤野・山先－古井
☆三塁打　中田・小谷２・今竹（京）
田中（大）
☆二塁打　鎌崎・菰渕（京）
澤野・大垣・山先・井沼・
山元（大）
第３試合（５回コールド）
京都橘大学　００００１｜１
奈良教育大学　６３３０×｜12
（京橘）杉山・近藤－近藤・渡辺
（奈教）山本・岡本－太田
☆三塁打　土川・坂本・坂尻・山本（奈）
☆二塁打　藤永（橘）、石塚・切石（奈）

最優秀選手賞　山谷　友希（京都産業大学）
（初）
最優秀投手賞　川口　拓輝（京都産業大学）
（２）
敢　闘　賞　澤野　宏輝（大阪産業大学）
（初）
新　人　賞　田中　雄大（大阪産業大学）

【打撃部門】
首位打者　田中　雄大（大阪産業大学）
４割４分９厘
（57打席49打数22安打）　（初）
打 点 王　平田　京介（大阪産業大学）
16打点　（初）
本塁打王　武山　龍司（桃山学院大学）２本
〃　加藤　大樹（桃山学院大学）２本
盗 塁 王　田中　雄大（大阪産業大学）
12盗塁　（初）

【投手部門】
最多勝利投手賞　山本　大斗（奈良教育大学）
６勝　（初）
防御率1位投手賞　川口　拓輝（京都産業大学）
1.78　（３）

【打撃十傑】
１位　田中　雄大（大阪産業大学）　0.449
２位　高塚　健司（桃山学院大学）　0.444
３位　下木　健児（摂南大学）　0.412
４位　財前　弘治（大阪産業大学）　0.406
５位　川本　健太（桃山学院大学）　0.400
６位　山谷　友希（京都産業大学）　0.391
７位　岡田　晃汰（京都産業大学）　0.389
８位　大畑　孝樹（摂南大学）　0.378
８位　坂尻　拓郎（奈良教育大学）　0.378
10位　縞田　征治（桃山学院大学）　0.370

【ベストナイン】
投　手　津田　祐輔（桃山学院大学）（初）
捕　手　加藤　大樹（桃山学院大学）（初）
一塁手　山浦　衛（京都産業大学）（初）
二塁手　高塚　健司（桃山学院大学）（初）
三塁手　山谷　友希（京都産業大学）（初）
遊撃手　縞田　征治（桃山学院大学）（初）
外野手　田中　雄大（大阪産業大学）（初）
〃　川本　健太（桃山学院大学）（初）
〃　岡田　晃汰（京都産業大学）（初）

優勝：京都産業大学（３季連続65回目）

	京 産	桃 山	奈 教	大 手	大 産	摂 南	京 橘	勝点	勝敗	順位
京産産業	－	○●	●○	○○	○○	○○	○○	30	10－２－０	優勝
桃山学院	●○	－	○○	○●	●○	●○	○○	24	８－４－０	２位
奈良教育	○●	●●	－	○●	○○	○●	○○	21	７－５－０	３位
大 手 前	●●	●○	●○	－	●○	○○	○○	18	６－６－０	４位
大阪産業	●●	○●	●●	○●	－	○△	○○	16	５－６－１	５位
摂　　南	●●	○●	●○	●○	●△	－	●○	13	４－７－１	６位
京 都 橘	●●	●●	●●	●●	●●	○●	－	3	１－11－０	６位

関西医歯薬準硬式野球連盟

春季リーグ戦　一部

◎３／11　滋賀医大グラウンド
京大医　０００２１００２０｜５
滋医大　１０１００１０００｜３
（京）山下－織田
（滋）渡辺・居出上－伊藤
☆三塁打　野阪・織田・堀江（京）
田村（滋）
☆二塁打　村尾淳（滋）
奈医大　３０００４００｜７
阪大医　００００００００｜０
（７回コールド）
（奈）松原・名古路－中村
（阪）上畠－西浦
☆三塁打　西居・前川（奈）
和医大　０００００００００｜０
京府医　０００００００００｜０
（和）村田－中田
（京）木村－多加喜

◎兵庫医大グラウンド
神院薬　０００００００１０｜１
市大医　００２０００００１×｜３
（神）西口－海老原
（市）河崎－佐々木
☆二塁打　笹川・西口（神）、塩見（市）

◎３／18　滋賀医大グラウンド
京大医　１０００１００００｜２
神院薬　００００００００００｜０
（京）山下－織田
（神）西口－海老原
和医大　１０００１００００｜２
阪大医　２００２００１０×｜５
（和）村田－中田
（阪）上畠－西浦
☆三塁打　西浦（阪）
☆二塁打　岡田（阪）

◎３／20　滋賀医大グラウンド
神院薬　１１０００２２２｜８
滋医大　０１０００００００｜１
（８回コールド）
（神）西口－海老原
（滋）居出上・村尾淳・渡辺－伊藤・居出上
☆二塁打　西口（神）、村尾拓（滋）
京大医　００００００００｜０
京府医　１０２０２０２｜７
（７回コールド）
（京）山下－織田
（府）木村・亀山－多加喜
☆二塁打　森本（府）

◎橿原運動公園
阪大医　０００１０２０１０｜４
市大医　２００００００００｜２
（市）河崎－佐々木
（阪）上畠－西浦
☆二塁打　岡田・西浦（阪）
塩見・佐々木・河瀬（市）

奈医大　０００１００００００｜１
和医大　０１０１０１０４×｜７
（奈）名古路・松原－中村
（和）村田－中田
☆三塁打　植田（和）
☆二塁打　名古路（奈）、堀田・印藤（和）

◎３／24滋賀医大グラウンド
滋医大　０００１０００００｜１
市大医　００３１２３×｜９
（７回コールド）
（滋）居出上・村尾淳－伊藤・居出上
（市）河崎－佐々木
☆二塁打　田村（滋）、谷（市）
奈医大　００１１０１０００｜３
京府医　０００００００００｜０
（奈）松原・名古路－中村
（京）木村－多加喜
☆二塁打　板金（京）

◎３／25　滋賀医大グラウンド
滋医大　００００００　０
京府医　４１２２１　10（５回コールド）
（滋）渡辺・村尾拓・村尾淳・居出上－伊藤・居出上
（京）亀山－多加喜
神院薬　００００００００００｜０
阪大医　０２００１０３０×｜６
（阪）上畠－西浦
（神）西口－海老原
☆三塁打　松岡（阪）

◎３／28　滋賀医大グラウンド
京大医　１０００１０００３｜５
市大医　０４３０００１０×｜８
（京）山下－織田
（市）河崎－佐々木
☆三塁打　塩見（市）
☆二塁打　佐々木（市）
織田・小川裕・堀江（京）
神院薬　００００１２０３００｜６
奈医大　１００００００１００｜２
（神）西口－海老原
（奈）名古路・前川勇－中村
☆三塁打　東一（神）
☆二塁打　若林（神）、太田（奈）

◎３／31滋賀医大グラウンド
滋医大　００００２００００００｜２
奈医大　００１００００００４×｜５
（滋）居出上・村尾淳・村尾拓－田中
（奈）名古路・前川勇－中村
☆三塁打　北風（奈）
☆二塁打　森（滋）
京大医　００００００００００｜０
阪大医　００００００００００｜０
（京）森野－織田
（阪）上畠－西浦
☆二塁打　松岡・西浦（阪）

◎４／１　滋賀医大グラウンド
阪大医　００００００００００｜０
京府医　１２００００００１×｜４
（阪）上畠－西浦
（京）木村－多加喜
☆三塁打　多加喜（京）
神院薬　００１０００００３２｜６
和医大　００００２０１０００｜３
（神）西口・前田－海老原
（和）村田－中田
☆三塁打　東一（神）、植田（和）
☆二塁打　笹川（神）、堀田（和）

◎４／７　滋賀医大グラウンド
和医大　００００７０３０００｜10
滋医大　２０２００００２０５｜11
（和）村田－中田
（滋）居出上・村尾拓・村尾淳・渡辺－伊藤・居出上
☆三塁打　村尾拓（滋）
☆二塁打　落合・植田（和）
田中・高原（滋）
市大医　００００００００｜０
京府医　１２０２０２×｜７
（７回コールド）
（市）河崎－佐々木
（京）木村－多加喜
☆二塁打　亀山・木村（京）

◎４／14　滋賀医大グラウンド
京大医　００７２０２０００｜11
奈医大　００２２０４０４×｜12
（京）森野・山下－織田
（奈）板倉・上林・名古路－井上
☆本塁打　木下（奈）
☆三塁打　森野（京）
☆二塁打　石田・野坂（京）
西居・井上・大西・岡村（奈）

和医大　０２０１１０３３｜10
市大医　００１１００１０｜３
（８回コールド）
（和）三浦・村田－中田
（市）河崎・日村－佐々木
☆三塁打　印藤・堀内（和）
☆二塁打　中居・印藤・植田２（和）
神崎（市）

◎４／15　滋賀医大グラウンド
阪大医　００００００００００｜０
滋医大　０３０００００００×｜３
（阪）上畠－西浦
（滋）居出上・村尾淳－田中
☆二塁打　西浦（阪）、村尾拓（滋）
神院薬　００００００００００　０
京府医　１００００００３×　４
（神）西口・前田－海老原
（京）木村－多加喜

◎４／28　滋賀医大グラウンド
市大医　００００１００００００｜１
奈医大　００１０００１００×｜２
（市）河崎－佐々木
（奈）前川勇－中村
☆三塁打　河瀬（市）、中村（奈）
京大医　００１０００００００｜１
和医大　２０１０１１０３｜８×
（８回コールド）
（京）山下－織田
（和）村田－中田
☆三塁打　落合・村田（和）
☆二塁打　石田（京）
福岡・印藤・植田・堀内（和）

入替戦　結果
◎５／13　兵医グラウンド
京大医　１０００００００｜１
兵療大　０２２３００１００｜８
（７回コールド）
（京）山下－織田
（兵）玉木―笠井
☆二塁打　斉藤・仲井（兵）

兵療大は１部昇格
京大医は２部降格

順位		京府医	奈医大	和医大	阪大医	市大医	神院薬	京大医	滋医大	総合成績
1位	京府医		●0－3	△0－0	○4－0	○7－0	○4－0	○7－0	○10－0	5勝1敗1分
2位	奈医大	○3－0		●1－7	○7－0	○2－1	●2－6	○12－11	○5－2	5勝2敗
3位	和医大	△0－0	○7－1		●2－5	○10－3	●3－6	○8－1	●10－11	3勝2敗2分
4位	阪大医	●0－4	●0－7	○5－2		○4－2	○6－0	△0－0	●0－3	3勝3敗1分
5位	市大医	●0－7	●1－2	●3－10	●2－4		○3－1	○8－5	○9－1	3勝4敗
6位	神院薬	●0－4	○6－2	○6－3	●0－6	●1－3		●0－2	○8－1	3勝4敗
7位	京大医	●0－7	●11－12	●1－8	△0－0	●5－8	○2－0		○5－3	2勝4敗1分
8位	滋医大	●0－10	●2－5	○11－10	○3－0	●1－9	●1－8	●1－8		2勝5敗

神院薬　０００２０１０００｜３
近大医　００００２０５１１×｜９
（神）西口・前田－海老原
（近）丹正・森川－都丸
☆三塁打　西口（神）
☆二塁打　森・若林（神）、米井（近）

神院薬は２部降格
近大医は１部昇格

平成24年　関西医歯薬連盟
春季リーグ戦（１部）順位

優勝　京都府立医科大学　５勝１敗１分（勝ち点16）
２位　奈良県立医科大学　５勝２敗（勝ち点15）
３位　和歌山県立医科大学　３勝２敗２分（勝ち点11）
４位　大阪大学医学部　３勝３敗１分（勝ち点10）
５位　大阪市立大学医学部　３勝４敗（勝ち点９）
６位　神戸学院大学薬学部　３勝４敗（勝ち点９）
７位　京都大学医学部　２勝４敗１分（勝ち点７）
８位　滋賀医科大学　１勝４敗１分（勝ち点４）
＊５－６位は直接対決による。
＊滋賀医科大学は２部降格

◎打率十傑
１．三好　（京府医）　.444
２．村尾拓（滋医大）　.416
３．村田　（和医大）　.384
　前田　（神院薬）　.384
５．板金　（京府医）　.370
６．塩見　（市大医）　.368
７．河瀬　（市大医）　.363
８．木村　（京府医）　.333
　太田　（奈医大）　.333
10．福岡　（和医大）　.321

春季リーグを終えて

京都府立医科大学主将　三好　隆行

今回の春季リーグは秋季リーグでの２部への降格の危機を乗り越えてのリーグ戦でした。

秋と同じようなリーグ戦にするわけにはいかないと強い思いを持って、冬の筋力強化メニューや冬が明けてからの早めの実戦練習など秋の反省をふまえて挑んだリーグ戦でした。しかし、雨や雪のために思うように練習試合が消化できなかったといった不安材料も数多くありました。

そうした事も含めてリーグ戦を振り返ってみると、やはりリーグ戦序盤は試合勘が取り戻せていないようなプレーやバッティングでの粗さが目立っていたと思います。ただ、試合を重ねるごとに皆の試合勘が戻ってきていたように見えましたし、守備での精神的な脆さや勝負所でのバッティングなどの秋に課題としていた部分の改善が見られたように思います。そういった練習の成果に加え、上位打線の調子、日程などの様々な要因が重なって優勝という結果に結びついたのだと思います。ただ、２番手投手の不在などの選手層の薄さや作戦面でのミス、ランナーの進塁を心掛けたバッティングができていないなど、まだまだ多くの課題がチームとしても個人としても残っています。今回の優勝がチームの力だけのものではなく運の要素もあったということ、自分たちにはまだ上手くなる余地があるしこの先上手くならなくてはいけないということ、そういったことをしっかりと理解し現状に満足することなく、チームまたは個人として更に上手くなるように努力していきたいと思います。

そして、そのことによって私たちのチームだけではなく医歯薬リーグ全体のレベルが少しでも向上することを願っています。

最後になりましたが、この場をお借りして春季リーグの運営に関わってくださった方々にお礼を申し上げます。ありがとうございました。

春季リーグ戦　二部

◎３月４日（大阪医科大学グランド）
第１試合
兵療大　０５０２０１００８｜16
大医大　０２００２０１００｜５
（兵）玉木・亀井－笠井
（大）村上・杉本－杉本・上山（晋）
☆本塁打　斉藤・笠井（兵）
☆三塁打　亀岡（大）
☆二塁打　井上・斉藤・笠井・仲井・鎌田・中山・亀井（兵）
亀岡（大）
第２試合
近大薬　００００１３｜４
摂南薬　１００２２×｜５
（５回雨天コールド）
（近）波夛－搗本
（摂）柴垣－岡田
☆二塁打　上村（近）、松井（摂）

◎３月11日（兵庫医科大学グランド）
第１試合
神大医　０００１０２０００｜３
近大薬　０１０３０００４×｜８
（神）平田－福石
（近）木場－搗本
☆三塁打　日置（近）
☆二塁打　波夛・上村（近）
第２試合
近大医　００００００１０｜１
摂南薬　００２００４０２×｜８
（８回コールド）
（近）丹正－長原
（摂）小林・中本－岡田
☆本塁打　小林（摂）
☆二塁打　松井・小林・丸谷（摂）
田下（近）

◎３月14日（大阪医科大学グランド）
第１試合
大医大　０００００１００００｜１
関医大　００１００００２１×｜４
（大）村上－杉本
（関）大石－林
☆三塁打　中山・林（関）
☆二塁打　山本（関）
第２試合
神薬大　３２００１０５００｜11
神大医　２０３０００００１０｜６
（薬）若木－久土
（医）平田・福石－平位・平田
☆三塁打　久土（薬）
☆二塁打　松浦・山本（薬）
中松②・谷口・横尾（大）

◎３月18日（兵庫医科大学グランド）
第１試合
関医大　１０２０２００００｜５
兵医大　００００００３０２０｜５
（関）大石・中山－林
（兵）堺・郡山－篠田
☆二塁打　大石（関）

第２試合
近大医　１００１０３０００｜５
近大薬　０１０１００００１｜３
（医）丹正－長原
（薬）木馬－搗本
☆二塁打　米井（医）、堤本（薬）

◎３月20日（兵庫医科大学グランド）
第１試合
阪大歯　００３０３００３１｜10
兵療大　００２００６０００｜８
（阪）佐伯－笠川
（兵）玉木・亀井－笠井
☆本塁打　斉藤（兵）
☆二塁打　渡辺②（阪）
第２試合
神大医　３００１００００００｜４
摂南薬　１００２２１００×｜６
（神）平田・福石－平位・平田
（摂）柴垣・小林－岡田
☆二塁打　小林（摂）、横尾・谷口（神）

◎３月21日（大阪医科大学グランド）
第１試合
兵医大　２００００２２１０｜７
大医大　２０２０００２５×｜11
（兵）堺・郡山・堺－篠田
（大）村上・杉本－杉本・上山
☆本塁打　小池（兵）
☆二塁打　亀岡・杉本②・村上・上山・小坂（大）
第２試合
神薬大　１００００１１００｜３
近大医　００３０２０２０×｜７
（神）若木－久土
（近）丹正－長原
☆二塁打　丹正・長原（近）
松浦・小佐見・山本（神）

◎３月25日（兵庫医科大学グランド）
第１試合
関医大　０２００００００１０｜３
阪大歯　００００００２００2x｜４
（関）大石－林
（阪）佐伯－笠川
☆二塁打　中山（関）、渡辺（阪）
第２試合
神大医　０１１０００００１３｜６
近大医　０３０００００１００｜４
（神）平田・福石－平位・平田
（近）丹正－平田
☆二塁打　丹正（近）、向山（神）
第３試合
兵療大　１０１０１１｜13
兵医大　０００１0x｜１（５回コールド）
（療）玉木－笠井
（医）堺・郡山－矢野（雄）
☆本塁打　斉藤（療）

◎３月28日（大阪医科大学グランド）
第１試合
大医大　１００００００１０｜２
阪大歯　０１０００００００｜１
（大）村上・杉本－杉本・上山
（阪）佐伯－笠川
☆三塁打　亀岡（大）
☆二塁打　清水（大）、佐伯（阪）
第２試合
近大薬　０４００２０００１｜７
神薬大　００１００１０２０｜４
（近）木馬－搗本
（神）小佐見・久土－若木
☆本塁打　松浦（神）
☆二塁打　搗本②・秋田・谷（近）

◎４月１日（兵庫医科大学グランド）
第１試合
阪大歯　２００００００１０２｜５
兵医大　００００１０１００×｜２
（阪）佐伯－笠川
（兵）堺－篠田
☆二塁打　櫻井・伴（阪）
第２試合
摂南薬　０１００２１０３７｜14
神薬大　１０４０００００１０｜６
（摂）柴垣・松井－岡田
（神）久土・若木－若木・杉野
☆二塁打　丸谷・松井・門脇②（摂）
第３試合
関医大　０００００００｜０
兵療大　２０２０２４｜10（６回コールド）
（関）大石－林
（兵）玉木－笠井
☆二塁打　笠井・鎌田・玉木（兵）
大石・山本（関）

◎４月８日（兵庫医科大学グランド）
第１試合（Ｂリーグ１位 対 Ａリーグ２位）
摂南薬　１０１０１３０｜６
兵療大　３０６０１３×｜13
（７回コールド）
（摂）柴垣・川崎－岡田
（兵）玉木・亀井－笠井
☆二塁打　今中・中山・仲井（兵）
小林（摂）

第２試合（Ａリーグ１位 対 Ｂリーグ２位）
阪大歯　１０７１４０３｜16
近大医　２２００１２1x｜８
（７回コールド）
（阪）佐伯－笠川
（近）丹正－長原
☆三塁打　鈴木・十川（阪）、田下（近）
☆二塁打　米井・田下（近）

◎４月15日（兵庫医科大学グランド）
第１試合（９・10位決定戦）
神大医　００１００００２｜３
兵医大　２０１０１２4x｜10
（７回コールド）
（神）平田－福石
（兵）堺－郡山
☆二塁打　矢野・大野・小池（兵）
第２試合（５・６位決定戦）
大医大　１００２１２３００｜９
近大薬　０１０１００１００｜３
（大）村上・杉本－杉本・上山
（近）木馬・越智－搗本
第３試合（７・８位決定戦）
関医大　００００００｜０
神薬大　７１５０×｜13（５回コールド）
（関）中山・平田－林
（神）久土・若木－若木・久土
☆二塁打　古木・久土（神）

◎４月29日（兵庫医科大学グランド）
第１試合（優勝決定戦）
兵療大　０１００１００２０｜４
阪大歯　１０３０００２４×｜10
（兵）玉木・亀井－笠井
（阪）佐伯－笠川
☆三塁打　斉藤（兵）、田村（阪）
☆二塁打　笠井・鎌田（兵）
櫻井・佐伯（阪）

５月５日（摂南大学薬学部グランド）
第１試合（３位決定戦）
摂南薬　００１２００２１１｜７
近大医　１００５０１００1x｜８
（摂）柴垣・小林・川崎－岡田・田中
（近）丹正－都丸
☆三塁打　米井（近）、北浦（摂）
☆二塁打　都丸・柴森・岡本（近）
小林②・北浦・松村（摂）

A	阪大歯	兵療大	大医大	関医大	兵医大		
阪大歯		○	×	○	○	３勝１敗	9
兵療大	×		○	○	○	３勝１敗	9
大医大	○	×		×	○	２勝２敗	6
関医大	×	×	△		○	１勝１敗１分	4
兵医大	×	×	×	△		１分３敗	1

B	摂南薬	近大医	近大薬	神薬大	神大医		
摂南薬		○	○	○	○	４勝	12
近大医	×		○	○	×	２勝２敗	6
近大薬	×	×		○	○	２勝２敗	6
神薬大	×	×	×		○	１勝３敗	3
神大医	×	○	×	×		１勝３敗	3

◎順位
１位　大阪大学歯学部
２位　兵庫医療大学
３位　近畿大学医学部
４位　摂南大学薬学部
５位　大阪医科大学
６位　近畿大学薬学部
７位　神戸薬科大学
８位　関西医科大学
９位　兵庫医科大学
10位　神戸大学医学部

春季リーグを終えて

大阪大学歯学部準硬式野球部
主将　渡辺　翔太

昨秋はⅡ部リーグでわずか１勝しかできなかったチームでした。秋に新チームとなり、私も主将として気合を入れて臨んだ初めての公式戦でしたし、非常に悔しい思いをしました。同時に非常に責任を感じました。今思うと秋に負けたことで人数も少ないチーム全員が、自分達の実力不足を自覚し、成長する良い刺激となったように思います。

春季リーグが始まる前に行った練習試合では、徹底した冬期の底上げの成果が目に見える形で出始め、個々が良い感触を掴んでいました。チームとして良い雰囲気でリーグ戦を迎えられた点は､大きかったと感じています。

現在のⅡ部リーグのシステムで優勝にたどり着くためには、無駄に出来る試合は一試合もありませんし、リーグ戦でありながらトーナメントのような緊張感で一試合一試合臨んでいきました。そういった意味で精神的にも心の折れる２ヶ月でしたが、勝たなければいけないプレッシャーの中でも、伸び伸びと自分達の野球を展開できたことが勝因かなと思います。一次リーグでは３勝１敗で１位通過し、決勝トーナメントでも２勝という結果となりましたが、勝ち負け以上に、投手が打たれたときも、エラーが出たときも全員が上を向いて盛り上げるなど試合毎にチームがまとまっていくのを身をもって感じました。秋からの短期間で、考えられないほど成長した良いチームになったと自負しています。また、どんな時も練習を支えて応援してくれたマネージャーには本当に感謝しています。勝つことで最低限の恩返しができたことを嬉しく思います。

今回『優勝』という肩書きを頂きましたが、医歯薬リーグ全体においてはまだまだの実力です。Ⅰ部リーグで勝ち星を集めることは今までと次元が違うこととは思いますが、次は後輩たちが新たなチームでⅠ部優勝を果たしてくれると期待しています。今後ともよろしくお願いいたします。

秋季リーグ戦　一部

◎９／８　紀三井寺球場
①試合
近大医　０００００１０３１｜５
阪大医　００１０００００００｜１
（阪）岡田・西浦－鈴江
（近）甲賀－都丸
②試合
府医大　０００２０００２０｜４
奈医大　１０１００２０４×｜８
（府）木村－堀田
（奈）名古路－井上
☆二塁打　松林・前川勇（奈）

◎９／15　桃山グラウンド
①試合
阪大医　０００００３０１０｜４
阪大歯　０００００００４６×｜10
（医）岡田・西浦－鈴江
（歯）佐伯－笠川
☆本塁打　松岡
☆二塁打　田村・大野・伴（歯）
阪上（医）
②試合　８回コールド
兵療大　０００１００２０｜３
奈医大　０１１１５１０３｜12
（兵）北川・玉木－笠井
（奈）名古路－井上
☆本塁打　太田（奈）、笠井（兵）
☆二塁打　上林・大西・前川（奈）
仲井・鎌田（兵）
③試合　５回コールド
和医大　００００００｜０
府医大　０６１０３｜10
（和）竹中－川村
（府）木村－堀田
☆二塁打　印藤・福岡（和）、谷口（府）

◎９／17　大阪市立大学グラウンド
①試合
奈医大　００２０２０００２｜６
近大医　００００００００００｜０
（奈）名古路－井上
（近）丹正－都丸
☆本塁打　太田（奈）
☆二塁打　松林（奈）、岡本（近）
②試合
和医大　２０２０００００００｜４
阪大歯　００００００１１００｜２
（和）福岡・竹中－川村
（阪）佐伯－笠川
☆三塁打　中居
☆二塁打　印藤（和）、大野・鈴木（阪）
③試合
兵療大　００００００００００｜０
市大医　０１０１００１０×｜３
（兵）北川－笠井
（市）河崎－佐々木
☆三塁打　土井・河崎（市）
☆二塁打　中谷・笠井（兵）、谷（市）

◎９／22　伊丹スポーツセンター野球場
①試合
阪大医　００００００００２０｜２
府医大　２０２００００００×｜４
（阪）板倉・西浦－城戸
（府）木村－堀田
☆二塁打　板倉（阪）、安土・牧野（府）
②試合　７回コールド
和医大　２０１００００００｜３
兵療大　００５１０１３００｜10
（和）福岡・竹中－川村
（兵）北川－中谷
☆二塁打　福岡･落合（和）、中谷２（兵）
③試合
市大医　００４０００００００｜４
近大医　００００００１０１００｜２
（市）河崎・岡本－佐々木
（近）甲賀・丹正－坂田・都丸
☆三塁打　河村（市）
☆二塁打　河村（市）、都丸（近）

◎９／29　桃山グラウンド
①試合
市大医　３３０００１２００｜９
阪大医　００００００１００｜１
（市）河崎－佐々木
（阪）板倉・西浦・岡田－鈴江・武田
☆本塁打　河崎・長谷川（市）
☆二塁打　日村（市）、高瀬（阪）
②試合
阪大歯　００００１００００００｜１
府医大　００３１００００３０×｜７
（阪）佐伯－笠川
（府）木村・亀山－堀田
☆二塁打　谷口雄・板金２・木村（府）
佐伯（阪）
③試合
奈医大　００００００１１０００｜２
和医大　２０２１１００１×｜７
（奈）名古路－井上
（和）竹中・福岡－川村
☆本塁打　落合・中井・福岡（和）
☆二塁打　松林･太田（奈）、印藤２（和）

◎10／７　大阪市立大学グラウンド
①試合
市大医　００００１００１１００｜３
府医大　００００００００００００｜０
（市）河崎－佐々木
（府）木村－堀田
☆本塁打　佐々木（市）
②試合
和医大　０１２３０３１００００｜10
近大医　００１４０００２００００｜７
（和）福岡・竹中－川村
（近）丹正・甲賀－坂田・都丸
☆二塁打　堀内･中居･落合･山本拓（和）
森川（近）

◎10／8　兵庫医科大学グラウンド
①試合
阪大歯　２１００００１００｜４
近大医　００００２００００｜２
（阪）佐伯－笠川
（近）森川・甲賀－都丸
☆三塁打　森川（近）
☆二塁打　笠川（阪）、柴森・北野（近）
②試合
兵療大　００００００１４１２｜８
阪大医　０１２１１０４０×｜９
（兵）北川・富田・玉木－笠井・中谷
（阪）岡田・西浦－鈴江
☆二塁打　中谷（兵）、武田（阪）

◎10／13　紀三井寺球場
①試合
和医大　００４０００２１１｜８
阪大医　００００１００００｜１
（和）福岡・竹中－川村
（阪）岡田・西浦－城戸
☆本塁打　堀田（和）
☆三塁打　印藤（和）
☆二塁打　中居（和）、常松（阪）
②試合　６回コールド
府医大　３００６０１｜10
兵療大　０００００００｜０
（府）木村－堀田
（兵）北川・富田－中谷
☆二塁打　木村・堀田・瀬谷（府）
③試合
市大医　２００００００１１｜３
奈医大　００００５００００×｜５
（市）河崎－佐々木
（奈）名古路－井上

◎10/14　兵庫医科大学グラウンド
①試合　７回コールド
阪大歯　０１００００２｜３
奈医大　５００００１４｜10
（阪）佐伯－笠川
（奈）久保－井上
☆二塁打　畔堂（阪）、松林・太田（奈）

◎10/21　大阪市立大学グラウンド
①試合
近大医　００３０１００００｜４
府医大　１００００１１００｜３
（近）甲賀－都丸
（府）木村－堀田
☆三塁打　丹正（近）
☆二塁打　曽根（府）
②試合　５回コールド
市大医　10０１３０｜14
和医大　００００００｜０
（和）下薗・竹中－落合
（市）河崎－佐々木
☆二塁打　谷・土井・塩見（市）
③試合
兵療大　００００００００１０｜１
阪大歯　１００００００００１｜２
（兵）富田・玉木－中谷
（阪）佐伯－笠川
☆二塁打　中谷２（兵）

◎10/27　明石トーカロ球場
①試合
市大医　００００１００００００｜１
阪大歯　００１０１００００００｜２
（市）河崎－佐々木
（阪）佐伯－笠川
②試合
奈医大　００１０１００２０７｜11
阪大医　００００００００００｜０
（奈）前川勇・久保・名古屋―井上
（阪）西浦・岡田－城戸
☆三塁打　太田（奈）
☆二塁打　井上（奈医科）、高瀬（阪）

◎11/18　兵庫医科大学グラウンド
①試合　７回コールド
近大医　００１００００００｜１
兵療大　４０００３０１００｜８
（近）甲賀・平田－都丸
（兵）富田・北川－中谷
☆三塁打　仲井（兵）
☆二塁打　鎌田２・北川（兵）

１部勝敗表

	市大医	奈良医	阪大歯	阪大医	兵療大	近大医	和医大	府医大
市大医		●１－５	●１－２	○９－１	○３－０	○４－２	○14－０	○３－０
奈良医	○５－１		○10－３	○11－０	○11－３	○６－０	●２－７	○８－４
阪大歯	○２－１	●３－10		○10－４	○２－１	○４－２	●２－４	●１－７
阪大医	●１－９	●０－11	●４－10		○９－８	●１－５	●１－８	●２－４
兵療大	●０－３	●３－11	●１－２	●８－９		○８－１	○10－３	●３－５
近大医	●２－４	●０－６	●２－４	○５－１	●１－８		●７－10	○４－３
和医大	●０－14	○７－２	○４－２	○８－１	●３－10	○10－７		●０－10
府医大	●０－３	●４－８	○７－１	○４－２	○５－３	●３－４	○10－０	

【最終順位】
優勝：奈良医　２位：市大医　３位：府医大
４位：阪大歯　５位：和医大　６位：兵療大
７位：近大医　８位：阪大医

○一部ＭＶＰ　印藤　貴士（和医大）

○ベストナイン
投　手　河崎　顕治（市大医）
捕　手　佐々木　亮（市大医）
一塁手　足立　拓矢（市大医）
二塁手　安土　佳大（府医大）
三塁手　谷口　雄基（府医大）
遊撃手　森川　和哉（近大医）
外野手　印藤　貴士（和医大）
　　太田　　徹（奈医大）
　　松林　和磨（奈医大）

秋季リーグを終えて

奈良県立医科大学野球部
主将　松林　和磨

今回、チーム一丸となって優勝という結果を残すことができ、本当にうれしく思います。ただ医歯薬の代表として出させていただいた関西選手権では一回戦敗退という結果に終わってしまいました。ですので、春リーグも厳しい戦いになるとは思いますが、優勝目指してぜひもう一度関西選手権に出場したいと思います。主幹の府医大さんをはじめ、関西医歯薬リーグの皆様、ありがとうございました。

秋季リーグ戦　二部

◎９月16日　兵庫医科大学グラウンド
第一試合
兵医大　０００００１００００｜１
関医大　１０２０１１０００｜５
（兵）堺－矢野雄
（関）中山・大石－林
☆二塁打　小池・堺（兵）
友田・中渡瀬（関）
第二試合　７回コールド
神薬大　２７２２１１０｜15
神大医　０３４１０００｜８
（薬）若木・久土－高木・若木
（医）福石・平田－若松
☆三塁打　高木（薬）、古川（医）
☆二塁打　古木３・杉野２・山内・小佐見（薬）、長野・万代（医）

◎９月17日　兵庫医科大学グラウンド
第一試合
神院薬　０１０１０２０００｜４
大医大　２０２０１０００×｜５
（神）前田・青木－海老原
（大）村上－杉本
☆三塁打　牧（大）
☆二塁打　松本（大）
第二試合
滋賀医　０００００２０００｜２
京大医　０２０００００００｜２
（滋）居出上－田中
（京）森野－小川惇
☆二塁打　野阪・清水（京）

◎９月22日　大阪医科大学グラウンド
第一試合
神院薬　１００１２１００５｜10
摂大薬　０００００００１０｜１
（神）青木－海老原
（摂）柴垣・吉田－北浦
☆三塁打　尾西（摂）
☆二塁打　前田（神）
第二試合
関医大　０００００１０２００｜３
大医大　０００００００１００｜１
（関）中山・大石－林
（大）村上－杉本
☆二塁打　甲津・友田（関）

◎9月29日　滋賀医科大学グラウンド
第一試合　５回コールド
摂大薬　１００００｜１
大医大　５２３３×｜13
（摂）柴垣・吉田・尾西－北浦・田中皓
（大）村上－杉本
☆二塁打　田中祥・田中皓（摂）
村上２・上山（大）
第二試合　７回コールド
滋賀医　００１５２１３｜12
神薬大　００１００００｜１
（滋）居出上－田中
（神）久土・若木－若木・久土
☆二塁打　高原・國府・伊藤（滋）

◎10月６日　滋賀医科大学グラウンド
第一試合　６回コールド
滋医大　２３０３０３｜11
神大医　０００００００｜０
（滋）居出上・伊藤－田中
（神）福石・平田－若松
☆三塁打　伊藤（滋）
☆二塁打　宮本（滋）
第二試合
摂大薬　００５３０１０００｜９
関医大　０１２３０１００１｜８
（摂）尾西・柴垣－北浦
（関）中山・大石－林
☆三塁打　田中皓（摂）
☆二塁打　田中皓・尾西（摂）
甲津２・中渡瀬（関）

◎10月７日　兵庫医科大学グラウンド
第一試合
近大薬　０００１０１０２０｜４
神薬大　０１０００５００×｜６
（近）木場・越智－搗本
（神）若木・小佐見－高木・若木
☆三塁打　遠藤（近）
☆二塁打　日置・尾崎２（近）
第二試合
神大医　２２１０３０００１｜９
京大医　００２５００１２×｜10
（神）福石・平田－平田・若松
（京）森野－小川惇
☆本塁打　平田（神）、石田（京）
☆三塁打　森田（神）
☆二塁打　中松（神）、石田・稲山（京）

◎10月13日　滋賀医科大学グラウンド
第一試合　８回コールド
神院薬　１１０２３２４４｜17
関医大　２０７０００００｜９
（神）青木・前田－海老原
（関）大石・中山－林
☆三塁打　森（神）、中渡瀬（関）
☆二塁打　佐藤２・前田３（神）
山崎（関）
第二試合
滋賀医　１１００２０００１｜５
近大薬　０００００００００｜０
（滋）居出上・伊藤・居出上・伊藤－田中
（近）越智－尾崎
☆三塁打　高原・森・山田（滋）
☆二塁打　高原２・宮本・居出上（滋）
波多（近）

◎10月14日　兵庫医科大学グラウンド
第二試合
摂大薬　１０２０２００２０｜７
兵医大　２００１２００００｜５
（摂）柴垣・尾西－北浦
（兵）堺－矢野雄
☆三塁打　北浦（摂）
☆二塁打　田中皓・田中祥・小松原・柴垣（摂）、山仲・矢野雄（兵）
第三試合
京大医　０００００００２４１｜７
神薬大　０００１００００７｜８
（京）森野－小川惇
（神）若木・小佐見－高木・若木
☆二塁打　石田・野阪・小川裕（京）
松浦・若木（神）

◎10月21日　兵庫医科大学グラウンド
第一試合　８回コールド
兵医大　１５１０００１１｜９
大医大　００００１００１０｜２
（兵）堺－矢野雄
（大）村上－杉本
☆三塁打　小池（兵）
☆二塁打　大野・矢野雄（兵）
亀岡・清水（大）
第二試合
近大薬　０００１００００１｜２
京大医　０１０００００３１×｜５
（近）木場・越智－搗本
（京）森野－小川惇
☆本塁打　尾崎（近）
☆二塁打　木場・波戸（近）

◎10月27日　兵庫医科大学グラウンド
第一試合　５回コールド
神大医　７１４０２｜14
近大薬　０１００３｜４
（神）福石－平田
（近）木場・宮本－宮本・堤本
☆三塁打　向山（神）
☆二塁打　森田（神）、日置（近）
第二試合
神院薬　０００００００２００｜２
兵医大　０２０００００３×｜５
（神）前田－海老原
（兵）堺－矢野雄
☆本塁打　佐藤（神）
☆二塁打　矢野翔・小池・大野・堺（兵）

◎11月３日　兵庫医科大学グラウンド
第二試合
兵医大　０５００１２０１２｜11
神薬大　００１００４６０１｜12
（兵）堺－矢野雄
（神）若木・松浦－高木・若木
☆二塁打　矢野翔・黒岩・小池２・大野２・山仲（兵）、小佐見・加藤（神）

◎11月10日　兵庫医科大学グラウンド
第一試合
滋医大　００３００００００１｜４
神薬大　３０００００００００｜３
（滋）居出上・伊藤－田中
（神）若木・小佐見－高木・若木
☆本塁打　宮本（滋）
☆三塁打　森（滋）
第二試合　８回コールド
兵医大　００００１００００｜１
大医大　００００１２０５｜８
（兵）堺－矢野雄
（大）村上－杉本
☆二塁打　黒岩（兵）、村上・亀岡（大）

第三試合　８回コールド
摂大薬　１０１００００００｜２
近大薬　１２０２１０１２｜９
（摂）尾西・吉田・柴垣－北浦・田中皓
（近）越智－搗本
☆三塁打　尾西（摂）、森本（近）
☆二塁打　田中皓３（摂）、尾崎（近）

◎11月23日　兵庫医科大学グラウンド
第一試合　入れ替え戦
７回コールド
大医大　３００３５０１｜12
兵療大　１２１０００１｜５
（大）村上－杉本
（兵）富田・北川・玉木－中谷
☆本塁打　村上（大）
☆三塁打　斉藤・中井（兵）
☆二塁打　賽子丸（大）、笠井（兵）
第二試合　入れ替え戦
７回コールド
近大医　００２１０１７｜11
神薬大　００２００００｜２
（近）甲賀・丹正－都丸
（神）若木・松浦－高木・若木
☆三塁打　甲賀（近）
☆二塁打　平田・田下・都丸・岡本・北野（近）、杉野（神）

☆結果
１位　滋賀医科大学
２位　神戸薬科大学
３位　大阪医科大学
４位　兵庫医科大学
５位　京都大学医学部
６位　神戸学院大学薬学部
７位　関西医科大学
８位　神戸大学医学部
９位　近畿大学薬学部
10位　摂南大学薬学部

この結果、滋賀医科大学は自動昇格。
入れ替え戦の結果、大阪医科大学が一部に昇格した。

○二部ＭＶＰ　伊藤　貴優（滋医大）
○優 秀 選 手　村上　　暉（大医大）

A	兵　医	大　医	神　院	関　医	摂　薬	勝敗数	勝ち点	失点率
兵　医		○	○	×	×	２勝２敗	6	0.487
大　医	×		○	×	○	２勝２敗	6	0.548
神　院	×	×		○	○	２勝２敗	6	0.571
関　医	○	○	×		×	２勝２敗	6	0.8
摂　薬	○	×	×	○		２勝２敗	6	1.093

B	滋　医	神　薬	京　医	神　医	近　薬	勝敗数	勝ち点
滋　医		○	△	○	○	３勝１分	10
神　薬	×		○	○	○	３勝１敗	9
京　医	△	×		○	○	２勝１敗１分	7
神　医	×	×	×		○	１勝３敗	3
近　薬	×	×	×	×		４敗	0

秋季リーグを終えて

滋賀医科大学準硬式野球部
主将　高原　在良

今回の医歯薬リーグで２部優勝を果たすことが出来ました。部員たち全員が２部優勝、１部復帰を目標に自分たちの足りないところを意識して戦えたからだと思います。
春は１年ぶりに１部で戦うことになりますが、１部での優勝を目標に練習をして挑戦をしたいと思います。

京阪神・Ⅱ部準硬式野球連盟

春季リーグ戦

◎３／４　大阪市立大学グラウンド
①試合　※８回コールド
京教　１００３０１００｜５
県立　４０１１０１０１｜８
（京）川浦－福留・柳井
（県）中務・光岡－江崎
☆二塁打　川浦（京）
佐々木２・中務（県）
☆本塁打　岡本（県）
②試合　※５回コールド
神Ⅱ　００００１｜１
近Ⅱ　２９２２×｜15
（神）三井・澤田－加田
（近）中池・今津－山田
☆二塁打　三井(神)、栗山２（近）
☆三塁打　竹村（近）
☆本塁打　石川（近）

◎３／７　兵庫教育大学グラウンド
①試合
兵教　０００００００１０｜１
近Ⅱ　０００１０１００×｜２
（兵）諫山－岸本
（近）中池－山田
☆二塁打　田中・関口（兵）、竹村（近）
②試合　※７回コールド
神Ⅱ　００００００００｜０
県立　２０２０２１×｜７
（神）澤田－加田
（県）光岡－江崎
☆二塁打　後・江崎２（県）
☆三塁打　後・岡本（県）

◎３／11　大阪市立大学グラウンド
近Ⅱ　００３０００００２２｜７
京教　１０１０００１０００｜３
（近）中池－山田
（京）川浦・眞崎－柳井
☆二塁打　眞崎（京）

◎３／11　兵庫教育大学グラウンド
①試合　※６回コールド
兵教　０００００４｜４
神Ⅱ　３１２１１６｜14
（兵）原井－岸本
（神）澤田・君島－加田
☆二塁打　東村・真砂（兵）
☆三塁打　真砂・岸本（兵）
☆本塁打　加田（神）
②試合　※規定により大谷の不戦勝
大谷　９
獨協　０

◎３／14　寝屋川第一球場
①試合
大谷　０００００１０００３｜４
京教　１００００１００１２｜５
（大）梅村－松本
（京）眞崎－柳井
☆二塁打　眞崎（京）
☆三塁打　眞崎（京）
②試合　※規定により県立の不戦勝
県立　９
獨協　０

◎３／18　大阪市立大学グラウンド
①試合　※５回コールド
神Ⅱ　００００００｜０
京教　９１４５×｜19
（神）前田・君島－加田
（京）川浦－柳井
☆二塁打　君島（神）
☆三塁打　長谷（京）
②試合　※規定により兵教の不戦勝
兵教　９
獨協　０

◎３／21　東条野球場
①試合　※７回コールド
近Ⅱ　０２００００１｜３
県立　３１１１０３１｜10
（近）中池・栗山－山田・橋本
（県）光岡－江崎
☆二塁打　杖村（近）
梅田・中村・畑野（県）
☆三塁打　後（県）
☆本塁打　江崎（県）
②試合　※８回コールド
兵教　０２０００４０２｜８
大谷　００００００００｜０
（兵）諫山・原井－岸本
（大）梅村－仲内
☆二塁打　岸本・田中・諫山２（県）
梅村（大）
③試合　※規定により京教の不戦勝
京教　９
獨協　０

◎３／25　大阪市立大学グラウンド
①試合
大谷　００００００００００｜０
近Ⅱ　０００１００００２×｜３
（大）梅村－松本
（近）栗山－山田

◎３／25　兵庫教育大学グラウンド
①試合
兵教　１００００３００１｜５
京教　２００００２０００｜４
（兵）原井－岸本
（京）川浦・眞崎－柳井
☆二塁打　田中・東村・真砂・小西（兵）
☆三塁打　田中（兵）
②試合　※規定により神Ⅱの不戦勝
神Ⅱ　９
獨協　０
◎３／28　兵庫教育大学グラウンド
①試合
兵教　１００００００１００｜２
県立　０００００２００００１｜３
（兵）原井－岸本
（県）中務－江崎
②試合
神Ⅱ　００００００００００｜０
大谷　４００００１００００×｜５
（神）澤田－加田
（大）梅村－松本
☆二塁打　石田（神）
上野・佐々木（大）
☆三塁打　澤田（大）
③試合　※規定により近Ⅱの不戦勝
近Ⅱ　９
獨協　０

◎４／１　兵庫教育大学グラウンド
①試合　※規定により県立の不戦勝
県立　９
大谷　０

◎４／14　兵庫教育大学グラウンド
プレーオフ１回戦
兵教　００００１１００００｜２
近Ⅱ　００００００１００００｜１
（兵）諫山－白石
（近）中池・栗山－山田
☆二塁打　田中・白石（兵）、上嶋（近）

◎４／21　兵庫教育大学グラウンド
プレーオフ決勝
県立　００００００２２００００｜４
兵教　００２１００００００００｜３
（県）光岡－江崎
（兵）諫山－岸本
☆二塁打　梅田・後・畑野（県）
白石・諫山２（兵）
☆本塁打　岸本（兵）

◎最終順位（プレーオフ終了後）
１位　兵庫県立大学姫路校
２位　兵庫教育大学
３位　近畿大学Ⅱ部
４位　京都教育大学
５位　大阪大谷大学
６位　大阪市立大学Ⅱ部
７位　姫路獨協大学

◎表彰選手

首位打者	石川　拓生（近）	.615
打率五傑	石川　拓生（近）	.615
	田中　慧（兵）	.578
	後　勇至（県）	.545
	佐々木　翼（県）	.467
	江崎　暢（県）	.437
最多本塁打	石川　拓生（近）	１本
	加田　智之（神）	１本
	江崎　暢（県）	１本
	岡本祐太郎（県）	１本
最多打点	江崎　暢（県）	９打点
最多盗塁	関口　卓哉（兵）	８盗塁
最多勝	中池　俊揚（近）	３勝
最優秀防御率	中務　良太（県）	1.20
最多奪三振	中池　俊揚（近）	26個
ベストナイン	投手　中池　俊揚（近）	
	捕手　江崎　暢（県）	
	一塁手　石川　拓生（近）	
	二塁手　梅田　将明（県）	
	三塁手　山本　大（京）	
	遊撃手　杖村　佳祐（近）	
	外野手　田中　慧（兵）	
	関口　卓哉（兵）	
	後　勇至（県）	

順位		県立	近Ⅱ	兵教	京教	大谷	神Ⅱ	獨協	総合成績
1	県立		○10-3	○4-3	○8-5	○9-0	○7-0	○9-0	６勝
2	近Ⅱ	●3-10		○2-1	○7-3	○3-0	○15-1	○9-0	５勝１敗
3	兵教	●2-3	●1-2		○5-4	○8-0	○14-4	○9-0	４勝２敗
4	京教	●5-8	●3-7	●4-5		○5-4	○19-0	○9-0	３勝３敗
5	大谷	●0-9	●0-3	●0-8	●4-5		○5-0	○9-0	２勝４敗
6	神Ⅱ	●0-7	●1-15	●4-14	●0-19	●0-5		○9-0	１勝５敗
7	獨協	●0-9	●0-9	●0-9	●0-9	●0-9	●0-9		６敗

春季リーグ戦を振り返って

兵庫県立大学姫路校準硬式野球部
主将　後　　勇至

長かった現役生活にやっと終止符が打たれ、主将として過ごしたこの１年間は本当に短く感じました。今になって、このチームの本当に強い部分に気付けたような気がします。春季リーグ戦では、京阪神Ⅱ部リーグとなってからは初めての春季リーグ優勝を飾ることができました。リーグ戦では常に相手を上から見ることを頭に入れ、冷静に戦うことができました。特にプレーオフでは、３点の３点のビハイインドの中でも焦ることなく、全員がきっちり自分のプレーに集中することができていました。その一戦、関西選手権、二次トーナメントでの三試合を通して、このチームの強さを感じる事ができました。それはビハインドからでも全員が気持ちを切らさず、逆転できる力を持っていることだということです。私が過ごしてきた野球人生では、「やはり逆転は難しいのでは」と考える試合が多かったのですが、このチームは「どうせ後半に逆転するんだろ」という気持ちを持つ選手がたくさんいました。今までにない魅力を感じさせられるチームでした。最後になりましたが、このように私たちが楽しく野球をできる事は、OB会、後援会、地域の方々からのご支援、ご理解のおかげであると感じております。この気持ちを忘れず、後輩達には全国大会を目指して頑張ってもらいたいです。何もできない主将でしたが、１年間ありがとうございました。

リーグ運営を終えて

近畿大学二部準硬式野球部
学生委員長　山中　　忠

今季から京阪神Ⅱ部リーグの学生委員長に就任いたしましたが、理事のかたを始め、京阪神Ⅱ部リーグの方々には色々とご迷惑をお掛けしました。なんとか、無事に春季リーグ戦を終えましたが、問題は山積みです。

秋季リーグは少しでも迷惑を掛けることのないように心がけ、円滑なリーグ運営を進めていけるように精進します。

秋季リーグ戦

◎９／２　大阪市立大学グラウンド
①試合　※７回コールド
神Ⅱ　０００００００｜０
兵教　００１１４１×｜７
（神）澤田・柴田－加田
（兵）荻野・福井－遠藤・諫山
☆二塁打　小西・宮武・藤原（兵）
☆本塁打　小西（兵）
②試合
市Ⅱ　００２０００３１｜６
獨協　１００１００３０１｜６
（市）岡田－阿達（市）
（獨）畑崎・石坂－猪尾（獨）
☆二塁打　石・藤安（獨）
☆三塁打　吉川（市）、中辻（獨）

◎９／４　兵庫教育大学グラウンド
①試合
兵教　０００００１１２００｜４
京教　００００００２３×｜５
（兵）宮武・荻野－諫山
（京）川浦・田伏－長谷
☆二塁打　長谷（京）
☆三塁打　川浦（京）
②試合
県立　１１１０１１｜14
大谷　１００００｜１
（県）中務－中
（大）新－梅村
☆二塁打　畑野・中務（兵）、小藪（大）

◎９／４　尼崎グラウンド
①試合　※規定により近Ⅱの不戦勝
近Ⅱ　９
市大　０
②試合
獨協　００１０１１１０００｜３
神Ⅱ　２０１０００１０×｜４
（獨）石坂－西脇
（神）川端・柴田－澤田
☆二塁打　荻原（獨）

◎９／９　兵庫教育大学グラウンド
①試合
京教　００２０００００２０｜４
近Ⅱ　０００１００１０１｜３
（京）川浦・田伏－長谷
（近）島田・中池－橋本
☆二塁打　元田（京）
②試合　※５回コールド
市Ⅱ　１００００１｜２
大谷　１２３１５｜12
（市）浅田・岡田－阿達
（大）高良－梅村
☆二塁打　田中（市）
玉置２・小園・梅村・高良（大）
☆三塁打　玉置・大矢・三沼（大）

◎９／12　舞洲球場
①試合　※７回コールド
大谷　４２１１０００｜８
近Ⅱ　０１２００８×｜11
（大）梅村・三沼－松本・梅村
（近）島田・中池－橋本
☆二塁打　大矢（大）、中村２（近）
☆三塁打　中村（近）
②試合
兵教　０００００２３００｜５
獨協　０００００００００３｜３
（兵）宮武・荻野－諫山
（獨）畑崎－西脇
③試合　※球場使用時間のため６回打ち切り
県立　０００００１２｜３
京教　００１０００｜１
（県）中川－中
（京）藪内－長谷
☆二塁打　田伏・藪内（京）

◎９／16　兵庫教育大学グラウンド
①試合　※６回コールド
神Ⅱ　００１２１０｜４
近Ⅱ　３５５０００｜13
（神）西岡・澤田－澤田・加田
（近）梅田・森屋－橋本・依藤
☆二塁打　竹村（近）
☆三塁打　柏木（神）、上嶋（近）
☆本塁打　橋本（近）
②試合
兵教　００２２１４１００｜10
大谷　０４００１０００１｜６
（兵）荻野－諫山
（大）新・高良－梅村
☆二塁打　諫山２・福井・藤原（兵）
玉置・大矢（大）
☆三塁打　宮武（兵）、松本（大）

◎９／16　大阪市立大学グラウンド
①試合
京教　２００００００００２｜４
獨協　０２０００００００｜２
（京）川浦・田伏－長谷・柳井
（獨）坪井・石坂－猪尾・西脇
☆二塁打　長谷（京）
②試合　※８回コールド
市Ⅱ　００００００００｜０
県立　１３０００１０２｜７
（市）岡田－阿達
（県）中務－江崎
☆二塁打　江崎２（県）

◎９／19　舞洲球場
①試合
神Ⅱ　０００００３０１００｜４
京教　３０００１４００×｜８
（神）川端・澤田－加田
（京）平畠・田伏－田伏・元田
☆二塁打　柏木・君島（神）、岡井（京）
☆三塁打　藪内（京）
②試合　※規定により兵教の不戦勝
兵教　９
近Ⅱ　０

③試合　※８回コールド
獨協　１００１００３０｜５
県立　００４３１２０２｜12
（獨）石坂・坪井・三島－石・西脇
（県）中川・中務－中
☆二塁打　荻原・山崎（獨）
畑野・江崎・岡本・田中（県）

◎９／26　兵教グラウンド
①試合
兵教　１０００００００｜１
県立　３０１０００００×｜４
（兵）宮武－諫山
（県）中務・中川－中
☆二塁打　大木（県）
☆本塁打　小西（兵）
②試合
神Ⅱ　０００００００００｜０
大谷　００２０００１１×｜４
（神）澤田・川端－加田・澤田
（大）新・高良－梅村
☆二塁打　川端（神）、玉置（大）
☆三塁打　佐々木（大）
③試合　※７回コールド
市Ⅱ　０１０００００１｜２
京教　１１１０４０×｜７
（市）岡本－阿達
（京）川浦・田伏－長谷
☆二塁打　平畠・山本・木谷（京）
☆三塁打　川浦（京）
☆本塁打　元田（京）

◎９／29　兵庫教育大学グラウンド
①試合
県立　２００２０００００７｜11
近Ⅱ　０００１００２１０００｜４
（県）中務－中
（近）島田・梅田－橋本
☆二塁打　中村・中務（県）
竹村・中村（近）
②試合　※規定により獨協の不戦勝
獨協　９
大谷　０
③試合　※規定により神Ⅱの不戦勝
神Ⅱ　９
市Ⅱ　０

◎10／７　兵庫教育大学グラウンド
①試合　※７回コールド
近Ⅱ　１０３００２２｜８
獨協　００００００００｜０
（近）島田・梅田－橋本
（獨）杉村・藤田－西脇・木津
☆二塁打　中村（近）、中辻（獨）
☆三塁打　中村（近）
☆本塁打　竹村・橋本（近）
②試合　※５回コールド
兵教　１５００６｜12
市Ⅱ　００００００｜０
（兵）荻野－諫山
（獨）岡田－阿達
☆二塁打　小西･真砂２（兵）、岡田（市）
☆三塁打　小西（兵）

◎10／13　兵庫教育大学グラウンド
①試合　※７回コールド
神Ⅱ　０１０００００００｜１
県立　２００３５０×｜10
（神）川端－澤田
（県）中川－中
☆二塁打　宇田（神）
☆三塁打　中川（県）
②試合
京教　０００００２１０５０｜８
大谷　０００３００３００｜６
（京）川浦・平畠・西村・薮内－田伏
（大）梅村・藤田・新・高良－松本・梅村
☆二塁打　梅村・松本（大）
☆三塁打　元田（京）
☆本塁打　眞崎（京）

◎10／20　兵庫教育大学グラウンド
プレーオフ一回戦
兵教　０２００００００１２｜５
京教　００００００００３１｜４
（兵）荻野・宮武－諫山
（京）川浦・田伏－田伏・元田
☆二塁打　元田（京）

◎10／21　兵庫教育大学グラウンド
プレーオフ決勝
兵教　０００００１０１００｜２
県立　１００１４０２０×｜８
（兵）宮武・荻野・福井－諫山
（県）中務・光岡－中
☆二塁打　宮武・福井・諫山（兵）
大木・中・中務（県）
☆三塁打　大木（県）

◎最終順位（プレーオフ終了時）
１位　兵庫県立大学姫路校
２位　兵庫教育大学
３位　京都教育大学
４位　近畿大学Ⅱ部
５位　大阪大谷大学
５位　神戸大学Ⅱ部
７位　姫路獨協大学
８位　大阪市立大学Ⅱ部

◎表彰選手

最優秀選手	小西　康一（兵）		
最多勝	中務　良太（県）	４勝	
最優秀防御率	中務　良太（県）	1.64	
最多奪三振	島田　幸拓（近）	25個	
首位打者	中村　雄輝（近）	0.611	
最多本塁打	小西　康一（兵）	２本	
	橋本　大河（近）	２本	
最多打点	小西　康一（兵）	７打点	
最多盗塁	荻野　優（兵）	７盗塁	
打率５傑	中村　雄輝（近）	0.611	
	君島進太郎（神）	0.428	
	小西　康一（兵）	0.416	
	畑野龍之介（県）	0.391	
	松本　裕典（大）	0.385	

◎ベストナイン
投手　中務　良太（県）
捕手　橋本　大河（近）
一塁手　中村　雄輝（近）
二塁手　上嶋　友輔（近）
三塁手　元田　大志（京）
遊撃手　畑野　龍之介（県）
外野手　竹村　拓也（近）
小西　康一（兵）
君島　進太郎（神）

	県立	京教	兵教	近大	大谷	神戸	獨協	市大	勝敗
県立		○	○	○	○	○	○	○	７勝
京教	●		○	○	○	○	○	○	６勝１敗
兵教	●	●		○	○	○	○	○	５勝２敗
近大	●	●	●		○	○	○	◎	４勝３敗
大谷	●	●	●	●		○	×	○	２勝５敗
神戸	●	●	●	●	●		○	◎	２勝５敗
獨協	●	●	●	●	◎	●		△	１勝５敗１分
市大	●	●	●	×	●	×	△		６敗１分

秋季リーグ戦を振り返って

兵庫県立大学姫路校準硬式野球部
主将　大木　康平

前の世代で、秋春とリーグ戦連覇でプレッシャーのかかる中、主将として挑んだ秋のリーグ戦。今まで主将という責任の多い立場に立ったことはなく、責任をしっかり果たせるのか不安がある一方で、自分が思うチームにまだまだなっていないことに少し憤りを感じていました。案の定関西選手権では、１回戦であっさ負けてしまいた。勝てていた試合だけいことに少し憤りを感じていました。案の定関西選手権では、１回戦であっさ負けてしまいた。勝てていた試合だけ自分の不甲斐なさを強く感じることとりました。新チームになってから初め負けを経験し、悔しさとともに課題点たくさん見つかりました。チームの皆同じく悔しさを感じていると思います。やはりチーム皆が気持ちを高め、何が足りないか考えていかなければ、チームのレベルは上がらないと思います。勝ち上がるためにはまだまだ弱いチームだということが分かったので、次の春リーグまでに課題点を直し、もっと強いチームになりもう一度、秋春とリーグ戦を連覇したいと思います。最終目標は全国大会に行くことです。行くには十分実力のあるチームだと思っています。後は僕がどう引っ張って行くかだと思うので、チームの活気を上げ、必ず全国大会に行きたいと思います。

リーグ運営を終えて

近畿大学Ⅱ部準硬式野球部
学生委員長　山中　　忠

今年一年、京阪神Ⅱ部リーグの学生委員長を務めましたが、率直な感想としてはストレスが溜まりに溜まる生活で感情を抑え込むのが本当に苦しかったです。それほど、組織を動かす事、まとめる事の難しさや自分の力量不足を実感しました。しかし、指示される事が、いかに楽で指示する事がいかに大変かは、指示する側に立って経験しない限り、理解することは出来ないと思います。そういう意味では、僕にとってこの一年は非常に濃い一年であったと感じます。京阪神Ⅱ部リーグは比較的どの大学も部員数が少なく、この事が最大の問題点だと思います。人数が少ない大学がいくつもあると融通もききませんので、日程を組んだり組み直すうえでは、考えられる様々な悪いケースを想定しなくてはいけません。僕は、この点で考えが甘かったと認知しました。来年度の委員長には、想定外のケースも起こるリーグであることを伝え、もっと柔軟で円滑なリーグ運営が出来るよう、サポート出来ればと思います。最後になりましたが、このリーグを影で長年支え続けている理事の方々には、本当に感謝の気持ちでいっぱいです。短い間でしたが本当にありがとうございました。

平成24年度
中国地区大会成績

Toa Univ
2
Toa Univ
11

SKUDO
19
SKUDO
10

春季リーグ戦　１部

◎４月20日　倉敷福田球場

第１試合

岡 山 大 学　０２０１１２００１｜７
広島大学医学部　００２２００１００｜５

（岡）岸本・中野－櫻井
（広）久原－中本
☆三塁打　重原・久原(広)
☆二塁打　櫻井(岡)、松浦(広)

第２試合

広島修道大学　０００００１０００｜１
山 口 大 学　０００１００００００｜１

（修）田中－花岡
（山）久野－横田
☆二塁打　加藤・福原(修)、宇都宮(山)
（規定により引き分け）

第３試合

東 亜 大 学　０００００２２２００｜６
下関市立大学　００３０２００００００｜５

（東）幸地－上川路
（下）丸尾－中川
☆二塁打　末廣２・前田・米永・幸地(東)
永井２(下)

◎４月21日　倉敷児島中山球場

第１試合

東 亜 大 学　１５０２００００１｜９
広島修道大学　３００００００００｜３

（東）三ヶ島－上川路
（修）花岡・田中－藤井・花岡
☆本塁打　高垣(修)
☆三塁打　濱田・米永(東)
☆二塁打　西村(東)

第２試合

山 口 大 学　７５０００｜12
広島大学医学部　００００００｜０

（山）近政・後－横田
（広）生田－中本
☆二塁打　加治・宇都宮２(山)
（規定により５回コールド）

第３試合

岡 山 大 学　０１０１４３０５２｜16
下関市立大学　２４０００００３０｜９

（岡）宇都宮・中野・藤井－櫻井
（下）丸尾・小川・三田－中川
☆本塁打　河野(下)
☆二塁打　黒田・和田(岡)
河野・古山・永井(下)

◎４月22日　倉敷児島中山球場

第１試合

東 亜 大 学　１００１１００００｜３
山 口 大 学　０００００００００１｜１

（東）幸地－上川路
（山）久野－横田
☆二塁打　松本・西村２(東)

第２試合

下関市立大学　０３０００００００｜３
広島大学医学部　０００００００３０｜３

（下）濱野－中川
（広）久原－中本
☆二塁打　三田(下)、中本・松浦(広)
（規定により引き分け）

第３試合

岡 山 大 学　０２０００００１０｜３
広島修道大学　００２１００００１x｜４

（岡）藤井・宇都宮－櫻井
（修）普喜・田中－花岡
☆本塁打　黒田(岡)、高垣(修)
☆三塁打　和田(岡)
☆二塁打　加藤(修)

◎５月３日真庭やまびこ球場

第１試合

東 亜 大 学　０１２３２０２｜10
広島大学医学部　０２００００００｜２

（東）三ヶ島－上川路
（広）生田・久原・初鹿－中本
☆二塁打　濱田・松本(東)
（規定により７回コールド）

第２試合

下関市立大学　０１０００００００｜１
広島修道大学　２０００３１００×｜６

（下）丸尾－中川
（修）田中－花岡
☆二塁打　河野(下)
福原２・花岡・田中(修)

第３試合

岡 山 大 学　０１２０３１００１｜８
山 口 大 学　２００００１２６×｜11

（岡）宇都宮・藤井・岸本－櫻井
（山）久野・近政－横田
☆三塁打　水野(岡)、古川(山)
☆二塁打　中山・田中(岡)、横田(山)

◎５月４日真庭やまびこ球場

第１試合

東 亜 大 学　４４００１００｜９
岡 山 大 学　１００１０００｜２

（東）幸地－上川路
（岡）岸本・宇都宮－櫻井
☆三塁打　水野・田中(岡)
☆二塁打　幸地２(東)
（規定により７回コールド）

第２試合

下関市立大学　００００００００００｜０
山 口 大 学　００００００２０×｜２

（下）濱野・三田－森安・中川
（山）近政－横田
☆三塁打　岩切(山)
☆二塁打　濱田(下)、平田・横田(山)

第３試合

広島修道大学　１００２１１０６｜11
広島大学医学部　００００１０００１｜２

（修）普喜－花岡
（広）生田・久原・初鹿－中本
☆三塁打　高垣(修)、宍戸(広)
☆二塁打　村上(修)、草本(広)
（規定により８回コールド）

✪個人賞

最高殊勲選手	濱田　大志	東亜大	4
敢闘選手	横田　智之	山口大	3
最多勝利投手	幸地　貴弥	東亜大	3
最優秀防御率	近政　大暉	山口大	3
本塁打王	高垣　和征	修道大	3
打点王	前田慶士郎	東亜大	4
首位打者	宇都宮　仁	山口大	3
盗塁王	中山　博文	岡山大	4

✪ベストナイン

投手	三ヶ島尚亮	東亜大	2
捕手	横田　智之	山口大	3
一塁手	前田慶士郎	東亜大	4
二塁手	田中　翼	岡山大	4
三塁手	実重　広志	広大医	5
遊撃手	宇都宮　仁	山口大	3
外野手	濱田　大志	東亜大	4
外野手	松本　和征	修道大	3
外野手	黒田　知樹	岡山大	4

順位		東亜大	山口大	修道大	岡山大	下市大	広大医	勝	負	分	勝点
1	東亜大学		○	○	○	○	○	5	0	0	15
2	山口大学	●		△	○	○	○	3	1	1	10
3	広島修道大学	●	△		○	○	○	3	1	1	10
4	岡山大学	●	●	●		○	○	2	3	0	6
5	下関市立大学	●	●	●	●		△	0	4	1	1
6	広島大学医学部	●	●	●	●	△		0	4	1	1

２位、３位は、得点率－失点率による。　５位、６位は、得点率－失点率による。
１位の東亜大学は全日本選手権、２位の山口大学は清瀬杯に出場。

春季リーグ戦を終えて

東亜大学準硬式野球部
主将　濱田　大志

私たち東亜大学野球部はリーグ戦を５戦全勝で優勝することが出来ました。ここ数年、全勝優勝することがなかった東亜大学でしたが、チームメイトの強い気持ちと関係者や応援してくださった皆さんのおかげで全勝優勝という目標を達成することが出来たと思います。

この大会では、前大会の秋のリーグ戦とは違い、打線が奮起し、逆転勝ちも多くありました。これは秋の悔しさをバネに冬から春にかけての練習や練習試合に意識高く取り組んだ選手たちの活躍があったからこそだと思っています。

最後になりますが、自分たちが優勝できたのは一生懸命プレーした選手たち、その選手を支えてくれたベンチのチームメイト、試合や練習のサポートをしてくれたマネージャーの方々、大会運営に関わった関係者の皆様、そして応援してくださった保護者をはじめ、多くの人々のおかげであり、深く感謝しています。これからも野球ができることに感謝し、信頼できる仲間とともに楽しくプレーしたいと思っています。

春季リーグ戦運営を終えて

中国地区大学準硬式野球連盟学生理事
藤井　将大

今回の春季リーグ戦は、私が中心となって運営する最後のリーグ戦となりました。最初は理事の仕事に対して至らない点も多くあったと思いますが、各チームのご協力もあり、だんだん運営をスムーズに進行することができてきたのではと思います。また、理事の仕事で新しい試みも行いました。うまくできないときもありましたが、とてもやりがいのあるリーグ戦になったと思います。

試合においてはどのチームも優勝をかけた熱い戦いが繰り広げられ、学生らしいはつらつとしたプレーが見られました。学生らしいプレー、振る舞いはこれからも続けながら各チームが切磋琢磨し、中国地区のレベルが多くの意味で上がっていくことを願っております。

最後になりましたが、運営、補助に協力してくださった連盟の方々をはじめ、審判の方々、各大学の皆様、球場の方々ありがとうございました。

春季リーグ戦　２部

◎４月21日　倉敷福田球場

第１試合

川崎医科大学　１０１００１０００｜３
岡山大学医学部　１００１２００２×｜６

（川）佐々木・徳永－北川
（岡）根ケ山・嶋崎－長田
☆本塁打　伊興部(川)
☆二塁打　佐々木(川)、西・長田２(岡)

第２試合

海上保安大学校　１０２００｜３
鳥取大学医学部　５２８０×｜15

（海）関口・吉村－岩田・鮫島
（鳥）築澤－安田
☆二塁打　佐藤(海)
（規定により５回コールド）

第３試合

鳥 取 大 学　１１０２１１０００｜６
島 根 大 学　０００００００１｜１

（鳥）橋本－松野
（島）山谷－難波
☆三塁打　橋本・中尾(鳥)

◎４月22日　倉敷福田球場

第１試合

鳥 取 大 学　１００００００３００｜４
広 島 大 学　５２０００００３１｜11

（鳥）坂口・上島－松野
（広）辻－進藤
☆本塁打　福富(広)
☆二塁打　上島・岩村(鳥)、中嶋(広)

第２試合

広島国際大学　０４５１２４０｜16
海上保安大学校　６０５３１００｜15

（広）猪山・陶山－横田
（海）吉村－鮫島
☆本塁打　岩田(海)
☆三塁打　岩田・酒居(海)
☆二塁打　吉野・三上(広)、佐藤(海)
（時間制限により７回終了）

第３試合

鳥取大学医学部　１０３０２０３０１｜10
川崎医科大学　００４０００１００｜５

（鳥）築澤－安田
（川）北島・徳永・佐々木－北川
☆本塁打　安田(鳥)
☆三塁打　佐藤(鳥)
☆二塁打　宮副・築澤(鳥)

◎５月５日　真庭やまびこ球場

第１試合

海上保安大学校　０００００００００｜０
川崎医科大学　０００２０２０１×｜５

（海）関口－岩田
（川）佐々木－北川

第２試合

広島国際大学　０００３１００｜４
広 島 大 学　６７０００００×｜13

（広国）南茂－横田
（広島）進藤－尾上
☆三塁打　福富・元木２(広島)
☆二塁打　仲野・尾上・重岡(広島)
（規定により７回コールド）

◎５月６日　真庭やまびこ球場

第１試合

岡山大学医学部　００２３２２６｜15
広島国際大学　００００００００｜０

（岡）根ケ山－長田
（広）猪山－横田
☆三塁打　内藤・長田(岡)
☆二塁打　井上２・三井・坂本(岡)
三上(広)
（規定により７回コールド）

第２試合

島 根 大 学　０００００００１０｜１
広 島 大 学　１４０００００１０×｜６

（島）山谷－難波
（広）辻－尾上
☆三塁打　川上・仲野・辻(広)

第３試合

鳥 取 大 学　２５３１０｜11
海上保安大学校　００００１１｜２

（鳥）近森・新澤－松野
（海）関口・増岡－岩田
☆三塁打　坂口(鳥)
☆二塁打　松野(鳥)

順位		鳥大医	岡大医	広島大	鳥取大	島根大	広国大	川医大	海保大	勝	負	分	勝点
1	鳥取大学医学部		—	—	○	—	○	○	○	4	0	0	12
2	岡山大学医学部	—		○	—	●	○	○	—	3	1	0	9
3	広 島 大 学	—	●		○	○	○	—	—	3	1	0	9
4	鳥 取 大 学	●	—	●		○	—	—	○	2	2	0	6
5	島 根 大 学	—	○	●	●		—	○	—	2	2	0	6
6	広島国際大学	●	●	●	—	—		—	○	1	3	0	3
7	川崎医科大学	●	●	—	—	●	—		○	1	3	0	3
8	海上保安大学	●	—	—	●	—	●	●		0	4	0	0

２位、３位、４位、５位は対戦成績による。
６位、７位は得点率ー失点率による。
１位の鳥大医は１部６位の広大医と、２位の岡大医は１部５位の下市大と入れ替え戦を行う。

◎５月12日　真庭やまびこ球場
第１試合
鳥 取 大 学　１００１０２００｜４
鳥取大学医学部　０１４１０２０３x｜11
（鳥大）近藤－松野
（鳥医）築澤・野坂－安田
☆三塁打　中尾(鳥大)、角(鳥医)
☆二塁打　中尾(鳥大)、角・野坂(鳥医)
（規定により８回コールド）
第２試合
岡山大学医学部　０００２３０００１｜６
広 島 大 学　１０００００１０１０｜３
（岡）嶋崎－長田
（広）辻－尾上
☆三塁打　長田(岡)
第３試合
川崎医科大学　０１００１０｜２
島 根 大 学　２０６２０２x｜12
（川）徳永・北島・佐々木－北川
（島）山谷・前田－難波
☆三塁打　北川(川)、難波(島)
☆二塁打　徳永・福崎(川)
殿納・久木(島)
（規定により６回コールド）

◎５月13日　真庭やまびこ球場
第１試合
岡山大学医学部　０００２１１０００｜４
島 根 大 学　００１００１１０２x｜５
（岡）根ケ山・宮脇－長田
（島）山谷－難波
☆本塁打　尾下（岡）
☆三塁打　井上（岡）、山口（島）
☆二塁打　尾下（岡）、前原（島）
第２試合
広島国際大学　００００００｜０
鳥取大学医学部　３２４１×｜10
（広）猪山－横田
（島）築澤・野坂－安田
☆三塁打　三上(広)、下坂・小椋（島）
☆二塁打　松野（島）
（規定により５回コールド）

１部・２部入れ替え戦

◎５月19日　真庭やまびこ球場
第１試合
岡山大学医学部　１０００００００００｜１
下関市立大学　０００００１０００｜１
（岡）嶋崎－長田
（下）丸尾・板谷－中川
☆三塁打　河野２(下)
☆二塁打　亀井(下)
規定により引き分け。下関市立大学は１部残留。

第２試合
広島大学医学部　０００００５０３０｜８
鳥取大学医学部　１００１００００００｜２
（広）久原－中本
（島）築澤・野坂－安田
☆三塁打　宍戸(広)
☆二塁打　前田・角(島)
広島大学医学部は１部残留。

秋季リーグ戦　１部

◎９月11日　倉敷玉島の森球場
第１試合
岡 山 大 学　３０００１００００｜４
広島修道大学　２０１０００１１×｜５
（岡）岩崎－石原
（修）普喜－花岡
☆本塁打　大西（岡）
☆二塁打　和田・大西（岡）
松谷・高垣（修）
第２試合
広島大学医学部　００００００００００｜０
東 亜 大 学　０１０００００４０×｜５
（広）初鹿－中本
（東）三ヶ島－上川路
☆三塁打　末廣（東）
☆二塁打　上川路・三ヶ島（東）
第３試合
山 口 大 学　００００００００００｜０
下関市立大学　００００００１００×｜１
（山）村田・沖田－野村
（下）丸尾－中川
☆二塁打　河野（下）

◎９月12日　倉敷玉島の森球場
第１試合
山 口 大 学　００１００｜１
東 亜 大 学　００３２８x｜13
（山）大串・安藤－野村
（東）銅城－上川路
☆本塁打　鈴木（東）
☆二塁打　小石（山）
上川路・江藤・銅城（東）
（規定により５回コールド）
第２試合
下関市立大学　００１４１０００１｜７
広島修道大学　００００００３２００｜５
（下）小川・上田・丸尾－中川
（修）三次・正田・徳田・花岡－花岡・平田・井上
☆二塁打　植田・河野・板谷（下）
第３試合
広島大学医学部　００００２０１｜３
岡 山 大 学　２０１０１２４x｜10
（広）片岡－生田
（岡）藤井－石原
☆二塁打　高田（岡）
（規定により７回コールド）

◎９月17日　倉敷市営球場
第１試合
岡 山 大 学　２０２０１００００｜５
下関市立大学　０００１００００２２｜５
（岡）岩崎・宇都宮－石原
（下）丸尾・小川祐－中川
☆二塁打　岩崎（岡）
（規定により引き分け）
第２試合
東 亜 大 学　００００００１０００｜１
広島修道大学　００００００３００×｜３
（東）三ヶ島－上川路
（修）普喜－花岡

第３試合
広島大学医学部　２０３１００２００｜８
山　口　大　学　００３０３０３０×｜９
（広）片岡・久原－中本
（山）沖田・村田－加治
☆本塁打　千原（山）
☆二塁打　福成（山）

◎９月18日　倉敷市営球場
第１試合
山　口　大　学　００１００１０｜２
広島修道大学　２３２０３０×｜10
（山）安藤・大串－野村
（修）三次・谷・花岡－平田・井上
☆二塁打　伊藤・三好（修）
（規定により７回コールド）
第２試合
広島大学医学部　００１１００００１０｜３
下関市立大学　００００００１０６×｜７
（広）初鹿・久原－藤田
（下）上田・三田－中西・中川
☆二塁打　濱田（下）
第３試合
東　亜　大　学　００００５１０００｜６
岡　山　大　学　００００００２０１｜３
（東）三ヶ島・銅城－上川路
（岡）藤井・宇都宮－石原
☆本塁打　高田（岡）
☆三塁打　高田（岡）
☆二塁打　松本・池上（東）
和田・本郷（岡）

◎９月19日　倉敷市営球場
第１試合
東　亜　大　学　０００１１１０００｜３
下関市立大学　２００００００００｜２
（東）三ヶ島－上川路
（下）小川・丸尾－中川
☆二塁打　奥山・池上（東）
第２試合
山　口　大　学　００００００００１０｜１
岡　山　大　学　００００１００００｜１
（山）村田－加治
（岡）宇都宮・岩崎－石原
☆二塁打　宇都宮（岡）
（規定により引き分け）

第３試合
広島大学医学部　００１０００００３０｜４
広島修道大学　１０１０２１００×｜５
（広）片岡・藤田－藤田・江草
（修）普喜・三次・花岡－花岡・平田
☆三塁打　高垣（修）
☆二塁打　高垣（修）

✪個人賞

最高殊勲選手	高垣　和征	修道大	3
敢闘選手	三ヶ島尚亮	東亜大	2
最多勝利投手	三ヶ島尚亮	東亜大	2
	普喜　拓志	修道大	2
最優秀防御率	三ヶ島尚亮	東亜大	2
本塁打王	該当者なし		
打点王	松本　行正	東亜大	3
首位打者	高垣　和征	修道大	3
盗塁王	兼行　惠太	広医大	1

✪ベストナイン

投手	普喜　拓志	修道大	2
捕手	上川路悠佑	東亜大	2
一塁手	江藤　雅彦	東亜大	2
二塁手	大谷　規	修道大	3
三塁手	中川　兼一	修道大	2
遊撃手	末廣　翔三	東亜大	3
外野手	高垣　和征	修道大	3
外野手	松本　行正	東亜大	3
外野手	植田　遼	下市大	2

順位		修道大	東亜大	下市大	岡山大	山口大	広大医	勝	負	分	勝点
1	広島修道大学		○	●	○	○	○	4	1	0	12
2	東亜大学	●		○	○	○	○	4	1	0	12
3	下関市立大学	○	●		△	○	○	3	1	1	10
4	岡山大学	●	●	△		△	○	1	2	2	5
5	山口大学	●	●	●	△		○	1	3	1	4
6	広島大学医学部	●	●	●	●	●		0	5	0	0

１位、２位は直接対決の結果による。

秋季リーグ戦　２部

◎９月８日　真庭やまびこ球場
第１試合
吉備国際大学　２０００１０１００｜４
岡山大学医学部　０１２０２０１０×｜６
（吉）来海・上田－住吉
（岡）嶋崎－岡田
☆三塁打　上田（吉）、吉田（岡）
☆二塁打　木下２（吉）
第２試合
海上保安大学校　００００００００４１｜５
鳥　取　大　学　１００２００００００｜３
（海）橋本・上島－松野
（鳥）吉村・藤本－小川
☆二塁打　谷（海）、岩田（鳥）
第３試合
川崎医科大学　００００００｜０
広　島　大　学　００１８1x｜10
（川）徳永・北川－北川・戸早
（広）辻－進藤
☆二塁打　服部（広）
（規定により５回コールド）

◎９月９日真庭やまびこ球場
第１試合
広島国際大学　１０００００２１００｜４
島　根　大　学　０１１００００３３×｜８
（広）南茂－陶山
（島）前田・山谷－川上
☆二塁打　吉野（国）、杉浦（島）

第２試合
川崎医科大学　０１２００２００１｜６
鳥取大学医学部　００００００２０１０｜３
（川）伊藤・長妻・北川・伊藤－北川・戸早
（鳥）野坂－安田
☆三塁打　長友（鳥）
☆二塁打　佐藤・長妻・北川（川）
山村・長友（鳥）
第３試合
海上保安大学校　２００００｜２
広　島　大　学　３４５１×｜13
（海）投手藤本・増岡－小川
（広）横井－進藤
☆本塁打　鷺坂（広）
☆三塁打　重岡・森（広）
☆二塁打　長岡・進藤（広）
（規定により５回コールド）

◎９月15日　真庭やまびこ球場
第１試合
海上保安大学校　００００１｜１
岡山大学医学部　７００３1x｜11
（海）投手藤本・増岡－小川
（岡）嶋崎－長田・岡田
☆三塁打　尾下（岡）
☆二塁打　吉田（岡）
（規定により５回コールド）

第２試合
川崎医科大学　３１２０６｜12
広島国際大学　００００００｜０
（川）徳永－田嶌
（広）南茂－陶山
☆本塁打　佐藤（川）
☆二塁打　松下（川）、三上（広）
（規定により５回コールド）
第３試合
鳥取大学医学部　０１００２００３０｜６
島 根 大 学　０００３００１１１｜６
（鳥）野坂－小椋
（島）前田・山谷－川上
☆三塁打　前田（鳥）、川上（島）
☆二塁打　小椋（鳥）、川上（島）
（規定により引き分け）

◎９月16日　真庭やまびこ球場
第１試合
鳥 取 大 学　０００１０３０００｜４
広 島 大 学　１１１００００１５×｜９
（鳥）近藤・戸田－松野
（広）横井・辻－進藤
☆三塁打　長谷川（鳥）、森（広）
☆二塁打　上島２（鳥）、鷺坂（広）
第２試合
吉備国際大学　１１１１００００２｜６
海上保安大学校　０００１００３３×｜７
（吉）上田－住吉
（海）吉村－小川
☆二塁打　住吉２（吉）、佐藤（海）
第３試合
川崎医科大学　００１０００００１０｜２
岡山大学医学部　０００３００１１０｜５
（川）伊藤・北川－北川・戸早
（岡）宮脇・嶋崎－長田
☆三塁打　徳永（川）
☆二塁打　井上（岡）
（規定により引き分け）

◎９月17日　真庭やまびこ球場
第１試合
吉備国際大学　１４０００００２｜７
鳥 取 大 学　００００００００｜０
（吉）来海－住吉
（鳥）戸田・岩村・橋本－松野
☆三塁打　木下（吉）
（規定により７回コールド）
第２試合
広 島 大 学　１３０３２１０｜10
島 根 大 学　００００１０００｜１
（広）辻・横井－進藤
（島）前田・児玉－川上
☆三塁打　前田（島）
☆二塁打　重岡・森（広）
（規定により７回コールド）
第３試合
鳥取大学医学部　１０２０１００１３｜８
広島国際大学　００００１２５１×｜９
（鳥）野坂－小椋
（広）赤松・部坂－陶山
☆三塁打　吉野・陶山（広）
☆二塁打　前田（鳥）

◎９月22日　真庭やまびこ球場
第１試合
岡山大学医学部　２００００００２０｜４
島 根 大 学　００００００００１０｜１
（岡）嶋崎－岡田
（島）前田－川上
☆二塁打　尾下（岡）
第２試合
鳥 取 大 学　１０５０１９｜16
広島国際大学　００３０１０｜４
（鳥）近藤・坂口－松野
（広）赤松・南茂－陶山
☆三塁打　深見・三上（広）
☆二塁打　谷（鳥）
（規定により６回コールド）
第３試合
鳥取大学医学部　１００００００００３｜４
吉備国際大学　０１００００００００｜１
（鳥）野坂－小椋
（吉）来海・上田－住吉
☆二塁打　小椋・野坂（鳥）

１部・２部入れ替え戦

◎９月29日　岡山大学野球場
第１試合
広島大学医学部　００００１００｜１
広 島 大 学　１３０００４×｜８
（医）久原－中本
（広）辻－進藤
☆本塁打　元木（広）
☆三塁打　浜田（医）
☆二塁打　中本（医）、重岡・鷺坂（広）
規定により７回コールド。広島大学は１部昇格、広島大学医学部は２部降格。

第２試合
岡山大学医学部　００４３１０５｜13
山 口 大 学　１０００００００｜１
（岡）嶋崎－長田
（山）村田・大串－野村・加治
☆本塁打　吉田・尾下（岡）
☆二塁打　吉田・尾下２・坂本（岡）
規定により７回コールド。岡山大学医学部は１部昇格、山口大学は２部降格。

順位		広島大	岡大医	川医大	海保大	鳥大医	島根大	吉国大	鳥取大	広国大	勝	負	分	勝点
1	広島大学		－	○	○	－	○	－	○	－	4	0	0	12
2	岡山大学医学部	－		△	○	－	○	○	－	－	3	0	1	10
3	川崎医科大学	●	△		－	○	－	－	－	○	2	1	1	7
4	海上保安大学校	●	●	－		－	－	○	○	－	2	2	0	6
5	鳥取大学医学部	－	－	●	－		△	○	－	●	1	2	1	4
6	島根大学	●	●	－	－	△		－	－	○	1	2	1	4
7	吉備国際大学	－	●	－	●	●	－		○	－	1	3	0	3
8	鳥取大学	●	－	－	●	－	－	●		○	1	3	0	3
9	広島国際大学	－	－	●	－	○	●	－	●		1	3	0	3

５位、６位は得点率一失点率による。
７位、８位、９位は得点率一失点率による。
１位の広島大は１部６位の広大医と、２位の岡大医は１部５位の山口大と入れ替え戦を行う。

秋季リーグ戦を終えて

広島修道大学準硬式野球部
主将　花岡　宏輝

広島修道大学準硬式野球部は、４勝１敗で２年ぶりの優勝を達成しました。

リーグ戦前半を１勝１敗で終えたときには主将として焦りが出ましたが、チームのみんなの力で後半の試合を踏ん張れたのが優勝につながったと思います。

私たちのチームは非常に部員が多く、選手層が厚いのがチームの特色です。それを活かしていくためには、選手交代を含めた采配をうまくやらなければなりません。そのことについても副主将の伊東、高垣を中心に上級生が力を貸してくれたので、うまく試合を運ぶことが出来ました。

私たちのチームの特色を活かして、春のリーグ戦でも優勝を勝ち取るために、同級生・後輩の力を１つにして練習に励んでいきたいと思います。

秋季リーグ戦運営を終えて

中国地区大学準硬式野球連盟
学生理事　佐治　知樹

今回の秋季リーグ戦は、初めて私が中心となってリーグ戦の運営をやらせていただきました。最初は理事の仕事に対して至らない点も多くあったかと思いますが、各チームのご協力もあり、次第に運営をスムーズに進行することができてきたのではと思います。

試合においてはどのチームも優勝をかけた熱い戦いが繰り広げられ、大いに盛り上がったことと思います。また、今大会では各チームのご協力もあり、試合中の野次、試合会場のごみの処理などの問題点も改善されていたように思います。次の春季リーグ戦でも学生らしいプレー・立ち振る舞いが見られることを期待しています。

最後になりましたが、運営、補助に協力してくださった連盟の方々をはじめ、審判の方々、各大学の皆様、球場の方々ありがとうございました。

平成24年度
四国地区大会成績

春リーグ１部

◎３月31日　伊予しおさい公園野球場
第１試合
松 山 大 学　００２２００００００｜４
徳島文理大学　１０１１３００００００｜６
（松山）藤本・大西博－石井
（文理）漆原－安部
☆本塁打　中野（文理）
☆二塁打　中矢（松山）
氏田・漆原・細田（文理）
第２試合
松 山 大 学　００５１０１２００００｜９
徳島文理大学　１０２２００００２０｜７
（松山）大西智－石井
（文理）幸良・漆原－安部
☆三塁打　大城（文理）
☆二塁打　幸良・氏田・稲田・細田（文理）
中矢・大西智（松山）

◎４月７日　上板町ファミリー公園野球場
第１試合
愛媛大学医学部　００１０１０００００｜２
徳島文理大学　０１２０１０４０×｜８
（愛医）神山・山添・森田－井上
（文理）漆原－安部
☆本塁打　幸良（文理）
☆二塁打　露口・神山（愛医）
稲田・幸良（文理）
第２試合
愛媛大学医学部　００３２１００００００｜６
徳島文理大学　１００２１１０００００｜５
（愛医）森内－井上
（文理）幸良・船越・漆原－安部
☆本塁打　森内（愛医）
☆二塁打　露口・森内・井上（愛医）
幸良（文理）

◎４月７日　内子球場
第１試合
松 山 大 学　００４００００１０００｜５
愛 媛 大 学　００２０１２１０３×｜９
（松山）大西智・大西博・大西智－石井
（愛媛）下久保－田上
☆本塁打　吉田２・田上（愛媛）
第２試合
松 山 大 学　００１００１２００００｜４
徳島大学医学部　００２３０３００×｜８
（松山）倉宗・大西博－石井・吉田
（徳医）福良－石谷
☆二塁打　高橋俊（松山）
第３試合
愛 媛 大 学　００１３００３４００００｜11
徳島大学医学部　００００００００００｜０
（愛媛）安倍－田上
（徳医）神保・川真田－石谷
☆二塁打　遠藤・武川（愛媛）

◎４月14　日蛇王運動公園野球場
第１試合
徳島文理大学　００００００２０１０｜３
徳島大学医学部　２００００００１１×｜４
（文理）幸良－安部
（徳医）福良・川真田－石谷
☆二塁打　稲田（文理）
石谷・上野（徳医）
第２試合
徳島文理大学　００２００００００００｜２
徳島大学医学部　００００００２１０×｜３
（文理）漆原－安部
（徳医）神保・川真田－石谷
☆二塁打　漆原（文理）、日笠（徳医）

◎４月14日　吉田球場
第１試合
松 山 大 学　０００１００２０３｜６
愛媛大学医学部　００００００００３｜３
（松山）大西智・大西博－吉田
（愛医）森内・森田・山添－井上
☆二塁打　山田（松山）
澤田・中川（愛医）
第２試合
愛 媛 大 学　１００００１００１０｜３
松 山 大 学　００００００００１１｜２
（愛媛）安倍・和気坂－田上
（松山）藤本・大西博－吉田
☆二塁打　上本・吉田（愛媛）
第３試合
愛 媛 大 学　００１３１００００４｜９
愛媛大学医学部　０１００００１００１｜３
（愛媛）下久保－田上
（愛医）神山・森田－井上
☆二塁打　武川（愛媛）

◎４月21日　吉野川河川敷野球場
第１試合
愛 媛 大 学　００００３０｜３
徳島文理大学　１１０５６×｜13
（愛媛）下久保・和気坂－田上
（文理）漆原－安部
☆二塁打　大城３（文理）
第２試合
愛 媛 大 学　００２００００００｜２
徳島文理大学　０１０６０３×｜10
（愛媛）安倍－田上
（文理）漆原－安部
☆二塁打　中田（愛媛）
中野・大城・幸良・稲田（文理）

◎４月21日　伊予しおさい公園野球場
第１試合
松 山 大 学　０１００００３００｜４
愛媛大学医学部　００００００００００｜０
（松山）大西智・大西博－吉田
（愛医）森内・神山・森田－井上
☆二塁打　中矢・大西博・藤本（松山）
第２試合
愛媛大学医学部　００００２００００４０｜６
徳島大学医学部　１００００００２００｜３
（愛医）森内・森田－井上
（徳医）福良・川真田－石谷
☆本塁打　澤田（愛医）
☆二塁打　中川・澤田・田中（愛医）
上野（徳医）
第３試合
松 山 大 学　０１００００１０２０｜４
徳島大学医学部　００００３１０１×｜５
（松山）倉宗・藤本・大西博－吉田
（徳医）神保・川真田－石谷
☆本塁打　大西博
☆二塁打　野本・大西博・國貞（松山）
花畑・石谷（徳医）

◎４月28日　番の洲球場
第１試合
愛 媛 大 学　００００００００２｜２
徳島大学医学部　３００００００００｜３
（愛媛）下久保－田上
（徳医）福良－石谷
☆二塁打　田上・吉田（愛媛）
石谷（徳医）
第２試合
愛媛大学医学部　０１００００１０００｜２
愛 媛 大 学　４０００３０００×｜７
（愛医）森内・森田・山添－井上
（愛媛）安倍－田上
☆本塁打　田上（愛媛）
☆二塁打　吉田（愛媛）
第３試合
愛媛大学医学部　００３００１００３｜７
徳島大学医学部　０３０００００２１２×｜８
（愛医）森内・森田・山添－井上
（徳医）神保・鳥山・川真田－石谷
☆二塁打　佐藤（徳医）

春リーグ２部

◎３月31日　津田球場
第１試合
香 川 大 学　１２１４０００１０｜９
香川大学医学部　０３０００１０００｜４
（香川）山内－岡田
（香医）丹羽・畑田－矢田
☆本塁打　岡田（香川）、丹羽（香医）
☆三塁打　清水・須本（香川）
☆二塁打　戸田・大野・丹羽（香医）
第２試合
香川大学医学部　０００１４３００３｜11
香 川 大 学　３００６２１２０×｜14
（香医）畑田・丹羽－矢田
（香川）高重・中本・山内－岡田
☆二塁打　戸田・大野・山重・丹羽（香医）
林・岡田・水原（香川）

◎３月31日　土佐公園鳴川グランド球場
第１試合
四国学院大学　０１２０００００１０｜４
高知大学医学部　００１１３２００×｜７
（四学）廣玉－高橋
（高医）藤田－高橋
☆本塁打　森本（高医）
☆二塁打　畦地（四学）、窪・河江（高医）
第２試合
四国学院大学　０３０１００５｜９
高知大学医学部　００１００００｜１
（四学）國方・熊谷－高橋
（高医）芝－高橋
☆二塁打　中津・熊谷（四学）
樋口（高医）

◎４月14日　津田球場
第１試合
香 川 大 学　０５０１０１００１｜８
四国学院大学　３１０００００００｜４
（香川）山内－水原
（四学）廣玉－高橋
☆三塁打　水原・須本（香川）
☆二塁打　林・山内（香川）
第２試合
四国学院大学　０１０００００２｜３
香 川 大 学　２０５００１２×｜10
（四学）國方－高橋
（香川）川上・高重－水原
☆本塁打　高橋（四学）
☆三塁打　須崎（四学）
平田・川上・久山（香川）

◎４月14日　香川大学医学部野球場
第１試合
高知大学医学部　２０００００３３｜８
香川大学医学部　００００００００｜０
（高医）藤田－樋口
（香医）丹羽－矢田
☆二塁打　芝２（高医）
戸田・吉川（香医）
第２試合
香川大学医学部　００２３００００００｜５
高知大学医学部　０００２３２１１×｜９
（香医）畑田・赤井－矢田
（高医）中村・藤田－高橋・樋口
☆三塁打　畑田（香医）、森本（高医）
☆二塁打　窪２（高医）

◎４月21日　四国学院大硬式野球場
第１試合
香川大学医学部　０２２００１０｜５
四国学院大学　１１７０１０３×｜13
（香医）丹羽・畑田－矢田
（四学）廣玉－高橋
☆本塁打熊谷（四学）
☆二塁打　大野２・吉川・鈴木・藤綱（香医）
中津・熊谷（四学）
第２試合
四国学院大学　００００２００｜２
香川大学医学部　１０２１７０×｜11
（四学）國方・廣玉－高橋
（香医）畑田－矢田
☆二塁打　畦地２（四学）
矢田・大野・鈴木（香医）

◎４月21日　番の洲球場
第１試合
香 川 大 学　０００００１１００１｜３
高知大学医学部　００３０００００１×｜４
（香川）山内－水原
（高医）藤田－樋口
☆本塁打　川上（香川）
☆三塁打　山内・上羽（香川）
河江（高医）
☆二塁打　山内・水原（香川）
芝・大山（高医）
第２試合
高知大学医学部　０１０００００００｜１
香 川 大 学　２０２０００００４×｜８
（高医）中村－高橋
（香川）川上・中本－水原
☆二塁打　清水・上羽（香川）

清瀬杯全日本選抜大会代表決定戦

◎５月５日　香川大学医学部野球場
第１試合
香川大学　００２０３００２０｜７
愛媛大学　０１００１５０２×｜９
（香川）中本・山内－水原
（愛媛）下久保－梶山
☆三塁打　水原（香川）、中田（愛媛）
☆二塁打　川上（香川）

入れ替え戦

◎５月12日　津田球場
第１試合
高知大学医学部　０００００００５００００１１｜７
松 山 大 学　０００００００５００００００１２×｜８
（高医）藤田－樋口
（松山）大西智・大西博－石井
☆二塁打　窪・森本（高医）
中矢・大西智・大西博（松山）
第２試合
愛媛大学医学部　１１１１０１１００｜６
香 川 大 学　０１０２２０５０×｜10
（愛医）森田・山添・森内・森田－井上
（香川）山内－水原
☆三塁打　澤田・坂本（愛医）
須本（香川）
☆二塁打　澤田・田中・井上（愛医）

インカレ

◎６月22日　春野運動公園野球場
第１試合
四国学院大学　１０２００１０００｜４
徳島文理大学　１１１００１０１×｜５
（四学）廣玉－高橋
（文理）金城・幸良－安部
☆三塁打　高橋（四学）
☆二塁打　廣玉（四学）
稲田・宮城（文理）
第２試合
愛 媛 大 学　０００００００００｜０
香 川 大 学　０００１０００１×｜２
（愛媛）和気坂・安倍－梶山
（香川）山内－岡田
☆二塁打　山内（香川）
第３試合
松 山 大 学　１００１００００１０｜３
高知大学医学部　０００００１００００｜１
（松山）大西智－石井
（高医）中村・藤田－高橋
☆二塁打　大西博（松山）

◎６月23日　春野運動公園野球場
第１試合　準決勝
徳島文理大学　１０２０００００１１｜５
香 川 大 学　０００００００００１｜１
（文理）幸良・船越－安部
（香川）中本・高重・山内－岡田
☆三塁打　氏田（文理）
☆二塁打　氏田（文理）、岡田（香川）
第２試合　準決勝
徳島大学医学部　１０１０３００００｜５
松 山 大 学　０００００００１０２｜３
（徳医）神保－石谷
（松山）大西博・大西智－石井
☆三塁打　武田（徳医）、石井（松山）
第３試合　決勝戦
徳島文理大学　０００００００１００｜１
徳島大学医学部　１０２０００００×｜３
（文理）幸良－安部
（徳医）鳥山－石谷
☆二塁打　石谷（徳医）

四国地区準硬式野球秋季大会

◎９月29日　津田球場
予選Ａブロック
第１試合
愛 媛 大 学　００００１２｜３
徳島文理大学　１０１８×｜10
（愛大）和氣坂・水崎－藤村
（文理）幸良・金城－安部
☆本塁打　稲田（文理）
☆三塁打　大城・宮城（文理）
☆二塁打　隅田・戸高（愛大）
稲田（文理）

◎10月６日　東予球場
予選Ａブロック
第１試合
徳島文理大学　３４２０００００１｜10
香川大学医学部　０００００４００００｜４
（文理）幸良、田上、金城－安部
（香医）丹羽－矢田
☆本塁打　桑田（香医）
☆三塁打　戸田（香医）
☆二塁打　稲田、中野（文理）
丹羽（香医）
第２試合
香川大学医学部　４２００１０｜７
愛 媛 大 学　９１０６０１×｜17
（香医）畑田－矢田
（愛大）安倍－藤村
☆三塁打　岡崎・有澤・安倍（愛大）
☆二塁打　安倍・伊藤（愛大）

◎10月６日　蛇王運動公園野球場
予選Ｂブロック
第１試合
徳島大学医学部　０００３０２１０１｜７
四国学院大学　０００００００００｜０
（徳医）福良－石谷
（四学）畦地－高橋
☆二塁打　松尾（徳医）
第２試合
松 山 大 学　０１００００１００｜２
四国学院大学　０００００００１０｜１
（松大）大西－篠原
（四学）廣玉－高橋
☆二塁打　中矢・増羽・高橋（松大）
越智（四学）
第３試合
松 山 大 学　００００００００｜０
徳島大学医学部　００１０４２×｜７
（松大）大西、藤本－石井
（徳医）鳥山－石谷
☆三塁打　松尾（徳医）
☆二塁打　三原（徳医）

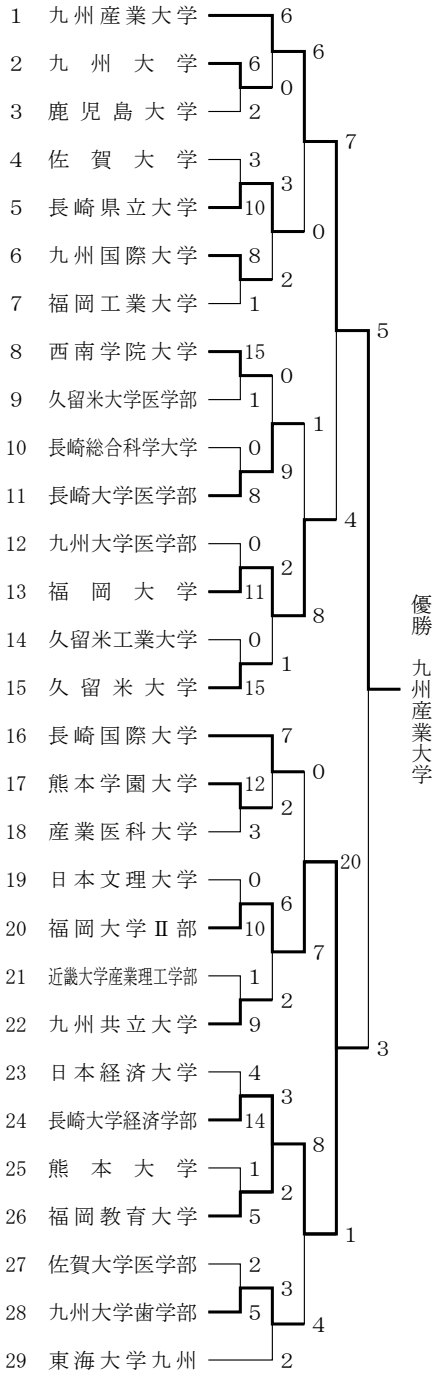
◎10月６日　津田球場
予選Ｃブロック
第１試合
香 川 大 学　３８０２５｜18
愛媛大学医学部　０１０００｜１
（香川）山内－岡田
（愛医）森内－大野
☆三塁打　岡田・山内・倉本（香大）
☆二塁打　久山・須本・福田・清水（香大）
第２試合
愛媛大学医学部　０１０００００｜１
高知大学医学部　００６１０３×｜10
（愛医）森内・後藤・佐藤－大野
（高医）中村－高橋
☆本塁打　芝（高医）
☆三塁打　大山（高医）
☆二塁打　露口（愛医）
第３試合
香 川 大 学　２０００００１１０１｜５
高知大学医学部　００００１０１０３×｜５
（香大）中本・山内－岡田
（高医）藤田・中村－大山
☆二塁打　松枝・大山（高医）

◎10月13日　津田球場
準決勝
第１試合
徳島文理大学　００２０２４０｜８
高知大学医学部　００００００００｜０
（文理）幸良・田上－安部
（高医）中村・森本－高橋
☆二塁打　氏田２（文理）
第２試合
香 川 大 学　１０００１１１００｜４
徳島大学医学部　３００００００２０×｜５
（香大）山内－岡田
（徳医）福良・鳥山－石谷
☆二塁打　山内（香大）
佐藤・日笠・金澤（徳医）
第３試合
決勝
徳島文理大学　１００２００２４０｜９
徳島大学医学部　００００００００２１｜３
（文理）幸良・金城－安部
（徳医）鳥山・神保－石谷
☆三塁打　幸良（文理）
☆二塁打　宮城（文理）
石谷・金澤（徳医）

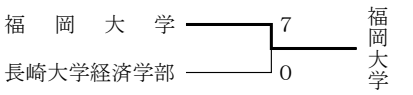
平成24年度
九州地区大会成績

第64回全日本大学準硬式野球 九州選手権大会

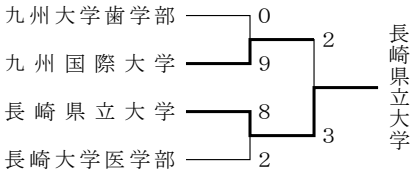
会期：平成24年５月18日㈮
～５月23日㈬
会場：春日球場・桧原球場・汐井球場
西部運動公園野球場・筑豊球場



３位決定戦



５位決定戦



◎一回戦

５月19日　春日球場

①九州大学　１０３０１０１００｜６
鹿児島大学　０００１０１０００｜２

（九）森脇－平岡
（鹿）中溝・阿部－田中
☆本塁打　森脇（九）

〈戦評〉

投打がかみ合った九州大学が鹿児島大学を下した。九州大学４番エースの森脇が、２点本塁打を含む３安打３打点の活躍。鹿児島大学は毎回のようにランナーを出すも、チャンスを活かしきれなかった。

②佐賀大学　２０００００１｜３
長崎県立大　１０１２０３３x｜10

（７回コールド）

（佐）石澤・寺戸・黒木・一井－萩尾
（長）山口－熊脇

〈戦評〉

強打の長崎県立大学が、佐賀大学投手陣を打ち崩し圧勝。チャンスを効果的に活かし大量点につなげた。佐賀大学は序盤の攻守のミスで相手に主導権を握られてしまい、その後流れを変えることができなかった。

③九州国際大　００２００２４｜８
福岡工業大　０００１０００｜１

（７回コールド）

（九）尾崎－松下
（福）錦戸・江頭－山口（剛）

〈戦評〉

序盤は両先発投手による投手戦であったが、６回九国大松下のタイムリーで追加点をあげ、その後も点を積み重ねた九国大が圧勝した。福工大は終盤に投手陣が踏ん張れなかった。

５月19日　汐井球場

①久留米大医学部　００００１０｜１
西南大学　４２２７×｜15

（５回コールド）

（久）野津原－森下
（西）内山－伊東
☆本塁打　大津留（西南）
☆三塁打　福井・大津留・杉谷・末松（西）
☆二塁打　森下・清松（久）
伊東・藤原・杉谷（西）

〈戦評〉

久留米大医学部の投手野津原の制球難と西南の猛打により、一方的な試合となった。

②長崎総科大　００００００｜０
長崎大医学部　３２０３２x｜10

（５回コールド）

（長総）松永・末永（智）－橋本
（長医）坂本－西牟田
☆二塁打　近松・吉村（長医）

〈戦評〉

長崎大医学部は打線がつながり、効率よく得点を重ねることができた。投手の坂本は５回コールドではあるがノーヒットノーランを達成した。

５月19日　筑豊緑地球場

①九大医学部　００００００｜０
福岡大学　３１７０×｜11

（５回コールド）

（九）松原－橋野
（福）平野・森田－矢野・笠井
☆三塁打　岩田（福）
☆二塁打　矢野・高井（福）

〈戦評〉

福岡大は岩田のスリーベースでつき放し、九大医学部に快勝した。

②久留米大学　１０８００６｜15
久留米工業大　０００００１０｜１

（６回コールド）

（久大）御厨・高島－高木・田原
（久工）江崎・毎熊－緒方・毎熊
☆三塁打　小柳２・河村（久大）
☆二塁打　江崎・吉岡（久工）
西山・鍵木（久大）

〈戦評〉

久留米大小柳の３安打を含む４打点の活躍で、久留米大が快勝した。

③熊本学園大　２０４０００１０５｜12
　産業医科大　０００００１００２｜３
（熊）岡本－諸富
（産）真野・岸上－日下
☆三塁打　富永（熊）
☆二塁打　諸富・梶取・岡本（熊）
　　森（産）
〈戦評〉
熊本学園大は、15安打12得点と打線がつながり産業医科大に快勝した。

５月19日　西部運動公園野球場
①日本文理　００００００｜０
　福大Ⅱ部　３１２１３x｜10
（５回コールド）
（文）堤－福嶋
（福）内布－三瀬
☆本塁打　重（福）
☆三塁打　美口２（福）
☆二塁打　下地（文）、三瀬（福）
〈戦評〉
圧倒的な打線で福岡大学Ⅱ部が圧勝した。好投手内布の前に日本文理打線は２安打に抑えられた。

②近畿大産業理工　００００１００｜１
　九州共立大学　０５００２２×｜９
（７回コールド）
（近）安楽・酒村－小村
（九）松井・上岡－村上
☆本塁打　酒村（近）
☆二塁打　谷口（近）、田中（九）
〈戦評〉
九州共立大打線が猛打により快勝した。近畿大産業理工学部は、九州共立大の投手陣に完全に抑えられた。

５月19日　桧原球場
①長大経済学部　２０１００５６｜14
　日本経済大学　００２１０１０｜４
（７回コールド）
（長）山下・長森－池田
（日）一松・鎌江・小川・梅田・青井－渋田
☆三塁打　長森（長）、鎌江（日）
☆二塁打　尾崎２・大坪・安河内（長）
　　鈴木（日）
〈戦評〉
日本経済大は初回２点を先制され、その後も追加点を取られるも同点に追いつくことができた。しかし、終盤に日本経済大投手陣が崩れ大量点を許し、長崎大経済学部が快勝した。

②熊本大学　０００００００１１｜１
　福岡教育大学　００２００００２１×｜５
（熊）永山－神田
（福）上杉・小堀・福山－渡真利
☆三塁打　渡真利（福）
☆二塁打　田中（熊）
〈戦評〉
３回に先制点をあげた福岡教育大がそのままリードを守り、熊本大を下した。熊本大は何度もチャンスを作ったが、福岡教育大の投手陣を打ち崩すことはできなかった。

③九大歯学部　０２１１０１０００｜５
　佐大医学部　０００１１００００｜２
（九）越智－永井
（佐）池田・高橋・五島－島田
☆三塁打　清水（九）
☆二塁打　越智（九）、島田（佐）
〈戦評〉
２回に先制点をあげた九州大医学部が序盤３点をリードし、佐賀大医学部は中盤追い上げをみせ点差を縮めるものの一歩及ばず、九州大医学部が勝利した。

◎２回戦
５月20日　春日球場
①九州大学　０００００００００｜０
　九州産業大学　２２０２００００００｜６
（九大）森脇－平岡
（九産）平野・船水・岩井－高坂・八頭司
☆三塁打　荻野（九産）
☆二塁打　紫垣・尾形・荻野・松尾（九産）
　　片渕（九大）
〈戦評〉
九産大が長打５本を含む11安打で九大を圧倒した。九大はチャンスを生かしきれなかった。

②九州国際大　０２００００００００｜２
　長崎県立大　００２０００１０×｜３
（九）尾崎－松下
（長）山口－熊脇
☆二塁打　谷口（大）・本種（長）
〈戦評〉
九国大は２回に先制したが、３回に追いつかれその後。投手戦となり両チームともに点が取れない状態が続いた。しかし、７回に長県大が九国大の尾崎をとらえ逆転勝ちした。

③長崎大医学部　００００１００
　西南学院大学　２１００００１３
（長）青木－坂本
（西）師岡・竹原－伊東
※西南大学は８回に投手交代を行った際に、登録違反があり、その場で没収試合となった。
よって、長崎大医学部がコマをすすめた。

５月20日　筑豊球場
①久留米大　０００００００１００｜１
　福岡大学　０００１０００００１x｜２
（久）堀田・中村－田原
（福）西依・平野－矢野
☆二塁打　森山（久）
〈戦評〉
１点を争うシーソーゲームだったが、９回裏に奈良のサヨナラヒットで試合を決めた。

②長崎国際大　２１１０００００４｜８
　熊本学園大　０００００００１１０｜２
（長）崎田－松下
（熊）岡本・高橋・福田－諸富
☆二塁打　橋川・今井・原野（長）
〈戦評〉
長国大の打線がつながり。９回に原野のタイムリーで突き放し快勝した

５月20日　桧原球場
①九州共立大　０２００００００００｜２
　福岡大Ⅱ部　０００１１４００×｜６
（九）松井－村上
（福）重－三瀬
☆二塁打　岡田・長門（九）
　　重２・美口（福）
〈戦評〉
前回に引き続き、九州共立打線が試合序盤から点数をあげるも、中盤にかけ福Ⅱ打線のつながりで６点を奪いそのまま逃げ切った。福Ⅱの重は、２回に２点を奪われるも、その後は再三のピンチを乗り越え、完投した。

②福岡教育大　００１０１００００｜２
長大経済大　２００００１００×｜３
（福）上杉・小堀－渡真利
（長）長森・黒崎－飯盛・池田
☆三塁打　池田（長）
☆二塁打　塩田（福）、池田（長）
〈戦評〉
初回先制の長大経が６回にも１点を入れ、最終的に３点で福教大の攻撃を振り切り勝利した。

③九大歯学部　１０００００００２０｜３
東海大九州　１０１０００００００｜２
（九）永田・越智－永井
（東）速水・高野－高橋
☆二塁打　清水（九）
〈戦評〉
両チーム再三のチャンスがあったものの生かしきれなかった。均衡を破ったのは８回九大歯学部がヒット等でランナーをため、１番永井が勝ち越しの犠牲フライでそのまま逃げ切った。

◎準々決勝
５月21日　春日球場
①長崎県立大　０００００００００｜０
九州産業大　１０２０３０００×｜６
（長）楠木－熊脇
（九）小田・岩井・船水－八頭司・高坂
☆三塁打　尾形（九）
☆二塁打　荻野・本田２（九）
〈戦評〉
九産大は初回に田中のタイムリーで先制し、尾形のタイムリースリーベースで突き放し快勝した。長県大はあと１本が出なかった。

②長大医学部　１０００００００｜１
福 岡 大 学　０２１４０１×｜８
（７回コールド）
（長）中前－西牟田
（福）山長・倉田・森田－矢野・笠井
☆二塁打　矢野・倉田（福）
〈戦評〉
長大医が初回に福大山長の立ち上がりを攻め、１点を先制したが、長大医の中前が５四死球と制球を乱し、８失点と本来の投球を見せられなかった。

５月21日　桧原球場
①福岡大学Ⅱ部　００００５２０｜７
長崎国際大学　００００００００｜０
（７回コールド）
（福）奥－三瀬
（長）原野－松下
☆二塁打　三瀬・田尻（福）
〈戦評〉
初盤は投手戦だったが、５回に福大Ⅱ部打線が２本のタイムリーを含む猛攻を見せ、打力で長国大を上回り勝利した。

②長大経済学部　１０４０００２１０｜８
九州大歯学部　０１０００３０００｜４
（長）山下・古賀－池田・飯盛
（九）水田・清水－山下
〈戦評〉
九大歯は中盤追い上げを見せたが、それ以降は打線が沈黙し点を重ねることができず、長大経が逃げ切った。

◎準決勝
５月22日　春日球場
①九州産業大　００００００４３０｜７
福　岡　大　００３０１００００｜４
（九）平野（太）・岩井・平倉－高坂・八頭司
（福）平野・森田－矢野・笠井
☆三塁打　本田（九）
☆二塁打　本田（九）仲間・西（福）
〈戦評〉
序盤は西、仲間の二塁打などで福大が４点を取り優勢かと思われたが、７回に本田の満塁から走者一掃の三塁打で流れを変え、その後、８回に再び本田が追加点となる二塁打で大きく突き放し勝利した。

②福岡大学Ⅱ部　２５５０８｜20
長大経済学部　００００１０｜１
（５回コールド）
（福）内布・久保田－三瀬・山崎
（長）堺・綾部・長森－飯盛
☆二塁打　重（福）
〈戦評〉
福大Ⅱ部は11安打20得点の猛攻で長大経を大きく突き放し快勝した。

◎５位決定戦予選
５月22日　桧原球場
①九大歯学部０－９長崎国際大
※長崎国際大が不戦勝により、５位決定戦に進んだ。

②長大医学部　０００００１１００｜２
長崎県立大　００００００７１×｜８
（長医）坂本－西牟田
（長県）山口・松尾－熊脇
☆二塁打　西牟田（医）
〈戦評〉
６回までは、長大医がリードしていたが７回に長大医の守備の乱れと長県大の連打により７点奪い試合を決めた。

５月23日　春日球場
◎５位決定戦
長崎国際大　１０００００１００｜２
長崎県立大　０１０００００２０×｜３
（長国）崎田－松下
（長県）山口・松尾－熊脇
☆二塁打　前田・谷口（孝）（長県）
〈戦評〉
初回、長国大が１点を先制したものの２回に長県大が１点を取り返し同点となる。その後、７回に長県大が２点を入れ勝利した。

◎３位決定戦

福 岡 大 学	０１１２２０１	７
長崎大経済学部	０００００００	０

（７回コールド）

（福）西依・倉田・森田－矢野
（長）山下－飯盛
☆三塁打　西（福）
☆二塁打　仲間２・花宮（福）
　　大嶋（長）

〈戦評〉

福大が着実に点数を重ね、７回コールドで快勝した。長大経はあと１本が出なかった。

◎優勝決定戦

福岡大学Ⅱ部	０００００００３００	３
九州産業大学	０１１００１０２×	５

（福）重－三瀬
（九）小田・岩井－八頭司
☆二塁打　尾形・田中・八頭司２（九）

〈戦評〉

６回までに九産大が３点を先制、その後、福大Ⅱ部に３点を返されるものの、８回に２点を入れ勝利した。

◎表彰

優　勝　九州産業大学
準優勝　福岡大学Ⅱ部
３　位　福岡大学
４　位　長崎大学経済学部
５　位　長崎県立大学

◎表彰選手

最優秀選手　田中　奨馬　九州産業大学
優 秀 選 手　田尻　悠樹　福岡大学Ⅱ部
敢 闘 選 手　西田　侑矢　福岡大学
敢 闘 選 手　長森　大樹　長崎大学経済学部
敢 闘 選 手　山口　由矩　長崎県立大学

◎ベストナイン

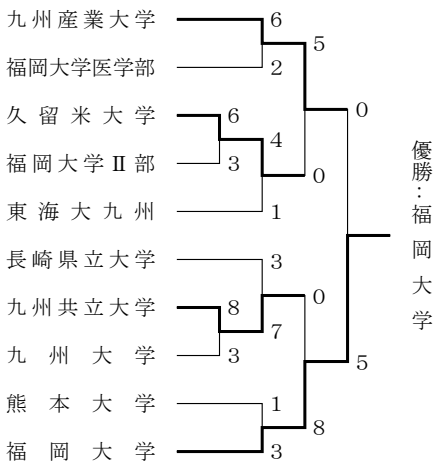
投　手　重　　克秀　福岡大学Ⅱ部
捕　手　三瀬　弘行　福岡大学Ⅱ部
一塁手　田中　奨馬　九州産業大学
二塁手　美口　拓哉　福岡大学Ⅱ部
三塁手　本田　健人　九州産業大学
遊撃手　荻野　将大　九州産業大学
外野手　千葉　祐一　福岡大学
　　江頭　将司　九州産業大学
　　長森　大樹　長崎大学経済学部

九州選手権に優勝をして

九州産業大学　主将　荻野　将大

私たちのチームは、去年全国大会ベスト４という結果でした。それを超えるために、新チームになってから日々練習に励んできたので、この九州大会でまず勝ち上がって、全国の切符を勝ち取ることを目標にチーム一丸となり、その結果優勝することができました。今大会は、４年生全員が後輩を引っ張って試合に望んでいて、特にメンバー外の４年生達の声援がとても心に響きました。春季リーグ戦から九州大会にかけて、とてもまとまったいいチームに仕上がってきました。この勢いのまま、全国大会に出場して優勝したいと思います。

第16回九州地区大学 準硬式野球秋季大会



◎11月９日　　春日球場

①福岡大学Ⅱ部	１０１００１０００	３
久留米大学	０００１０２３０×	６

（福）内布・松下－山崎
（久）田代・中村－松元
☆三塁打　山路（久）
☆二塁打　南３（福）、森岡・青佐（久）

②九州共立大学	１００１４２０００	８
九 州 大 学	０００００００３００	３

（九共）木原・栗原・笠井－村上
（九州）森脇－高尾
☆三塁打　青柳（九共）
☆二塁打　西田（九共）、田中（雄）（九州）

◎11月10日　　春日球場

①九州産業大学	４０２０００００００	６
福岡大医学部	００００００１１００	２

（九）奥田・野口・清川－八頭司・河村・高坂
（福）大澤－西
☆本塁打　江頭（九）
☆二塁打　平屋（九）、大神（福）

②久留米大学	０００００１１０１１	４
東海大九州	００００００１００	１

（久）中村－松元
（東）村上・高野－堀
☆三塁打　松元（久）
☆二塁打　吉松・松元（久）、堀（東）

◎11月10日　桧原球場

①福 岡 大 学	００００２００１０	３
熊 本 大 学	００００１００００	１

（福）山長・平野－笠井
（熊）永山・寺岡・瀬川－神田
☆三塁打　永山（熊）

②長崎県立大学　０００００１２００｜３
九州共立大学　００１１００００５×｜７
（長）楠本・松尾－熊脇
（九）笠井－村上
☆三塁打　西田（九）
☆二塁打　村上・新垣・小山（九）

準決勝戦
◎11月11日　春日球場
①久留米大学　０００００００００｜０
九州産業大学　００１０１０３０×｜５
（久）田代・中村・御厨－松元
（九）岩井－八頭司
☆本塁打　尾形（九）
☆二塁打　尾形（九）
②福 岡 大 学　５０１１００１｜８
九州共立大学　０００００００×｜０
（７回コールド）
（福）西依・倉田－笠井
（九）上岡・木原－村上
☆三塁打　大久保（福）
☆二塁打　大久保・藤田（福）

決勝戦
◎11月12日　春日球場
①福 岡 大 学　０００００１２００２｜５
九州産業大学　０００００００００｜０
（福）平野・倉田－笠井
（九）平倉・岩井－八頭司・高坂
☆二塁打　河島（九）

優　勝　福岡大学
準優勝　九州産業大学

東都大学選抜対 九州地区大学選抜交流試合

◎11月23日　桧原球場
①東都大選抜　４４０１０１００４｜14
福岡県選抜　００１１００００００｜２
（東）栗山・保母・西山・渡邊－今駒・根岸
（福）松下・野口・奥田－山崎・河村
☆本塁打　板垣・渥美（東）
☆三塁打　亀谷（東）、河村（福）
☆二塁打　今駒・渥美（東）、河村（福）

◎11月24日　桧原球場
②東都大選抜　００２０２０１００｜５
九州六選抜　０００００００００｜０
（東）保母・保坂・渡邊－今駒・根岸
（九）西依・田代・中村－笠井・松本
☆二塁打　江間・椎谷（東）

◎11月25日　筑豊緑地球場
①東都大選抜　１００００３２１２｜９
長崎県選抜　００１０００００００｜１
（東）中村・浅木・柳川－為甲斐・根岸
（長）楠本・末永・松尾－熊脇・水田・松下
☆三塁打　東修（東）
☆二塁打　細野・内野（東）、川畑（長）

②東都大選抜　０１００３００００｜４
南九州選抜　０２５００００００×｜７
（東）栗山・保坂・西山・柳－今駒
（南）永山・岡本・寺岡・村山・高野・速水－川上・諸冨・神田
☆二塁打　板垣（東）

③医歯薬選抜　００００１０３４０｜８
福岡県選抜　２１０００１０２×｜６
（８回日没コールド）
（医）大澤・越智・利田・野津原・相良－島田・西隆
（福）徳永・安楽・栗原・杉澤・松下・奥田－山崎・村上
☆本塁打　江頭・河村（福）
☆三塁打　瀧川（医）
☆二塁打　石田（医）

九州六大学準硬式野球

春季リーグ戦

◎３月17日　桧原球場

第１試合

西　南　大　２００１１３０００｜７
福　岡　大　２０１０００００２１｜６

（西）師岡・内山－伊東
（福）平野・山長・倉田－矢野・笠井
☆二塁打　大津留・伊東・末松２（西）
奈良・千葉（福）

第２試合

九　州　大　２００００２１００｜５
佐　賀　大　０２００１００２１x｜６

（九）森脇－平岡
（佐）石澤・黒木－萩尾
☆本塁打　森脇（九）
☆三塁打　萩尾（佐）
☆二塁打　渡辺２・清水（九）
萩尾・一井（佐）

第３試合

福岡教育大　１０００１０００｜２
久留米大　００００００４×｜４

（日没コールド）

（福）田中(翔)・塩田－渡真利
（久）堀田・中村－田原
☆三塁打　浦寺（久）
☆二塁打　小柳・島崎・山路２（久）
北川（福）

◎３月19日　汐井球場

第１試合

佐　賀　大　６２４００２０２｜16
九　州　大　５１０２００００｜８

（８回コールド）

（佐）黒木・寺戸－萩尾
（九）上原・島田－平岡
☆二塁打　一井・平川・萩尾（佐）
渡辺・清水・諏訪下２（九）

第２試合

久留米大　５２２３０２｜14
福岡教育大　１０２０００｜３

（６回コールド）

（久）中村・高島－田原
（福）上杉・田中－渡真利
☆本塁打　島崎（久）
☆二塁打　小柳（久）
北川・渡真利（福）

第３試合

福　岡　大　１２０３０１０００｜７
西　南　大　１０００００００｜１

（福）西依－矢野
（西）内山・師岡－伊東
☆本塁打　竹本（福）
☆三塁打　西（福）、杉谷（西）
☆二塁打　西依・奈良（福）

◎３月24日　桧原球場

第１試合

福　岡　大　３０００００３０４｜10
福岡教育大　０１０００３０００｜４

（福大）山長・西依－笠井
（福教）田中(翔)・塩田－渡真利
☆本塁打　仲間（福大）
☆三塁打　田中(翔)（福教）
☆二塁打　仲間・西２・千葉・高井・奈良（福大）
平松・横田（福教）

第２試合

佐　賀　大　００２１３２０１０｜９
西　南　大　００２００１２１０｜６

（佐）黒木・寺戸－萩尾・山下
（西）内山・竹原・師岡－伊東
☆三塁打　黒木（佐）
☆二塁打　野田・佐々木・黒木（佐）
江頭・居福・末松・杉谷（西）

第３試合

久留米大学　００２１１００３１｜８
九　州　大　２０００００１０００｜３

（久）堀田・中村－田原
（九）森脇－平岡
☆三塁打　渡辺（九）
☆二塁打　森山・島崎（久）
渡辺・清水・寒川（九）

◎３月26日　筑豊球場

第１試合

九　州　大　００００００｜０
久留米大　４６３０×｜13

（５回コールド）

（九）島田・上原－平岡
（久）中村・松元－松元・田原
☆三塁打　森山（久）
☆二塁打　河村・小柳・中村２（久）

第２試合

福岡教育大　０００２０２１００｜５
福　岡　大　２００１２２４０×｜11

（福教）上杉・塩田－渡真利
（福大）倉田・山長・西依－笠井
☆三塁打　島田（福教）笠井（福大）
☆二塁打　渡真利（福教）
高井・西・千葉・大久保（福大）

第３試合

西　南　大　２０２０００００００｜４
佐　賀　大　７００００００００×｜７

（西）師岡－伊東
（佐）寺戸－萩尾
☆三塁打　末松（西）
☆二塁打　居福・伊東（西）、萩尾（佐）

◎３月30日　鳥栖球場

第１試合

西南学院大　５２０００００３｜10
福岡教育大　２２３２０３×｜12

（７回コールド）

（西）師岡・内山・大津留－伊東
（福）上杉・渡真利－渡真利
☆本塁打　末松（西）
☆二塁打　師岡（西）
横田・渡真利・島田・勝山・上杉（福）

第２試合

佐　賀　大　１００１０００｜２
久留米大　０２２２２１×｜９

（７回コールド）

（佐）石澤・寺戸－萩尾
（久）堀田－田原
☆二塁打　小柳・島崎・田原（久）

第３試合
九　州　大　１００００００００｜１
福　岡　大　０１０００００１０×｜２
（九）森脇－平岡
（福）西依－笠井

◎４月２日　筑豊球場
第１試合
久留米大　２０６２００００１｜11
佐　賀　大　０６０００００１００｜７
（久）中村・堀田－田原
（佐）寺戸・一井・寺戸・黒木－萩尾
☆三塁打　島崎・中村（久）
☆二塁打　浦寺２・中村（久）
第２試合
福　岡　大　１００１０００００１００｜３
九　州　大　００３００００００００｜３
（福）倉田・山長・平野－笠井
（九）森脇－平岡
☆二塁打　西２（福）、渡部・清水（九）
第３試合
福岡教育大　０００００１０１００｜２
西南学院大　２０２００１１２×｜８
（福）田中・上杉・塩田－渡真利
（西）内山－伊東
☆三塁打　大津留・末松（西）
☆二塁打　末松３・伊東（西）、壱岐（福）

◎４月７日　佐賀ブルースタジアム
第１試合
福岡教育大　００１１０１０００｜３
九　州　大　０１１００１１２×｜６
（福）上杉・塩田－渡真利
（九）森脇－平岡
☆二塁打　渡真利（福）、渡部２・今村（九）
第２試合
佐　賀　大　００００００００｜０
福　岡　大　００３３０１×｜７
（７回コールド）
（佐）寺戸・黒木－萩尾
（福）西依・森田－笠井
☆二塁打　仲間（福）
第３試合
西南学院大　００１０００００２０｜３
久留米大　００００１２１３０×｜７
（西）師岡－伊東
（久）中村－田原
☆二塁打　小柳・島崎（久）

◎４月８日　筑豊球場
第１試合
福　岡　大　１００００２００２｜５
佐　賀　大　１００００００００｜１
（福）西依・山長・倉田－笠井
（佐）石澤－山下
☆三塁打　大久保（福）、片山（佐）
第２試合
九　州　大　００００００００２０００｜２
福　教　大　０１０００００１００００｜２
（九）森脇－平岡
（福）塩田・上杉・田中－渡真利
第３試合
久留米大　１００００２００００３｜６
西　南　大　００００００２１０００｜３
（久）堀田－田原
（西）内山－伊東
☆三塁打　内山（西）
☆二塁打　堀田・山路・田原（久）

◎４月14日　桧原球場
第１試合
久留米大　０００２２１００１｜６
福　岡　大　００３０００００００｜３
（久）堀田－田原
（福）西依－笠井・矢野
☆本塁打　仲間（福）
☆三塁打　島崎（久）
☆二塁打　小柳・堀田（久）、千葉（福）
第２試合
西　南　大　１０１５００１００｜８
九　州　大　１００２１０００１｜５
（西）内山・竹原－伊東
（九）森脇－平岡
☆本塁打　大津留（西）
☆二塁打　杉谷・末松（西）
蔦尾・片渕（九）
第３試合
福岡教育大　０２０００１１０｜４
佐　賀　大　００１６０００３｜10
（８回日没コールド）
（福）塩田・上杉－渡真利
（佐）黒木・石澤－萩尾
☆本塁打　塩田（福）

◎４月15日　春日球場
第１試合
九　州　大　３０１００１１００｜６
西　南　大　０２２０００１１1x｜７
（九）上原・島田－平岡
（西）内山・岩瀬・師岡－伊東
☆二塁打　渡部（九）
伊東・小林・大津留（西）

第２試合
佐　賀　大　０００００００２２２｜６
福岡教育大　１００３０２０００｜６
（佐）石澤・一井－山下・萩尾
（福）田中－渡真利
☆二塁打　杉原・矢野・萩尾（佐）
第３試合
福　岡　大　０００００２１１００｜４
久留米大　０１００３００１×｜５
（福）平野・山長・倉田－矢野・笠井
（久）中村－田原
☆三塁打　山路（久）
☆二塁打　千葉（福）、島崎（久）

表彰選手
・最優秀選手　堀田紘太郎　久留米大学
・優秀選手　仲間　俊貴　福岡大学
・敢闘選手　末松　幹雄　西南学院大学
・最優秀防御率　西依　俊哉　福岡大学
1.06
・最多勝利投手　堀田紘太郎　久留米大学
５勝
〃　中村　優佑　久留米大学
５勝
・最多奪三振　森脇　謙太　九州大学
39個
・首位打者　浦寺　貴章　久留米大学
.514
・本塁打王　仲間　俊貴　福岡大学
２本
・打点王　仲間　俊貴　福岡大学
14点
〃　島崎　悠太　久留米大学
14点
・盗塁王　大津留拓巳　西南学院大学
11個

ベストナイン
・投手　西依　俊哉　福岡大学
・捕手　田原　暢明　久留米大学
・一塁手　島崎　悠太　久留米大学
・二塁手　浦寺　貴章　久留米大学
・三塁手　平川　康太　佐賀大学
・遊撃手　該当者なし

・外野手　末松　幹雄　西南学院大学
　　小柳　洸幸　久留米大学
　　山路　敏展　久留米大学

打率十傑

１位	浦寺	貴章	久留米大学	0.514
２位	末松	幹雄	西南学院大学	0.512
３位	渡部	友博	九州大学	0.436
４位	平川	康太	佐賀大学	0.429
５位	島崎	悠太	久留米大学	0.421
６位	森山	泰樹	久留米大学	0.419
７位	山路	敏展	久留米大学	0.406
８位	仲間	俊貴	福岡大学	0.400
９位	西	勇治	福岡大学	0.389
10位	奈良	将	福岡大学	0.385

優勝チーム　久留米大学主将
小柳　洸幸

今回のリーグ戦では、１試合平均8.3得点という他大学を圧倒する得点力と平均３失点という投手陣の踏ん張りが優勝につながったと思います。また、他大学以上のチームのまとまりがあり、雰囲気の良さが選手の、のびのびしたプレーを生んだと思います。

春季リーグ戦の運営を終えて

学生幹事長
福岡教育大学　出光　亮輔

今回のリーグ戦は、私たち３年生幹事にとって最後のリーグ戦運営でした。九州六大学はこのリーグ戦が終わると、２年生幹事へと引き継ぎます。
そのため、このリーグ戦はスムーズに運営ができるように心掛けました。

昨年の秋のリーグ戦では、天候が悪い日が多く思い通りに日程が消化できず、苦しみましたが、春季リーグ戦では天候に恵まれ、スムーズな運営ができ本当によかったと思っています。

試合の方では、久留米大学が10勝と圧倒的な強さを見せて優勝しましたが、２位以下は混戦となり１勝、１点の重みを感じる緊迫したゲームが繰り広げられました。

昨年の、全国大会では福岡大学が準優勝、久留米大学が１回戦を突破しているということで、今年もこの九州六大学から全国に行き活躍するチームが出てきてほしいと思います。

これからもっと、この九州六大学がレベルアップして、全国にも通用するリーグになることを期待します。

最後になりましたが、このリーグ戦を運営するにあたり、支えてくださった理事の方をはじめ、各大学の幹事、主将、選手、マネージャーなどたくさんの方に感謝したいと思います。

本当にありがとうございました。

優勝：久留米大学

	久留米大	福岡大	佐賀大	西南大	九州大	福教大	勝敗
①久留米大学		○6－3 ○5－4	○9－2 ○11－7	○7－3 ○6－3	○8－3 ○13－0	○4－2 ○14－3	10勝
②福岡大学	●3－6 ●4－5		○7－0 ○5－1	●6－7 ○7－1	○2－1 △3－3	○10－4 ○11－5	６勝３敗１分
③佐賀大学	●2－9 ●7－11	●0－7 ●1－5		○9－6 ○7－4	○6－5 ○16－8	○10－4 △3－3	５勝４敗１分
④西南学院大学	●3－7 ●3－6	○7－6 ●1－7	●6－9 ●4－7		○8－5 ○7－6	○8－2 ●10－17	４勝６敗
⑤九州大学	●3－8 ●0－13	●1－2 △3－3	●5－6 ●8－16	●5－8 ●6－7		○6－3 △2－2	１勝７敗２分
⑥福岡教育大学	●2－4 ●3－14	●4－10 ●5－11	●4－10 △6－6	●2－8 ○17－10	●3－6 △2－2		１勝７敗２分

秋季リーグ戦

◎９月７日　春日球場

第１試合

福岡教育大　０００００００｜０
久留米大　５３０００２×｜10

（６回コールド）

（福）上杉・福山・小堀－渡真利
（久）中村・御厨－松元
☆三塁打　牧山（久）

第２試合

西　南　大　１００１０１５｜８
佐　賀　大　０００１０００｜１

（７回コールド）

（西）師岡・竹原－野口
（佐）寺戸－萩尾
☆本塁打　大津留・杉谷・末松（西）
☆二塁打　居福・野口２（西）
杉原・森山（佐）

第３試合

九　州　大　１０１０００１００｜３
福　岡　大　０００００１１２×｜４

（九）森脇－平岡
（福）平野・山長－笠井・松永
☆本塁打　渡部（九）
☆二塁打　渡部・平岡（九）、西（福）

◎９月８日　筑豊球場

第１試合

佐　賀　大　１０１００３２｜７
西　南　大　００２７２３×｜14

（７回コールド）

（佐）一井・中村－山下
（西）内山・竹原・砂川－野口
☆三塁打　矢野（佐）
居福・吉柳・吉木（西）
☆二塁打　山下（佐）、居福・吉柳（西）

第２試合

福　岡　大　３２２８１｜16
九　州　大　００００１｜１

（５回コールド）

（福）西依－笠井・船越
（九）島田・岡田－蔦尾
☆本塁打　高井・西・仲間（福）
☆三塁打　河野（福）
☆二塁打　西田２・高井・大坂谷・大久保・久貝・西依・久保田（福）

第３試合

久留米大　１００２００１２０｜６
福岡教育大　０００００００００｜０

（久）田代・御厨－松元・高木
（福）小堀・上杉・福山－渡真利
☆二塁打　島崎・牧山・山路２・山下（久）

◎９月15日　桧原球場

第１試合

西　南　大　００００００３０｜３
福　岡　大　３１１００１２２×｜10

（８回コールド）

（西）師岡・砂川・財前－野口
（福）平野・倉田・西－笠井
☆三塁打　西・藤田・河野（福）
☆二塁打　大津留２・居福（西）
高井・西・仲間２（福）

※第２試合と第３試合目は雨天のため10月14日に順延

◎９月16日　鳥栖球場

第１試合

久留米大　０１１１０｜３
九　州　大　１００２２｜５

（雨天５回コールド）

（久）中村－松元
（九）森脇－蔦尾
☆三塁打　山路・西山（久）、諏訪下（九）
☆二塁打　吉松・島崎（久）、森脇（九）

※第２試合と第３試合目は雨天のため10月20日に順延

◎９月22日　春日球場

第１試合

福　教　大　２０００００１１０００｜４
九　州　大　００３０１００００００｜４

（福）小堀・塩田・福山－渡真利
（九）森脇－平岡
☆二塁打　渡真利（福）、永松（九）

第２試合

佐　賀　大　００００００００００｜０
福　岡　大　１０１１０２００×｜５

（佐）黒木・一井－山下
（福）平野・山長・内堀－笠井
☆三塁打　河野（福）
☆二塁打　藤田・大久保（福）

第３試合

久留米大　００００００００００｜０
西　南　大　００００００００００｜０

（久）田代－松元
（西）師岡－野口

◎９月23日　佐賀市立球場

第１試合

福　岡　大　２０００４３０｜９
佐　賀　大　００１０１００｜２

（７回コールド）

（福）西依－笠井・松永
（佐）中村(優)・一井－山下
☆三塁打　大坂谷（福）
☆二塁打　西・仲間・日高（福）
橋本・一井（佐）

第２試合

久留米大　０３４００２０２｜11
西　南　大　３０００１０００｜４

（８回コールド）

（久）御厨・中村－松元
（西）内山・砂川・財前・竹原－野口
☆二塁打　島崎・牧山・吉松（久）
大津留（西）

第３試合

九　州　大　３０２２２０１｜10
福　教　大　００００１００｜１

（７回コールド）

（九）森脇－平岡
（福）小堀・福山－渡真利
☆三塁打　田中・吉田（九）
☆二塁打　渡部・田中（九）

◎９月29日　鳥栖球場

※雨天のため10月21日に順延

◎９月30日　桧原球場

第１試合

久留米大　２０００１０５｜８
佐　賀　大　１０００００００｜１

（７回コールド）

（久）田代－松元
（佐）黒木・中村(優)－山下
☆三塁打　島崎（久）
☆二塁打　吉松・島崎・牧山（久）

第２試合

福　岡　大　１００２０３６｜12
福　教　大　００００００１０｜１

（福大）平野・吉良・倉田－笠井
（福教）小堀・福山・上杉－渡真利
☆三塁打　高井・西田（福大）
渡真利（福教）
☆二塁打　河野（福大）

第３試合

西　南　大　１１００００００１０｜３
九　州　大　００００００００６×｜６

（西）師岡・竹原－野口
（九）森脇－蔦尾
☆三塁打　田中（九）
☆二塁打　大津留・吉木（西）

◎10月６日　桧原球場
第１試合
福　岡　大　０００００２００００００　２
久留米大　００００００２００１ｘ　３
（福）平野・山長・西－笠井
（久）田代・中村－松元
☆二塁打　吉松・牧山（久）
第２試合
福　教　大　０００００００２９３　14
西　南　大　００１０３２０２０　８
（福）小堀・上杉・福山－渡真利
（西）師岡・内山・財前・砂川・山崎－野口
☆三塁打　末松（西）
☆二塁打　渡真利（福）
大津留・吉柳（西）

第３試合
九　州　大　０００１００２　３
佐　賀　大　００００００００　０
（日没コールド）
（九）森脇－蔦尾
（佐）黒木－萩尾
☆二塁打　森脇（九）

◎10月７日　田尻グリーンフィールド
第１試合
西　南　大　００００００００１０　１
福　教　大　４００００００００×　４
（西）内山－野口
（福）小堀－渡真利
☆三塁打　岡（福）
☆二塁打　杉谷（西）

第２試合
佐　賀　大　２００００３０１３０　９
九　州　大　０３０００１０２０　６
（佐）中村(優)・黒木・一井・中村(将)－山下
（九）岡田・森脇－平岡・蔦尾
☆二塁打　渡部・岡田（九）
第３試合
久留米大　２０１０００００　３
福　岡　大　１１３０１３１ｘ　10
（７回コールド）
（久）御厨・中村－松元
（福）西依・山長－笠井
☆本塁打　吉松（久）
☆三塁打　高井（福）
☆二塁打　藤田・河野（福）

◎10月14日　鳥栖球場
※９月15日に順延となった第２、３試合
第２試合
九　州　大　００００００００００　０
久留米大　００００２００１０×　３
（九）森脇－蔦尾
（久）田代－松元
☆二塁打　諏訪下（九）、青佐（久）
第３試合
福　教　大　００１０００００００　１
佐　賀　大　０３００１０００００×　４
（福）小堀・福山－渡真利
（佐）黒木－萩尾
☆三塁打　萩尾・杉原（佐）

◎10月20日　鳥栖球場
※９月16日に順延となった第２、３試合
第２試合
佐　賀　大　００００３００００００　３
福　教　大　００００００００００１　１
（佐）黒木・中村(将)－山下
（福）小堀・上杉・福山－渡真利
☆三塁打　杉原（佐）
☆二塁打　安藤・古賀（佐）、小堀（福）
第３試合
福　岡　大　００１２１００３　７
西　南　大　００００００００　０
（７回コールド）
（福）西依・倉田－笠井
（西）内山・師岡－伊東
☆本塁打　藤田（福）
☆二塁打　高井・河野（福）

◎10月21日　田尻グリーンフィールド
第１試合
九　州　大　１００００００００４　５
西　南　大　０００１０１０００　２
（九）森脇－蔦尾
（西）竹原・内山・師岡－伊東
☆二塁打　森脇・本田（九）
第２試合
佐　賀　大　００００００００１０　１
久留米大　００１１００００００×　２
（佐）黒木－萩尾
（久）中村・御厨－松元
☆三塁打　松元（久）
☆二塁打　高木２（久）
第３試合
福　教　大　００００００００１００　１
福　岡　大　００１０００００００００　１
（福教）福山・小堀－渡真利
（福大）内堀・平山・西・倉田－笠井・辰野・松永
☆三塁打　竹本・西(勇)・笠井（福）

◎表彰選手
・最優秀選手　高井　航平　福岡大学
・優秀選手　田代　貴裕　久留米大学
・敢闘選手　渡部　友博　九州大学
・最優秀防御率　田代　貴裕　久留米大学　0.45
・最多勝利投手　森脇　健太　九州大学　５勝
・最多奪三振　森脇　謙太　九州大学　58個
・首位打者　河野　雄　福岡大学　.520
・本塁打王　該当者無し
・打点王　高井　航平　福岡大学　12点
・盗塁王　渡部　友博　九州大学　15個

◎ベストナイン

・投　手　森脇　健太　九州大学
・捕　手　笠井　亮佑　福岡大学
・一塁手　牧山　大輔　久留米大学
・二塁手　河野　　雄　福岡大学
・三塁手　高井　航平　福岡大学
・遊撃手　西田　侑矢　福岡大学
・外野手　末松　幹雄　西南学院大学
　　西　　勇治　福岡大学
　　野田　幹也　佐賀大学

◎打率十傑

１位	河野　　雄	福岡大学	0.520
２位	野田　幹也	佐賀大学	0.448
３位	渡真利将平	福岡教育大学	0.424
４位	西　　勇治	福岡大学	0.414
５位	渡部　友博	九州大学	0.406
５位	末松　幹雄	西南学院大学	0.406
７位	藤田　佳大	福岡大学	0.393
８位	大津留拓巳	西南学院大学	0.390
９位	高井　航平	福岡大学	0.371
９位	吉柳　諒一	西南学院大学	0.371

リーグ戦を振り返って

幹事長　九州大学　村井　雄星

今回のリーグ戦は、雨で順延となった日が３日ありましたが無事に全試合を消化することができました。福岡大学が投打に渡り他大学を圧倒し、見事優勝しました。その福岡大学は、ＭＶＰの高井が打点王を獲得したほか、河野が首位打者を獲得し、投手の平野と西依の２枚看板で確実に勝利をあげていきました。特に開幕戦では、９回２死から３番西のタイムリーで逆転サヨナラ勝ちをおさめチームを勢いづけた試合が印象的でした。

また、上位争いを予想された佐賀大学、西南大学を抑え、九州大学が20季ぶりに３位に入るという活躍も見られました。その九州大学は、エースで４番の森脇が最多勝、最多奪三振、ベストナインに輝く活躍で奮闘し、主将渡部がチームを１つにまとめあげ３位に導きました。

このリーグ戦は、１年生の活躍も目立ちました。最優秀防御率を獲得した久留米大学の田代をはじめ、同大学の牧山、福岡大学の西田、河野がベストナインを獲得し、今後、九州六大学を背負っていくことが期待されます。

最後になりますが、リーグ戦を運営していくにあたり、連盟の理事の方をはじめ、各大学の学生幹事、主将、マネージャーのみなさんなど、たくさんの人に感謝をしたいと思います。

本当にありがとうございました

優勝：福　岡　大　学

	福岡大	久留米大	九州大	佐賀大	福教大	西南大	勝　敗
①福　岡　大　学		●２－３ ○10－３	○４－３ ○16－１	○５－０ ○９－２	○12－１ △１－１	○10－３ ○７－０	８勝１敗１分
②久留米大学	○３－２ ●３－10		●３－５ ○３－０	○８－１ ○２－１	○10－１ ○６－０	△０－０ ○11－４	７勝２敗１分
③九　州　大　学	●２－３ ●１－16	●０－７ ●１－５		○９－６ ○７－４	○６－５ ○16－８	○10－４ △３－３	５勝４敗１分
④佐　賀　大　学	●０－５ ●２－９	●１－８ ●１－２	●０－３ ○９－６		△４－４ ○10－１	○６－３ ○５－２	４勝５敗１分
⑤福岡教育大学	●１－12 △１－１	●０－10 ●０－６	△４－４ ●１－10	●１－４ ●１－３		○14－８ ○４－１	２勝６敗２分
⑥西南学院大学	●３－10 ●０－７	△０－０ ●４－11	●３－６ ●２－５	○８－１ ○14－７	●８－14 ●１－４		２勝７敗１分

福岡県大学準硬式野球

春季リーグ戦　Ⅰ部

◎３月17日　春日球場

①九国大　１００２０｜３
　九産大　３００２８×｜13（５回コールド）
（九国）尾崎－松下
（九産）岩井－高坂
☆二塁打　本田・松尾（九産）

②福工大　０００００００００｜０
　福大Ⅱ　０００００００５０×｜５
（福工）下坂・関戸－吉田
（福Ⅱ）内布－三瀬
☆本塁打　重（福Ⅱ）
☆二塁打　三瀬・腰・山崎（福Ⅱ）

③九共大　０００２１４１００｜８
　近大工　３０００００００１｜４
（九共）松井－吉松
（近大）安楽・酒村－高森・小村
☆三塁打　窪田（九共）
☆二塁打　長門・笹冨・窪田・田中（九共）
　　岩永・白土（近大）

◎３月19日　桧原球場

①福大Ⅱ　１０１１１２４｜10
　福工大　００００００００｜０
（福Ⅱ）久保田－三瀬
（福工）江頭・関戸－吉田
☆二塁打　腰（福Ⅱ）、大坪（福工）

②近大工　２６０００１０００｜９
　九共大　１０２０１５３０×｜12
（近大）白土－小村
（九共）木原－吉松
☆三塁打　増大（近大）、窪田（九共）
☆二塁打　阿部・谷口・小村（近大）
　　長門・田中（九共）

③九産大　１０６４０｜11
　九国大　１００００｜１（５回コールド）
（九産）平野－中田
（九国）岩崎・尾崎－松下
☆三塁打　横山（九産）
☆二塁打　尾形・荻野２・田中
　　江頭・中田２（九産）

◎３月26日　桧原球場

①九国大　０２２００５０｜９
　近大工　２０００００００｜２
（７回コールド）
（九国）尾崎－松下
（近大）安楽－高森

②福工大　００００００｜０
　九産大　１０２４３×｜10（５回コールド）
（福工）下坂・山口－寺地
（九産）岩井－高坂
☆三塁打　本田（九産）

③九共大　１００００００００｜１
　福大Ⅱ　２２０００００００×｜４
（九共）松井・木原－吉松
（福Ⅱ）松下・重－山崎
☆三塁打　岡田（九共）

◎３月27日　春日球場

①九産大　１００１０２３｜７
　福工大　００００００００｜０
（九産）平野－八頭司
（福工）江頭・下坂－寺地
☆三塁打　松本・荻野（九産）

②福大Ⅱ　０００００１００００｜１
　九共大　０００００００００｜０
（福Ⅱ）内布－三瀬
（九共）木原－吉松

③近大工　０００００００２０｜２
　九国大　０００３１０２０×｜６
（九国）岩崎・尾崎－松下
（近大）酒村・安楽・白土－高森
☆三塁打　犬塚・友寄（九国）
☆二塁打　喜友名（九国）

◎４月１日　筑豊緑地球場

①近大工　００００００２００｜２
　福大Ⅱ　１１１０３１００×｜７
（近大）安楽－高森
（福Ⅱ）内布－三瀬
☆三塁打　山崎（福Ⅱ）
☆二塁打　重２（福Ⅱ）

②九国大　０００１１４１１０｜８
　福工大　０２２０００００００｜４
（九国）尾崎－松下
（福工）下坂・関戸・江頭－寺地
☆三塁打　尾崎（九国）
☆二塁打　松下・犬塚（九国）
　　前田・内田（福工）

③九共大　０００００００１１｜２
　九産大　０２０００１０３×｜６
（九共）松井－吉松
（九産）岩井－八頭司
☆三塁打　尾形（九産）
☆二塁打　窪田・西田（九共）
　　横山（九産）

◎４月２日　春日球場

①福工大　０１１０００００１０｜３
　九国大　３０００００３０×｜６
（福工）江頭・関戸－吉田
（九国）岩崎・宇良・尾崎－松下
☆三塁打　尾崎（九国）
☆二塁打　佐藤・大坪２・野見山（福工）

②九産大　０００００１２２０｜５
　九共大　１００００００００｜１
（九産）平野－高坂
（九共）松井・木原－吉松
☆本塁打　田中（九産）
☆二塁打　尾形・平野（九産）

③福大Ⅱ　０００２００００２｜４
　近大工　１００００００００｜１
（福Ⅱ）松下－山崎
（近大）白土・安楽・酒村－小村

◎４月５日　春日球場

①福工大　０００００２１００３｜６
　九共大　３０３０２０００×｜８
（福工）下坂－寺地
（九共）木原－吉松
☆二塁打　前田・野見山（福工）

②九国大　００１０００１００｜２
　福大Ⅱ　０００１１０３２×｜７
（九国）尾崎－松下
（福Ⅱ）重－三瀬
☆三塁打　美口（福Ⅱ）
☆二塁打　犬塚（九国）、腰（福Ⅱ）

③近大工　００００００１｜１
　九産大　７００２０２×｜11
（６回コールド）
（近大）安楽－高森
（九産）岩井－高坂
☆二塁打　紫垣・高坂・尾形（九産）

◎４月７日　筑豊緑地球場

①福大Ⅱ　０３０１５００｜９
　九国大　００２００００００｜２
（７回コールド）
（福Ⅱ）久保田・内布・奥－山崎・三瀬
（九国）岩崎・宇良・尾崎－松下

②九産大　０３９２１｜15
　近大工　００００００｜０（５回コールド）
（九産）平野－八頭司・中田
（近大）白土・安楽－高森
☆二塁打　田中・友森・平野（九産）

③九共大　０００００２００００３｜５
　福工大　０００００１００００｜１
（九共）松井・木原－吉松
（福工）江頭－寺地
☆三塁打　松崎（九共）
☆二塁打　吉松（九共）、山口（福工）

◎４月14日　春日球場

①福大Ⅱ　０００００１０１１｜３
　九産大　０００００００００｜０
（福Ⅱ）重－三瀬
（九産）岩井・平野－八頭司
☆本塁打　三瀬・美口（福Ⅱ）
☆二塁打　水上（福Ⅱ）

②九国大　０００２００２００｜４
　九共大　１００２０００１１x｜５
（九国）尾崎－松下
（九共）木原・松井－吉松
☆本塁打　坂田（九共）
☆二塁打　坂田・笹冨（九共）

③福工大　０１０３１００２０｜７
　近大工　４０００４２１１×｜12
（福工）江頭・下坂・関戸・家本－寺地
（近大）白土・安楽・増田－小森
☆本塁打　大橋・酒村（近大）
☆二塁打　野見山（福工）

◎４月15日　　桧原球場

①九共大　１０１００００００｜２
　九国大　０００２０００７x｜９
（九共）松井・井上・木原－吉松
（九国）岩崎・尾崎－松下
☆三塁打　松崎（九共）
☆二塁打　喜友名・堀永（九国）

②近大工　００４０００２００２｜８
　福工大　０３１０００００２１｜７
（10回延長）
（近大）白土・安楽－高森
（福工）家本－寺地
☆三塁打　佐藤・野見山（福工）
☆二塁打　谷口２・酒村（近大）
　　山口（福工）

③九産大　１００２２０００００｜５
　福大Ⅱ　０００００００００００｜０
（九産）平野－高坂
（福Ⅱ）内布－三瀬
☆本塁打　紫垣（九産）
☆二塁打　尾形（九産）、美口（福Ⅱ）

◎表彰選手

最優秀選手	荻野　将大	九産大	
敢闘選手	重　　克秀	福大Ⅱ	
最優秀投手	平野　太聖	九産大	
本塁打王	該当者なし		
打点王	田中　奨馬	九産大	10打点
首位打者	寺地　賢介	福工大	0.545
盗塁王	笹冨　友宏	九共大	11個
	犬塚　　涼	九国大	11個

◎ベストナイン

投手	重　　克秀	福大Ⅱ
捕手	三瀬　弘行	福大Ⅱ
一塁手	田中　奨馬	九産大
二塁手	尾形　直哉	九産大
三塁手	本田　健人	九産大
遊撃手	荻野　将大	九産大
外野手	腰　　拓郎	福大Ⅱ
	岡田　　築	九共大
	松崎　祐介	九共大

春季リーグ戦を優勝して

九州産業大学　主将　荻野　将大

今回の春季リーグ戦は、９勝１敗で福岡大学Ⅱ部と同率一位となり優勝決定戦の末優勝することができました。私たち４年生は大学生活最後のリーグ戦となるので、いつも以上に気合が入っていてその気持ちを読み取ってくれたのか後輩達も自分たちについてきてくれて、チーム一丸となりみんなで勝ち取った優勝だと思います。今大会は特にバッテリーの活躍が目立っており、日頃の練習の成果が存分に発揮出来たのではないかと思います。しかし、この結果に満足することなく目標は全勝優勝なので、秋季リーグ戦ではそれを達成できるように日々練習に励んでいきたいと思います。

Ⅰ部リーグ　　優勝　九州産業大学

	九産大	福大Ⅱ	九共大	九国大	福工大	近大工	戦績	順位
九州産業大学		●０－３ ○５－０	○６－２ ○５－１	○13－３ ○11－１	○11－１ ○15－０	○10－０ ○７－０	９勝１敗	1
福岡大学Ⅱ部	○３－０ ●０－５		○４－１ ○１－０	○７－２ ○９－２	○７－２ ○４－１	○５－０ ○10－０	９勝１敗	2
九州共立大学	●２－６ ●１－５	●１－４ ●０－１		○５－４ ●２－９	○８－４ ○12－９	○８－６ ○５－１	５勝５敗	3
九州国際大学	●３－13 ●１－11	●２－７ ●２－９	●４－５ ○９－２		○９－２ ○６－２	○８－４ ○６－３	５勝５敗	4
近畿大学産業理工学部	●１－11 ●０－15	●２－７ ●１－４	●４－８ ●９－12	●２－９ ●２－６		○12－７ ○８－７	２勝８敗	5
福岡工業大学	●０－10 ●０－７	●０－５ ●０－10	●６－８ ●１－５	●４－８ ●３－６	●７－12 ●７－８		０勝10敗	6

※優勝決定戦の結果、九州産業大学が５対１で福岡大学Ⅱ部に勝利し、九州産業大学が優勝した。
※同率の、九州共立大学と九州国際大学は、得失点差により順位を決定した。

春季リーグ戦　Ⅱ部

◎３月14日　桧原球場

①**九歯大**　２００００００１｜３
　日経大　００１００１０００｜２
（九歯）升井－山根
（日経）藤本・梅田・鈴木－渋田
☆三塁打　山根２（九歯）
☆二塁打　升井（九歯）

②**久工大**　００００２２０００｜４
　九工大　３０１０１０３０×｜８
（久工）江崎－毎熊
（九工）上ノ瀬－小林
☆三塁打　毎熊（久工）、今村（九工）
☆二塁打　田中（九工）

◎３月15日　桧原球場

①**日経大**　０１０００１２４１｜９
　九歯大　０２１１００２０３｜９
（九歯）上田－山根
（日経）鎌江－渋田
☆本塁打　野口（日経）
☆三塁打　梅田（日経）
☆二塁打　鎌江（日経）、大心池・平岡・山根・升井・吉田（九歯）

②**九工大**　０００００２０｜２
　久工大　４４３００１x｜12
（６回コールド）
（九工）田中・上ノ瀬－小林
（久工）毎熊－毎熊
☆本塁打　上ノ瀬（九工）
☆二塁打　毎熊・辻野（久工）

◎３月21日　桧原球場

①**久工大**　０１１２００００００｜４
　九歯大　００１０２０１０１x｜５
（久工）江崎－緒方
（九歯）升井－山根
☆二塁打　緒方（久工）
折田・上田・升井・平岡（九歯）

②**日経大**　００００００００｜０
　九工大　００７１１０×｜９
（７回コールド）
（日経）鈴木－渋田
（九工）上ノ瀬－小林
☆二塁打　中野（九工）

◎３月22日　筑豊緑地球場

①**九歯大**　４０３０００１００｜８
　久工大　１０００００１０００｜２
（九歯）上田－山根
（久工）緒方・毎熊－毎熊・緒方
☆二塁打　吉田・折田（九歯）
毎熊（久工）

②**九工大**　１１１０１５０００｜９
　日経大　１４５０００００×｜10
（九工）田中・上ノ瀬－小林
（日経）藤本・青井・鎌江－渋田
☆本塁打　今村（九工）
☆三塁打　上ノ瀬（九工）
☆二塁打　小林（九工）
青井・宮本（日経）

◎３月29日　桧原球場

①**日経大**　０１２０１１０｜５
　久工大　２１４０２０３x｜12
（７回コールド）
（日経）安井・小川－渋田
（久工）毎熊・緒方－緒方・毎熊
☆三塁打　鎌江（日経）、緒方（久工）
☆二塁打　毎熊（久工）

②**九工大**　１０１０２０３３０｜10
　九歯大　００２１４０１００｜８
（九工）上ノ瀬－小林
（九歯）上田・升井－山根
☆三塁打　上ノ瀬（九工）、平岡（九歯）
☆二塁打　上ノ瀬・宮本（九工）
山根（九歯）

◎３月30日　筑豊緑地球場

①**九歯大**　１０１０１６１０５｜15
　九工大　２２００００１０００｜５
（九歯）升井－山根
（九工）宮本・上ノ瀬－小林
☆三塁打　升井（九歯）
☆二塁打　折田（九歯）
宮本・田中（九工）

②**久工大**　３００３４０１１０｜12
　日経大　０００００１０５０２｜８
（久工）江崎・緒方・廣瀬・江崎－緒方・毎熊・緒方・毎熊
（日経）鈴木・梅田・鎌江－渋田
☆二塁打　安井・鈴木（日経）

◎表彰選手

最優秀選手	升井　享宗	九歯大	
敢闘選手	緒方　勇貴	久工大	
最優秀投手	上ノ瀬翔吾	九工大	
本塁打王	該当者なし		
打点王	宮本　和輝	九工大	12打点
首位打者	升井　享宗	九歯大	0.481
盗塁王	山根　悠	九工大	９個

◎ベストナイン

投手	上ノ瀬翔吾	九工大
捕手	緒方　勇貴	久工大
一塁手	廣瀬　新伍	久工大
二塁手	上田　眞道	九歯大
三塁手	宮本　和輝	九工大
遊撃手	折田　剛	九歯大
外野手	平岡　大輝	九歯大
	大心池勇亮	九歯大
	今村　逸人	九工大

Ⅱ部リーグ　　優勝　九州歯科大学

	九歯大	九工大	久工大	日経大	戦績	順位
九州歯科大学		○５－４ ○８－２	●８－10 ○15－５	○３－２ △９－９	４勝１敗１分	1
久留米工業大学	●４－５ ●２－８		●４－８ ○12－２	○12－５ ○12－８	３勝３敗	2
九州工業大学	○10－８ ●５－15	○８－４ ●２－12		○９－０ ●９－10	３勝３敗	3
日本経済大学	●２－３ △９－９	●５－12 ●８－12	●０－９ ○10－９		１勝４敗１分	4

※入替戦の結果、福岡工業大学が10対６で九州歯科大学に勝利し、福岡工業大学の秋季リーグ戦でのⅠ部残留が決定した。
※同率の、久留米工業大学と九州工業大学は、得失点差により順位を決定した。

春季リーグ戦　Ⅰ部優勝決定戦

◎４月28日　　春日球場

福大Ⅱ　００１０００００００｜１
九産大　００００００２３×｜５

（福Ⅱ）重・奥―三瀬
（九産）小田・平野―八頭司・高坂
☆三塁打　紫垣（九産）
☆二塁打　重・小島（福Ⅱ）

春季リーグ戦　入替え戦

◎４月28日　　春日球場

九歯大　１１１０１０００２｜６
福工大　０４１２０００３×｜10

（福工）家本・江頭―寺地
（九歯）升井・山根・上田―山根・上田・山根
☆三塁打　吉田（九歯）
　　山口・寺地・江頭（福工）
☆二塁打　平岡・伊藤（九歯）
　　石川・江頭（福工）

春季リーグ戦の運営を終えて

学生幹事長　上杉　公則

今回春季リーグ戦の運営は、反省する点がとても多く、満足いく運営ができませんでした。学制幹事長としての責任を果たすことができず、自分自身の力不足を強く感じました。今回のリーグ戦の失敗を必ず次に活かし、次のリーグ戦では満足いくように努力していきます。

秋季リーグ戦　Ⅰ部

◎９月６日　筑豊緑地球場

①福大Ⅱ　００００００１０｜１
近大工　１０３０００００４×｜８
（８回コールド）

（福Ⅱ）内布・重－山崎
（近大）白土－水永
☆二塁打　水永（近大）

②九共大　１０２０２１１００｜７
九国大　１０００００１００１｜３

（九共）上岡－村上
（九国）岩崎・徳永－松下
☆二塁打　村上（九共）、中津留（九国）

③九産大　２４０００１４｜11
福工大　００００００００｜０
（７回コールド）

（九産）奥田－八頭司・高坂
（福工）錦戸・湯前－寺地
☆三塁打　有川（九産）
☆二塁打　河島・川野・横山・高坂（九産）

◎９月７日　　筑豊緑地球場

①福工大　０００１０００｜１
九産大　０３０００２３×｜８
（７回コールド）

（福工）錦戸・関戸－寺地・錦戸
（九産）野口・杉澤－中田・高坂
☆三塁打　有川・横山・河村（九産）
☆二塁打　佐藤２（福工）、石津（九産）

②近大工　１００１０００｜２
福大Ⅱ　００４３０４×｜11
（７回コールド）

（近大）清水・安楽・岩永－水永
（福Ⅱ）久保田・松下－山田
☆三塁打　重（福Ⅱ）
☆二塁打　荒田、田尻（福Ⅱ）

③九国大　０００００１１２０｜４
九共大　０１０００００１０２｜４

（九国）徳永・尾崎－松下
（九共）笠井－村上
☆三塁打　中津留（九国）
☆二塁打　友寄（九国）
　　笹冨・長門・青柳（九共）

◎９月11日　　桧原球場

①福工大　００００００｜０
九共大　４０１０５×｜10（５回コールド）

（福工）錦戸・湯前－寺地
（九共）上岡－村上
☆三塁打　西田・青柳（九共）
☆二塁打　前田（福工）、村上２（九共）

◎９月11日　　春日球場

①九産大　２０４２０００｜８
近大工　２０００００００×｜２
（７回コールド）

（九産）奥田・清川－高坂・八頭司
（近大）高森・安楽・清水－伊東・水永
☆本塁打　荒木（九産）
☆三塁打　平屋（九産）
☆二塁打　江頭・河島・本田・松尾・奥田（九産）、水永（近大）

②福大Ⅱ　０１１３２０２｜９
九国大　００００００００｜０
（７回コールド）

（福Ⅱ）松下・内布－山崎
（九国）岩崎・尾崎・徳永－松下
☆三塁打　堀本（福Ⅱ）
☆二塁打　美口２・馬本・山崎（福Ⅱ）
　　喜友名（九国）

③九共大　３００１００００００｜４
福工大　１０００００００２０｜３

（九共）松井・木原－吉松
（福工）錦戸・下坂－寺地
☆三塁打　青柳・西田（九共）
　　石川・原口（崇）（福工）
☆二塁打　佐藤（福工）

◎９月12日　桧原球場

①近大工　０００１１００００｜２
九産大　１００００４０１×｜６

（近大）白土・清水・安楽－水永
（九産）野口・杉澤－八頭司
☆三塁打　八頭司・尾形（九産）
　　水永（近大）
☆二塁打　河島・八頭司（九産）

②九国大　１０００００００００｜１
福大Ⅱ　１００００１００×｜２

（九国）徳永－松下
（福Ⅱ）久保田・重－山田
☆二塁打　荒田・田尻・南（福Ⅱ）
　　徳永・安永（九国）

◎９月15日　　中間球場

①九共大　０００１０２０００｜３
　福大Ⅱ　０００００１１００｜２
（九共）笠井－村上
（福Ⅱ）重－山崎
☆三塁打　岡田・青柳・津久江（九共）
☆二塁打　村上（九共）
　　重・馬本（福Ⅱ）

◎９月23日　春日球場

①福工大　１００００００２００｜３
　近大工　１００４０１１０×｜７
（福工）錦戸・湯前－寺地
（近大）白土・清水－水永
☆二塁打　前田２（福工）
　　阿部・水永・神崎２（近大）

②九国大　００００１１０｜２
　九産大　１１０２２２１×｜９
（九国）徳永・岩崎－松下
（九産）平野・岩井－高坂・八頭司
☆三塁打　尾形（九産）
☆二塁打　江頭・尾形（九産）

◎９月29日　桧原球場

①近大工　０１１０００００１０｜３
　九国大　３００００００３０×｜６
（近大）安楽－水永
（九国）徳永・尾崎－松下・中津留
☆二塁打　岩永（近大）

②福工大　０００００００２１０｜３
　福大Ⅱ　０００２０６００×｜８
（福工）錦戸・湯前－寺地
（福Ⅱ）松下・内布－山崎
☆三塁打　腰・美口・小島２（福Ⅱ）
☆二塁打　佐藤（福工）、馬本（福Ⅱ）

③九共大　０００００１０２１０｜４
　九産大　３０２００２０１×｜８
（九共）笠井・栗原・上岡－村上
（九産）平倉・野口－八頭司
☆本塁打　江頭（九産）
☆三塁打　江頭（九産）
☆二塁打　平屋２・江頭（九産）

◎９月30日　　筑豊緑地球場

①福大Ⅱ　３０１０２１０２３｜12
　福工大　１２０００００１０｜４
（福Ⅱ）久保田・小島・田尻－山田・山崎
（福工）下坂・湯前・錦戸－寺地・山口
☆本塁打　美口（福Ⅱ）
☆二塁打　久保田・小島・山崎（福Ⅱ）
　　寺地・下坂（福工）

②九産大　０００００１０１００｜２
　九共大　０００１００００００｜１
（九産）奥田・岩井－高坂・河村
（九共）上岡・笠井－村上
☆二塁打　平野（九産）

③九国大　０１０００００｜１
　近大工　１０１０３３×｜８
（７回コールド）
（九国）岩崎・尾崎・徳永－松下
（近大）白土－水永
☆二塁打　千秋（九国）、船越・岩永・
　　神崎・樋口・水永２（近大）

◎10月８日　春日球場

①福大Ⅱ　３３００００６｜12
　九共大　０２１００００｜３
（７回コールド）
（福Ⅱ）松下・久保田－山崎
（九共）栗原・木原・上岡－村上
☆二塁打　腰・堀本（福Ⅱ）
　　井崎・長門（九共）

②九産大　０００３０１０００｜４
　九国大　０１１００００３０×｜５
（九産）野口・奥田・清川－河村・八頭司
（九国）徳永－中津留・松下
☆三塁打　野口（九産）
☆二塁打　中田・平野・八頭司（九産）
　　安永・徳永（九国）

③近大工　２０１０２３７｜15
　福工大　０１０００００３０｜４
（７回コールド）
（近大）高森・安楽－水永
（福工）錦戸・湯前・佐藤－佐藤・湯前
☆二塁打　水永２･阿部２･伊藤･白土(近大)
　　原口(崇)（福工）

◎10月13日　　春日球場

①福大Ⅱ　１００００２０００｜３
　九産大　１００００００２３×｜６
（福Ⅱ）松下・重－山田・山崎
（九産）岩井・奥田－高坂
☆本塁打　腰（福Ⅱ）
☆三塁打　尾形（九産）
☆二塁打　美口（福Ⅱ）
　　高坂・河島・本田（九産）

②福工大　３０００００００｜３
　九国大　４３３０００００×｜10
（福工）錦戸・下坂・湯前－寺地
（九国）徳永・岩崎－中津留・松下
☆二塁打　喜友名・堀永（九国）

③近大工　０２２００００００００｜４
　九共大　１０４０３１００００×｜９
（近大）白土・清水・安楽・高森－水永
（九共）上岡・笠井－村上
☆三塁打　新垣（九共）
☆二塁打　寺岡・岡田（九共）

◎10月14日　桧原球場

①九国大　３００１１１０１１｜８
　福工大　０００１１０００２｜４
（九国）尾崎－松下
（福工）湯前・下坂・関戸－寺地・錦戸
☆三塁打　池田（九国）
☆二塁打　堀永（九国）
　　中之薗・石川（福工）

優勝　九州産業大学

Ⅰ部リーグ	九産大	九共大	福大Ⅱ	近大工	九国大	福工大	戦績	順位
九州産業大学		○８－４ ○２－１	○６－３ ○６－３	○６－２ ○８－０	○９－２ ●４－５	○11－０ ○８－１	９勝１敗	1
九州共立大学	●４－８ ●１－２		○３－２ ●３－12	○９－４ ○７－０	○７－３ △４－４	○10－０ ○４－３	６勝３敗１分	2
福岡大学Ⅱ部	●３－６ ●３－６	●２－３ ○12－３		●１－８ ○11－２	○２－１ ○９－０	○８－３ ○12－４	６勝４敗	3
近畿大学 産業理工学部	●２－６ ●０－８	●４－９ ●０－７	●８－１ ●２－11		○８－１ ○３－０	○７－１ ○15－４	４勝６敗	4
九州国際大学	●２－９ ○５－４	●３－７ △４－４	●１－２ ●０－９	●１－８ ●０－３		○10－３ ○８－４	３勝６敗１分	5
福岡工業大学	●０－11 ●１－８	●０－10 ●３－４	●３－８ ●４－12	●３－７ ●４－15	●３－10 ●４－８		０勝10敗	6

②九共大　０００００２４０１｜７
　近大工　０００００００００｜０
（九共）笠井・栗原－村上
（近大）安楽・白土－水永
☆三塁打　村上・笠井・岡田（九共）
☆二塁打　青柳（九共）、樋口（近大）
③九産大　１０５０００００００｜６
　福大Ⅱ　１０００００２０００｜３
（九産）平倉・奥田・岩井－八頭司・河村
（福Ⅱ）久保田・内布・松下－山崎
☆三塁打　八頭司２（九産）
☆二塁打　本田（九産）
荒田・重・山崎・南２（福Ⅱ）

◎表彰選手

最優秀選手	河島　大樹	九産大	
敢闘選手	青柳　政潔	九共大	
最優秀投手	松下　陽祐	福大Ⅱ	
本塁打王	該当者なし		
打点王	水永　和希	近大産	10打点
首位打者	河島　大樹	九産大	0.483
盗塁王	河島　大樹	九産大	12個

◎ベストナイン

投手	白土　健太	近大産
捕手	村上　昌平	九共大
一塁手	平屋　秀樹	九産大
二塁手	美口　拓哉	福大Ⅱ
三塁手	本田　健人	九産大
遊撃手	河島　大樹	九産大
外野手	西田　圭甫	九共大
	馬本　正太	福大Ⅱ
	神崎　啓太	近大産

秋季リーグ戦を優勝して

九州産業大学　主将　本田　健人

まず、最初に福岡県大学秋季リーグ戦において、５年連続で優勝できたことを嬉しく思います。先輩たちが築き上げてきた素晴らしい成績をつないでいくことができ、よかったです。これもいつもご支援やご声援をくださる方々のおかげだと思います。今回の優勝をいい方向にいかせるように、これからチーム一丸となって頑張っていきますので、来年もまた温かい声援よろしくお願いします。

秋季リーグ戦　Ⅱ部

◎８月23日　筑豊緑地球場
①日経大　０１１０２｜４
　九歯大　７７２４×｜20（５回コールド）
（日経）小川・一松・鍬農－青井
（九歯）上田－山根
☆本塁打　山根（九歯）
☆三塁打　大心池（九歯）
☆二塁打　山根・平岡・吉田（九歯）
②久工大　０００１００１４０｜６
　九工大　１１００００００００｜２
（久工）川棚－緒方・岡部
（九工）上ノ瀬－小林
☆三塁打　小林（九工）

◎８月24日　春日球場
①九歯大　３１１４１１１｜12
　日経大　０００２１００｜３
（７回コールド）
（九歯）山根－横田
（日経）一松－渋田
☆三塁打　山根・横田（九歯）
☆二塁打　平岡・山根（九歯）
青井（日経）
②久工大　２２０００４２｜10
　九工大　０１００００００｜１
（７回コールド）
（久工）江崎－岡部
（九工）田中－小林
☆三塁打　山下（久工）
☆二塁打　山下・廣瀬・辻野・岡部（久工）

◎８月28日　春日球場
①日経大　００３０００００００｜３
　久工大　０１１１０２２２×｜９
（日経）元見・鎌江－青井・鈴木
（久工）緒方－岡部
☆三塁打　梅田・鈴木（日経）

②九工大　０２００３０｜５
　九歯大　１０２１００×｜13
（６回コールド）
（九工）上ノ瀬－小林
（九歯）山根・上田－横田・山根
☆本塁打　上田（九歯）
☆三塁打　高橋（九歯）
☆二塁打　吉田３・大心池（九歯）
三田（九工）

◎８月29日　筑豊緑地球場
①久工大　０１０２１１１００｜６
　日経大　１０００３３００×｜７
（久工）江崎－岡部
（日経）藤本－鈴木
☆二塁打　毎熊・辻野（久工）
済木（日経）
②九歯大　２１０３４｜10
　九工大　００００００｜０（５回コールド）
（九歯）升井－山根
（九工）田中－小林
☆二塁打　井上・平岡・吉田（九歯）

◎９月４日　桧原球場
①九工大　００００００００００｜０
　日経大　０００１３０２１×｜７
（８回コールド）
（九工）小林－田中
（日経）鍬農－渋田・一松
☆三塁打　元見（日経）
☆二塁打　済木（日経）
②九歯大　１１２１００００１｜６
　久工大　０００３０３００１×｜７
（九歯）上田－山根
（久工）緒方・川棚－毎熊
☆二塁打　辻野２（久工）
川棚・安武（久工）

優勝　九州歯科大学

Ⅱ部リーグ	九歯大	久工大	日経大	九工大	戦績	順位
九州歯科大学		○10－５ ●６－７	○20－４ ○12－３	○13－５ ○10－０	５勝１敗	1
久留米工業大学	●５－10 ○７－６		○９－３ ●６－７	●２－６ ○10－１	３勝３敗	2
日本経済大学	●４－20 ●３－12	●３－９ ○７－６		●３－６ ○７－０	２勝４敗	3
九州工業大学	●５－13 ●０－10	○６－２ ●１－10	○６－３ ●０－７		２勝４敗	4

※入替戦の結果、福岡工業大学が９対８で九州歯科大学に勝利し、福岡工業大学の春季リーグ戦でのⅠ部残留が決定した。
※同率の、日本経済大学と九州工業大学は、得失点差により順位を決定した。

◎表彰選手
最優秀選手　平岡　大輝　九歯大
最優秀投手　上田　眞道　九歯大
本 塁 打 王　該当者なし
打　点　王　井上　雅葵　九歯大　９打点
首 位 打 者　毎熊　将嗣　久工大　0．600
盗　塁　王　廣瀬　新伍　久工大　10個

◎ベストナイン
投　手　上田　眞道　九歯大
捕　手　山根　　悠　九歯大
一塁手　済木　貴仁　日経大
二塁手　毎熊　将嗣　久工大
三塁手　横田　春樹　九歯大
遊撃手　山下　直樹　久工大
外野手　平岡　大輝　九歯大
　　井上　雅葵　九歯大
　　辻野　秀茂　久工大

秋季リーグ戦　入替え戦

◎10月20日　　桧原球場
九歯大　１００００３３０１｜８
福工大　０００００２０１６x｜９
（九歯）升井・山根－山根・横田
（福工）下坂・湯前・錦戸・関戸・佐藤－寺地
☆二塁打　升井・山根２・横田（九歯）

秋季リーグ戦の運営を終えて

学生幹事長　上杉　公則

今回のリーグ戦は春のリーグ戦と比べると、幹事全員が成長できたと思います。リーグ戦が始まる前から念入りに準備をし、無事成功をおさめることができました。一年間、幹事長としてとてもいい経験をすることができました。幹事長をして学んだことを今後も活かしていきたいと思います。

南九州地区

春季リーグ戦

◎３月19日　藤崎台球場
第１試合
東海大九州　００１０５３０｜９
熊　本　大　００１２０００｜３
（７回コールド）
（東）速水・村山－高橋
（熊）永山・瀬川－渡辺
☆二塁打　堀・高橋（東）
第２試合
熊大医学部　０００２０００｜２
宮大医学部　０２０１０４２x｜９
（７回コールド）
（熊）藤崎・末永・櫻井－末松
（宮）東島－田村
第３試合
宮大医学部　１４００００００｜５
熊　本　大　１２０２４１１０×｜11
（宮）小島・古賀－田村
（熊）廣松・寺岡－鶴
☆二塁打　高橋（宮）、寺岡・鶴（熊）

◎３月20日　大江グランド
第１試合
熊大医学部　００００１４｜５
東海大九州　７３４５×｜19
（５回コールド）
（熊）呉屋・末永－末松
（東）田中－高橋・木原
☆二塁打　藤崎（熊）
　　大塚・平川２・高山（東海）
第２試合
熊　本　大　２１０２００００｜５
熊大医学部　００２３３００４x｜12
（７回コールド）
（熊本）永山・廣松・寺岡－渡辺
（熊医）朔－末松
☆三塁打　鶴（熊本）、山元（熊医）
☆二塁打　渡辺２・岡山（熊本）
　　吉田（熊医）
第３試合
宮大医学部　０００００００００｜０
東海大九州　００２１２００１×｜６
（宮）小島・東島－田村
（東）村山・大塚－高橋
☆二塁打　村山（東）

◎３月20日　西合志グランド
第１試合
熊本学園大　０１０２００１２０｜６
熊大薬学部　１０３１００００００｜５
（熊学）梶取・福田－工藤
（熊薬）沖田－荒武
☆三塁打　梶取（熊学）
第２試合
熊大薬学部　００００００｜０
鹿 児 島 大　４４３０×｜11
（５回コールド）
（熊）西田－木下
（鹿）安宅・大田－田中・前田
☆二塁打　田中（鹿）
第３試合
熊本学園大　０００２０２１００｜５
鹿 児 島 大　００１０１００００１｜３
（熊）岡本・福田－工藤
（鹿）阿部・中溝・大田－田中
☆二塁打　大内田（熊）
　　藤崎・寿々木・谷添（鹿）

◎３月21日　藤崎台球場
決勝戦
熊本学園大　０００００００００｜０
東海大九州　３１００３１３０×｜11
（熊）岡本・梶取・福田－工藤
（東）田中・速水－高橋・木原
☆二塁打　木崎２・高山２・大塚・堀（東）

表彰選手
・最優秀選手賞　村山　　力　東海大九州
・優 秀 選 手 賞　岡本　泰典　熊本学園大
・南九州地区連盟
　優 秀 選 手 賞　木崎　大路　東海大九州

Ａグループ

	東海大学九州	熊 本 大 学	宮大学医学部	熊大学医学部
東海大学九州		○９－３	○６－０	○19－５
熊 本 大 学	●３－９		○11－５	●５－12
宮大学医学部	●０－６	●５－11		○９－２
熊大学医学部	●５－19	○12－５	●２－９	

Ｂグループ

	熊本学園大学	鹿 児 島 大 学	熊大学薬学部
熊本学園大学		○５－３	○６－５
鹿 児 島 大 学	●３－５		○11－０
熊大学薬学部	●５－６	●０－11	

秋季リーグ戦

◎10月７日　熊大大江球場

第１試合

熊大薬学部　００３００１０１０｜５
熊大医学部　１０１１１２００×｜６

（熊薬）木庭・羽立－中嶋
（熊医）藤崎・朔－末松
☆三塁打　羽立（熊薬）
☆二塁打　中嶋（熊薬）
田嶋・櫻井・佐藤（熊医）

第２試合

熊本学園大　００００００２０１｜３
熊　本　大　０１０００００１０２×｜４

（熊学）馬渡・岡本・馬渡・岡本－諸富
（熊大）永山・寺岡－神田
☆三塁打　岡山（熊大）
☆二塁打　福田・行武（熊学）
平川（熊大）

第３試合

熊大医学部　０００３００００００｜３
東海大九州　００１００００５１×｜７

（熊医）末永－河上
（東海）高野(祥)－木原
☆本塁打　木原（東海）
☆二塁打　佐藤・櫻井（熊医）
小野（東海）

◎10月７日　熊大大江球場

第１試合

東海大九州　１０２０００５０３｜11
熊大薬学部　００１００３０００｜４

（東海）野村・村山・上田－木原
（熊薬）沖田－中嶋
☆三塁打　速水（東海）
☆二塁打　野村・石原（東海）
小谷（熊薬）

第２試合

日本文理大　００４００｜４
熊大医学部　０６６５×｜17

（５回コールド）

（文理）堤・伊藤－吉良・遠藤
（熊医）呉屋－河上
☆三塁打　後生川・佐藤（熊医）
☆二塁打　有光（文理）、山元２（熊医）

第３試合

熊大薬学部　１０１２０２０００｜６
熊　本　大　２０４０２２０１×｜11

（熊薬）羽立・新屋－中嶋
（熊大）井元・熊埜御堂・平川・寺岡－神田
☆二塁打　沖田・中嶋（熊薬）
平川２・窪田・田中・岡山（熊大）

◎10月８日　熊大大江球場

第１試合

東海大九州　０００００１０６２｜９
熊　本　大　０４００１００２０｜７

（東海）村山・高野(祥)－堀
（熊大）永山・瀬川－神田
☆三塁打　岡山（熊大）
☆二塁打　村山・木原（東海）
岡山・平川（熊大）

第２試合

熊大薬学部　３０００００１０｜４
宮大医学部　５４３００１×｜13

（７回コールド）

（熊薬）柳澤・新屋・羽立－中嶋
（宮医）古賀－松本
☆二塁打　米満・小谷（熊薬）
落合・松本（宮医）

第３試合

日本文理大　０３０００｜３
東海大九州　１０２７３×｜13

（５回コールド）

（文理）堤・下地－遠藤・吉良
（東海）高野(祥)・野村・村山－堀
☆二塁打　高野(絢)・野村・濱田（東海）

◎10月13日　熊本学園西合志球場

第１試合

東海大九州　０００２１００００｜３
熊本学園大　０００００００００｜０

（東海）村山・高野(祥)－堀
（熊学）馬渡・岡本－諸富

第２試合

日本文理大　１００００｜１
熊　本　大　５０８０×｜13

（５回コールド）

（文理）堤・松枝・遠藤－福嶋
（熊大）寺岡・永山・熊埜御堂－神田・鶴
☆三塁打　瀬川・岡山・窪田・鶴（熊大）
☆二塁打　本松（文理）、窪田（熊大）

第３試合

熊　本　大　１０２４０１００３｜11
宮大医学部　１０３００２０００｜６

（熊大）寺岡・永山－神田
（宮医）古賀・田村・瀧口－松本
☆三塁打　田村（宮医）
☆二塁打　平川・瀬川（熊大）
田村（宮医）

◎10月14日

第１試合

日本文理大　００１００｜１
宮大医学部　８４０４×｜16

（５回コールド）

（文理）遠藤・木村・堤・伊藤－東
（宮医）田村・菅沼・神谷－松本
☆三塁打　松本（宮医）
☆二塁打　木村（文理）、猪口（宮医）

第２試合

熊大医学部　００５０１００００｜６
熊　本　大　００１００１５０×｜７

（熊医）末永・藤崎－河上
（熊大）寺岡・永山－神田
☆二塁打　平川（熊大）

第３試合

日本文理大　００００００｜０
熊本学園大　０３４１２×｜10

（５回コールド）

（文理）松枝－東
（熊学）高橋－川野
☆三塁打　馬渡（熊学）

◎10月20日

第１試合

宮大医学部　０００６００００００｜６
熊本学園大　２０２１０３０１×｜９

（宮医）古賀－松本
（熊学）高橋－諸富
☆三塁打　田村（宮医）、福田（熊学）
☆二塁打　古賀２（宮医）

第２試合

日本文理大　２０１０００００００｜３
熊大薬学部　０００１４１００×｜６

（文理）松枝・伊藤－東
（熊薬）沖田－中嶋
☆二塁打　荒武（熊薬）

第３試合

宮大医学部　０００１１０１００｜３
熊大医学部　１０２０００００５×｜８

（宮医）田村・菅沼・神谷・瀧口－松本
（熊医）呉屋・末永－末松・河上
☆本塁打　佐藤（熊医）

◎10月21日
第１試合
熊本学園大　０００００１００１｜２
熊大医学部　０００００１０００｜１
（熊学）馬渡・岡本－諸富
（熊医）藤崎－河上
☆三塁打　福田（熊学）、佐藤（熊医）
第２試合
宮大医学部　０００００６０１０｜７
東海大九州　０４０２０００４×｜10
（宮医）瀧口－松本
（東海）村山・速水・高野・村山－堀・木原
☆本塁打　猪口（宮医）
☆三塁打　瀧口（宮医）、木原（東海）
☆二塁打　濱田（東海）
第３試合
熊大薬学部　００００００｜０
熊本学園大　３１０９×｜13
（５回コールド）
（熊薬）柳澤・新屋・羽立－中嶋
（熊学）岡本・小野－川野
☆三塁打　西（熊学）
☆二塁打　富永２（熊学）

◎表彰選手
・最優秀選手賞　村山　　力（東海大九州）
・優秀選手賞　平川賢次郎（熊本大学）
・最　多　賞　村山　　力（東海大九州）
４勝
・最優秀防御率　村山　　力（東海大九州）
1.89
・首位打者　平川賢次郎（熊本大学）
.583
・打　点　王　平川賢次郎（熊本大学）
13打点
・盗　塁　王　野村　　惇（東海大九州）
６盗塁
・本塁打王　木原　大雅（東海大九州）
１本
・南九州地区連盟優秀選手賞
小野　聡大（東海）
＊代打出塁率10割、打率0.800、８打点

◎ベストナイン
・投　手　村山　　力（東海大九州）
・捕　手　河上　純輝（熊本大学医学部）
・１塁手　沖田　　剛（熊本大学薬学部）
・２塁手　濵田　純平（東海大九州）
・３塁手　平川賢次郎（熊本大学）
・遊撃手　高野絢史郎（東海大学九州）
・左翼手　林　　純平（宮崎大学医学部）
・右翼手　田中　一志（熊本大学）
・中翼手　岡山　裕史（熊本大学）

◎敢闘選手賞
・東海大九州　上田　崇人
・熊本大学　高橋　雄大
・熊本学園大　馬渡　裕介
・熊大医学部　川上　裕史
・熊大薬学部　沖田　　剛
・宮大医学部　松本　　祐
・日本文理大　松枝　晃平

	東海大	熊　大	学園大	熊大医	宮大医	熊大薬	文理大
東海大学九州		９－７	３－０	７－３	10－６	11－４	13－３
熊本大学	７－９		４－３	７－６	11－６	11－６	13－１
熊本学園大学	０－３	３－４		２－１	９－６	13－０	10－０
熊本大学医学部	３－７	６－７	１－２		８－３	６－５	17－４
宮崎大学医学部	６－10	６－11	９－６	３－８		12－４	16－１
熊本大学薬学部	４－11	６－11	０－13	５－６	４－12		６－３
日本文理大学	３－13	１－13	０－10	４－17	１－16	３－６	

長崎県大学準硬式野球連盟

春季リーグ戦

◎３月19日　佐世保野球場
第１試合
長崎国際大　００００００００｜０
長崎県立大　７０１０００×｜８
（７回コールド）
（国際）中村・崎田―加茂・松下
（県大）楠本―熊脇
第２試合
長大経済学部　２０２３０２４｜13
長崎総科大　１２０１０１０｜５
（７回コールド）
（経済）山下―飯盛
（総科）末永―橋本
☆三塁打　池田（経済）
☆二塁打　大坪２（経済）

◎３月21日　佐世保野球場
第１試合
長崎国際大　３２４０２｜11
長崎総科大　００００００｜０
（５回コールド）
（国際）崎田―松下
（総科）末永―橋本
☆三塁打　中村（国際）
☆二塁打　今井・大石（国際）
第２試合
長大経済学部　２０２０００００１０｜５
長崎県立大　０１２０００００１０｜４
（経済）山下―飯盛
（県大）古賀・楠本―熊脇
☆本塁打　前田（経済）
☆三塁打　池田（経済）

◎３月22日　佐世保野球場
第１試合
長崎総科大　０２００１｜３
長崎県立大　３６３０１x｜13
（５回コールド）
（総科）末永―金井田
（県大）楠本―熊脇
☆三塁打　友松（県大）
☆二塁打　谷口（孝）・友松（県大）
第２試合
長大経済学部　００００００｜０
長崎国際大　８１０００１x｜10
（６回コールド）
（経済）山下・長森―飯盛
（国際）崎田―松下
☆二塁打　橋川・崎田（国際）

◎３月27日　かきどまり球場
第１試合
長崎総科大　１０１０００００｜２
長大経済学部　００２６０１×｜９
（総科）末永―金井田
（経済）山下―飯盛
☆本塁打　大嶋（経済）
☆三塁打　堺（経済）
第２試合
長崎県立大　００１０００００１００｜２
長崎国際大　０００２０００００１x｜３
（県大）山口―熊脇
（国際）崎田―松下
☆二塁打　中村（国際）

◎３月28日　みゆき球場
第１試合
長崎県立大学　１０４０００１１｜７
長大経済学部　００００００００｜０
（７回コールド）
（県大）楠本―熊脇
（経済）山下―飯盛
☆本塁打　前田（県大）
☆三塁打　前田・川畑（県大）
第２試合
長崎総科大学　１０１０３１０００｜６
長崎国際大学　５３１００３０００｜12
（総科）末永―金井田
（国際）中村―松下
☆二塁打　松永（総科）

優勝：長崎国際大学

	国際大	長県大	長大経	総科大	
①国際大		０●８ ３○２	10○０ 10○４	11○０ 12○６	５勝１敗
②長県大	８○０ ２●３		４●５ ７○０	13○３ 11○０	４勝２敗
③長大経	０●10 ４●10	５○４ ０●７		13○５ ９○２	３勝３敗
④総科大	０●11 ６●12	３●13 ０●11	５●13 ２●９		０勝６敗

◎３月30日　かきどまり球場
第１試合
長崎国際大　２２２０００２２０｜10
長大経済学部　０１００２０１００｜４
（国際）崎田―松下
（経済）山下―飯盛
☆三塁打　中村（国際）
☆二塁打　前田（国際）
第２試合
長崎県立大　１０１１８｜11
長崎総科大　００００００｜０
（５回コールド）
（県大）山口―熊脇
（総科）末永―金井田
☆三塁打　友松・宮崎（県大）
☆二塁打　前田・熊脇（県大）

◎表彰選手
・最優秀選手　今井　信吾　国際大
・最優秀投手　楠木　拓也　長県大
・首 位 打 者　末永　昂己　総科大
・打　点　王　中村　夏樹　国際大
・本 塁 打 王　前田　大貴　長大経済学部
・盗　塁　王　宮崎　康介　長県大

◎ベストナイン
投　手　崎田健太郎　国際大
捕　手　松下　将大　国際大
一塁手　橋本　修平　国際大
二塁手　谷口　大悟　長県大
三塁手　本種　一喜　長県大
遊撃手　川畑　祐樹　長県大
外野手　今井　信吾　国際大
　　中村　夏樹　国際大
　　宮崎　康介　長県大

秋季リーグ戦

◎９月７日　かきどまり球場
第１試合
長大経済学部　１２１００１１１｜７
長崎総科大　００００００００｜０
（８回コールド）
（長経）比田(勝)・古賀－益丸
（総科）末永－小林・宇山
第２試合
長崎国際大　００００００００｜０
長崎県立大　１１４０００１x｜７
（７回コールド）
（国際）崎田－松下
（県立）楠本－熊脇
☆三塁打　友松（県立）
☆二塁打　谷口・友松・安達（県立）

◎９月10日　佐世保球場
第１試合
長大経済学部　０００００００００｜０
長崎県立大　１００００００００｜１
（経済）比田(勝)－益丸
（県立）松尾－熊脇
第２試合
長崎国際大　３４０１２００１３｜14
長崎総科大　２２０００４０００｜８
（国際）崎田・中村・松下
（総科）坂本・末永－金井田
☆三塁打　大石・松下（国際）
　　橋本（総科）
☆二塁打　中村・浜口（国際）
　　末永（総科）

◎９月11日　佐世保球場
第１試合
長崎県立大　４４５１３｜17
長崎総科大　００００００｜０
（５回コールド）
（県立）楠本・林－水田
（総科）末永－金井田
☆三塁打　友松・本種・高橋・水田（県立）
☆二塁打　宮崎（県立）

第２試合
長大経済学部　００２００００００｜０
長崎国際大　３０２４００×｜９
（７回コールド）
（経済）古賀・山下－飯盛
（国際）崎田・中村－松下
☆二塁打　橋川・崎田・松下（国際）

◎９月13日　佐世保球場
第１試合
長崎県立大　１１００１８１｜12
長崎国際大　０００２０００｜２
（県立）松尾・楠本－熊脇
（国際）中村・崎田－松下・中村
☆二塁打　友松・熊脇・川畑（県立）

第２試合
長崎総科大　０１００００１｜２
長大経済学部　３０００００２4x｜９
（７回コールド）
（総科）末永－金井田
（経済）長森－飯盛
☆二塁打　黒崎（経済）

◎９月15日　みゆき球場
第１試合
長崎国際大　２２０５０１｜10
長大経済学部　０００００００｜０
（６回コールド）
（国際）池田・大坪－飯盛
（経済）崎田・中村－松下・崎田
☆本塁打　前田（県大）
☆三塁打　前田・川畑（県大）
第２試合
長崎総科大学　００００００００｜０
長崎県立大学　０３０２１０１1x｜７
（７回コールド）
（総科）松永－小林
（県立）松尾－熊脇
☆二塁打　泊（県立）

◎９月21日　国見台球場
第１試合
長崎総科大　１２０２００２００｜７
長崎国際大　１０３０４０００×｜８
（総科）末永・松永－小林
（国際）浜口・崎田－崎田・加茂
☆本塁打　小野（総科）
☆三塁打　田崎（国際）
☆二塁打　田原（国際）、村上（総科）
第２試合
長崎県立大　２０１００３０１０｜７
長大経済学部　０００１２０１００｜４
（県立）楠本－熊脇
（経済）長森－飯盛
☆三塁打　池田（経済）
☆二塁打　前田（経済）、安達（県立）

医歯薬学部大学準硬式野球

秋季リーグ戦（Ⅰ部リーグ）

○９月29日　西部球場
第１試合
九大歯　０００１０００｜１
福大医　６２００１０×｜９
（７回コールド）
（九歯）水田・越智－鎮守
（福医）大澤・大神－西
☆本塁打　川平（福医）
☆二塁打　越智（九歯）
（戦評）初回、福大医学部が５番川平の３ランホームランなどで一挙６点のビッグイニングをつくる。その後も２回、５回と得点を重ねた。一方、九大歯学部は４回に１点返すも及ばず、９－１、７回コールドで試合終了した。

第２試合
長大医　０００１１０１０２｜５
佐大医　０１０００２３０×｜６
（長医）新谷・山下・山元・中前－河原林
（佐医）納所・高橋－島田
☆三塁打　畑田・小田切（佐医）
☆二塁打　中前・渕野（長医）
島田・納所（佐大医）
（戦評）２回裏、佐大医が相手のエラーで先制。その後、シーソーゲームが続き、７回の裏、佐大医が４番小田切の走者一掃の３塁打により勝ち越しに成功。一方、長大医は最終回１点差に追いつくも及ばず、６－５で佐大医が勝利をおさめた。

○９月30日　西部球場
第１試合
産医大　２０８０００２０２｜14
佐大医　２５０２００１２３｜15
（産医）鈴木・森－奥田・平川・日下
（佐医）納所・高橋－島田
☆三塁打　島田（佐大医）
☆二塁打　今野・平川・森・岸上（産医）
小田切・畑田・杉野（佐医）
（戦評）初回から乱打戦となった。産医大は３回医に一挙８得点のビッグイニングをつくり、８回までに12得点。対する佐大医も粘り強く得点を重ね、８回に追いついた。最終回、産医大は３番森の２本目の二塁打により勝ち越すも、その裏佐大医は６番畑田の２本目の二塁打によりサヨナラ勝ちをおさめた。

第２試合
長大医　１０００５１０１｜８
九大歯　０１０００００００｜１
（８回コールド）
（長医）中前－河原林
（九歯）越智・永井－鎮守
☆三塁打　渕野（長大医）
☆二塁打　越智・清水（九大歯）
中前・吉村（長大医）
（戦評）長大医が初回に１点を先制し、九大歯も２回に点を返すひきしまった序盤となった。しかし、５回に安打を集中させた長大医が一挙５点をあげ、九大歯をつきはなした。その後も点を重ね、８回コールドで長大医が勝利した。

○10月６日　みゆき球場
第１試合
長大医　２０００００１０１１｜５
福大医　１１０１３０００×｜６
（長医）中前－福田・河原林
（福医）大澤－西
☆三塁打　近松・中嶋（長医）
（戦評）福大医が打撃戦を制した。福大医は序盤に６点をあげた。対する長大医は初回に２点、終盤に粘り強くせめるも１点及ばず福大医が６－５で勝利をおさめた。

第２試合
九大歯　１０１０００００００｜２
産医大　００４１００００００×｜５
（九歯）水田－鎮守
（産医）御厨－平川
☆二塁打　御厨・森（産医）
（戦評）九大歯が初回に１点先制し、３回にも追加点をあげた。しかし、３回裏に産医大が集中打で４点を挙げ、逆転した。その後、両チームとも投手陣が踏ん張り、産医大が５－２で勝利した。

優勝：長崎県立大学

	長県大	国際大	長大経	総科大	
①長県大		7○0 12○2	1○0 7○4	17○0 7○0	6勝
②国際大	0●7 2●12		9○0 10○0	14○8 8○7	4勝2敗
③長大経	0●1 4●7	0●1 4●7		7○0 9○2	2勝4敗
④総科大	0●17 0●7	8●14 7●8	0●7 2●9		0勝6敗

優勝：福岡大学医学部

	福大医	産医大	佐大医	長大医	九大歯	勝　敗
①　福岡大学医学部		○７－０	○５－２	○６－５	○９－１	４勝
②　産業医科大学	●０－７		●14－15	○６－５	○５－２	２勝２敗
③　佐賀大学医学部	●２－５	○15－14		○６－５	●８－19	２勝２敗
④　長崎大学医学部	●５－６	●５－６	●５－６		○８－１	１勝３敗
⑤　九州大学歯学部	●１－９	●２－５	○19－８	●１－８		１勝３敗

○10月７日　みゆき球場
第１試合
産医大　０００００００｜０
福大医　３１００００3x｜７
（７回コールド）
（産医）鈴木・森－平川・日下
（福教）大澤－西
☆三塁打　大澤・橋野（福医）
☆二塁打　日下（産医）
（戦評）福大医は序盤に４点を奪い、その後投手戦が続いたが、回に福大医が３点を追加しコールド勝ちをおさめた。

○10月13日　桧原運動公園野球場
第１試合
佐大医　０００００００２｜２
福大医　０００２０１０２×｜５
（佐医）納所－島田
（福医）大澤－西
☆三塁打　大澤（福医）、畑田（佐医）
☆二塁打　大澤（福医）

○10月14日　汐井球場
第１試合
産医大　０２３００１０２０｜８
長大医　００１０００２０×｜３
（産医）岸上－平川
（長医）新谷・中前－福田
☆本塁打　岸上（産医）
☆二塁打　岸上（産医）、中前（長医）
（戦評）産医大が乱打戦を制した。産医大は２，３，６回と得点を重ね、8回にはダメ押しの２点を挙げた。対する長大医は３回、７回と得点をあげるも及ばず、産医大が８－３で勝利をおさめた。

第２試合
九大歯　２０２０６３６｜19
差大医　０００４１３｜８
（７回コールド）
（九歯）永井－鎮守
（佐医）高橋－島田
☆本塁打　越智（九歯）、島田（佐医）
☆三塁打　水田・越智（九歯）
☆二塁打　山下・吉村・越智・清水・小濱（九歯）
小田切・三浦・杉野（佐医）
（戦評）九大歯が７回19得点と大量得点をあげ、終盤追い上げる佐大医をふり払い九大歯が19－８で勝利した。

秋季リーグ戦（Ⅱ部リーグ）

○９月29日　汐井球場
第１試合
福大薬　０１０２１０１｜５
久留医　０２３４１１1x｜12
（７回コールド）
（福薬）田代－前田
（久医）野津原－森下
☆三塁打　白石（福薬）
☆二塁打　日下部・土生・田代・西（福薬）
相良（久医）
（戦評）２回裏に福大薬が先制したが、久留米医がバントをからめた攻撃により逆転し、そのまま７回コールドで久留米医が勝利した。

第２試合
長大薬　００４０４１１００｜10
九大医　１２００１１０３3x｜11
（長薬）森井－堀
（九医）泊－橋野
☆三塁打　鑓水（長薬）
（戦評）立ち上がり制球の定まらない長大薬を九大医が攻め、１，２回で３点を先制。しかし、中盤に長大薬が短打を重ね、逆転に成功。終盤、九大医が追い上げ見事逆転をおさめた。

○９月30日　みゆき球場
第１試合
九大医　２０２０００００００｜４
久留医　７００００００００×｜７
（九医）利田－橋野
（久留医）相良－森下
☆二塁打　利田（九医）、森下（久留医）
（戦評）序盤は点の取り合いとなったが、３回に久留医が相手のミスとスクイズをからめて１点を勝ち越したところで試合は沈着状態に。このまま久留医が逃げ切ると思われたが、不運なジャッジによる失点になき、結局九大医が勝利した。

第２試合
長大薬　１００４２１０７０｜15
長国薬　１０１２００３３×｜10
（長大薬）鑓水－堀
（長国薬）野口－池田
☆三塁打　池田（長国薬）
☆二塁打　池田・森永（長国薬）
森田（長大薬）
（戦評）序盤から激しい点の取り合いとなった。中盤までは均衡していたが、それまで持

ちこたえていた長国薬の守備に乱れが連発し、徐々に長大薬のペースになった。結局、長短打７本を集めた長大薬が逃げ切った。

○10月６日　汐井球場
第１試合
長大薬　００２００００｜２
久留医　０４０２５０×｜11
（７回コールド）
（長薬）鑓水－堀
（久留医）西－森下
☆三塁打　木村（久留医）
（戦評）２回裏に久留米医が先制。その後、久留米医は追加点を積み重ね、大量得点をあげた。対する長大薬は３回の２点をあげるも追加点をあげることができず、久留米医が11－２で勝利した。

第２試合
長国薬　０００６００００２｜８
福大薬　００００５０００４×｜９
（長国薬）野口－池田
（福薬）川渕－内田
☆三塁打　池田（長国薬）、土生（福薬）
☆二塁打　川渕（福薬）
（戦評）福大薬は４回、８回にビッグイニングをつくり、９得点をあげた。対する長国薬も４回に６点、最終回には１点差まで追い上げるも及ばず、福大薬が９－８で勝利した。

○10月７日　みゆき球場
第１試合
長国薬　０３１００｜４
九大医　４２０３5x｜14
（長国薬）野口－池田
（九医）利田－橋野
☆二塁打　岡（長国薬）、谷口（九医）
（戦評）初回、九大医谷口のヒットを足がかりに、相手チームのエラーをさそいながら、４得点をあげる。２回の裏、長国薬も岡の二塁打をきっかけに３点をかえすも、その後九大医の猛攻により九大医が14－４で勝利した。

○10月13日　桧原運動公園野球場
第１試合
長大薬　０００００５３０｜８
福大薬　０００００１３０１０｜５
（長薬）鑓水－堀
（福薬）宮下－前田
☆三塁打　森田（長薬）
☆二塁打　中谷・平山（長薬）
衛藤・白石（福薬）

○10月14日　みどりの森県営球場
第１試合
長国薬　０００００００｜０
久留医　２０２２０４×｜10（６回コールド）
（長国薬）大浦－池田
（久留医）相良－森下
☆三塁打　下川・木村（久留医）
☆二塁打　合原（長国薬）
（戦評）初回から久留米医が得点を積み重ね、10－０で６回コールド勝ちをおさめた。

第２試合
九大医　３０２１３１０｜10
福大薬　０００２０００｜２
（７回コールド）
（九医）利田－橋野
（福薬）田代・田島－前田
☆二塁打　谷口・松原・坂井（九医）
田代・白石（福薬）
（戦評）九大医がシングルヒット・バント・長打とバランスの良い攻撃をし、福薬も連続ヒットで得点したが、７回コールドで九大医が勝利をおさめた。

○10月21日　みゆき球場
九大医　０００００００１｜１
九大歯　２１０００００×｜３
（九医）利田－橋野
（九歯）越智－鎮守
☆三塁打　橋野（九医）
☆二塁打　石原（九医）
鎮守・清水（九歯）
（戦評）初回に九大歯学部が２点を先制し、続く２回にも１点をあげ流れをつかんだ。その後。両投手の好投により、投手戦が続き、最終回九大医学部は１点を返すも及ばず、九大歯学部が逃げ切った。

Ｉ部優勝チーム　福岡大学医学部
主将　大澤　　慎

私達福岡大学医学部準硬式野球部は、この度2012年度医歯薬学部準硬式野球選手権大会において優勝することができました。

今大会に於いては、様々な難しい条件の中、全部員が高いモチベーションを持ち戦えたことが、大きな勝因になったと思います。

そして、監督をはじめ、OBの先生方のお力添え、マネージャーのサポートなくしては、この優勝を手にすることができなかったと思います。感謝の気持ちでいっぱいです。

この優勝を糧にチーム全体が更に前進できるよう、新たな目標を持ち、努力を続けていきたいと思います。

最後になりましたが、この大会の開催にかかわったすべての方々に感謝申し上げます。

秋季医歯薬リーグ戦
運営を終えて

学生幹事長　永井　利樹

今年の秋のリーグ戦では台風や厳しい日程など心配されましたが、なんとかすべての日程を順調に進めることができ、大変良かったと思っています。

試合の方では、福大医学部が全勝で優勝し、他チームを圧倒したが、大会全体的に去年より本塁打や長打の数が多く、打撃の向上が見られた。

最後になりましたが、このリーグ戦を運営するにあたり、支えてくださった理事の方をはじめ、各大学の幹事、主将、選手、マネージャーなどたくさんの方に感謝したいと思います。

本当にありがとうございました。

優勝：九州大学医学部

	九大医	久留米医	長大薬	福大薬	長国薬	勝　敗
①　九州大学医学部		○５－４	○11－10	○10－２	○14－４	４勝
②　久留米大学医学部	●４－５		○11－２	○12－５	○10－０	３勝１敗
③　長崎大学薬学部	●10－11	●２－11		○８－５	○15－10	２勝2敗
④　福岡大学薬学部	●２－10	●５－12	●５－８		○９－８	１勝３敗
⑤　長崎国際大学薬学部	●４－14	●０－10	●10－15	●８－９		４敗

平成24年度加盟校一覧

北海道地区（20チーム）

1 旭川医科大学
2 小樽商科大学
3 釧路公立大学
4 札幌大学
5 札幌医科大学
6 札幌学院大学
7 東海大学札幌校
8 東京農業大学生物産業学部
9 北星学園大学
10 北海学園大学
11 北海道大学
12 北海道大学医学部
13 北海道大学歯学部
14 北海道医療大学
15 北海道教育大学釧路校
16 北海道教育大学札幌校
17 北海道教育大学函館校
18 北海道薬科大学
19 室蘭工業大学
20 酪農学園大学

東北地区（14チーム）

1 青森大学
2 岩手大学
3 仙台大学
4 東北大学
5 東北大学医学部
6 東北学院大学
7 東北学院大学工学部
8 東北工業大学
9 東北工業大学
10 東北文化学園大学
11 東北薬科大学
12 富士大学
13 福島大学
14 福島県立医科大学
15 山形大学医学部

関東地区（73チーム）

1 慶應義塾大学
2 東京大学
3 法政大学
4 明治大学
5 立教大学
6 早稲田大学
7 亜細亜大学
8 青山学院大学
9 学習院大学
10 健康科学大学
11 國学院大学
12 国士舘大学
13 駒澤大学
14 自由学園再考学部
15 首都大学東京
16 上智大学
17 城西大学
18 成蹊大学
19 専修大学
20 千葉大学
21 中央大学
22 筑波大学
23 帝京大学
24 電気通信大学
25 東海大学
26 東京工業大学
27 東京農業大学
28 東京農工大学
29 東京歯科大学
30 東京理科大学
31 東洋大学
32 獨協大学
33 日本大学
34 日本獣医生命科学大学
35 日本体育大学
36 一橋大学
37 法政大学Ⅱ部
38 明治薬科大学
39 立正大学
40 麻布大学
41 神奈川大学
42 関東学院大学
43 松蔭大学
44 日本大学生物資源科学部
45 防衛大学校
46 横浜国立大学
47 横浜市立大学
48 足利工業大学
49 茨城大学
50 宇都宮大学
51 共栄大学
52 群馬大学
53 群馬大学教育学部
54 埼玉大学
55 自治医科大学
56 高崎経済大学
57 帝京大学宇都宮
58 防衛歯科大学校
59 北星大学
60 国士舘大学世田谷
61 埼玉歯科大学
62 芝浦工業大学
63 昭和大学
64 昭和薬科大学
65 創価大学
66 多摩美術大学
67 都留文科大学
68 東京大学医学部
69 東京都市大学
70 日本大学法学部
71 日本大学理工学部
72 日本社会事業大学
73 星薬科大学

東海地区（31チーム）

1 愛知大学
2 愛知学院大学
3 愛知学院大学歯学部
4 愛知教育大学
5 愛知県立大学
6 愛知工業大学
7 岐阜大学
8 岐阜大学歯学部
9 岐阜経済大学
10 中京大学
11 中部大学
12 名古屋大学
13 名古屋大学歯学部
14 名古屋学院大学
15 名古屋工業大学
16 名古屋市立大学
17 名古屋商科大学
18 南山大学
19 日本福祉大学
20 三重大学
21 三重大学医水学部
22 名城大学
23 静岡大学
24 静岡大学浜松
25 静岡県立大学
26 静岡産業大学
27 東海大学海洋学部
28 日本大学国際学部
29 浜松大学
30 浜松医科大学
31 藤田保健衛生大学

北信越地区（22チーム）

1 金沢大学医学部
2 金沢大学教育学部
3 金沢大学工学部
4 金沢大学法文経済学部
5 金沢大学薬学部
6 金沢医科大学
7 金沢工業大学
8 金沢星稜大学
9 金沢美術工芸大学
10 上智教育大学
11 信州大学
12 信州短期大学
13 富山大学
14 富山大学医学部
15 長岡技術科学大学
16 新潟大学医学部
17 新潟大学学友会
18 新潟医療福祉大学
19 福井大学
20 福井大学医学部
21 北陸大学
22 松本大学

関西地区（59チーム）

1 大阪大学
2 大阪大学医学部
3 大阪大学歯学部
4 大阪医科大学
5 大阪大谷大学
6 大阪教育大学
7 大阪経済大学
8 大阪工業大学
9 大阪産業大学

10　大阪市立大学
11　大阪市立大学Ⅱ部
12　大阪市立大学医学部
13　大阪商業大学
14　大阪府立大学
15　大手前大学
16　関西大学
17　関西大学人間健康学部
18　関西医科大学
19　関西学院大学
20　京都大学
21　京都大学医学部
22　京都学園大学
23　京都教育大学
24　京都産業大学
25　京都橘大学
26　京都府立医科大学
27　京都薬科大学
28　近畿大学
29　近畿大学Ⅱ部
30　近畿大学医学部
31　近畿大学薬学部
32　甲南大学
33　神戸大学
34　神戸大学Ⅱ部
35　神戸大学医学部
36　神戸学院大学薬学部
37　神戸市外国語大学
38　神戸薬科大学
39　滋賀大学教育大学
40　滋賀大学経済学部
41　滋賀歯科大学
42　摂南大学
43　摂南大学薬学部
44　同志社大学
45　奈良教育大学
46　奈良県立医科大学
47　花園大学
48　阪南大学
49　姫路独協大学
50　兵庫医科大学
51　兵庫医療大学
52　兵庫教育大学
53　兵庫県立大学神戸校
54　兵庫県立大学姫路校
55　桃山学院大学
56　立命館大学
57　龍谷大学
58　和歌山大学
59　和歌山県立医科大学

中国地区（15チーム）

1　岡山大学
2　岡山大学医学部
3　海上保安大学校
4　川崎医科大学
5　吉備国際大学
6　島根大学
7　下関市立大学
8　東亜大学
9　鳥取大学
10　鳥取大学医学部
11　広島国際大学
12　広島修道大学
13　広島大学
14　広島大学医学部
15　山口大学

四国地区（９チーム）

1　愛媛大学
2　愛媛大学医学部
3　香川大学
4　香川大学医学部
5　高知大学医学部
6　四国学院大学
7　徳島大学医学部
8　徳島文理大学
9　松山大学

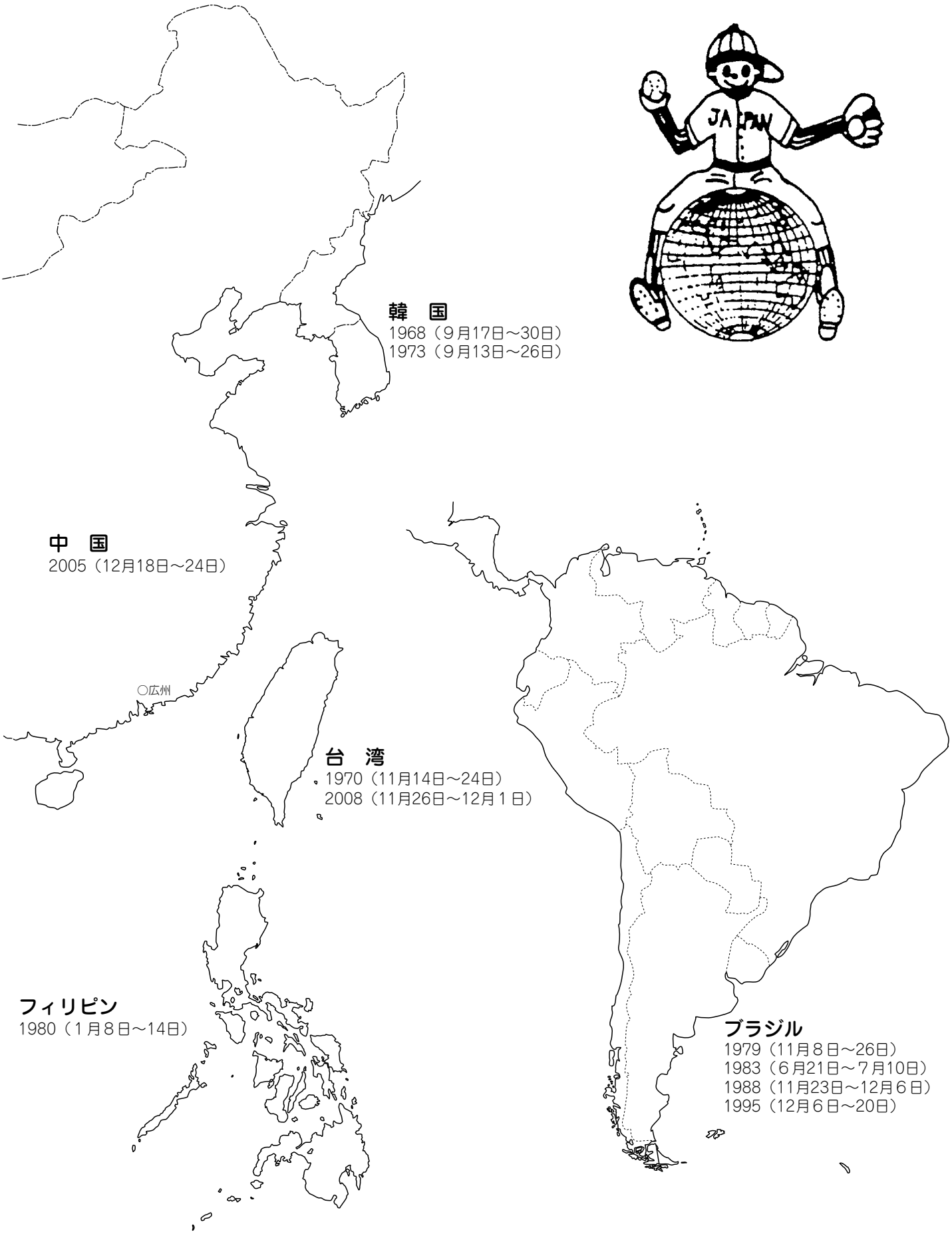
九州地区（38チーム）

1　鹿児島大学
2　九州大学
3　九州大学医学部
4　九州大学歯学部
5　九州共立大学
6　九州工業大学
7　九州国際大学
8　九州産業大学
9　九州歯科大学
10　近畿大学産業理工学部
11　久留米大学
12　久留米大学医学部
13　久留米工業大学
14　熊本大学
15　熊本大学医学部
16　熊本大学薬学部
17　熊本学園大学
18　佐賀大学
19　佐賀大学医学部
20　産業医科大学
21　西南学院大学
22　東海大学九州
23　長崎大学医学部
24　長崎大学経済学部
25　長崎大学薬学部
26　長崎県立大学
27　長崎国際大学
28　長崎国際大学薬学部
29　長崎総合科学大学
30　日本経済大学
31　日本文理大学
32　福岡大学
33　福岡大学Ⅱ部
34　福岡大学医学部
35　福岡大学薬学部
36　福岡教育大学
37　福岡工業大学
38　宮崎大学医学部

大学準硬式野球連盟出身　高校野球指導者一覧表

氏　名	所属高校	出身大学	卒業年	更　新	氏　名	所属高校	出身大学	卒業年	更　新
多胡信太郎	相模原	明治	H20	H24	渡邊　修一	名城大付属	中京	H９	H24
徳重　雄平	糸島農業(軟式)	立教	H９	H21	白木　良尚	大垣日大	〃	H９	H24
鳥居　勇司	日本ウエルネススポーツ専門学校	法政	H６	H21	鈴木　将吾	愛産大工業	〃	H10	H24
西脇　昌則	金沢	〃	H13	H21	加藤　剛	四日市工業	〃	H13	H24
船川　誠	静岡市立	早稲田	S47	H21	伊志嶺大吾	沖縄尚学	〃	H18	H24
村上　満雄	今治工業	〃	S49	H24	玉置大治朗	佐野工科	〃	H19	H24
大塚　博	尽誠学園	〃	S51	H21	永田　伸晃	名古屋市立工業	〃	H20	H24
宗像　治	福島商業	〃	S51	H21	渡辺　義朗	土岐商業	名古屋商科	S47	H24
近藤　圭郎	桐蔭	〃	S52	H21	浅井　勇吾	松商学園	〃	S53	H24
斉藤　精一	浜松大大平台	〃	S52	H24	渡辺　俊樹	東濃実業	〃	S55	H24
中村　尚登	和歌山商業	〃	S52	H21	見城　喜哉	静岡商業	〃	S59	H24
船橋　博敏	川越	〃	S52	H21	松下　健二	関商工	〃	S62	H24
中　伸一	蓑島	〃	S53	H21	高田　昌史	土岐商業	〃	H１	H24
鈴木　和彦	志木高	〃	S53	H21	曲田　雄三	清水東	〃	H18	H24
山内　克之	磐田東学園	〃	S53	H21	佐藤　慶一	倉敷商業	愛知	H20	H24
武田　隆	鎌倉学園	〃	S53	H24	木村　剛	東邦学園	立命館	H14	H21
大山　望	藤沢翔陵	〃	S54	H21	脇山　宏樹	東福岡学園	〃	H15	H21
阿部　司	宇都宮工業	〃	S55	H24	赤木　祐一	菟進	京都	H15	H21
上村　敏正	袋井商業	〃	S55	H24	西岡　義夫	彦根総合	滋賀	S34	H21
山田　忠	島田商業	〃	S59	H24	田部　勝彦	彦根翔陽	〃	S56	H21
表　隆則	聖望学園	〃	S59	H21	今井　義尚	彦根東	〃	S57	H21
福井　聡	香川西	〃	S59	H21	志賀　武司	八日市	〃	S59	H21
谷藤　正樹	名取北	〃	S60	H24	松井　清隆	水口東	〃	S62	H21
阿部　宙	野田中央	〃	S60	H21	田濃　良和	彦根西	〃	S63	H21
福田　圭一	武蔵越生	〃	S62	H21	竹川　明治	比叡山	〃	H４	H21
佐々木　幹	能代	〃	S63	H21	津田　正治	湖南農業	〃	H９	H21
中村　裕之	八千代西	〃	H２	H21	辻　延浩	滋賀大学教育	〃	S61	H23
泉　喜文	都立三商業	〃	H２	H21	小俣　太志	岐阜県立大垣	〃	H15	H23
大橋　徹	安積	〃	H２	H21	筒井　哲也	大阪市立	大阪市立	H22	H24
高橋　忠良	早稲田実業	〃	H３	H21	吉田　俊介	市立西宮	近畿	H19	H24
桑原　健二	浜田	〃	H５	H24	小川　浩徳	浪速	大阪商業	S59	H23
菅　勝	長岡	〃	H８	H21	河井　泰晴	志貴	龍谷	S60	H21
阿久沢　毅	勢多農林	群馬	S57	H24	中岡　隆児	北条	〃	H４	H21
堺原　尚樹	高崎	〃	S60	H24	安野　俊一	瓊浦	同志社	S53	H21
星野　英司	尾瀬	〃	H５	H24	玉村　拓史	福井県立美方	〃	H19	H24
高田　茂	桐生西	〃	H20	H24	吉長　珠輝	福井県立敦賀	〃	H20	H24
毒島　健一	新田暁	〃	H４	H24	田上　浩司	神奈川県立山北	〃	S58	H24
柳澤　英希	桐生工	〃	H16	H24	堀井　真生	京都府立桂	〃	H２	H24
吉田　義之	岐阜西工業	中京	S50	H24	松隈　史郎	八幡南	岡山	H７	H24
金城　孝夫	長崎日大	〃	S50	H24	吉川　祐司	小野工業	〃	H９	H24
木下　秋次	星城	〃	S55	H24	西村慎太郎	西日本短大付属	福岡	H６	H21
松島　晃	松川	〃	S55	H24	塔鼻　充	大分工業	西南学院	S53	H23
原　次彦	前橋育英	〃	S57	H24	横手　文彦	熊本県立宇土	西南学院	H10	H23
清水　保延	神戸弘陵	〃	S57	H24	藤井　智	沖縄県立宮古	福岡	H24	H24
羽鳥　均	地球環境	〃	S60	H24	古川　敦朗	三重県立上野	福岡	H24	H24
彦坂　明人	享栄	〃	S61	H24					
池澤　和宏	浪速	〃	S61	H24					
服部　幹和	加納	〃	S63	H24					
斉藤　雄大	札幌平塚	〃	S63	H24					
杉澤　哲	桜丘	〃	H７	H24					

海 外 遠 征（国及び試合都市）



全日本大学準硬式野球選手権大会戦績表

回数	開催地	戦績	
第1回 (昭和24年)	兵庫県 明石市	関西大学 2 慶應大学 4 同志社大学 4 法政大学 1 0 3×	代表8校　準決勝以後 優勝　同志社大学
第2回 (昭和25年)	長野県 飯田市	明治大学 6 法政大学 3 慶応大学 4× 立命館大学 1 1 9	代表12校　準決勝以後 優勝　慶應義塾大学
第3回 (昭和26年)	三重県 宇治山田市	和歌山大学 0 法政大学 8 関西大学 3 慶応大学 5 2× 0	代表12校　準決勝以後 優勝　法政大学
第4回 (昭和27年)	北海道 札幌市	関西大学 1 同志社大学 3× 三重大学 1 早稲田大学 13 0 3	代表16校　準決勝以後 優勝　早稲田大学
第5回 (昭和28年)	奈良県 天理市	浜松短期大学 1 近畿大学 13 関西大学 0 明治大学 1 5 14×	代表16校　準決勝以後 優勝　明治大学
第6回 (昭和29年)	東京都 八王子市	立命館大学 2 中央大学 1 大阪経済大学 6 岡山大学 0 2 3×	代表16校　準決勝以後 優勝　大阪経済大学
第7回 (昭和30年)	東京都 八王子市	立命理大 0 中京短大 10 関西大学 0 関西学院大学 4 3× 2	代表16校　準決勝以後 優勝　中京短期大学
第8回 (昭和31年)	東京都 八王子市	東北学院大学 2 立教大学 4 日本大学 3 早稲田大学 12 0 1	代表16校　準決勝以後 優勝　早稲田大学
第9回 (昭和32年)	東京都 八王子市	東北学院大学 1 中央大学 9 同志社大学 5 北海道大学 2 5× 3	代表16校　準決勝以後 優勝　中央大学
第10回 (昭和33年)	東京都 八王子市	関西学院大学 0 中京大学 7 立命館大学 1 東北学院大学 2 0 2	代表16校　準決勝以後 優勝　東北学院大学
第11回 (昭和34年)	東京都 八王子市	近畿大学 2 立教大学 1 慶応大学 2× 中央大学 0 1 3	代表16校　準決勝以後 優勝　慶應義塾大学
第12回 (昭和35年)	山形県 鶴岡市	中央大学 1 法政大学 5 明治大学 1 早稲田大学 2 4 1	代表16校　準決勝以後 優勝　法政大学
第13回 (昭和36年)	東京都 神宮球場	早稲田大学 2× 関西大学 0 慶応大学 2 法政大学 3× 4 2	代表16校　準決勝以後 優勝　早稲田大学
第14回 (昭和37年)	東京都 神宮球場	東京農業大学 5 福岡大学 6 中央大学 2 慶応大学 0 10 5	代表16校　準決勝以後 優勝　福岡大学
第15回 (昭和38年)	東京都 神宮球場	立教大学 1 北海学園大学 2 日本大学 6× 早稲田大学 4 3 7×	代表16校　準決勝以後 優勝　日本大学
第16回 (昭和39年)	東京都 神宮球場	立教大学 2 東京農業大学 6 福岡大学 0 早稲田大学 3 0 7	代表16校　準決勝以後 優勝　早稲田大学
第17回 (昭和40年)	東京都 神宮球場	中央大学 2 広島大学 0 福岡大学 3 関西学院大学 2 4× 1	代表20校　準決勝以後 優勝　中央大学
第18回 (昭和41年)	東京都 神宮球場	法政大学 3 立教大学 1 中京大学 4 大阪経済大学 0 1 5	代表21校　準決勝以後 優勝　中京大学

回数	開催地	戦績				
第19回 (昭和42年)	東京都 神宮球場	東北学院大学 1 中京大学 3 立教大学 0 名古屋商科大学 5	4 0		代表21校 準決勝以後 優勝 中京大学	
第20回 (昭和43年)	東京都 神宮球場	同志社大学 4 北海学園大学 5× 中京大学 4× 琉球大学 1	2 5×		代表24校 準決勝以後 優勝 中京大学	
第21回 (昭和44年)	和歌山県	中京大学 8 関東学院大学 0 関西大学 3 甲南大学 2	3 2		代表24校 準決勝以後 優勝 中京大学	
第22回 (昭和45年)	岩手県 陸前高田市	近大二部 0 福岡大学 1 熊本大学 1 専修大学 0	2 1		代表24校 準決勝以後 優勝 福岡大学	
第23回 (昭和46年)	北海道 室蘭市	熊本大学 0 近大二部 1 山形大学 2 中央大学 5	4 3		代表24校 準決勝以後 優勝 近大二部	
第24回 (昭和47年)	福岡県 福岡市	中京大学 0 早稲田大学 2 青山学院大学 3 沖縄大学 4	1 4		代表24校 準決勝以後 優勝 沖縄大学	
第25回 (昭和48年)	東京都 神宮球場	専修大学 1 沖縄大学 4 日本大学 3 同志社大学 0	7 0		代表24校 準決勝以後 優勝 沖縄大学	
第26回 (昭和49年)	徳島県 徳島球場 鳴門球場	日本大学 2 別府大学 0 福岡大学 2 沖縄大学 4	4 3		代表16校 準決勝以後 優勝 日本大学	
第27回 (昭和50年)	宮城県 仙台市 県営宮城球場	早稲田大学 2 日本大学 1 東北学院大学 4 福岡大学 2	6 2		代表16校 準決勝以後 優勝 早稲田大学	
第28回 (昭和51年)	愛媛県 宇和島市 丸山球場	福岡大学 2 東北学院大学 1 専修大学 0 早稲田大学 3	6 0		代表16校 準決勝以後 優勝 福岡大学	
第29回 (昭和52年)	北海道 釧路市 市営球場	中京大学 1 福岡大学 2 京都産業大学 2 愛知学院大学 3	4 0		代表16校 準決勝以後 優勝 福岡大学	
第30回 (昭和53年)	岐阜県 大垣市 市営球場	大阪経済大学 3 福岡大学 1 中央大学 0 青山学院大学 1	1 6		代表24校 準決勝以後 優勝 青山学院大学	
第31回 (昭和54年)	大阪府 大阪市	東北学院大学 1 中京大学 0 名古屋商科大学 2 福岡大学 0	3 6		代表16校 準決勝以後 優勝 名古屋商科大学	
第32回 (昭和55年)	香川県 高松市 高松中央球場	同志社大学 1 早稲田大学 8 専修大学 6 青山学院大学 4	5 7		代表16校 準決勝以後 優勝 専修大学	
第33回 (昭和56年)	福岡県 平和台球場	近大二部 3 名古屋商科大学 1 東北学院大学 6 群馬大学 1	2 0		代表16校 準決勝以後 優勝 近大二部	
第34回 (昭和57年)	福井県 福井市営球場	愛知学院大学 3 福岡大学 1 青山学院大学 0 明治大学 2	4 6		代表16校 準決勝以後 優勝 明治大学	
第35回 (昭和58年)	宮城県 仙台市 宮城県営球場	名古屋商科大学 3 専修大学 2 東北学院大学 2 京都産業大学 4	3 0		代表25校 準決勝以後 優勝 名古屋商科大学	
第36回 (昭和59年)	北海道 栗山町公園球場	早稲田大学 1 中京大学 0 立教大学 0 札幌学院大学 4	7 0		代表20校 準決勝以後 優勝 早稲田大学	
第37回 (昭和60年)	愛知県 豊橋市民球場	同志社大学 1 専修大学 5 福岡大学 6 大阪経済大学 0	4 6		代表20校 準決勝以後 優勝 福岡大学	

回数	開催地	戦績			
第38回 (昭和61年)	栃木県 宇都宮市 栃木県営球場	中京大学 2 中央大学 1 福岡大学 3 東海大学 7	2 1	代表20校　準決勝以後 優勝　中京大学	
第39回 (昭和62年)	岡山県 岡山県営球場 岡山市営球場	早稲田大学 4 中京大学 7 名古屋商科大学 3 東北学院大学 4	6 4	代表21校　準決勝以後 優勝　中京大学	
第40回 (昭和63年)	兵庫県 グリーンスタジアム 神戸	立命館大学 2 早稲田大学 4 福岡大学 4 愛知学院大学 5	2 9	代表20校　準決勝以後 優勝　愛知学院大学	
第41回 (平成元年)	北海道 滝川市営球場 滝の川球場	関西学院大学 6 福岡大学 7 九州東海大学 9 立命館大学 8	8 0	代表21校　準決勝以後 優勝　福岡大学	
第42回 (平成２年)	福井県 福井県営球場 福井市営球場	中央大学 8 中京大学 0 福岡大学 2 法政大学 1	2 0	代表20校　準決勝以後 優勝　中央大学	
第43回 (平成３年)	高知県 春野球場 高知市営球場	中央大学 5 愛知学院大学 0 日本大学 6 名古屋商科大学 3	3 2	代表22校　準決勝以後 優勝　中央大学	
第44回 (平成４年)	福岡県 平和台球場	同志社大学 9 東洋大学 7 京都産業大学 5 中京大学 6	4 2	代表23校　準決勝以後 優勝　同志社大学	
第45回 (平成５年)	宮城県 仙台市 県営宮城球場	神奈川大学 8 明治大学 0 福岡大学 4 同志社大学 5	2 3	代表23校　準決勝以後 優勝　同志社大学	
第46回 (平成６年)	愛知県 瑞穂運動公園野球場	中央大学 8 桜美林大学 2 関東学院大学 3 関西大学 0	6 2	代表23校　準決勝以後 優勝　中央大学	
第47回 (平成７年)	神奈川県 平塚球場 相模原球場	関西大学 0 九州産業大学 2 大阪経済大学 8 香川大学 1	1 3	代表23校　準決勝以後 優勝　大阪経済大学	
第48回 (平成８年)	岡山県 マスカットスタジアム	同志社大学 3 神奈川大学 1 日本大学 1 桜美林大学 0	4 3	代表23校　準決勝以後 優勝　同志社大学	
第49回 (平成９年)	石川県 石川県営球場 金沢市民球場	東北学院大学 3 関西学院大学 2 日本大学 5 九州産業大学 0	0 3	代表23校　準決勝以後 優勝　日本大学	
第50回 (平成10年)	宮城県 県営宮城球場 東北電力愛島球場	日本大学 4 近畿大学 5 東北学院大学 4 桜美林大学 1	2 0	代表32校　準決勝以後 優勝　近畿大学	
第51回 (平成11年)	香川県 香川県営球場 津田球場	桜美林大学 7 中京大学 6 九州産業大学 5 法政大学 2	3 5	代表23校　準決勝以後 優勝　九州産業大学	
第52回 (平成12年)	長崎県 ビッグNスタジアム 市営かきどまり球場	九州産業大学 0 中央大学 8 亜細亜大学 5 愛知大学 3	5 0	代表23校　準決勝以後 優勝　中央大学	
第53回 (平成13年)	大阪府 舞洲ベースボール スタジアム	桜美林大学 4 九州産業大学 3 法政大学 5 龍谷大学 1	3 5	代表23校　準決勝以後 優勝　法政大学	
第54回 (平成14年)	北海道 札幌市麻生球場 野幌総合運動公園野球場	中京大学 1 九州産業大学 7 龍谷大学 1 福岡大学 4	1 0	代表23校　準決勝以後 優勝　九州産業大学	
第55回 (平成15年)	愛知県 瑞穂運動公園野球場 熱田球場	日本大学 6 大阪教育大学 0 九州産業大学 3 関西学院大学 4	5 4	代表23校　準決勝以後 優勝　日本大学	
第56回 (平成16年)	茨城県 水戸市民球場 ひたちなか市民球場	東海大学 2 福岡大学 0 立命館大学 1 甲南大学 0	4 3	代表24校　準決勝以後 優勝　東海大学	

回　数	開　催　地	戦			績
第　57　回 （平成17年）	岡　山　県 マスカットスタジアム	関西学院大学 3 桜美林大学 2 福岡大学 2 日本大学 3	6 4		代表25校　準決勝以後 優勝　関西学院大学
第　58　回 （平成18年）	石　川　県 石川県立野球場 金沢市民野球場	中京大学 1 桜美林大学 0 福岡大学 1 東亜大学 0	6 3		代表25校　準決勝以後 優勝　中京大学
第　59　回 （平成19年）	宮　城　県 フルキャストスタジアム宮城 仙台市民球場	東北学院大学 3 専修大学 2 桜美林大学 3 中京大学 1	1 6		代表25校　準決勝以後 優勝　桜美林大学
第　60　回 （平成20年）	香　川　県 サーパススタジアム 県営第二球場 志度球場・津田球場	日本大学 1 中央大学 2 関西学院大学 1 法政大学 0	3 2		代表25校　準決勝以後 優勝　中央大学
第　61　回 （平成21年）	佐　賀　県 みどりの森県営球場 佐賀市立球場・鹿島市民球場 嬉野みゆき球場	専修大学 2 関西学院大学 1 中央大学 1 岡山大学 0	0 1		代表25校　準決勝以後 優勝　中央大学
第　62　回 （平成22年）	大阪府・兵庫県 舞洲ベースボールスタジアム 尼崎記念球場・明石公園球場 三田城山運動公園野球場 淡路佐野運動公園野球場	関東学院大学 2 同志社大学 4 早稲田大学 3 法政大学 4	6 4		代表25校　準決勝以後 優勝　同志社大学
第　63　回 （平成23年）	北　海　道 札幌市円山球場 札幌市麻生球場 道立野幌総合運動公園硬式野球場 千歳市民球場	東亜大学 2 福岡大学 8 九州産業大学 0 中央大学 2	0 1		代表25校　準決勝以後 優勝　中央大学
第　64　回 （平成24年）	愛　知　県 瑞穂公園野球場 熱田神宮公園野球場 半田市民球場 瀬戸市民球場 豊田運動公園野球場	九州産業大学 0 甲南大学 3 大阪経済大学 1 中央大学 2	2 7		代表25校　準決勝以後 優勝　中央大学

清瀬杯全日本大学選抜準硬式野球大会戦績表

回数	開催地	戦				績
全日本大学選抜準硬式野球大会第1回(昭和44年)	東京都 神宮球場	立教大学	3	3		優勝 日本大学
		島根大学	2			
		明治大学	1	4		
		日本大学	2			
第2回(昭和45年)	東京都 神宮球場	名城大学	2	4		優勝 東海大学
		青山学院大学	4			
		東海大学	6	5		
		福岡教育大学	0			
第3回(昭和46年)	東京都 神宮球場	立正大学	3	5		優勝 東海大学
		東海大学	4			
		国士舘大学	4	1		
		熊本商科大学	3			
第4回(昭和47年)	東京都 神宮球場	日本大学	7	6		優勝 日本大学
		関東学院大学	0			
		高崎経済大学	1	4		
		岡山大学	4			
第5回(昭和48年)	愛知県 名古屋市	島根大学	1	1		優勝 亜細亜大学
		高崎経済大学	5			
		久留米大学	2	10		
		亜細亜大学	4			
第6回(昭和49年)	和歌山県 田辺市	関東学院大学	3	2		優勝 愛知学院大学
		和歌山県立歯科大学	0			
		愛知学院大学	3	4		
		中央大学	1			
第7回(昭和50年)	栃木県 宇都宮市	福岡教育大学	2	0		優勝 足利工業大学
		愛知学院大学	1			
		足利工業大学	7	2		
		九州大学	0			
第8回(昭和51年)	長野県 諏訪市	名古屋学院大学	3	1		優勝 神奈川大学
		札幌大学	4			
		神奈川大学	3	3		
		徳島大学医学部	0			
第9回(昭和52年)	神奈川県 横須賀市	名城大学	1	5		優勝 専修大学
		神奈川大学	2			
		関東学院大学	0	9		
		専修大学	9			
第10回(昭和53年)	福岡県 久留米市	名古屋学院大学	3	0		優勝 専修大学
		慶應義塾大学	1			
		福岡医科大学	0	2		
		専修大学	14			
第11回(昭和54年)	和歌山県 和歌山市	愛知教育大学	1	3		優勝 足利工業大学
		足利工業大学	10			
		関西大学	0	1		
		東北学院大学工学部	1			
第12回(昭和55年)	静岡県伊東市 伊東スタジアム	福岡教育大学	3	8		優勝 福岡教育大学
		足利工業大学	2			
		関東学院大学	4	2		
		日本大学理工学部	6			
第13回(昭和56年)	静岡県伊東市 伊東スタジアム	中央大学	8	2		優勝 中央大学
		浜松医科大学	2			
		京都産業大学	1	0		
		足利工業大学	2			
第14回(昭和57年)	静岡県伊東市 伊東スタジアム	神奈川大学	12	2		優勝 群馬大学
		大阪大学歯学部	0			
		群馬大学	5	3		
		東北大学工学部	2			
第15回(昭和58年)	静岡県伊東市 伊東スタジアム	早稲田大学	1	4		優勝 早稲田大学
		下関市立大学	0			
		東北学院大学工学部	0	1		
		慶應義塾大学	5			
第16回(昭和59年)	静岡県伊東市 伊東スタジアム	慶應義塾大学	7	5		優勝 慶應義塾大学
		愛知学院大学	2			
		浜松医科大学	3	2		
		明治大学	2			
第17回(昭和60年)	静岡県伊東市 伊東スタジアム	法政大学	8	1		優勝 法政大学
		亜細亜大学	4			
		滋賀医科大学	3	0		
		東洋大学	2			
第18回(昭和61年)	静岡県伊東市 伊東スタジアム	花園大学	1	0		優勝 早稲田大学
		亜細亜大学	9			
		早稲田大学	5	2		
		駒沢大学	2			

回数	開催地	戦績				
第19回 (昭和62年)	静岡県伊東市 伊東スタジアム	仙台大学	1	4	優勝	熊本商科大学
		熊本商科大学	2	0		
		三重大学医水学部	13			
		東洋大学	3			
第20回 (昭和63年)	静岡県伊東市 伊東スタジアム	桜美林大学	10	4	優勝	日本大学
		帝京大学	2	7		
		日本大学	9			
		明治大学	1			
第21回 (平成元年)	静岡県伊東市 伊東スタジアム	静岡大学	2	11	優勝	専修大学
		専修大学	4	0		
		滋賀大学教育学部	4			
		東洋大学	3			
清瀬杯全日本大学 準硬式野球大会 第22回(平成2年)	栃木県宇都宮市 栃木県営球場 宇都宮市営球場	近畿大九州工学部	2	2	優勝	名古屋商科大学
		東北学院大学	8	4		
		名古屋商科大学	19			
		神奈川大学	1			
第23回 (平成3年)	群馬県営球場 前橋市営球場	福岡工業大学	0	4	優勝	福岡教育大学
		帝京大学	7	10		
		福岡教育大学	4			
		大阪商業大学	0			
第24回 (平成4年)	群馬県営球場 前橋市営球場	九州産業大学	0	1	優勝	早稲田大学
		立教大学	4	4		
		富士大学	3			
		早稲田大学	5			
第25回 (平成5年)	群馬県営球場 前橋市営球場	群馬大学	1	3	優勝	下関市立大学
		下関市立大学	7	2		
		愛媛大学医学部	1			
		札幌大学	7			
第26回 (平成6年)	北海道千歳市 千歳市民球場 青葉球場	東海大学	2	9	優勝	法政大学
		法政大学	4	2		
		日本大学	2			
		青山学院大学	7			
第27回 (平成7年)	北海道苫小牧市 市営緑ヶ丘球場 市営オーロラ球場	国士舘大学	5	1	優勝	中央大学
		常葉学園浜松大学	1	5		
		中央大学	8			
		武蔵工業大学	4			
第28回 (平成8年)	北海道苫小牧市 市営緑ヶ丘球場 市営オーロラ球場	北海学園大学	2	3	優勝	愛知大学
		専修大学	19	5		
		愛知大学	5			
		群馬大学	1			
第29回 (平成9年)	愛知県名古屋市 瑞穂公園野球場 熱田球場	中央大学	7	9	優勝	中央大学
		関東学院大学	0	5		
		常葉学園浜松大学	11			
		創価大学	5			
第30回 (平成10年)	愛知県名古屋市 瑞穂公園野球場 熱田球場	帝京大学	6	1	優勝	中央大学
		創価大学	11	8		
		中京大学	1			
		中央大学	6			
第31回 (平成11年)	石川県 石川県立野球場 金沢市民野球場	日本体育大学	5	3	優勝	東海大学
		神奈川大学	1	4		
		東海大学	5			
		早稲田大学	2			
清瀬杯全日本大学 選抜準硬式野球大会 第32回(平成12年)	石川県 石川県立野球場 金沢市民野球場	東海大学	1	9	優勝	専修大学
		専修大学	2	7		
		福島大学	1			
		中京大学	5			
第33回 (平成13年)	石川県 石川県立野球場 金沢市民野球場	東海大学	6	7	優勝	東海大学
		明治大学	3	1		
		関西大学	3			
		立命館大学	0			
第34回 (平成14年)	宮城県 県営宮城球場	愛知学院大学	11	11	優勝	愛知学院大学
		奈良県立医科大学	2	0		
		岡山大学	0			
		桜美林大学	12			
第35回 (平成15年)	宮城県 県営宮城球場	富士大学	2	18	優勝	法政大学
		法政大学	7	0		
		名城大学	7			
		近畿大九州工学部	3			
第36回 (平成16年)	京都府 西京極球場 太陽が丘球場	熊本学園大学	10	1	優勝	国士館大学
		東亜大学	8	2		
		国士館大学	6			
		早稲田大学	4			
第37回 (平成17年)	石川県 石川県立野球場 金沢市民野球場	東亜大学	1	2	優勝	甲南大学
		法政大学	4	3		
		甲南大学	3			
		東海大学	2			

回　数	開　催　地	戦　績				
第　38　回 （平成18年）	愛知県名古屋市 瑞穂公園野球場 熱　田　球　場	青森大学	2	5	優勝	福岡教育大学
		福岡教育大学	3	1		
		日本大学理工学部	0			
		関西学院大学	10			
第　39　回 （平成19年）	埼　玉　県 県営大宮公園野球場 さいたま市川通公園野球場	早稲田大学	5	5	優勝	早稲田大学
		都留文科大学	3	2		
		立教大学	6			
		東海大学	9			
第　40　回 （平成20年）	北　海　道 札幌市円山球場 札幌市麻生球場 道立野幌総合運動公園硬式野球場	東北学院大学	5	1	優勝	東北学院大学
		東海大学	2	0		
		九州産業大学	0			
		愛知教育大学	5			
第　41　回 （平成21年）	北　海　道 札幌市円山球場 札幌市麻生球場 道立野幌総合運動公園硬式野球場	龍谷大学	2	4	優勝	龍谷大学
		熊本大学	1	0		
		滋賀大学教育学部	1			
		久留米大学	3			
第　42　回 （平成22年）	石　川　県 石川県立野球場 金沢市民野球場	名城大学	0	1	優勝	九州産業大学
		福岡大学Ⅱ部	5	5		
		九州産業大学	9			
		明治大学	1			
第　43　回 （平成23年）	石　川　県 石川県立野球場 金沢市民野球場	国士舘大学世田谷	8	0	優勝	日本大学
		愛知教育大学	6	3		
		日本大学	3			
		鹿児島大学	2			
第　44　回 （平成24年）	石　川　県 石川県立野球場 金沢市民野球場	金沢大学医学部	0	5	優勝	群馬大学教育学部
		群馬大学教育学部	5	4		
		国士舘大学	1			
		愛知教育大学	2			

全日本大学９ブロック対抗準硬式野球大会戦績表

回数	開催地	戦績	
第１回 （昭和58年）	栃木県 西武球場	上越教育大学 1 九州六大学選抜 3 — 10 全東北選抜 2 関西選抜 3 — 0	優勝　九州六大学
第２回 （昭和59年）	高知県 春野球場	全東海選抜 7 全四国選抜 6 — 1 全関東選抜 4 全中国選抜 2 — 0	優勝　全東海選抜
第３回 （昭和60年）	福岡市 平和台球場	全東海選抜 0 全関東選抜 1 — 0 全東北選抜 5 全中国選抜 3 — 1	優勝　全東北選抜
第４回 （昭和61年）	岡山県 倉敷市営球場	全関西選抜 8 全東海選抜 0 — 0 全関東選抜 4 全中国選抜 3 — 3	優勝　全関東選抜
第５回 （昭和62年）	名古屋市 熱田球場 瑞穂球場	全東海選抜 15 全北海道選抜 4 — 4 全関東選抜 9 全東北選抜 8 — 6	優勝　全関東選抜
第６回 （昭和63年）	沖縄県 奥武山球場 糸満西崎球場 宜野湾球場	全関東選抜 4 全中国選抜 1 — 8 全九州選抜 1 全東海選抜 4 — 2	優勝　全関東選抜
第７回 （平成元年）	香川県 県営第一・第二球場	全関東選抜 4 全東海選抜 3 — 2 全関西選抜 3 全四国選抜 2 — 1	優勝　全関東選抜
第８回 （平成２年）	福岡市 平和台球場	全九州選抜 全関東選抜 0 — 1 全東海選抜 1 — 7	優勝　全東海選抜
第９回 （平成３年）	岡山市 岡山県野球場 市営奥市球場		優勝　全関西選抜

	関西	東海	関東	勝点	得点	失点	順位
関西		2－0	6－3	6	8	3	1
東海	0－2		1－1	1	1	3	2
関東	3－6	1－1		1	4	7	3

回数	開催地	戦績	
第10回 （平成４年）	香川県 県営第一・第二球場		優勝　全東北選抜

	北海道	関東	東北	勝点	得点	失点	順位
北海道		3－18	0－11	0	3	29	3
関東	18－3		0－0	3	18	3	2
東北	11－0	0－0		3	11	0	1

回数	開催地	戦績	
第11回 （平成５年）	名古屋市 瑞穂球場 小牧市民球場 日進運動公園球場		優勝　全関東選抜

	東北	関西	関東	勝点	得点	失点	順位
東北		3－1	3－6	2	6	7	2
関西	1－3		3－6	0	4	9	3
関東	6－3	6－3		4	12	6	1

回数	開催地	戦績	
第12回 （平成６年）	グアム島 パセオ球場	全関東選抜 10 全九州選抜 4 — 1 全四国選抜 5 全東海選抜 9 — 5	優勝　全東海選抜
第13回 （平成７年）	和歌山県 田辺市民球場 南部千里ヶ丘球場	全東北選抜 4 全中国選抜 1 — 1 全関東選抜 — 6	優勝　全関東選抜
第14回 （平成８年）	福岡県 久留米市営球場 小郡市営球場		優勝　全関東選抜

	東海	関東	東北	勝点	得点	失点	順位
東海		1－4	－	0	1	4	2
関東	4－1		13－4	4	17	5	1
東北	－	4－13		0	4	13	2

回数	開催地	戦績	
第15回 （平成９年）	香川県 県営第一球場 第二球場	全関東選抜 1 全関西選抜 0 — 6 全九州選抜 8 全関東選抜 2 — 4	優勝　全関東選抜
第16回 （平成10年）	岡山県 マスカットスタジアム・同補助球場 岡山県野球場		優勝　全関西選抜

	四国	九州	関西	勝点	得点	失点	順位
四国		5－3	0－3	2	5	6	3
九州	3－5		2－0	2	5	5	2
関西	3－0	0－2		2	3	2	1

回数	開催地	戦績	
第17回 （平成11年）	大阪府 舞洲ベースボールスタジアム 南港中央球場		優勝　全東海選抜

	東北	東海	関西	勝点	得点	失点	順位
東北		3－3	4－1	3	7	4	2
東海	3－3		6－1	3	9	4	1
関西	1－4	1－6		0	2	10	3

回数	開催地	戦績	
第18回 （平成12年）	名古屋市 瑞穂運動公園野球場 熱田球場		優勝　全関西選抜

	関西	四国	東北	勝点	得点	失点	順位
関西		16－3	19－5	4	35	8	1
四国	3－16		－	0	3	16	2
東北	5－19	－		0	5	19	2

回数	開催地	戦績	
第19回 (平成13年)	千葉県 市原市臨海球場 習志野市営秋津球場 千葉市営青葉の森公園球場		優勝　全東海選抜
第20回 (平成14年)	愛媛県 松山市営坊ちゃんスタジアム 松山市営堀之内球場		優勝　全九州選抜
第21回 (平成15年)	岡山県 岡山県野球場 玉野市民総合運動公園野球場 山陽町桜が丘野球場		優勝　全九州選抜
第22回 (平成16年)	佐賀県 県営みどりの森球場 鹿島市営市民球場 嬉野町みゆき球場		優勝　全関西選抜
第23回 (平成17年)	香川県 オリーブスタジアム 香川県営第二球場 さぬき市志度球場		優勝　全九州選抜
第24回 (平成18年)	福岡県 県営春日球場 福岡市営桧原球場 小郡市営小郡球場		優勝　全関東選抜
第25回 (平成19年)	大阪府 舞洲ベースボールスタジアム 南港中央野球場 豊中ローズ球場		優勝　全関東選抜
第26回 (平成20年)	岡山県 倉敷運動公園野球場 総社市スポーツセンター野球場 倉敷マスカット補助球場		優勝　全九州選抜
第27回 (平成21年)	愛知県 熱田神宮公園野球場 瑞穂公園野球場 半田市民球場		優勝　全関西選抜
第28回 (平成22年)	東京都 八王子市民球場 昭島市民球場 あきる野市民球場		優勝　全中国選抜
第29回 (平成23年)	岡山県 岡山県野球場 倉敷マスカットスタジアム 倉敷マスカット補助球場		優勝　全関東選抜
第30回 (平成24年)	香川県 レグザムスタジアム 県営第二野球場 志度球場		優勝　全関東選抜 ※ワイルドカード制導入

第19回（平成13年）

	関東	九州	東海	勝点	得点	失点	順位
関東		6－2	4－4	3	10	6	2
九州	2－6		8－13	0	10	19	3
東海	4－4	13－8		3	17	12	1

第20回（平成14年）

全関東選抜 1
全中国選抜 0 3
全九州選抜 6

第21回（平成15年）

	東北	関西	九州	勝点	得点	失点	順位
東北		4－2	1－6	2	5	8	3
関西	2－4		3－1	2	5	5	2
九州	6－1	1－3		2	7	4	1

第22回（平成16年）

	九州	東北	関西	勝点	得点	失点	順位
九州		7－3	0－6	2	7	9	2
東北	3－7		2－19	0	5	26	2
関西	6－0	19－2		4	25	2	1

第23回（平成17年）

	九州	関東	北海道	勝点	得点	失点	順位
九州		7－1	1－2	2	8	3	1
関東	1－7		3－0	2	4	7	3
北海道	2－1	0－3		2	3	4	2

第24回（平成18年）

	九州	関東	中国	勝点	得点	失点	順位
九州		4－3	4－5	3	8	8	2
関東	3－4		3－1	3	6	5	1
中国	5－4	1－3		3	6	7	3

第25回（平成19年）

	九州	東北	関東	勝点	得点	失点	順位
九州		2－2	2－3	1	4	5	2
東北	2－2		2－6	1	4	8	3
関東	3－2	6－2		6	9	4	1

第26回（平成20年）

	九州	関東	関西	勝点	得点	失点	順位
九州		1－1	1－1	2	2	2	1
関東	1－1		1－1	2	2	2	3
関西	1－1	1－1		2	2	2	2

第27回（平成21年）

	九州	関西	東海	勝点	得点	失点	順位
九州		0－2	9－5	3	9	5	2
関西	2－0		5－0	6	7	0	1
東海	5－9	0－5		0	5	14	3

第28回（平成22年）

	東海	関西	中国	勝点	得点	失点	順位
東海		0－2	6－8	0	6	10	3
関西	2－0		1－2	3	4	2	2
中国	8－6	2－1		6	10	7	1

第29回（平成23年）

全関西選抜 1
全関東選抜 2 9
2
全四国選抜

第30回（平成24年）

全関西選抜 1
全東海選抜 2 2
全九州選抜 1 4
全関東選抜 2

平成24年度全日本大学準硬式野球連盟役員名簿

全日本大学準硬式野球連盟

顧問		大森一人	宗像豊巳	増島企史郎	出井利長	大内敬哉
会長		井野智				
副会長		石井格一	倉知輝雄			
理事長		横田秀雄				
副理事長		松岡弘記	芳田茂樹			
会長指名理事		荘村要信				
理事	北海道	上野正三	児玉正輝			
	東北	天江皓一	澁谷隆			
	関東	浅田實	今泉博	中畑稔		
	東海	鈴木眞雄				
	北信越	牧田忠良	三田晃史			
	関西	髙島日出雄	芝田勝利			
	中国	太田嘉務	榊原康史			
	四国	堀井愃暢	丸吉章			
	九州	桑山哲夫	牛島敏			
監事	東日本	石川健				
	西日本	奥村浩正				
評議員	北海道	林和範	石川健			
	東北	古澤忍	八島康治			
	関東	桜井正	長島幸雄	成瀬承司	鈴木和夫	鈴木豊
		柳原尚久	藤崎信一			
	東海	柴田育利	中野将	佐藤義夫		
	北信越	清水健吾	小川恭一			
	関西	大槻博美	佐々木忠	王子喜章	辻延浩	甘田外成
	中国	竹下浩一				
	四国	薬師神芳洋				
	九州	横山武雄	高良吉美	奥村浩正		

全日本大学軟式野球協会規約

平成４年４月１日制定
平成12年４月１日制定
平成13年４月１日制定

第１章　総　　則

第１条　本協会は全日本大学軟式野球協会と称する。

第２条　本協会の事務所は東京都渋谷区千駄ヶ谷４丁目27番７号におく。

第２章　目的及び事業

第３条　本協会は(公財)全日本軟式野球連盟（以下(公財)全軟連という）の支部として、その指導のもとに大学の準硬式野球及び軟式野球を通じ学生生活の健全明朗化、体力の錬磨と人格の形成をはかり大学の準硬式野球・軟式野球の発展普及をはかることを目的とする。

第４条　本協会は前条の目的達成のため、次の事業を行う。

１．全国的及び地方的大学準硬式・軟式野球大会の後援

２．準硬式野球・軟式野球の指導、普及に関する事業

３．準硬式野球・軟式野球に関する調査研究及び刊行物の発行

４．その他本協会の目的に必要な事業

第３章　組　　織

第５条　本協会は全日本大学準硬式野球連盟及び全日本大学軟式野球連盟（以下連盟という）を所属団体とする。連盟の構成に関する決まりは、両連盟規約でこれを定める。

第４章　役　　員

第６条　本協会に次の役員をおく。

会　長　１　名	副会長　若干名	顧　問　若干名	参　与　若干名
理事長　１　名	副理事長　１　名	理　事　若干名	監　事　若干名

なお、必要に応じ名誉会長をおくことができる。

第７条　名誉会長・会長・副会長は理事会の決議で推薦する。

会長は本協会を代表し、会務を統括する。

副会長は会長を補佐し、会長に事故あるときはその職務を代行する。

第８条　顧問・参与は理事会の推薦により会長が委嘱する。

顧問・参与は会長の諮問に応じて会議において意見を述べることができる。

第９条　理事は全日本大学準硬式野球連盟及び全日本大学軟式野球連盟より選出する。

理事長・副理事長は理事会の互選により選出し、理事長は理事会を代表して会務を執行する。理事長に事故あるときはその指名理事が職務を代行する。

理事長は緊急を要する事項が生じた場合はこれを施行し、次回理事会の承認を得る。

第10条　監事は理事会において選出する。監事は会計を監査し理事会において意見を述べることができる。

第11条　役員の任期は２年間とする。ただし、再任は妨げない。

第12条　この協会（業務）の事務を処理するため、職員をおく。

１．職員は、会長が任免する。

２．職員は、有給とする。

第５章　会　　議

第13条　本協会の会議は理事会とし、重要事項を審議する。理事総数の過半数をもって成立する。

第14条　理事会は理事長が必要に応じ招集し、議長となる。

第15条　本協会の事業計画及び収支予算並びに年度決算は、理事会の議決を経なければならない。

第16条　会議の議決は出席者の過半数をもって決定する。

可否同数の場合は議長が決定する。

第６章　会　　計

第17条　本協会の経費は、連盟負担金・(公財)全軟連よりの交付金、寄付金その他をもってこれにあてる。

第18条　連盟負担金の割合は両連盟で協議し、理事会承認の上期日までに納入しなければならない。

第19条　本協会の会計年度は、毎年４月１日より翌年３月31日までとする。

第20条　本協会の規約は、理事会出席者の３分の２の同意を得なければならない。

第７章　附　　則

この規約施行についての細則は理事会の議を経て別に定める。

本規約は平成13年４月１日より改正し施行する。

全日本大学準硬式野球連盟規約

第１章　総　　則

第１条　本連盟は全日本大学準硬式野球連盟と称する。

第２条　本連盟の事務所は、東京都渋谷区千駄ヶ谷四丁目27番７号に置く。

第２章　目的及び活動

第３条　本連盟は準硬式野球を通じて、学生生活の健全明朗化とともに体力の錬磨と人格の向上をはかり併せて準硬式野球の発展普及と加盟校の融和親睦を目的とする。

第４条　本連盟は前条の目的達成のため、次の活動を行う。

１．大学準硬式野球の全国的及び地方的大会の主催及び後援

２．準硬式野球の指導・奨励・普及に関する活動

３．各種運動競技団体と連絡協調に関する活動

４．準硬式野球に関する刊行物の発行

５．その他本連盟の目的に必要なる活動

第３章　組織及び会員

第５条　本連盟は(公財)全日本軟式野球連盟の傘下の全日本大学軟式野球協会に所属し、大学又は大学承認の準硬式（軟式）野球部又は大学承認の準硬式野球部をもって組織する。

第６条　本連盟の会員は次の通りとする。

正会員となることのできるチームは同一大学（校）又は同一学部に在学するもので編成し、登録できる期間は学校教育法によって大学が定めるか、又は監督官庁によって定められた最短修業年限内とする。

但し、硬式野球部員・Ａ号軟式野球部員との二重登録は認められない。

監督・コーチについては登録を必要とするが在学する者に限らない。

第４章　役　　員

第７条　本連盟に次の役員を置く。

会　　長	１名
副 会 長	若干名
顧　　問	若干名
参　　与	若干名
評 議 員	地区連盟毎にそれぞれの加盟校数に応じて決定
理 事 長	１名
副理事長	若干名
理　　事	地区連盟毎にそれぞれの加盟校数に応じて決定
指名理事	若干名
監　　事	２名

なお、必要に応じ名誉会長をおくことができる。

第８条　名誉会長・会長・副会長は評議員会の決議で推薦する。

会長は本連盟を代表して会務を総括する。

副会長は会長を補佐し会長に事故ある時はその職務を代行する。

名誉会長・会長・副会長は理事とし評議員の資格を有する。

第９条　顧問・参与は理事会の推薦により会長が委嘱する。

顧問は会長の諮問に応じ、必要に応じて会議において意見を述べることができる。

第10条　理事長、副理事長は理事会の互選により選出する。理事長は理事会を代表し、会務を執行する。副理事長は理事長を補佐し、理事長に事故ある時はその職務を代行する。

第11条　評議員は各地区連盟より選出する。選出数は各地区連盟の登録チーム数に基づき、改選前年度１月以降に開催される理事会で決定する。

評議員は学生野球指導者としての適任者であることを要する。

評議員は評議員会を構成し本連盟の重要事項を審議する。

第12条　１．理事は各地区連盟選出評議員の中から選出する。選出数は各地区連盟の登録チーム数に基づき、改選前年度１月以降に開催される理事会で決定する。

２．会長が必要と認めた時には、評議員会の承認を得て理事を指名委嘱することができる。
（以下指名理事という）指名理事は評議員の資格を有する。

３．理事（指名理事含）は、理事会を構成して評議員会の決議に基づき会務を執行する。

４．監事は評議員会において選出する。監事は当該年度の終了後、評議員会の開催される前に会計を監査し、評議員会に報告する。また、理事会に出席して意見を述べることができる。

第13条　１．役員の任期は２年間とする。但し、再任をさまたげない。役員の任期が満了しても後任者が就任するまではその職務を行う。

２．役員は満80歳を越える年度をもって退任する。

３．理事長又は会長の歴任者で理事を30年以上務め、役員を退任された方は、評議員会の承認を得て「盟友」として遇することとし、処遇については別途定める。

第５章　会　　議

第14条　本連盟の会議は、評議員会及び理事会とし、構成員の過半数の出席をもって成立する。

第15条　評議員会は毎年１回以上、会長がこれを招集し、議長となる。

会議に出席できない者は、代理人によりその権利を行使することができる。

評議員会は、評議員、監事、顧問をもって構成する。

第16条　１．理事会は、理事長が必要に応じ招集しその議長となる。緊急を要する事項で理事会に諮る余裕のないときは、理事長の権限において執行することができる。この場合には次の理事会の承認を必要とする。理事会は理事（指名理事含）、監事、顧問をもって構成する。

２．会議に出席できない理事は、選出地区連盟の評議員を代理人としてその権利を行使することができる。

第17条　会議の議決は出席者の過半数をもって決定する。

可否同数のときは、議長が決定する。

第６章　地 区 連 盟

第18条　本連盟は次に定める地区ごとに１つの地区連盟を置く。

１．北海道地区　　全域

１．東北地区　　青森・岩手・宮城・秋田・山形・福島

１．関東地区　　茨城・栃木・群馬・埼玉・千葉・東京・神奈川・山梨

１．東海地区　　静岡・愛知・三重・岐阜

１．北信越地区　　新潟・長野・富山・石川・福井

１．関西地区　　滋賀・京都・大阪・兵庫・奈良・和歌山

１．中国地区　　鳥取・島根・岡山・広島・山口

１．四国地区　　香川・徳島・愛媛・高知

１．九州地区　　福岡・佐賀・長崎・熊本・大分・宮崎・鹿児島・沖縄

第19条　地区連盟は当該地区内の会員をもって組織する。

第20条　地区連盟はこの規約に準拠し、別に地区連盟規約を定める。

第７章　会　　計

第21条　加盟団体は毎年加盟金及び会員登録費を地区連盟を通じて本連盟に納入しなければならない。

第22条　本連盟の経費は、加盟団体が本連盟に納入する加盟金及び会員登録費、連盟主催の事業収益金、寄付金、基金その他預貯金等の利子をもってこれにあてる。

本連盟は必要に応じ、理事会の決議をもって基金を設けることができる。

第23条　加盟金は１団体につき、年額３万円、並びに会員登録費は年額１名1,000円とする。

各地区連盟は毎年加盟団体より前項の加盟金を徴収し、加盟団体の登録名簿を添えて本連盟に定められた期日までに納入しなければならない。

第24条　役員拠出金は、地区連盟が責任を持って指定された期日までに本連盟に納入し、基金に繰り入れる。また、基金とすることを指定して寄付されたものは、その意向に従う。

第25条　本連盟の基金、現金は理事会の決議を経て定期預金とする等確実な方法により保管する。

第26条　基金の取り崩しを行う場合には、理事会の承認を経て年次会計に繰り入れなければならない。

第27条　１．本連盟の事業計画及びこれに伴う収支予算及び年度決算は、理事会が編成し、評議員会の議決を経なければならない。

２．本連盟の収支決算に余剰金があるときは、理事会の議決を経てその一部もしくは、全部を基金に編入し、または翌年に繰り越すものとする。

第28条　本連盟の会計年度は、毎年４月１日に始まり翌年３月31日終了とする。

第29条　本連盟会計に関し、別に会計処理規則を定める。

第８章　専門委員会及び事務局

第30条　１．本連盟の活動遂行のため、理事会は各種の専門委員会を設けることができる。各委員会の運営に関することは、理事会の議を経てその事項の処理にあたるものとする。

２．会長、理事長の業務を補佐し、連盟の会務を円滑に運営するため事務局を設けることができる。

３．専門委員会、事務局の組織・担当業務については別に定める。

第９章　規約の変更

第31条　本連盟の規約は、評議員会に於いて出席者の３分の２の同意を得なければ変更することができない。

第10章　附　　則

第32条　１．本規約の施行について必要な事項の細目は、理事会において別に定める。

２．この規約に定めがない事項については、(公財)日本体育協会が制定するスポーツ憲章および(公財)全日本軟式野球連盟の制定する諸規定（連盟規約、同細則、競技者規定、同細則）に基づくものとする。

昭和24年12月２日	制定	昭和40年４月４日	改正	昭和57年４月４日	改正	平成７年４月９日	改正
昭和26年８月９日	改正	昭和49年４月７日	改正	昭和58年４月３日	改正	平成８年４月14日	改正
昭和28年４月16日	改正	昭和50年４月13日	改正	昭和59年４月８日	改正	平成９年４月13日	改正
昭和29年４月28日	改正	昭和54年４月13日	改正	平成２年４月８日	改正	平成12年４月９日	改正
昭和31年４月18日	改正	昭和55年４月６日	改正	平成３年４月７日	改正	平成15年４月13日	改正
昭和33年４月６日	改正	昭和56年４月５日	改正	平成５年４月18日	改正	平成24年４月22日	改正

発　　行　全日本大学準硬式野球連盟
〒151－0051 東京都渋谷区千駄ケ谷４－27－７
軟式野球会館５Ｆ
TEL 03－3401－0824
編集責任者　石　井　格　一
発　行　日　平成25年３月31日

asics
sound mind, sound body

こだわりを包み込むカタチ。

自分自身のパフォーマンスを最大に活かすため、
生まれる用具への強い「こだわり」。
アシックスは、そのさまざまな「こだわり」に応え、
プレーヤーがパフォーマンスを発揮できる用具を届けていきたい。
「こだわり」を「カタチ」に変えて。

株式会社アシックス
http://www.asics.co.jp/yakyu/　0120-77-6338
アシックスシューズのストライプデザインはアシックスの商標であり、世界の多くの国で登録された商標です。
※当社イージーオーダーシステム、スペシャルオーダーシステムで作製したシューズです。

プロが語る技と
道具のこだわり
原寸.com 検索
http://gensun.com/

31+134の理想形

ゼットは、契約選手31名、用具提供選手134名、総勢165名ものプロ野球選手
から発せられたさまざまなこだわりを集約した理想形をカタチにしています。

0120-276-010　custinfo@zett.ne.jp　http://zett.jp/
契約選手ならびに用具提供選手の契約は2011年11月現在のものです。

ZETT

終わりなき挑戦。

品質、機能性、開発力。歴史と共に培った誇り高きプロイズム。

今なお、頂点を目指すプロたちの飽くなき要求をカタチにし、
さらなる進化を遂げていく。

勝つために。

DESCENTE BASEBALL

DESCENTE

デサントは千葉ロッテマリーンズと東北楽天ゴールデンイーグルスのオフィシャルサプライヤーです。

株式会社デサント お客様相談室／東京:TEL.03-5979-6101
大阪:TEL.06-6774-0359　www.d-league.jp

SSK

No Limit

SSKアドバイザリースタッフ
坂本 勇人（読売ジャイアンツ）

sskbaseball.com

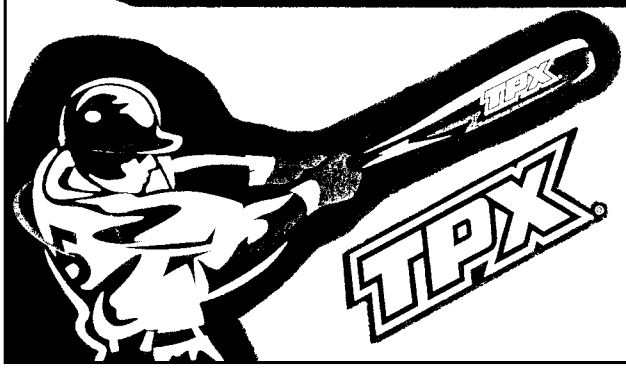
未来を奪取しろ。

Global Elite

mizuno.jp 0120-320-799

MIZUNO

TOP COLLEGE TEAMS PLAY WITH



Louisville Slugger®

How Winners Play The Game.™

株式会社ルイスビル・スラッガー・ジャパン

〒101-0054 東京都千代田区神田錦町2-7 三洋ビル1階

TEL:03(5282)8901

FAX:03(5282)8902

Sports 共同 SINCE 1972

嬉しい顔も。

悔しい顔も。

思い出のプレーをかたちに残してパネルに、スナップに…

URL：http://www.kyodo-photo.co.jp

瞬間(かがやき)をみつめて・・・

FOREVER MY MEMORIES

試合にのぞむ子供の姿に魅了され、カメラを向け続けた日々。
星の数ほどの写真に残る子供たちの輝きに、時間の経過はありません。
ずっと生きる思い出を、私たちはみつめ続けます。

全日本軟式野球連盟指定 ／ その他各種競技団体写真担当

株式会社 共同写真企画

東京支社

〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷4-27-7(軟式野球会館) TEL:03(5474)0741 FAX:03(5474)2417

KYODO NETWORK

■大阪本社 ■東京支社
■中部支店 ■九州支店

ISSN 2185-4130